現場説明書（技術的事項）

工事名称　（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

1　現場の状況

工事場所は、福山市曙町五丁目地内に位置する元福山市立あけぼの幼稚園敷地で、福山市曙新涯５号線及び曙２０号線に接しています。

工事期間中は、隣接する曙小学校は通常通り運営されています。土曜日、日曜日、祝日を含めて、児童が登校しない日も校舎、屋内運動場、グラウンド等は使用することがあります。

2　別途工事

電気設備工事、給排水衛生設備工事、冷暖房換気設備工事、昇降機設備工事、カーテン・ブラインド工事、植栽工事

3　留意事項

【共通事項】

(1)　工事に当たっては、交通渋滞、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。

(2)　工事車両等の進入・退出・停車等に当たっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ってください。

(3)　資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないように注意してください。

(4)　道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路に係る維持管理（舗装・構造物等の保護養生、補修等）は、受注者で行ってください。

(5)　工事場所外においても、駐車違反、速度制限、積載制限等交通法規を遵守し、事故防止に万全を期してください。

(6)　工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。

(7)　工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。

(8)　実施工程表は、契約後１４日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出し、承諾を受けてください。

(9)　工事により周囲の建物や工作物に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。

(10)　はつり工事等施設使用に影響を及ぼす作業については、十分な騒音・粉塵対策を講じてください。

(11)　特定建設資材は再資源化に努め、産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理してください。

(12)　工事施工に必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。

(13)　受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。
(14)　受注者は、各種工事の職種を問わず、積極的に「技能士」適用に努めてください。

【特記事項】
(1)　隣接する曙小学校は利用がありますので、児童及び利用者に十分に配慮して工事を行ってください。また、運動会等の行事などでは、音の出る作業を控える等考慮し、事前に学校側と協議をしてください。
(2)　工事用車両は、通学時間帯を必ず避けて出入りしてください。搬入時は、福山市道曙新涯５号線を南下して左折し、曙２０号線より進入してください。搬出時は、本敷地から左折して曙２０号線から東に進行し出ていってください。
(3)　施工前に、施工図を提出し監督員の承諾を受けてください。なお、提出は最短でも７日前までに行ってください。
(4)　実施工程表の作成にあたっては、概成工期を２０２８年１月２１日として作成してください。
(5)　契約書に基づく履行報告に当たり、報告に用いる書式等は、福山市技術検査課 HP“工事施工における書類の書式について”及び建設政策課契約担当 HP“建設工事請負契約約款に基づく様式”で添付された書式とします。
(6)　工事現場において再利用及び再資源化を図るものは、コンクリート類、アスファルト、砕石、木、石膏ボードとします。
(7)　化学物質の濃度測定時期は、２０２８年１月とします。
(8)　本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率化を図る情報共有システムの対象工事である。
本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者との契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。
運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領（建築工事）」及び「情報共有システム利用手引（建築工事）」によるものとする。

⊙ 発注者指定型
共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。
受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。

・　受注者希望型（契約時の請負金額が５００万円以上のものに限る）
工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。
本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。
その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。

物件名称：（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

Ａ－１．図面リスト
Ａ－２．建築工事特記仕様書（１）
Ａ－３．建築工事特記仕様書（２）
Ａ－４．建築工事特記仕様書（３）
Ａ－５．建築工事特記仕様書（４）
Ａ－６．建築工事特記仕様書（５）
Ａ－７．建築工事特記仕様書（６）
Ａ－８．建築工事特記仕様書（７）
Ａ－９．建築工事特記仕様書（８）
Ａ－１０．建築工事特記仕様書（９）
Ａ－１１．仕上表（１）
Ａ－１２．仕上表（２）
Ａ－１３．仕上表（３）
Ａ－１４．仕上表（４）
Ａ－１５．案内図・敷地求積図
Ａ－１６．配置図
Ａ－１７．建築面積・床面積求積図
Ａ－１８．１階室面積表
Ａ－１９．２階室面積表
Ａ－２０．３階室面積表
Ａ－２１．面積区画図・平均地盤面算定図
Ａ－２２．法規チェック図（１）
Ａ－２３．法規チェック図（２）
Ａ－２４．日影図
Ａ－２５．１階平面図
Ａ－２６．２階平面図
Ａ－２７．３階平面図
Ａ－２８．屋根伏図
Ａ－２９．立面図（１）
Ａ－３０．立面図（２）
Ａ－３１．立面図（３）
Ａ－３２．断面図（１）
Ａ－３３．断面図（２）
Ａ－３４．１階天井伏図
Ａ－３５．２階天井伏図
Ａ－３６．３階天井伏図
Ａ－３７．１階平面詳細図（１）
Ａ－３８．１階平面詳細図（２）
Ａ－３９．２階平面詳細図（１）
Ａ－４０．２階平面詳細図（２）
Ａ－４１．３階平面詳細図（１）
Ａ－４２．３階平面詳細図（２）
Ａ－４３．床下１階平面図
Ａ－４４．床下２階平面図
Ａ－４５．床下３階平面図
Ａ－４６．断面詳細図（１）
Ａ－４７．断面詳細図（２）
Ａ－４８．断面詳細図（３）
Ａ－４９．断面詳細図（４）
Ａ－５０．断面詳細図（５）
Ａ－５１．断面詳細図（６）
Ａ－５２．屋外階段詳細図（１）
Ａ－５３．屋外階段詳細図（２）
Ａ－５４．展開図（１）
Ａ－５５．展開図（２）
Ａ－５６．展開図（３）
Ａ－５７．展開図（４）
Ａ－５８．展開図（５）
Ａ－５９．展開図（６）
Ａ－６０．展開図（７）
Ａ－６１．展開図（８）
Ａ－６２．展開図（９）
Ａ－６３．展開図（１０）
Ａ－６４．展開図（１１）
Ａ－６５．展開図（１２）
Ａ－６６．展開図（１３）
Ａ－６７．部分詳細図（１）
Ａ－６８．部分詳細図（２）
Ａ－６９．部分詳細図（３）
Ａ－７０．１階建具記号図
Ａ－７１．２階建具記号図
Ａ－７２．３階建具記号図
Ａ－７３．建具表（１）
Ａ－７４．建具表（２）
Ａ－７５．建具表（３）
Ａ－７６．建具表（４）
Ａ－７７．建具表（５）
Ａ－７８．建具表（６）
Ａ－７９．建具表（７）
Ａ－８０．建具表（８）
Ａ－８１．建具詳細図（１）
Ａ－８２．建具詳細図（２）
Ａ－８３．建具詳細図（３）
Ａ－８４．建具詳細図（４）
Ａ－８５．１階家具記号図
Ａ－８６．２階家具記号図
Ａ－８７．３階家具記号図
Ａ－８８．家具図（１）
Ａ－８９．家具図（２）
Ａ－９０．家具図（３）
Ａ－９１．家具図（４）
Ａ－９２．家具図（５）
Ａ－９３．家具図（６）
Ａ－９４．家具図（７）
Ａ－９５．家具図（８）
Ａ－９６．家具図（９）
Ａ－９７．家具図（１０）
Ａ－９８．家具図（１１）
Ａ－９９．家具図（１２）
Ａ－１００．家具図（１３）
Ａ－１０１．家具図（１４）
Ａ－１０２．家具図（１５）
Ａ－１０３．家具図（１６）
Ａ－１０４．家具図（１７）
Ａ－１０５．家具図（１８）
Ａ－１０６．１階サイン・インテリア位置図
Ａ－１０７．２階サイン・インテリア位置図
Ａ－１０８．３階サイン・インテリア位置図
Ａ－１０９．サイン・インテリア詳細図（１）
Ａ－１１０．サイン・インテリア詳細図（２）
Ａ－１１１．雨水勾配図
Ａ－１１２．１階雨水計画図
Ａ－１１３．２階雨水計画図
Ａ－１１４．３階雨水計画図
Ａ－１１５．外構図
Ａ－１１６．擁壁杭伏図
Ａ－１１７．外構詳細図（１）
Ａ－１１８．外構詳細図（２）
Ａ－１１９．手洗・足洗詳細図
Ａ－１２０．プール詳細図
Ａ－１２１．日除けシェード図
Ａ－１２２．床暖房計画図
Ａ－１２３．厨房平面図・機器リスト（参考図）
Ａ－１２４．昇降機設備建築工事図（１）（参考図）
Ａ－１２５．昇降機設備建築工事図（２）（参考図）
Ａ－１２６．昇降機設備建築工事図（３）（参考図）
Ａ－１２７．仮設計画図
Ａ－１２８．工事区分表

※図面サイズ共通：Ａ１版原寸・Ａ３版50%縮小

特記
・図面サイズ共通：Ａ１版原寸・Ａ３版50%縮小

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026年　2月　27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
図面リスト

種別　建築
図面番号　A－1

福山市建築工事特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　広島県福山市曙町五丁目地内

2．敷地面積　2,673.64 ㎡

3．工事種目

（1）	こども園	鉄骨造、3階建	延床 2,773.77 ㎡	新築１棟
（2）	自転車置場	ｱﾙﾐ合金造、平家建	延床 4.62 ㎡	新築１棟
（3）	外構			新設一式

4．工事範囲

※「3．工事種目」全てを工事範囲とする。

⊙「3．工事種目」のうち 10.17.23を除く 全てを工事範囲とする。

・「3．工事種目」のうち＿＿＿＿＿＿の工事範囲は次表のとおりとする。

ただし、その他の工事種目は全て今回工事範囲とする。

工事種目	工事範囲
2 仮設工事	
3 土工事	
4 地業工事	
5 鉄筋工事	
6 コンクリート工事	
7 鉄骨工事	
8 コンクリートブロック・ＡＬＣパネル及び押出成形セメント板工事	
9 防水工事	
10 石工事	該当無し
11 タイル工事	
12 木工事	
13 屋根及びとい工事	
14 金属工事	
15 左官工事	
16 建具工事	
17 カーテンウォール工事	該当無し
18 塗装工事	
19 内装工事	
20 ユニット及びその他の工事	
21 排水工事	
22 舗装工事	
23 植栽及び屋上緑化工事	別途工事

Ⅱ 工事仕様

1．図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和７年版」（以下「標準仕様書」という。）による。

2．電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。
なお、電気設備工事の特記仕様書は（　／　）図、機械設備工事の特記仕様書は（　／　）図による。

3．特記仕様書の適用は次による。
（1）項目は、⊙印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、⊙ 印のついたものを適用する。
⊙ 印の付かないものは、※印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
（3）特記事項に記載の（　.　.　）内の表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

Ⅲ 福山市建築工事仕様

本特記仕様書において、「監督職員」と記載があるものは「監督員」と読み替えるものとする。
本工事の工期は、設備工事の工期及び工事検査期間として14日を含んでいる。
本工事は、法定外の労災保険を含んでいる。

1．官公署の手続き
受注者は、発注者が行うとされている関係官公署への必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督職員の承諾後とする。)

2．施工中の安全確保
本工事は、交通誘導員として 300 人を見込んでいる。
交通誘導員の配置については、実施伝票（原本）及び配置状況の分かる立会写真の撮影を行い監督職員に提出する。

3．監理（主任）技術者
現場代理人及び監理（主任）技術者は、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。

4．別契約の関連工事との調整等
⊙ 施工範囲は「工事区分表」による。
⊙ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。
⊙ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行う。

5．施工管理
※ 施工体制台帳の写しを提出する。

6．施工図及び施工計画書
提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

7．保証書
次の工事について保証書を提出する。

工事区分	材料名	保証年限	備　考
⊙ 防水工事	・ アスファルト防水	10 年	
	・ 改質アスファルト防水	10 年	
	⊙ 合成高分子ルーフィング防水	10 年	
	⊙ 塗膜防水	10 年	
⊙ 屋根工事	⊙ 長尺金属板葺き	10 年	漏水の場合等
	・ 折板葺き	年	漏水の場合等
	・ 瓦葺き	年	漏水の場合等
・ 防錆工事	・	年	
・ 特殊床工事	・ フローリング及び塗装	年	・ ｱﾙﾐ　・ ｽﾃﾝﾚｽ　・ FRP
・ プール工事	・ プール本体	年	
	・ 塗装（通常塗装の場合）	年	
	・	年	
・ 植栽工事	・ 活着	1 年	枯死の場合

8．引渡し後点検
引渡し後、次の点検を行う。（○印のついたものを適用する。）
⊙ 引渡し後点検（第１次点検） 引渡しの概ね１年後
⊙ 引渡し後点検（第２次点検） 引渡しの概ね２年後

章	項　目	特記事項
① 各章共通事項	⊙ 一般事項	適用基準等 図面、本特記仕様書、標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。 ⊙ 建築物解体工事共通仕様書（令和４年版）国土交通省大臣官房官庁営繕部 ⊙ 営繕工事写真撮影要領（令和５版）国土交通省大臣官房官庁営繕部 ⊙ 建築工事標準詳細図（令和４年版）（以下「標準詳細図」という）国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 ・
	⊙ 工事実績情報システム（コリンズ）への登録	登録　（1．1．4） ⊙ する　・
	⊙ 書面の書式及び取扱い	情報共有システムの適用及び機能要件　（1．1．5） ⊙ 適用する 機能要件　（ ⊙ 現場説明書による ）
	⊙ 関連法令等の遵守	法令等の適用区分　（1．1．13） 建築基準法に基づき風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ⊙ 風圧力 風速（Vo＝ 32 m/s） 地表面粗度区分（ ・ Ⅰ ・ Ⅱ ⊙ Ⅲ ・ Ⅳ ） ⊙ 積雪荷重 平成12年５月31日建設省告示第1455号における区域 別表（ 34 ）
	・ 遠隔臨場の実施	遠隔臨場の適用及び実施内容　（1．1．14） ・ 適用する 実施内容（ ・ 現場説明書による ・　　）
	⊙ 実施工程表	概成工期　（1．2．1） ⊙ 有り（ ⊙ 現場説明書による ・　　） ・ 無し
	⊙ 工事の記録等	報告に用いる書式等　（1．2．4） ⊙ 現場説明書による ・ ⊙ 標準仕様書１．２．４（４）により整備する工事写真については次による 「営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編　令和５年版」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ⊙ 着手前・工事中写真 撮影仕様　（ ※ Ｌ判程度（カラー） ） 提出仕様　（ ※ Ａ４判印刷、若しくはＡ４判写真帳 ） 提出部数　（ ※ １部 ）
	・ 電気保安技術者	配置　（1．3．3） ・ する　・
	⊙ 施工条件	標準仕様書１．３．５（１）以外の施工条件　（1．3．5） ⊙ 現場説明書による ・ ⊙ 作業時間は、原則午前８時から午後５時までとし、通学時間帯を考慮する。 ⊙ 日曜日及び祝日に作業を行わない。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 ・ 週休二日適用工事（ ・ 現場説明書による ）
	⊙ 発生材の処理等	処理等　（1．3．11） ・ 発注者に引渡しを要するもの ・ 現場説明書による ・ ・ 特別管理型産業廃棄物の種類及び処理方法 ・ 現場説明書による ・ ⊙ 工事現場において再利用及び再資源化を図るもの ⊙ 現場説明書による ※ 建設副産物情報交換システム（ＣＯＢＲＩＳ）　（財）日本建設情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。 また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。なお、これにより難い場合は、監督職員と協議する。 施工計画時 / 工事完了時 搬入：再生資源利用計画書 / 再生資源利用実施書 搬出：再生資源利用促進計画書 / 再生資源利用促進実施書 ※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物理立税が課税される。 なお、本工事では広島県産業廃棄物理立税相当額を含んでいる。
	⊙ 材料の品質等	品質等　（1．4．2） （1）本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 （2）備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 （3）標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 （4）本工事に使用する材料のうち、（5）に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関［（一社）公共建築協会が発行する「建築材料・設備機材等品質評価事業」］の評価書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 （5）製造業者等に関する資料の提出を求める材料 ⊙（一社）公共建築協会の「建築材料・設備機材等品質評価事業」において評価書が発行されている材料 床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、押出成形セメント板、成形伸縮目地材、乾式保護材、セラミックタイル、既調合モルタル、既調合目地材、ルーフドレン、吸水調整材、防水剤、アルミニウム製建具（コンクリート系下地及び鉄骨下地）、樹脂製建具（コンクリート系下地及び鉄骨下地）、鋼製建具、鋼製軽量建具、ステンレス製建具、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式上吊り引戸機構、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、ガラス、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレブース、煙突用成形ライニング材、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、鋳鉄製ふた ・

章	項　目	特記事項
	⊙ 技能士	適用 適用する技能検定の職種及び作業の種別は次表による。　（1．5．2）

適用工事種類	職　種	技能検定の作業の種別
仮設工事	とび	⊙ とび作業
鉄筋工事	鉄筋施工	⊙ 鉄筋組立て作業
コンクリート工事	型枠施工	⊙ 型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	⊙ コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	鉄工	⊙ 構造物鉄工作業
コンクリートブロック・ALC パネル及び押出成形セメント板工事	ブロック建築	⊙ コンクリートブロック工事作業
	エーエルシーパネル施工	⊙ エーエルシーパネル工事作業
コンクリート工事	型枠施工	⊙ 型枠工事作業
	コンクリート圧送施工	⊙ コンクリート圧送工事作業
鉄骨工事	鉄工	⊙ 構造物鉄工作業
防水工事	防水施工	・ アスファルト防水工事作業
		⊙ ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
		・ アクリルゴム系塗膜防水工事作業
		・ 合成ゴム系シート防水工事作業
		⊙ 塩化ビニル系シート防水工事作業
		・ セメント系防水工事作業
		⊙ シーリング防水工事作業
		・ 改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業
		・ 改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事作業
		・ FRP防水工事作業
石工事	石材施工	・ 石張り作業
タイル工事	タイル張り	⊙ タイル張り作業
木工事	建築大工	⊙ 大工工事作業
屋根及びとい工事	建築板金	⊙ 内外装板金作業
金属工事	内装仕上げ施工	⊙ 鋼製下地工事作業
	建築板金	⊙ 内外装板金作業
左官工事	左官	⊙ 左官作業
建具工事	サッシ施工	⊙ ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	⊙ ガラス工事作業
	自動ドア施工	⊙ 自動ドア施工作業
カーテンウォール工事	カーテンウォール施工	・ 金属製カーテンウォール工事作業
	サッシ施工	・ ビル用サッシ施工作業
	ガラス施工	・ ガラス工事作業
塗装工事	塗装	⊙ 建築塗装作業
内装工事	内装仕上げ施工	⊙ プラスチック系床仕上げ工事作業
		・ カーペット系床仕上げ工事作業
		⊙ 木質系床仕上げ工事作業
		⊙ ボード仕上げ工事作業
	表装	⊙ 壁装作業
排水工事	配管	⊙ 建築配管作業
舗装工事	路面標示施工	⊙ 溶融ペイントハンドマーカー工事作業
		・ 加熱ペイントマシンマーカー工事作業
植栽工事	造園	・ 造園工事作業

	⊙ 施工の検査等	見本施工の実施　（1．5．5） ・ する（適用箇所： ・ 現場説明書による ・　　） ⊙ しない
	⊙ 総合試運転調整	関連工事等との総合試運転調整　（1．5．7） ⊙ 行う（適用箇所： ⊙ 現場説明書による ・　　）
	⊙ 化学物質の濃度測定	濃度測定の実施　（1．5．10） ⊙ 適用する 測定時期　⊙ 現場説明書による ・ 測定対象化学物質 ⊙ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチノレベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン ・ 測定方法 ⊙ パッシブ型採取機器による ・ 測定対象室及び測定箇所 ・ 現場説明書による ⊙ 1階ｘ4室（0歳乳児室、2歳保育室(1)、調理室、病後児室） 2階ｘ6室（3歳保育室(1)、4歳保育室(1)、5歳保育室(1)、遊戯室、子育て支援室、プレイルーム）
	⊙ 技術検査	中間技術検査　（1．6．2） ・ 実施回数（ ）回 ・ 実施する段階（ ） ※ 工事請負契約締結後、監督職員から通知
	⊙ 完成時の提出図書	提出図書 ※ 標準仕様書１．７．２及び１．７．３による ・
	⊙ 完成図	種類、記入内容等　（1．7．2）(表1．7．1） ※ 標準仕様書 表１．７．１による 提出部数（ 3 ）部 提出仕様（ ⊙ 紙ベース ⊙ 電子データ ・　　） ※ 竣工図 速やかに次の図書を提出する （ ※ 完成図 ・ 施工図 ） ⊙Ａ３判を２つ折りにして製本 3 部 ・ 部 ⊗電子データ提出 一式（福山市竣工図電子データ作成要領による。） ⊙ＣＡＤデータ（媒体（ＣＤ－Ｒ等）、データ形式等は監督職員の指示による。
	⊙ 保全に関する資料	作成等　（1．7．3） 提出部数（ 2 ）部 提出仕様（ ⊙ 紙ベース ⊙ 電子データ ・　　）
	⊙ 完成写真	工事完成時に次の完成写真を撮影し、監督職員に提出する。 撮影箇所　（ 外景４面 、 各室４面 ） 撮影仕様　（ 形　式：※ 電子データ JPEG フルカラー ・ 画質等：⊙ 外景 4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの ⊙ 各室 1280×960ピクセル以上かつデジタルカメラの設定のうち最高の画質 ・ ） 提出仕様　（ ⊗ 電子データ ⊙ アルバム（Ａ４判程度） 1部 ・ 写真帳 1部 ） 検査後１４日以内に提出する。 電子データ形式等は、監督職員の指示による。
	⊙ 設計ＧＬ	⊙ 図示による ・

章	項　目	特記事項
② 仮設工事	⊙ 監督職員事務所等	監督職員事務所等　（2．3．1） 建物 ・ 設置する ⊙ 設置しない 規模、仕上げの程度 ・ 現場説明書による ・ 設備 ※ 監督職員との協議による ・ 現場説明書による ・ 備品等の種類及び数量 ・ 現場説明書による ・
	⊙ 工事用水	構内既存の施設 ⊙ 利用できない ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償 ）
	⊙ 工事用電力	構内既存の施設 ⊙ 利用できない ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償 ）

特記		福山市建設局建築部営繕課	主 務	課 員	次 長	課長補佐	営繕課長 / 建築部長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（１） －

種別 建築
図面番号 A-2

章	項目	特記事項
③ 土工事	⊙ 埋戻し及び盛土	材料及び工法　(3.2.3)(表3.2.1) ※ 標準仕様書　表3.2.1による　・ ・ A種　施工箇所（　） ⊙ B種　施工箇所（　全て　） ・ C種　施工箇所（　）　土質（　） 受渡場所（　） ・ D種　施工箇所（　）
	⊙ 建設発生土の処理	処理　(3.2.5) ⊙ 構外搬出（搬出先：　指定なし　） ・ 構内指定場所に堆積　・構内指定場所に敷均し ・
④ 地業工事	⊙ 試験及び報告書等	⊙ 直接基礎　(4.2.1) 支持地盤の位置及び土質（基礎底部の位置含む） ⊙ 図示による　・ 試験掘り（根切り底の状態の確認等） ・ 行う　⊙ 行わない 位置等　・ 図示による　・
		⊙ 杭基礎　(4.2.2)(4.3.4)(4.3.5)(4.5.5)(4.5.6) 支持層の位置及び土質（杭先端の位置含む） ⊙ 図示による　・ 試験杭の位置、本数及び寸法 ・ 図示による　⊙ 試験杭は１本、位置は監督員と協議して決定する
		⊙ 杭の載荷試験　(4.2.3) ・ 適用する　⊙ 適用しない 載荷試験の方法 ・ 鉛直載荷試験 ・ 地盤工学会基準JGS（　）による ・ ・ 水平載荷試験 ・ 地盤工学会基準JGS1831による ・ ・ 載荷試験の試験杭の位置、本数及び載荷荷重 ・ 図示による　・ 報告書の記載事項 ・
		⊙ 地盤の載荷試験　(4.2.4) ・ 適用する　⊙ 適用しない 載荷試験の方法 平板載荷試験 ・ 地盤工学会基準JGS1521による ・ 載荷試験の位置、載荷荷重 ・ 図示による　・ 報告書の記載事項 ・
	・ 既製コンクリート杭地業	材料　(4.3.3) 杭の種類 ・ 遠心力高強度プレストレストコンクリート杭（ＰＨＣ杭） ・ プレストレスト鉄筋コンクリート杭（ＰＲＣ杭） ・ 外殻鋼管付きコンクリート杭（ＳＣ杭） ＳＣ杭の鋼管材料 ・ SKK400　・ SKK490　・ ・ 杭の性能及び曲げ強度等による区分等 ・ 図示による　・ 杭の寸法、継手の箇所数等 ・ 図示による　・ 杭先端部形状　(4.3.3) ・ 開放形　・ 半開放形　・ 閉そく形　・ 工法 ・ セメントミルク工法　(4.3.1)(4.3.4) 掘削深さ ・ 図示による　・ 杭の支持層への根入れ長さ ・ 図示による　・ 杭の水平方向の位置ずれ精度 ・ 杭径の１/４かつ100mm以下　・ 根固め液及び杭周固定液の管理試験 ※ 標準仕様書４．３．４（６）（コ）による　・ ・ 特定埋込杭工法　(4.3.1)(4.3.5) ・ プレボーリング拡大根固め工法 ・ 中掘り拡大根固め工法 ・ ・ 平成13年国土交通省告示第1113号第６による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法 ・ 平成13年国土交通省告示第1113号第６による地盤の許容支持力式のうち、α、β、γが以下の値を採用できる工法 α=（　）、β=（　）、γ=（　） 継手　(4.3.3)(4.3.6)(7.2.5) 杭の継手の工法 ・ 溶接継手 溶接材料 ・ 標準仕様書７．２．５（１）（２）による ・ ・ 機械式継手 杭頭の処理　(4.3.8) ・ 処理する　・ 処理しない 処理方法（切断に伴う補強方法含む） ・ 図示による　・
	⊙ 鋼杭地業	材料　(4.4.3) 鋼杭の材料　⊙ 図示による　・ 工法 特定埋込杭工法　(4.3.5)(4.4.4) ・ 中掘り拡大根固め工法 ⊙ 先端翼付鋼管杭伏地盤補強工法 ・ 平成13年国土交通省告示第1113号第６による地盤の許容支持力式でα＝250を採用できる工法 ・ 平成13年国土交通省告示第1113号第６による地盤の許容支持力式の　うちα、β、γが以下の値を採

章	項目	特記事項
4		用できる工法 α=（　）、β=（　）、γ=（　）
		継手　(4.4.3)(4.4.5)(7.2.5) 杭の継手の工法 ⊙ 溶接継手 溶接材料 ⊙ 標準仕様書７．２．５（１）（２）による ・ ・ 機械式継手 杭頭の処理等 ・ 処理する　⊙ 処理しない　(4.3.8)(4.4.6) 処理方法（切断に伴う補強方法含む） ・ 図示による　・
	・ 場所打ちコンクリート杭地業	材料その他　(4.5.4) 鉄筋の種類　(4.5.4)(5.2.1)

種類の記号	呼び径（mm）	備考
・ SD295		
・ SD345		
・		

帯筋の加工及び組立　(4.5.4)
・ 図示による　・
鉄筋の最小かぶり厚さ　(4.5.4)
・ 100mm　・
鉄筋かごの補強　(4.5.4)
・ 図示による　・
組み立てた鉄筋の節ごとの継手　(4.5.4)(5.3.4)
※ 重ね継手
重ね継手の長さ
※ 標準仕様書 表５．３．２による　・
主筋の基礎底盤への定着長さ　(4.5.4)(5.3.4)
・ 図示による　・
セメントの種類　(4.5.4)
※ 高炉セメントＢ種　・
コンクリートの設計基準強度（Ｆｃ）　(4.5.4)
・ 図示による　・
コンクリートの種別　(4.5.4)(表4.5.1)
・ Ａ種　・ Ｂ種　・ 評定等の内容による
スランプ　(4.5.4)
※ 21cm　・ 18cm　・ （　）cm
構造体強度補正値（Ｓ）　(4.5.4)
※ ３N/mm2
・ 図示による　・ 評定等の内容による　・
鋼材部分の材料
・ 図示による　・
工法　(4.5.1)（4.5.4～4.5.6）
・ アースドリル工法
・ リバース工法
・ オールケーシング工法
・ 場所打ち鋼管コンクリート杭工法
鋼管の種類　・ SKK400　・ SKK490　・
・ 拡底杭工法
・
杭の支持層への根入れ長さ
・ 図示による　・
杭の水平方向の位置ずれ精度
・ 杭径の１/４かつ100mm以下　・
孔壁の確認（超音波測定器による）
・ 行う　・
測定箇所
・ 試験杭（　）箇所、本杭（　）箇所　・

章	項目	特記事項
	⊙ 砂利地業	材料　(4.6.2) ・ 再生クラッシャラン　⊙ 切込砂利　⊙ 切込砕石 砂利地業の厚さ　(4.6.3) ※ 60mm　⊙ 図示による 範囲 ・ 基礎下、基礎梁下、土に接するスラブ下、土間コンクリート下 ⊙ 図示による　・
	・ 砂地業	材料　(4.6.2) ・ シルト　・ 山砂　・ 川砂　・ 砕砂 砂地業の厚さ　(4.6.3) ※ 60mm　・ 範囲 ・ 図示による　・
	⊙ 捨コンクリート地業	捨コンクリートの厚さ　(4.6.4) ※ 50mm　・ 範囲　(4.6.4) ・ 基礎下、基礎梁下、土に接するスラブ下 ⊙ 図示による　・ コンクリートの種別　(4.6.4)(6.14.1) ※ 普通コンクリート　・ 標準仕様書 表６．２．１以外のコンクリートを用いる場合　(4.6.4)(6.14.1) ・ 図示による　・ 設計基準強度　(4.6.4)(6.14.1) ※ 18N/mm２　・ スランプ　(4.6.4)(6.14.1) ※ 15cm又は18cm　・
	⊙ 床下防湿層	防湿層　(4.6.5) ⊙ 適用する 材料　(4.6.2) ※ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上　・ 範囲　(4.6.5) ⊙ 建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下（ピット下を除く） ⊙ 図示による　・
	⊙ 地盤改良（深層混合処理工法）	材料　(4.7.2) 固化材の種類　⊙ セメント固化材 工法　(4.7.3)

章	項目	特記事項
		方式 ※ 機械撹拌方式　・ 改良体の設計基準強度（Ｆｃ）、改良体長さ、改良率、改良体幅 ⊙ 図示による　・ 固化材の配合量及び水固化材比を決定するための対象とする地層 ⊙ 図示による　・ 室内配合試験における一軸圧縮試験の供試体数 ⊙ 図示による　・ 特殊な地盤等での試験施工 ・ 図示による　・ 改良工事完了後の試験 一軸圧縮試験の検査対象、コア採取方法、供試体数、検査方法 ・ 図示による　・ 六価クロム溶出試験 ・ 適用する　・ 適用しない
	・ 地盤改良（浅層混合処理工法）	材料　(4.8.2) 固化材の種類　・ セメント固化材　・ 工法　(4.8.3) 方式 ※ 原位置混合方式　・ 改良体の設計基準強度（Ｆｃ）、改良対象土、改良範囲、改良厚さ ・ 図示による　・ 固化材の配合量を決定するための対象とする地層 ・ 図示による　・ 室内配合試験における一軸圧縮試験の供試体数 ・ 図示による　・ 改良工事完了後の試験 一軸圧縮試験の検査対象、コア採取方法、供試体数、検査方法 ・ 図示による　・ 六価クロム溶出試験 ・ 適用する　・ 適用しない
⑤ 鉄筋工事	⊙ 鉄筋	鉄筋の種類　(5.2.1) 種類の記号 / 呼び径（mm） / 備考 ⊙ SD295 / ⊙ D16以下 / ⊙ SD345 / ⊙ D19以上 / ・ / ・ /
	⊙ 溶接金網	鉄線の形状等　(5.2.2) 種類 / 種類の記号 / 鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径（mm） / 使用部位 ⊙ 溶接金網 / / 格子　φ6ｘ150ｘ150 / ⊙ 図示による
	⊙ 加工	鉄筋の折曲げ形状及び寸法　(5.3.2) ・ 鉄筋の折曲げ角度が90°未満の折曲げ内法直径（D） （　）以上
	⊙ 継手及び定着	鉄筋の継手の方法等　(5.3.4) 部位 / 継手の方法 / 呼び径（mm） 柱及び梁主筋 / ⊙ ガス圧接　・ 機械式継手 ・ 溶接継手　⊙ 重ね継手 / ⊙ ガス圧接継手はD19以上 耐力壁の鉄筋 / ⊙ 重ね継手　・ / ・ 基礎、耐圧スラブ、土圧壁 / ⊙ 重ね継手　⊙ ガス圧接 / ⊙ ガス圧接継手はD19以上 上記以外（　） / ・ 重ね継手　・ / ・ 継手位置　(5.3.4) ・ 図示による　・ 柱及び梁主筋の重ね継手の長さ　(5.3.4) ・ 図示による　⊙ 40d 耐力壁の重ね継手の長さ　(5.3.4) ※ 標準仕様書５．３．４（３）（ア）による ・ 図示による　・ ・ 先組み工法等で、柱及び梁の主筋のうち、隣り合う継手を同箇所に設ける場合 ・ 図示による　・ 鉄筋の定着長さ　(5.3.4) ※ 標準仕様書 表５．３．４による ・ 図示による　・ 標準仕様書５．３．４（５）（イ）の場合の折り曲げ定着の方法 ※ 標準仕様書図５．３．３により５．３．４（５）（イ）を全て満たする ・ 機械式定着工法　(5.3.4) ・ 適用する　⊙ 適用しない 適用箇所　・ 図示による　・ 種類　・ 図示による　・
	⊙ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔（溶接金網を含む）	最小かぶり厚さ（目地底から算出を行う）　(5.3.5) ※ 標準仕様書 表５．３．６による 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・ 有り　使用箇所（　） 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 軽量コンクリートの適用の有無 ・ 有り　適用箇所（　） ・ 最小かぶり厚さに加える厚さ　（　）mm ・ 耐久性上不利な個所の有無（塩害等を受けるおそれのある部分等） ・ 有り　適用箇所（　） ・ 最小かぶり厚さに加える厚さ　（　）mm ・ ・ 図示による
	⊙ 各部配筋	各部配筋　(5.3.7) ⊙ 図示による　・
	⊙ 圧接完了後の圧接部の試験	抜取試験　(5.4.10)(5.4.11) ※ 超音波探傷試験　標準仕様書５．４．10（イ）（ａ）による ・ 引張試験 試験方法等　・ 図示による　・
	・ 機械式接手	工法 適用箇所　(5.5.3) ・ 図示による　・ 平成12年建設省告示第1463号に適合する性能　(5.5.3) ・ Ａ級　・

章	項目	特記事項
		機械式継手の種類　(5.5.3) ・ 図示による　・ 鉄筋相互のあき　(5.5.3) ・ 評定等の内容による　・ 図示による 施工完了後の継手部の試験　(5.5.5) 外観試験 試験項目及び合否判定 ※ 標準仕様書 表５．５．１～表５．５．３による ・ 図示による　・ 外観試験で不合格となった場合の措置　(5.5.6) ※ 標準仕様書５．５．６（１）による ・ 図示による　・ ・ 超音波測定試験 試験対象 ・ 図示による　・ 超音波測定試験で不合格となった場合の措置　(5.5.6) ・ 図示による　・
	・ 溶接接手	工法　(5.6.3) 適用箇所 ・ 図示による　・ 平成12年建設省告示第1463号に適合する性能　(5.6.3) ・ Ａ級　・ 溶接継手の工法　(5.6.3) ・ 図示による　・ 鉄筋相互のあき　(5.6.3) ・ 図示による　・
⑥ コンクリート工事	⊙ コンクリートの種類	コンクリートの類別　(6.2.1)(表6.2.1) ※ Ⅰ類（ＪＩＳ Ａ ５３０８への適合を認証されたコンクリート） ・ Ⅱ類（ＪＩＳ Ａ ５３０８に適合したコンクリート） ・ 普通コンクリート　(6.2.1～6.2.4)(表6.2.2)

設計基準強度（N/mm2）	スランプ（cm）	適用箇所
⊙ 24	※ 15又は18　・	基礎、基礎梁、土間スラブ
⊙ 21	※ 18　・	スラブ、腰壁
・	・	
・	・	

・ 軽量コンクリート　(6.2.1)(6.10.2)
・ 建築基準法第37条第二号の規定に基づき認定を受けたコンクリート　(6.2.1)
適用箇所（　）
⊙ 構造体コンクリートの仕上り　合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ　(6.2.5)(表6.2.4)

種別	適用箇所
⊙ Ａ種	・ 図示による　⊙ 外部仕上面、腰壁
⊙ Ｂ種	⊙ 図示による　・
・ Ｃ種	・ 図示による　・

コンクリートの仕上げの平たんさ　(6.2.5)(表6.2.5)

種別	適用箇所
⊙ ａ種	⊙ 図示による　⊙ 外部仕上面
⊙ ｂ種	⊙ 図示による　⊙ 屋根・軒先スラブ上部、立上り面
⊙ ｃ種	⊙ 図示による　⊙ 床仕上、内部見え隠れ、基礎土中見え隠れ部

⊙ セメント　種類
※ 普通ポルトランドセメント、高炉セメントＡ種、シリカセメントＡ種又はフライアッシュセメントＡ種
適用箇所（※ 下記以外全て　・　）
・ 高炉セメントＢ種
適用箇所（　）
・ フライアッシュセメントＢ種
適用箇所（　）
・ 普通エコセメント
適用箇所（　）
⊙ 骨材　フェロニッケルスラグ骨材、銅スラグ細骨材及び電気炉酸化スラグ骨材　(6.3.1)
・ 適用する　適用箇所（　）
⊙ 適用しない
再生骨材Ｈ（普通エコセメントを使用するコンクリート）　(6.3.1)
・ 適用する　適用箇所（　）
⊙ 適用しない
アルカリシリカ反応性による区分　(6.3.1)
※ Ａ　・ Ｂ
⊙ 混和材料　混和材料の適用及び種類
⊙ 混和剤　(6.3.1)
混和剤の種類
※ 標準仕様書６．３．１（４）（ａ）による
・ 混和材　(6.3.1)
混和材の種類
※ 標準仕様書６．３．１（４）（ｂ）による
標準仕様書６．３．２（イ）（ｆ）の①～③以外の混和材料　(6.3.2)
使用方法及び使用量　※ 監督職員の承諾による　・
⊙ コンクリートの調合　調合管理強度　(6.3.2)
構造体強度補正値（Ｓ）
※ 標準仕様書 表６．３．２による
・
⊙ 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地　打継ぎの位置　(6.6.4)
梁及びスラブ
※ スパンの中央又は端から１／４の付近
・ 図示による　・
柱及び壁
※ スラブ、壁梁又は基礎の上端
・ 図示による　・
目地の寸法　(6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)
※ 標準仕様書９．７．３（１）（ア）による
・ 図示による　・
ひび割れ誘発目地の位置、形状
・ 図示による　⊙ 3m以内毎

特記

主務	課員	次長	課長補佐	室長補佐	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（２）　－

種別 建築
図面番号 A-3

⑥ コンクリート工事

項目	特記事項
⊙ 打増し厚さ（打放し仕上げ部）	打増し厚さ （6.8.1） ⊙ 打放し仕上げの打増し厚さ（外部に面する部分に限る） ・ 20mm ⊙ 図示による ・ 打放し仕上げの打増し厚さ（内部に面する部分に限る） ・ 10mm ・ 20mm ・ 打増し範囲 ⊙ 図示による ・
⊙ 型枠	せき板の材料 （6.8.2） ※ 標準仕様書6.8.2（1）（ア）、（イ）による ・ 合板（厚さ ※ 12mm ・ ） ・ ・ 断熱材を兼用した型枠 使用箇所 ・ 図示による ・ ・ MCR工法用シート （6.8.2） 適用箇所 ・ 図示による ・ スリーブの材種・規格等 （6.8.2） ・ 図示による ・ 型枠の最小存置期間 （6.8.4） ・ セメントの種類が普通エコセメントの場合（ ）
・ 軽量コンクリート	適用箇所 （6.10.1） ・ 図示による ・ 種類 （6.10.2）（表6.10.1） ・ 1種 ・ 2種 気乾単位容積重量 ・（ ）t/m3 スランプ ※ 21cm ・
⊙ 寒中コンクリート	適用期間 （6.11.1） ・ 図示による ⊙ 監督員と協議し決定する 構造体強度補正値（S） （6.11.2） ⊙ 標準仕様書6.11.2（3）（ア）による ・ 積算温度を基に定める（ ）
⊙ 暑中コンクリート	スランプ （6.12.2） ※ 21cm ・ 構造体強度補正値（S） ※ 標準仕様書 表6.12.1による ・
・ マスコンクリート	適用箇所 （6.13.1） ・ 図示による ・ セメントの種類 （6.13.2） ・ 普通ポルトランドセメント ・ 中庸熱ポルトランドセメント ・ 低熱ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 ・ シリカセメント 混和材料 （6.13.2） ・ 混和剤 混和剤の種類 ※ 標準仕様書6.13.2（2）（ア）による ・ ・ 混和材 混和材の種類 ※ 標準仕様書6.13.2（2）（イ）による ・ スランプ （6.13.2） ※ 15cm ・ 構造体強度補正値（S） （6.13.2） ※ 標準仕様書6.13.1による
⊙ 無筋コンクリート	コンクリートの種類 （6.14.1） ※ 普通コンクリート ・ 設計基準強度 （6.14.1） ※ 18（N/mm2） ・ スランプ （6.14.1） ※ 15cm又は18cm ・ 適用箇所 （6.14.1） ※ 標準仕様書6.14.1（4）による ・ 図示による ・ ・ 標準仕様書表6.2.1以外のコンクリートを用いる場合 （6.14.1） （ ）
・ 流動化コンクリート	適用箇所 （6.15.1） ・ 図示による ・ 空気量 ※ 4.5% ・
・ 高流動コンクリート	適用箇所（部位、部材） （6.16.1） ・ 図示による ・ 材料及び調合 スランプフロー ・ 図示による ・ 空気量 ※ 4.5% ・ 単位粗骨材かさ容積 ※ 0.500m3/m3以上 ・

⑦ 鉄筋工事

項目	特記事項
⊙ 鉄骨製作工場	鉄骨製作工場の加工能力 （7.1.3） ⊙ 国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 （ R ）グレード以上 ・ 監督職員の承諾する工場
⊙ 施工管理技術者	鉄骨制作工場における施工管理技術者 （7.1.3）（7.1.4） ⊙ 適用する
⑧ 鋼材	種類等 （7.2.1）

種類の記号	適用箇所	規格
⊙ SN400B	⊙ 大梁	⊙ JISによる
⊙ SN490B	⊙ 大梁	⊙ JISによる
⊙ BCR295	⊙ 角型鋼管柱	⊙ JISによる
⊙ STK400	⊙ 円型鋼管柱	⊙ JISによる
⊙ SS400	⊙ 小梁	⊙ JISによる

種類の記号	適用箇所	規格
⊙ SSC400	⊙ 胴縁	⊙ JISによる
⊙ SN490C	⊙ ﾀﾞｲｱﾌﾗﾑ	⊙ JISによる
・	・	・ JISによる
・	・	・ JISによる
・	・	・ JISによる

項目	特記事項
	形状およびその寸法 （7.2.1） ⊙ 図示による ・ 板厚方向に引張力を受ける鋼材の試験 （7.2.10） ・ 行う（適用箇所： ） ⊙ 行わない
⊙ 高力ボルト	（7.2.2） 高力ボルトの種類 ⊙ トルシア形高力ボルト ⊙ JIS形高力ボルト ・ 溶融亜鉛めっき高力ボルト ・ 建築基準法に基づき認定を受けた高力ボルト
	ボルトの寸法 （7.2.2） ねじの呼び ⊙ 図示による ・
	ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 （7.3.2） ⊙ 図示による ・
	摩擦面の性能及び処理 （7.4.2） ⊙ すべり試験 試験の方法等 ⊙ 図示による ・ ⊙ 溶融亜鉛めっき面の摩擦面の処理方法 （7.12.5） ※ 標準仕様書7.12.5（1）（ア）、（イ）による ・
	JIS形高力ボルトの締付け（本締め） （7.4.7） ナット回転法の場合で、ボルトの長さがねじの呼びの５倍を超える場合の回転量 ・ 図示による ・
⊙ 普通ボルト	ボルト及びナットの材料 （7.2.3） ※ 標準仕様書表7.2.3による ・ ボルトの形状及び寸法 ねじの呼び ⊙ 図示による ・ （7.2.3）
	ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 （7.3.2） ⊙ 図示による ・
	母屋又は胴縁の取付けに使用するボルトの孔径 （7.3.8） ※ ねじの呼び径＋1.0mm
⊙ アンカーボルト	種類 （7.2.4） ⊙ 構造用アンカーボルト ⊙ ABR400 ・ ABR490 ・ ⊙ 建方用アンカーボルト ⊙ SS400 ・ ・ アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 ※ 標準仕様書表7.2.3による
	ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 （7.3.2） ⊙ 図示による ・
⊙ 溶接材料	溶接材料 （7.2.5） ※ 標準仕様書7.2.5（1）、（2）による ・ 図示による ・
⊙ ターンバックル	種類 （7.2.6） 建築用ターンバックルボルト ※ 羽子板ボルト ・ 建築用ターンバックル胴 ※ 割枠式 ・ ねじの呼び等 ・ 図示による ・ （7.2.6）
⊙ 床構造用デッキプレート	材質、形状及び寸法 （7.2.7）

	適用箇所	材質・形状・寸法	備考
⊙ デッキプレート単独の構法	図示による	⊙ 図示による	
⊙ デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする構法	図示による	⊙ 図示による	
・			

	特記事項
	鉄骨被覆の施工 （7.8.1） ⊙ 図示による ・
	鉄骨部材への溶接方法 （7.7.8） ⊙ 図示による ・
⊙ スタッド	種類等 （7.2.8）

呼び名	呼び長さ（mm）	適用箇所
⊙ 16	図示による	⊙ 大梁、小梁
・ 19		
・ 22		

⊙ 柱底均しモルタル	調合等 （7.2.9）（表7.2.5） ・ 標準仕様書7.2.9（1）によるモルタル ⊙ 無収縮モルタル 無収縮モルタルの材料、調合等 ※ 標準仕様書7.2.9（2）による ・
・ 鉄骨の仮組	仮組の実施 （7.3.10） ・ する 仮組を行う範囲 ・ 図示による ・
⊙ 溶接作業を行う技能資格者	技量付加試験 （7.6.3） ・ 行う ⊙ 行わない 試験の要領 ・ 図示による ・
⊙ 溶接接合	開先の形状 （7.6.4） ⊙ 図示による ・ 鋼製エンドタブを切断する箇所及び切断範囲 （7.6.7） ⊙ 図示による ・ 切断面の仕上げ ※ 標準仕様書7.6.7（1）（カ）（b）②による ・ 低応力高サイクル疲労を受ける部位 （7.6.7） ・ 図示による ・ スカラップの形状 （7.6.7） ⊙ 図示による ・
⊙ 溶接部の試験	溶接部の外観試験 （7.6.12） 平成12年建設省告示第1464号第二号に関する試験 試験の方法 ⊙ 「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強マニュアル（鉄骨製作管理技術者登録機構）」 ３.５.２受入検査による。

項目	特記事項
	※ 抜き取り検査② ・ 抜き取り検査①
	⊙ 完全溶込み部の超音波探傷試験 （7.6.12） ⊙ 適用する ・ 適用しない 工場溶接の場合 AOQL（%） ※ レベルⅡ ・ レベルⅠ

節	⊙ 全て ・	
検査水準	※ 第６水準	

⊙ 錆止め塗装	塗装の範囲 （7.8.2） 耐火被覆材の接着する面の塗装範囲 ⊙ 図示による ・ 耐火被覆材の接着する面以外の塗装範囲 ※ 標準仕様書7.8.2（1）による ・ 図示による ・ 下記以外の塗料の種別は、18章による ⊙ 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種別 ※ As種 ・ Bs種 （7.8.4）（表18.3.1） ・ 耐火被覆が接着する面の塗料の種別 ・
⊙ 耐火被覆	種類、材料、工法等 （7.9.2～7.9.8）

種類	材料・工法	耐火性能（時間）	適用箇所（部位・部分）
⊙ 耐火材吹付け	・ 乾式吹付けロックウール		
	⊙ 半乾式吹付けロックウール	1時間	外壁・柱・梁
	・ 湿式ロックウール		
	・		
	・		
・ 耐火板張り	・ 繊維混入けい酸カルシウム板		
	・		
・ 耐火材巻付け	・ 高断熱ロックウール		
	・		
・ ラス張りモルタル塗り	ー		
⊙ 耐火塗料		1時間	柱

⊙ アンカーボルトの設置等	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 （7.10.3） ⊙ 図示による ・ 構造用アンカーボルトの保持及び埋込み （7.10.3） ※適切な鋼製アンカーフレーム等を設置して固定する方法 ・ 図示による ・ 建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 （7.10.3）（表7.10.1） 種別 ・ A種 ⊙ B種
⊙ 軽量形鋼構造	ボルト接合方法 （7.11.2） ⊙ 普通ボルト接合

⑧ コンクリートブロック・ALCパネル及び押出成形セメント板工事

項目	特記事項
・ 補強コンクリートブロック造	材料 （8.2.2）

適用箇所	ブロックの種類（断面形状及び圧縮強さによる区分）	正味厚さ（mm）	モジュール呼び寸法（mm） 長さ	高さ	備考
・	・				

モルタルの調合（容積比） （8.2.3） ※ブロックの区分がA（08）、B（12）、C（16）の場合で、目地幅が10mm程度の場合 ※ 標準仕様書表8.2.1による ・
各部の配筋 ・ 図示による ・ （8.2.5）
目地仕上げ ・ 押し目地仕上げ ・ 化粧目地仕上げ （8.2.7）
まぐさを受ける開口部両側のブロックにおいて、モルタル又はコンクリートで充填するブロックの範囲 ・ 図示による ・ （8.2.8）
・ コンクリートブロック帳壁及び塀 材料 （8.3.2）（表8.3.1）

適用箇所	ブロックの種類（断面形状及び圧縮強さによる区分）	正味厚さ（mm）	モジュール呼び寸法（mm） 長さ	高さ	備考
※ 標準仕様書表8.3.1	※ 空洞ブロックC（16）				
・	・				
・	・				

適用箇所が塀の場合で化粧有りのブロック ・適用する（適用箇所： ） ・適用しない
モルタルの調合（容積比） （8.3.3） ※ブロックの区分がA（08）、B（12）、C（16）の場合で、目地幅が10mm程度の場合 ※ 標準仕様書表8.2.1による ・
鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状 （8.3.4） ・ 図示による ・
各部の配筋 ・ 図示による ・ （8.3.4）
⊙ ALCパネル 材料、構法 （8.4.2～8.4.5）（表8.4.2～表8.4.4）

パネルの区分 用途	形状	表面加工	単位荷重（N/m2）	厚さ（mm）	幅及び長さ（mm）	耐火性能（時間）	構法の種別
⊙ 外壁用	⊙ 一般 ・ コーナー	⊙ 平 ・ 意匠	650	⊙ 100 ・	⊙ 図示による	⊙ 有（1）	・ A種 ・ B種
・ 間仕切壁用	・ 一般 ・ コーナー	・ 平 ・ 意匠		・ 100 ・	・ 図示による	・ 有（1） ・ 無	・ C種 ・ D種
・ 屋根版用	ー	ー		・ 100 ・	・ 図示による	・ 有（0.5）	・ F種
・ 床版用	ー	ー		・ 100 ・	・ 図示による	・ 有（ ） ・ 無	

⑨ 防水工事

項目	特記事項
・ アスファルト防水	屋根保護防水 （9.2.2）（9.2.3）（表9.2.3～表9.2.6） 防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート
・ A－1			※ ポリエチレンフィルム厚さ0.15mm以上又はフラットヤーンクロス70g/m2程度 ・
・ A－2			
・ A－3			
・ B－1			
・ B－2			
・ AI－1		（厚さ） ・ mm	※ フラットヤーンクロス70g/m2程度 ・
・ AI－2			
・ AI－3			
・ BI－1			
・ BI－2			

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ （9.2.2） ※ 標準仕様書表9.2.3及び表9.2.4による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ （9.2.2） ※ 標準仕様書表9.2.5及び表9.2.6による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上
押え金物の材質及び形状寸法 （9.2.2） ※ アルミニウム製L-30×15×2.0mm程度 ・
立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 （表9.2.4）（表9.2.6） ・ 適用する ・ 適用しない
屋根露出防水 （9.2.2）（9.2.3）（表9.2.7）（表9.2.8） 防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量
・ D－1		種類 ・ 厚さ mm	・	※ 製造所の仕様による ・
・ D－2				
・ DI－1				
・ DI－2				

・ 押出成形セメント板（ECP）	材料、工法 （8.5.2～8.5.4）（表8.5.1）（表8.5.2）

パネルの種類	形状	厚さ（mm）	幅（mm）	工法の種別	備考
・ 外壁パネル	・ F（フラットパネル）	・ 50 ・ 60 ・	600	・ A種 ・ B種	
	・ D（デザインパネル）	・ 50 ・ 60			
	・ T（タイルベースパネル）	60			
・ 間仕切壁パネル	・ F（フラットパネル）	・ 50 ・ 60 ・	600	・ B種 ・ C種	
	・ D（デザインパネル）	・ 50 ・ 60			
	・ T（タイルベースパネル）	60			

・ 外壁パネル工法 （8.5.3） 耐風圧性能（ ） 耐震性能 （ ）
・ 間仕切壁パネル構法 （8.5.4） 耐震性能 （ ）
耐火構造以外の目地及び隙間の処理 （8.5.3）（8.5.4） ※ パネルの製造所の仕様による ・
パネル幅の最小限度 （8.5.3）（8.5.4） ・ 300mm未満（ ・ 図示による ・ ）
パネルの相互の目地幅 （8.5.3）（8.5.4）

	パネル幅 900mm以下の場合	パネル幅 900mmを超える場合
長辺の目地幅	※ 10mm以上 ・	※ 15mm以上 ・
短辺の目地幅	※ 15mm以上 ・	※ 15mm以上 ・

出隅及び入隅のパネル接合部の伸縮目地の目地幅 （8.5.3）（8.5.4） ※ 15mm程度（シーリング材を充填） ・ 図示による
溝堀及び開口部の措置 （8.5.5） やむを得ず設備開口等を設ける場合のパネルの開口寸法等の限度 ・ 図示による ・
パネル相互の接合部に挿入する耐火目地材 （8.4.2） ⊙ 図示による ・
⊙ 外壁パネル構法 （8.4.3） 耐風圧性能（ 図示による ） 耐震性能 （ ） パネル幅 ・300mm未満（⊙図示による ・ ） パネルの短辺小口相互の接合部、出隅及び入隅のパネル接合部並びにパネルと他部材との取り合い部の伸縮目地の目地幅 ※ 10～20mm ⊙ 図示による 伸縮目地への耐火目地材の充填 ⊙ 適用する ・ 適用しない
・ 間仕切壁パネル構法 （8.4.3）（8.4.4） 耐震性能 （ ） パネル幅 ・ 300mm未満（ ・ 図示による ・ ） パネルの短辺小口相互の接合部、出隅及び入隅のパネル接合部並びにパネルと他部材との取り合い部の伸縮目地の目地幅 ※ 10～20mm ・ 図示による 伸縮目地への耐火目地材の充填 ・ 適用する ・ 適用しない
・ 屋根及び床パネル構法 （8.4.3）（8.4.5） 耐風圧性能（ ） 耐震性能 （ ） パネル幅 ・ 300mm未満（ ・ 図示による ・ ）

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日 2026 年 2 月 27 日

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（３） －

種別 建築

図面番号 A－4

章	項目	特記事項
⑨ 防水工事		改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ （9．2．2） ※ 標準仕様書表9．2．8による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※ 標準仕様書表9．2．7及び表9．2．8による ・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ 用途による区分 ・ 材料構成による区分 ・ R種 ・ N種 厚さ ・ mm以上 押え金物の材質及び形状寸法 （9．2．2） ※ アルミニウム製L-30×15×2.0mm程度 ・ 絶縁工法及び断熱絶縁工法の脱気装置の種類及び装置数量 （9．2．3） 種類 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 設置数量 ※ アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ 個 屋内防水 （9．2．2）（9．2．3）（表9．2．9） 防水層の種別 種 別 / 施工箇所 / 種 別 / 施工箇所 ・ E－1 / / ・ E－2 /
		保護層 ・ 設ける（ ・ 図示による ・ ） （9．2．3） ・ 設けない E－1の工程3を行う場合の部位 （表9．2．9） ※ 貯水槽、浴槽等の常時水に接する部位 ・
		施工 （9．2．4） 防水層の下地のモルタル塗り （9．2．4） ・ 適用する （施工範囲 ・ 図示による ・ ） ・ 適用しない 防水層の下地、立上りコンクリート打放し仕上げ （9．2．4） ※ 標準仕様書表6．2．4のB種 絶縁断熱工法のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 （9．2．4） ・ 図示による ・
		保護層等の施工 （9．2．5） 平場の保護コンクリートの厚さ （9．2．5） こて仕上げ ※ 80mm以上 ・ 床タイル張り ※ 60mm以上 ・ 立上り部の保護工法 （9．2．5） ・ 乾式保護材 （9．2．2） 乾式保護材の材料 ・ ・ コンクリート押え ・ モルタル押え（屋内等） ・ れんが押え（ ・ 図示による ・ ） れんがの材料 ・ JIS R 1250（普通れんが及び化粧れんが） （9．2．2） ・ 屋上排水溝の設置 ・ 図示による ・
・ 改質アスファルトシート防水		防水層の種別 （9．3．2）（9．3．3）（表9．3．1～表9．3．3） 種別 / 施工箇所 / 断熱材 / 防湿用シート / 仕上塗料 種類 / 仕上塗料 使用量 ・ AS－T1 / / 種類 ・ 厚さ mm / ・ 設ける ・ 設けない / ・ / ※ 製造所の仕様による ・ ・ AS－T2 / / / / / / ・ AS－T3 / / / / / / ・ AS－T4 / / / / / / ・ AS－J1 / / / / / / ・ ASI－T1 / / / / / / ・ ASI－J1 / / / / / / 改質アスファルトシートの種類及び厚さ （9．3．2） ※ 標準仕様書表9．3．1から表9．3．3による ・ 粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ （9．3．2） ※ 標準仕様書表9．3．2及び表9．3．3による ・ 部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ （9．3．2） ※ 標準仕様書表9．3．2及び表9．3．3による ・ 押え金物の材質及び形状寸法 （9．3．2） ※ アルミニウム製L-30×15×2.0mm程度 ・ 屋根露出防水絶縁工法、屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量 （9．3．3） 種類 ※ 改質アスファルトシートの製造所の指定 ・ 設置数量 ※ 改質アスファルトシートの製造所の指定 ・ 個
⊙ 合成高分子系ルーフィングシート防水		防水層の種別 （9．4．2～9．4．4）（表9．4．1）（表9．4．2） 種別 / 施工箇所 / 可塑剤移行防止シートの材質 / 断熱材 / 歩行の仕様 / 仕上塗料 種類 / 仕上塗料 使用量 ・ S－F1 / / / / ※ 非歩行用 ・ 軽歩行用 / ・ / ※ 製造所の仕様による ・ ⊙ S－F2 / 屋根 / / / ・ 非歩行用 ⊙ 軽歩行用 / / / ・ S－M1 / / / / ※ 非歩行用 ・ 軽歩行用 / ・ / ※ 製造所の仕様による ・ ・ S－M2 / / / / ・ 非歩行用 ・ 軽歩行用 / / /

章	項目	特記事項
		・ S1－F1 / 種類 ・ / 厚さ mm / ・ / ※ 製造所の仕様による ・ ⊙ S1－F2 / 屋根 / 種類 ⊙硬質ｳﾚﾀﾝ / 厚さ 50 mm / / / ・ S1－M2 / / 種類 ・ / 厚さ mm / ・ / ※ 製造所の仕様による ・ ・ S1－M2 / / ※ 発砲ポリエチレンシート ・ / / / / ⊙ 押え断熱工法（図示による） 屋内防水層の種別 （9．4．2～9．4．4）（表9．4．3） 種別 / 施工箇所 / 保護層 平場のモルタル塗り 塗厚（mm） / 保護層 平場のモルタル塗り 工法 / 保護層 立上り部の保護モルタル塗り厚さ ・ S－C1 / / ・ / ・ 床塗り ・ 下地モルタル塗り / ・ ルーフィングシートの種類及び厚さ （9．4．2） ※ 標準仕様書表9．4．1から表9．4．3による ・ 固定金具の材質及び形状 （9．4．2） 材質 ※ 防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの ・ 厚さ ※ 0.4mm以上 接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量 （9．4．3） 種類 ※ ルーフィングシートの製造所の仕様 ・ 設置数量 ※ ルーフィングシートの製造所の仕様 ・ 個 断熱工法（SI－MI、SI－M2の場合）の防湿用フィルム ・ 設置する ・ 設置しない （表9．4．2） 接着工法の場合のPCコンクリート部材防水下地の目地処理 （9．4．4） ・ 行う（ ・ 図示による ・ ） ・ 行わない ＰＣコンクリート下地の入隅部の増張り （9．4．4） （S－F1、SI－F1の場合） ・ 行う（ ・ 図示による ・ ） ・ 行わない 機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け （9．4．4） 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 図示による ・
	⊙ 塗膜防水	防水層の種別 （9．5．3）（表9．5．1）（表9．5．2） 種別 / 施工箇所 / 仕上塗料 種類 / 仕上塗料 使用量 / 保護層 ・ X－1 / / ・ / ※ 製造所の仕様による ・ / / ⊙ X－2 / 軒先・ﾃﾗｽ 機械基礎 / ⊙ 高強度ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑｱｽ防水 ⊙ ｳﾚﾀﾝ / ※ 製造所の による ・ / / ・ Y－1 / ※ 地下外壁防水 ・ / / / / ・ Y－2 / ※ 屋内防水 ・ / / / ・ ・ ウレタンゴム系塗膜防水X－1（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量 （9．5．3） 種類 ※ 主材料の製造所の仕様 ・ 設置数量 ※ 主材料の製造所の仕様 ・ 個
	・ ケイ酸質系塗膜防水	防水層の下地（壁及び天井） （9．6．4） ※ コンクリート打放し仕上げ（標準仕様書表6．2．4のB種） ・ 下地処理 （9．6．4） コンクリートの打継箇所の処理 ※ 標準仕様書9．6．4（2）（ア）による ・ 標準仕様書9．6．4（2）（イ）及び（ウ）以外の下地処理 ・ 図示による ・
	⊙ シーリング	材料 （9．7．2） 種類及び施工箇所 ※ 下表以外は、標準仕様書表9．7．1による ただし、外壁タイル接着剤張り目地の場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による。 施工箇所 / シーリング材の種類（記号） 仕上げを行わない施工箇所（ ） シーリング材の目地寸法 （9．7．3） ※ 標準仕様書9．7．3（1）による ・ 接着性試験 （9．7．5） ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・
10 石工事	・ 施工 ・ 石材等	石材の割付け ・ 図示による ・ （10．1．3） 天然石 （10．2．1）（表10．2．1）（表10．2．2） 施工箇所 / 岩石の種類 / 形状及び寸法 / 表面仕上げの種類 / パラ仕上げの有無 / 備考 / ・ / ・ 図示による / / / / テラゾブロック （10．2．1）（表10．2．1）（表10．2．2） 施工箇所 / 種石の種類 / 種石の大きさ（mm） / 形状による区分 / 仕上げ面による区分 / 寸法（mm） / 表面仕上げの種類 / 備考 / ※ 大理石 ・ 花こう岩 / ※ 1.5～12 ・ / ・ 平もの ・ 役もの / ・ 片面 ・ 両面 / / / /

章	項目	特記事項
		テラゾタイル （10．2．1）（表10．2．1）（表10．2．2） 施工箇所 / 種石の種類 / 種石の大きさ（mm） / 寸法による区分（mm） / 表面仕上げの種類 / 備考 / ※ 大理石 ・ 花こう岩 / ※ 1.5～12 ・ / ・ 300×300 ・ 400×400 / / / その他の材料 （10．2．3） ・ セメントモルタル ・ 取付け用モルタル ※ 専門工事業者の指定する製品 ・ ・ 既調合の目地モルタル ※ 専門工事業者の指定する製品 ・ ・ 浸透性吸水防止剤 ※ 専門工事業者の指定する製品 ・ ・ 石裏面処理材 ※ 専門工事業者の指定する製品 ・ ・ 裏打ち処理材 ※ 専門工事業者の指定する製品 ・ ・ 金物の固定に使用する充填材等 ※ 専門工事業者の指定する製品 ・
	・ 外壁湿式工法	受金物 （10．2．2） 材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ アンカーの材質及び寸法 （10．2．2） 材質： ※ SS400 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ ドレンパイプの材質 （10．2．3） ・ 樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25～35φ ・ 石材の厚さ ・ mm（25mm以上） （10．3．2） 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 下地ごしらえ ※ あと施工アンカー・横筋流し工法 （10．3．2） ・ 流し筋工法 ・ あと施工アンカー工法 目地 一般目地 目地幅（mm） ※ 6以上 ・ （10．3．3） シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない 伸縮調整目地 位置 ※ 標準仕様書 表11．1．1による ・ 図示による シーリング材の目地寸法 ※ 幅・深さとも10mm以上 ・ 図示による
	・ 内壁空積工法	受金物 （10．2．2） 材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ アンカーの材質及び寸法 （10．2．2） 材質： ※ SS400 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ 石材の厚さ ・ mm（20mm以上） （10．4．2） 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 下地ごしらえ ※ あと施工アンカー・横筋流し工法 （10．4．3） ・ あと施工アンカー工法 目地 一般目地 （10．4．3） 目地幅（mm） ・ mm（6～10mm） シーリング材 ・ 適用する（標準仕様書9．7による） ・ 適用しない 伸縮調整目地 位置 ※ 6m程度ごと ・ 図示による シーリング材の目地寸法 （9．7．3）（10．4．3） ※ 幅・深さとも10mm以上 ・ 図示による
	・ 外壁乾式工法	外壁乾式工法の方式による金物の種類、形状、寸法等 （10．2．2） ※ 標準仕様書表10．2．4による 方式 ・ スライド方式 ・ ロッキング方式 ・ 図示による アンカーの材質及び寸法 （10．2．2） 材質： ※ ステンレス（SUS304）製 ・ 寸法： あと施工アンカーの種類、材質及び寸法 種類： 材質： 寸法： 上記以外の金物の材質、形状及び寸法 ・ 図示による ・ 石材の厚さ ・ mm （30mm以上） （10．5．2） だぼ用の穴の位置 ※ 標準仕様書10．5．2（2）（ア）による ・ 図示による 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 （10．5．3） ・ 図示による ・ 目地 目地幅 ・ mm（8mm以上） （10．5．3） シーリング材 ・ 適用する （ ・ 標準仕様書9．7による ・ 図示による ） ・ 適用しない
	・ 床及び階段の石張り	石材の厚さ 床（ mm ）、階段（ mm ） （10．6．2）（10．6．3） 床石張り （10．6．2） 浸透性吸水防止剤 ・ 適用する ・ 適用しない 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない 階段張り （10．6．3） 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない

章	項目	特記事項
	・ 笠木、甲板等の石張り	目地 一般目地 （10．6．2）（10．6．3） 目地幅 屋外 ・ mm（4mm以上） 屋内 ・ mm（3～6mm） シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない 伸縮調整目地 位置 ※ 床面積30㎡程度ごと、細長い通路の場合6m程度ごと及び他部材との取り合い部 ・ 図示による シーリング材の目地寸法 （9．7．3）（10．6．2） ※ 幅・深さとも10mm以上 ・ 図示による 取付け工法 （10．2．2）（10．7．2） ・ 湿式工法 ・ 乾式工法 特殊部位用金物 （10．2．2） ・ 図示による ・ 上記以外の金物の材質、形状および寸法 （10．2．2） ・ 図示による ・ 石材の厚さ ・ mm （10．7．2） 石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない 湿式工法の場合 目地 （10．3．3）（10．7．2） 一般目地 目地幅 ・ mm（6～10mm） シーリング材 ・ 適用する（※標準仕様書9．7による ・ 図示による） ・ 適用しない 伸縮調整目地 位置 ※ 標準仕様書 表11．1．1による ・ 図示による シーリング材の目地寸法 （9．7．3）（10．7．2） ※ 幅・深さとも10mm以上 ・ 図示による 乾式工法の場合 取付け代 ※ 標準仕様書10．5．3（2）による ・ （10．5．3）（10．7．2） 石材の取付け ・ 図示による ・ （10．5．3）（10．7．2） 石材の石裏の補強用モルタル ・ 適用する ・ 適用しない 目地 （10．5．3）（10．7．2） 目地幅 ・ mm（8mm以上） シーリング材 ・ 適用する（ ※ 標準仕様書9．7による ・ 図示による ） ・ 適用しない
	・ 隔て板	石材の厚さ ※ 40mm ・ （10．7．3）
⑪ タイル工事	⊙ 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地	位置 ※ 標準仕様書表11．1．1による （11．1．3） ・ 図示による ・ 寸法 ※ 標準仕様書9．7．3（1）による （9．7．3）（11．1．3） ・
	⊙ 見本焼、試験施工	見本焼き ・ 行う ⊙ 行わない （11．1．4） 試験張り ・ 行う ⊙ 行わない
	⊙ セメントモルタルによるタイル張り	材料等 （11．2．2） 施工箇所 / 種類 / 形状寸法（mm） / 吸水率による区分 I類 / 吸水率による区分 II類 / 吸水率による区分 III類 / うわぐすり 施ゆう / うわぐすり 無ゆう / 有 / 無 / 色 標準 / 色 特注 / 耐凍害性 有 / 耐凍害性 無 / 耐滑り性 / 備考 風除室など / 床 / 図示による / ⊙ / ・ / ・ / ・ / ⊙ / ・ / ⊙ / ・ / ⊙

12 木工事

⊙ 表面仕上げ　(12.1.4)

※ プレーナー加工仕上げ
施工箇所（ ・ 図示による ・ ）
⊙ 超自動機械かんな掛け仕上げ
施工箇所（ ⊙ 図示による ⊙ 見え掛り部 ）
・ サンダー掛け仕上げ
施工箇所（ ・ 図示による ・ ）
・

⊙ 施工一般　(12.2.1)

ホルムアルデヒド放散量
※ 標準仕様書12.2.1（1）（ウ）のいずれかによる

⊙ 製材

・ JAS 1083-5に基づく下地用製材　(12.2.1)(表12.2.1)

施工部位	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理
大引（ヒノキ：県産材）	⊙ 図示による	※ 2級 ・	※ A種 ・ B種 ・	
		※ 2級 ・	※ A種 ・ B種 ・	

⊙ JAS 1083-2に基づく造作用製材　（ヒノキ：県産材）　(12.2.1)(表12.2.1)

施工部位	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理
板張で枠、額縁、敷居、かまち等の見え掛り面	⊙ 図示による	※ 上小節 ・	※ A種 ・ B種 ・	
上記以外	⊙ 図示による	※ 小節以上 ・	※ A種 ・ B種 ・	

⊙ JAS 1083-6に基づく広葉樹製材　（ﾅﾗ、ﾀﾓ、ﾎﾜｲﾄｱｯｼｭ）　(12.2.1)(表12.2.1)

施工部位	寸法（mm）	等級	含水率	保存処理
板張で枠、額縁、敷居、かまち等の見え掛り面	⊙ 図示による	※ 1等 ・	※ 10%以下 ・ A種 ・ B種	
上記以外	⊙ 図示による	※ 1等	※ 10%以下	

・ JAS 1083以外の製材　(12.2.1)(表12.2.1)(表12.2.2)(12.3.2)

施工部位	寸法（mm）	材面の品質	含水率	防虫処理
		（ ） 造作材の場合（※ A種 ・ B種）	※ A種 ・ B種 ・	・ 行う ・ 行わない
		（ ） 造作材の場合（※ A種 ・ B種）	※ A種 ・ B種 ・	・ 行う ・ 行わない

⊙ 造作用集成材

⊙ JAS 1152に基づく造作用集成材　(12.2.1)

施工部位	品名	樹種名	寸法（mm）	見付け材面	見付け材面の品質
廊下ベンチ		ヒノキ	図示による	図示による	※ 1等 ・ 2等
					※ 1等 ・ 2等

・ JAS 1152に基づく化粧ばり造作用集成材　(12.2.1)

施工部位	品名	樹種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面	見付け材面の品質
		化粧薄板： 芯材：				※ 1等 ・ 2等
		化粧薄板： 芯材：				※ 1等 ・ 2等

・ JAS 1152以外の造作用集成材　(12.2.1)

施工部位	樹種名	寸法（mm）	見付け材面の品質	含水率
				※ 15以下 ・
				※ 15以下 ・

・ JAS 1152以外の化粧ばり造作用集成材　(12.2.1)

施工部位	樹種名	寸法（mm）	化粧薄板の厚さ（mm）	見付け材面の品質	含水率（%）
	化粧薄板： 芯材：				※ 15以下 ・
	化粧薄板： 芯材：				※ 15以下 ・

・ 造作用単板積層材

・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材　(12.2.1)(12.3.2)

施工部位	品名	寸法（mm）	材面の品質（表面の化粧加工）	防虫処理
			・ 有り（加工：・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工）	・ 行う ・ 行わない
			・ 無し（等級：・ 1等 ・ 2等 ・ 3等）	

・ JAS 0701以外の造作用単板積層材　(12.2.1)(12.3.2)

施工部位	寸法（mm）	材面の品質（表面の化粧加工）	含水率（%）	防虫処理
		・ 有り（加工：・ 天然木化粧加工 ・ 塗装加工）	※ 14以下 ・	・ 行う ・ 行わない
		・ 無し（ ）		

・ JAS 3079に基づく直交集成板（ＣＬＴ）　(12.2.1)

施工部位	品名	強度等級（曲げ性能）	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法（mm）

⊙ 合板等

・ JAS 0233に基づく普通合板　(12.2.1)(12.3.2)

施工部位	品名	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理
壁下地	耐水合板	※ 5.5 ⊙ 12		※ 1類 ・ 2類	※ 1等 ・ 2等 広葉樹 ※ 2等以上 ・ 1等 針葉樹 ※ C-D以上 ・	・ 行う ⊙ 行わない
		・			・	

13 屋根及びとい工事

⊙ 長尺金属板葺　材料　(13.2.2)(13.2.3)(表13.2.1)

施工箇所	板及びコイルの種類	塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等	厚さ（mm）	屋根葺形式	葺板の寸法・厚さ	留め付け方法
	※ JIS G 3322の屋根用コイル ・	塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛めっき鋼板	0.5	⊙ 立て平葺 ・ 心木なし瓦棒葺 ・ 横葺 ・		吊子 ビス

下葺材　・ アスファルトルーフィング940
⊙ 改質アスファルトルーフィング下葺材
（ ・ 一般タイプ ・ 粘着層付タイプ ）

工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法　(13.2.3)
⊙ 図示による ・
横葺の場合のけらば納め
・ つかみ込み納め ・ けらば包み納め
雪止め ・ 設置する（・ 図示による ・ ）

・ 折板葺　材料　(13.2.3)(表13.2.1)

施工箇所	形式	山高・山ピッチによる区分 山高	山ピッチ	耐力による区分	材料による区分	厚さ（mm）	軒先面戸板
	・			（ ）種	※ 鋼板製 ・		・ 有り ・ 無し

材質の種類（ ）
塗膜の種類、塗膜の耐久性の種類、めっき付着量等 （ ）
断熱材 ・ 有り
（種別： 厚さ（mm）： 防火性能： 時間）
・ 無し

工法　(13.3.3)
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 図示による ・
耐雪性能に応じた工法
・ 適用する（ ・ 図示による ・ ） ・ 適用しない
折板のけらば納め ※ けらば包みによる方法 ・

・ 粘土瓦葺　材料　(13.4.2)

施工箇所	製法による区分	形状よる区分	寸法による区分	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦の使用

JIS A5208に基づく凍害試験 ・ 行う ・ 行わない
瓦桟木　材質 ※ 杉 ・
寸法 ※ 幅21×高さ15（mm）以上 ・
横補強用心材　材質 ※ 杉 ・
寸法 ※ 幅40×高さ30（mm）以上 ・
瓦緊結用釘又はねじ
種類 ・
径 ・
長さ ・

棟補強等に使用する金物等
材質 ・ ステンレス製
・ 溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製
形状 ・
寸法 ・
留め付け方法 ・

工法　(13.4.3)
建築基準法に基づく風圧力又は地震力に対応した瓦の緊結方法などの工法
・ 図示による ・
瓦緊結用釘又はねじの有効長さの最小値 ・ mm
瓦桟木の留付け工法 ・ 図示による ・
棟の工法 ・ 7寸丸伏せ棟
・ F型用冠瓦伏せ棟
・ のし積み棟
面戸、雀口、冀土の露出する瓦接合部に仕上げ
・ 行う （ ・ モルタルによる ・ 瓦葺き用しっくい ）
・ 行わない

⊙ とい　材料　(13.5.2)(表13.5.1～表13.5.3)

といその他
材種等
・ 配管用鋼管
・ 硬質ポリ塩化ビニル管
・ 硬質ポリ塩化ビニル雨どい
⊙ 表面処理鋼板（ ⊙ 塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛めっき鋼板（ ⊙ 塗膜種類 製造所仕様 ））
・ ステンレス鋼板
⊙ 耐酸皮膜鋼板（ ⊙ 塗膜種類 製造所仕様 ）
とい受金物
とい受金物の材種、形状、取付け間隔
※ 標準仕様書表13.5.2による ・
・ 多雪地域の場合の軒どいの取付間隔0.5m以下
足金物の材種、形状、取付け間隔
⊗ 標準仕様書表13.5.2による ⊙ 図示による

・ 接合具等

造作材の化粧面の釘打ち　(12.2.2)
※ 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭現し
建金物の形状、寸法及び材質　(12.2.2)(表12.2.3～表12.2.5)
※ 標準仕様書12.2.2（2）（ア）による ・
接着剤のホルムアルデヒド放散量　(12.2.2)
※ F☆☆☆☆ ・
木れんが用接着剤のホルムアルデヒド放散量　(12.3.1)
※ F☆☆☆☆ ・

・ 防腐・防蟻処理

木材への防腐・防蟻処理　(12.3.1)
・ 工場における薬剤の加圧注入処理による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・ K2 ・ K3 ・ K4
	・ K2 ・ K3 ・ K4

・ 薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	薬剤の種類	処理の方法
	JIS K 1571に適合する表面処理用木材保存剤又は同等品	※ 薬剤の製造所の仕様による ・
	JIS K 1571附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤（種類： ）	※ 薬剤の製造所の仕様による ・

・ 薬剤の接着剤への混入による防腐・防蟻処理　(12.3.1)
適用部材：（ ）
・ 合板等の加圧注入処理等による防腐・防蟻処理　(12.3.1)
適用部材：（ ）

・ 不燃処理木材等

不燃材料、準不燃材料又は難燃材料　(12.3.3)
・ 不燃材料 （使用箇所： ）
・ 準不燃材料（使用箇所： ）
・ 難燃材料 （使用箇所： ）

⊙ 内部開仕切軸組及び床組

間仕切軸組に用いる木材　(12.4.1)
・ 製材 ※ 杉又は松 ・
・ （材種： ）

床組に用いる木材　(12.4.1)
⊙ 製材 ※ 杉又は松 ⊙ 図示による（大引：桧）
・ （材種： ）

⊙ 窓、出入口、その他

窓、出入口、その他に用いる木材　(12.5.1)
⊙製材 吊元枠、水掛りの下枠及び敷居
※ ひのき ⊙ 図示による（造作材：ﾅﾗ・ﾀﾓ・ﾎﾜｲﾄｱｯｼｭ）
その他
※ 松又は杉 ⊙ 図示による（腰板：ﾋﾉｷ）
・ （材種： ）

14 金属工事

・ アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理　(14.2.1)(表14.2.1)

種別	施工箇所（成形板、笠木、建具以外）	色合い等
・ AB－1種		
・ AB－2種		
・ AC－1種		
・ AC－2種		
・ BA－1種		
・ BA－2種		
・ BB－1種		
・ BB－2種		
・ BC－1種		
・ BC－2種		
・ C種		

・ 常温乾燥形の塗装の場合（ ）
陽極酸化皮膜の着色方法　(14.2.1)
※ 二次電解着色 ・ 三次電解着色

⊙ 鉄鋼の亜鉛めっき　(14.2.2)(表14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所（手すり、タラップ以外）
溶融亜鉛めっき	⊙ A種	階段
	・ B種	
	・ C種	
	・ D種	
電気亜鉛めっき	・ E種	
	・ F種	

⊙ 軽量鉄骨天井下地

材料　(14.4.2)(表14.4.1)
野縁等の種類
屋外 ※ 25形 ・ 19形
屋内 ※ 19形 ・ 25形
形状及び寸法　(14.4.3)
⊙ 屋外の場合
野縁受、つりボルト、インサートの間隔及び周辺部端からの距離
⊙ 図示による ・
野縁の間隔
⊙ 図示による ・

工法　(14.4.4)
⊙ つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法
⊙ 図示による ・
・ 天井のふところが3.0mを超える場合の補強方法
・ 図示による ・
・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強
補強箇所、補強方法 ・ 図示による ・
⊙ 屋外の軒、ピロティ等の天井における耐風圧性を考慮した補強
補強箇所、補強方法 ⊙ 図示による ・

⊙ 軽量鉄骨壁下地　スタッド、ランナ等の種類　(14.5.3)
⊗ 標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類
⊙ 図示による
スタッドの高さが5.0mを超える場合
・ 図示による ・
出入口及びこれに準ずる開口部の補強　(14.5.4)
⊗ 標準仕様書14.5.4（5）による ⊙ 図示による

・ 金属成形板張り　(14.6.2)
種別 ・ 図示による ・
表面処理 ・ 図示による ・

取付け用下地　(14.6.3)
※ 標準仕様書14.4による ・ 図示による
伸縮調整継手　(14.6.3)
・ 設ける（施工箇所 ・ 図示による ・ ）
・ 設けない

⊙ アルミニウム製笠木　部材の種類　(14.7.2)（表14.7.1）
・ 250形 ・ 300形 ⊙ 350形
表面処理 種別（ AまたはB ）種　(14.7.2)（表14.2.1）
笠木の固定金具の工法等　(14.7.3)
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
⊙ 図示による ・

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（５）　－

種別 建築
図面番号 A-6

章	項　目	特記事項
15 左官工事	⊙ ラス系下地	下地の種類　(15.2.4) ・ 通気工法（　・ 二層下地　・ 単層下地 ） ⊙ 直張り工法（ ⊙ ラスモルタル下地　・ ラスシートモルタル下地 ） 外張断熱工法で断熱材の外側に野縁を施工する形式の通気構法を行う場合 ・ 図示による　・ 材料 ラス材及び補強用平ラス　(15.2.4) 材料記号（ ※ K　・　） 種類及び単位面積当たりの質量 ・ 二層下地通気構法 ・ 波形ラス（W700）　・ こぶラス（K800） ・ 力骨付きラス（ＢＰ700） ・ 単層下地通気構法 ・ リブラスＣ（ＲＣ800）に裏打ち材と一体化したラス ⊙ 図示による ラスシートの山高、山ピッチ、質量及び溶接ピッチによる区分 耐力壁以外 ・ ＬＳ１　・ ＬＳ２　・ ＬＳ３　・ ＬＳ４ 耐力壁 ※ ＬＳ４　・ ステープルの形状及び寸法 リブラス ※ Ｌ925ＴＳ以上（リブラスＣ（ＲＣ800）の場合） ・ 波形ラス ※ Ｌ1019ＪＳ以上（波形ラス（W700）の場合） ・ 施工　(15.2.4) 二層下地通気構法 換気口部の措置　※ 講ずる　・ 講じない 直張り工法（ラスシートモルタル下地の場合） 建築基準法に基づく耐力壁として使用する場合のラスシートの施工 ・ 図示による　・
	⊙ せっこうボード、その他のボード下地	材料　(15.2.5) せっこうボード、せっこうラスボード及び木質系セメント板の種類及び厚さ せっこうボード　種類（　）　厚さ（　mm） せっこうラスボード　種類（　）　厚さ（　mm） 木質系セメント板　種類（　）　厚さ（　mm） 両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板　厚さ（ 12.5 mm）
	・ こまい下地	建築基準法に基づく耐力壁の指定　(15.2.6) ・ 無し　・ 有り（　）
	・ 木ずり下地	材料　(15.2.7) 木ずり用小幅板の材種　※ 杉（心去り材）　・
	⊙ モルタル塗り	モルタル　⊙ 現場調合材料　・ 既調合材料　(15.3.2) 既製目地材　(15.3.2) ⊙ 設ける　施工箇所（ 風除室、ホール、軒先、テラス など ） 形状（ ⊙ 図示による　・　） ・ 設けない 床の目地　(15.3.5) ⊙ 設ける　目地割　※ 2㎡程度（最大目地間隔3m程度） ・ 種類　※ 押し目地　・ ・ 設けない 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗材塗りの接着力試験　(15.3.5) ・ 行う　⊙ 行わない
	⊙ 仕上塗材仕上げ	建物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量　(15.6.2) ※ Ｆ☆☆☆　・ 材料　(15.6.2) ・ 薄付け仕上塗材　(表15.6.1)(その１)

呼び名	仕上げの形状	工　法	吸放湿性	防火材料
・ 外装薄塗材Si	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 可とう形外装薄塗材Si	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 外装薄塗材Ｅ	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ さざ波状 ・ 着色骨材砂壁状	・ 吹付け ・ こて塗り ・ ローラー塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 可とう形外装薄塗材Ｅ	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ こて塗り ・ ローラー塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 防水形外装薄塗材Ｅ	・ ゆず肌状 ・ さざ波状 ・ 凹凸状	・ 吹付け ・ ローラー塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 外装薄塗材Ｓ	・ 砂壁状	・ 吹付け		・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装薄塗材Ｃ ・ 内装薄塗材Ｌ	・ 凹凸状 ・ 平たん状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ こて塗り ・ ローラー塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装薄塗材Si ・ 内装薄塗材Ｅ	・ 砂壁状じゅらく ・ ゆず肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ こて塗り ・ ローラー塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装薄塗材Ｗ	・ 京壁状じゅらく ・ ゆず肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状	・ 吹付け ・ こて塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない

章	項　目	特記事項
		・ 厚付け仕上塗材　(表15.6.1)(その２)

呼び名	仕上げの形状	工　法	吸放湿性	防火材料
・ 外装薄厚材Ｃ	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし	・ 吹付け ・ こて塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材Ｅ	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし	・ 吹付け ・ こて塗り ・ ローラー塗り		・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装厚塗材Ｃ	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし	・ 吹付け ・ こて塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装厚塗材Ｌ	・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし	・ こて塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装厚塗材Ｇ	・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし	・ こて塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない
・ 内装厚塗材Si ・ 内装厚塗材Ｅ	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起こし	・ 吹付け ・ こて塗り ・ ローラー塗り	・ 適用する ・ 適用しない	・ 適用する ・ 適用しない

外装厚塗材Ｃにおける上塗材がセメントスタッコ以外の場合
（　）
外装厚塗材Si、外装厚塗材Ｅにおける上塗材の適用
・ 適用する　・ 適用しない

・ 複層仕上塗材　(表15.6.1)(その３)
・ 軽量骨材仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	工　法	耐候性	防火材料
・ 複層塗材ＣＥ ・ 複層塗材ＲＥ ・ 複層塗材Si ・ 複層塗材Ｅ	・ 凸部処理 ・ 凹凸状 ・ ゆず肌状	・ 吹付け ・ ローラー塗り	・ 耐候形３種 ・	・ 適用する ・ 適用しない
・ 可とう形複層塗材ＣＥ	・ 凸部処理 ・ 凹凸状 ・ ゆず肌状	・ 吹付け ・ ローラー塗り	・ 耐候形３種 ・	・ 適用する ・ 適用しない
・ 防水形複層塗材ＣＥ ・ 防水形複層塗材ＲＥ ・ 防水形複層塗材Ｅ	・ 凸部処理 ・ 凹凸状 ・ ゆず肌状	・ 吹付け ・ ローラー塗り	・ 耐候形３種 ・	・ 適用する ・ 適用しない
・ 吹付用軽量塗材	・ 砂壁状	・ 吹付け		・ 適用する ・ 適用しない
・ こて塗用軽量塗材	・ 平たん状	・ こて塗り		・ 適用する ・ 適用しない

複合仕上げ塗材の上塗材　(15.6.2)(表15.6.2)
樹脂　・ アクリル系　・ シリカ系　・ ポリウレタン系
・ アクリルシリコン系　・ ふっ素系
外観　・ つや有り　・ つや無し　・ メタリック
溶媒　・ 溶剤系　・ 弱溶剤系　・ 水系

⊙ 超撥水性外装材　⊙ 図示による

・ しっくい塗り
下地の種類　(15.10.1)
・ 標準仕様書15.10.１による場合以外の下地への適用
（　）
材料　(15.10.2)
・ 既調合しっくい
色しっくい　・ 適用する　・ 適用しない
・ 現場調合しっくい
調合及び塗厚　(15.10.3)(表15.10.１～表15.10.4)
既調合しっくい　※ 標準仕様書15.10.３（１）による
現場調合しっくい　※ 標準仕様書15.10.３（２）による
既調合しっくいの上塗り仕上げ工法　(15.10.4)(表15.10.5)
・ 押え仕上げ　・ なで切り仕上げ　・ パターン仕上げ

・ こまい壁塗り
材料　(15.11.2)
土壁用ののりの種類　※ つのまた　・ ふのり
・ ぎんなんそう　・ 粉末海藻
砂壁用ののりの種類　※ ふのり　・ つのまた
・ こんにゃくのり　・ にかわ
・ 合成高分子系混和材
色土の種類　・ 土物仕上げ（　）
・ 大津仕上げ（　）
色砂の種類　・ 天然砂と岩石の砕砂
・ 人工的に着色・製造したもの
調合　下塗りの調合　(15.11.3)
※ 標準仕様書表15.11.２による
塗厚　※ 標準仕様書表15.11.８による　・　(15.11.4)
・ 建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合
・ 図示による　・
工程　こまい壁　※ Ａ種　・ Ｂ種　(15.11.5)(表15.11.9)

土物仕上げの工法　(15.11.7)
・ 土物仕上げ工法
・ 水こね土物１工法　・ 水ごね土物２工法
・ のりさし土物工法　・ のりごね土物工法
・ 砂壁仕上げ工法
・ 切返し仕上げ工法
ちりじゃくり　・ 図示による　・
大津仕上げの工法　(15.11.8)
・ 普通大津仕上げ工法　・ 大津みがき仕上げ工法
ちりじゃくり　・ 図示による　・

⊙ ロックウール吹付け
ロックウールのホルムアルデヒド放散量　接着剤のホルムアルデヒド放散量　(15.12.2)
※ Ｆ☆☆☆☆　・　※ Ｆ☆☆☆☆　・
仕上げ吹付け厚さ（mm）　(15.12.3)
⊙ 図示による　・

章	項　目	特記事項
16 建具工事	⊙ 防火戸	⊙ 建具表による　・　(16.1.3) 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ⊙ 建具表による　・
	⊙ 見本の製作等	建具見本の製作　(16.1.4) ・ 行う（建具符号：　）　⊙ 行わない 特殊な建具の仮組　(16.1.4) ・ 行う（建具符号：　）　⊙ 行わない
	・ 防犯建物部品	・ 適用する（適用箇所：　・ 建具表による　・　）　(16.1.6) ・ 適用しない
	⊙ アルミニウム製建具	性能値等（建具符号、枠の見込み寸法は建具表による）　(16.2.2) 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ※ 外部に面する建具の種別は標準仕様書表16.2.1、表16.2.2による ⊙ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種　・ Ｄ種　・ Ｅ種 ⊙ 建具表による　・ 図示による ・ 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（　） ・ 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（　） 表面処理　(16.2.4) 外部に面する建具 種別　・ ＢＢ－１種　⊙ ＢＢ－２種　(表14.2.1) 着色　⊙ 標準色　・ 特注色 屋内の建具 種別　・ ＢＣ－１種　⊙ ＢＣ－２種　(表14.2.1) 着色　⊙ 標準色　・ 特注色 ステンレス鋼板の種類　(16.2.3)(16.6.3) ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・ ステンレス製くつずりの仕上げ　(16.2.4)(16.4.4) ※ ＨＬ　・ 結露水の処理方法　⊙ 図示による　・　(16.2.4) 水切り板、ぜん板　⊙ 図示による　・　**(16.2.5)** 木下地の内付け建具　(16.2.5) ・ 適用する（建具の製造所の仕様）　・ 適用しない
	⊙ 網戸等	防虫網の材料　(16.2.3) ⊙ 防虫網：※ 合成樹脂製／⊙ ガラス繊維入り合成樹脂製／・ ステンレス（SUS316）製；線径：※ 0.25㎜以上　・；網目：※ 16～18メッシュ　・
	・ 樹脂製建具	性能値等（建具符号、枠の見込み寸法は建具表による）　(16.3.2) 耐風圧性等級、気密性等級、水密性等級 ※ 外部に面する建具の種別は標準仕様書表16.3.1、表16.3.2による ・ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種　・ Ｄ種　・ Ｅ種 ・ 建具表による　・ 図示による ・ 防音ドア、防音サッシ 断熱性の等級（　・ Ｔ－１　・ Ｔ－２　） ・ 断熱ドア、断熱サッシ ※ 外部に面する建具の断熱性の等級は標準仕様書表16.3.3による ・ Ｈ－４　・ Ｈ－５　・ Ｈ－６　・ Ｈ－７　・ Ｈ－８ ・ 外部に面する建具 日射熱取得性の等級（　） ガラス　※ 複層ガラス　・　・　(16.3.3) ステンレス製くつずりの仕上げ　(16.3.4)(16.2.4) ※ ＨＬ　・ 表面色　・ 標準色　・ 特注色　(16.3.4) 水切り板、ぜん板　(16.3.5)(16.2.5) ・ 図示による　・ 木下地の内付け建具　(16.3.5)(16.2.5) ・ 適用する（建具の製造所の仕様）　・ 適用しない
	⊙ 鋼製建具	性能値等（建具符号は建具表による）　(16.4.2) ⊙ 外部に面する建具の耐風圧性　(表16.2.1) ⊙ Ｓ－４　・ Ｓ－５　・ Ｓ－６ ・ 簡易気密型ドアセット ・ 耐震ドア 面内変形追随性の等級（　） ・ 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（　） ・ 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（　） ステンレス鋼板の種類　(16.4.3)(16.6.3) ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・ 点検口の類のくつずりの仕上げ　・　(16.4.3) 鋼板類の厚さ（mm）　(16.4.4) ※ 標準仕様書表16.4.２による　・ ステンレス製くつずりの仕上げ　※ ＨＬ　・　(16.4.4) 標準型鋼製建具の有効内法寸法　(16.4.6)(表16.4.5) ⊙ 建具表による　・
	⊙ 鋼製軽量建具	性能値等（建具符号は建具表による）　(16.5.2) 簡易気密型ドアセット ・ 耐震ドア 面内変形追随性の等級（　） ⊙ 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（　T-3　） ・ 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（　） 鋼板の種類　(16.5.3) ⊙ 亜鉛めっき鋼板　・ ビニル被覆鋼板　・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板の種類　(16.5.3)(16.6.3) ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　・ 召合せ、縦小口包み板の材質　※ 鋼板　・　(16.5.3) 戸の心材　(16.5.3) 防音性能を求める場合の充填剤 ⊙ グラスウール　・ ロックウール 鋼板の厚さ（mm）　※ 標準仕様書表16.5.１による　(16.5.4) ⊙ 図示による ステンレス製くつずりの仕上げ　(16.5.4)(16.2.4) ※ ＨＬ　・ 標準型鋼製軽量建具の有効内法寸法　⊙ 建具表による　・　(16.5.6)(表16.4.5)
17	⊙ ステンレス製建具	性能値等（建具符号は建具表による）　(16.6.2) ⊙ 簡易気密型ドアセット ⊙ 外部に面する建具の耐風圧性　(表16.2.1) ⊙ Ｓ－４　・ Ｓ－５　・ Ｓ－６ ・ ・ 耐震ドア 面内変形追随性の等級（　） ・ 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級（　） ・ 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級（　） ステンレス鋼板の種類 ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1　(16.6.3) ・ 表面仕上げ　※ ＨＬ　・　(16.6.4) ステンレス製くつずりの仕上げ　(16.6.4)(16.2.4) ※ ＨＬ　・ ステンレス鋼板の曲げ加工　(16.6.5) ※ 普通曲げ　・ 角出し曲げ
	⊙ 木製建具	建具材の加工、組立時の含水率　(16.7.2)(表16.7.1) ※ Ａ種　・ Ｂ種 接着材のホルムアルデヒド放散量 ※ Ｆ☆☆☆☆　・ 枠、くつずりの材料　⊙ 建具表による　・　(16.7.2) ⊙ フラッシュ戸　(16.7.2)(表16.7.2) 表面材の合板の種類

合板の種類	表面材の品質等	備考
・ 普通合板	接着の程度 ※ 水掛り箇所１類、その他２類以上 ・ 板面の品質　※ 広葉樹１等　・ ・（　）	
・ 天然木化粧合板	接着の程度 ※ 水掛り箇所１類、その他２類以上 ・ ・（　）	
⊙ 特殊加工化粧合板	接着の程度 ※ 水掛り箇所１類、その他２類以上 ・ ⊙（ メラミン樹脂化粧合板 ）	
・ ミディアムデンシティファイバーボード（ＭＤＦ）	表裏面の状態による区分（　） 曲げ強さによる区分（　） 耐水性による区分（　） 難燃性による区分（　） ・（　）	

表面材の材料のホルムアルデヒド放散量　(16.7.2)
※ 標準仕様書16.7.2（イ）（ａ）による　・
表面板の厚さ　(16.7.3)
※ 標準仕様書表１６.７.６による　・
引戸の定規縁　(16.7.4)
⊙ 召し合せかまち（ ・ いんろう付き　・ いんろう無し　⊙ 建具表による ）
⊙ かまち戸　(16.7.2)(16.7.3)(表16.7.7)
かまち樹種（ 杉 ）　鏡板樹種（ 杉 ）
見込み寸法　※ 36mm　⊙ 建具表による
・
・ ふすま　(16.7.2)(表16.7.3)(16.7.3)(表16.7.7)(16.7.4)(表16.7.10)
種別、工法　・ Ⅰ型　・ Ⅱ型
上張り　・ 鳥の子　・ 新鳥の子
・ ビニル紙程度
縁仕上　・ 塗り縁　・ 生地縁（素地）
・ 生地縁（ウレタンクリヤー塗装）
見込み寸法　※ 19.5mm　・ 建具表による　・
・ 戸ぶすま　(16.7.2)(16.7.3)(表16.7.7)(16.7.4)
表面材の種類、品質等（　）
上張り　・ 鳥の子　・ 新鳥の子
・ ビニル紙程度
見込み寸法　※ 30mm　・ 建具表による
・
・ 紙張り障子　(16.7.3)(表16.7.7)
見込み寸法　※ 30mm　・ 建具表による
・

⊙ 建具用金物　金物の種類・見え掛り部の材質等　(16.8.2)
※ 標準仕様書表16.8.１及び適用（備考欄の特記事項も含め）は、建具表による
・
金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 標準仕様書表16.8.２による　・
樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 標準仕様書表16.8.３による　・
木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ
※ 標準仕様書表16.8.４による　・
木製建具に使用する戸車及びレール
※ 標準仕様書表16.8.５による　・
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置　(16.8.3)
⊙ 建具表による　・

⊙ 鍵　マスターキー　⊙ 製作する　・ 製作しない　(16.8.4)
鍵の製作本数　※ 各室３本１組　・
鍵箱　※ 鋼製の既製品　・

特記

福山市建設局建築部営繕課

主　務	課　員	次　長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（６）　－

種別 建築
図面番号 A-7

16 建具工事

- ⊙ 自動ドア開閉装置
  - 性能・機構 (16.9.2)
  - 戸の開閉方式 ⊙ 図示による ・
  - 自動ドア開閉装置の性能
  - 駆動装置の性能
  - ※ 引き戸用駆動装置の場合、標準仕様書表16.9.1による
  - 防錆 ⊙ 適用する ・ 適用しない
  - ・
  - 車椅子使用者用便房出入口の引き戸用駆動装置の性能
  - ※ 標準仕様書表16.9.2による
  - 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない
  - ・
  - 検出装置の性能
  - ※ 引き戸用検出装置の性能は標準仕様書表16.9.3による
  - 防錆の ⊙ 適用する ・ 適用しない
  - ・
  - 引き戸用検出装置の種類 (16.9.2)(表16.9.4)
  - 種類 ・ 光線（反射）センサー ・ 熱線センサー
  - ・ 音波センサー ⊙ 光電センサー
  - ・ 電波センサー
  - ・ タッチスイッチ
  - ・ 無線式タッチスイッチ
  - ・ 光電式タッチスイッチ
  - ・ 押しボタンスイッチ
  - ・ 車椅子使用者優先用操作スイッチ
  - ・ 大形（開・閉）押しボタンスイッチ
  - ・ 非接触スイッチ
  - 凍結防止措置 (16.9.2)
  - ・ 適用する ⊙ 適用しない
- ⊙ 自閉式上吊り引戸装置
  - 性能 (16.10.3)
  - ※ 標準仕様書表16.10.1による ⊙ 図示による
- ⊙ 重量シャッター
  - 形式及び機構 (16.11.2)
  - シャッターの種類 ・ 管理用シャッター
  - ・ 外壁防火シャッター
  - ⊙ 屋内用防火シャッター
  - ⊙ 防煙シャッター
  - 外壁開口部に設ける重量シャッター 耐風圧強度（ ）pa
  - 開閉方式の種類 (16.11.2)(表16.11.1)
  - ※ 電動式（手動併用） ・ 手動式
  - 安全装置の設置個所 (16.11.2)
  - 急降下制御装置又は急降下停止装置の設置個所
  - ⊙ 図示による ・
  - 障害物感知装置の設置個所 ⊙ 図示による ・
  - 危害防止機構の設置個所 ⊙ 図示による ・
  - 管理用シャッターのシャッターケース (16.11.2)
  - ・ 設ける ⊙ 設けない
  - 材料
  - スラット及びシャッターケース用鋼板 (16.11.3)
  - 鋼板の種類 ・ JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ⊙ 図示による
  - ・ JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
  - めっきの付着量 ※ Z12又はF12 ・
  - ステンレス鋼板の種類 (16.11.3)(16.6.3)
  - ※ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ・
- ・ 軽量シャッター
  - 形式及び機構 (16.12.2)
  - 開閉形式 (16.12.2)(表16.12.1)
  - ※ 手動式 ・ 電動式（手動併用）
  - 耐風圧強度（ ）pa
  - 電動式の場合の安全装置
  - 急降下停止装置
  - ・ 設置する（ ・ 図示による ・ ） ・ 設置しない
  - 障害物感知装置の設置個所 ・ 図示による ・
  - 材料 (16.12.3)
  - スラットの材質の種類
  - ・ JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯）
  - めっき付着量 ※ Z06又はF06 ・
  - ・ JIS G 3322（塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯）
  - めっきの付着量 ※ AZ90 ・
  - スラットの種類 (16.12.4)
  - ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
- ・ オーバーヘッドドア

区分、材料 (16.13.2)(16.13.3)

セクション材料による区分	風圧力区分 (Pa)	開閉方式による区分	収納形式による区分	ガイドレールの材料
※ スチールタイプ	・ 125	※ バランス式	・ スタンダード形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板
・ アルミニウムタイプ	・ 100	・ チェーン式	・ ローヘッド形	・ ステンレス鋼板
・ ファイバーグラスタイプ	・ 75	・ 電動式	・ ハイリフト形	
	・ 50		・ バーチカル形	

電動式の場合の障害物感知装置の設置箇所
・ 図示による（ ）

- ⊙ ガラス
  - 適用は以下によるほか、ガラスの種類、厚さの組合せは建具表及び図示による。 (16.14.2)
  - ⊙ フロート板ガラスの品質及び厚さの呼びによる種類
  - ⊙ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ⊙ 型板ガラスの厚さによる種類
  - ⊙ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ⊙ 網入板ガラス及び線入板ガラス
  - 網又は線の形状、板の表面の状態、厚さの呼びによる種類
  - ⊙ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ⊙ 合わせガラス
  - 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、合わせガラスの合計厚さ、特性による種類
  - ⊙ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ○ 強化ガラス
  - 形状による種類、材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類、特性による種類
  - ⊙ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ・ 熱線吸収板ガラス
  - 板ガラスによる種類、厚さによる種類、性能による種類
  - ・ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ⊙ 複層ガラス
  - 材料板ガラスの種類、厚さの組合せ、複層ガラスの厚さ、断熱性による区分、日射取得性及び日射遮蔽性による区分、封入気体の種類
  - ⊙ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ・ 熱線反射ガラス
  - 材料板ガラスの種類、厚さによる種類、日射熱遮蔽性による区分
  - ・ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・
  - ・ 倍強化ガラス
  - 材料板ガラスの種類、厚さの呼びによる種類
  - ・ 図示（ ※ 建具表 ・ ）による ・

ガラスの留め材及び溝の大きさ (16.14.2)(16.14.3)(図16.14.1)

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ（mm）
アルミニウム製	⊙ グレイジングチャンネル ⊙ シーリング材 ・	※ 建具の製造所の仕様による ・
樹脂製	※ 押縁及びグレージングガスケット ・	※ 建具の製造所の仕様による ・
鋼製及び鋼製軽量	⊙ シーリング材 ・	※ 建具の製造所の仕様による ・
ステンレス製	⊙ シーリング材 ・	※ 建具の製造所の仕様による ・

ガラス端部で枠にのみ込まない部分の小口加工 (16.14.4)
⊙ 建具表による ・

- ・ ガラスブロック
  - 材料等 (16.14.5)

表面形状	呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調 クリア	色調 乳白	目地幅（mm） 平積み	目地幅（mm） 曲面積み	伸縮調整目地位置（mm）
・ 正方形	・ 160×160	95	・	・	※ 6～15	外側 ※ 15以下	※ 6ｍ以下ごとに幅10～25mm
	・ 200×200	95	・	・	・		
・ 長方形	・		・	・		内側 ※ 6以上	・ 図示による
	・		・	・		・	・

壁用金属枠及び補強材
・ 設ける（形状 ・ 図示による ・ ）
・ 設けない
力骨 材質 ※ ステンレス鋼（SUS304） ・
寸法 ※ 径5.5mm ・
形状 ※ はしご形状複筋及び単筋 ・
シーリング材の種類 （ ）
金属製化粧カバー
材質 ・ ステンレス製 ・ アルミニウム製
寸法 ・ 図示による ・
形状 ・ 図示による ・
工法 (16.14.5)
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・ 図示による ・
木下地の場合の壁用金属枠のアンカー等の留付け間隔
・ mm（450mm以下）
目地部の横力骨の納まり
※ ガラスブロック製造所の仕様による ・ 図示による

17 カーテンウォール工事

- ・ 取付方法、性能等
  - 性能 (17.1.3)

耐風圧性	耐震性 水平方向（kH）	耐震性 垂直方向（kV）	水密性	気密性	耐火性	耐温度差性（℃）	遮音性	断熱性
	・ 1.0	・ 0.5			・ 30分	・ 80		
	・	・			・ 1時間	・ 70		
						・ 60		

性能の確認方法及び判定方法 (17.1.3)
※ 監督員の承諾による ・
- ・ メタルカーテンウォール
  - 適用は以下によるほか、カーテンウォール図による
  - 材料 (17.2.2)
  - 金属系材料の種類
  - ・ アルミニウム材 ・ 鋼材 ・ ステンレス鋼材
  - シーリング材（ガラスの取付けは除く） (17.2.2)
  - 下表以外は標準仕様書表9.7.1による

被着体の組合せ	シーリング材の種類 記号	シーリング材の種類 主成分による区分

  - ガラスの取付け材料
  - ・ シーリング材の種類 （ ）
  - ・ 構造ガスケット
  - （材質、形状等：・ 図示 ・ ）
  - 断熱材
  - 種類（ ）
  - 厚さ（ mm）
  - 施工箇所 ・ 図示による ・
  - 形状及び仕上げ (17.2.3)
  - 製品の寸法許容差（アルミニウム合金鋳物を除く）
  - ※ 標準仕様書表17.2.1による ・
  - 製品の見え掛り部分の仕上げ ・
  - ガラス溝の寸法、形状等
  - ※ カーテンウォールの製造所の仕様 ・
  - 取付け (17.2.5)
  - 躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
  - ※ 標準仕様書表17.2.2による ・ 図示による
  - カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
  - ※ 標準仕様書表17.2.3による ・ 図示による
  - ガラスの取付け方法 ・ 図示による ・ (17.2.6)
- ・ PCカーテンウォール
  - 適用は次によるほか、カーテンウォール図による
  - 材料 (17.3.2)
  - コンクリート
  - 種類 ・ 普通コンクリート ・ 軽量コンクリート1種 ・
  - 品質 設計基準強度（Fc） ※ 30N/mm2 ・
  - スランプ ※ 12cm ・
  - 気乾単位容積質量の標準
  - ・ 普通コンクリートの場合 (6.2.3)
  - 2.1t/m3を超え2.5t/m3以下
  - ・ 軽量コンクリートの場合 (表6.10.1)
  - 1.8t/m3～2.1t/m3
  - 単位水量の最大値 ※ 185kg/m3 ・
  - 鉄筋 種類記号 ※ SD295 ・
  - 補強鉄線 径 ・ 3.2mm ・ 4.0mm ・ 5.0mm ・ 6.0mm
  - 網目寸法 ・
  - シーリング材
  - 材質、形状等： ・ 図示による ・

ガラスの取付け材料
・ 構造ガスケット
材質、形状等： ・ 図示による ・
耐火目地材 ・
断熱材
種類（ ）
厚さ（ mm）
施工箇所 ・ 図示による ・
先付けの材料 (17.3.2)
・ 先付け材料の仕上材
・ 石材（ ・ 花こう岩 ・ 大理石 ・ ）
・ セラミックタイル
・ 建具枠
・ ゴンドラ用ガイドレール
形状及び仕上げ (17.3.3)(表17.3.1)
製品の見え掛り部の寸法許容差
※ 標準仕様書表17.3.1による
・ 上記以外
辺長（ mm）、対角線長の差（ mm）
反厚（ mm）
開口部内法寸法（ mm）、ねじれ、そり（ mm）
曲がり（ mm）、面の凹凸（ mm）
先付け金物の位置（ mm）
カーテンウォールの仕上げ ・
構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差（mm）
・ 図示による ・
製作 (17.3.4)
配筋 ※ 監督職員の承諾による ・ 図示による ・
取付け (17.3.4)
躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
※ 標準仕様書表17.2.2による ・ 図示による
カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
※ 標準仕様書表17.3.2による ・ 図示による
ガラスの取付け方法 (17.3.6)
・図示による ・

18 塗装工事

- ⊙ 材料
  - 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 (18.1.3)
  - ※ F☆☆☆☆ ・
  - ・ 防火材料
  - ・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする
  - ・ 次の箇所を除き防火材料とする（箇所： ）
- ⊙ 素地ごしらえ
  - 種別 (18.2.2～18.2.7)(表18.2.1～表18.2.7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※ A種 ・ B種
	透明塗りの場合	※ B種 ・ A種
鉄鋼面	耐候性塗料塗り（DP）の場合	※ B種 ・ A種 ・ C種
	上記以外の場合	※ C種 ・ A種 ・ B種
亜鉛めっき鋼面		⊙ A種 ・ B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※ B種 ・ A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面及び押出成形セメント板面（DP以外）		※ B種 ・ A種
コンクリート面（DP）の場合		A種
押出成形セメント板面（DP）		B種
せっこうボード面及びその他ボード面		※ B種 ・ A種

- ⊙ 錆止め塗料塗り
  - 種別 (18.3.2)(18.3.3)(表18.3.1～表18.3.4)

下地面等			錆止め塗料の種別	種別
鉄鋼面	見え掛り部分	SOP	As種	※ A種 ・ B種
		DP	1回目 Cs種 2、3回目 Ds種	標準仕様書 表18.3.4
		EP－G	※ Bs種 ・ As種	※ A種 ・ B種
	見え隠れ部分	SOP	As種	※ B種 ・ A種
		DP	1回目 Cs種 2、3回目 Ds種	標準仕様書 表18.3.4
		EP－G	※ Bs種 ・ As種	※ B種 ・ A種
亜鉛めっき鋼面	鋼製建具等	SOP	※ Az種 ・ Bz種	※ A種 ・ B種
		DP	Bz種	標準仕様書 表18.3.6
		EP－G	Cz種	※ A種 ・ B種
	鋼製建具以外	SOP	※ Bz種 ・ Az種	※ B種 ・ A種
		DP	Bz種	標準仕様書 表18.3.6
		EP－G	Cz種	※ B種 ・ A種

鉄鋼面で錆止め塗装のままの場合の種別
見え掛り部分 ※ A種 ・
見え隠れ部分 ※ B種 ・

- ⊙ 塗装
  - 種別 (18.4.1～18.12.2)(表18.4.1～表18.12.1)

塗装		種別
⊙ 合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）	木部屋外	※ A種 ・ B種
	木部屋内	※ B種 ・ A種
	鉄鋼面	※ B種 ・ A種
	亜鉛めっき鋼面	標準仕様書 表18.4.3
・ クリヤラッカー塗り（CL）		※ B種 ・ A種
・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り（NAD）		※ B種 ・ A種
⊙ 耐候性塗料塗り（DP）	鉄鋼面	標準仕様書 表18.7.1
	亜鉛めっき鋼面	標準仕様書 表18.7.2
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種 ・ C種
・ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）	コンクリート面、モルタル面等	※ B種 ・ A種
	木部	標準仕様書 表18.8.2
	屋内の鉄鋼面	※ B種 ・ A種
	亜鉛めっき鋼面	標準仕様書 表18.8.4
・ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）		※ B種 ・ A種
・ ウレタン樹脂マニス塗り（UC）		※ B種 ・ A種
・ ピグメントステイン塗り	屋内	－
・ 木材保護塗料塗り（WP）	屋外	※ B種 ・ A種

- シーリング材

被着体の組合せ

被着体の組合せ	シーリング材の種類 記号	シーリング材の種類 主成分による区分

ガラスの取付け材料
・ 構造ガスケット
材質、形状等： ・ 図示による ・
耐火目地材 ・
断熱材
種類（ ）
厚さ（ mm）
施工箇所 ・ 図示による ・
先付けの材料 (17.3.2)
・ 先付け材料の仕上材
・ 石材（ ・ 花こう岩 ・ 大理石 ・ ）
・ セラミックタイル
・ 建具枠
・ ゴンドラ用ガイドレール
形状及び仕上げ (17.3.3)(表17.3.1)
製品の見え掛り部の寸法許容差
※ 標準仕様書表17.3.1による
・ 上記以外
辺長（ mm）、対角線長の差（ mm）
反厚（ mm）
開口部内法寸法（ mm）、ねじれ、そり（ mm）
曲がり（ mm）、面の凹凸（ mm）
先付け金物の位置（ mm）
カーテンウォールの仕上げ ・
構造ガスケットを用いる場合のアンカー溝の寸法及び寸法許容差（mm）
・ 図示による ・
製作 (17.3.4)
配筋 ※ 監督職員の承諾による ・ 図示による ・
取付け (17.3.4)
躯体付け金物の取付け位置の寸法許容差
※ 標準仕様書表17.2.2による ・ 図示による
カーテンウォール部材の取付け位置の寸法許容差
※ 標準仕様書表17.3.2による ・ 図示による
ガラスの取付け方法 (17.3.6)
・図示による ・

18 塗装工事

- ⊙ 材料
  - 屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 (18.1.3)
  - ※ F☆☆☆☆ ・
  - ・ 防火材料
  - ・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする
  - ・ 次の箇所を除き防火材料とする（箇所： ）
- ⊙ 素地ごしらえ
  - 種別 (18.2.2～18.2.7)(表18.2.1～表18.2.7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※ A種 ・ B種
	透明塗りの場合	※ B種 ・ A種
鉄鋼面	耐候性塗料塗り（DP）の場合	※ B種 ・ A種 ・ C種
	上記以外の場合	※ C種 ・ A種 ・ B種
亜鉛めっき鋼面		⊙ A種 ・ B種
モルタル面及びせっこうプラスター面		※ B種 ・ A種
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面及び押出成形セメント板面（DP以外）		※ B種 ・ A種
コンクリート面（DP）の場合		A種
押出成形セメント板面（DP）		B種
せっこうボード面及びその他ボード面		※ B種 ・ A種

- ⊙ 錆止め塗料塗り
  - 種別 (18.3.2)(18.3.3)(表18.3.1～表18.3.4)

下地面等			錆止め塗料の種別	種別
鉄鋼面	見え掛り部分	SOP	As種	※ A種 ・ B種
		DP	1回目 Cs種 2、3回目 Ds種	標準仕様書 表18.3.4
		EP－G	※ Bs種 ・ As種	※ A種 ・ B種
	見え隠れ部分	SOP	As種	※ B種 ・ A種
		DP	1回目 Cs種 2、3回目 Ds種	標準仕様書 表18.3.4
		EP－G	※ Bs種 ・ As種	※ B種 ・ A種
亜鉛めっき鋼面	鋼製建具等	SOP	※ Az種 ・ Bz種	※ A種 ・ B種
		DP	Bz種	標準仕様書 表18.3.6
		EP－G	Cz種	※ A種 ・ B種
	鋼製建具以外	SOP	※ Bz種 ・ Az種	※ B種 ・ A種
		DP	Bz種	標準仕様書 表18.3.6
		EP－G	Cz種	※ B種 ・ A種

鉄鋼面で錆止め塗装のままの場合の種別
見え掛り部分 ※ A種 ・
見え隠れ部分 ※ B種 ・

- ⊙ 塗装
  - 種別 (18.4.1～18.12.2)(表18.4.1～表18.12.1)

塗装		種別
⊙ 合成樹脂調合ペイント塗り（SOP）	木部屋外	※ A種 ・ B種
	木部屋内	※ B種 ・ A種
	鉄鋼面	※ B種 ・ A種
	亜鉛めっき鋼面	標準仕様書 表18.4.3
・ クリヤラッカー塗り（CL）		※ B種 ・ A種
・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り（NAD）		※ B種 ・ A種
⊙ 耐候性塗料塗り（DP）	鉄鋼面	標準仕様書 表18.7.1
	亜鉛めっき鋼面	標準仕様書 表18.7.2
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種 ・ C種
・ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP-G）	コンクリート面、モルタル面等	※ B種 ・ A種
	木部	標準仕様書 表18.8.2
	屋内の鉄鋼面	※ B種 ・ A種
	亜鉛めっき鋼面	標準仕様書 表18.8.4
・ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り（EP）		※ B種 ・ A種
・ ウレタン樹脂マニス塗り（UC）		※ B種 ・ A種
・ ピグメントステイン塗り	屋内	－
・ 木材保護塗料塗り（WP）	屋外	※ B種 ・ A種

塗料の種類等 (表18.5.1)
クリヤラッカー塗り（CL）
種別がA種の場合における、標準仕様書表18.5.1の工程2
・ 塗料の種類（ ）
耐候性塗料塗り（DP） (表18.7.2)
上塗り塗料の等級 鉄鋼面 （ 2 ）級
亜鉛めっき鋼面（ 2 ）級
ウレタン樹脂ワニス塗り（UC） (表18.10.1)
標準仕様書8.10.1の工程1の着色 ・ 適用する

19 内装工事

- ⊙ 接着剤等
  - 接着剤のホルムアルデヒド放散量 (19.2.2)(19.3.2)(19.5.4)(19.5.5)(19.7.2)(19.9.3)
  - ※ F☆☆☆☆ ・
  - 接着剤の主成分による区分
  - 施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合
  - ビニル床シート及びビニル床タイル用 (19.2.2)(表19.2.1)
  - ・ 図示による ・
  - ゴム床タイル用 (19.2.2)(表19.2.2)
  - ・ 図示による ・
  - 下地の施工 (19.2.3)
  - 標準仕様書19.2.3（1）（ア）から（ウ）以外の下地の工法
  - ・ 図示による ・
- ⊙ ビニル床シート
  - 材料 (19.2.2)

種類の記号	色 柄	厚さ（mm）	備 考
⊙ FS（複層ビニル床シート）	⊙ プレーン	※ 2.0	
⊙ 図示による	⊙ マーブル		

  - 接合部の処理 ※ 熱溶接工法 ・ (19.2.3)
- ・ ビニル床タイル
  - 材料 (19.2.2)

種類の記号	色 柄	寸法（mm）	厚さ（mm）	備 考
※ KT（コンポジションビニル床タイル）	・ 無地	・ 300×300	※ 2.0	
・ TT（単層ビニル床タイル）	・	・ 450×450	・	
・ FT（複層ビニル床タイル）		・ 500×500		
・ FOA（置敷きビニル床タイル）				
・ FOB（薄型置敷きビニル床タイル）				

- ⊙ 特殊機能床
  - 材料 (19.2.2)

シートの種別	種類	性能	厚さ、寸法、形状（mm）
・ 帯電防止床シート			厚さ：
・ 帯電防止床タイル			寸法： 厚さ：
・ 視覚障がい者用床タイル		―	形状：
・ 耐動荷重性床シート		―	厚さ：
⊙ 防滑性床シート	ビニル	―	厚さ：図示による
・ 防滑性床タイル		―	寸法： 厚さ：

- ⊙ ビニル幅木
  - 材質の種類 ・ 軟質 ⊙ 硬質 (19.2.2)
  - 高さ ※ 60mm ・ 70mm ・ 100mm
  - 厚さ ※ 1.5mm以上 ・
- ⊙ ゴム床タイル
  - 種類 ⊙ 単層品 ・ 積層品 (19.2.2)
  - 色柄 （ ）
  - 寸法 （ mm ）
  - 厚さ（mm） ・ 3.0mm ・ 4.5mm ・ 6.0mm ・ 9.0mm ⊙ 15.0mm
- ⊙ カーペット敷き
  - ・ 織じゅうたん (19.3.2)（表19.3.1）

織り方	パイル形状	帯電性	備 考
・ ウィルトンカーペット	・ カットパイル	・ 適用する	
・ ダブルフェースカーペット	・ ループパイル	・ 適用しない	
・ アキスミンスターカーペット	・ カット・ループ併用		

色柄、パイル糸の種類等
※ 色柄は模様のない無地のもの
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 (表19.3.1)
・
下敷き材
※ JIS L 3204（反毛フェルト）の第2種1号 呼び厚さ 8mm
・
見切り、押え金物
・ 適用する（材質、形状等 ・ 図示による ・ ）
・ 適用しない
織じゅうたんの接合方法 (19.3.3)
※ ヒートボンド工法 ・

- ・ タフテッドカーペット (19.3.2)(19.3.3)(表19.3.2)

パイルの形状	パイル長（mm）	工 法	帯電性	備 考
・ カットパイル	・	・ グリッパー工法	・ 適用する	
・ ループパイル	・	・ 全面接着工法	・ 適用しない	
・ カット・ループ併用	・			
・	・			

下敷き材（グリッパー工法の場合）
※ JIS L 3204（反毛フェルト）の第2種1号 呼び厚さ 8mm
・
見切り、押え金物
・ 適用する（材質、形状等 ・ 図示による ・ ）
・ 適用しない

- ⊙ タイルカーペット (19.3.2)(19.3.3)

種類	パイル形状	寸法（mm）	総厚さ（mm）	施工箇所	備 考
※ 第一種 ・ 第二種	※ ループパイル	※ 500×500 ・	※ 6.5 ・	図示による	
・ 第一種 ・ 第二種	・ カットパイル	※ 500×500 ・	※ 6.5 ・		
・ 第一種 ・ 第二種	・ カット・ループ併用	※ 500×500 ・	※ 6.5 ・		

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日 2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（7） －

種別 建築
図面番号 A－8

章 18 内装工事

項目：見切り、押え金物

特記事項：
- 適用する（材質、形状等　・図示による　・　　）
- ○ 適用しない

タイルカーペットの敷き方
平場　※ 市松敷き　・ 模様流し　・
階段部分　※ 模様流し　・ 市松敷き　・

項目：・ 合成樹脂塗床

特記事項：合成樹脂塗床材のホルムアルデヒド放散量　(19．4．2)
※ F☆☆☆　・

種類　(19．4．2)(19．4．3)(表19．4．1～表19．4．8)

種　類	工　法	仕上げの種類	施工箇所
・ 厚膜型塗床材（弾性ウレタン樹脂系塗床材）		※ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ	
・ 厚膜型塗床材（エポキシ樹脂系塗床材）	・ 薄膜流しのべ工法 ・ 厚膜流しのべ工法 ・ 樹脂モルタル工法	・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ	
・ 薄膜型塗床材（エポキシ樹脂系塗床材）		※ 平滑仕上げ	
・			

項目：○ フローリング張り

特記事項：フローリングのホルムアルデヒド放散量　(19．5．2)
※ 標準仕様書19．5．2（2）による　・

単層フローリング　(19．5．2～19．5．5)

種　類	工　法	樹種	厚さ、幅及び長さ
・ フローリングボード１等	・ 釘留め工法（根太張り）	・	※ 標準仕様書　表19．5．1による ・
	・ 釘留め工法（直張り）	・	※ 標準仕様書　表19．5．3による ・
	・ 接着工法	・	※ 標準仕様書　表19．5．5による ・
・ フローリングブロック１等	・ 接着工法	・	・

複合フローリング　(19．5．2～19．5．5)

種　類	工　法	樹種	厚さ、幅及び長さ
	・ 釘留め工法（根太張り）	・	※ 標準仕様書　表19．5．2による ・ A種　・ B種　・ C種
○ 複合フローリング（天然木化粧）	○ 釘留め工法（直張り）	○ ﾅﾗ	※ 標準仕様書　表19．5．4による ○ A種　・ B種　・ C種
	・ 接着工法	・	※ 標準仕様書　表19．5．6による ・ A種　・ B種　・ C種

接着工法の場合の不陸緩衝材　※ 合成樹脂発泡シート　・　(19．5．5)

項目：○ 畳敷き

特記事項：種別　(19．6．2)(表19．6．1)
- ・ A種　（ 畳表：・ JS　・ J１ ）
- ・ B種
- ○ C種　（ 畳床：・ PS-C20　・ PS-C25　○ PS-C30 ）
- ・ D種
  （ 畳床：・ KT-Ⅰ　・ KT-Ⅱ　・ KT-Ⅲ　・ KT-K　・ KT-N ）
- ・ 衝撃緩和型畳
  畳表（JIS A5902）　・ C１　・ C２

項目：○ せっこうボード、その他ボード及び合板張り

特記事項：材料　(19．7．2)(表19．7．1)

規格名称	種　類	厚さ（mm）等
木質系セメント板	・ 硬質木毛セメント板	・ 15　・ 20　・ 25　・
	・ 中質木毛セメント板	・ 15　・ 20　・ 25　・
	・ 普通木毛セメント板	・ 15　・ 20　・ 25　・
	・ 硬質木片セメント板	・ 12　・ 15　・ 20　・ 25　・
	・ 普通木片セメント板	・ 30　・
繊維強化セメント板	○ けい酸カルシウム板	タイプ２（無石綿）　○ 6　・ 8
火山性ガラス質複層板（VSボード）	・ 火山性ガラス質複層板	・ 図示による　・
繊維板	・ ミディアムデンシティファイバーボード（MDF）	・ 3　・ 7　・ 9　・ 12　・
	・ ハードボード（素地）	・ 無研磨板（ ・ スタンダード ・ テンパード） ・ 研磨板（ ・ スタンダード ・ テンパード） ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7
	・ ハードボード（化粧）	・ 内装用　・ 外装用 ・ 2.5 ・ 3.5 ・ 5 ・ 7
	・ インシュレーションボード	A級 （ ・ 天井仕上 ・ 内装仕上 ・ ・ 9 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・
パーティクルボード	・ 単板張りパーティクルボード	・ 無研磨板　・ 研磨板 ・ 10 ・ 12 ・ 15 ・ 18 ・
	・ 化粧パーティクルボード	・ 単板オーバーレイ ・ プラスチックオーバーレイ ・ 塗装 ・ 10 ・ 12
吸音材料	・ ロックウール化粧吸音板	・ フラットタイプ （ ・ 9（不燃）・ 12（不燃）・ ） ・ 凹凸タイプ （ ・ 9（不燃）・ 12（不燃）・ ）
	・ ロックウール吸音ボード１号	・ 25　・
	・ グラスウール吸音ボード32K	・ 25（ガラスクロス包）　・
せっこうボード製品	○ せっこうボード	○ 12.5（不燃）　・ 15（不燃）　・
	○ 不燃積層せっこうボード	・ 化粧無（下地張り用） ○ 化粧有（トラバーチン模様） ○ 9.5（不燃）　・
	○ シージングせっこうボード	・ 12.5（不燃）　○ 9.5（準不燃）
	○ 強化せっこうボード	○ 12.5（不燃）　○ 21（不燃）
	・ せっこうラスボード	・ 9.5　・
	・ 化粧せっこうボード（木目）	模様（ ・ 柾目 ・ 板目 ） 専用下地材張り ・ 12.5（不燃）幅440mm程度
	○ 化粧せっこうボード（トラバーチン模様）	○ 9.5（準不燃）

章 19 ユニット及びその他の工事

項目：・ 壁紙張り

特記事項：パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆
ボード表面への化粧張仕上げの有無
・ 有り（種類：　　）　・

天井のボードの重ね張りの張り付け方法　(19．7．3)
（ロックウール吸音板を除く）
（　　）
せっこうボードの目地工法　(19．7．3)
種類
○ 継目処理工法　○ 突付け工法　・ 目透し工法
せっこうボードのエッジの種類（突付け工法、目透し工法の場合）
○ ベベルエッジ　・ スクェアエッジ

材料　(19．7．2)

種　類	規　格	防虫処理
○ 普通合板	品名（ 耐水合板 厚さ（ ※ 5.5mm　○ 12.0mm 板面の品質（ 広葉樹（ ※ 2等以上　・ ） 針葉樹（ ※ C-D以上　・ ） 単板の樹種名（ ）	・ 行う ○ 行わない
・ 天然木化粧合板	厚さ（　　mm ） 化粧板の単板の樹種名（　　）	・ 行う ・ 行わない
・ 特殊加工化粧合板	品名（　　） 厚さ（　　mm ） 接着の程度（　　） 単板の樹種名（　　） 化粧加工の方法 ・ オーバーレイ　・ プリント ・ 塗装　・	・ 行う ・ 行わない

合板のホルムアルデヒド放散量
※ 標準仕様書19．7．2（2）（イ）のいずれかによる
・

合板の張付け　・ A種　・ B種　(19．7．3)(表19．7．3)

ホルムアルデヒド放散量　(19．8．2)
壁紙　※ F☆☆☆☆　・
接着剤　※ F☆☆☆☆　・

種類　(19．8．2)

施工箇所	壁紙の種類						防火性能	備考
	紙	繊維	プラスチック	無機質	塩化ビニル	その他		
壁・天井	・	・	・	・	○		○ 不燃 ○ 準不燃 ・ 難燃	
	・	・	・	・	・			

施工　(19．8．3)
モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえ　(表18．2．4)
※ B種　・ A種
コンクリート面の素地ごしらえ　(表18．2．5)
※ B種　・ A種
せっこうボード面及びけい酸カルシウム板面の素地ごしらえ　(表18．2．7)
※ B種　・ A種

項目：○ 断熱材

特記事項：○ 断熱材打込み工法　(19．9．3)

断熱材名	種類（記号）	厚さ（mm）	施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材		・	
○ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材（スキン層なし）		○ 30+30	図示による
○ 硬質ウレタンフォーム断熱材		○ 50	図示による
○ フェノールフォーム断熱材		○ 35	図示による

フェノールフォームを使用した断熱材及び開口部等補修のための張付け用接着剤のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆　・

・ 断熱材現場発泡工法　(19．9．4)
断熱材の種類　・ A種１　・ A種１H
吹付け厚さ　・ mm
施工箇所　・ 図示による　・

項目：・ フリーアクセスフロア

特記事項：材料等　(20．2．2)

施工箇所	構造	寸法（mm）	高さ（mm）	耐震性能	所定荷重	表面仕上げ材	備考
	・ 支柱調整式 ・ 置数敷	・ 500×500	・	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 3,000N ・ 5,000N	・ 帯電防止床タイル ・ タイルカーペット	

帯電防止性能　・ U値（クラス１）　・ U値（クラス２）
漏えい抵抗　・ R≧1×10⁶Ω　・
耐荷重性能、耐衝撃性能、ローリングロード性能、耐燃焼性能の試験方法
※ 標準仕様書20．2．2（2）（イ）による　・
寸法精度
※ 標準仕様書20．2．2（2）（オ）による　・

項目：・ 可動間仕切

特記事項：材料等　(20．2．3)

構造形式による種類	構成基材の種類		パネル表面仕上げ	遮音性能（dB/500Hz）
	スタッド	パネル		
・ スタッド式（内蔵） ・ スタッド式（露出） ・ スタッドパネル式 ・ パネル式			・ メラミン樹脂焼付又はアクリル樹脂焼付 ・ 壁紙張り	・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 ・ 36

パネルの材料のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆　・
パネル内に取付ける建具
・ 有り（寸法及び形状：※ 図示による　・　　）
・ 無し

項目：・ 移動間仕切

特記事項：材料及び性能等　(20．2．4)

操作方法による種類	圧接装置の操作方法	パネル表面材 材質	パネル表面材 仕上げ	遮音性能（dB/500Hz）
・ 手動式 ・ 電動式 ・ 部分電動式	・ プッシュ式 ・ ハンドル式 ・	・ 鋼板 ・	・ 焼付塗装 ・ 壁紙張り ・	・ 36未満 ・ 36以上

ハンガーレールの取付け下地
※ 標準仕様書20．2．3（3）（ウ）による　・ 図示による
ハンガーレール
※ 標準仕様書20．2．4（3）（エ）による　・ 図示による
ランナー
※ 標準仕様書20．2．4（3）（オ）による　・ 図示による
パネルをランナーに取り付ける部品
※ 標準仕様書20．2．4（3）（カ）による　・ 図示による
あと施工アンカー
・ 使用する
（ 種類：　材質：　寸法：　）
・ 使用しない

項目：○ トイレブース

特記事項：材料等　(20．2．5)

パネル表面材の材質	脚部の種類	ドアエッジの材質
○ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 ・	※ 幅木タイプ ・	※ 製造所の仕様による ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材

パネル材料のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆　・

項目：○ 手すり

特記事項：材料の種類　○ 図示による　(20．2．6)
仕上げ　○ 図示による

項目：○ 階段滑り止め

特記事項：材料等　○ 図示による　(20．2．7)

材　種	形　状	寸法（mm）	取付け工法
・ ステンレス製（ＳＵＳ304） ・ 黄銅製押出型材 ・ アルミニウム製押出型材	・ ひも状 ・ タイヤ型	・ ・	※ 接着工法 ・ 埋込み工法

項目：○ 黒板及びホワイトボード

特記事項：
- ・ 黒板
  区分　※ 焼付け　・　(20．2．9)
  種類　・ 鋼板黒板　・ ほうろう黒板
- ○ ホワイトボード　(20．2．9)
  （ 図示による ）

項目：○ 鏡

特記事項：取付箇所（ WC、保育室手洗い前 等　）　(20．2．10)
寸法　○ 図示による　・
厚さ　※ 5mm　・

項目：○ 表示

特記事項：
- ○ 衝突防止表示　(20．2．11)
  形状、寸法（ ・ 30φ　○ 図示による ）
  材質（ ・ ステンレス製　○ 図示による ）
- ・ 非常用進入口等の表示等　(20．2．11)
  ※ 消防法に適合する市販品　・

室名札、ピクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式　(20．2．11)
・ 図示による　○ 参考図を参照し、監督員と協議し決定する

項目：・ タラップ

特記事項：材料の種類　※ ステンレス製　・　(20．2．12)
仕上げ　※ 研磨等の仕上げを行わない　・

項目：・ 煙突ライニング

特記事項：煙突用成形ライニング材　(20．2．13)
適用安全使用温度　・　℃
工法（　　）

項目：・ ブラインド（別途工事）

特記事項：材料等　(20．2．14)
- ・ 横形ブラインド
  種類　※ ギア式　・ コード式　・ 操作棒式
  幅、高さ　・ 図示による　・
  スラットの幅　※ 25mm　・
  材質
  スラット　※ アルミニウム合金製　・
  ヘッドボックス　※ 鋼製　・
  ボトムレール　※ 鋼製　・
- ・ 縦形ブラインド
  幅、高さ　・ 図示による　・
  開閉方式　・ 片開き　・ 両開き
  操作方法　※ ２本操作コード方式　・ １本操作コード方式
  スラットの材質　・ 焼付け塗装仕上げのアルミスラット
  ・ 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工クロススラット
  スラットの幅　・ mm

項目：・ ロールスクリーン（別途工事）

特記事項：材料等　(20．2．15)

材　質	品　質	操作方式	幅、高さ	取付箇所
・ ポリエステル ・	・	・ 電動式 ・ スプリング式 ・ チェーン式	・ 図示 ・	・ 図示 ・

巻取りパイプ、ウェイトバー、操作コード又は操作チェーンその他の材料
※ 製造所の仕様による　・

項目：・ カーテン（別途工事）

特記事項：材料等　(20．2．16)(表20．2．1)

形　式		開閉操作方式	ひだの種類	生地の種別、品質、特殊加工等	取付箇所	備考
・ シングル ・ ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ つまひだ（三つ山ひだ、二つ山ひだ） ・ 箱ひだ、片ひだ ・ プレーンひだ	・ ・ ・	・ 図示 ・	
・	・	・	・	・	・	

暗幕用カーテンの両端、上部及び召合せの重なり
※ 300mm以上　・

項目：・ カーテンレール（別途工事）

特記事項：材料等　(20．2．16)
レール及びブランケットの強さによる区分
※ 10－90　・
レールの材料による区分
※ アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材
・ ステンレス製
レールの仕上げ　※ アルマイト　・
レールの形状　※ 角形　・
カーテン付属物　フック（ひるかん）
※ 鋼製　・ 樹脂製

項目：・ プレキャストコンクリート

特記事項：補強鉄線の径及び網目寸法　(20．3．2)
・ 図示による　・

製作
コンクリートの設計基準強度（Fc）　(20．3．3)
※ 水セメント比55%以下、単位セメント量の最小値300kg/m3を満足するように定める
・ 図示による
配筋
※ 監督職員の承諾による　・ 図示による
取付け方法　(20．3．4)
・ 図示による
・

項目：・ 間知石及びコンクリート間知ブロック積み

特記事項：材料等　(20．4．2)

材　料	材　種	種　類	質量区分	備考
・ 間知石	・ 花こう岩 ・ 凝灰岩	―		
・ コンクリート間知ブロック	―		・ A ・ B	

工法　(20．4．3)
積み方　※ 谷積み　・ 布積み
目塗り　・ 図示による　・
伸縮調整目地　材種　・ 図示による　・
厚さ　・ 図示による　・

項目：○ ブラインドボックス及びカーテンボックス

特記事項：溝幅×深さ（mm）
・ 90×150　※ 120×80　・ 120×150　・ 150×80
○ 図示による
材質　・ 集成材（仕上げ：　）　○ 木製
・ アルミニウム製　押出し型材（市販品）
種別（標準仕様書表14．2．1）　・ ＢＣ－１種
・ ＢＣ－２種
色合い　・ 標準色（　）
・ 特注色（　）
・ 鋼製（仕上げ：　）

項目：○ 天井点検口

特記事項：

材　種	寸法	形　式		外　枠	内　枠
○ アルミニウム製 ・	○ 450×450 ○ 600×600 ・	○ 一般形 ・	・ 屋内外用 ○ 屋内用 ・	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ	○ 額縁タイプ ・ 目地タイプ

項目：○ 床点検口

特記事項：

材　種	寸法	形　式		備　考
○ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	・ 450×450 ○ 600×600 ・	○ 一般形 ・ 密閉形 ・	・ 屋内外用 ○ 屋内用 ・	・ 鍵付き

項目：・ 耐震スリット

特記事項：

方　向	タイプ	耐火性能	防水性能	備　考
・ 垂直方向 ・ 水平方向	・ 完全（全貫通型） ・	・ 耐火型 ・ 非耐火型	・ 有り ・ 無し	

目地

目　地	内　壁	外　壁
・ 目地材	・ シーリング材（見え掛り部のみ）	・ シーリング材（見え掛り部のみ） ・ シーリング材（内外とも）
・ 目地寸法（mm）	・ 幅20×深さ10 ・	・ 幅20×深さ10 ・

目地材の材質は標準仕様書表９．７．２による

項目：・ 止水板

特記事項：形式　・ 差込式　・ 据置式　・ 壁張り式
施工箇所　・ 図示による　・

項目：・ エキスパンジョイント金物

特記事項：

材　種	クリアランス	耐火性能	備　考
・ アルミニウム製 ・ ステンレス製	・ 50　・ 100 ・ 150　・	・ 有り（　） ・ 無し	

（注）外部は防水型とする

項目：・ くつふきマット

特記事項：

材　種	受　け　枠	備　考
・ 塩化ビニル又はゴム製 ・ 硬質アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ304）製 ・	・ ステンレス鋼（ＳＵＳ304） ・ 硬質アルミニウム合金 ・	

特記

福山市建設局建築部営繕課

主　務	課　員	次　長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建築工事特記仕様書（８）　－

種別 建築
図面番号 A－9

20 ユニット及びその他の工事

・ 流し台ユニット（厨房別途工事）

材種	寸法（mm） W	D	H	備考
・ 流し台	・ 1,200 ・ 1,500 ・ 1,800	・ 550 ・ 600 ・ 650	・ 800 ・ 850 ・	市販品 トラップ付き 天板ステンレス製
・ コンロ台	・ 600	・ 550 ・ 600 ・ 650	・ 620 ・ 670 ・	市販品 バックガード有り 天板ステンレス製
・ つり戸棚	・ 1,200 ・ 900	・ 450	・ 500 ・ 700	市販品
・ 水切り	・ 1,200 ・ 900 ・ 600	—	—	市販品 ステンレス製 ・ 1段式 ・

品質、性能　・ 図示による　・
形状　・ 図示による　・

・ 旗竿

材質	形式	高さ（m）	操作方法	固定方法	備考
・ アルミニウム合金製 ・	・ テーパー型 ・ 同一断面型		・ ハンドル式 ・ ロープ式	・ 埋込み式 ・ ベース式 ・ バンド式	

・ 旗竿受金物

材種　・ ステンレス製（SUS304）　・

○ 車止め支柱

形式		材種	柱径・肉厚（mm）	高さ（mm）
・ 上下式鎖内蔵型	・ 標準品 ・ スプリング式	・ ステンレス製 ・	・	・ ・
・				

○ 図示による

○ フェンス

フェンスの種類　・ ビニル被覆エキスパンドフェンス
○ 樹脂塗装メッシュフェンス
・ 鋼管フェンス
○ アルミフェンス
高さ　○ 図示による　・

○ 鋼製書架及び物品棚

種類	規格等	耐荷重による種類
・ 鋼製書架	JIS S 1039による	・ 1種 ・ 2種 ・ 3種
○ 鋼製物品棚		・ 4種 ・ 5種 ・ 6種 ○ 8種

○ 屋内掲示板

枠の材質　・ アルミニウム製　○ 図示による
表面の材質　・ 塩ビ発砲シート張り　○ 図示による

○ 洗面カウンター

材種　○ メラミン樹脂化粧板張り（心材：集成材）
○ 人工大理石
奥行き　・ 約450mm　・ 約600mm　○ 図示による

○ 防煙垂れ壁

○ 固定式

材質	厚さ（mm）	高さ（mm）	備考
・ 網入り磨き板ガラス	○ 6.8	・ 500	アルミ製枠付き
○ 線入り磨き板ガラス	・	○ 図示による	

・ 可動式

種類	材質	高さ（mm）	備考
・ 垂直降下式（巻取り型）	※ 不燃布（不燃認定品）	・ 500 ・ 800	ガイドレール 式（壁埋込み型）
・ 回転降下式	鋼板製又はアルミ製	・ 500 ・ 800 ・	表面仕上げ ・ 天井材張り ・

（注）降下機構　煙感知器連動及び手動開放装置（埋込み型）

○ 収納家具

材質形状・寸法　○ 図示による　・
合板、集成材、MDF、パーティクルボード等のホルムアルデヒド放散量
※ F☆☆☆☆　・

・ 屋外掲示板

照明器具　・ 有り　・ 無し
施錠　・ 有り　・ 無し

・ 敷地境界石標

種類　・ コンクリートブロック製（市販品）
・ 花こう石類（文字記号等入り）

21 排水工事

○ 屋外雨水排水

排水管材料　（21．2．1）（表21．2．1）

材種	種類・記号	形状	呼び径	備考
・ 遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管（１種）	・ B形管 ・	・ 図示 ・	
○ 硬質ポリ塩化ビニル管	○ VP		・ 図示 ・	
	・ VU		・ 図示 ・	
	・ RS－VU		・ 図示 ・	
○ 硬質ポリ塩化ビニル管継手	・ DV		・ 図示 ・	
	○ VP継手		○ 図示 ・	

基床の厚さ及び種類　・ 図示による　○ 厚100mm　種類：砂　（21．2．2）
硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料　（21．2．2）
※ 接着剤　・ ゴム輪
側塊の形状及び寸法　・ 図示による　・　（21．2．1）
排水桝の種類　○ 図示による　・　（21．2．1）
砂地業に用いる材料　（21．2．1）
・ シルト　○ 山砂　○ 川砂　・ 砕砂
砂利地業に用いる材料　（21．2．1）
○ 再生クラッシャラン　・ 切込砂利　・ 切込砕石
○ 現場打ちの場合のコンクリート材料　（21．2．1）
※ 普通コンクリート　・
設計基準強度　※ 18/mm2　・
スランプ　※ 15cm又は18cm　・
○ 現場打ちの場合の鉄筋　種類の記号　（21．2．1）
※ SD295A　・

章	項目	特記事項
		凍上抑制層に用いる材料　・　（21．2．1）
		砂を用いる場合の粒度試験　・ 行う　○ 行わない
		・ 標準仕様書21．2．2（６）（オ）の排水桝を現場打ちとする場合の足掛け金物　（21．2．2）
		・ 幅400mm、径22mmのステンレス製
		・ 径22mmの防錆処理を行った鋼製
		・ 径19mmの成樹脂被覆加工を行ったもの
	・ 鋳鉄製ふた	種類　（21．2．1）

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鋳鉄製マンホールふた	・ 水封形 ・ 簡易密閉形（パッキン式） ・ 密閉形（テーパ・パッキン式） ・ 中ふた付き密閉形（テーパ・パッキン式） ・	・ Ｔ－２用 ・ Ｔ－６用 ・ Ｔ－20用	・ 有り ・ 無し	左記以外の品質等は（公社）空気調和衛生工学会 SHASE-S209による。

○ グレーチング

材料等　（21．2．1）

材質	形式	用途	適用荷重	メインバーピッチ	垂鉛めっき（付着量）	上面形状
○ 鋼製	・ 受枠付き、ボルト固定 ○ 図示による	・ 溝ふた（横断用） ・ 溝ふた（側溝用） ・ 桝ふた用 ○ U字溝用	・ 歩行用 ○ 図示による ・ ・	・ 細目 ※ 普通目 ○ 細目	・ （　）	・ 凹凸形 ・ ・ 平形 ○ ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ
・ ステンレス製	・ 受枠付き、ボルト固定 ・	・ 溝ふた（横断用） ・ 溝ふた（側溝用） ・ 桝ふた用 ・ U字溝用	・ 歩行用 ・ Ｔ－２用 ・ Ｔ－６用 ・ Ｔ－14用 ・ Ｔ－20用	・	—	・ 凹凸形 ・ 平形 ・

○ 埋戻し土

※ Ｂ種（標準仕様書　表３．２．１）　・　（21．2．1）

○ 街きょ、縁石、側溝

材料　（21．3．1）（表21．3．1）

種類	形状、寸法
・ 街きょ、縁石	・ 図示による　・
・ Ｌ形側溝	・ 図示による　・
○ U形側溝	○ 図示による　・
○ U形側溝ふた	○ 図示による　・
・	・

砂地業の材料　（21．3．1）
・ シルト　○ 山砂　○ 川砂　・ 砕砂
砂利事業に用いる材料　（21．3．1）
○ 再生クラッシャラン　・ 切込砂利　・ 切込砕石
砂利事業の厚さ　※ 100（mm）　・ 図示による　（21．3．2）
○ 現場打ちの場合のコンクリート材料　（21．3．1）
※ 普通コンクリート　・
設計基準強度　※ 18N/mm2　・
スランプ　※ 15cm又は18cm
○ 現場打ちの場合の鉄筋　（21．3．1）
※ SD295A　・
凍上抑制層に用いる材料　・　（21．3．1）
砂を用いる場合の粒度試験　・ 行う　・ 行わない

22 舗装工事

○ 路床

路床の産土　（22．1．3）（22．2．2）（22．2．3）

種別	材料	厚さ（mm）
○ 盛土	標準仕様書　表３．２．１により ・ Ａ種　○ Ｂ種　・ Ｃ種　・ Ｄ種 ・	○ 図示による ・
・ 凍上抑制層	※ 再生クラッシャラン　・ クラッシャラン ・ 切込み砂利 ・ 砂	・ 図示による ・

透水性舗装に用いるフィルター層の厚さ
・ 図示による　・

路床安定処理　・ 適用する　○ 適用しない　（22．2．2）（22．2．3）
安定処理の方法　・ 置き換え工法　・ 安定処理工法
添加材料　（表22．2．1）
種類　・ 普通ポルトランドセメント
・ 高炉セメントＢ種
・ フライアッシュセメントＢ種
・ 生石灰（　・ 特号　・ １号　）
・ 消石灰（　・ 特号　・ １号　）
添加量を定めるために用いるCBR（　）　（22．2．4）

試験
路床土の支持力比（CBR）試験　・ 行う　○ 行わない
路床締固め度の試験（現場密度）　・ 行う　○ 行わない
現場CBR試験　・ 行う　○ 行わない

○ 路盤

路盤の厚さ　○ 図示による　・　（22．3．2）（22．4．1）（22．5．1）
（22．6．1）（22．7．1）（22．8．1）
路盤材料　（22．1．3）（22．3．3）（表22．3．1）
※ 再生クラッシャラン
・ クラッシャラン　・ 粒度調整砕石
※ 再生粒度調整砕石　・ クラッシャラン鉄鋼スラグ
・ 粒度調整鉄鋼スラグ　・ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ

○ アスファルト舗装（半たわみ性舗装）

アスファルト舗装の構成及び厚さ　（22．4．2）
※ 図示による　・
材料　（22．1．3）（22．4．3）
アスファルト　※ 再生アスファルト（　・ 60～80　・ 80～100　）　○ 図示による
・ ストレートアスファルト

章	項目	特記事項
		加熱アスファルト混合物の種類　（22．4．4）（表22．4．4）

区分	地域	種類
表層	○ 一般地域	○ 密粒度アスファルト混合物（13） ・ 細粒度アスファルト混合物（13）
	・ 寒冷地域	・ 密粒度アスファルト混合物（13Ｆ）

試験　（22．4．6）
アスファルト混合物等の抽出試験　・ 行う　○ 行わない
舗装の平たん性　（22．4．2）
※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・

○ コンクリート舗装

コンクリート舗装の厚さ　（22．5．2）

舗装の種類	部位	構成	厚さ（mm）
コンクリート舗装	歩行者用通路	○ 図示　・	※ 70　○ 図示
	車路及び駐車場	・ 図示　・	・ 図示　・

材料　（22．5．3）
コンクリート
※ 普通コンクリート、標準仕様書　表22．５．１による
・ 図示による
早強ポルトランドセメント　・ 使用する　○ 使用しない
注入目地材料　※ 低弾性タイプ　・ 高弾性タイプ
施工　（22．5．4）
目地
種類、間隔、構造
※ 標準仕様書　表22．５．３及び　図22．５．１による
・ 図示による
舗装の平たん性　（22．5．2）
※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・

・ カラー舗装

・ 加熱系カラー舗装　（22．6．２～22．6．４）（表22．6．１）
構成・厚さ　・ 図示による　・
表層に用いる加熱系混合物の結合材
・ アスファルト混合物
・ 石油樹脂系混合物　顔料の添加量（　%）
加熱系混合物に添加する材料　（22．6．6）
・ 着色骨材（　）
・ 自然石（　）
アスファルト混合物の抽出試験
・ 行う　・ 行わない

・ 常温系カラー舗装　（22．6．２～22．6．４）（表22．6．１）
工法　・ ニート工法　・ 塗布工法
着色部の下部　・ アスファルト舗装　・ コンクリート舗装
ニート工法及び塗布工法の配合等　・

舗装の平たん性　（22．6．6）
※ 通行の支障となる水たまりを生じない程度
・

・ 透水性アスファルト舗装

舗装の構成　・ 図示による　・　（22．7．2）
材料　（22．1．３）（22．7．３）
アスファルト　※ 再生アスファルト（　・ 60～80　・ 80～100　）
・ ストレートアスファルト
試験　（22．7．6）
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験　・ 行う　・ 行わない
舗装の平たん性　（22．7．2）
※ 著しい不陸がないもの　・

○ ブロック系舗装

・ コンクリート平板舗装　（22．8．２）（22．8．３）

種類	寸法（mm）	厚さ（mm）	目地材
・ 普通平板（Ｎ） ・ 透水性平板（Ｐ） ・ 保水性平板（Ｍ）	・ 300角 ・	※ 60 ・	・ 砂 ・ モルタル

クッション材　・ 砂　・ 空練モルタル　（22．8．2）
仕上がり面の平たん性　（22．8．2）
※ コンクリート平板間の段差３mm以内　・

○ インターロッキングブロック舗装　（22．8．２）（22．8．３）

種類	部位	形状、寸法	厚さ（mm）	曲げ強度（N/mm2）	色彩、表面加工等
※ 普通ブロック（Ｎ） ・ 透水性ブロック（Ｐ） ・ 保水性ブロック（Ｍ）	車路	・ 図示	※ 80 ・	※ 5.0 ・	○ 標準品 ・
	歩行者用通路	○ 図示	※ 60 ・	※ 3.0 ・	

仕上がり面の平たん性　（22．8．2）
※ インターロッキングブロック間の段差３mm以内　・
インターロッキングブロックの割付け　（22．8．4）
○ 図示による　・

・ 舗石舗装　（22．8．２）（22．8．３）

種類	形状、寸法	厚さ（mm）	割付け	基層（mm）
・ 小舗石（花崗岩） ・	・ 図示 ・	※ 80 ・	・ 図示 ・	・ アスファルト混合物（ ※ 50 ・ ） ・ コンクリート板（ ※ 70 ・ ）

クッション材　・ 砂　・ 空練モルタル　（22．8．2）
仕上がり面の平たん性　（22．8．2）
※ 舗石間の段差３mm以内　・
舗石の割付け　（22．8．4）
・ 図示による　・

・ 砂利敷き

種別　（22．9．２）（表22．9．１）
通路　※ Ａ種　・ 図示による
建築物周囲その他　※ Ｂ種　・ 図示による
（　）　・

章	項目	特記事項
23 植栽及び屋上緑化工事	・ 植栽地の確認等	土壌の水素イオン濃度指数（pH）試験　（23．1．3） ・ 行う　・ 行わない 電気伝導度（ＥＣ）の試験　（23．1．3） ・ 行う　・ 行わない
	・ 植栽基盤の整備	整備内容　（23．2．2）（表23．2．1）（表23．2．2）

植栽	工法	有効土層の厚さ（cm）	整備範囲（面積）	土壌改良剤
・ 樹木	※ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種 ・ Ｄ種	樹高12m以上 （ ※ 100 ・ 120 ・ 150 ） 樹高７m以上～12m未満 （ ※ 80 ・ 100 ） 樹高３m以上～７m未満 （ ※ 60 ・ 80 ） 樹高３m未満 （ ※ 50 ・ 60 ）	・ 業張り部分 ・ 植栽部分 ・ 図示による ・	・ 適用する ・ 適用しない
※ 芝、地被類	※ Ｂ種 ・	※ 20 ・	・ 植栽部分 ・ 図示による ・	・ 適用する ・ 適用しない

植栽基盤の排水設備　（23．2．2）
（暗きょ、開きょ、排水層縦穴排水等）
・ 設ける（　・ 図示による　・　）
・ 設けない

・ 植込み用土　・ 現場発生土の良質土　・ 客土　（23．2．3）

・ 土壌改良材　種類、指定量　（23．2．３）（23．2．４）
・ バーク堆肥
施工箇所　・ 植栽範囲　・ 図示による
指定量　植栽基盤面積１m2当たり（　・　Ｌ　・
・ 汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト）
施工箇所　・ 植栽範囲　・ 図示による
指定量　植栽基盤面積１m2当たり（　・　Ｌ　・　）

・ 樹木　樹種、寸法、株立数　・ 図示による　・　（23．3．2）
刈込みものの適用　・ 適用する（数量：　）
・ 適用しない

・ 支柱　支柱材の種類　（23．3．2）
※ 丸太（間伐材）　・ 真竹　・
防腐処理方法
※ 加圧式防腐処理丸太材　・
形式　（23．3．3）
・ 添え柱形　・ 鳥居形　・ ハツリ掛け形
・ 布掛け形　・ ワイヤ掛け形　・ 地下埋設形

・ 幹巻き用材料　材料　※ 幹巻き用テープ　・ わら　・ こも　（23．3．2）

・ 芝　種類　（23．4．2）
※ コウライシバ　・ ノシバ
芝張りの工法　（23．4．3）
平地　※ 目地張り　・ べた張り
法面　・ べた張り　※ 目地張り

・ 吹付けは種　種類等　（23．4．2）

種子の種類	種子の量（g/m2）	備考
※ 洋芝類	・	
・	・	

・ 地被類　種類等　（23．4．2）

植物の種類	芽立数	径	単位面積当たりの株数
・	・	・	・
・	・	・	・

・ 新樹、移植樹木、芝類の枯保証　新植樹木の枯補償の期間　（23．3．4）（23．4．7）
（芝張り、吹付けは種及び地被類を含む）
※ 引渡しの日から１年　・　・ 無し
移植樹木の枯損処置を行う期間　（23．3．6）
※ 引渡しの日から１年　・　・ 無し

・ 屋上緑化　植栽基盤及び材料　（23．5．２）（23．5．３）
・ 屋上緑化システム
土壌厚の厚さ　・ 図示による　・
排水層　・ 軽量骨材（層の厚さ：　）
・ 透水排水管
・ 板状成形品
植込み用土　※ 改良土　・ 人口軽量土
・ 屋上緑化軽量システム

樹木、芝及び地被類
樹種、寸法、株立数　・ 図示による　・　（23．5．3）
刈込みものの適用　・ 適用する（数量：　）
・ 適用しない
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等　（23．5．3）
・ 図示による　・

工法　（23．5．４）
建築基準法に基づく風圧力に対応した工法
・ 図示による　・
支柱　（23．5．４）
・ 設置する（形式　・ 図示による　・　）
かん水装置　（23．5．４）
・ 設置する（種類　・ 図示による　・　）

| 特記 | | | | |

外部仕上げ

屋根	軒先・軒天	外壁	基礎・床下	外構	その他
【大屋根】30分耐火（H12年建告第1399号5ー一） 塩ビ系シート防水 断熱工法 7２．０（JIS A 6008） 縦型ルーフドレイン（鋳鉄製） アルミ製笠木 硬質ウレタンフォーム断熱材(2種) 7５０ コンクリートスラブ 7１５０ 金ｺﾃ仕上（1/50以上） 【大屋根ープール部】30分耐火（H12年建告第1399号5ー一） ゴムアスファルト・ウレタンゴム複合塗膜防水 押えコンクリート 同等品以上） 押出法ポリスチレンフォーム３種ｂ（Ａ） ７３０＋３０ 塩ビ系シート防水 押え断熱工法 7２．０（JIS A 6008） 縦型ルーフドレイン（鋳鉄製） 【塔屋】 30分耐火（FP030RF-0099-2） 一般部：カラーガルバリウム鋼板 7０．５（ｸﾘﾔﾋﾞ葺き） 湾曲部：カラーガルバリウム鋼板 7０．５（平葺き） 無機質高充填フォームプラスティック裏貼り ７４ 改質アスファルトルーフィング ７１．０ フェノールフォーム複合高圧木片セメント板 ７７５ 母屋（C-100x50x20x2.3@455以下） ｼﾞｮｲﾝﾄ部（2C-100x50x20x2.3） （谷樋部） 耐酸被膜鋼板 7０．５ 縦型ルーフドレイン（鋳鉄製） フェノールフォーム複合高圧木片セメント板 ７７５ 改質アスファルトルーフィング ７１．０	【軒先】 ゴムアスファルト・ウレタンゴム複合塗膜防水 縦型ルーフドレイン（鋳鉄製） モルタル下地 ７３０～５０ コンクリートスラブ ７１５０ 【幕板】 超撥水性外装材 （Sto：ロータサン 同等品以上） 全面メッシュ張り 両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板 ７１２．５ 透湿防水シート ケイカル板 7６ 下地 胴縁（C-100x50x20x2.3@455以下） ｼﾞｮｲﾝﾄ部（2C-100x50x20x2.3） 【軒天】 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ７１２ 木目調 耐風圧対応天井下地材２５型 【竪樋】 ガルバリウム大型丸とい １１４φ 取付バンド@1,000以下	【一般部】１時間耐火（H12年建告第1399号1ｰ1ト） ＡＬＣパネル 縦型ロッキング構法 縦張 ７１００（塗装品） 標準金物一式 （旭化成:ｱｰﾄﾐｭｰﾙ 同等品以上） グラスウール24K（防湿フィルム付）７１００充填 【塔屋】 １時間耐火（FP060NE-9305） 超撥水性外装材 （Sto：ロータサン 同等品以上） 全面メッシュ張り 両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板 ７１２．５ 透湿防水シート ケイカル板 7６ 下地 胴縁（C-100x50x20x2.3@455以下） ｼﾞｮｲﾝﾄ部（2C-100x50x20x2.3） 吹付ロックウール ７３０以上 グラスウール24K（防湿フィルム付）７１００充填+防湿シート 腰部 硬質ウレタンフォーム ７３５	【基礎部】 コンクリート打放し化粧 撥水材２回塗り 【土間下】 ポリスチレンフォーム3種b ７５０ 【鉄骨柱・梁化粧部】 １時間耐火：（FP060CN-9472、FP060BM-9419） 耐火被覆材塗布	屋外避難階段１ 30分耐火：（H12年建告1399号6-四） 屋外避難階段２ 30分耐火：（H12年建告1399号6-四） 手洗い・足洗い 砂場 ゴミストッカー サイクルポート 車止め フェンス・門扉 移動式粉末消火設備（駐車場）（別途工事）	【内部出隅部】 全て木製（桧）ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ（L30ｘ30）FL+1,500取付 消火器ABC10型（別途工事） 消火器スタンド 消火器BOX（UNION：UFB-1F-2811N-PWH 同等品以上） パッケージ型消火設備（別途工事） 【内装仕上材 参考品】 ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） （ﾆｯｼﾝｲｸｽ：三層ｵｰｸ150幅 ﾙﾋﾞｵ自然ｵｲﾙ・ﾋﾟｭｱ 同等品以上） 自然塗装（ﾘﾎﾞｽ自然健康塗料 同等品以上） メラミン不燃化粧板 ７３（ｱｲｶ興業:ｾﾗｰﾙ消臭ﾀｲﾌﾟ 同等品以上） 化粧ケイカル板 7６（調湿機能付）（ｱｲｶ興業:ﾓｲｽNT 同等品以上） ビニル床シート ７２．０（ｻﾝｹﾞﾂｰｽﾄﾛﾝｸﾞ 同等品以上） ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ （ｻﾝｹﾞﾂｰ:消臭ﾚｽﾄﾘｰﾑ / 東リ:ﾌｧﾝﾀﾞｰﾚｲｼｰﾄ 同等品以上） ビニル床シート ７２．０（防滑性）（ｻﾝｹﾞﾂ:ﾆｭｰｾｰﾌﾃｨ 同等品以上）

内部仕上げ　注*)使用建築材料　すべてJIS・JAS認定品を使用とする．
注*)内部・天井裏(床・壁・天井・棚・建具等）仕上材,下地材はすべてF☆☆☆☆とする．

階	室 名	床	幅木	腰	壁	内装制限	天井	内装制限	天井高	廻り縁	その他	備考
1階	風除室（１）	磁器質タイル ７１０ モルタル下地 ７３０ 土間コンクリート ポリスチレンフォーム断熱材 ７５０	モルタル金ｺﾃ仕上 ７３０ H=300	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５	準	軒天に準ずる	準	2,700	L-ｱﾙﾐ	電気錠	
	ホール（１） （階段下コーナー）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ / 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束 （風除室(1)廻り） 磁器質タイル ７１０ モルタル下地 ７３０ 土間コンクリート ポリスチレンフォーム断熱材 ７５０	木製 H=45 自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	準	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	準	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｆ：下足入、家具Ｊ：本棚 パッケージ型消火設備（別途工事） 消火器ABC10型（別途工事）	
	廊下（１）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	木製 H=45 自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	準	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	準	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	２歳保育室（１）（２）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ (手洗い廻り) ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ / 耐水合板 ７９ 構造用合板 ７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	木製 H=45 自然塗装	桧羽目板 ７９ 上小節 相決り加工 H=1,100 自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	難	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	難	2,700 一部 3,150	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｂ：園児用ロッカー・本棚 ロールスクリーン（別途工事） 化粧鏡（1,150×675）	
	ＷＣ（１）	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 耐水合板 ７９+構造用合板 ７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	――	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	不 排煙告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｑ：掃除具入 ライニング 化粧鏡（1,150×675）	
	洗濯室（１）	ビニル床シート ７２．０ 耐水合板 ７１２+構造用合板 ７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	――	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	不 排煙告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	ライニング	
	物入（１）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	不 排煙告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｕ：収納棚 消火器スタンド 消火器ABC10型（別途工事）	
	風除室（２）	磁器質タイル ７１０ モルタル下地 ７３０ 土間コンクリート / ポリスチレンフォーム断熱材 ７５０ （病後児室廻り） ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７９+２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	モルタル金ｺﾃ仕上 ７３０ H=300	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	準	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	準	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｔ：下足入 パッケージ型消火設備（別途工事） 消火器ABC10型（別途工事）	
	病後児室	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７１２ / 床暖房ユニット ７１２ (手洗い廻り) ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ / 耐水合板 ７１２ 構造用合板 ７２４ / ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材 ７３５ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	木製 H=45 自然塗装	桧羽目板 ７９ 上小節 相決り加工 H=1,100 自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	難	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	難	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｇ：保育ステーション ロールスクリーン（別途工事） 化粧鏡（別途工事）	
	個室（１）（２）	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７９+７２４ 大引き 105x105@1,000以下 鋼製束	木製 H=45 自然塗装	桧羽目板 ７９ 上小節 相決り加工 H=1,100 自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	難	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	難	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	ロールスクリーン（別途工事）	
	病後児室ＷＣ（１）（２）	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 耐水合板 ７９+構造用合板 ７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	――	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５	不 排煙告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｑ：掃除具入 ライニング 化粧鏡（別途工事）	
	シャワー室（１）	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 耐水合板 ７９+構造用合板 ７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	――	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (異種用途区画壁)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	不 排煙告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｒ：収納棚 ＵＳ	
	収納（３）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５	不 排煙告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	収納（４）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５	不 排煙告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	前室（３）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 桧ー等105x105@1,000以下 鋼製束	木製 H=45 自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (異種用途区画壁)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	不 排煙告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｐ：手洗いカウンター 化粧鏡（600×900）	

耐火構造（１時間）

部位		通常の火災 非損傷性	通常の火災 遮熱性	通常の火災 遮炎性	室内通常の火災 遮炎性
間仕切壁	耐力壁	1時間	1時間	――	
	非耐力壁	――	1時間	――	
外壁	耐力壁	1時間	1時間	1時間	
	非耐力壁 延焼のおそれのある部分	――	1時間	1時間	
	非耐力壁 上記以外	――	30分	30分	
柱		1時間	3時間	――	
床		1時間	1時間	――	
梁		1時間	――	――	
屋根の軒裏	延焼のおそれのある部分	――	――	――	
	上記以外	――	――	――	
屋根		30分	――	30分	
階段		30分	――	――	

【耐火認定番号】

間仕切壁（非耐力壁）		FP060NP-0483(1)
		FP060NP-0473-1(2)
外壁	ALCパネル ７１００	建告1399号1ｰ1
柱	吹付ロックウール ７２５	FP060CN-9460
	耐火塗料塗付	FP060CN-9472
床	EZデッキ	FP060FL-0090
	コンクリートスラブ	建告1399号3ｰイ
梁	吹付ロックウール ７２５	FP060BM-9408
	耐火塗料塗付	FP060BM-9419
	ALC/吹付ロックウール合成被覆	FP060BM-9356
屋根	コンクリートスラブ	建告1399号5ー一
	フェノールフォーム複合高圧木片セメント板	FP030RF-0099-2
階段		建告1399号6-四

【防火材料認定番号】

コンクリート	建告1400ー一
ＡＬＣパネル	建告1400ー一
耐火被覆材 ロックウール	建告1400ー十六
ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板	NM-8697
両面ｶﾞﾗｽ繊維ﾈｯﾄ張ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ板	NM-2083
繊維混入ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板(軒天)	NM-2075
ボード類	
ＰＢ ７１２．５	NM-8619
ＰＢ ７９．５	QM-9828
耐水ＰＢ ７９．５	QM-0898
不燃ＰＢ ７９．５	NM-0441
不燃耐水ＰＢ ７１２．５	NM-9639
強化ＰＢ ７１２．５以上	NM-1498
硬質ＰＢ ７９．５	NM-9645
化粧石膏ボード ７９．５	NM-1864
ｹｲｶﾙ板 ７６以上	NM-3522
ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板 ７３	NM-2183
ｽﾃﾝﾚｽ板	建告1400ー十
塗料塗装 不燃	NM-8515
準不燃	QM-9816
難燃	RM-9364
ビニルクロス	
不燃（下地共）	NM-3992
準不燃（下地共）	QM-0823

造作材はﾗﾗ･ﾀｲﾓ･ｵｲﾙﾌｨﾆｯｼｭとする
造作材は全て見本を提出し、承認を得た後施工する
またできうる限り乾燥度の高い木材を用いること

見え掛かり木材化粧材は超仕上鉋盤による仕上げを標準とする

ライニング
下地：耐水合板 ７１２＋ｹｲｶﾙ板 ７６
天板：ﾒﾗﾐﾝ化粧板貼り（芯材：ﾗﾐﾊﾟｰｺｱ）
小口化粧縁(ﾌﾗ)76貼り

排煙告示適用室の壁下地は、全て不燃材料(LGS)とする

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日 2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
仕上表（１） －

種別 建築
図面番号 A-11

内部仕上げ

注1)使用建築材料　すべてJIS・JAS認定品を使用とする.
注2)内部・天井裏(床・壁・天井・棚・建具等)仕上材,下地材はすべてF☆☆☆☆とする.

階	室　名	床	幅木	腰	壁	内装制限	天井	内装制限	天井高	廻り縁	その他	備考
1階	職員室	ナラ三層集成フローリング　７１５（自然塗装品） 構造用合板　７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)ＰＢ７１２．５+１２．５	難	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	難	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｉ：収納付カウンター ロールスクリーン（別途工事）	
	前室（２）	ナラ三層集成フローリング　７１５（自然塗装品） 構造用合板　７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切・面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	ロッカー室（１）（２）	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	収納（１）	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｕ：可動棚	
	書庫	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	物入（２）	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｕ：可動棚	
	多目的ＷＣ（１）	ビニル床シート７２．０ 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	メラミン不燃化粧板７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切・面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	ライニング	
	廊下（２）	ナラ三層集成フローリング　７１５（自然塗装品） 構造用合板　７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	メラミン不燃化粧板７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切・面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	準	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	準	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	パッケージ型消火設備（別途工事） 消火器BOX 消火器ABC10型（別途工事）	
	廊下（３）	ナラ三層集成フローリング　７１５（自然塗装品） 構造用合板　７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	準	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｐ：手洗いカウンター ミニキッチン 化粧鏡（600×925）	
	職員ＷＣ（１）（２）	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	(ライニング面) メラミン不燃化粧板７３ H=1,100	ビニルクロス貼り (防火上主要な間仕切・面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｓ：吊戸棚 ライニング はね上げ手摺、Ｌ型手摺	
	医務休憩室	たたみ７５５ 構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５+１２．５ (面積区画壁)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	難	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	難	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	ロールスクリーン（別途工事）	
	収納（２）	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｕ：可動棚	
	前室（１）	ビニル床シート７２．０（防滑性） 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	メラミン不燃化粧板７３ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ７９．５	－	2,700	L-ｱﾙﾐ	ライニング 化粧鏡（別途工事）	
	調理用ＷＣ	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	メラミン不燃化粧板７３ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ７９．５	－	2,500	L-ｱﾙﾐ	家具Ｕ：可動棚 ライニング	
	検収室	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	メラミン不燃化粧板７３ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ７９．５	－	2,700	L-ｱﾙﾐ		
	食品庫	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	メラミン不燃化粧板７３ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ７９．５	－	2,700	L-ｱﾙﾐ	消火器スタンド 消火器ABC10型（別途工事）	
	物品庫	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	メラミン不燃化粧板７３ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ７９．５	－	2,700	L-ｱﾙﾐ		
	下処理室	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	ステンレス板７１．０ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 下地共不燃	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 不燃耐水ＰＢ７１２．５	不 下地共不燃	2,700	L-ｱﾙﾐ	ライニング 化粧鏡（別途工事）	
	ワゴン室	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	ステンレス板７１．０ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ７９．５	－	2,700	L-ｱﾙﾐ		
	調理室 （洗浄コーナー）	ビニル床シート７２．０（防滑性） 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	〃	ステンレス板７１．０ ケイカル板７６/ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 下地共不燃	化粧ケイカル板７６（調湿機能付） 不燃耐水ＰＢ７１２．５	不 下地共不燃	2,700	L-ｱﾙﾐ	ライニング 化粧鏡（別途工事）	
	ベビーカート室	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	メラミン不燃化粧板７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	１歳乳児室	ビニル床シート７２．０ / アンダーレイシート７４．５ 構造用合板７１２ / 床暖房ユニット７１２ (手洗い廻り) ビニル床シート７２．０ / アンダーレイシート７４．５ / 耐水合板７１２ - 構造用合板７２４ / ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材７３５ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100 自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	難	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	難	2,700 一部　3,150	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ａ：園児用ロッカー、本棚 ロールスクリーン（別途工事） 化粧鏡（795×675）	
	ＷＣ（２）・沐浴室	ビニル床シート７２．０ / アンダーレイシート７４．５ 耐水合板７１２+構造用合板７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	〃	メラミン不燃化粧板７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	ビニルクロス貼り ＰＢ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｑ：掃除具入 ライニング 化粧鏡（795×675）	
	物入（３）（４）	ビニル床シート７２．０ 構造用合板７１２+７２４ 大引き　検一等105x105@1,000以下　鋼製束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	〃	ビニルクロス貼り ＰＢ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ７１２．５+１２．５	不 接着告示	化粧石膏ボード７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｕ：可動棚	

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
仕上表（２）　－

種別　建築

図面番号
A-12

内部仕上げ

注1)使用建築材料　すべてJIS・JAS認定品を使用とする.
注2)内部・天井裏(床・壁・天井・棚・建具等)仕上材,下地材はすべてF☆☆☆☆とする.

階	室　名	床	幅木	腰	壁	内装制限	天井	内装制限	天井高	廻り縁	その他	備考
1階	０歳乳児室 （調乳コーナー）	ビニル床シート 7２．０ / アンダーレイシート 7４．５ 構造用合板 7１２ / 床暖房ユニット 7１２ (手洗い廻り) ビニル床シート 7２．０ / アンダーレイシート 7４．５ / 耐水合板 7１２ - - - -

内部仕上げ

注1)使用建築材料　すべてJIS・JAS認定品を使用とする.
注2)内部・天井裏(床・壁・天井・棚・建具等)仕上材,下地材はすべてF☆☆☆☆とする.

階	室　名	床	幅木	腰	壁	内装制限	天井	内装制限	天井高	廻り縁	その他	備考
2階	前室（５）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｐ：手洗いカウンター 化粧鏡（1,145×600）	
	職員ＷＣ（３）（４）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	（ライニング面） メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	ライニング	
	物入（９）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,800	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	前室（６）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊊	2,800	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｍ：舞台階段 暗幕	
	子育て支援室	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７９+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊋	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊋	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｎ：本棚 ロールスクリーン（別途工事）	
	物入（11）（12）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	子育て支援ＷＣ	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 耐水合板 ７９+構造用合板 ７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	――	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｐ：手洗いカウンター ライニング 化粧鏡（別途工事）	
	相談室 （あのね）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 下地共不燃	ビニルクロス貼り 不燃ＰＢ ７９．５	㊅ 下地共不燃	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｏ：本棚 窓台 ロールスクリーン（別途工事）	
	ホール（２）	磁器質タイル貼り ７１０ モルタル下地 ７３０ コンクリートスラブ	モルタル	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊊	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊊	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｔ：下足入 パッケージ型屋内消火栓（別途工事） 消火器ABC型（別途工事）	
	廊下（７）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５+１２．５ (防火上主要な間仕切)ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊊	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊊	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	消火器BOX 消火器ABC型（別途工事）	
	指導室	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７９+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	【遮音性能:TLD52以上】 ビニルクロス貼り 硬質ＰＢ ７９．５+強化ＰＢ ７２１．０ グラスウール24K　７５０以上/ＬＧＳ下地@303（千鳥）	㊋	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊋	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	マジックミラーガラス ロールスクリーン（別途工事）	
	観察室	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７９+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	【遮音性能:TLD52以上】 ビニルクロス貼り 硬質ＰＢ ７９．５+強化ＰＢ ７２１．０ グラスウール24K　７５０以上/ＬＧＳ下地@303（千鳥）	㊅ 下地共不燃	ビニルクロス貼り 不燃ＰＢ ７９．５	㊅ 下地共不燃	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	マジックミラーガラス 遮光カーテン（別途工事） ロールスクリーン（別途工事）	
	プレイルーム	ビニル床シート ７２．０ / アンダーレイシート ７４．５ 構造用合板 ７９+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	桧羽目板　７９　上小節 相決り加工 H=1,100　自然塗装	【遮音性能:TLD52以上】 ビニルクロス貼り 硬質ＰＢ ７９．５+強化ＰＢ ７２１．０ グラスウール24K　７５０以上/ＬＧＳ下地@303（千鳥）	㊋	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊋	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	マジックミラーガラス ロールスクリーン（別途工事）	
	物入（10）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ90@1,000以下　プラ束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
3階	ホール（３）	ナラ三層集成フローリング ７１５（自然塗装品） 構造用合板 ７２４ 大引き 検一等105ｘ105@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊌	ビニルクロス貼り ＰＢ ７９．５	㊌		樹脂製見切 目透し（CFP-9）	パッケージ型消火設備（別途工事） 消火器ABC型（別途工事）	
	廊下（８）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ105@1,000以下　プラ束	木製 H=45　自然塗装	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,700	樹脂製見切 目透し（CFP-9）		
	前室（７）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ105@1,000以下　プラ束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	――	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｐ：手洗いカウンター 化粧鏡（別途工事）	
	職員ＷＣ（５）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ105@1,000以下　プラ束	ﾋﾞﾆﾙ H=60	（ライニング面） メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	ライニング	
	シャワー室（２）	ビニル床シート ７２．０ 構造用合板 ７１２+７２４ 大引き 検一等105ｘ105@1,000以下　プラ束	――	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	ビニルクロス貼り ＰＢ ７１２．５ (防火上主要な間仕切)強化ＰＢ ７１２．５+１２．５	㊅ 接種告示	化粧石膏ボード ７９．５	－	2,500	樹脂製見切 目透し（CFP-9）	家具Ｒ：脱衣棚 ＵＳ	
	ＷＣ（７）	磁器質タイル 600角 ７１０ モルタル下地	モルタル	メラミン不燃化粧板 ７３ H=1,100	メラミン不燃化粧板 ７３ ケイカル板 ７６	㊅ 接種告示	化粧ケイカル板 ７６（調湿機能付） 耐水ＰＢ ７９．５	－	2,500	L-ｱﾙﾐ	家具Ｑ：掃除具入 ライニング 化粧鏡（別途工事）	
その他	テラス（１）（２）（３）	ウッドデッキ ７３０	――	――	外壁に準ずる	－	軒天に準ずる	－	2,700	－	家具Ｔ：下足入 手洗い・足洗い	
	テラス（４）	ゴムタイル 600角 ７６ モルタル下地 ７３０～５０ ｜ ウッドデッキ ７３０	――	――	外壁に準ずる	－	軒天に準ずる	－	2,700	－	家具Ｔ：下足入 手洗い	
	プール	屋根に準ずる	――	――	－	－	－	－	－	－	プール プール用シャワー 日除けシェード（常設のないものとする）	

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

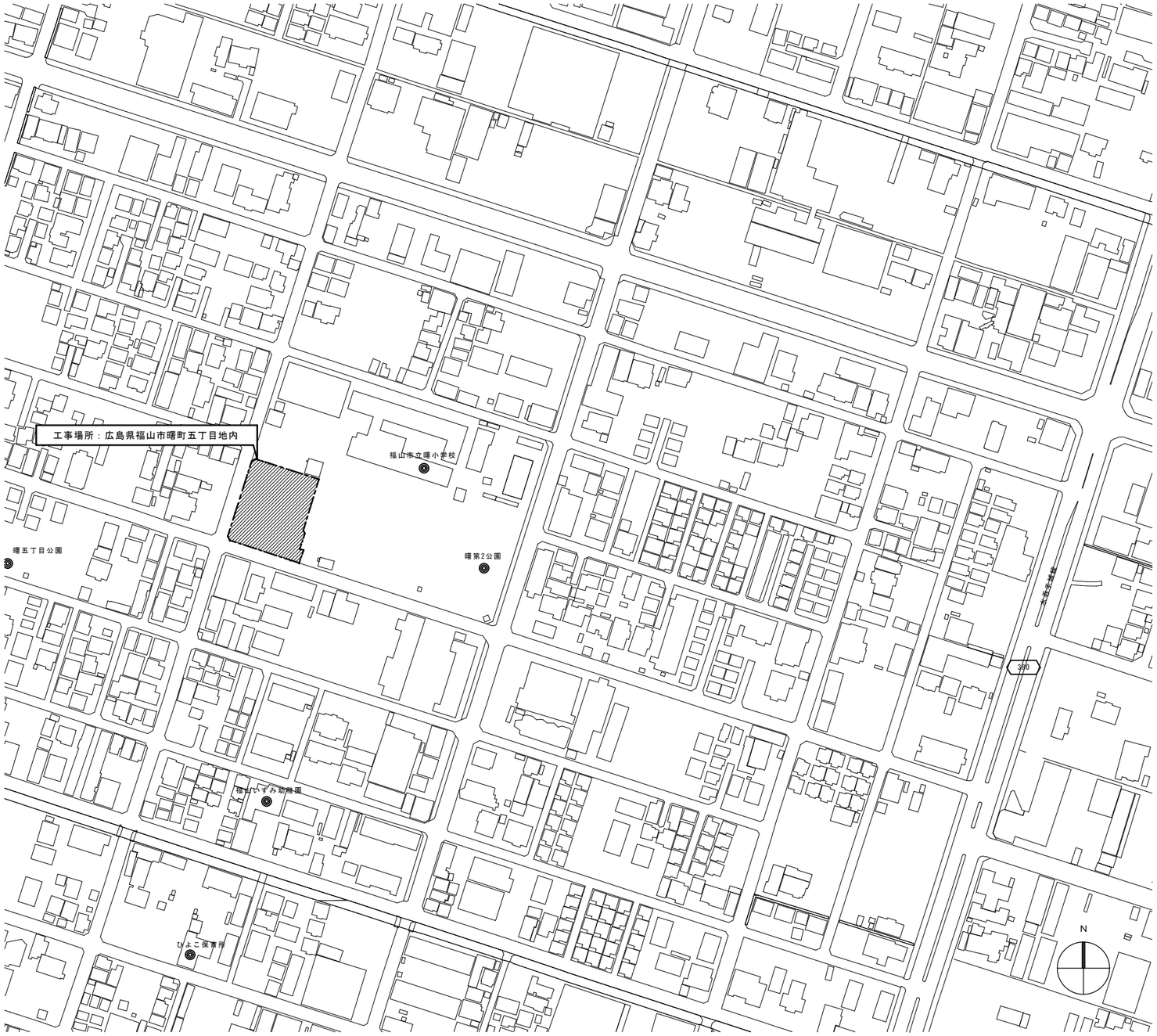
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

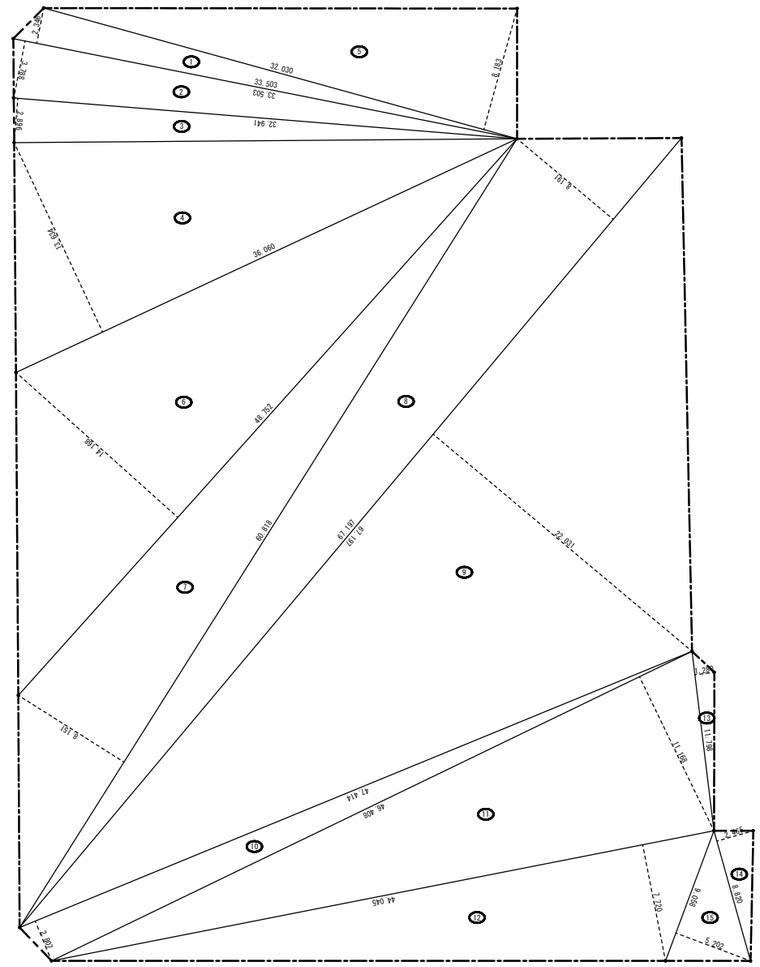
図面内容・縮尺
仕上表（４）　－

種別 建築
図面番号 A-14

□案内図　1/1,500



□敷地求積図　1/200



番号	底　辺	高　さ	倍　面　積	面　積
1	33.503	2.346	78.598038	39.2990190
2	33.503	3.788	126.909364	63.4546820
3	32.941	2.896	95.397136	47.6985680
4	36.060	13.634	491.642040	245.8210200
5	32.030	8.183	262.101490	131.0507450
6	48.752	14.168	690.718336	345.3591680
7	60.818	8.151	495.727518	247.8637590
8	67.197	8.191	550.410627	275.2053135
9	67.197	22.031	1,480.417107	740.2085535
10	47.414	2.807	133.091098	66.5455490
11	46.408	11.168	518.284544	259.1422720
12	44.045	7.720	340.027400	170.0137000
13	11.798	1.280	15.101440	7.5507200
14	8.820	2.465	21.741300	10.8706500
15	9.058	5.202	47.119716	23.5598580
合　計				2,673.6435770
敷地面積				2,673.64 ㎡

特記

福山市建設局建築部営繕課

主　務	課　員	次　長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

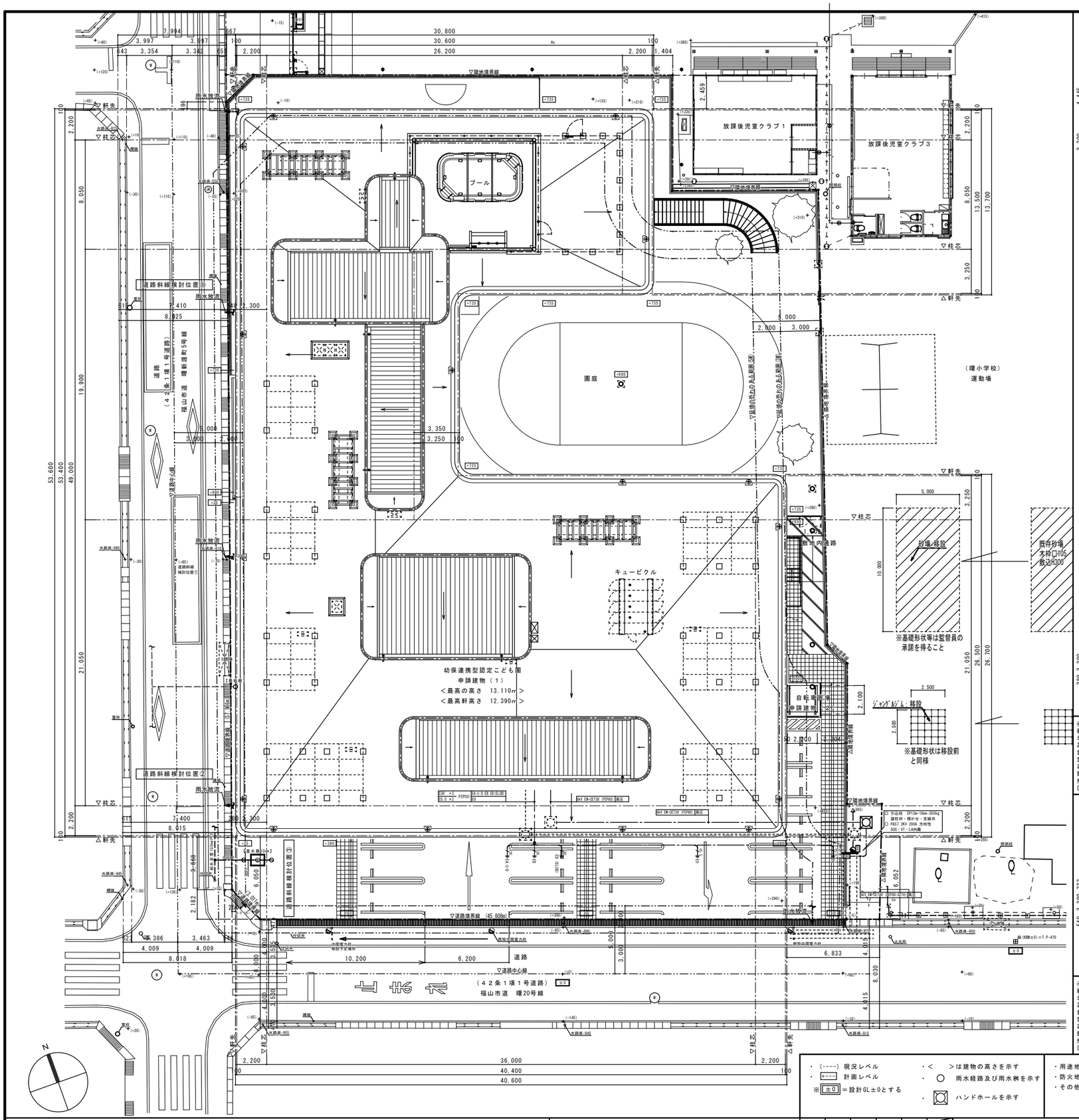
設計年月日　2026 年 2 月 27 日

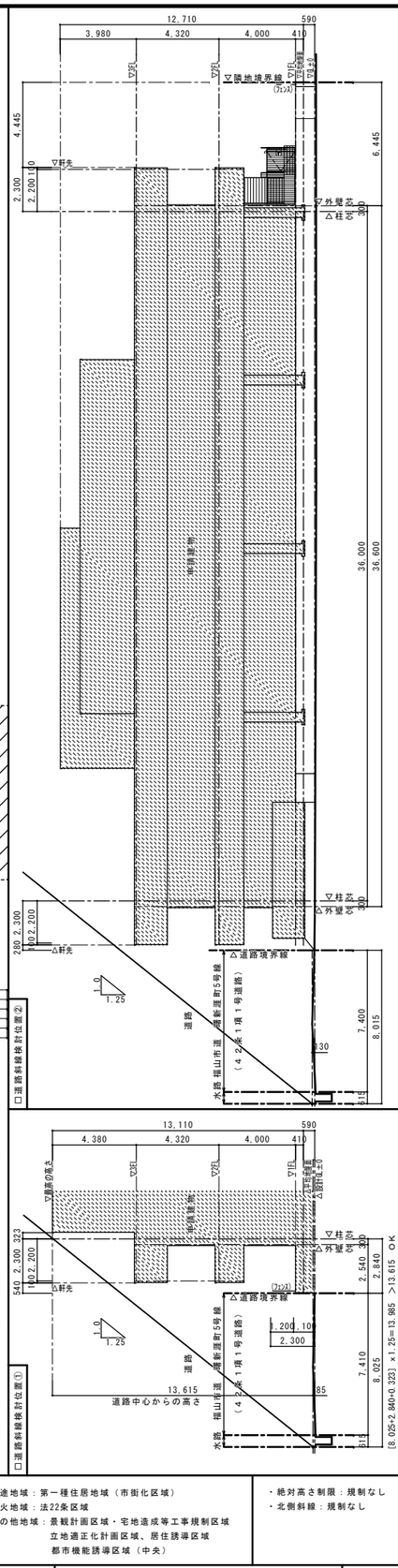
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

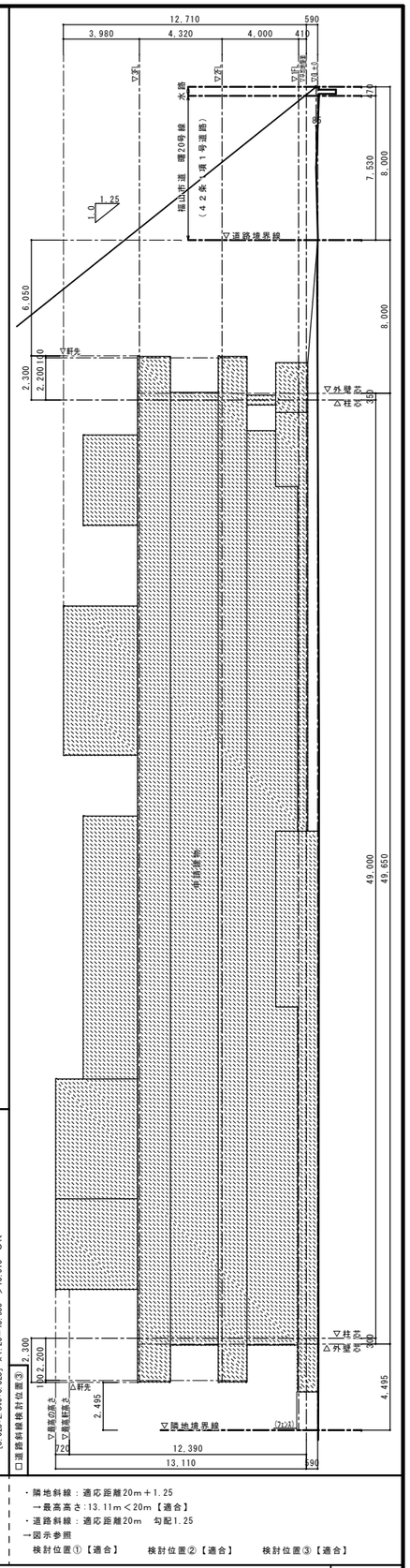
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
案内図・敷地求積図　1:1,500　1:200

種別　建　築
図面番号　A-15







・(-----) 現況レベル
・(------) 計画レベル
※ ±0 ＝設計GL±0とする

・＜　＞は建物の高さを示す
・○ 雨水経路及び雨水桝を示す
・▨ ハンドホールを示す

・用途地域：第一種住居地域（市街化区域）
・防火地域：法22条区域
・その他地域：景観計画区域・宅地造成等工事規制区域
立地適正化計画区域、居住誘導区域
都市機能誘導区域（中央）

・絶対高さ制限：規制なし
・北側斜線：規制なし

・隣地斜線：適応距離20m＋1.25
→最高高さ：13.11m＜20m【適合】
・道路斜線：適応距離20m　勾配1.25
→図示参照
検討位置①【適合】　検討位置②【適合】　検討位置③【適合】

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

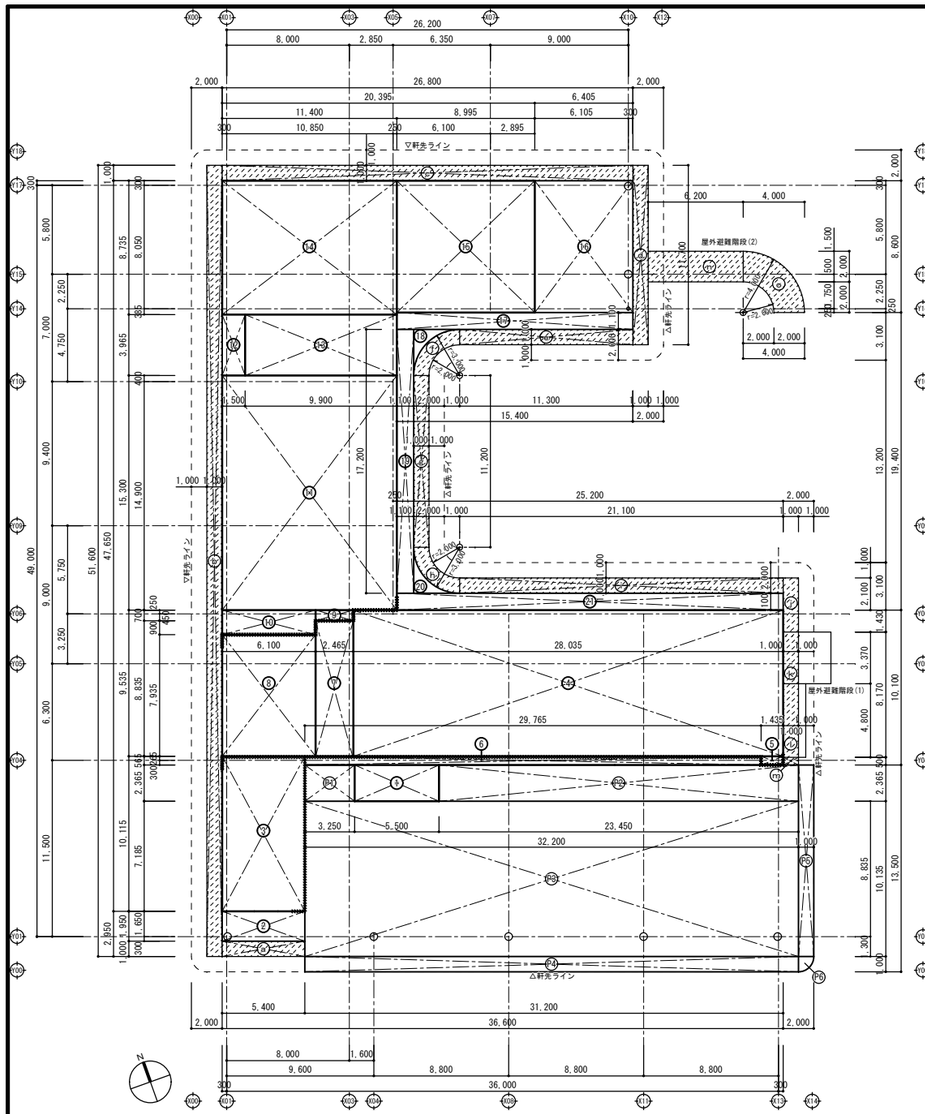
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

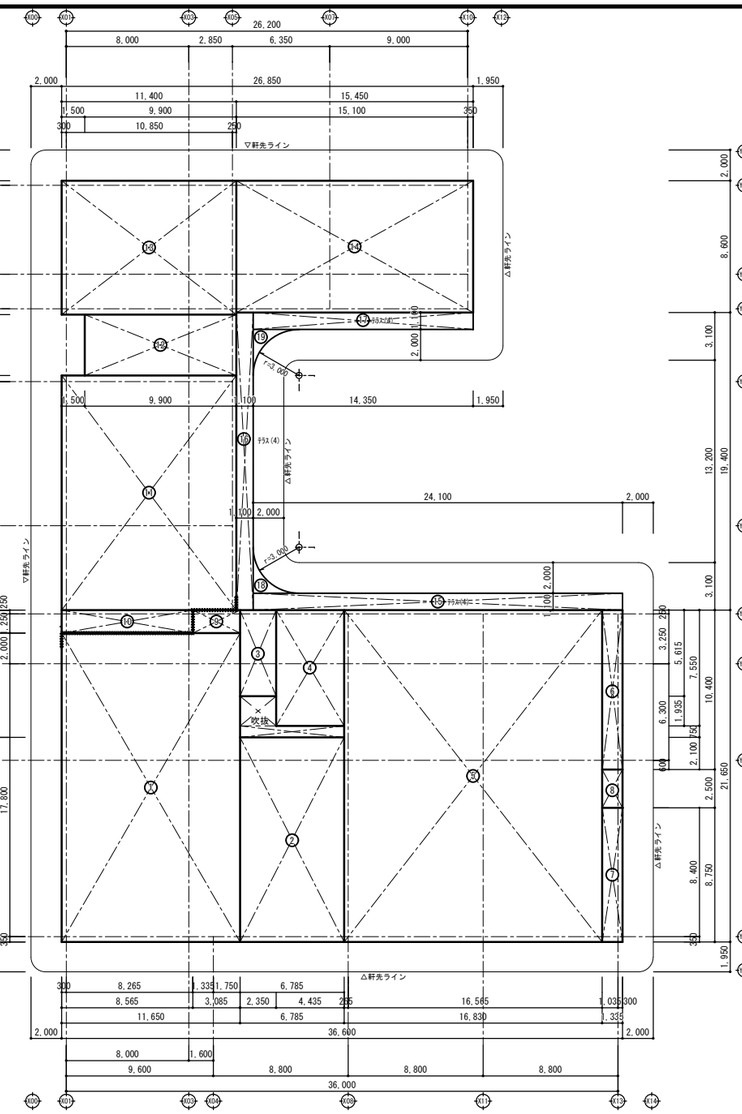
図面内容・縮尺
配置図　1:150

種別　建築

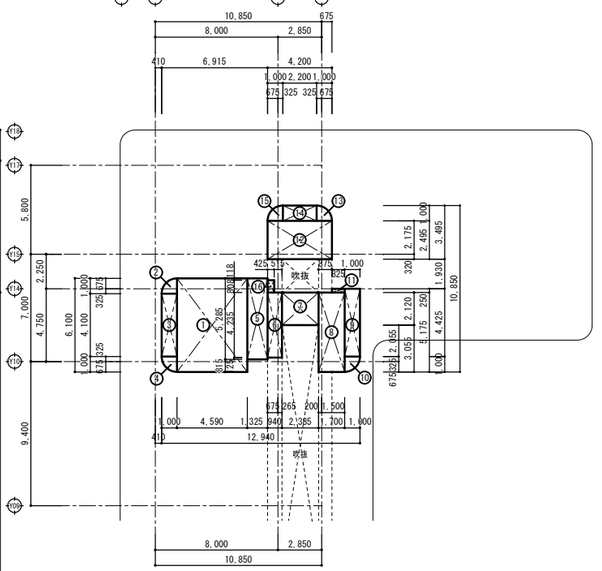
図面番号
A-16



1階面積求積図　1/200

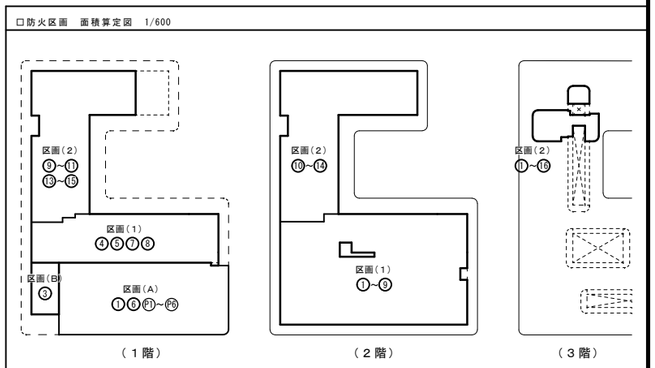


2階面積求積図　1/200



3階面積求積図　1/200

□防火区画　面積算定図　1/600



（１階）　（２階）　（３階）

□区画面積表（㎡）

		（１階）	（２階）	（３階）	（計）
面積区画（１）	（床面積≦1,500㎡）	338.31	769.93	—	1,108.24
面積区画（２）	（床面積≦1,500㎡）	402.10	458.97	78.52	939.59
異種用途区画（A）	（駐車場）	466.46	—	—	466.46
異種用途区画（B）	（病後児室）	54.62	—	—	54.62
	（計）	1,261.49	1,228.90	78.52	2,568.91

□面積表（㎡）　少数第３位を四捨五入とする

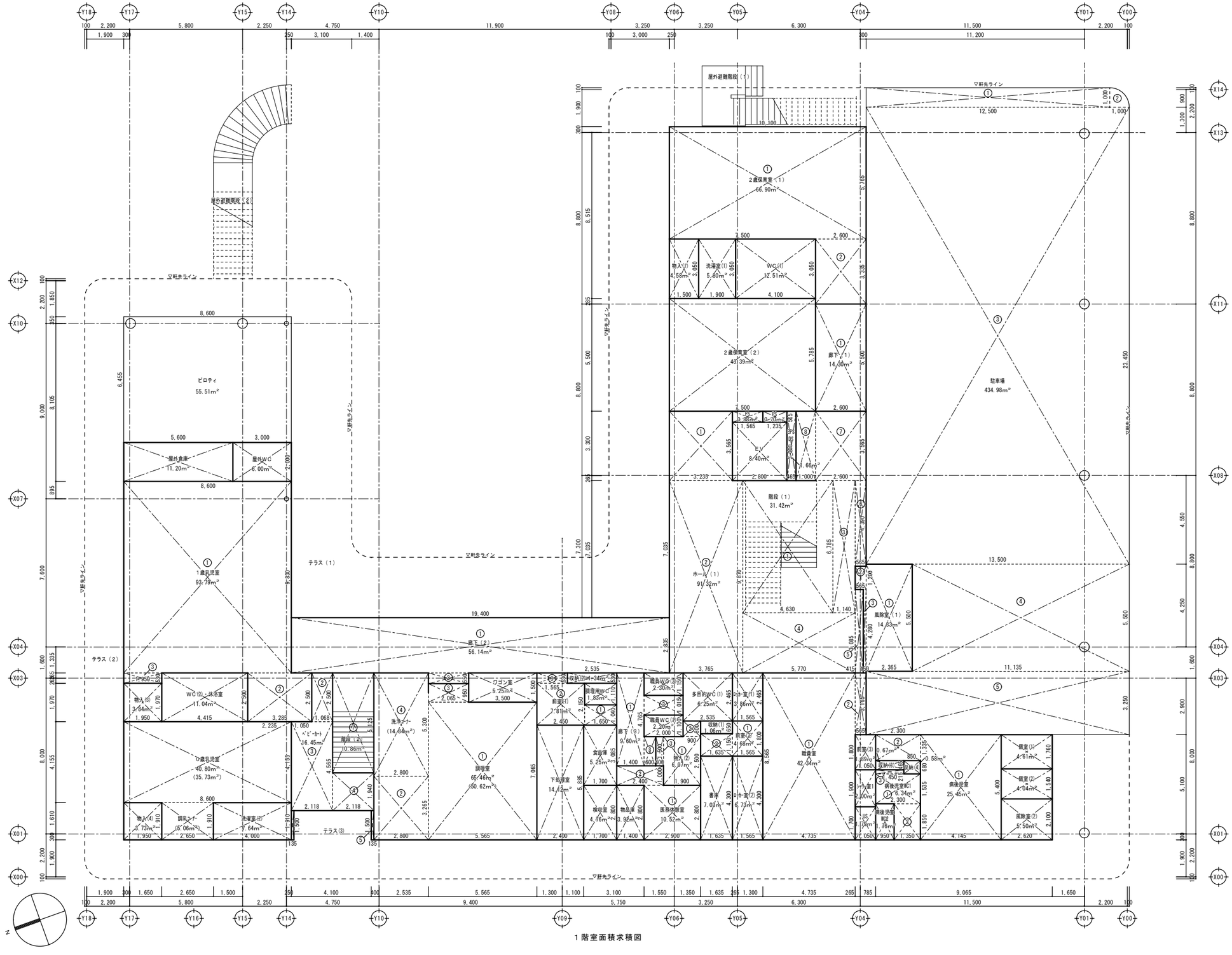
申請建物（１）

| 建築面積 | | |

□室面積表（㎡）

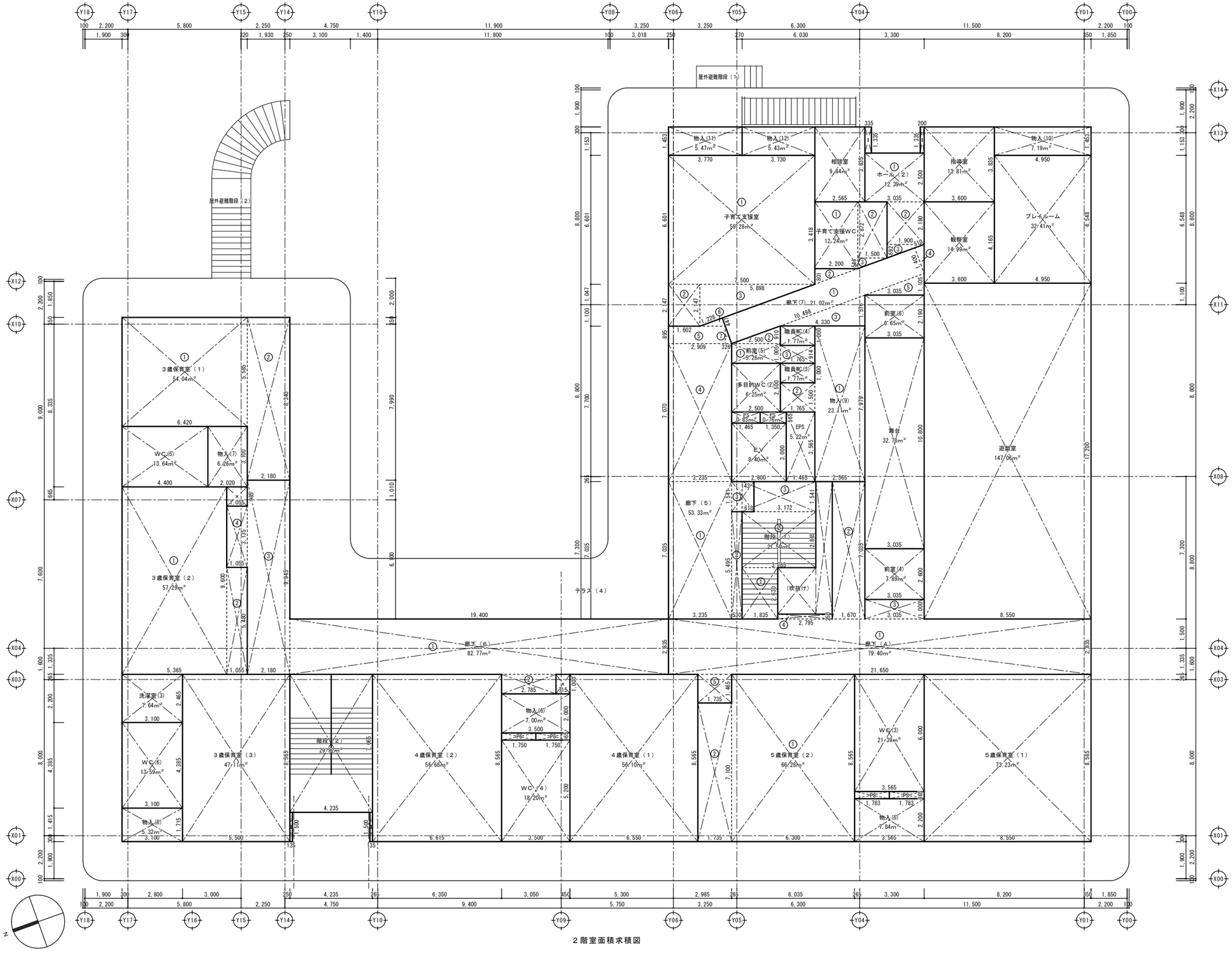
少数第３位を四捨五入とする

ピロティ		8.600	×	6.455	=	55.513	55.51
駐車場	①	12.500	×	1.000	=	12.500	
	②	1.000	×	1.000 × 3.140 ×1/4	=	0.785	
	③	13.500	×	23.450	=	316.575	
	④	11.135	×	5.500	=	61.243	
	⑤	13.500	×	3.250	=	43.875	
					計	434.978	434.98
風除室（1）	①	2.365	×	5.500	=	13.008	
	②	0.565	×	1.200	=	0.678	
	③	0.150	×	4.280	=	0.642	
					計	14.328	14.33
ホール（1）	①	3.235	×	3.565	=	11.533	
	②	3.765	×	9.870	=	37.161	
	③	1.140	×	6.785	=	7.735	
	④	5.770	×	3.085	=	17.800	
	⑤	0.415	×	4.280	=	1.776	
	⑥	0.565	×	4.390	=	2.480	
	⑦	2.600	×	3.565	=	9.269	
	⑧	1.000	×	3.565	=	3.565	
					計	91.319	91.32
階段（1）	①	4.630	×	6.785	=	31.415	31.42
廊下（1）		2.600	×	5.500	=	14.300	14.30
2歳保育室（1）	①	10.100	×	5.765	=	58.227	
	②	2.600	×	3.335	=	8.671	
					計	66.898	66.90
WC(1)		4.100	×	3.050	=	12.505	12.51
洗濯室(1)		1.900	×	3.050	=	5.795	5.80
物入(1)		1.500	×	3.050	=	4.575	4.58
2歳保育室（2）		7.500	×	5.785	=	43.388	43.39
ＥＶ		2.800	×	3.000	=	8.400	8.40
廊下（2）	①	19.400	×	2.835	=	54.999	
	②	2.065	×	0.550	=	1.136	
					計	56.135	56.14
階段（2）	①	2.118	×	5.125	=	10.855	10.86
ベビーカート	②	1.068	×	2.500	=	2.670	
	③	2.118	×	4.565	=	9.669	
	④	2.118	×	1.940	=	4.109	
					計	16.448	16.45
収納(2)		2.535	×	0.530	=	1.344	1.34
屋外倉庫		5.600	×	2.000	=	11.200	11.20
屋外ＷＣ		3.000	×	2.000	=	6.000	6.00
１歳乳児室	①	8.600	×	9.830	=	84.538	
	②	3.285	×	2.500	=	8.213	
	③	1.950	×	0.530	=	1.034	
					計	93.785	93.79
WC(2)・沐浴室		4.415	×	2.500	=	11.038	11.04
物入(3)		1.950	×	1.970	=	3.842	3.84
０歳乳児室		8.600	×	4.155	=	35.733	
（調乳ｺｰﾅｰ）		2.650	×	1.910	=	5.062	
					計	40.795	40.80
洗濯室(2)		4.000	×	1.910	=	7.640	7.64
物入(4)		1.950	×	1.910	=	3.725	3.73
廊下（3）	①	1.400	×	4.765	=	6.671	
	②	2.000	×	1.015	=	2.030	
	③	0.600	×	1.500	=	0.900	
					計	9.601	9.60
前室(1)	①	1.650	×	1.040	=	1.716	
	②	2.450	×	2.150	=	5.268	
	③	1.565	×	0.530	=	0.829	
					計	7.813	7.81
調理用ＷＣ		1.650	×	1.110	=	1.832	1.83
調理室	①	5.565	×	7.065	=	39.317	
	②	2.800	×	3.265	=	9.142	
	③	2.065	×	0.950	=	1.962	
（洗浄ｺｰﾅｰ）	④	2.800	×	5.300	=	14.840	
	⑤	0.135	×	1.500	=	0.203	
					計	65.464	65.46
ワゴン室		3.500	×	1.500	=	5.250	5.25
検収室		1.700	×	2.800	=	4.760	4.76
食品庫		1.700	×	3.085	=	5.245	5.25
下処理室		2.400	×	5.885	=	14.124	14.12
物品庫		1.400	×	2.800	=	3.920	3.92
医務休憩室	①	2.900	×	2.800	=	8.120	
	②	2.400	×	1.000	=	2.400	
					計	10.520	10.52
職員ＷＣ(1)		2.000	×	1.100	=	2.200	2.20
職員ＷＣ(2)		2.000	×	1.150	=	2.300	2.30
職員室	①	4.735	×	8.565	=	40.555	
	②	0.565	×	3.165	=	1.788	
					計	42.343	42.34
前室(2)	①	1.565	×	1.800	=	2.817	
	②	1.635	×	1.150	=	1.880	
					計	4.697	4.68
ﾛｯｶｰ室(1)		1.565	×	2.465	=	3.858	3.86
ﾛｯｶｰ室(2)		1.565	×	4.300	=	6.730	6.73
書庫		1.635	×	4.300	=	7.031	7.03
収納(1)		1.635	×	0.650	=	1.063	1.06
多目的ＷＣ(1)		2.535	×	2.465	=	6.249	6.25
物入(2)	①	1.900	×	2.500	=	4.750	
	②	0.900	×	0.800	=	0.720	
	③	0.400	×	1.500	=	0.600	
					計	6.070	6.07
前室(3)		1.050	×	1.800	=	1.890	1.89
病後児室	①	4.145	×	5.400	=	22.383	
	②	2.300	×	1.335	=	3.071	
					計	25.454	25.45
個室(1)		2.620	×	1.760	=	4.611	4.61
個室(2)		2.620	×	1.540	=	4.035	4.04
風除室(2)		2.620	×	2.100	=	5.502	5.50
病後児室WC1	①	2.300	×	1.535	=	3.531	
	②	1.350	×	1.850	=	2.498	
	③	1.450	×	0.215	=	0.312	
					計	6.341	6.34
病後児室WC2		0.950	×	1.850	=	1.758	1.76
ｼｬﾜｰ室1		1.050	×	1.900	=	1.995	2.00
US		1.050	×	1.700	=	1.785	1.79
収納(3)		1.450	×	0.465	=	0.674	0.67
収納(4)		0.850	×	0.680	=	0.578	0.58



1階室面積求積図

| | | | | | | |



2階室面積求積図

□室面積表(㎡)

少数第3位を四捨五入とする

廊下（4）	①	21.650	× 2.835	=	61.378	
	②	1.670	× 7.035	=	11.748	
	③	3.035	× 1.000	=	3.035	
	④	2.795	× 0.250	=	0.699	
	⑤	1.735	× 1.465	=	2.542	
				計	79.402	79.40
階段（1）	①	1.835	× 2.630	=	4.826	
	②	3.785	× 2.865	=	10.844	
	③	3.785	× 1.541	=	5.833	
				計	21.503	21.50
廊下（5）	①	3.235	× 7.035	=	22.758	
	②	0.530	× 5.495	=	2.912	
	③	1.143	× 1.541	=	1.761	
	④	3.235	× 7.070	=	22.871	
	⑤	2.909	× 0.895	=	2.604	
	⑥	1.228	× 0.447 × 1/2	=	0.274	
	⑦	0.326	× 0.895 × 1/2	=	0.146	
				計	53.326	53.33
廊下（7）	①	10.498	× 1.400	=	14.697	
	②	2.200	× 0.801 × 1/2	=	0.881	
	③	4.330	× 1.576 × 1/2	=	3.412	
	④	0.510	× 1.400 × 1/2	=	0.357	
	⑤	3.035	× 1.105 × 1/2	=	1.677	
				計	21.024	21.02
ホール（2）	①	3.035	× 2.500		7.588	
	②	1.900	× 2.180		4.142	
	③	1.900	× 0.692 × 1/2		0.657	
				計	12.387	12.39
廊下（6）	①	19.400	× 2.835	=	54.999	
	②	2.785	× 1.000	=	2.785	
	③	2.180	× 9.945	=	21.680	
	④	1.055	× 3.135	=	3.307	
				計	82.771	82.77
階段（2）		4.235	× 7.065	=	29.920	29.92
3歳保育室（1）	①	6.420	× 5.585	=	35.856	
	②	2.180	× 8.340	=	18.181	
				計	54.037	54.04
3歳保育室（2）	①	5.365	× 9.600	=	51.504	
	②	1.055	× 5.480	=	5.781	
				計	57.285	57.29
WC(5)		4.400	× 3.100	=	13.640	13.64
物入(7)		2.020	× 3.100	=	6.262	6.26
3歳保育室（3）		5.500	× 8.565	=	47.108	47.11
洗濯室(3)		3.100	× 2.465	=	7.642	7.64
WC(6)		3.100	× 4.385	=	13.594	13.59
物入(8)		3.100	× 1.715	=	5.317	5.32
4歳保育室（1）		6.550	× 8.565	=	56.101	56.10
4歳保育室（2）		6.615	× 8.565	=	56.657	56.66
WC(4)		3.500	× 5.200	=	18.200	18.20
物入(6)		3.500	× 2.000	=	7.000	7.00
5歳保育室（1）		8.550	× 8.565	=	73.231	73.23
5歳保育室（2）	①	6.300	× 8.565	=	53.960	53.96
	②	1.735	× 7.100	=	12.319	12.32
				計	66.279	66.28
WC(3)		3.565	× 6.000	=	21.390	21.39
物入(5)		3.565	× 2.200	=	7.843	7.84
遊戯室		8.550	× 17.200	=	147.060	147.06
舞台		3.035	× 10.800	=	32.778	32.78
前室(4)		3.035	× 2.600	=	7.891	7.89
前室(6)		3.035	× 2.190	=	6.647	6.65
物入(9)	①	2.565	× 7.979	=	20.466	
	②	1.765	× 1.500	=	2.648	
				計	23.114	23.11
前室(5)	①	2.500	× 1.005	=	2.513	
	②	2.500	× 0.910 × 1/2	=	1.138	
	③	1.765	× 0.914	=	1.613	
				計	5.264	5.26
職員WC(3)		1.765	× 1.000	=	1.765	1.77
職員WC(4)		1.765	× 1.000	=	1.765	1.77
多目的WC(2)		2.500	× 2.500	=	6.250	6.25
子育て支援室	①	7.500	× 6.601	=	49.508	
	②	1.602	× 2.147	=	3.439	
	③	5.898	× 2.147 × 1/2	=	6.332	
				計	59.279	59.28
子育て支援WC	①	2.200	× 3.418	=	7.520	
	②	1.500	× 2.872	=	4.308	
	③	1.500	× 0.546 × 1/2	=	0.410	
				計	12.238	12.24
物入(11)		3.770	× 1.453	=	5.478	5.48
物入(12)		3.730	× 1.453	=	5.420	5.42
観察室		3.600	× 4.165	=	14.994	14.99
指導室		3.600	× 3.835	=	13.806	13.81
プレイルーム		4.950	× 6.548	=	32.413	32.41
物入(10)		4.950	× 1.453	=	7.192	7.19
相談室		2.565	× 3.835	=	9.837	9.84
EV		2.800	× 3.000	=	8.400	8.40

特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 建築部長
			設計年月日	2026年 2月 27日			

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

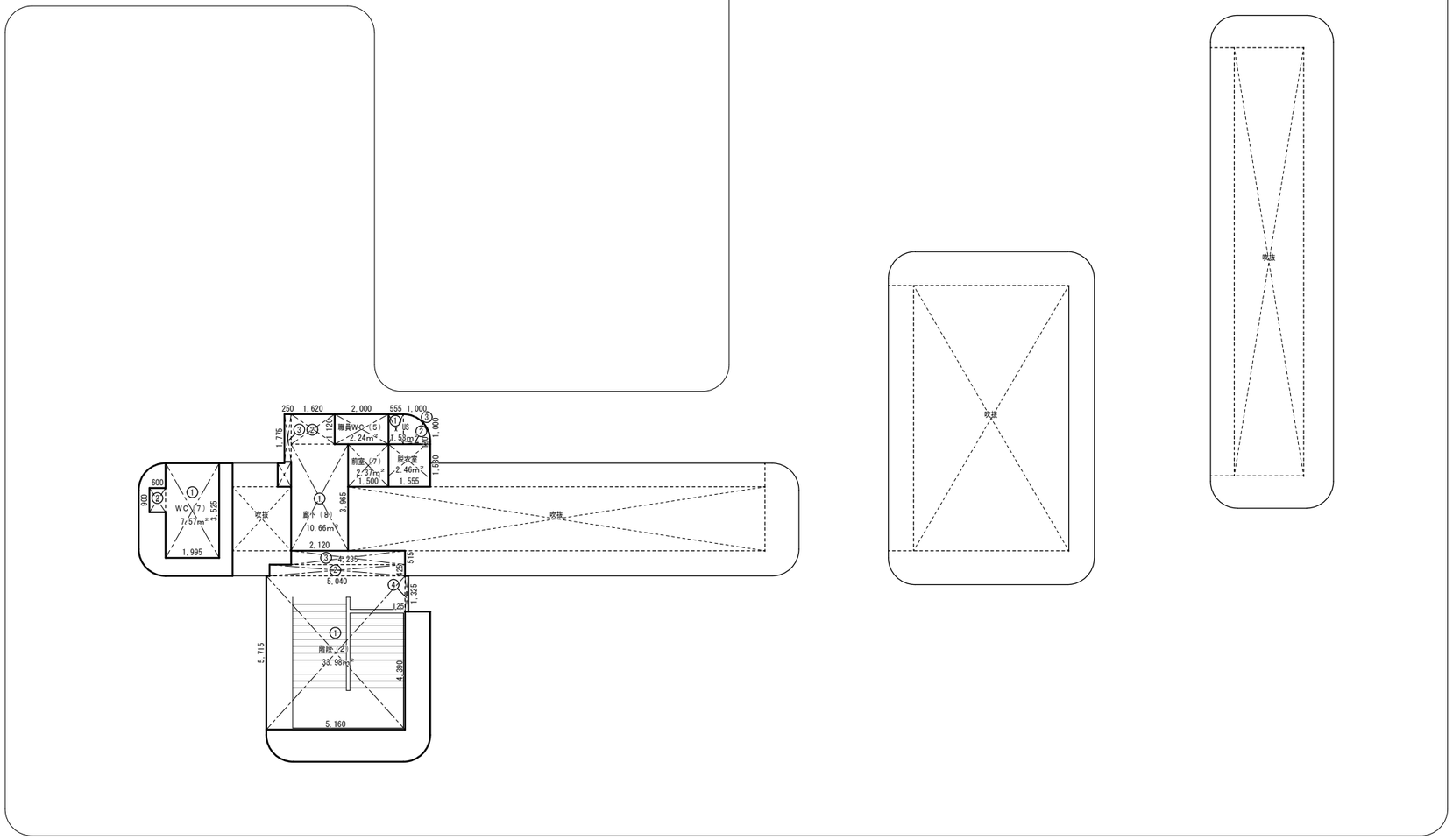
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
2階室面積表 1:100

種別 建築
図面番号 A-19

□室面積表（㎡）　　少数第３位を四捨五入とする

階段（２）	①	5.160	×	5.715	＝	29.489	
	②	5.040	×	0.425	＝	2.142	
	③	4.235	×	0.515	＝	2.181	
	④	0.125	×	1.325	＝	0.166	
					計	33.978	33.98
廊下（８）	①	2.120	×	3.965	＝	8.406	
	②	1.620	×	1.120	＝	1.814	
	③	0.250	×	1.775	＝	0.444	
					計	10.664	10.66
前室（７）		1.500	×	1.580	＝	2.370	2.37
職員WC（５）		2.000	×	1.120	＝	2.240	2.24
脱衣室		1.555	×	1.580	＝	2.457	2.46
US	①	0.555	×	1.120	＝	0.622	
	②	1.000	×	0.120	＝	0.123	
	③	3.140	×	1.000² × 1/ 4	＝	0.785	
					計	1.530	1.53
WC（７）	①	1.995	×	3.525	＝	7.032	
	②	0.600	×	0.900	＝	0.540	
					計	7.572	7.57



3階室面積求積図

自転車置場室面積求積図

□室面積表（㎡）　　少数第３位を四捨五入とする

自転車置場	①	2.100	×	2.200	＝	4.620	
					計	4.62	4.62

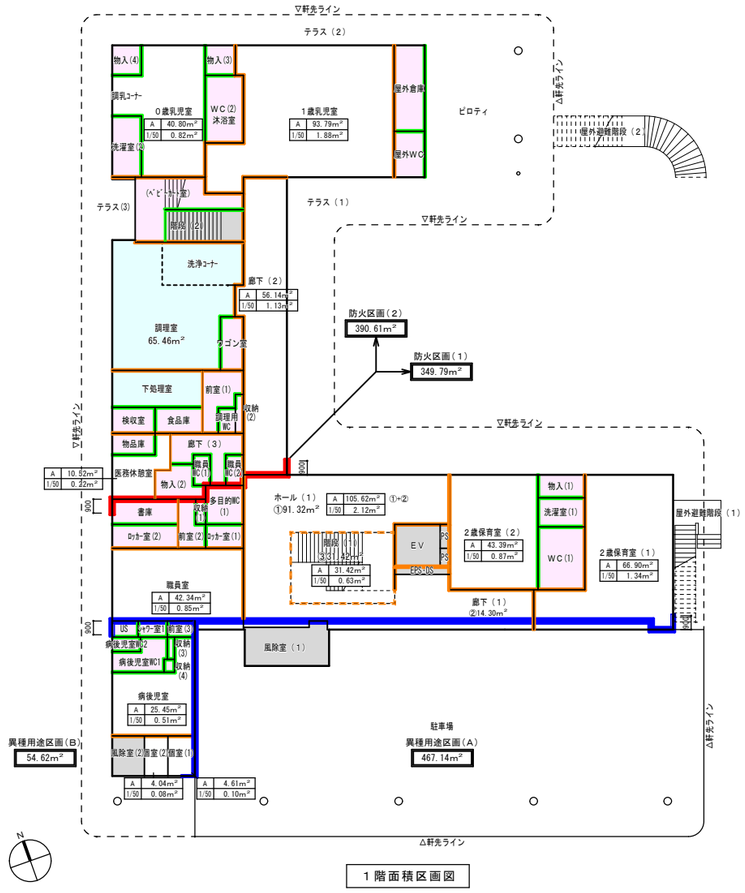
特記		福山市建設局建築部営繕課	設計者・設計事務所名	工事名	種別
			株式会社今川建築設計	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	建築
			一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553		
			一級建築士 第246183号 今川 忠男		

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

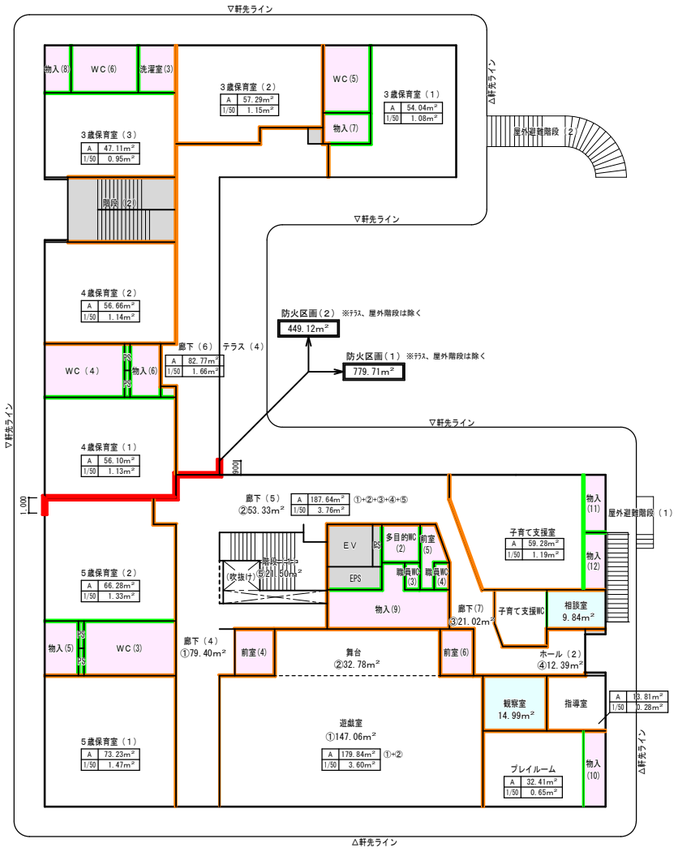
設計年月日　2026 年 2 月 27 日

図面内容・縮尺		図面番号
３階室面積表	1:100	A-20

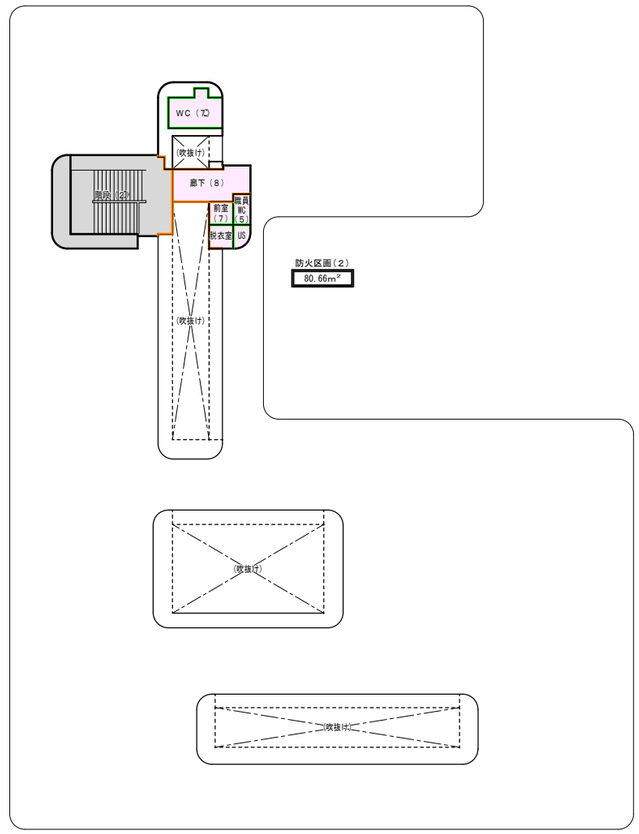
□防火区画・法規チェック図　1/200



1階面積区画図



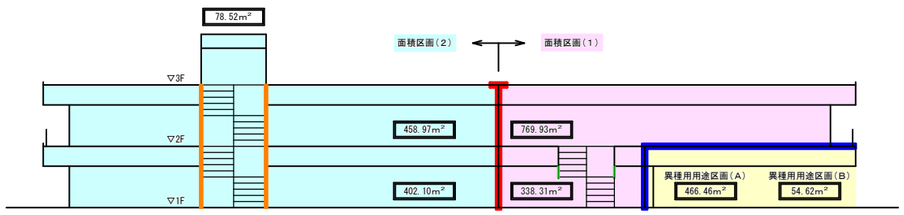
2階面積区画図



3階面積区画図

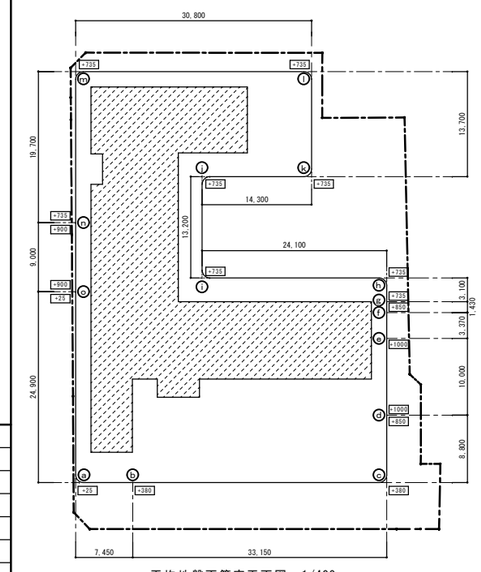
□区画面積表（㎡）　※建築面積・床面積求積図参照

		（1階）	（2階）	（3階）	（計）
面積区画（1）	（床面積≦1,500㎡）	338.31	769.93	—	1,108.24
面積区画（2）	（床面積≦1,500㎡）	402.10	458.97	78.52	939.59
異種用途区画（A）	（駐車場）	466.46	—	—	466.46
異種用途区画（B）	（病後児室）	54.62	—	—	54.62
	（計）	1,261.49	1,228.90	78.52	2,568.91



概略断面図

□平均地盤面算定図　1/400



平均地盤面算定平面図　1/400

平均地盤面算定表

		長さ（m）	高さ（m）	面積（m²）
(1)	a)	7.450	0.355 ×1/2	1.3224
	b)	7.450	0.025	0.1863
(2)		33.150	0.380	12.5970
(3)	a)	8.800	0.470 ×1/2	2.0680
	b)	8.800	0.380	3.3440
(4)		10.000	1.000	10.0000
(5)	a)	3.370	0.150 ×1/2	0.2528
	b)	3.370	0.850	2.8645
(6)		1.430	0.850	1.2155
(7)		3.100	0.735	2.2785
(8)		24.100	0.735	17.7135
(9)		13.200	0.735	9.7020
(10)		14.300	0.735	10.5105
(11)		13.700	0.735	10.0695
(12)		30.800	0.735	22.6380
(13)		19.700	0.735	14.4795
(14)		9.000	0.900	8.1000
(15)		24.900	0.025	0.6225
合計		217.000		129.9645

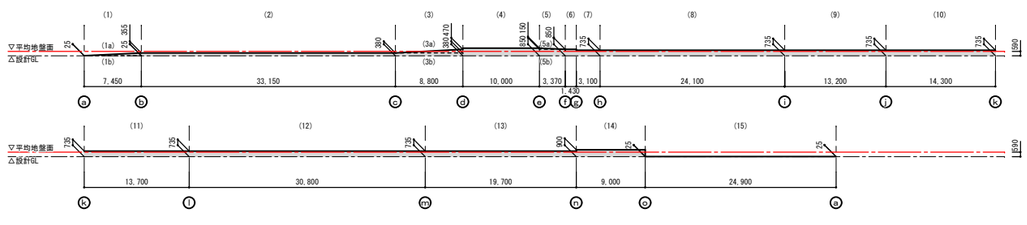
＜平均地盤面算定式＞

面積　　全長

129.9645 ÷ 217.000 ＝ 0.5989

→ 設計GL +590 mm

（小数点第3位以下切捨）



平均地盤面算定断面図　1/400

凡例

	防火区画（令112-1）面積区画1,500㎡、耐火構造・特定防火設備、兼防煙区画	(2)	H12告示1436-4-へ（2）、室・100㎡以下、防煙区画
	防火区画（令112-18）異種用途区画（こども園とその他）、耐火構造・特定防火設備	(5)	H12告示1436-4-へ（5）、居室・100㎡以下、内装下地仕上とも不燃材料、天井裏区画
	防火上主要な間仕切（令114）、耐火構造 、兼防煙区画		排煙設備免除（令126-2-1-3）、階段・ＥＶ・ＰＳ等、防煙垂れ壁で区画
	防煙区画（間仕切壁）	風除室	排煙設備免除（住指発第744号）
	防煙区画（垂れ壁H=500以上）	㎡	防火区画面積
		A **m² / 1/50 **m²	排煙対象床面積 / 排煙必要開口面積

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長	
設計年月日		2026 年	2 月	27 日		

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名

株式会社今川建築設計

一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553

一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名

(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺

面積区画図・平均地盤面算定図　1:200、1:400

種別 建築

図面番号 A-21

ＡＬＶＳの検討式

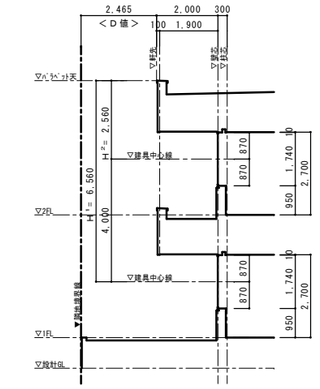
階数	室名	室面積 (㎡)		天井高 (m)	室体積 (㎥)	法28条第1項2号（採光）≧1/5（保育室で床面において200lx以上の照度がある場合は、1/7）										法28条第1項2号（換気）≧1/20										令第116条の2第1項第1号(採光に有効な部分の面積）≧1/20										令116条の2第1項第2号(開放できる部分の面積）≧1/50										室名
						建具符号	有効な開口部 W	有効な開口部 H	係数(1)	係数(2)	数量	計	有効な開口面積	必要な開口面積	判定	建具符号	有効な開口部 W	有効な開口部 H	係数	数量	計	有効な開口面積	必要な開口面積	判定	建具符号	有効な開口部 W	有効な開口部 H	係数(1)	係数(2)	数量	計	有効な開口面積	必要な開口面積	判定	建具符号	有効な開口部 天井高	有効な開口部 建具内法	有効な開口部 W	有効な開口部 H	係数	数量	計	有効な開口部面積	必要な開口部面積	判定	
1階	風除室(1)	14.33		2.70	38.69																													排煙免除									OK	風除室(1)
	階段(1)	31.42		10.37	325.82																													AW-33	10.375	10.350	1.51	0.79	1	1	1.19				
																																		AW-33	10.375	10.350	1.43	0.79	1	1	1.12	2.31	0.63	OK	階段(1)
	ホール(1)	91.32	105.62	2.70	285.17																													AW-13	2.70	2.675	0.94	0.45	1	4	1.69				
																																		AW-13	2.70	2.675	0.88	0.45	1	2	0.79	2.48	2.12	OK	ホール(1)
	廊下(1)	14.30																																												廊下(1)
	廊下(2)	56.14		2.70	151.58																													AW-12	2.70	2.675	0.97	0.64	1	1	0.62				
																																			2.70	2.675	0.94	0.62	1	2	1.16	1.78	1.13	OK	廊下(2)
	0歳乳児室	35.73	40.80	3.15 2.70	112.97	AW-9	1.70	1.55	3.0	1.0	1	7.90	14.02	8.16 (1/5)	OK	AW-10	0.83	1.72	1	1	1.42	4.01	2.04	OK											AW-10	2.70	2.675	1.62	0.63	1	1	1.02				
						AW-10	1.71	1.72	0.85	1.0	1	2.50				AW-10	0.83	1.90	1	1	1.57				左記による											2.70	2.675	0.83	0.67	1	1	0.55	1.57	0.82	OK	0歳乳児室
						AW-10	1.71	1.90	0.85	1.0	1	2.76				AW-10	1.62	0.63	1	1	1.02																											
	調乳コーナー	5.06				AW-10	1.62	0.63	0.85	1.0	1	0.86																																					調乳コーナー
	1歳乳児室	93.79		3.15 2.70	257.28	AW-11	1.71	1.72	0.85	1.0	2	5.00	16.23	13.40 (1/7)	OK	AW-11	0.83	1.72	1	2	2.85	6.91	4.69	OK											AW-11	2.70	2.675	0.83	0.67	1	2	1.11	2.69	1.88	OK	1歳乳児室
						AW-11	1.73	1.72	0.85	1.0	1	2.52				AW-11	0.84	1.72	1	1	1.44				左記による											AW-11	2.70	2.675	0.84	0.67	1	1	0.56				
						AW-11	1.73	1.90	0.85	1.0	1	2.79				AW-11	0.84	1.90	1	1	1.59															AW-11	2.70	2.675	1.64	0.63	1	1	1.03				
						AW-11	1.64	0.63	0.85	1.0	1	0.87				AW-11	1.64	0.63	1	1	1.03																											
						AW-12	2.03	2.37	3.0	0.7	0.5	5.05																																					
	2歳保育室(1)	66.90		3.15 2.70	184.68	AW-14	2.06	1.90	3.0	0.7	1	8.21	17.79	13.38 (1/5)	OK	AW-14	1.01	1.90	1	1	1.91	4.75	3.35	OK											AW-14	2.70	2.675	0.96	0.67	1	1	0.64	1.83	1.34	OK	2歳保育室(1)
						AW-14	0.95	0.63	3.0	0.7	2	2.51				AW-14	0.95	0.63	1	2	1.19				左記による											AW-14	2.70	2.675	0.95	0.63	1	2	1.19				
						AW-14	1.96	1.72	3.0	0.7	1	7.07				AW-14	0.96	1.72	1	1	1.65																											
	2歳保育室(2)	43.39		3.15 2.70	121.20	AW-13	2.13	1.90	3.0	0.7	1	8.49	18.79	8.68 (1/5)	OK	AW-13	1.04	1.90	1	1	1.97	4.99	2.17	OK											AW-13	2.70	2.675	1.04	0.67	1	1	0.69				
						AW-13	0.99	0.63	3.0	0.7	2	2.61				AW-13	0.99	0.63	1	2	1.24				左記による											AW-13	2.70	2.675	0.99	0.63	1	2	1.24	1.93	0.87	OK	2歳保育室(2)
						AW-13	2.13	1.72	3.0	0.7	1	7.69				AW-13	1.04	1.72	1	1	1.78																											
	WC(1)	12.51		2.50	31.28																													告1436-四-ヘ(2)										OK	WC(1)
	WC(2)・沐浴室	11.04		2.50	27.60																													告1436-四-ヘ(2)										OK	WC(2)・沐浴室
	洗濯室(1)	5.80		2.50	14.50																													告1436-四-ヘ(2)										OK	洗濯室(1)
	洗濯室(2)	7.64		2.50	19.10																													告1436-四-ヘ(2)										OK	洗濯室(2)
	物入(1)	4.58		2.50	11.45																													告1436-四-ヘ(2)										OK	物入(1)
	物入(2)	6.07		2.50	15.18																													告1436-四-ヘ(2)										OK	物入(2)
	物入(3)	3.84		2.50	9.60																													告1436-四-ヘ(2)										OK	物入(3)
	物入(4)	3.73		2.50	9.33																													告1436-四-ヘ(2)										OK	物入(4)
	前室(1)	7.81		2.70	21.09																													告1436-四-ヘ(2)										OK	前室(1)
	調理用WC	1.83		2.50	4.58																													告1436-四-ヘ(2)										OK	調理用WC
	調理室	50.62	65.46	2.70	176.74											機械換気設備による V＝20Af／h＝20×65.26／3＝435.07(㎥/h)以上の換気扇設置					3.28	OK											・法35(令126-4)非常用照明の設置 ・法35-3 告示249-1ロ、249-2									3.28	OK	告1436-四-ヘ(5)									1.31	OK	調理室
	洗浄コーナー																																														洗浄コーナー
	ワゴン室	5.25		2.70	14.18																													告1436-四-ヘ(2)										OK	ワゴン室
	検収室	4.76		2.70	12.85																													告1436-四-ヘ(2)										OK	検収室
	食品庫	5.25		2.70	14.18																													告1436-四-ヘ(2)										OK	食品庫
	下処理室	14.12		2.70	38.12											機械換気設備による V＝20Af／h＝20×14.12／3＝94.14(㎥/h)以上の換気扇設置					0.71	OK											・法35(令126-4)非常用照明の設置 ・法35-3 告示249-1イ、249-2									0.71	OK	告1436-四-ヘ(5)										OK	下処理室
	物品庫	3.92		2.70	10.58																													告1436-四-ヘ(2)										OK	物品庫
	廊下(3)	9.60		2.70	25.92																													告1436-四-ヘ(2)										OK	廊下(3)
	医務休憩室	10.52		2.70	28.40											AW-7	0.83	1.72	1	1	1.42	1.42	0.53	OK	AW-7	1.70	1.72	3.0	1.0	1	8.77	8.77	0.53	OK	AW-7	2.70	2.675	0.83	0.67	1	1	0.55	0.55	0.21	OK	医務休憩室
	職員WC(1)	2.20		2.50	5.50																													告1436-四-ヘ(2)										OK	職員WC(1)
	職員WC(2)	2.30		2.50	5.75																													告1436-四-ヘ(2)										OK	職員WC(2)
	多目的WC(1)	6.25		2.50	15.63																													告1436-四-ヘ(2)										OK	多目的WC(1)
	職員室	42.34		2.70	114.32											AW-6	0.83	1.72	1	2	2.85	2.85	2.12	OK	AW-6	1.71	1.72	3.0	1.0	2	17.64	17.64	2.12	OK	AW-6	2.70	2.675	0.83	0.67	1	2	1.11	1.11	0.85	OK	職員室
	前室(2)	4.68		2.50	11.70																													告1436-四-ヘ(2)										OK	前室(2)
	書庫	7.03		2.50	17.57																													告1436-四-ヘ(2)										OK	書庫
	ロッカー室(1)	3.86		2.50	9.65																													告1436-四-ヘ(2)										OK	ロッカー室(1)
	ロッカー室(2)	6.73		2.50	16.82																													告1436-四-ヘ(2)										OK	ロッカー室(2)
	屋外倉庫	11.20		2.70	30.24																													告1436-四-ヘ(2)										OK	屋外倉庫
	屋外ＷＣ	6.00		2.50	15.00																													告1436-四-ヘ(2)										OK	屋外ＷＣ
	収納(1)	1.06		2.50	2.65																													告1436-四-ヘ(2)										OK	収納(1)
	収納(2)	1.34		2.50	3.35																													告1436-四-ヘ(2)										OK	収納(2)
	風除室(2)	5.50		2.70	14.85																													排煙免除										OK	風除室(2)
	病後児室	25.45		2.70	68.72	AW-4	1.71	1.72	3.0	1.0	1	8.82	14.34	5.09 (1/5)	OK	AW-4	0.83	1.72	1	1	1.42	3.26	1.27	OK											AW-4	2.70	2.675	0.83	0.67	1	1	0.55	1.24	0.51	OK	病後児室
						AW-4	1.07	1.72	3.0	1.0	1	5.52				AW-4	1.07	1.72	1	1	1.84				左記による											AW-4	2.70	2.675	1.07	0.65	1	1	0.69				
	個室(1)	4.61		2.70	12.45	AW-3	0.41	0.87	3.0	0.7	1	0.74	0.74	0.66 (1/7)	OK	AW-3	0.41	0.87	1	1	0.35	0.35	0.23	OK	左記による											AW-3	2.70	2.675	0.41	0.65	1	1		0.26	0.10	OK	個室(1)
	個室(2)	4.04		2.70	10.91	AW-3	0.41	0.87	3.0	0.7	1	0.74	0.74	0.58 (1/7)	OK	AW-3	0.41	0.87	1	1	0.35	0.35	0.21	OK	左記による											AW-3	2.70	2.675	0.41	0.65	1	1		0.26	0.09	OK	個室(2)
	病後児室WC1	6.34		2.50	15.85																													告1436-四-ヘ(2)										OK	病後児室WC1
	病後児室WC2	1.76		2.50	4.40																													告1436-四-ヘ(2)										OK	病後児室WC2
	ｼｬﾜｰ室1	2.00		2.50	5.00																													告1436-四-ヘ(2)										OK	ｼｬﾜｰ室1
	US	1.79		–	–																													告1436-四-ヘ(2)										OK	US
	収納(3)	0.67		2.50	1.68																													告1436-四-ヘ(2)										OK	収納(3)
	収納(4)	0.58		2.50	1.45																													告1436-四-ヘ(2)										OK	収納(4)
	前室(3)	1.89		2.70	5.10																													告1436-四-ヘ(2)										OK	前室(3)
	ﾍﾞﾋﾞｰｶｰﾄ	16.45		2.50 1.75	34.05																													告1436-四-ヘ(2)										OK	ﾍﾞﾋﾞｰｶｰﾄ
	階段(2)	10.86		–	–																													令126の2-1-3（免除）										OK	階段(2)
	ＥＶ	8.40		–	–																													令126の2-1-3（免除）										OK	ＥＶ
	PS・EPS等	–		–	–																													令126の2-1-3（免除）										OK	PS・EPS等

採光補正係数の算定

■住居系　採光補正係数：Ａ＝Ｄ／Ｈ×6－1.4
・Ｈ＝2.5Ｄの際は、採光補正係数1.0とする。
・道に面する場合で、Ａ＜1の場合は、採光補正係数1.0とする。

■インナーバルコニーや吹きさらし廊下に面する場合

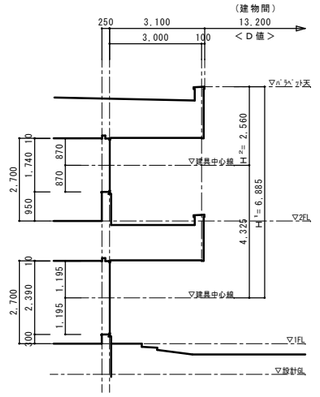
奥行	採光補正係数の低減
2m以下	100%
2m超～4m以下	70%
4m超	0%



採光補正係数
Ａ＝2.46／2.56×6－1.4
Ａ＝4.36（∴A=3.0）

採光補正係数
Ａ＝2.46／6.56×6－1.4
Ａ＝0.85

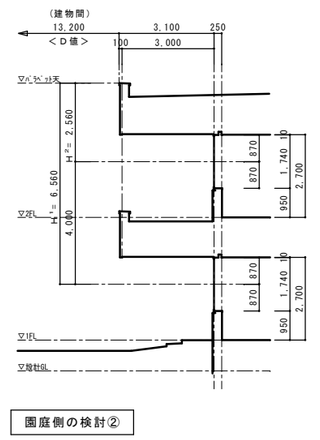
北側の検討



採光補正係数
Ａ＝13.20／2.56×6－1.4
Ａ＝29.53（∴A=3.0）

採光補正係数
Ａ＝13.20／6.88×6－1.4
Ａ＝10.11（∴A=3.0）

園庭側の検討①



採光補正係数
Ａ＝13.20／2.56×6－1.4
Ａ＝29.53（∴A=3.0）

採光補正係数
Ａ＝13.20／6.56×6－1.4
Ａ＝10.67（∴A=3.0）

園庭側の検討②

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
法規チェック図（１）　－

種別 建築
図面番号 A-22

ＡＬＶＳの検討式

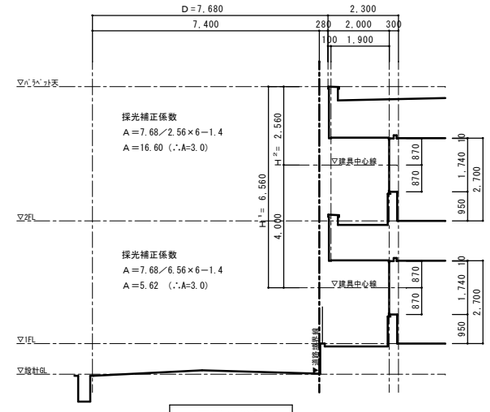
階数	室名	室面積 (㎡)		天井高 (m)	室体積 (㎥)	法28条第1項2号（採光）≧1/5（保育室で床面において200lx以上の照度がある場合は、1/7）										法28条第1項2号（換気）≧1/20										令第116条の2第1項第1号(採光に有効な部分の面積）≧1/20										令116条の2第1項第2号(開放できる部分の面積）≧1/50										室名
						建具符号	有効な開口部 W	H	係数(1)	係数(2)	数量	計	有効な開口面積	必要な開口部面積	判定	建具符号	有効な開口部 W	H	係数	数量	計	有効な開口面積	必要な開口部面積	判定	建具符号	有効な開口部 W	H	係数(1)	係数(2)	数量	計	有効な開口面積	必要な開口部面積	判定	建具符号	有効な開口部 天井高	建具内法 W	H	係数	数量	計	有効な開口面積	必要な開口部面積	判定	
2階	廊下(4)	79.40	187.64	6.37 2.70	856.15																													AW-33	6.370	6.345	1.43	0.80	1	1	1.14	4.76	3.76	OK	廊下(4)
																																		AW-33	6.370	6.345	1.51	0.80	1	2	2.41				
																																		AW-33	6.370	6.345	1.52	0.80	1	1	1.21				
	廊下(5)	53.33																																												廊下(5)
	廊下(7)	21.02																																												廊下(7)
	ホール(2)	12.39																																											ホール(2)
	階段（１）	21.50																																											階段（１）
	廊下(6)	82.77		5.57 2.70	350.92																																									廊下(6)
	3歳保育室(1)	54.04		3.15 2.70	149.96	AW-25	1.71	1.72	3.0	1	1	8.82	14.54	10.81 (1/5)	OK	AW-25	0.83	1.72	1	1	1.42	3.32	2.71	OK	左記による										AW-25	2.700	2.675	0.83	0.67	1	1	0.55	1.27	1.09	OK	3歳保育室(1)
						AW-25	1.11	1.72	3.0	1	1	5.72				AW-25	1.11	1.72	1	1	1.90														AW-25	2.700	2.675	1.11	0.65	1	1	0.72				
	3歳保育室(2)	57.29		3.15 2.70	158.73	AW-23	1.71	1.72	3.0	1	2	17.64	26.56	11.46 (1/5)	OK	AW-23	0.83	1.72	1	2	2.85	4.29	2.87	OK	左記による										AW-23	2.700	2.675	0.83	0.67	1	2	1.11	1.367	1.15	OK	3歳保育室(2)
						AW-23	1.73	1.72	3.0	1	1	8.92				AW-23	0.84	1.72	1	1	1.44														AW-23	2.700	2.675	0.84	0.67	1	1	0.56				
	3歳保育室(3)	47.11		3.15 2.70	131.25	AW-20	1.70	1.72	3.0	1	2	17.54	17.54	9.43 (1/5)	OK	AW-20	0.83	1.72	1	2	2.85	2.85	2.36	OK	左記による										AW-20	2.700	2.675	0.83	0.67	1	2	1.11	1.11	0.95	OK	3歳保育室(3)
	4歳保育室(1)	56.10		3.15 2.70	155.52	AW-17	1.73	1.72	3.0	1	1	8.92	20.37	11.22 (1/5)	OK	AW-17	0.84	1.72	1	1	1.44	5.25	2.81	OK	左記による										AW-17	2.700	2.675	0.84	0.67	1	1	0.56	2.00	1.13	OK	4歳保育室(1)
						AW-17	1.11	1.72	3.0	1	2	11.45				AW-17	1.11	1.72	1	2	3.81														AW-17	2.700	2.675	1.11	0.65	1	2	1.44				
	4歳保育室(2)	56.66		3.15 2.70	157.03	AW-17	1.73	1.72	3.0	1	1	8.92	20.37	11.34 (1/5)	OK	AW-17	0.84	1.72	1	1	1.44	5.25	2.84	OK	左記による										AW-17	2.700	2.675	0.84	0.67	1	1	0.56	2.00	1.14	OK	4歳保育室(2)
						AW-17	1.11	1.72	3.0	1	2	11.45				AW-17	1.11	1.72	1	2	3.81														AW-17	2.700	2.675	1.11	0.65	1	2	1.44				
	5歳保育室(1)	73.23		3.15 2.70	201.77	AW-17	1.73	1.72	3.0	1	1	8.92	20.37	14.65 (1/5)	OK	AW-17	0.84	1.72	1	1	1.44	5.25	3.67	OK	左記による										AW-17	2.700	2.675	0.84	0.67	1	1	0.56	2.00	1.47	OK	5歳保育室(1)
						AW-17	1.11	1.72	3.0	1	2	11.45				AW-17	1.11	1.72	1	2	3.81														AW-17	2.700	2.675	1.11	0.65	1	2	1.44				
	5歳保育室(2)	66.28		3.15 2.70	183.01	AW-17	1.73	1.72	3.0	1	1	8.92	20.37	13.26 (1/5)	OK	AW-17	0.84	1.72	1	1	1.44	5.25	3.32	OK											AW-17	2.700	2.675	0.84	0.67	1	1	0.56	2.00	1.33	OK	5歳保育室(2)
						AW-17	1.11	1.72	3.0	1	2	11.45				AW-17	1.11	1.72	1	2	3.81														AW-17	2.700	2.675	1.11	0.65	1	2	1.44				
	WC(3)	21.39		2.50	53.48																													告436-四-へ (2)									OK	WC(3)
	WC(4)	18.20		2.50	45.50																													AW-18	2.500	2.675	0.83	0.50	1	1	0.41	0.41	0.37	OK	WC(4)
	WC(5)	13.64		2.50	34.10																													AW-24	2.500	2.675	0.83	0.50	1	1	0.41	0.41	0.28	OK	WC(5)
	WC(6)	13.59		2.50	33.98																													AW-21	2.500	2.675	0.83	0.50	1	2	0.83	0.83	0.28	OK	WC(6)
	物入(5)	7.84		2.50	19.60																													告436-四-へ (2)									OK	物入(5)
	物入(6)	7.00		2.50	17.50																													告436-四-へ (2)									OK	物入(6)
	物入(7)	6.26		2.50	15.65																													告436-四-へ (2)									OK	物入(7)
	物入(8)	5.32		2.50	13.30																													告436-四-へ (2)									OK	物入(8)
	洗濯室(3)	7.64		2.50	19.10																													AW-22	2.500	2.675	1.10	0.50	1	1	0.55	0.55	0.16	OK	洗濯室(3)
	前室(4)	7.89		2.80	22.09																													告436-四-へ (2)									OK	前室(4)
	前室(6)	6.65		2.80	18.62																													告436-四-へ (2)									OK	前室(6)
	遊戯室	147.06	179.84	5.57 2.70	607.63	AW-16	2.13	1.72	3.0	1	3	32.97	53.91	35.97 (1/5)	OK	AW-16	1.04	1.72	1	3	5.36	10.42	9.00	OK	左記による										AW-16	2.700	2.675	1.04	0.60	1	3	1.87	3.63	3.60	OK	遊戯室
						AW-16	2.03	1.72	3.0	1	2	20.94				AW-16	0.99	1.72	1	2	3.40														AW-16	2.700	2.675	0.99	0.60	1	2	1.18				
																AW-16	0.97	1.72	1	1	1.66														AW-16	2.700	2.675	0.97	0.60	1	1	0.58				
	舞台	32.78																																						舞台幅"3.000 x下がり壁下端と周囲の建具天端との寸法"0.22							(1.76)	(0.66)	OK	舞台
	物入(9)	23.11		2.80	64.71																													告436-四-へ (2)									OK	物入(9)
	前室(5)	5.26		2.50	13.15																													告436-四-へ (2)									OK	前室(5)
	職員WC(3)	1.77		2.50	4.43																													告436-四-へ (2)									OK	職員WC(3)
	職員WC(4)	1.77		2.50	4.43																													告436-四-へ (2)									OK	職員WC(4)
	多目的ＷＣ(2)	6.25		2.50	15.63																													告436-四-へ (2)										多目的ＷＣ(2)
	子育て支援室	59.28		2.70	160.06	AW-28	1.03	2.37	3.0	0.7	2	10.25	30.95	11.86 (1/5)	OK	AW-28	1.02	2.37	1	1	2.41	4.85	2.97	OK	左記による										AW-28	2.700	2.675	1.02	0.67	1	1	0.68	1.37	1.19	OK	子育て支援室
						AW-28	2.08	2.37	3.0	0.7	2	20.70				AW-28	1.03	2.37	1	1	2.44														AW-28	2.700	2.675	1.03	0.67	1	1	0.69				
	子育て支援ＷＣ	12.24		2.50	30.60																													告436-四-へ (2)									OK	子育て支援ＷＣ
	観察室	14.99		2.70	40.47											機械換気設備による Ｖ=20Ａf／ｎ=20ｘ14.99／3=99.94(㎥/h)以上の換気扇設置										・法35(令126-4)非常用照明の設置 ・法35-3 告示249-1イ、告示249-2																				0.75	OK	告436-四-へ (5)							0.30	OK	観察室
	指導室	13.81		2.70	37.29	AW-27	1.70	1.72	3.0	1	1	8.77	8.77	2.77 (1/5)	OK	AW-27	0.83	1.72	1	1	1.42	1.42	0.70	OK	左記による										AW-27	2.700	2.675	0.83	0.77	1	1	0.63	0.63	0.28	OK	指導室
	プレイルーム	32.41		2.70	87.51	AW-16	2.08	1.72	3.0	1	2	21.46	21.46	6.49 (1/5)	OK	AW-16	1.02	1.72	1	2	3.50	3.50	1.62	OK	左記による										AW-16	2.700	2.675	1.02	0.65	1	2	1.32	1.32	0.65	OK	プレイルーム
	物入(10)	7.19		2.50	17.98																													告436-四-へ (2)									OK	物入(10)
	物入(11)	5.47		2.50	13.68																													告436-四-へ (2)									OK	物入(11)
	物入(12)	5.43		2.50	13.58																													告436-四-へ (2)									OK	物入(12)
	相談室	9.84		2.70	26.57											機械換気設備による Ｖ=20Ａf／ｎ=20ｘ9.84／3=65.60(㎥/h)以上の換気扇設置																	AW-26	1.70	0.50	3.0	1	1	2.55	2.55	0.50	OK	告436-四-へ (5)							0.20	OK	相談室
	階段(2)	29.92	－	－																														令126の2-1-3（免除）									OK	階段(2)
	ＥＶ	8.40	－	－																														令126の2-1-3（免除）									OK	ＥＶ
	PS・EPS等	－	－	－																													令126の2-1-3（免除）									OK	PS・EPS等
3階	廊下(8)	10.66		2.50	26.65																													告436-四-へ (2)									OK	廊下(8)
	前室(7)	2.37		2.50	5.92																													告436-四-へ (2)									OK	前室(7)
	職員WC(5)	2.24		2.50	5.63																													告436-四-へ (2)									OK	職員WC(5)
	脱衣室	2.46		2.50	6.13																													告436-四-へ (2)									OK	脱衣室
	US	1.53		－	－																													告436-四-へ (2)									OK	US
	WC(7)	7.57		2.50	18.93																													告436-四-へ (2)									OK	WC(7)
	階段(2)	33.98		－	－																													令126の2-1-3（免除）									OK	階段(2)
	PS・EPS等	－		－	－																													令126の2-1-3（免除）									OK	PS・EPS等

採光補正係数の算定

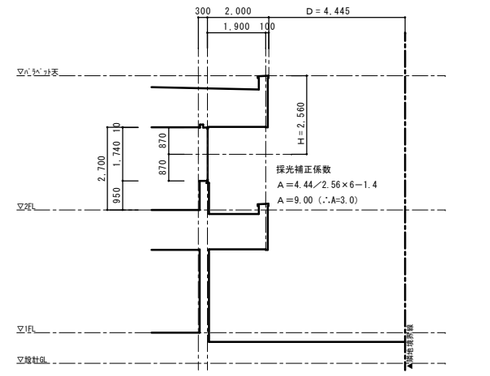
■住居系　採光補正係数：Ａ＝Ｄ／Ｈ×6−1.4
・Ｈ＝2.5Ｄの際は、採光補正係数1.0とする。
・道に面する場合で、Ａ＜1の場合は、採光補正係数1.0とする。

■インナーバルコニーや吹きさらし廊下に面する場合

奥行	採光補正係数の低減
2m以下	100%
2m超～4m以下	70%
4m超	0%

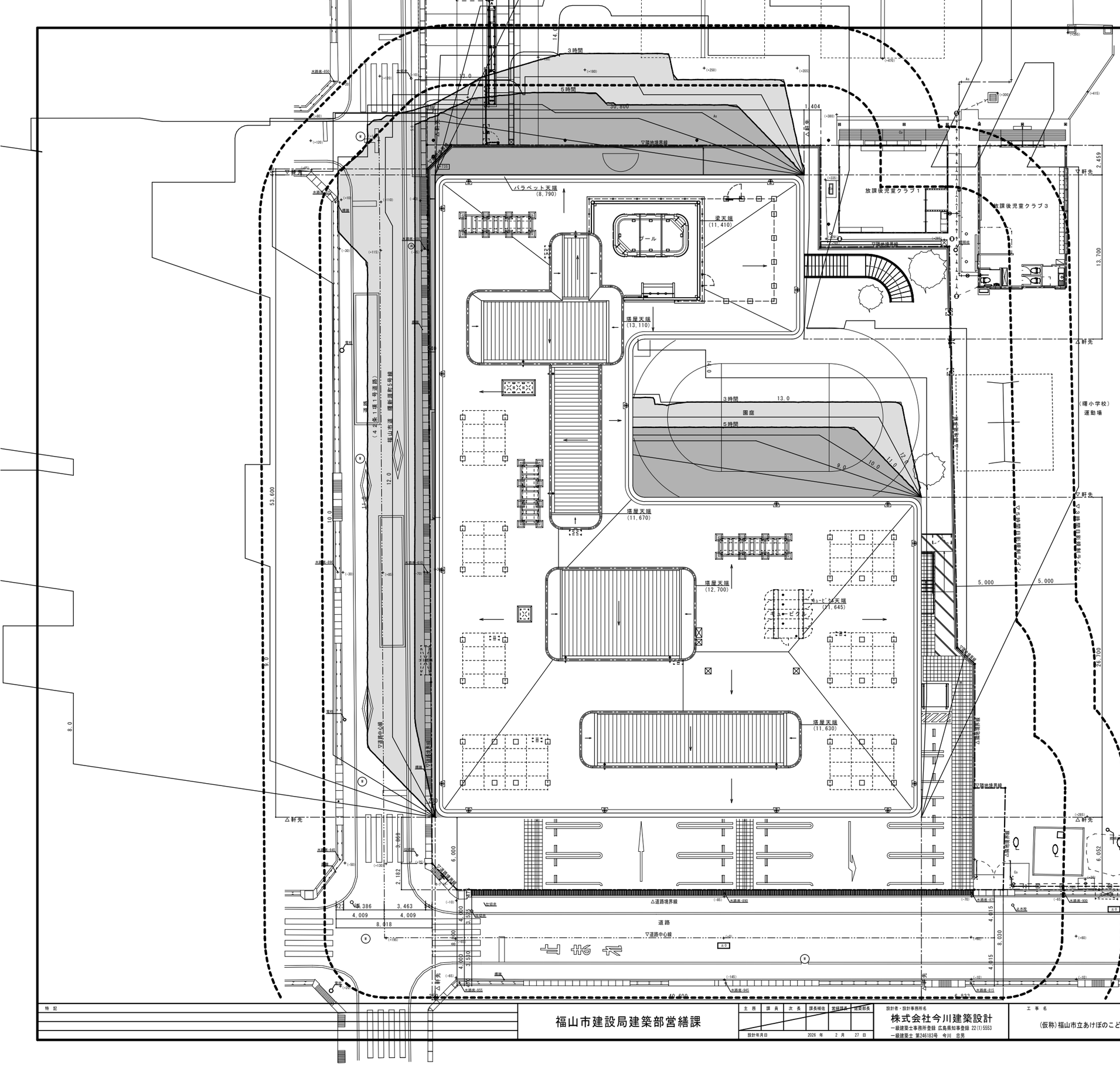


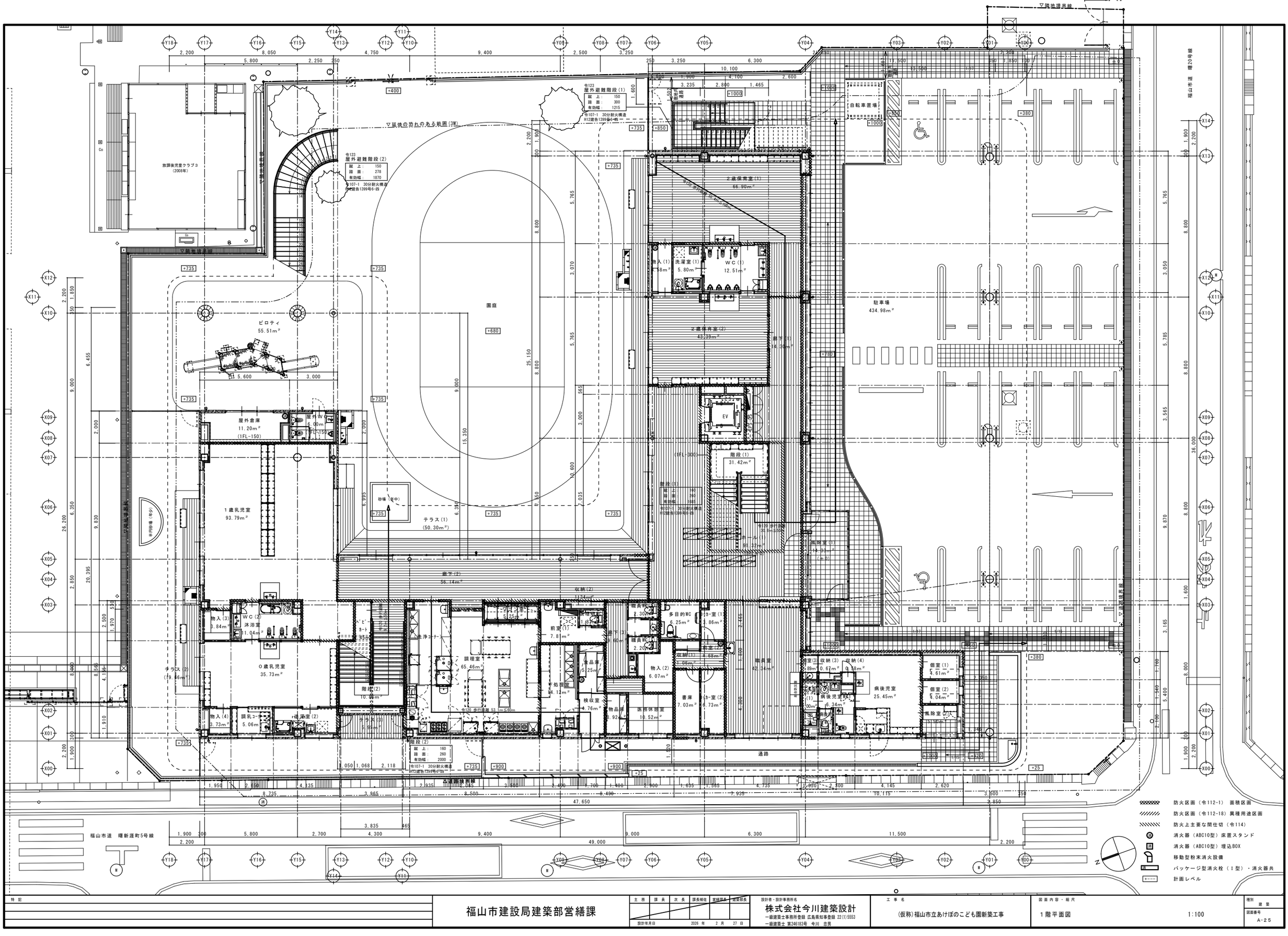
西側の検討



東側の検討

| 特記 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |


3時間
5時間
30.800
1,404
バラペット天端
(8,790)
梁天端
(11,410)
プール
塔屋天端
(13,110)
塔屋天端
(11,670)
塔屋天端
(12,700)
塔屋天端
(11,645)
塔屋天端
(11,630)
放課後児童クラブ1
放課後児童クラブ3
▽陸地境界線
△軒先
▽軒先
△軒先
▽軒先
△軒先
△軒先
△



特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日 2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

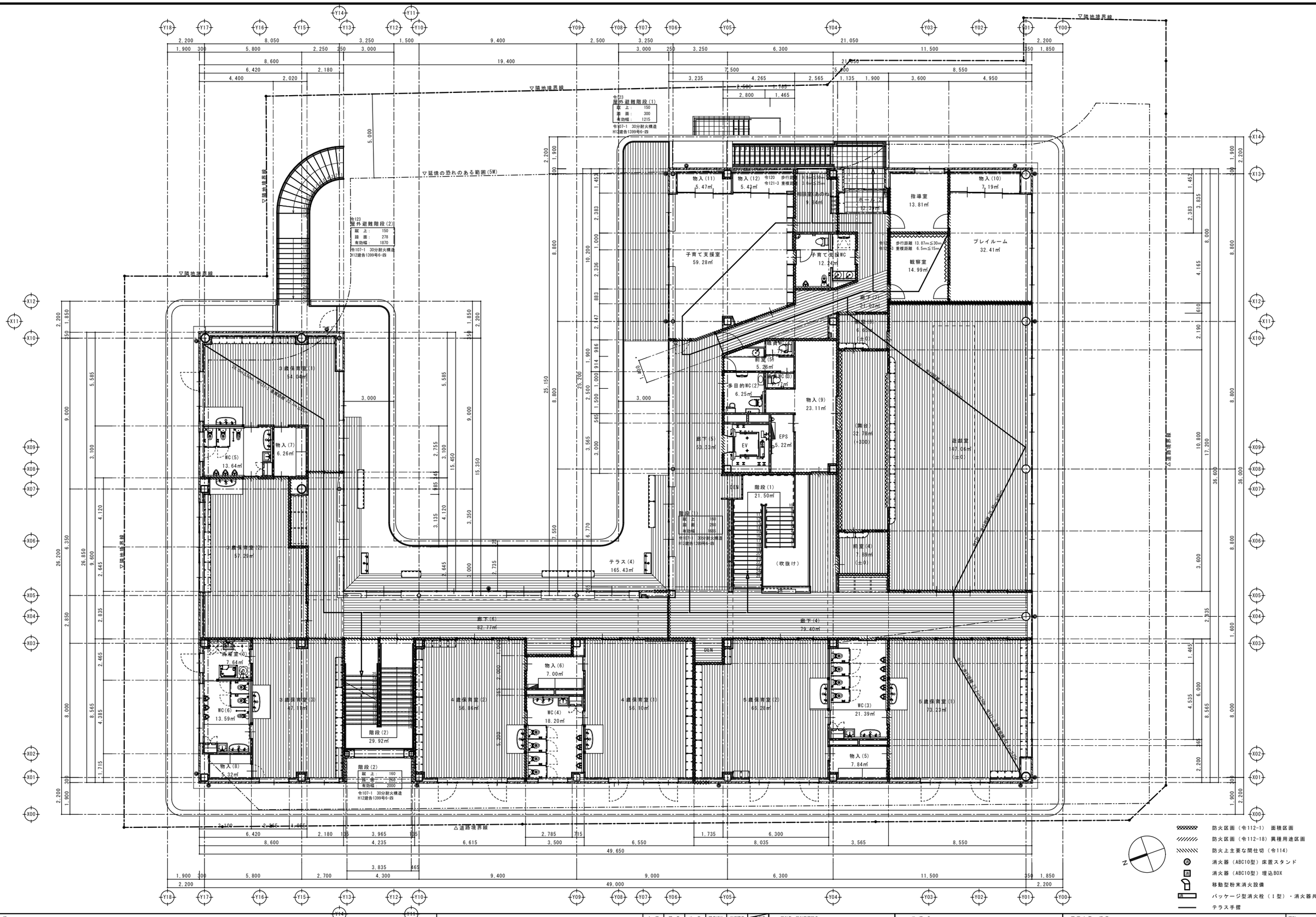
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
1階平面図 1:100

種別 建築

図面番号 A-25



特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日 2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
2階平面図 1:100

種別 建築

図面番号 A-26

▽隣地境界線

▽延焼の恐れのある範囲(5M)

△道路境界線

プール

WC (5) 4m²

前室(7) シャワー室(2) 2.37m² 2.46m²

WC (7) 7.57m²

廊下 (8) 10.66m²

ホール(3)

階段 (2) 33.98m²

階段(2)
蹴上： 160
踏面： 260
有効幅： 2000
令107-1 30分耐火構造
H12建告1399号6-四

吹抜

消火器(BOX共)
電気工事

吹抜

吹抜

53,600

53,400

防火区画（令112-1）	面積区画
防火区画（令112-18）	異種用途区画
防火上主要な間仕切（令114）	
消	消火器（ABC10型）床置スタンド
消	消火器（ABC10型）埋込消火器BOX
	移動型粉末消火設備
消	パッケージ型消火栓（Ⅰ型）・消火器共

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日 2026 年 2 月 27 日

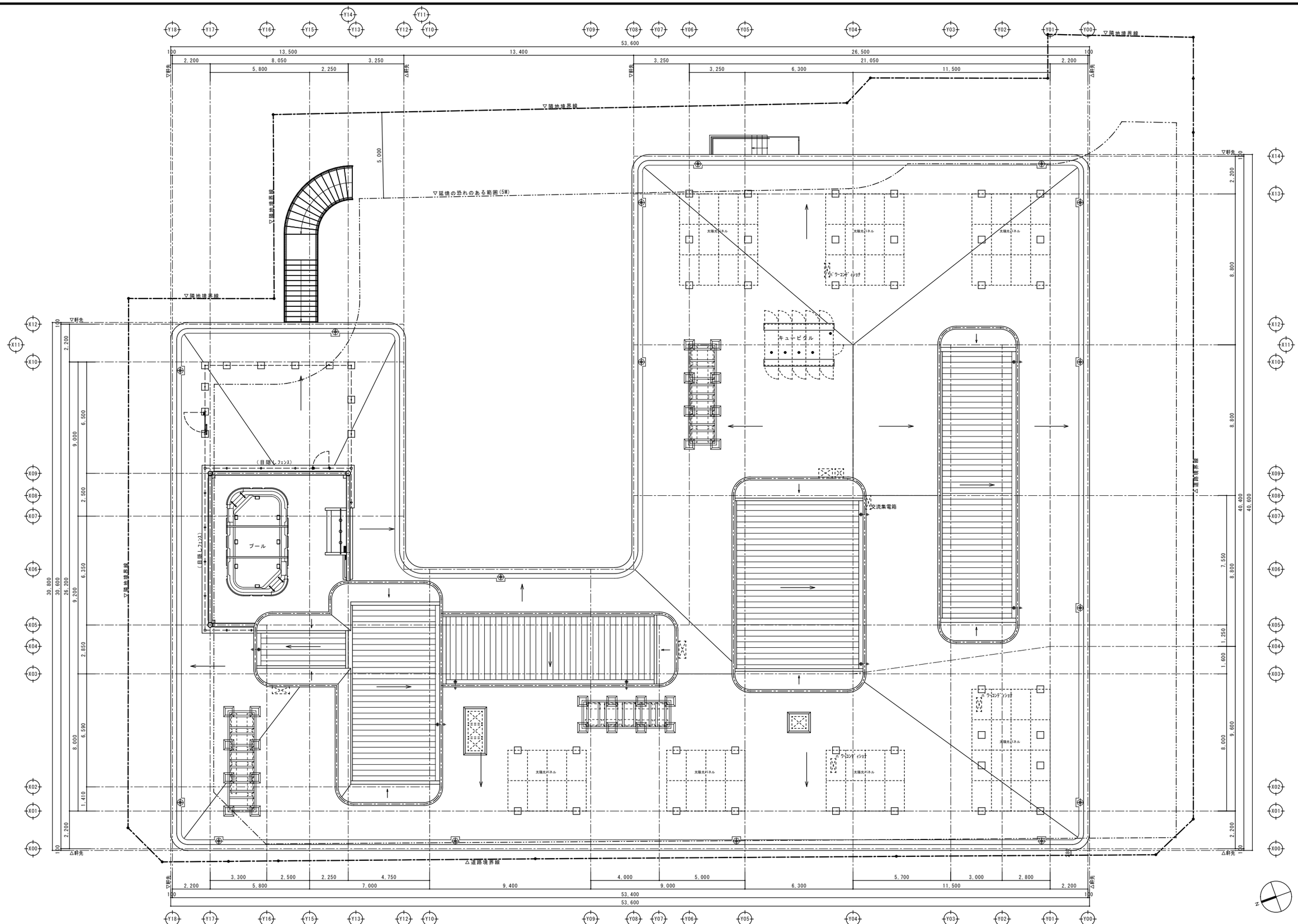
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

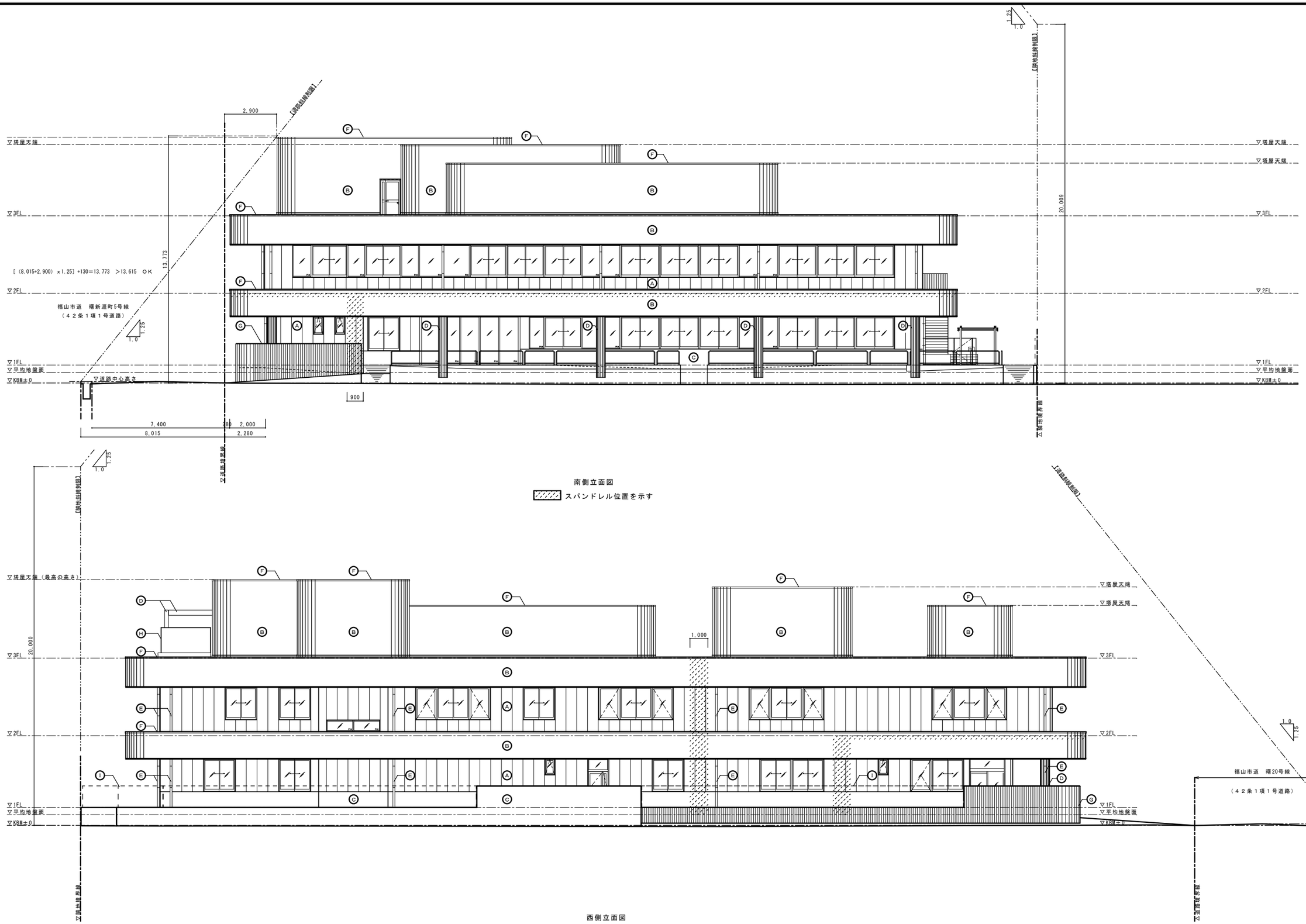
図面内容・縮尺
3階平面図 1:100

種別 建築

図面番号 A-27



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 屋根伏図 1:100	種別 建築 図面番号 A-28
		設計年月日 2026 年 2 月 27 日				



凡例

Ⓐ	ＡＬＣパネル　縦型ロッキング構法　縦張７１００（塗装品）	Ⓒ	コンクリート打放し化粧　撥水材２回塗り	Ⓔ	ガルバリウム大型丸とい　１１４φ	Ⓖ	コンクリート打ち放し　杉板化粧枠　撥水材２回塗り	Ⓘ	ルーバーフェンス
Ⓑ	超撥水性外装材　両面全面メッシュ張り　ガラス繊維ネット張セメントモルタル板７１２．５下地	Ⓓ	耐火被覆材塗布	Ⓕ	アルミ製笠木	Ⓗ	目隠しフェンス	Ⓙ	メッシュフェンス

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

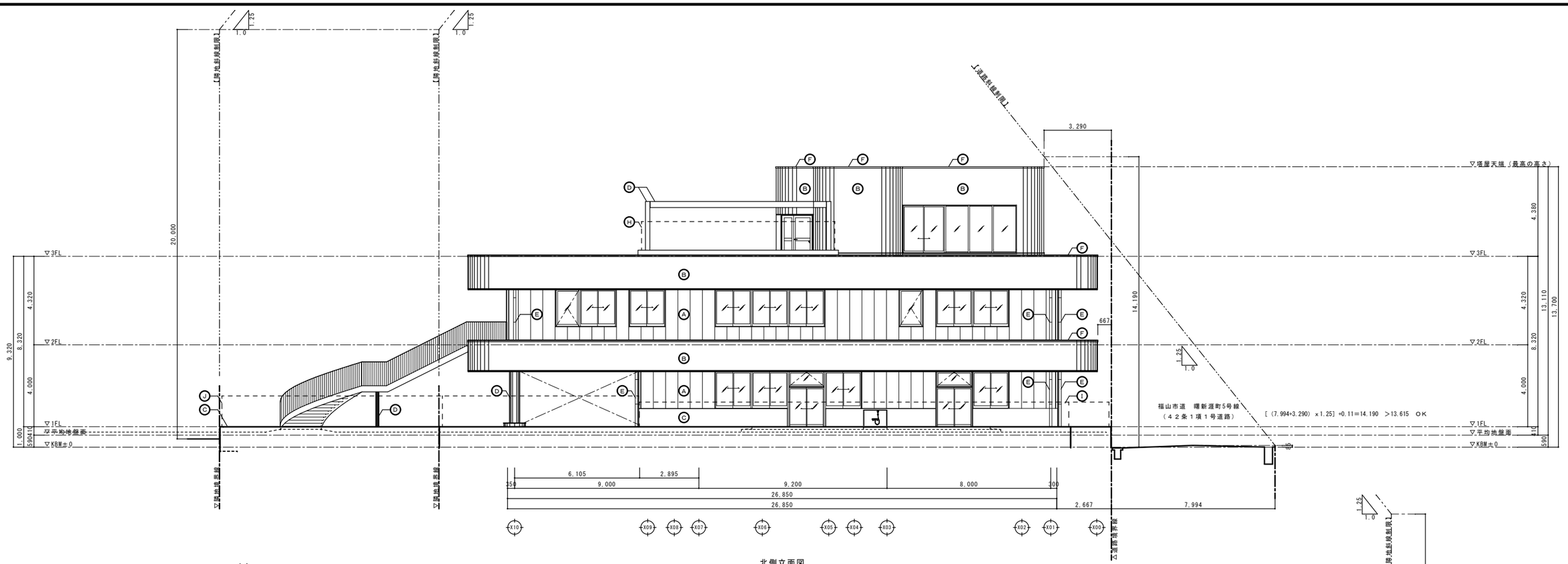
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
立面図（１）　1:100

種別　建築

図面番号
A-29



凡例

A	ＡＬＣパネル　縦型ロッキング構法　縦張７１００（塗装品）	C	コンクリート打放し化粧　撥水材２回塗り	E	ガルバリウム大型丸とい　１１４φ	G	コンクリート打ち放し　杉板化粧枠　撥水材２回塗り	I	ルーバーフェンス
B	超撥水性外装材　両面金面メッシュ張り　ガラス繊維ネット張セメントモルタル板 ７１２．５下地	D	耐火被覆材塗布	F	アルミ製笠木	H	目隠しフェンス	J	メッシュフェンス

特記

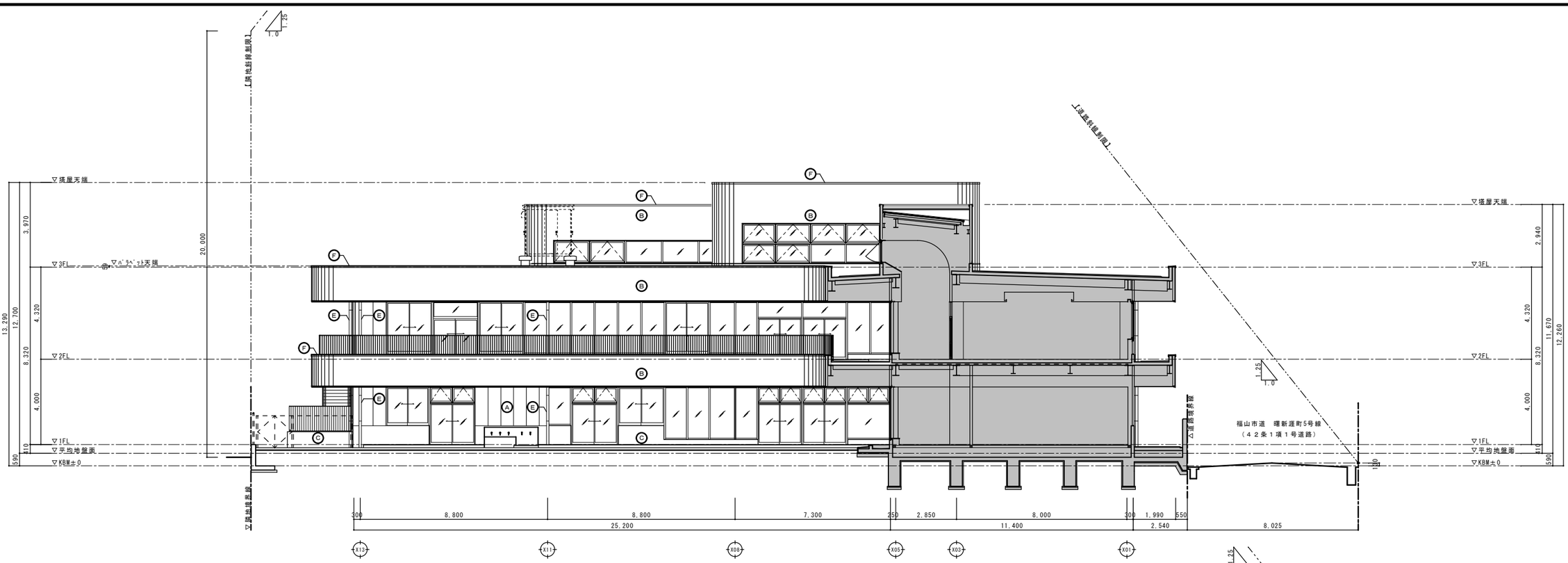
福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
	設計年月日	2026 年 2 月 27 日				

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

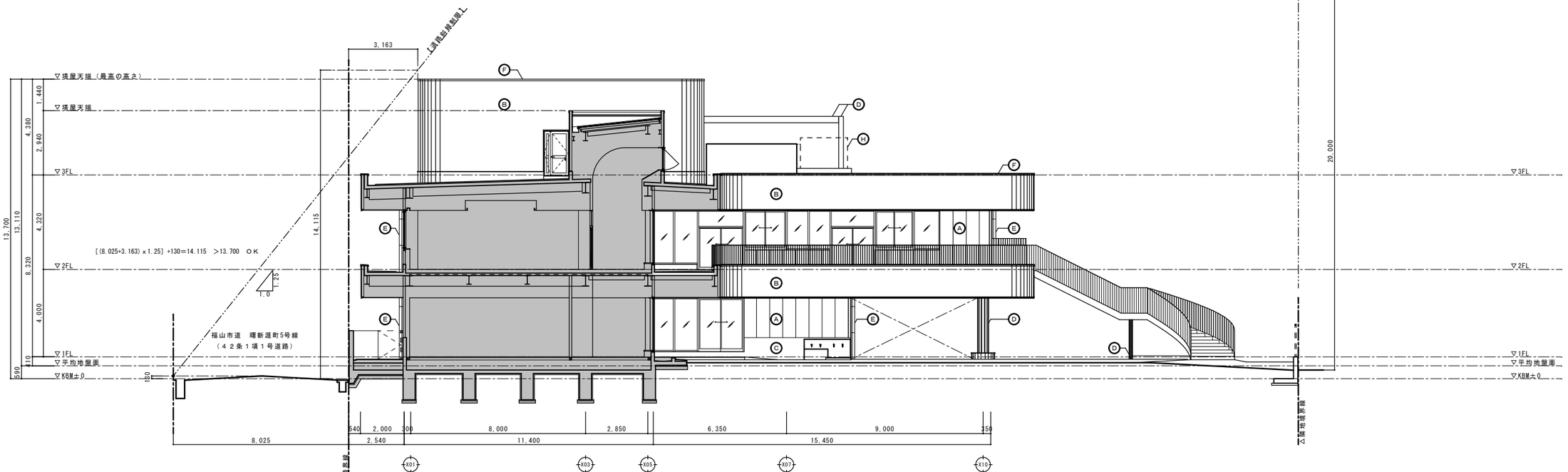
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
立面図（２）　1:100

種別　建築
図面番号　A-30



北側立面図



南側立面図

凡例

A	ＡＬＣパネル　縦型ロッキング構法　縦張 ７１００（塗装品）	C	コンクリート打放し化粧　撥水材２回塗り	E	ガルバリウム大型丸とい　１１４φ	G	コンクリート打ち放し　杉板化粧枠　撥水材２回塗り	I	ルーバーフェンス
B	超撥水性外装材　両面全面メッシュ張り　ガラス繊維ネット張セメントモルタル板 ７１２．５下地	D	耐火被覆材塗布	F	アルミ製笠木	H	目隠しフェンス	J	メッシュフェンス

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

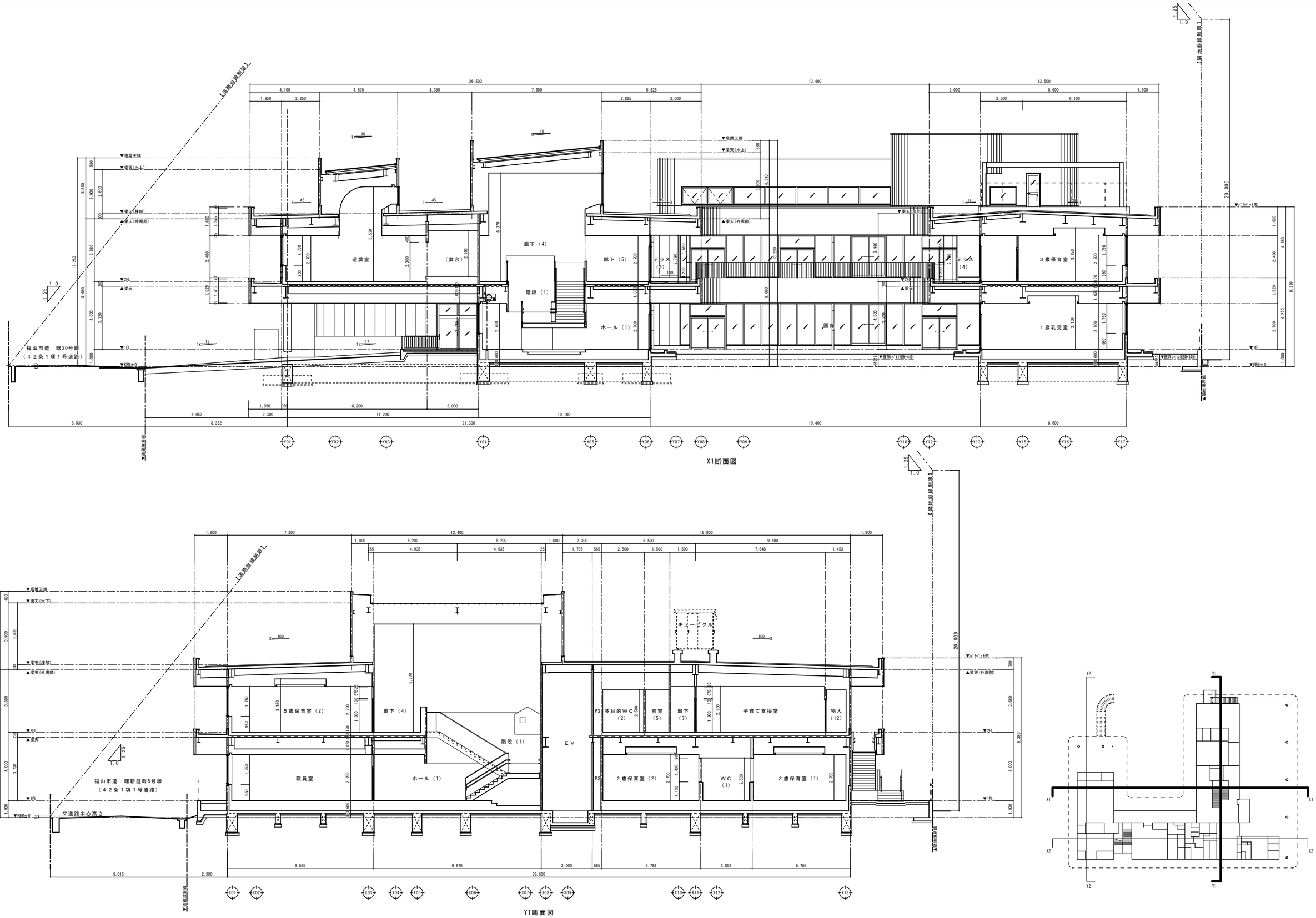
福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
立面図（３）　1:100

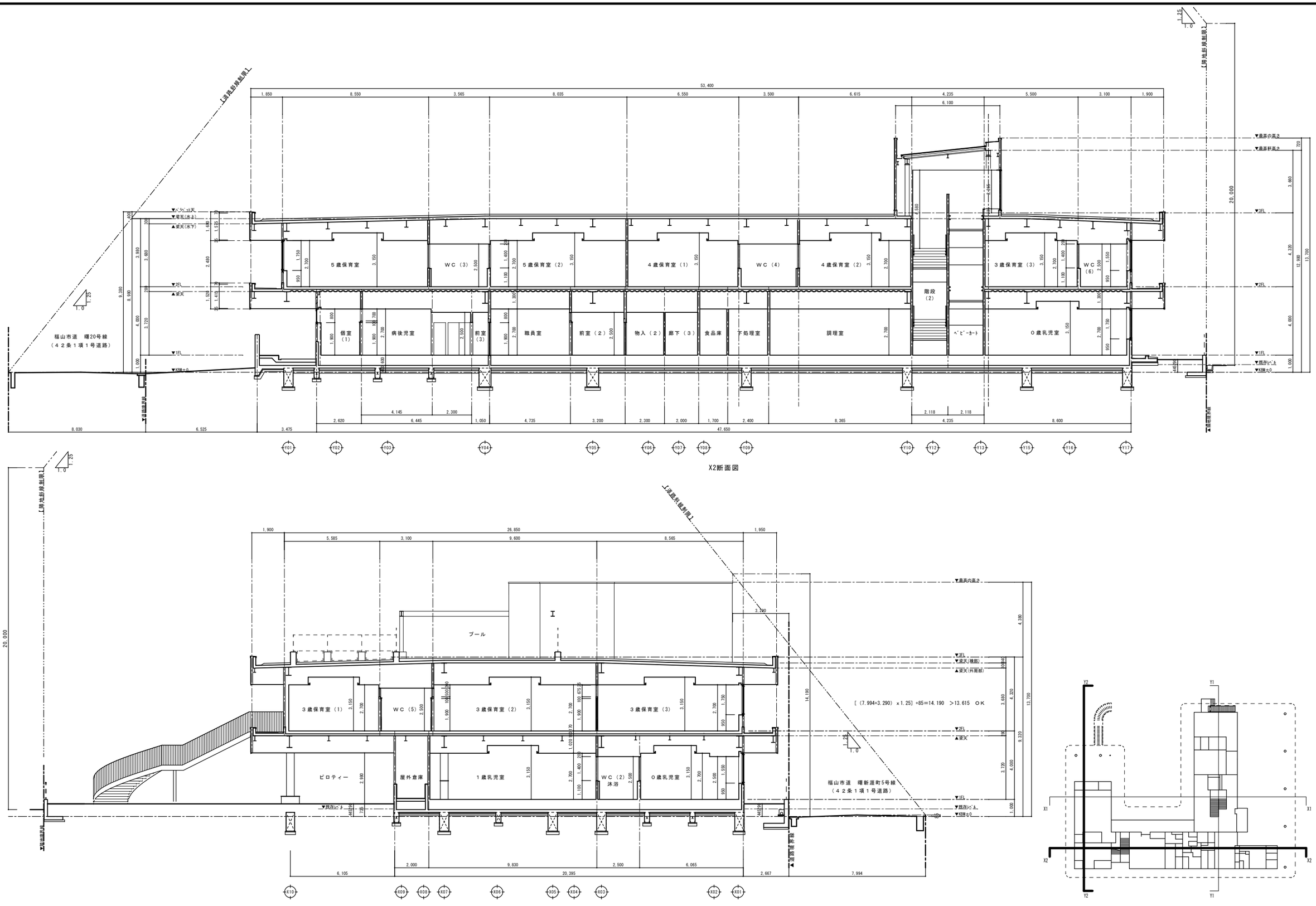
種別 建築
図面番号 A-31


▼塔屋天端
▼梁天(水上)
▼梁天(棟部)
▲梁天(外周部)
▼2FL
▲梁天
▼1FL
▼KBM±0
遊戯室
(舞台)
廊下(4)
階段(1)
廊下(5)
ホール(1)
テラス(4)
園庭
3歳保育室
1歳乳児室
福山市道 曙20号線
(42条1項1号道路)
▽道路中心高さ
▼境界杭(KBM-445)
▼パラペット天
▼塔屋天頂
▼梁天(水下)
5歳保育室(2)
廊下(4)
階段(1)
EV
PS
多目的WC(2)
前室(5)
廊下(7)
子育て支援室
物入(12)
職員室
ホール(1)
2歳保育室(2)
WC(1)
2歳保育室(1)
キュービクル
福山市道 曙新涯町5号線
(42条1項1号道路)
X1
X2
Y1
Y2

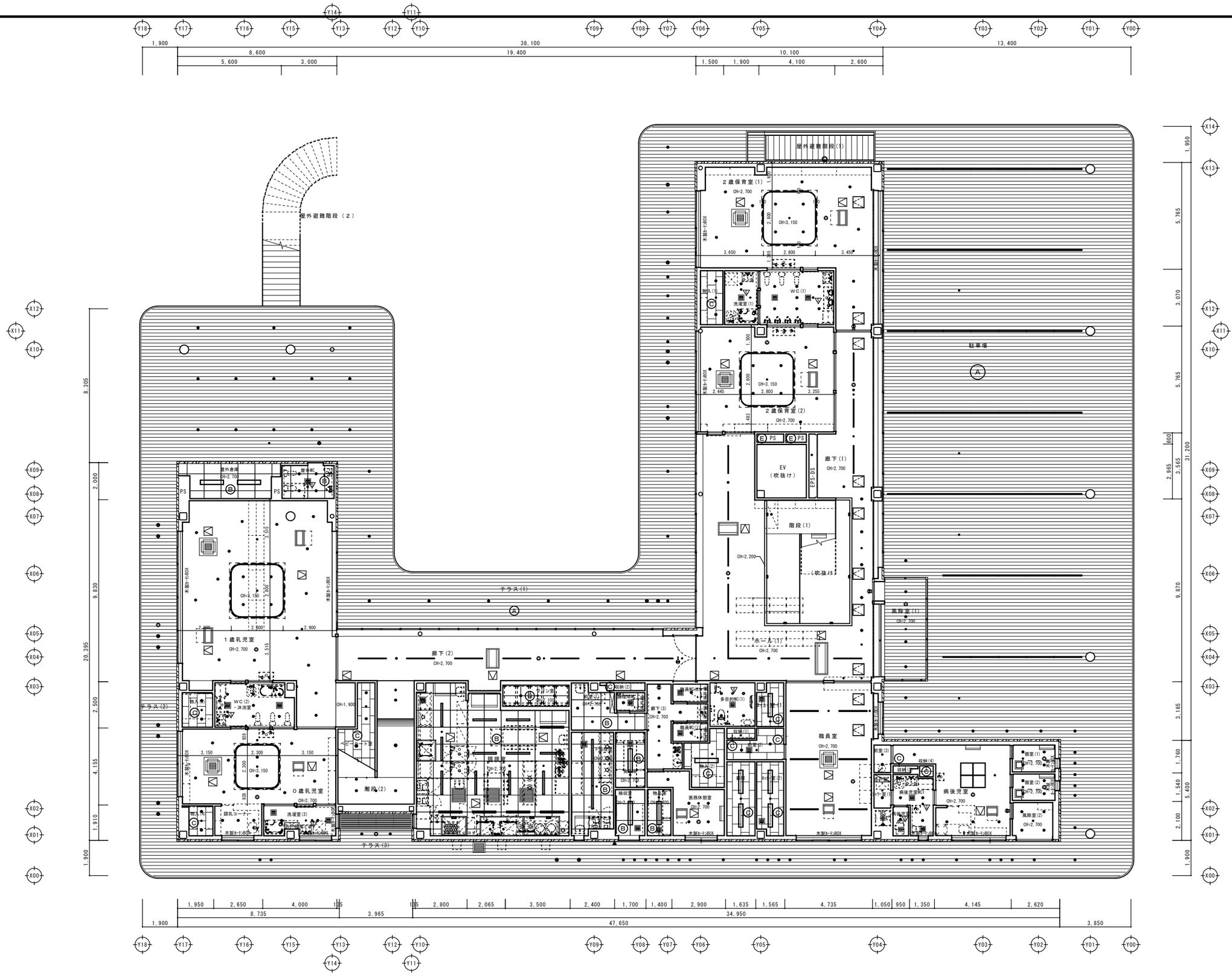
X1断面図

Y1断面図

| | | |



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男
								工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日			図面内容・縮尺 断面図（２）　1:100
								種別 建築 図面番号 A-33



■仕上げ記号

Ⓐ：繊維混入ケイ酸カルシウム板　７１２
Ⓑ：化粧ケイカル板　７６（調湿機能）
Ⓒ：化粧せっこうボード　７９．５
Ⓓ：デッキプレート現し
・特記なき天井仕上げは全てビニルクロス

■凡例

CH=0,000：天井高さ　特記なき場合CH=2,500

：天井点検口　４５０口　額縁スリムタイプ
：天井点検口　６００口　額縁スリムタイプ
：壁点検口
：ダウンライト
：ベースライト（露出型）
：ベースライト（埋込型）
：ペンダントライト
：人感センサ
：天井カセット（空調機）
：壁掛け（空調機）
：天井カセット（全熱交換器）
：換気扇
：ベントキャップ
：天井埋込型スピーカー
：感知器
：非常照明
：誘導灯

N

特記

福山市建設局建築部営繕課

主席	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

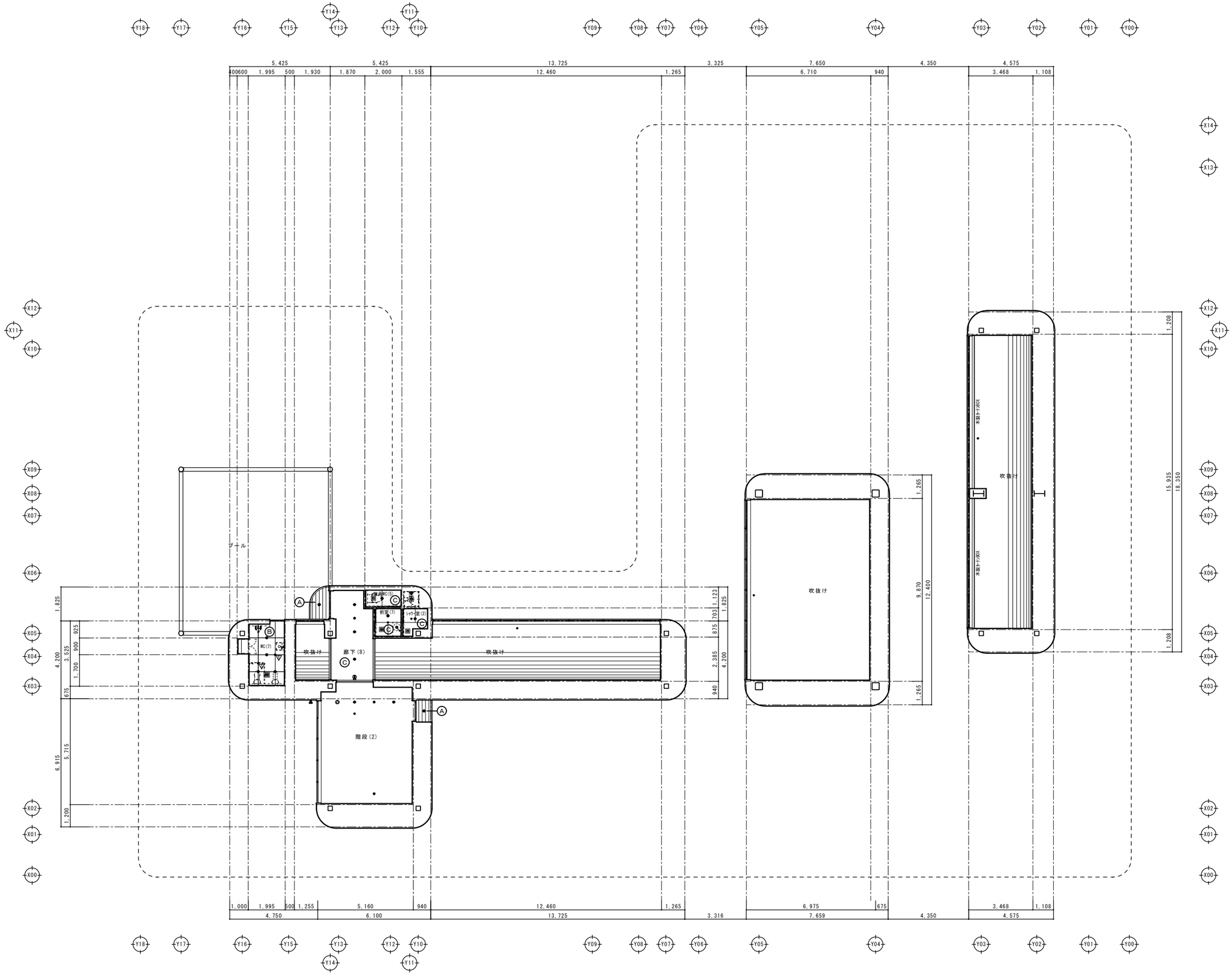
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
１階天井伏図　1:100

種別 建築
図面番号 A-34

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	2階天井伏図 1:100	建築
		設計年月日 2026年 2月 27日						一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553			図面番号 A-35
								一級建築士 第246183号 今川 忠男			



■仕上げ記号

- Ⓐ：繊維混入ケイ酸カルシウム板　７１２
- Ⓑ：化粧ケイカル板　７６（調湿機能）
- Ⓒ：化粧せっこうボード　７９．５
- Ⓓ：デッキプレート現し
- ・特記なき天井仕上げは全てビニルクロス

■凡例

- CH=0,000：天井高さ　特記なき場合CH=2,500
- ：天井点検口　４５０□　額縁スリムタイプ
- ：天井点検口　６００□　額縁スリムタイプ
- ：壁点検口
- ：ダウンライト
- ：ベースライト（露出型）
- ：ベースライト（埋込型）
- PD：ペンダントライト
- ：人感センサ
- ：天井カセット（空調機）
- ：壁掛け（空調機）
- ：天井カセット（全熱交換器）
- ：換気扇
- ：ベントキャップ
- ：天井埋込型スピーカー
- ：感知器
- ：非常照明
- ：誘導灯

N

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

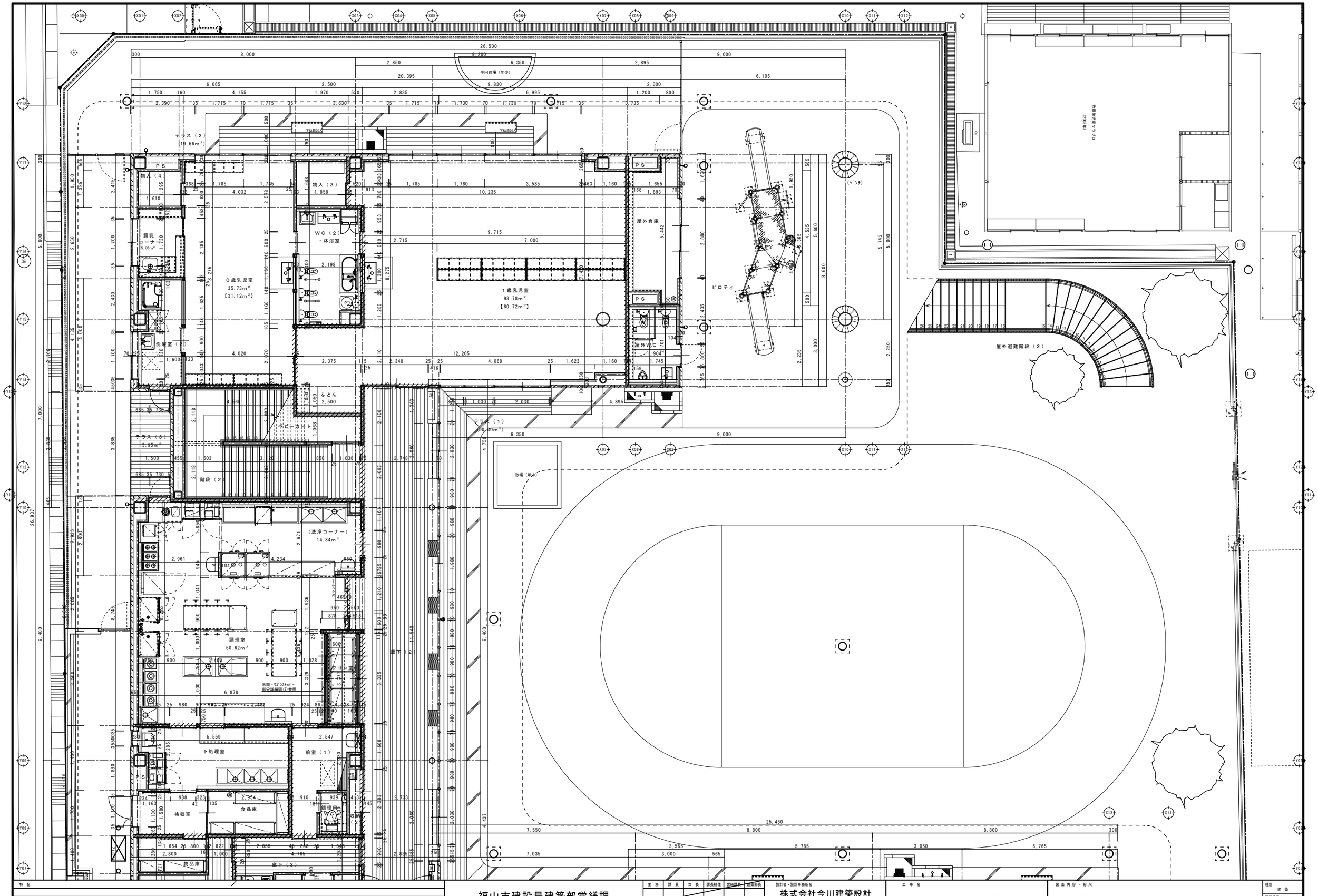
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
３階天井伏図　1:100

種別　建築

図面番号
A-36

検収室
食品庫
調理用WC
収納（1）
物品庫
廊下（3）
ステンレスネットフェンス
屋外散水用
医務休憩室
職員WC（1）
職員WC（2）
物入（2）
WC（1）
収納（1）
書庫
3.988
ロッカー室（2）
前室（2）
ロッカー室（1）
職員室
42.34m²
相談コーナー
授乳室
給湯室
WC（2）
収納（3）
収納（4）
病後児室WC
(保育スペース)
病後児室
25.45m²
遊戯室（2）
畳敷（2）
畳敷（1）
階段（1）
EV
EPS・DS
ホール（1）
122.73m²
ふとん
廊下（1）
2歳保育室（2）
43.39m²
【37.50m²】
物入（1）
洗濯室（1）
WC（1）
2歳保育室（1）
66.90m²
【52.35m²】
屋外避難階段（1）
PS
遊戯室（1）
駐車場
自転車置場



特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

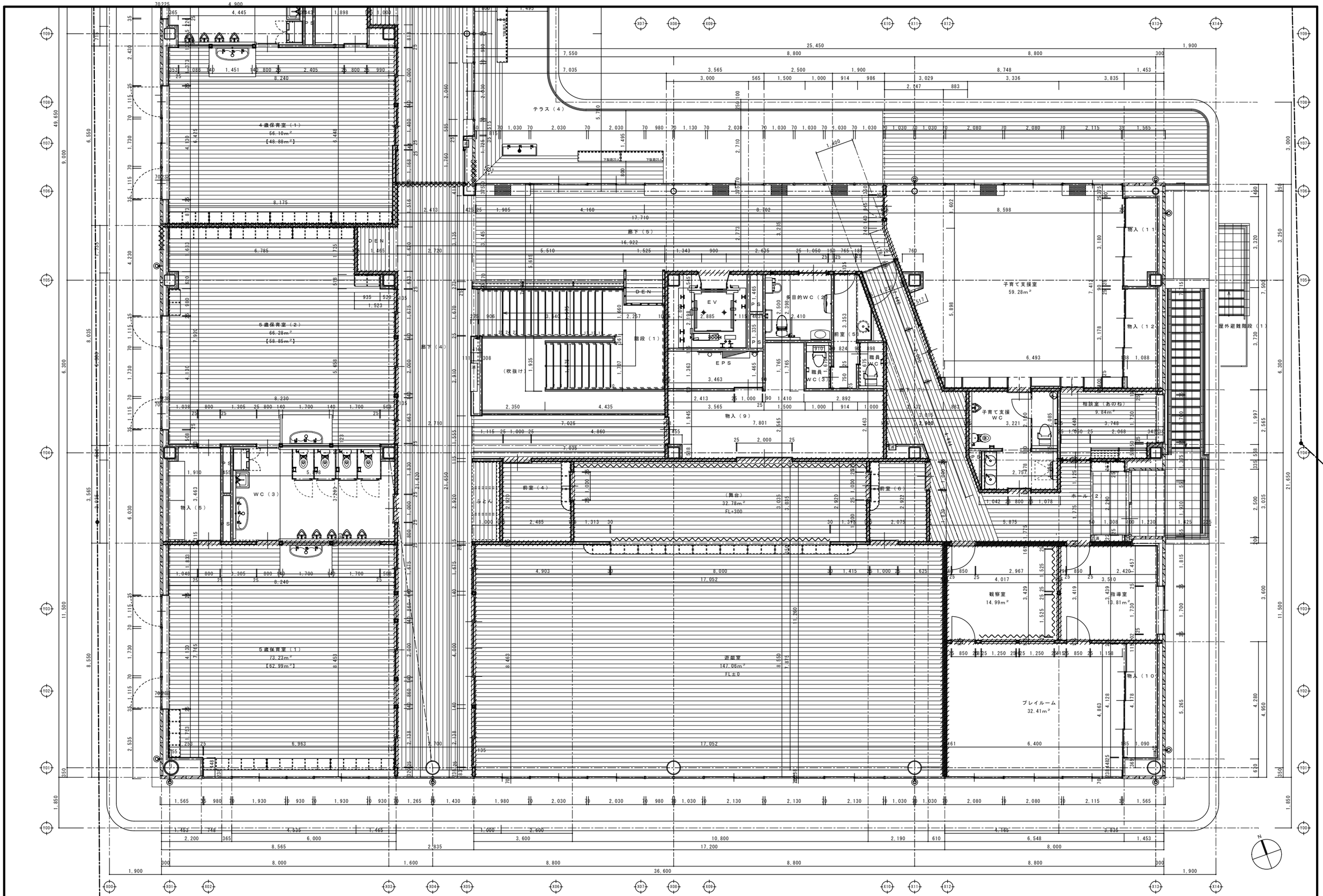
設計年月日　2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
１階平面詳細図（２）　1:60

種別 建築
図面番号 A-38



特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
2階平面詳細図（1）　1:60

種別 建築
図面番号 A-39

3歳保育室（2）
57.29m²
【49.77m²】

3歳保育室（1）
54.04m²
【43.76m²】

3歳保育室（3）
47.11m²
【40.24m²】

4歳保育室（2）
56.66m²
【48.68m²】

4歳保育室（1）
56.10m²
【48.88m²】

WC（6）
WC（5）
WC（4）
物入（8）
物入（7）
物入（6）
洗濯室（3）
PS
階段（2）
屋外避難階段（2）
テラス（4）
N

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

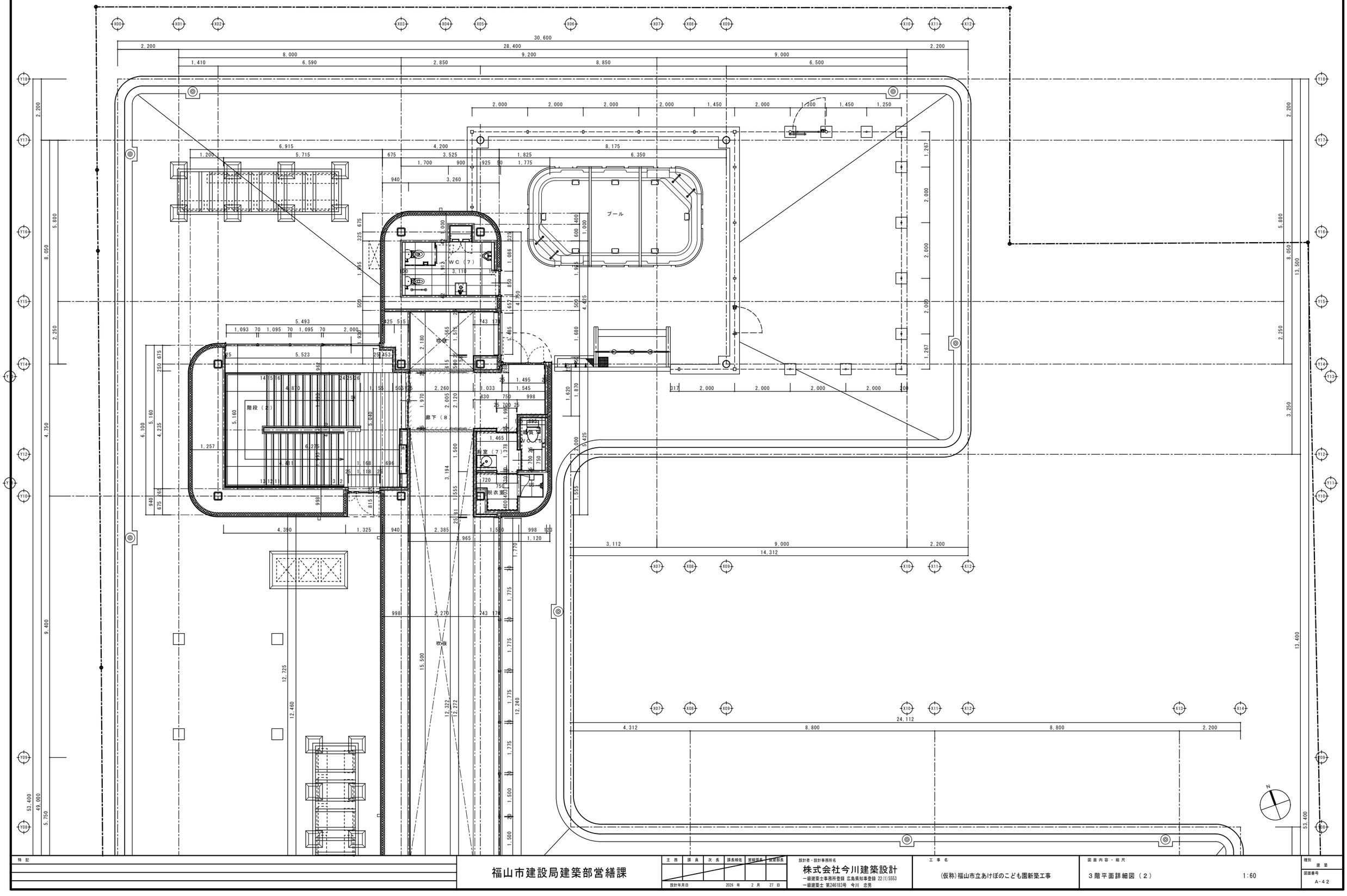
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
2階平面詳細図（2）　1:60

種別 建築
図面番号 A-40

太陽光パネル
パワーコンディショナ
キュービタル
交流集電箱
吹抜
1,500
1,000
4,200
9,675
9,705
9,870
10,400
12,400
15,740
15,820
7,343
8,593
16,350
18,350
36,000
40,400
8,000
2,850
7,550
8,800
2,200
53,400
49,000
5,750
3,250
6,300
5,700
11,500
3,000
2,800
2,200
21,050
26,500

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 3階平面詳細図（1） 1:60	種別 建築 / 図面番号 A-41
		設計年月日 2026年 2月 27日				



特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 営繕部長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
3階平面詳細図（2）　1:60

種別
建築

図面番号
A-42

□凡例

GL+*** コンクリート天端を示す

GL+** 立上がり天端を示す

片持ちスラブを示す

土間コンクリートを示す

大引き　桧一等　105×105@1000
鋼製束@1000

| | | |

□凡例

2FL-** コンクリート天端を示す

2FL+** 立上がり天端を示す

土間コンクリートを示す

大引き　桧一等　105×90@1000
プラ束@1000

2FL-50
(2FL-170)
2FL-50
2FL+170
2FL+230
2FL-130
2FL+170
桧一等　120×120@500
2FL-170
2FL-50
2FL+230
2FL+230
2FL+170
2FL+720
2FL-130
2FL+720
2FL+170
2FL-130
2FL+230
2FL-50
2FL+230
2FL-50
2FL-50
2FL-170
2FL-50
2FL+230
2FL-130
2FL+170

| | | |

□凡例

3 FL-** コンクリート天端を示す

3 FL+** 立上がり天端を示す

土間コンクリートを示す

大引き　桧一等　105×105@1000
根太　　桧一等　45×90@1000
　　プラ束@1000

内部コンクリート仕上げは
すべて金コテ押えとする

外部コンクリート仕上げは
すべて防水下地押えとする

特記	

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

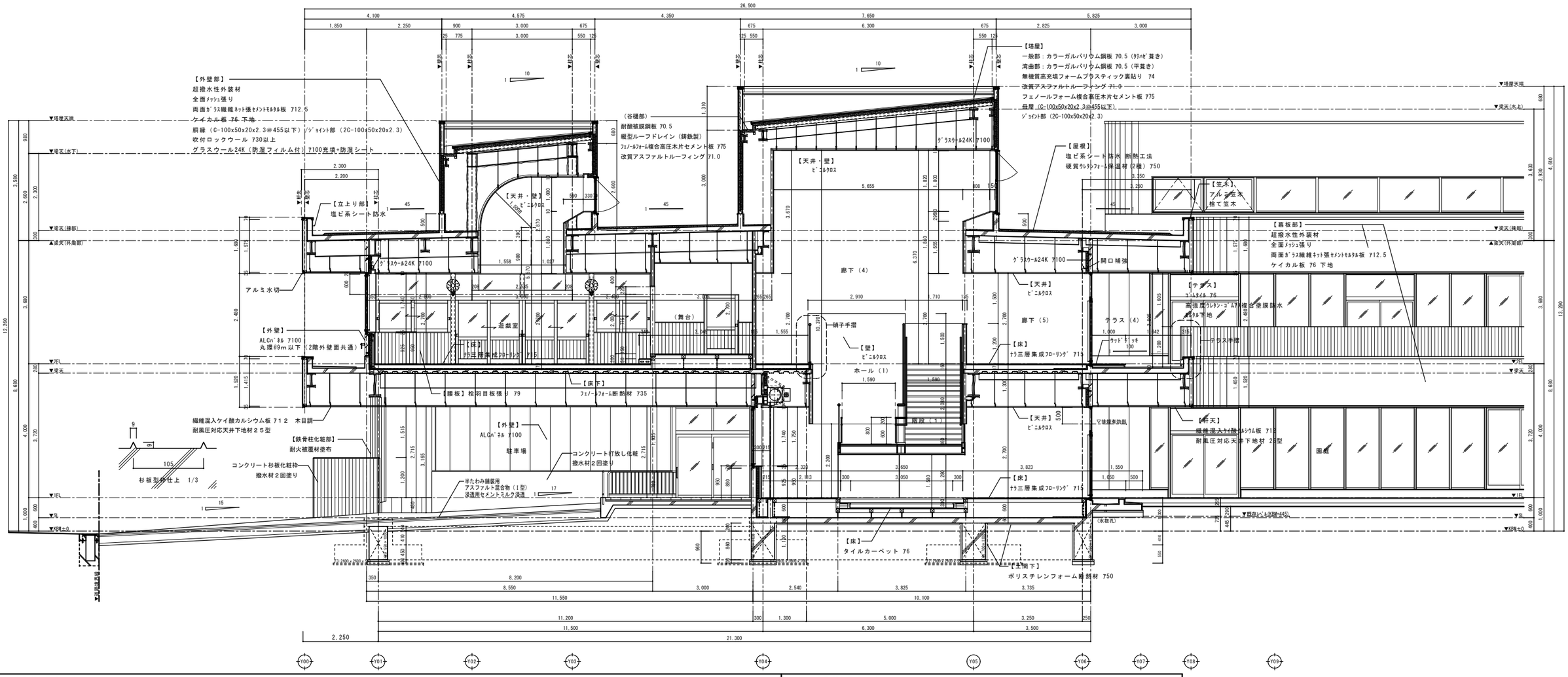
設計年月日　2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

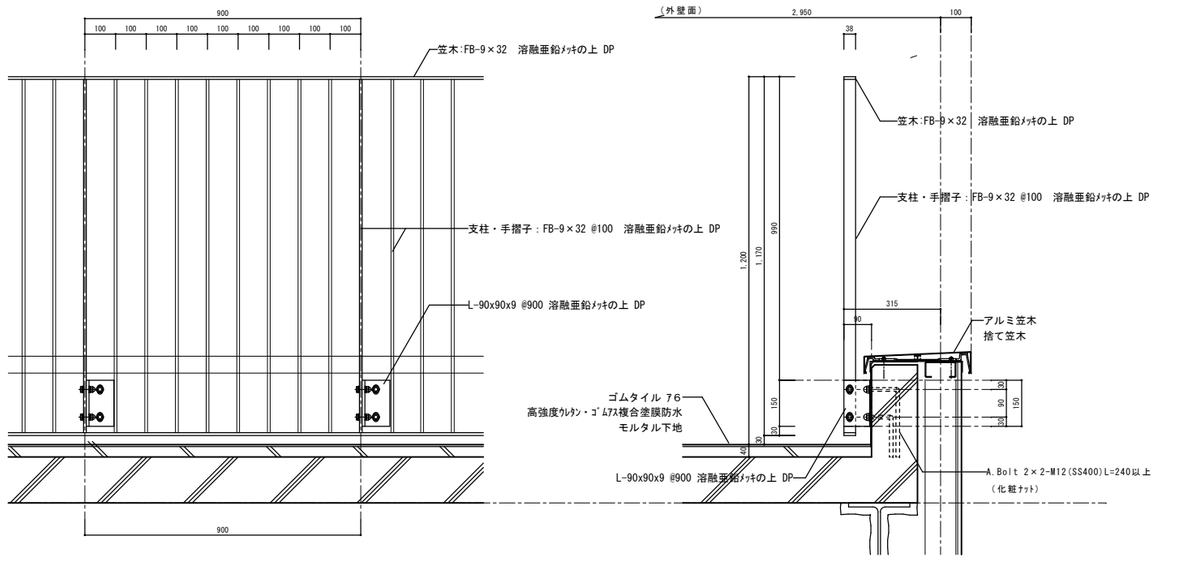
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
床下３階平面図　1:100

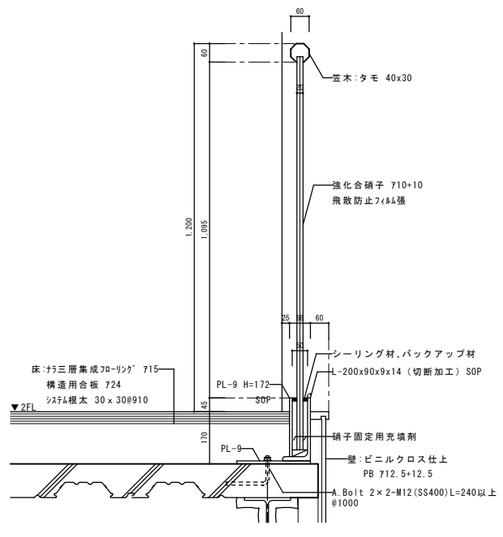
種別 建築
図面番号 A-45

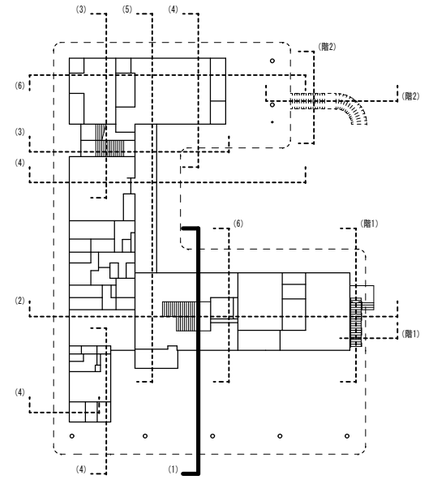


■テラス手摺 詳細図 S=1/10

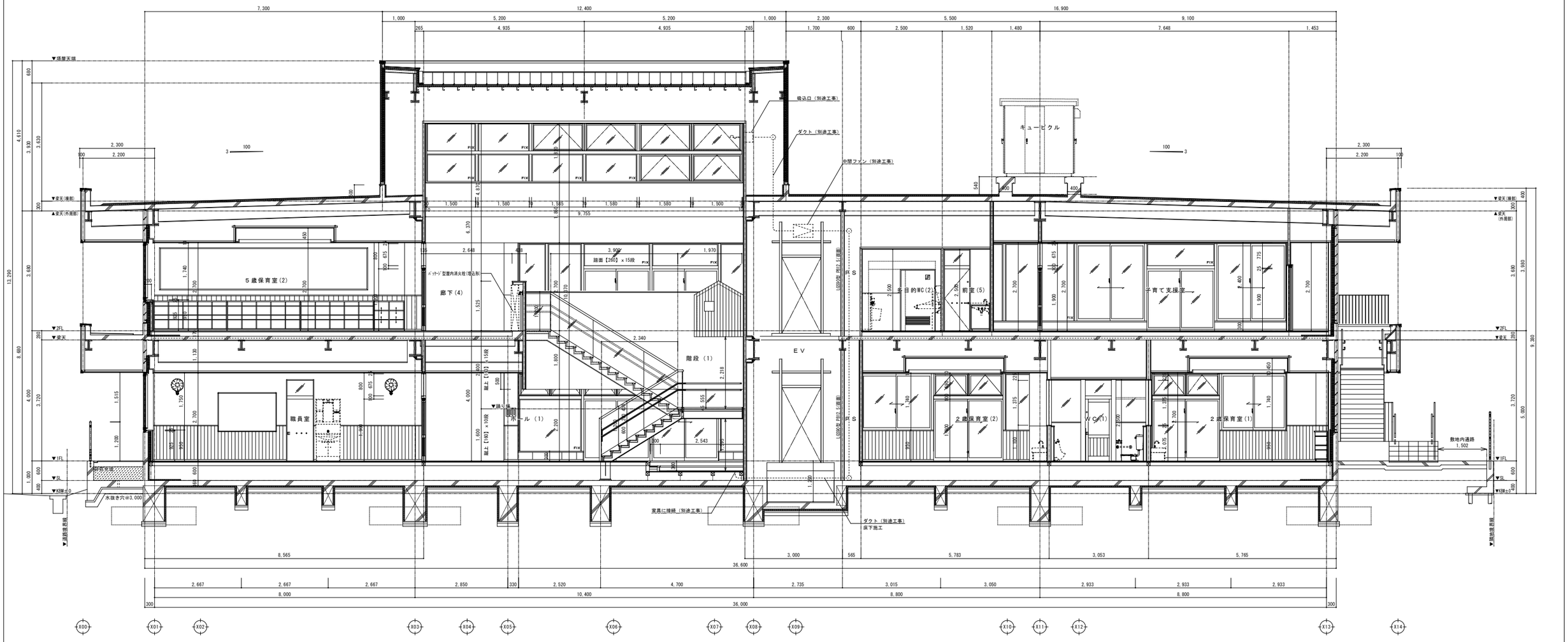


■ガラス手摺 詳細図 S=1/10

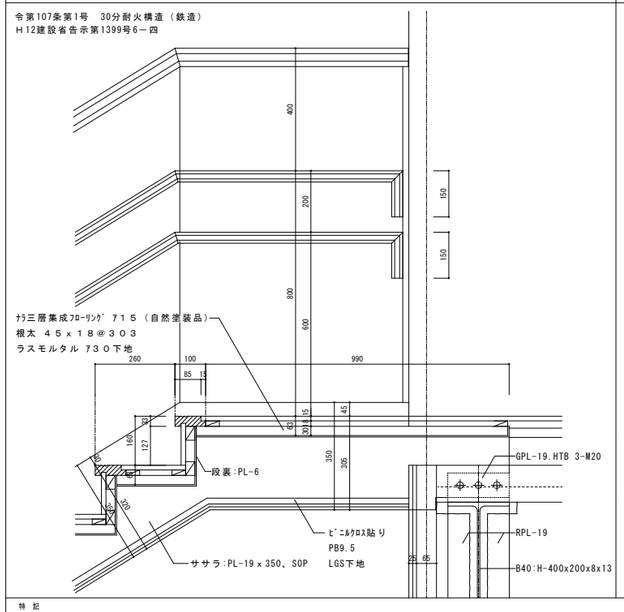




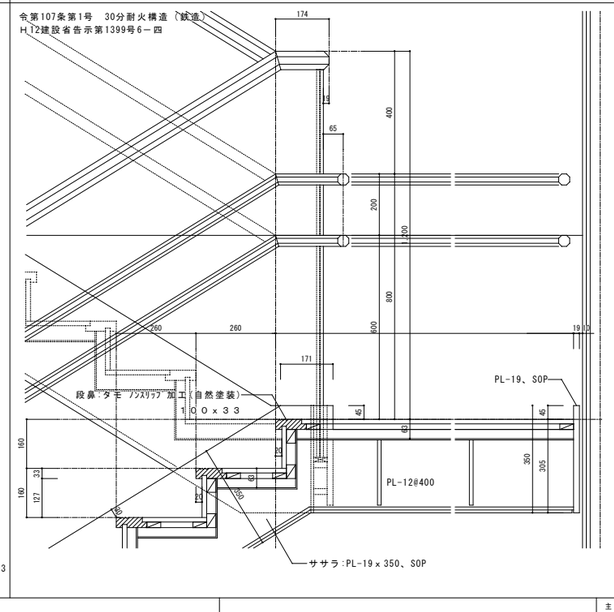
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
	福山市建設局建築部営繕課						株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	断面詳細図（１） 1:60	建築
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日				図面番号 A-46



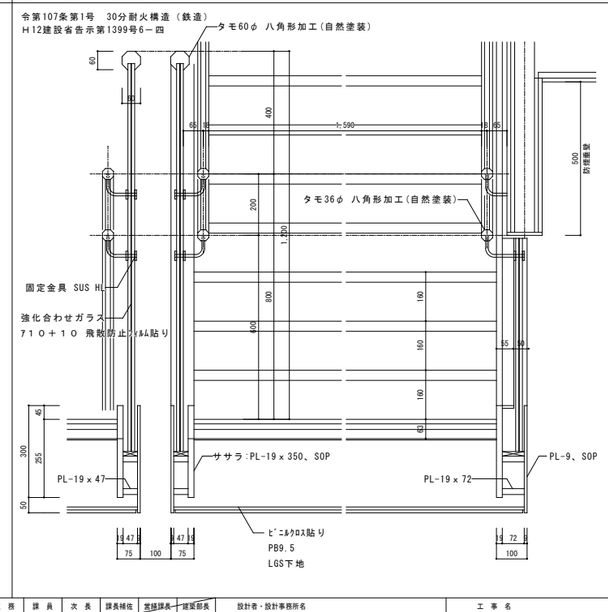
■階段（1）詳細図１　S=1/10

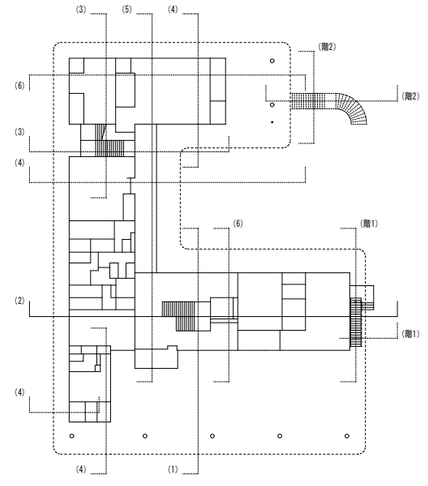


■階段（1）詳細図２　S=1/10



■階段（1）詳細図３　S=1/10





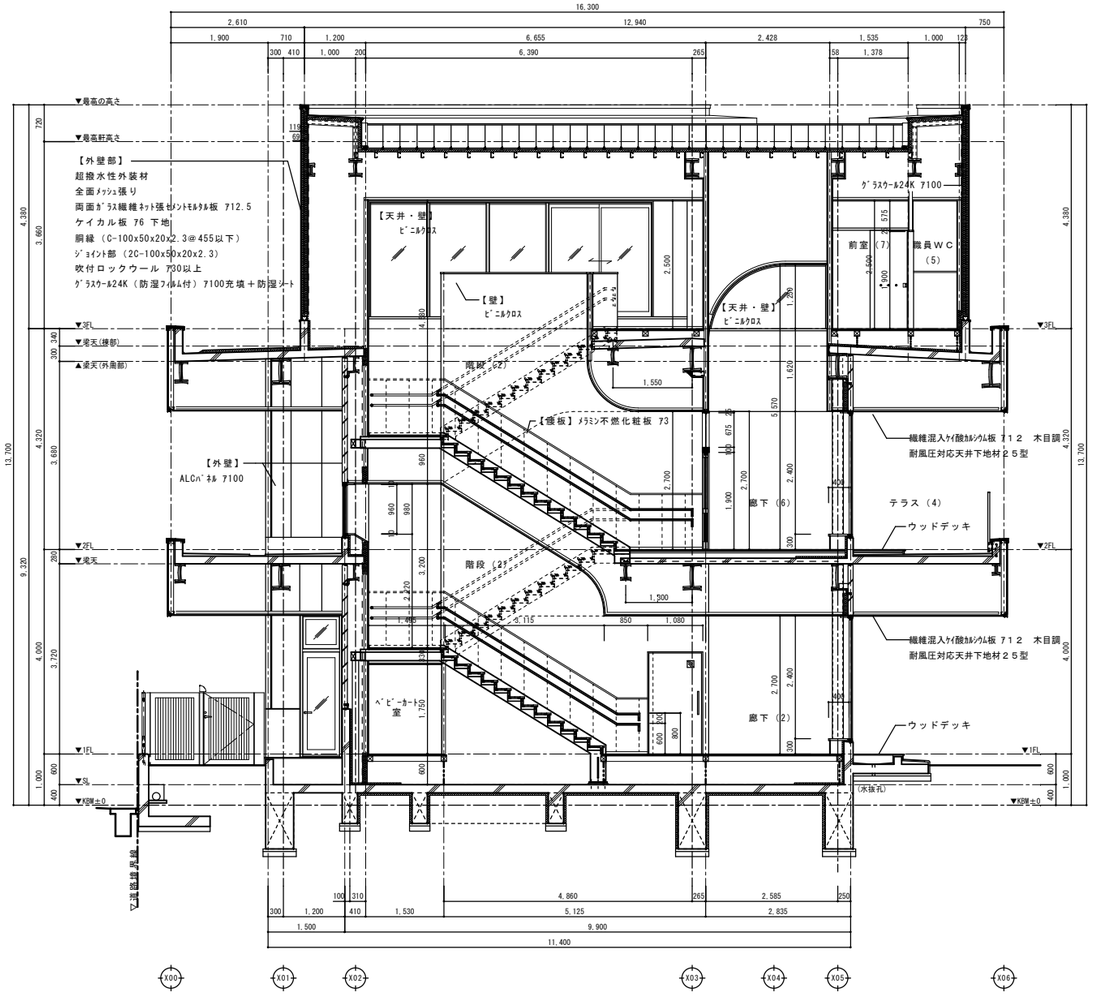
特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	
			設計年月日	2026年	2月	27日			

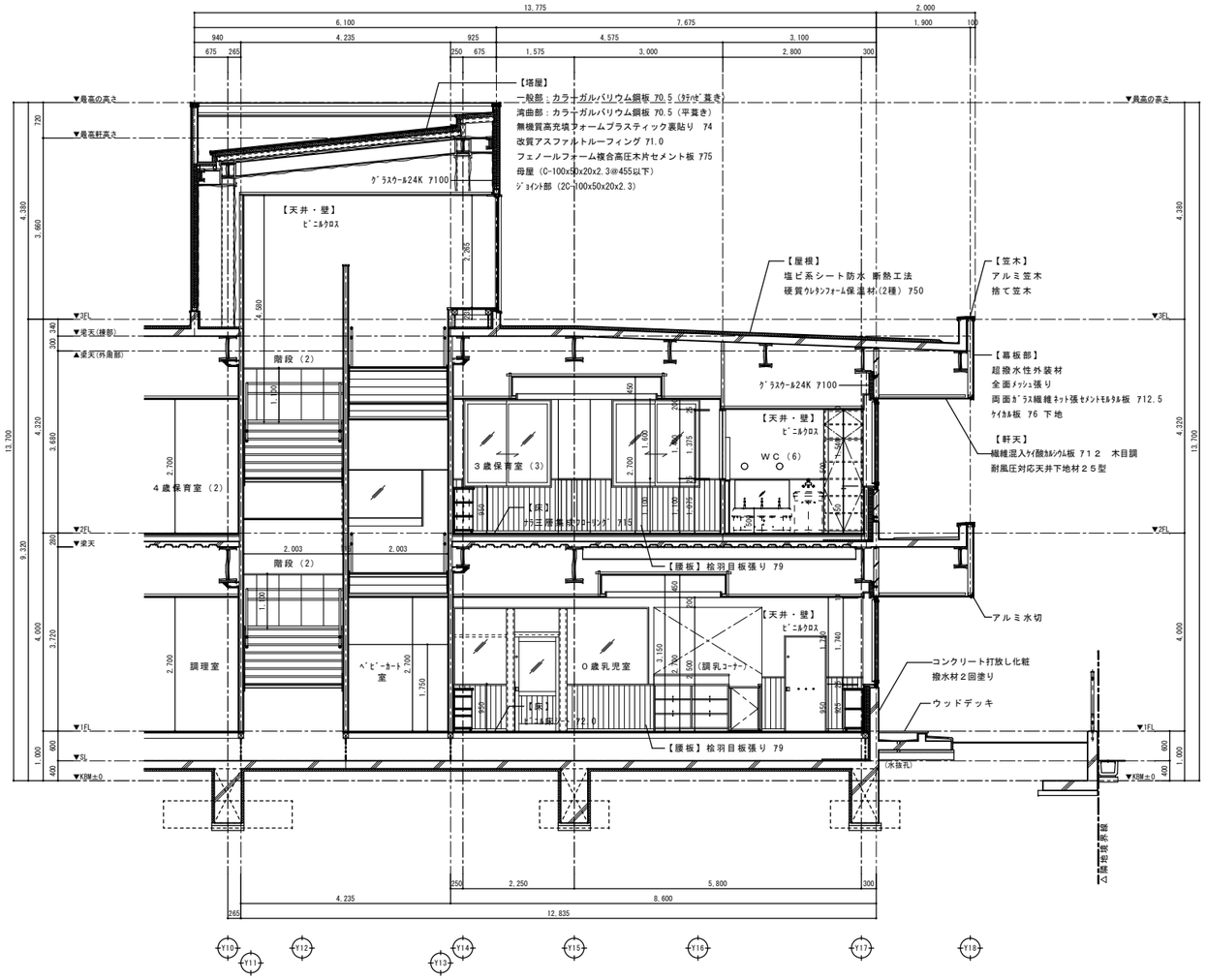
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

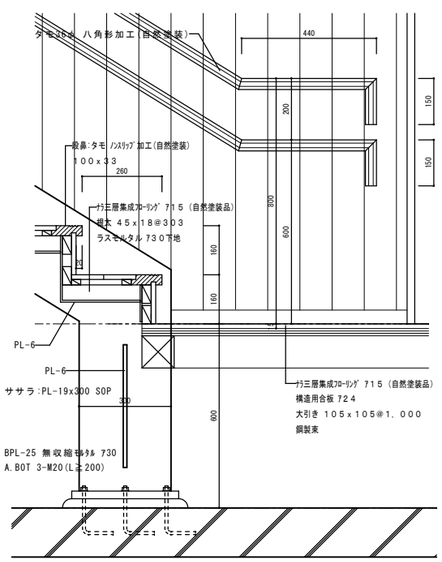
図面内容・縮尺
断面詳細図（２）　1:60

種別 建築
図面番号 A-47

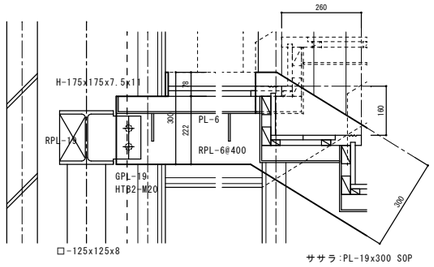




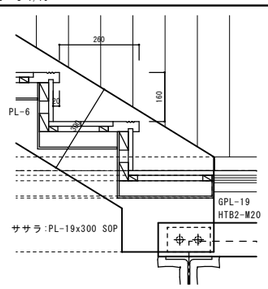
■階段（２）詳細図１ S=1/10



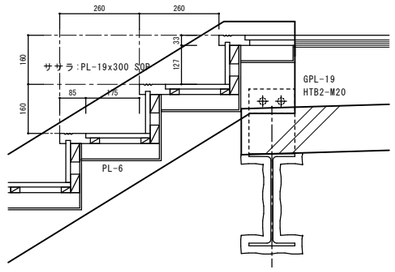
■階段（２）詳細図２ S=1/10



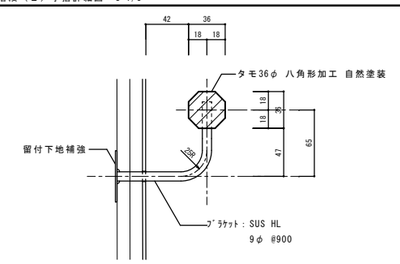
■階段（２）詳細図３ S=1/10

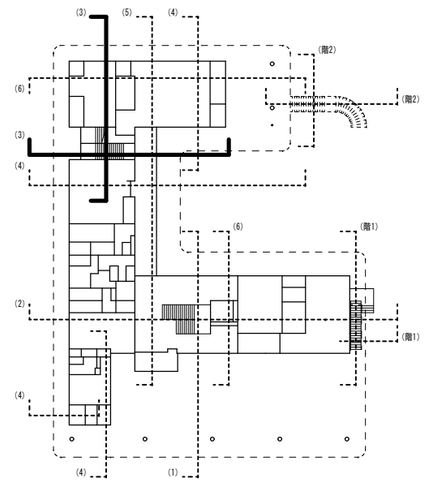


■階段（２）詳細図４ S=1/10



■階段（２）手摺詳細図 S=1/3





特記

福山市建設局建築部営繕課

主 務	課 員	次 長	課長補佐	営繕課長	建築部長

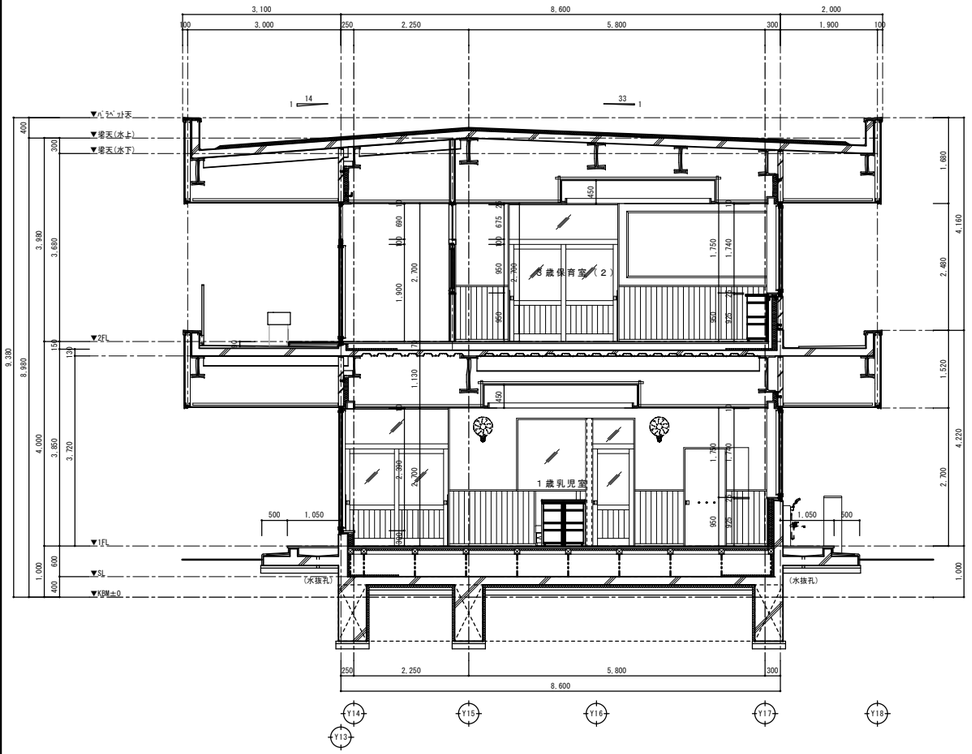
設計年月日 2026 年 2 月 27 日

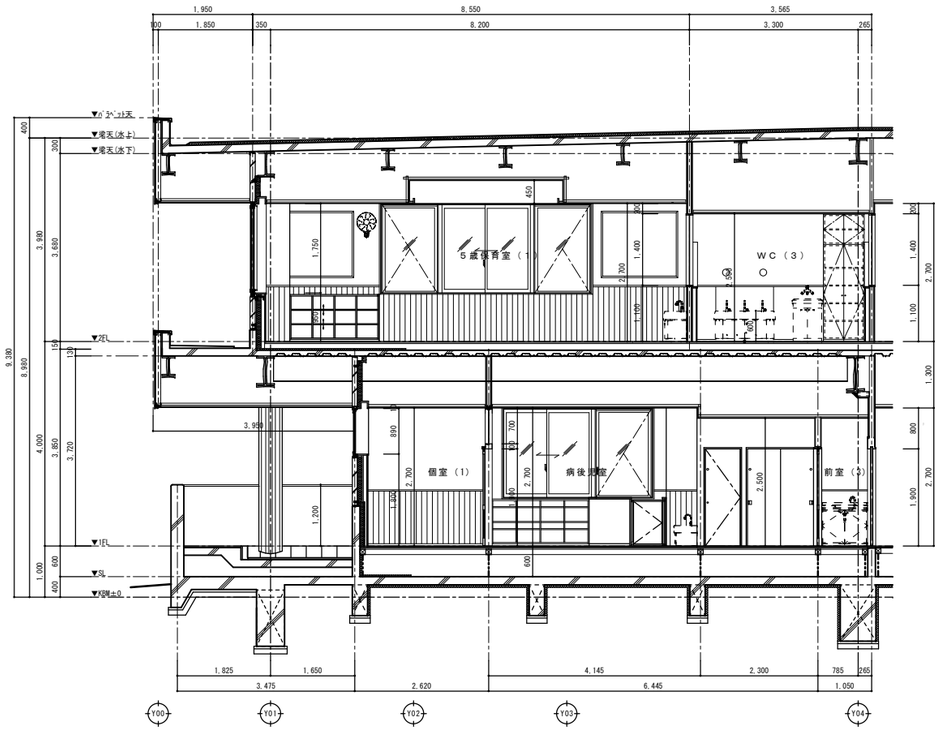
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

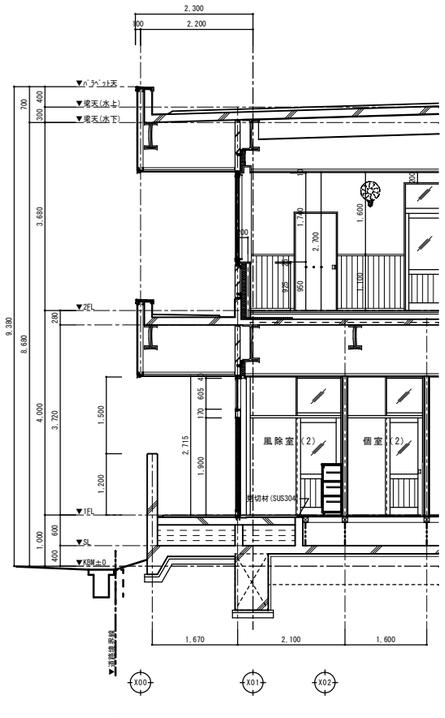
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

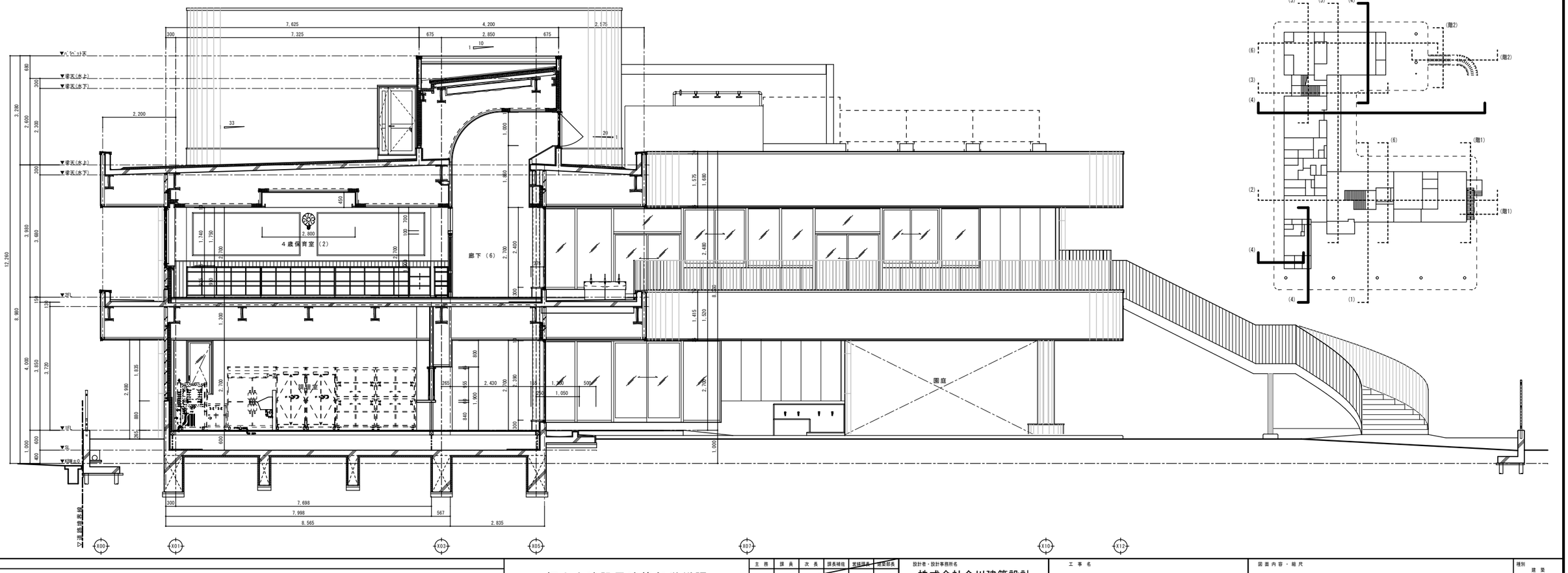
図面内容・縮尺
断面詳細図（３） 1:60 1:10 1:3

種別 建築
図面番号 A-48









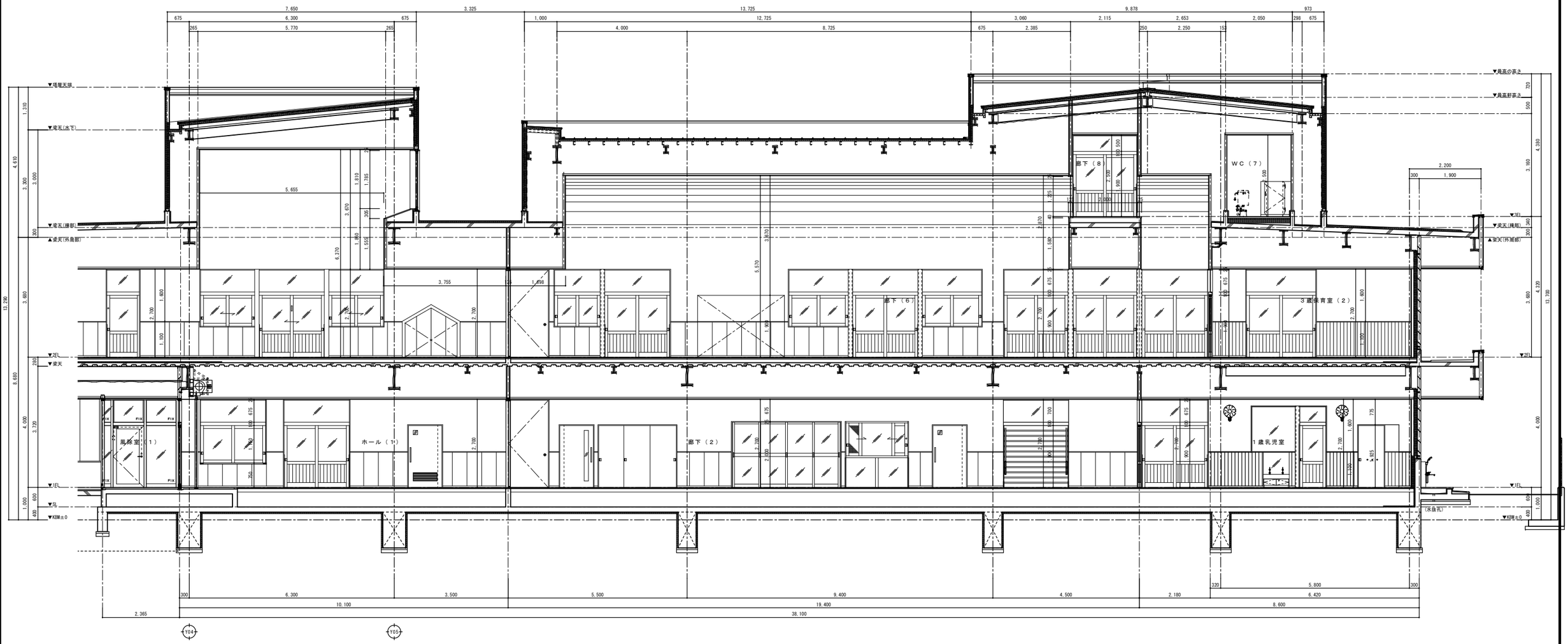
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
福山市建設局建築部営繕課							
		設計年月日	2026年	2月	27日		

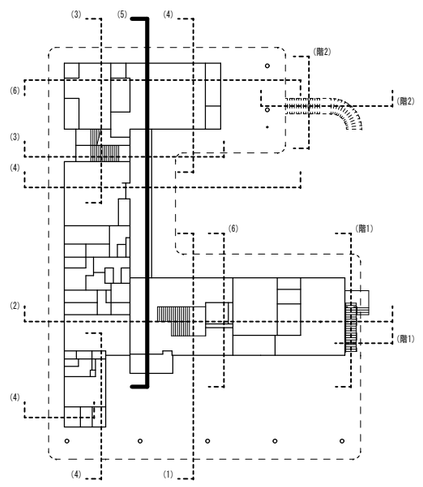
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
断面詳細図（4） 1:60

種別 建築
図面番号 A-49





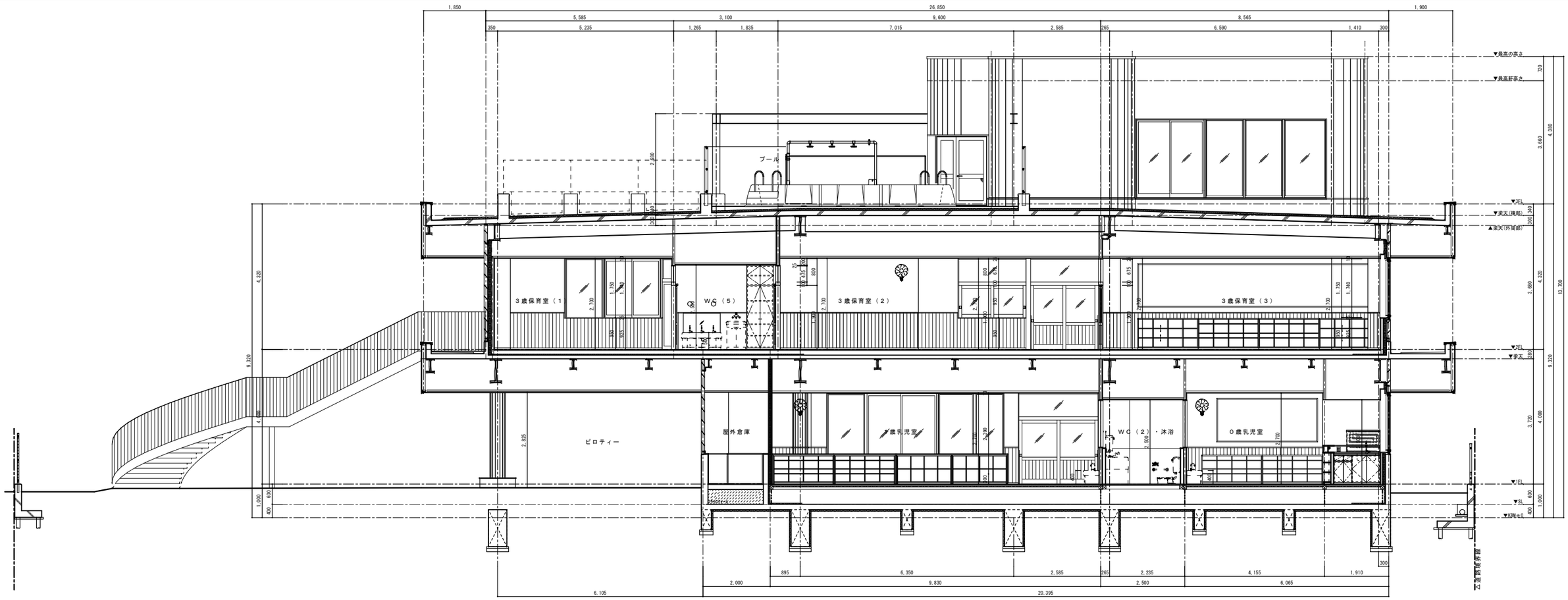
特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 建築部長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

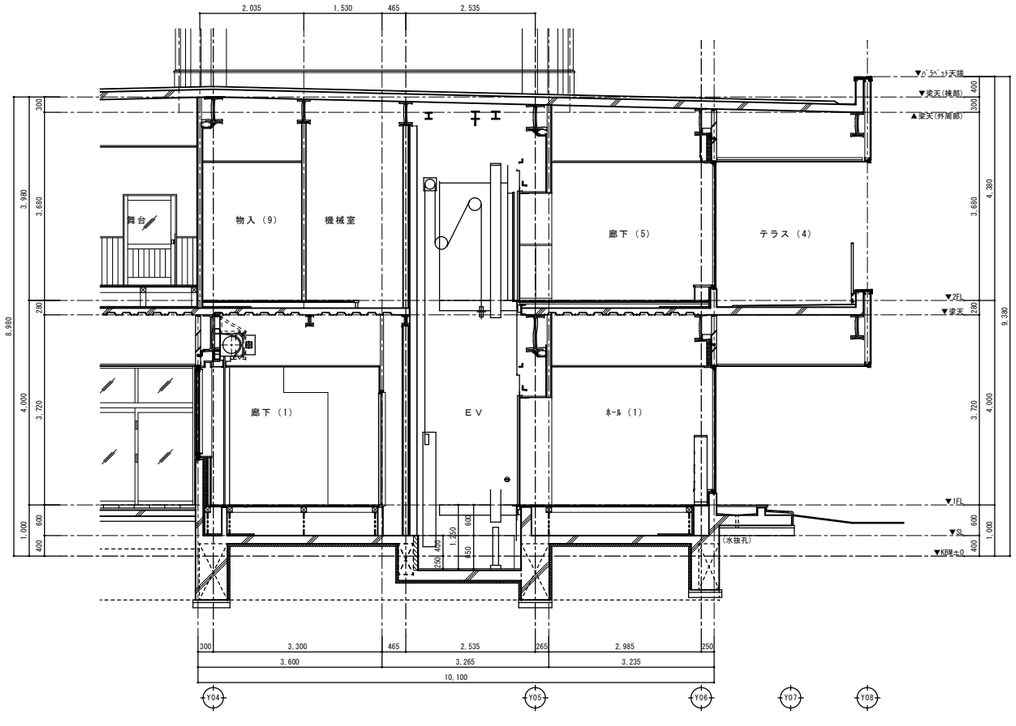
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

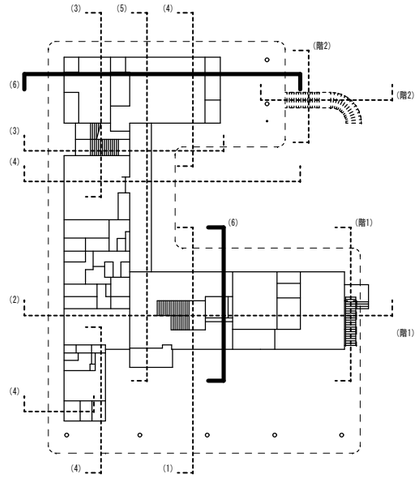
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
断面詳細図（５） 1:60

種別 建築
図面番号 A-50







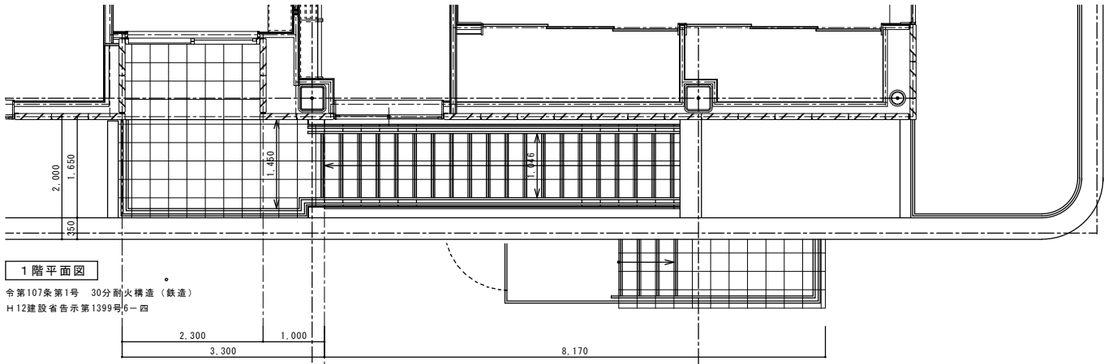
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
福山市建設局建築部営繕課		設計年月日		2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

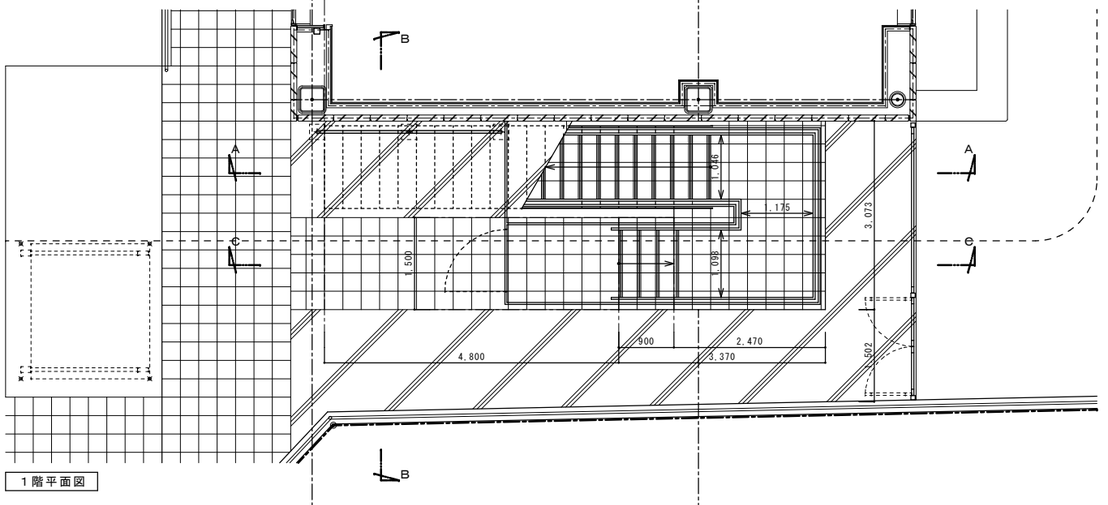
図面内容・縮尺
断面詳細図（６） 1:60

種別 建築
図面番号 A-51

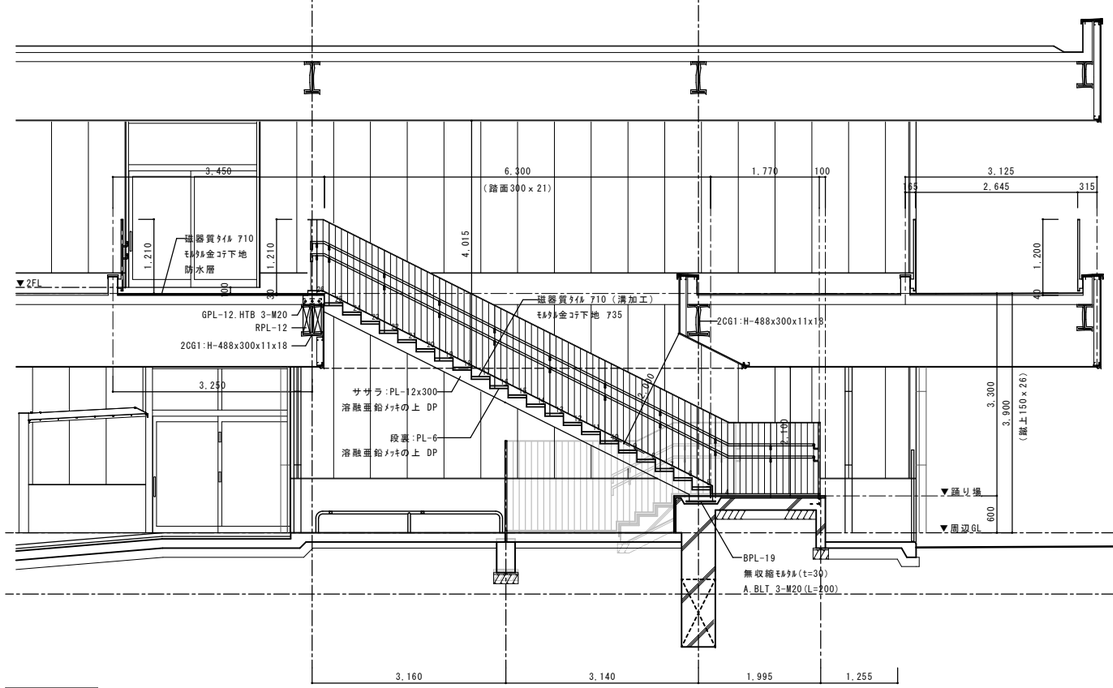


1階平面図

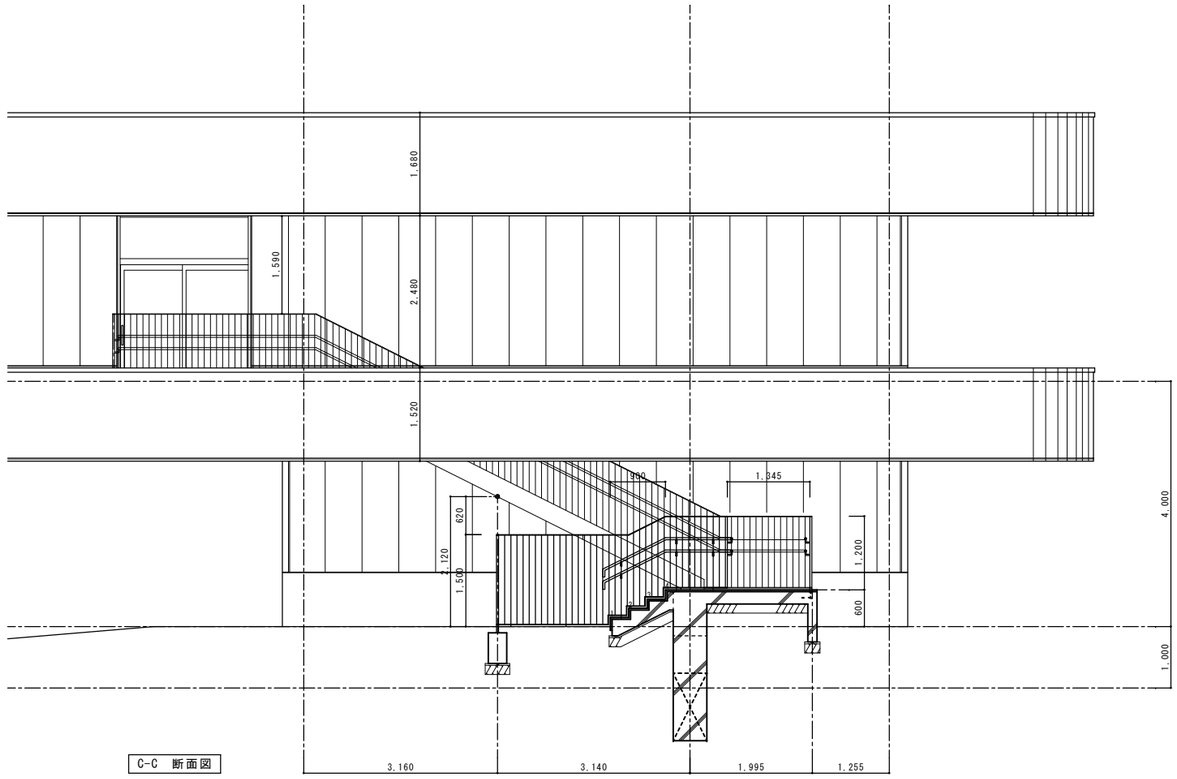
令第107条第1号　30分耐火構造（鉄造）
H12建設省告示第1399号6－四



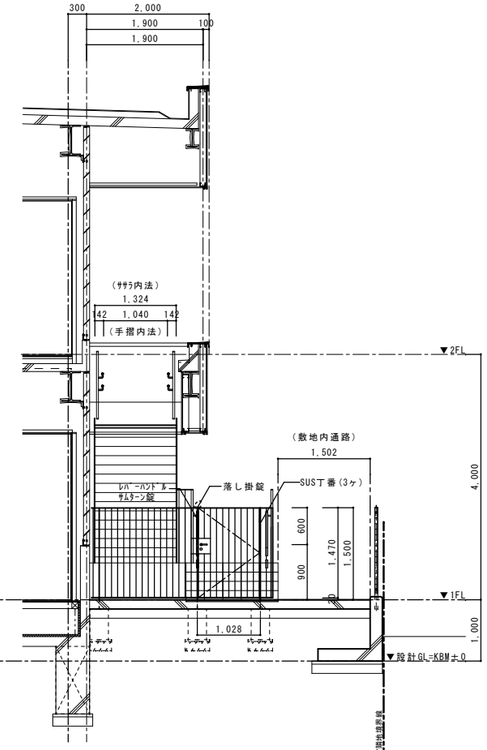
1階平面図



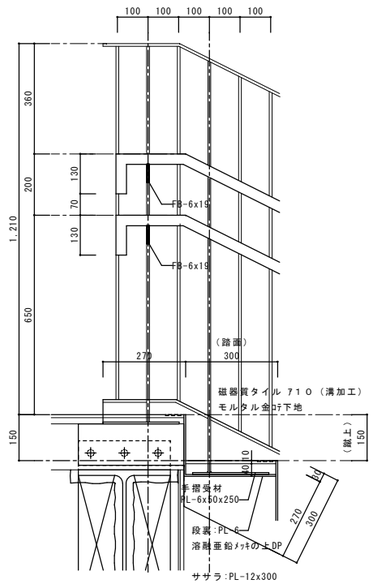
A断面図

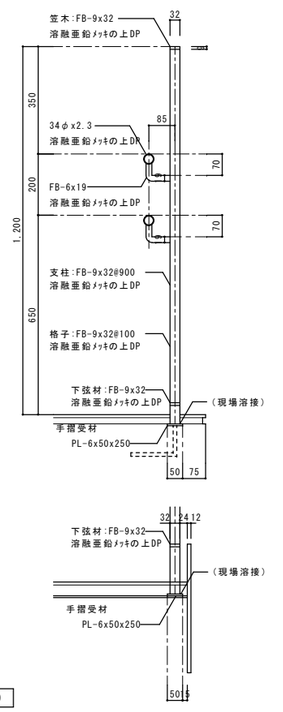


C-C　断面図



B断面図





手摺詳細図　1/10

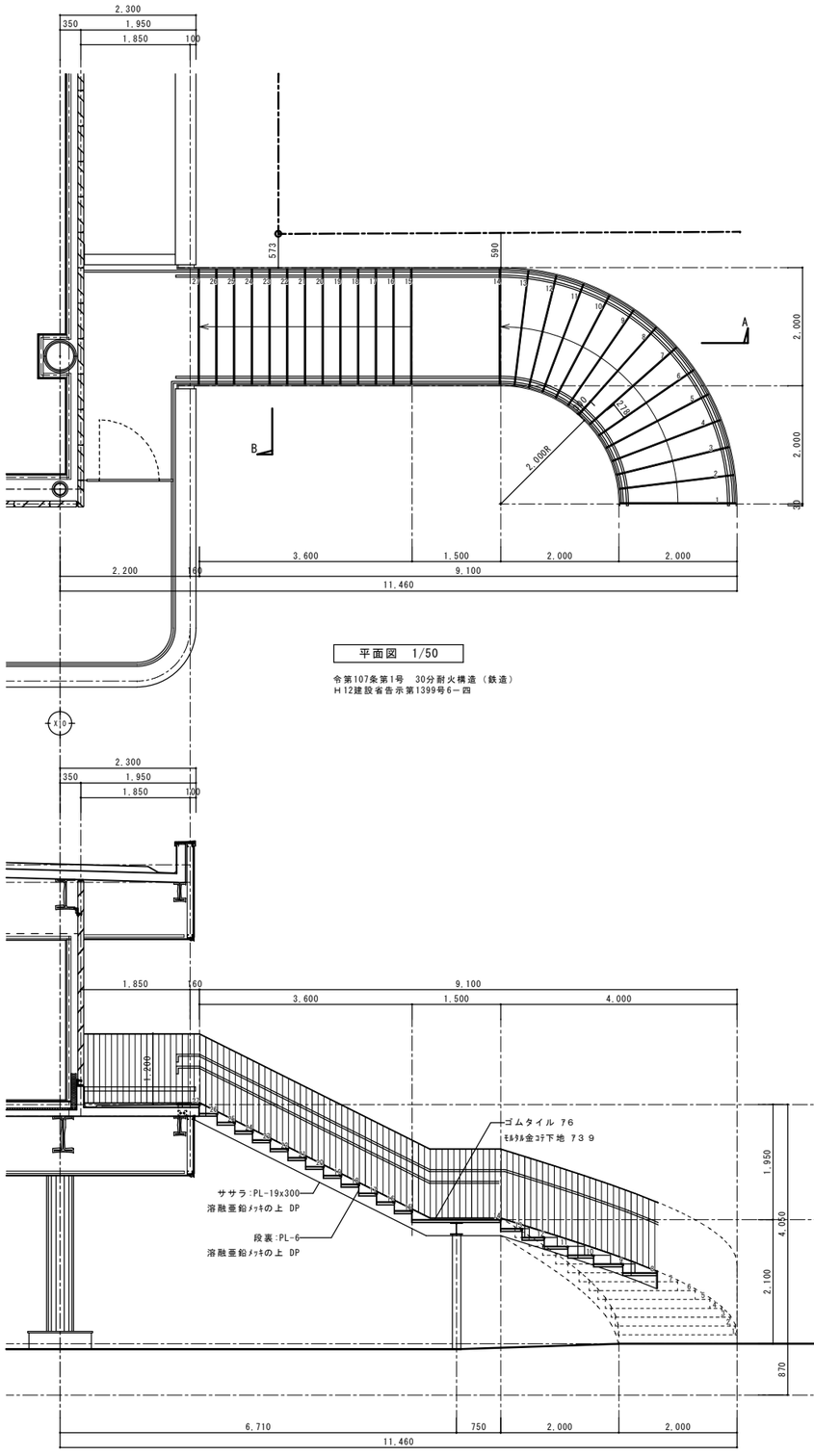
特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 営繕部長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

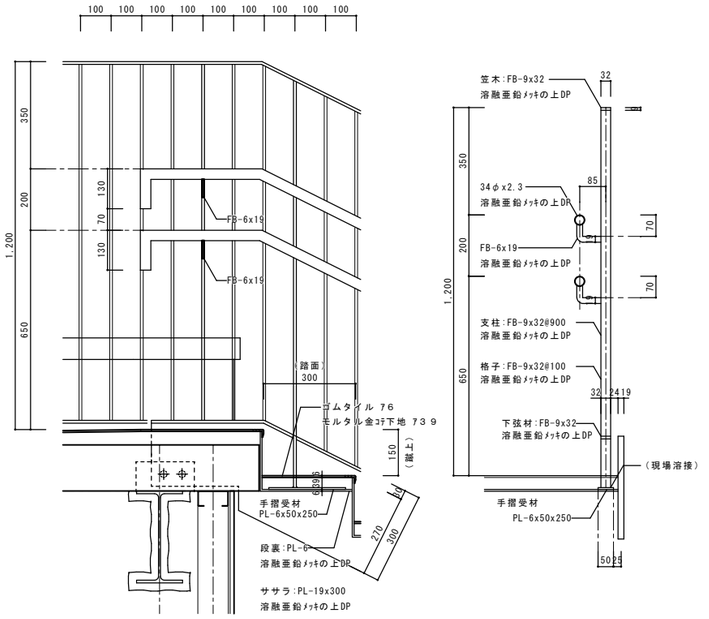
図面内容・縮尺
屋外階段詳細図（1）　1:50・1:10

種別　建築
図面番号　A-52

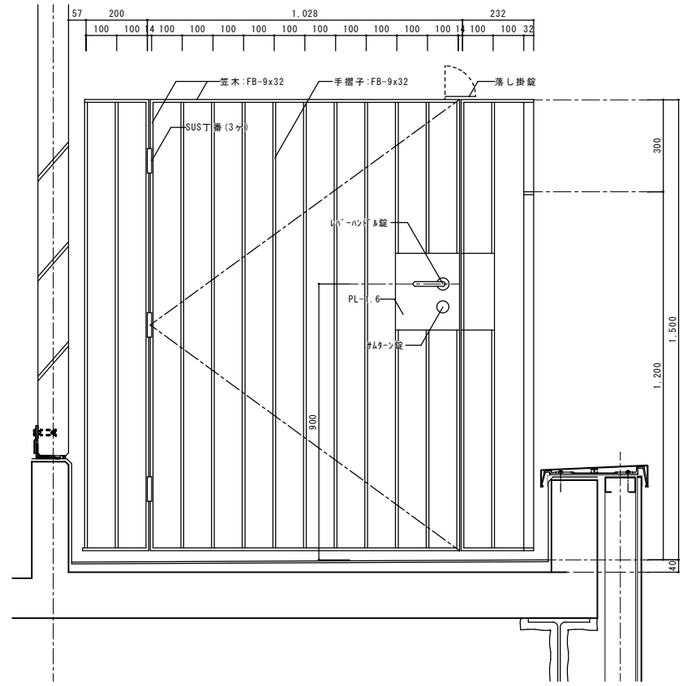


平面図　1/50

令第107条第1号　30分耐火構造（鉄造）
H12建設省告示第1399号6－四

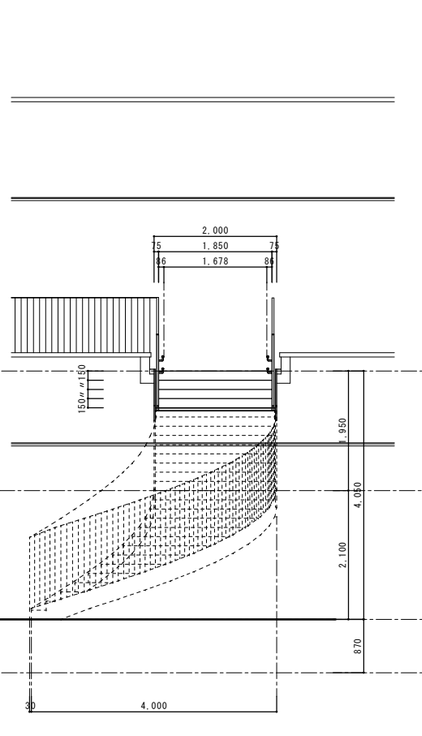


手摺詳細図　1/10

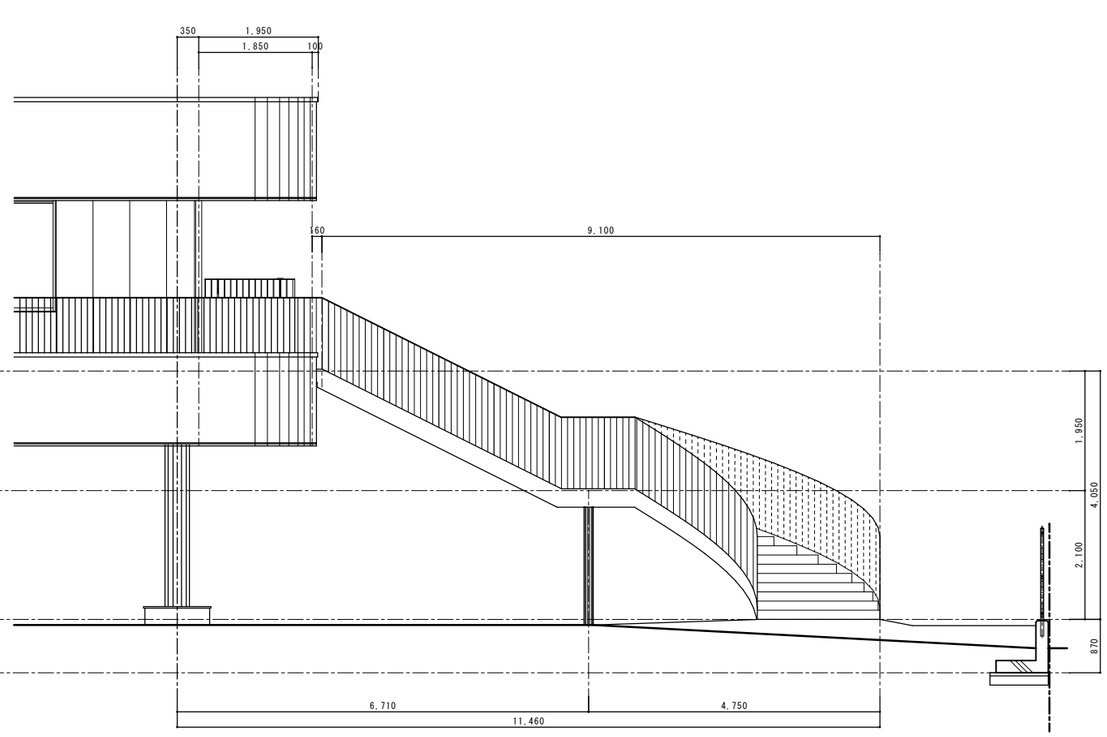


門扉詳細図　1/10

A断面図　1/50



B断面図　1/50



立面図　1/50

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

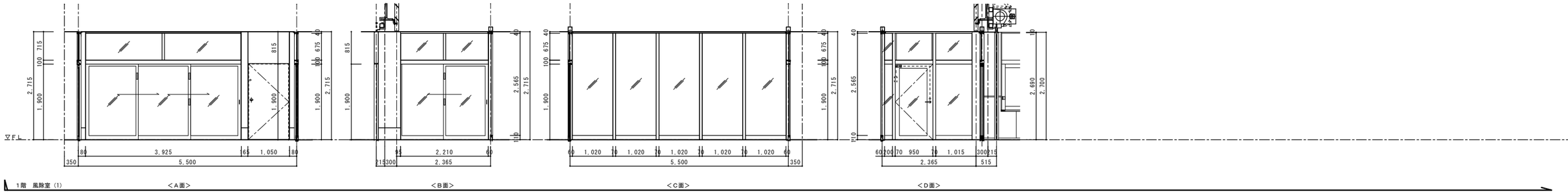
福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

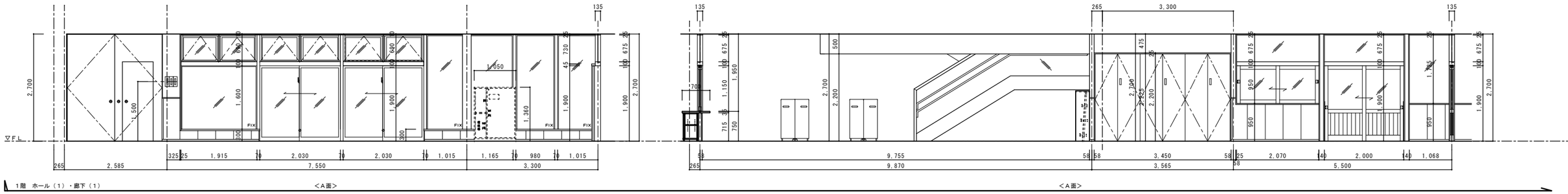
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
屋外階段詳細図（２）　1:50・1:10

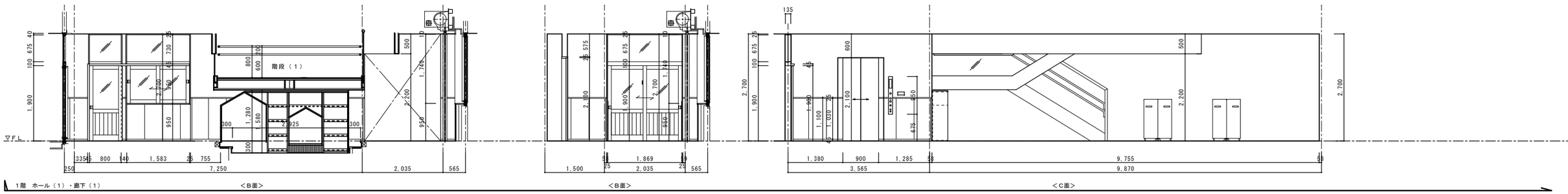
種別 建築
図面番号 A-53



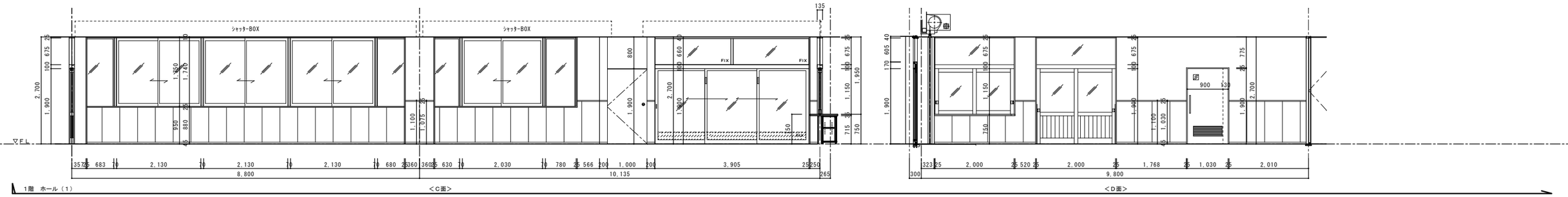
1階　風除室（1）



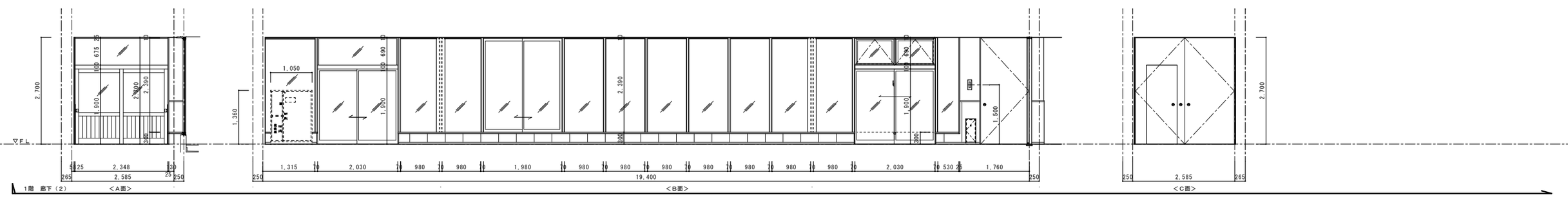
1階　ホール（1）・廊下（1）



1階　ホール（1）・廊下（1）



1階　ホール（1）



1階　廊下（2）

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026年　2月　27日

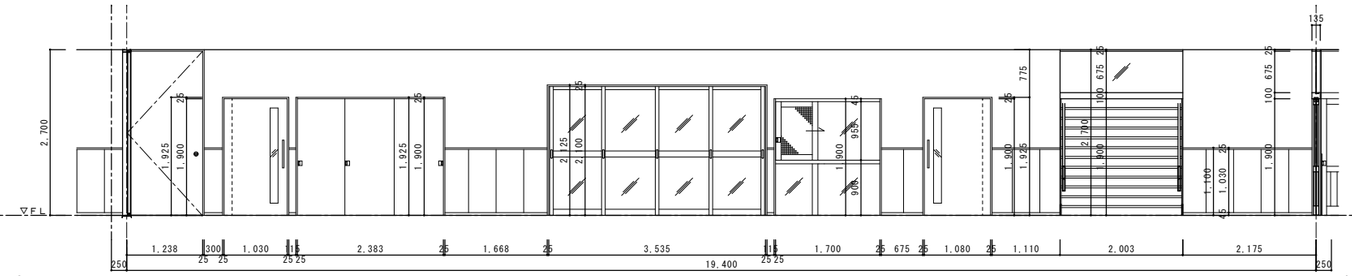
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

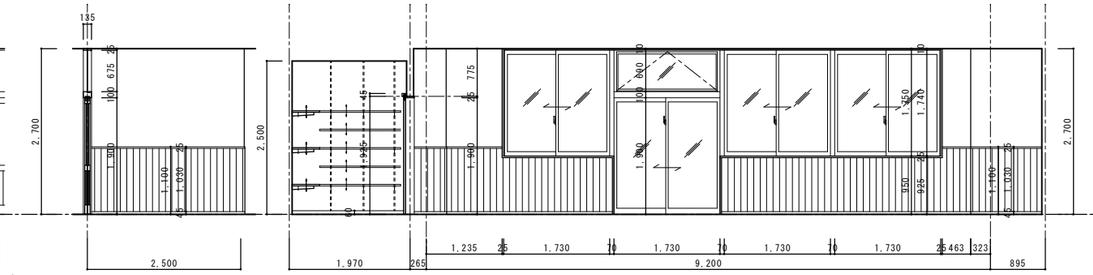
図面内容・縮尺
展開図（1）　1:50

種別　建築

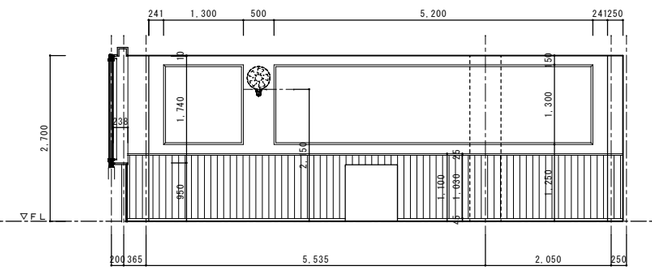
図面番号
A-54



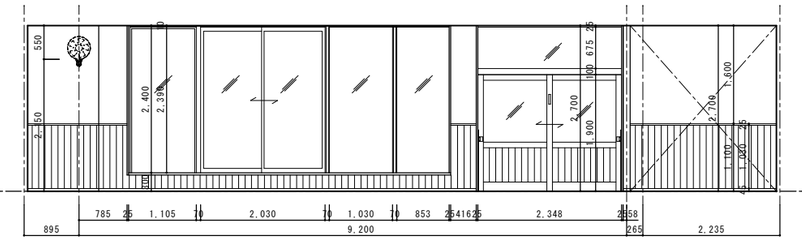
1階　廊下（2）

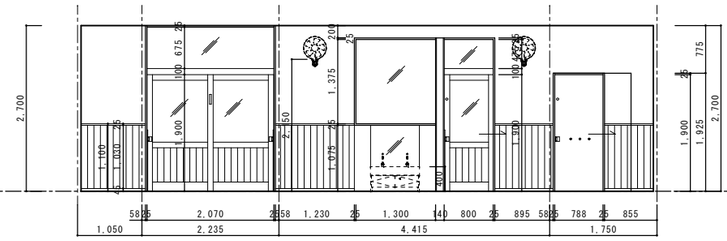


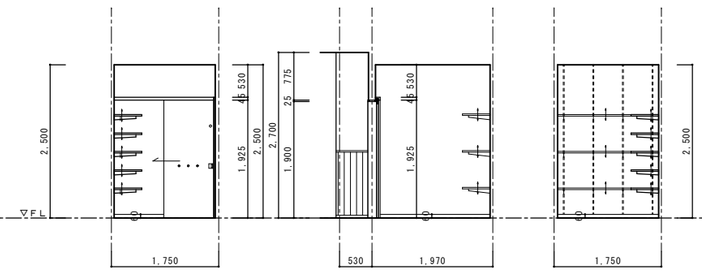
1階　1歳乳児室　＜A面＞



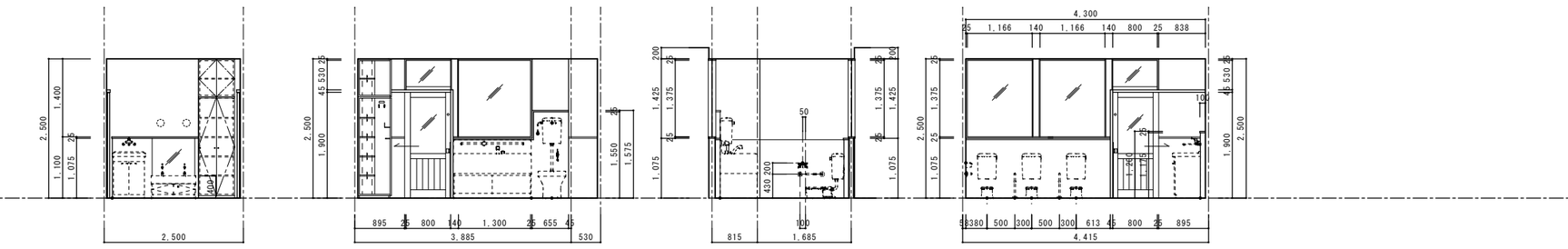
1階　1歳乳児室



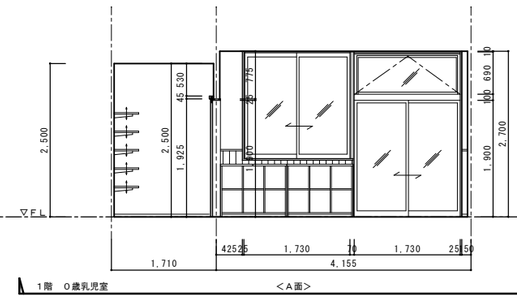




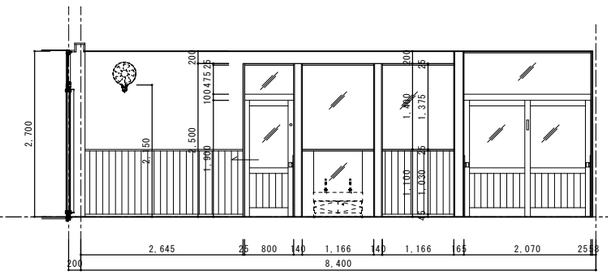
1階　物入（3）

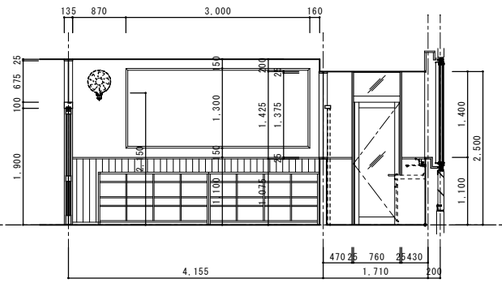


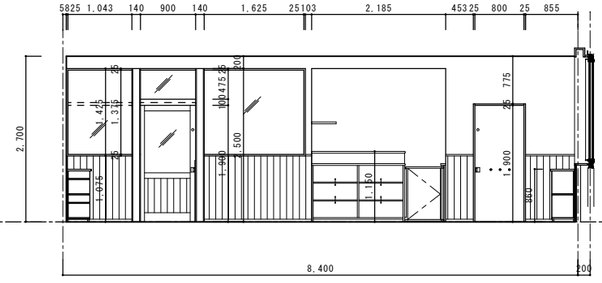
1階　WC（2）・沐浴室

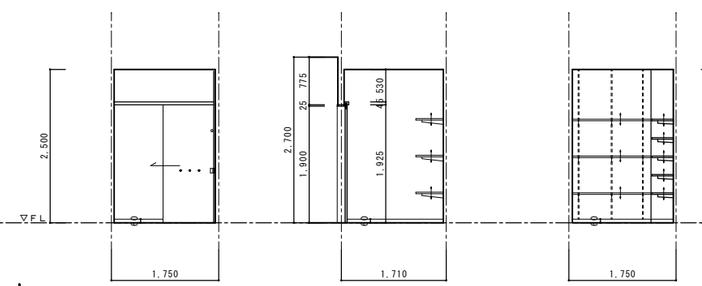


1階　0歳乳児室

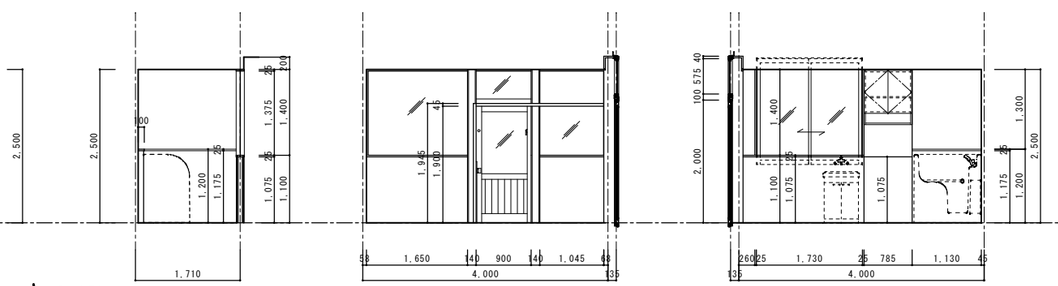






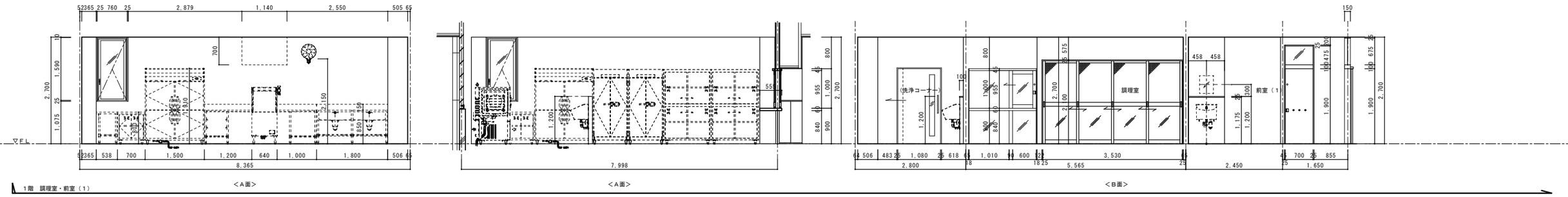


1階　物入（4）

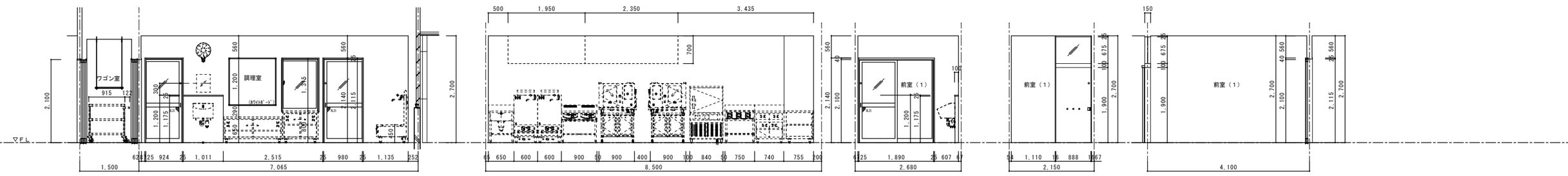


1階　洗濯室（2）

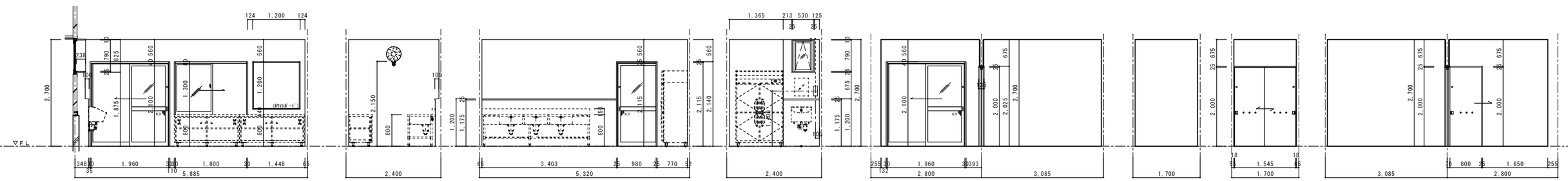
特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別 建築
									株式会社今川建築設計	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	展開図（2） 1:50	図面番号 A-55
			設計年月日		2026 年	2 月	27 日		一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男			



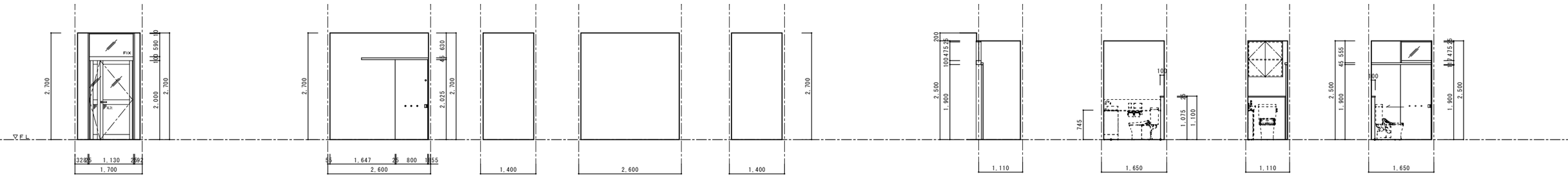
1階　調理室・前室（1）



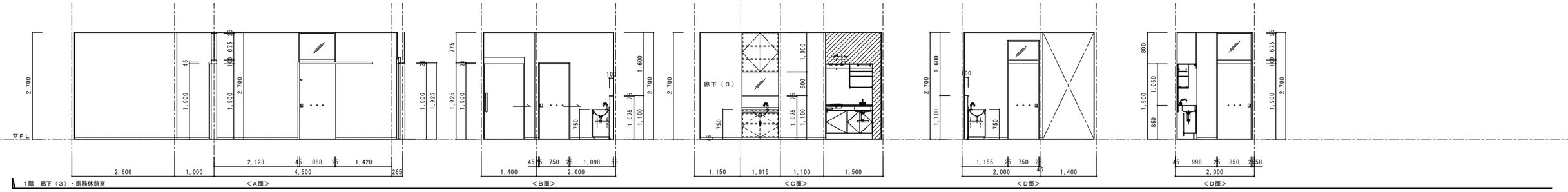
1階　調理室・前室（1）



1階　下処理室　　1階　検収室・食品庫



1階　前室（1）　　1階　物品庫　　1階　調理用WC



1階　廊下（3）・医務休憩室

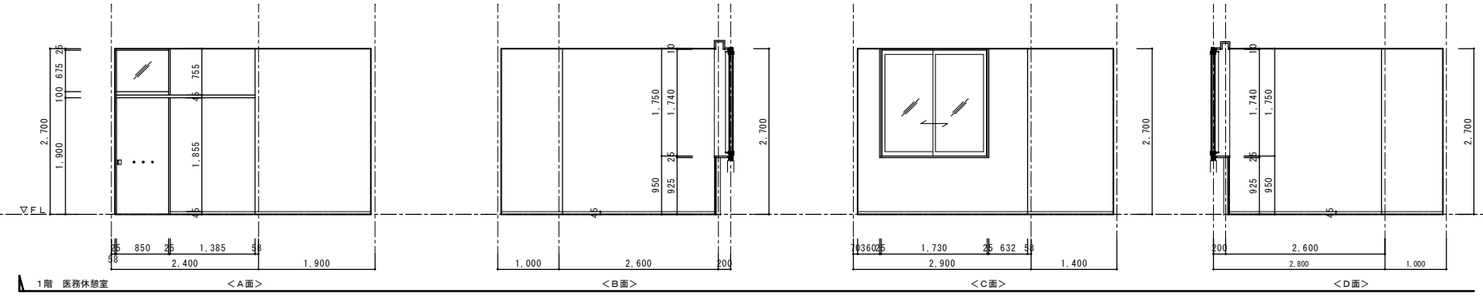
特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
		設計年月日	2026年 2月 27日				

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

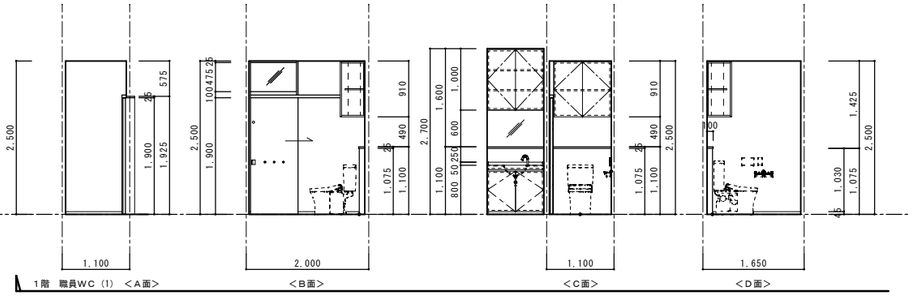
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
展開図（3）　1:50

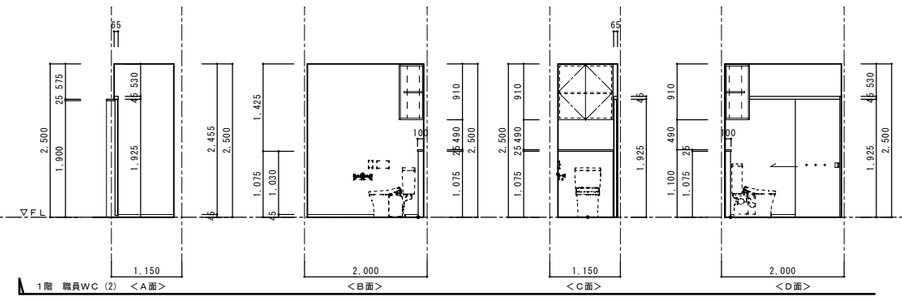
種別 建築
図面番号 A-56



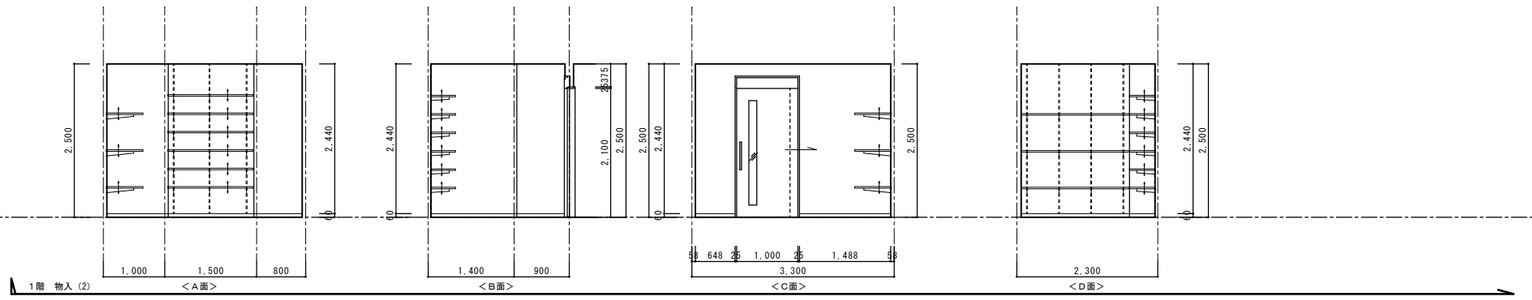
1階　医務休憩室



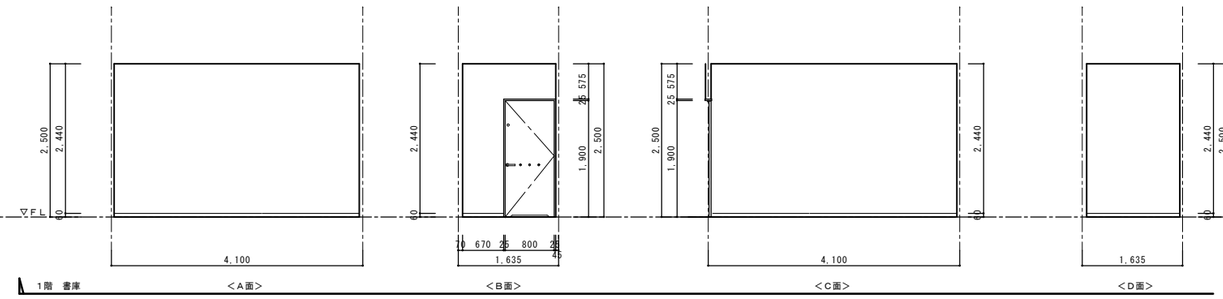
1階　職員WC（1）



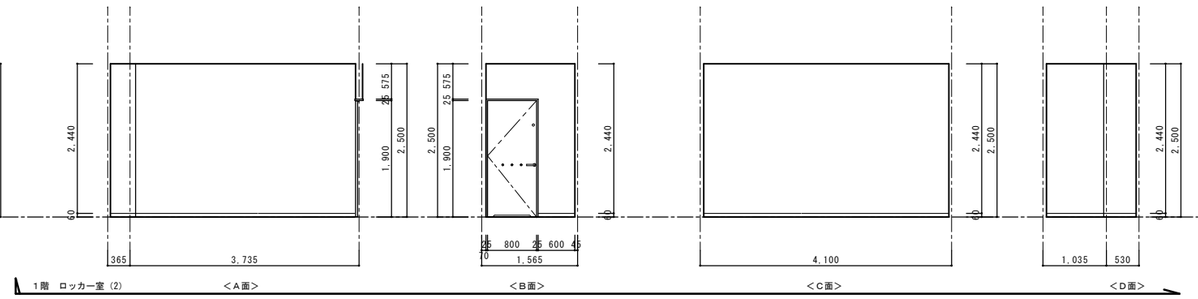
1階　職員WC（2）



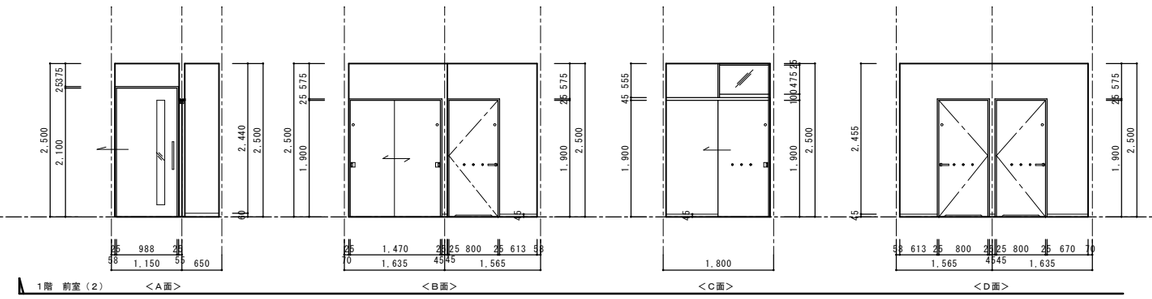
1階　物入（2）



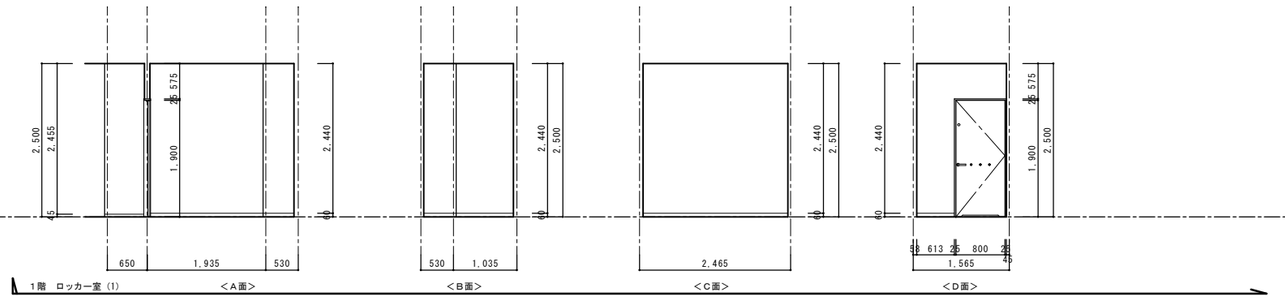
1階　書庫



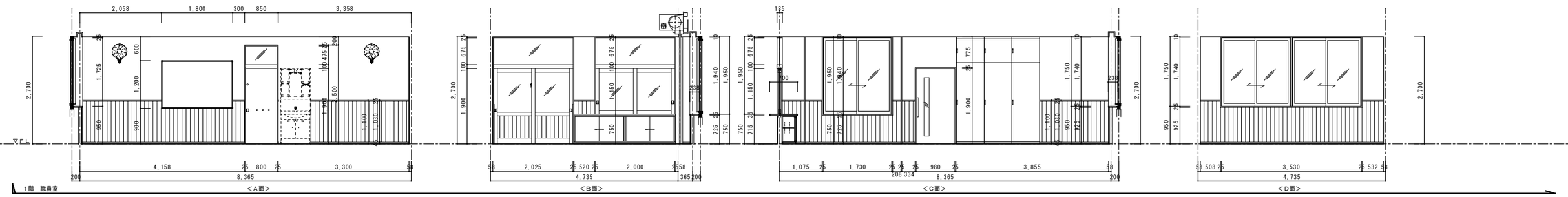
1階　ロッカー室（2）



1階　前室（2）



1階　ロッカー室（1）



1階　職員室

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

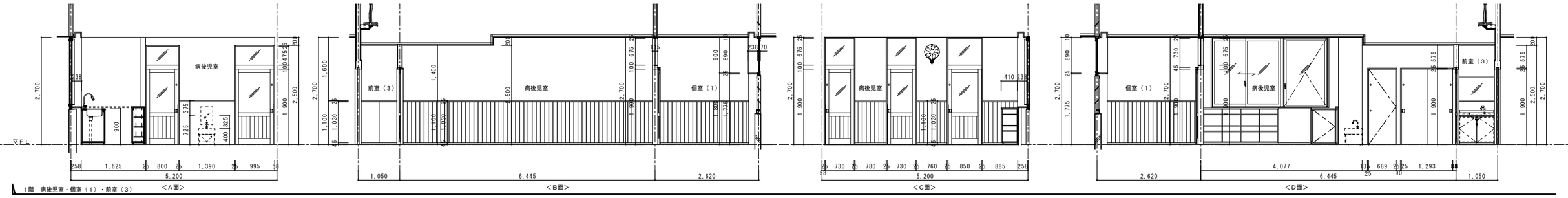
設計年月日　2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

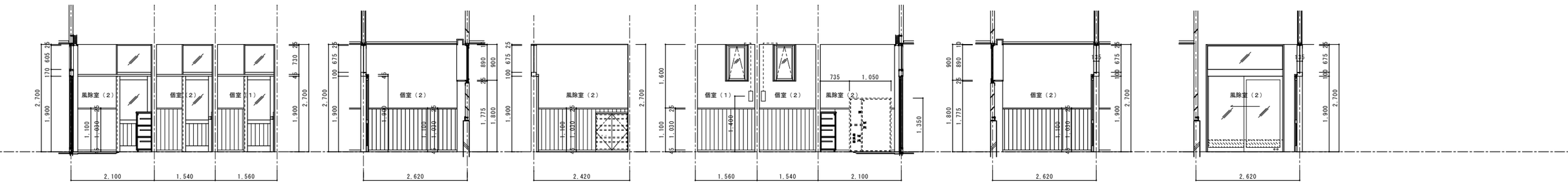
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
展開図（4）　1:50

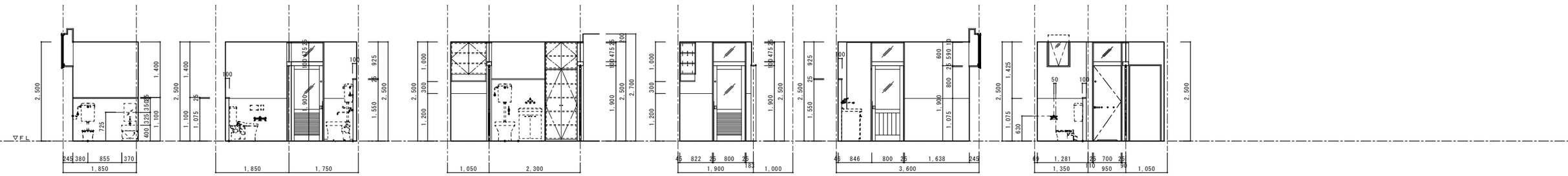
種別　建築
図面番号　A-57



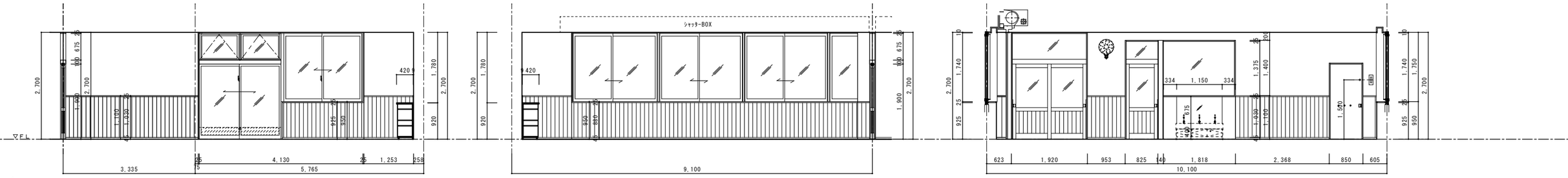
1階　病後児室・個室（1）・前室（3）



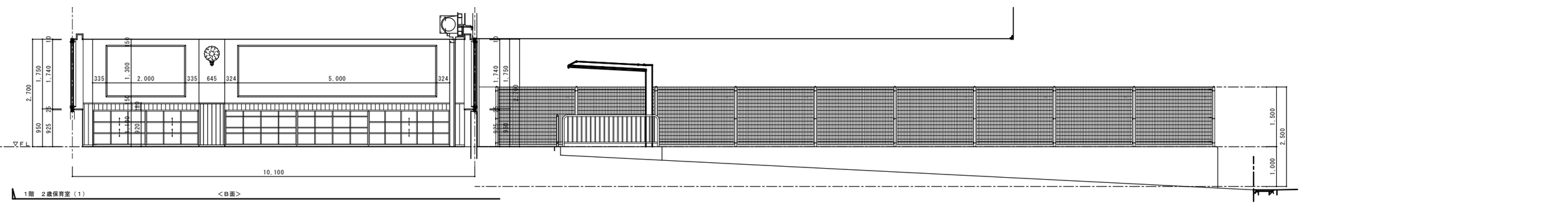
1階　個室（1）（2）・風除室（2）



1階　病後児室ＷＣ１



1階　２歳保育室（1）



1階　２歳保育室（1）

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕担当	建築部長

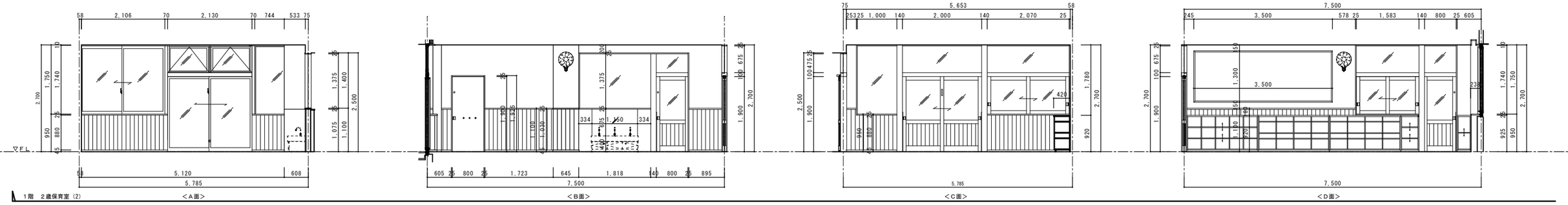
設計年月日　2026年　2月　27日

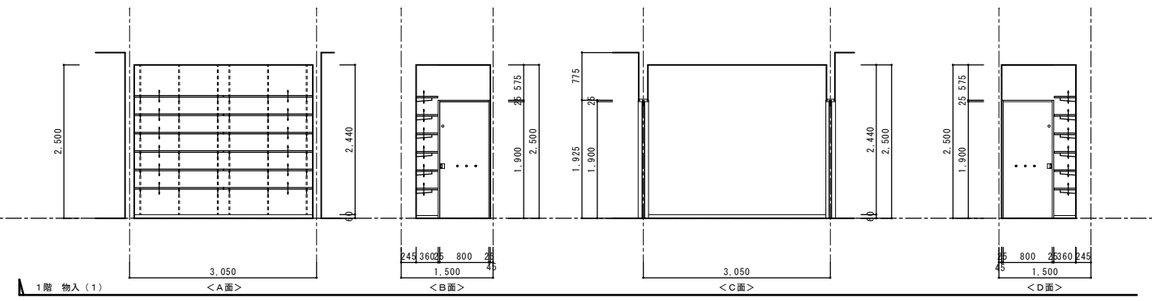
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

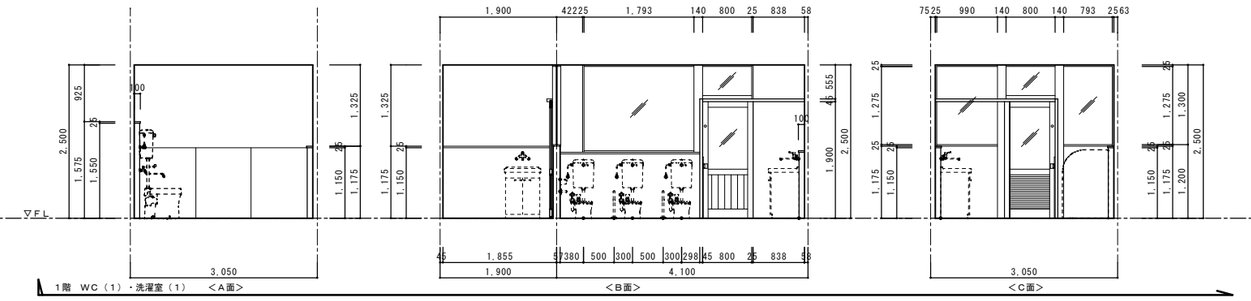
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

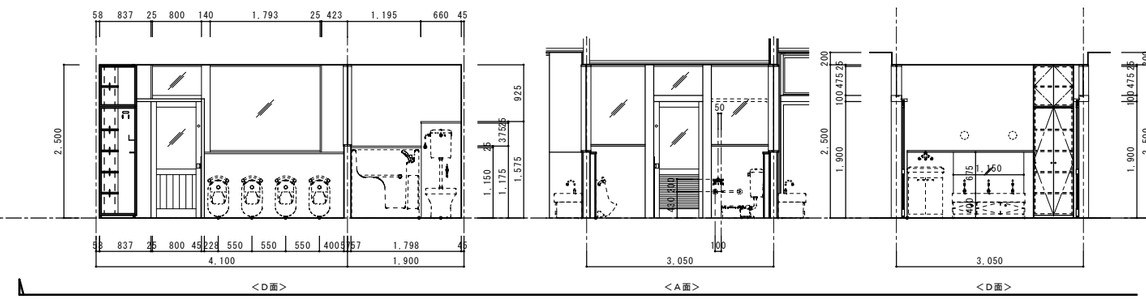
図面内容・縮尺
展開図（５）　1:50

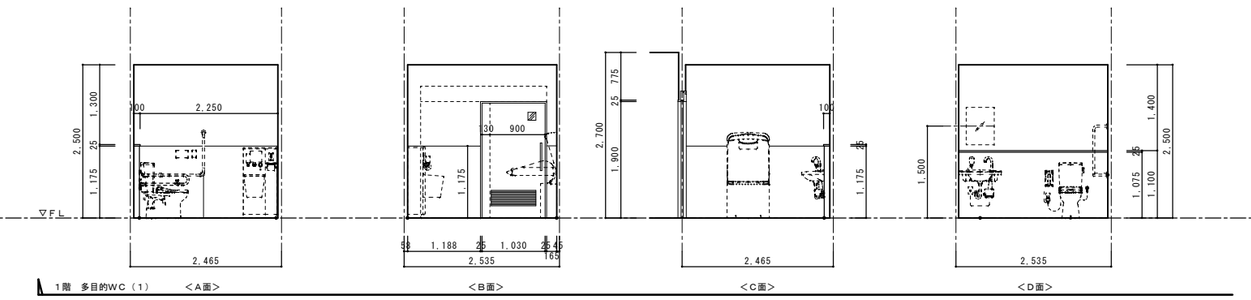
種別　建築
図面番号　A-58

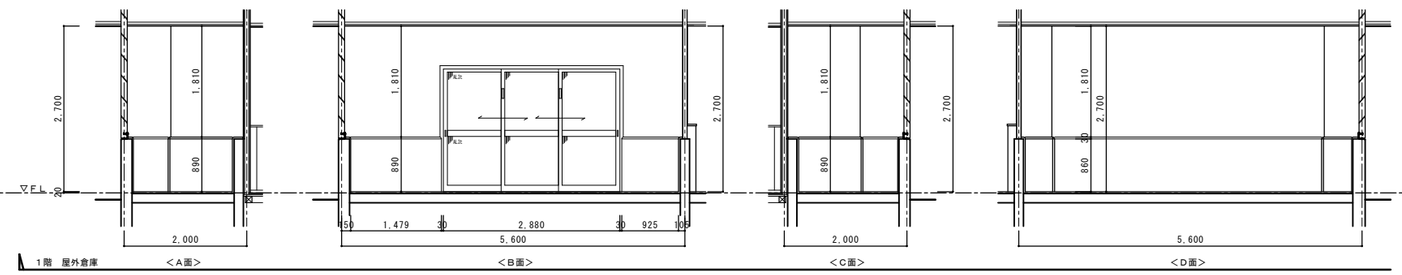


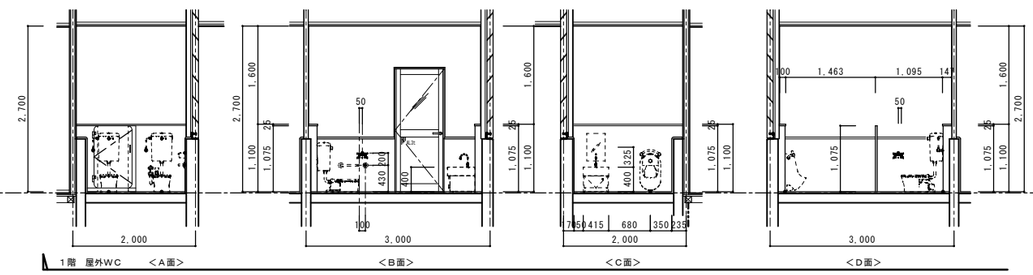


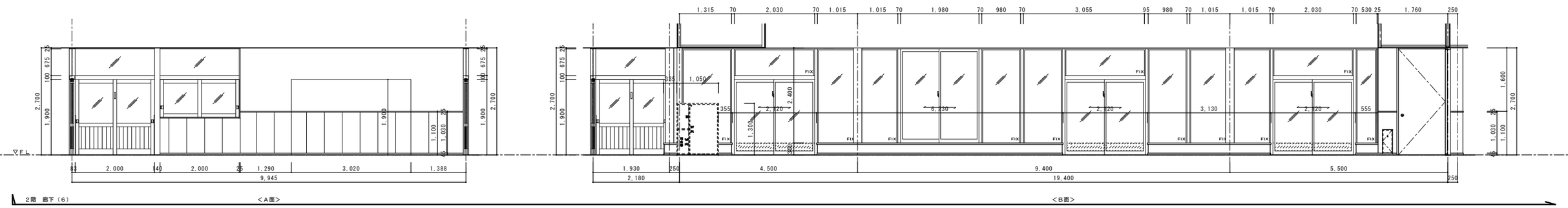












特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

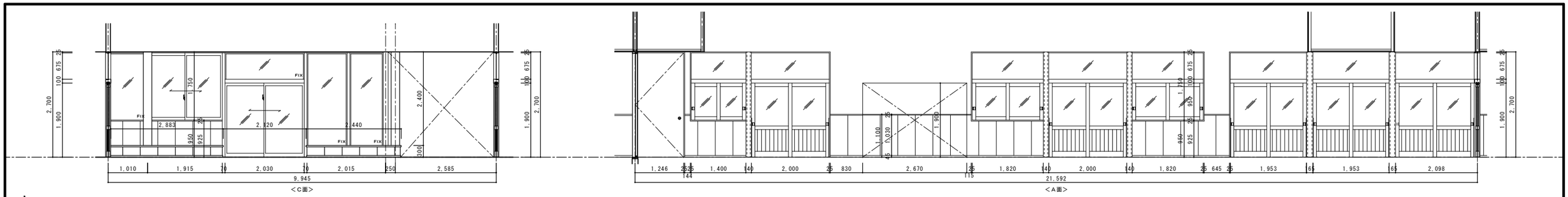
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

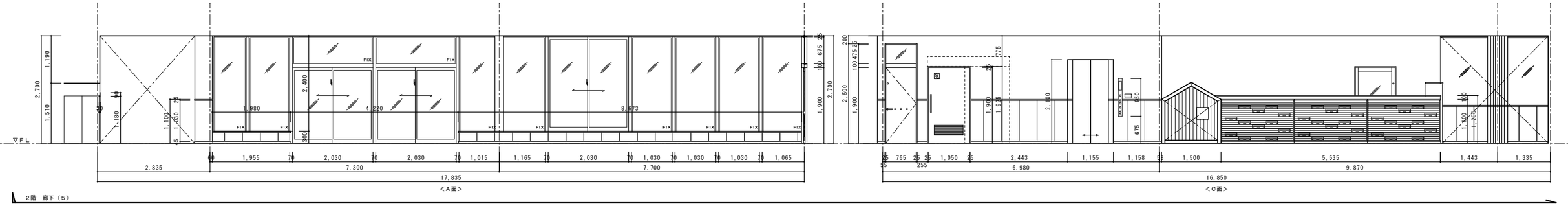
図面内容・縮尺
展開図（6）　1:50

種別　建築

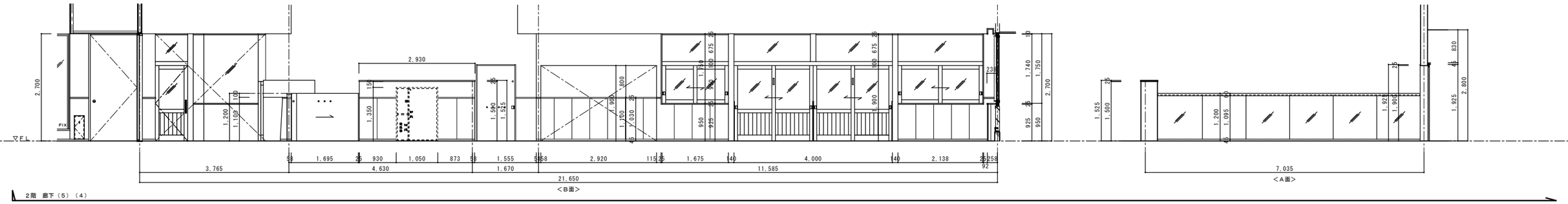
図面番号
A-59



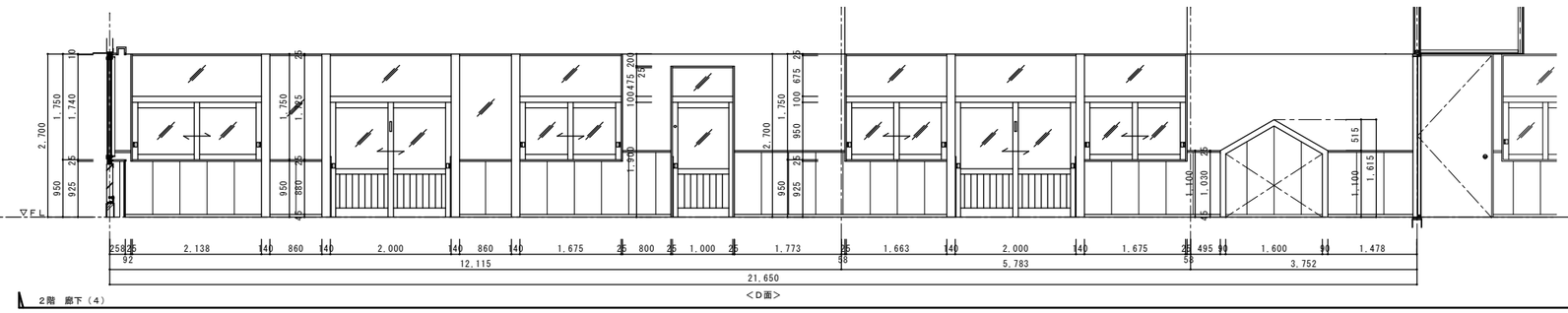
2階 廊下（6）



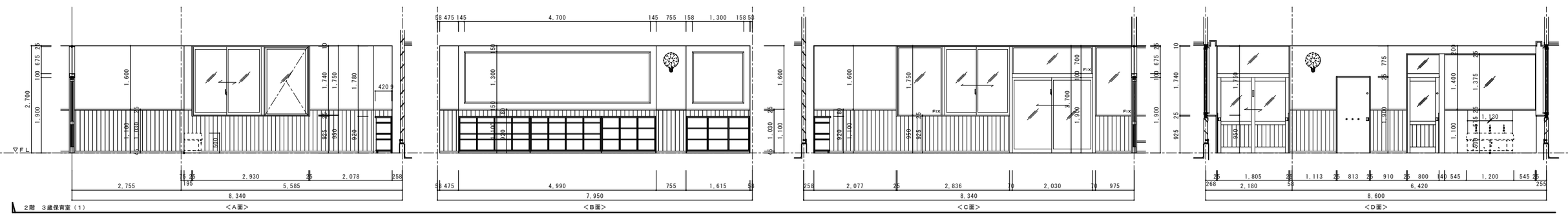
2階 廊下（5）



2階 廊下（5）（4）



2階 廊下（4）



2階 3歳保育室（1）

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

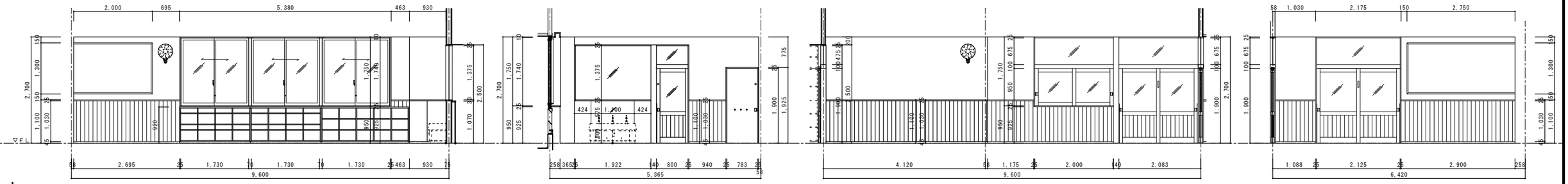
設計年月日 2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

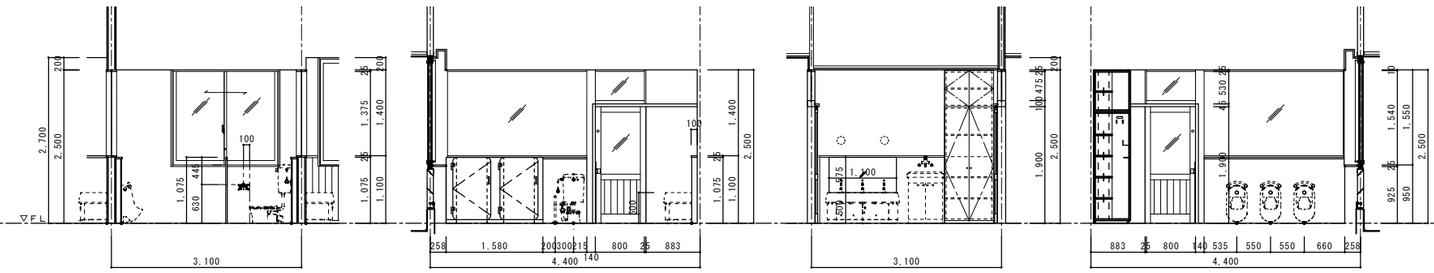
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
展開図（7） 1:50

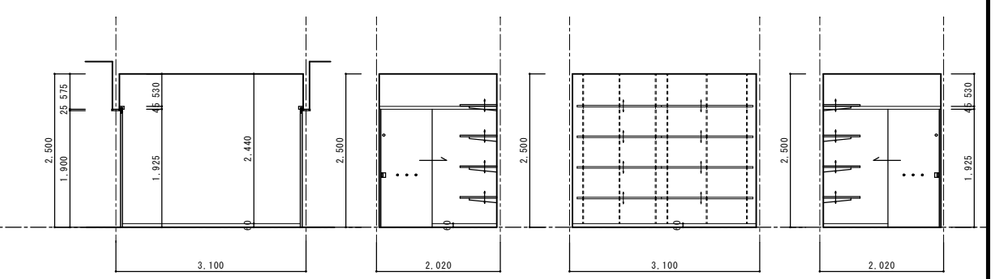
種別 建築
図面番号 A-60



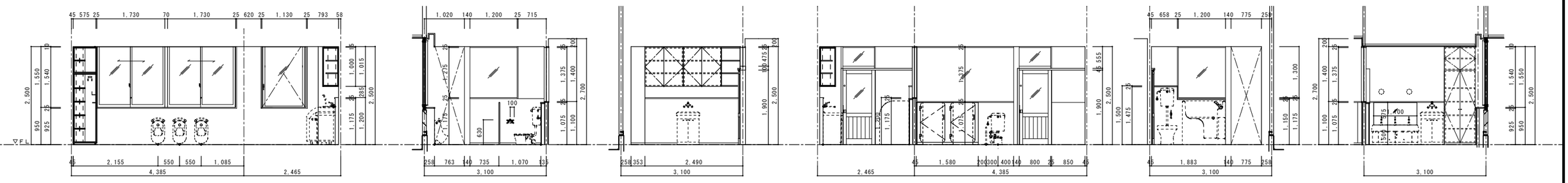
2階　3歳保育室（2）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



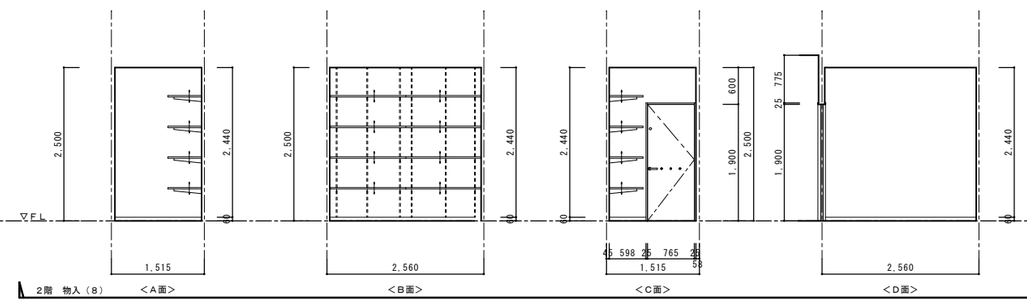
2階　WC（5）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



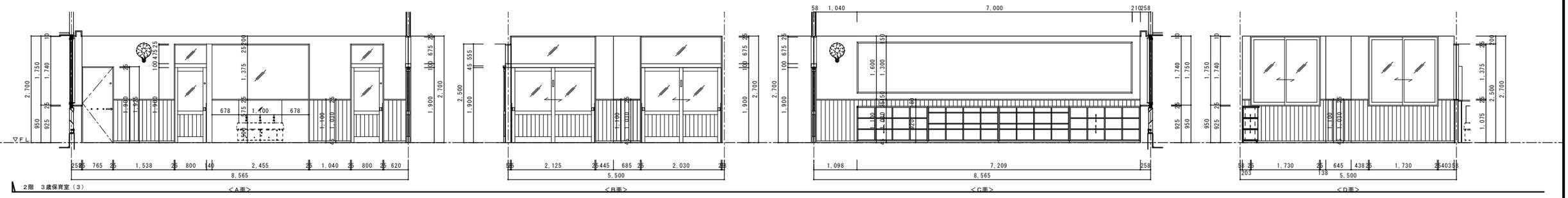
2階　物入（7）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



2階　WC（6）・洗濯室（3）　＜A面＞　＜B面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞　＜D面＞



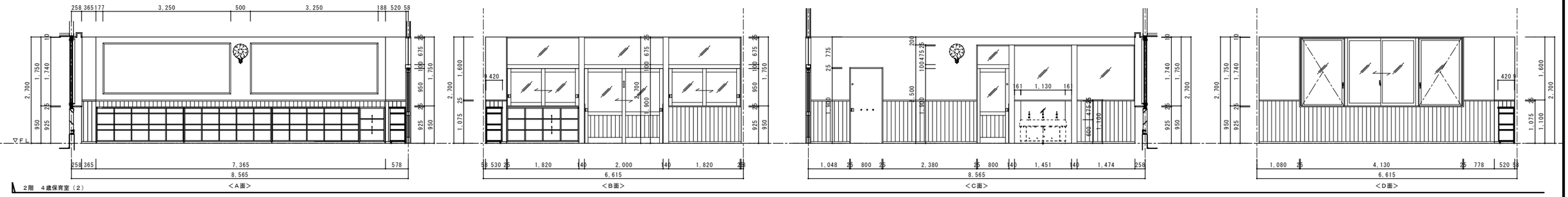
2階　物入（8）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



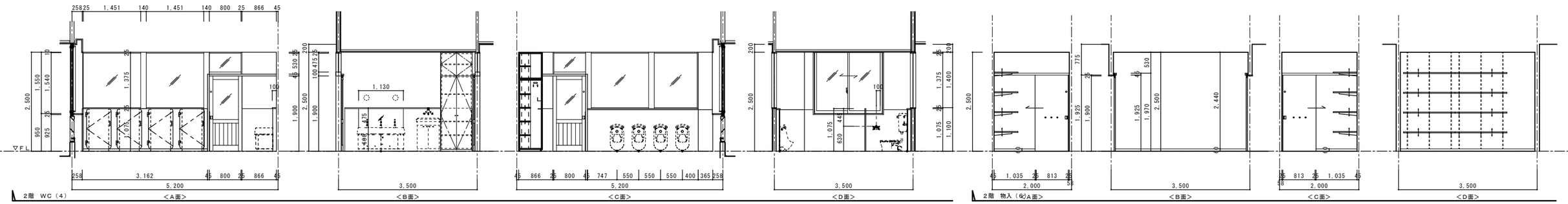
2階　3歳保育室（3）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日		

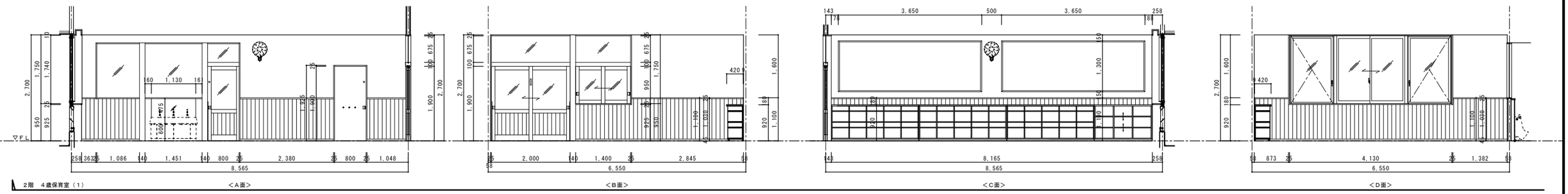
工事名	図面内容・縮尺	種別	図面番号
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	展開図（8） 1:50	建築	A-61



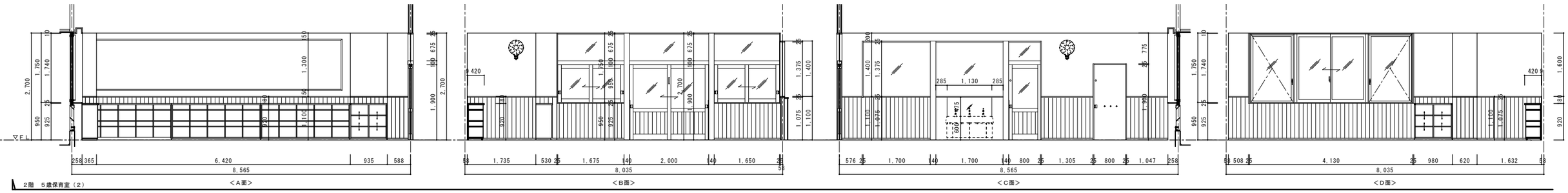
2階　4歳保育室（2）



2階　WC（4）　　2階　物入（6）

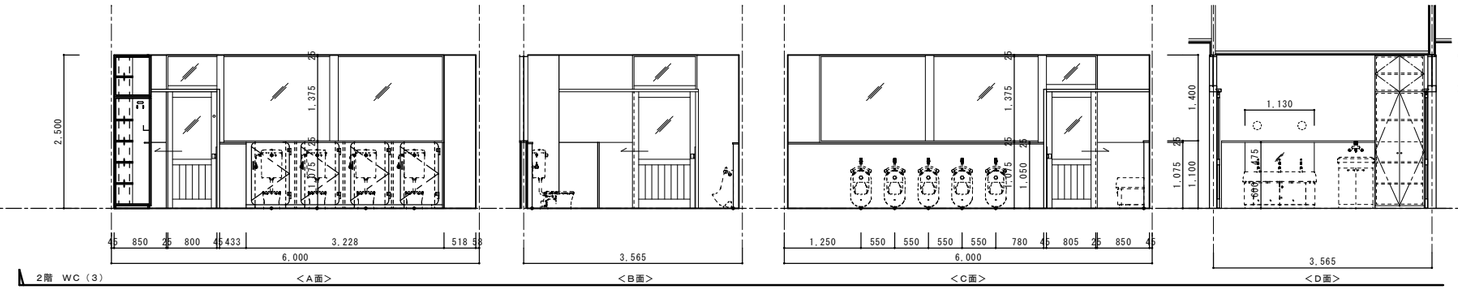


2階　4歳保育室（1）

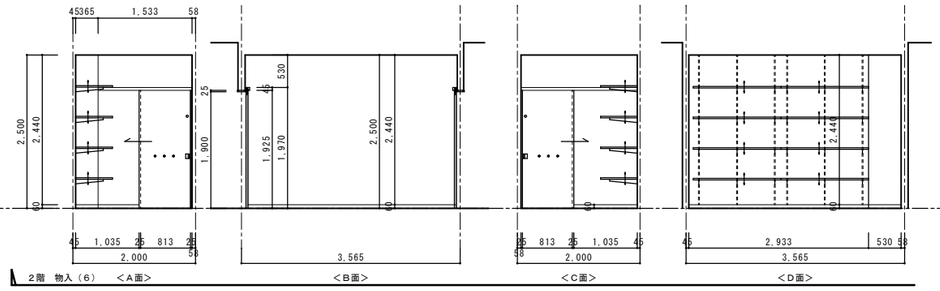


2階　5歳保育室（2）

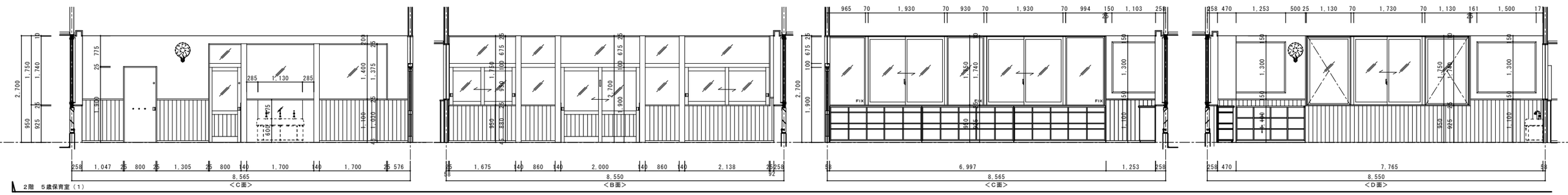
特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	工事名 （仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 展開図（9） 1:50	種別 建築 図面番号 A-62
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日					



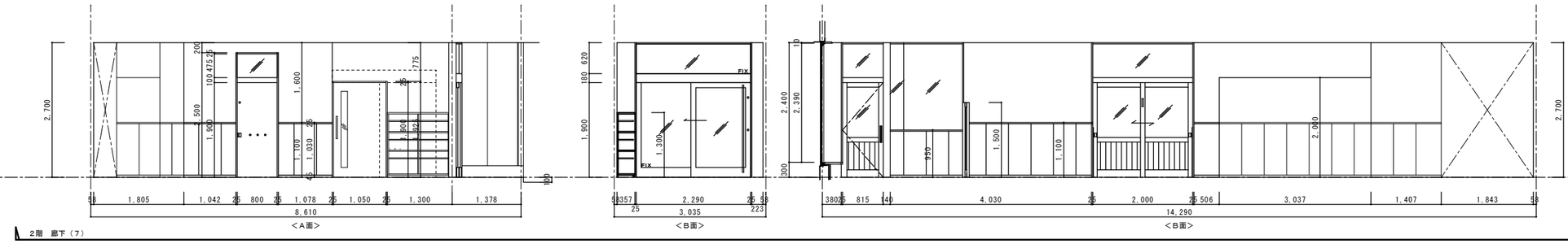
2階 WC（3）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



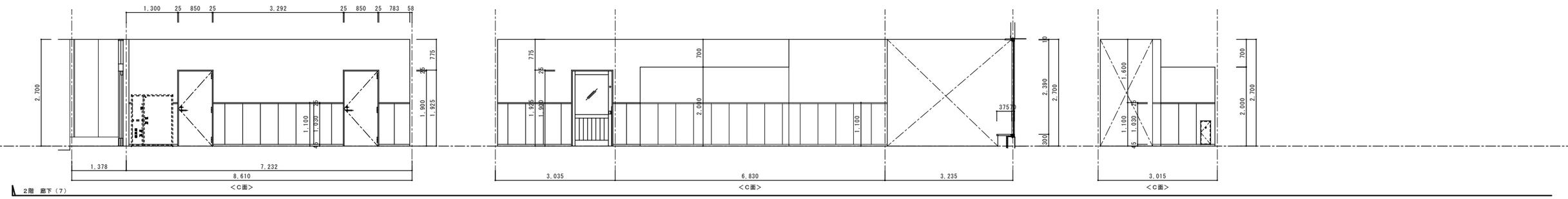
2階 物入（6）　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



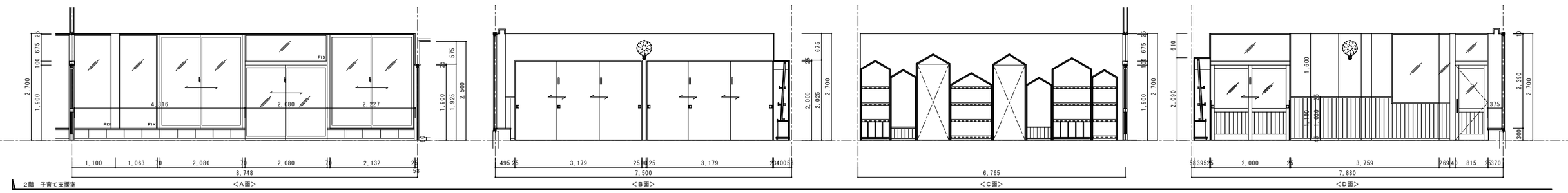
2階 5歳保育室（1）　＜C面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞



2階 廊下（7）　＜A面＞　＜B面＞　＜B面＞



2階 廊下（7）　＜C面＞　＜C面＞　＜C面＞



2階 子育て支援室　＜A面＞　＜B面＞　＜C面＞　＜D面＞

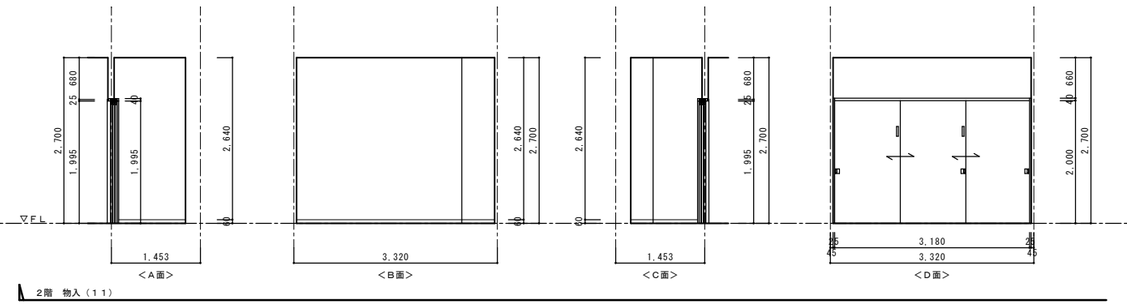
特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 建築部長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

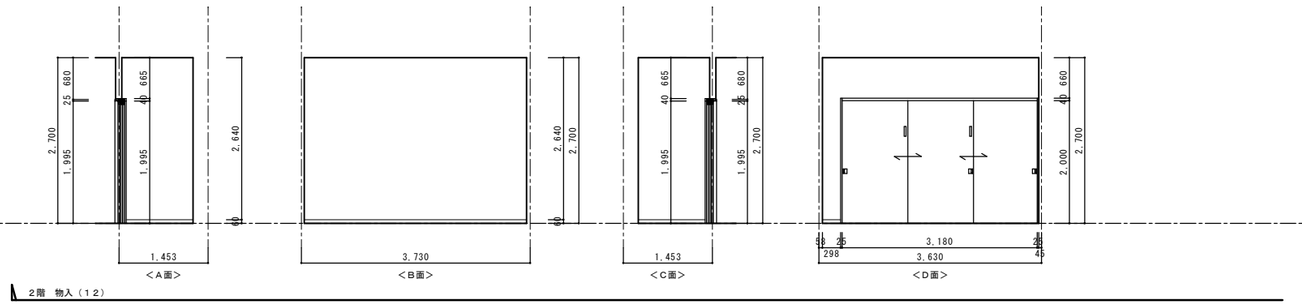
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
展開図（１０）　1:50

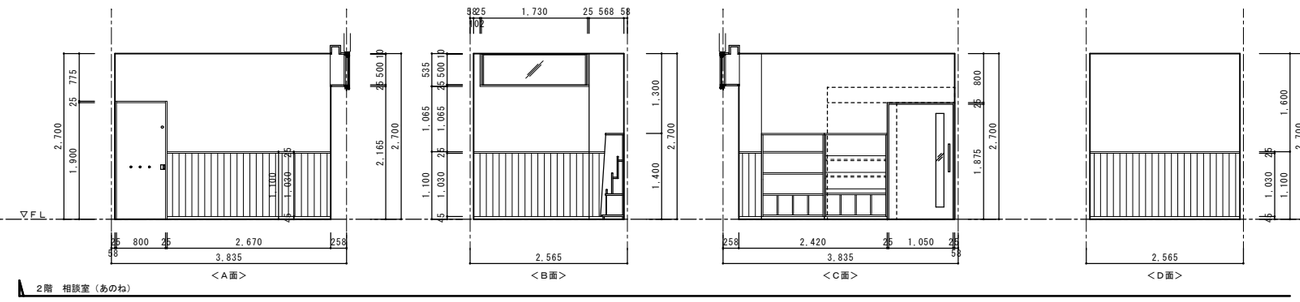
種別 建築
図面番号 A-63



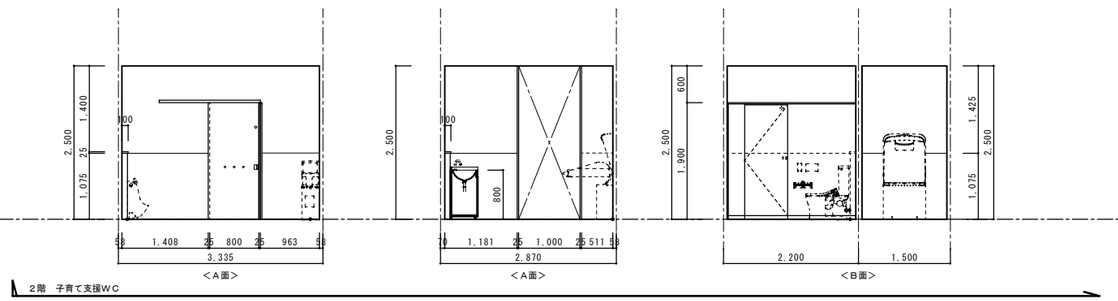
2階　物入（１１）



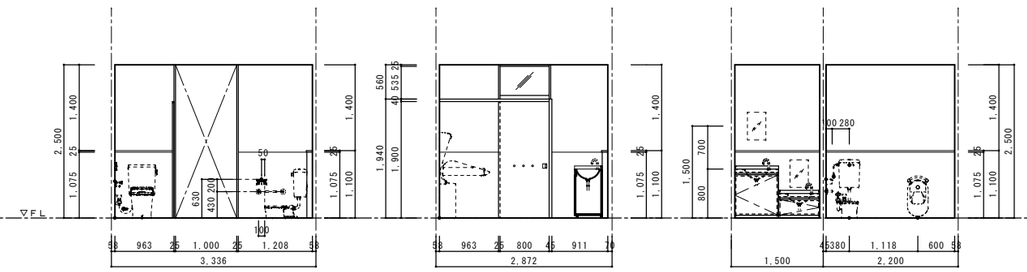
2階　物入（１２）



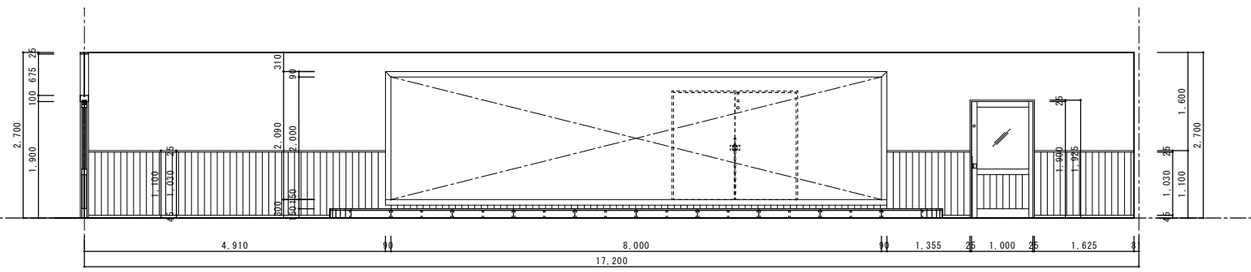
2階　相談室（あのね）



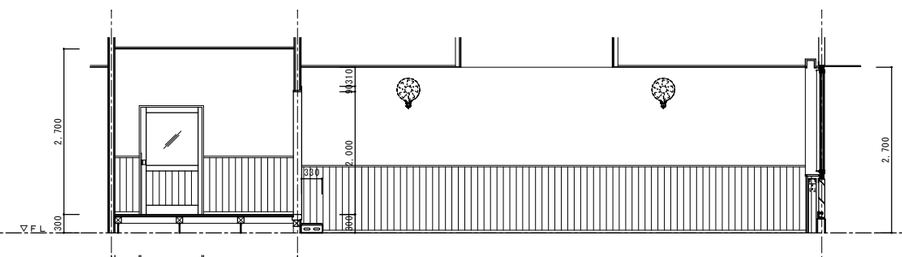
2階　子育て支援ＷＣ



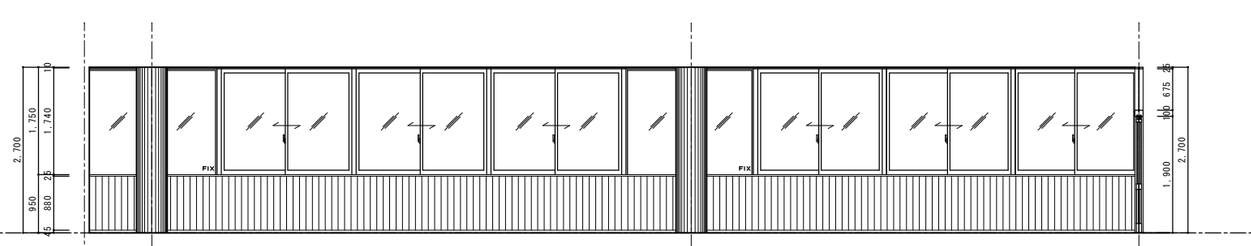
2階　子育て支援ＷＣ



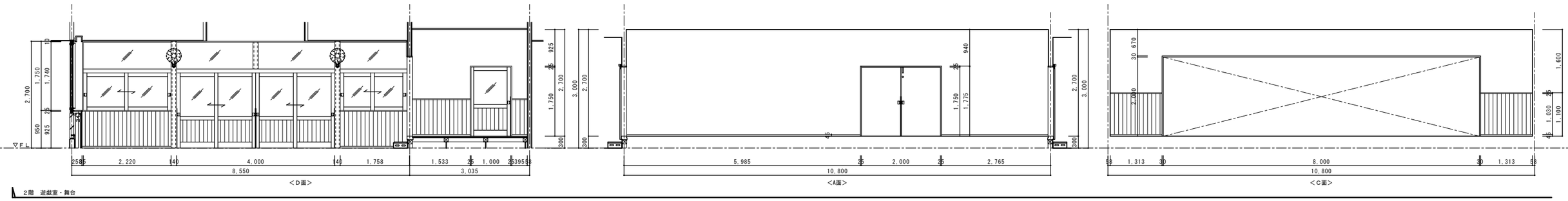
2階　遊戯室・舞台



2階　遊戯室・舞台



2階　遊戯室・舞台



2階　遊戯室・舞台

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕担当	建築部長

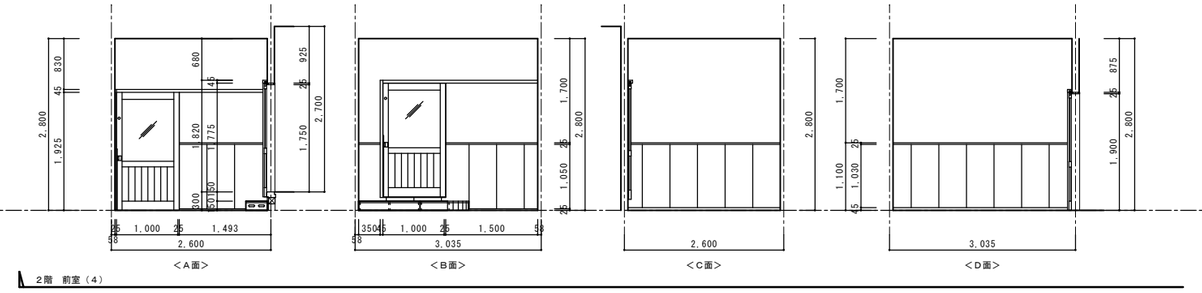
設計年月日　2026年　2月　27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

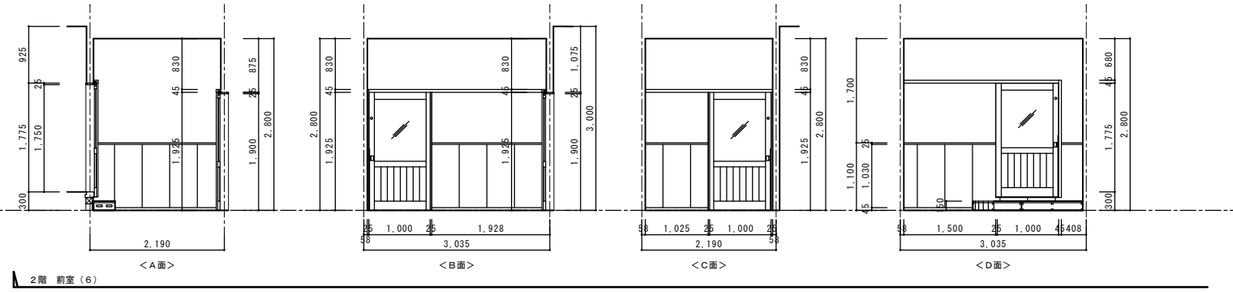
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
展開図（１１）　1:50

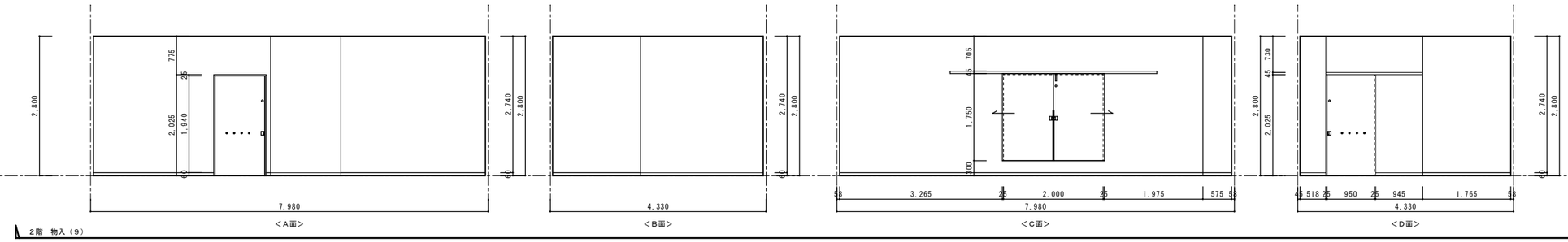
種別　建築
図面番号　A-64



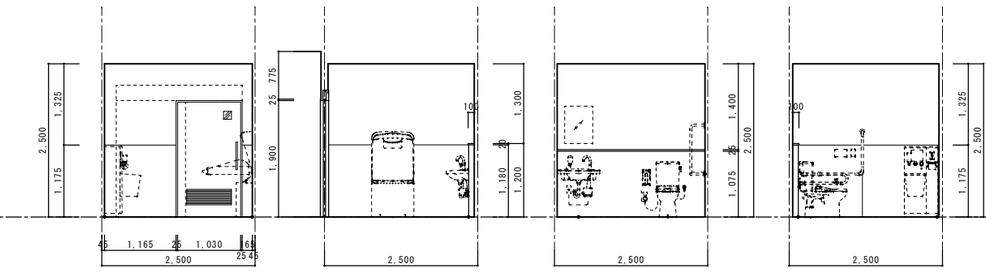
2階　前室（4）



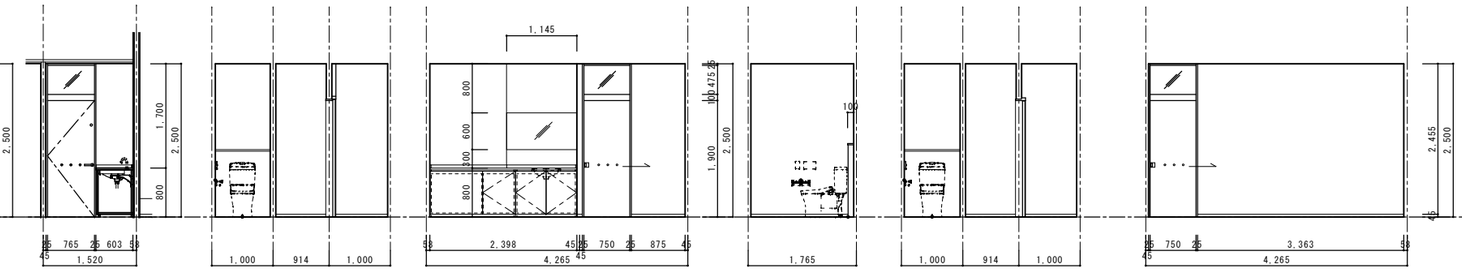
2階　前室（6）



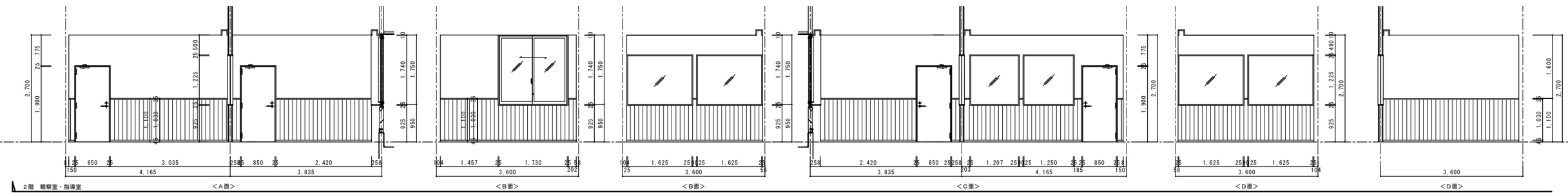
2階　物入（9）



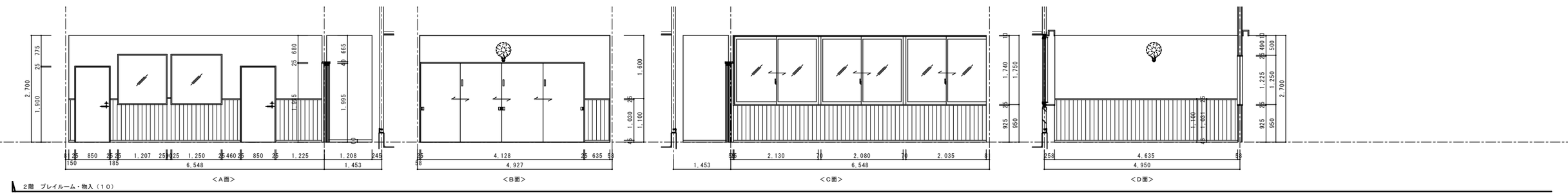
2階　多目的WC（2）



2階　前室（5）・職員WC（4）（5）



2階　観察室・指導室



2階　プレイルーム・物入（10）

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

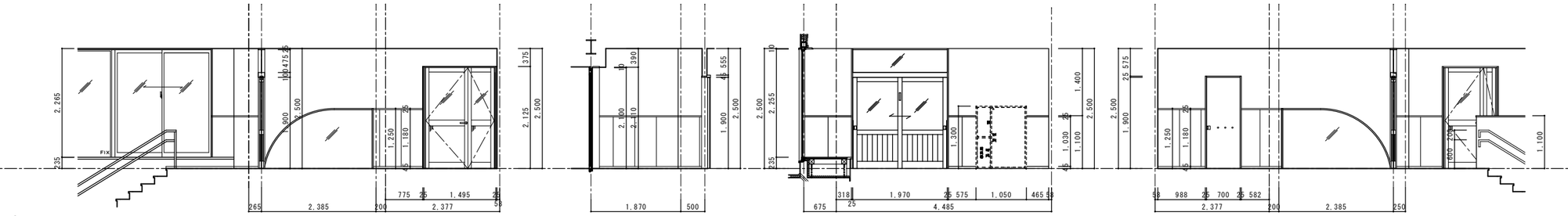
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

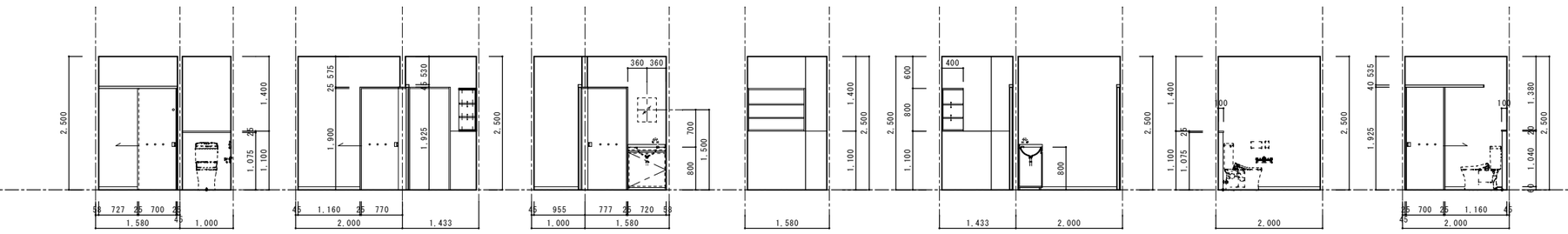
図面内容・縮尺
展開図（12）　1:50

種別 建築

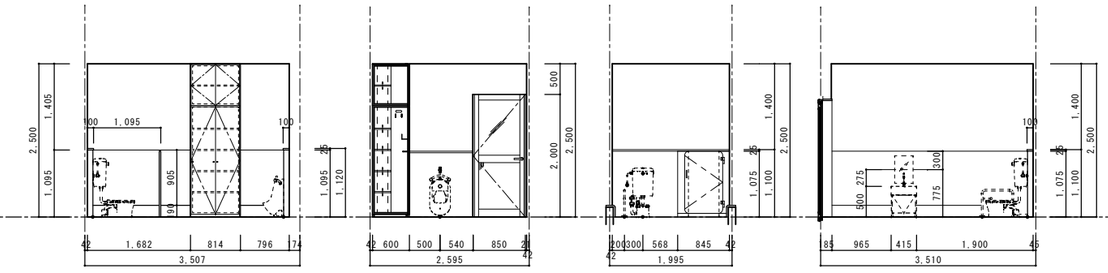
図面番号 A-65



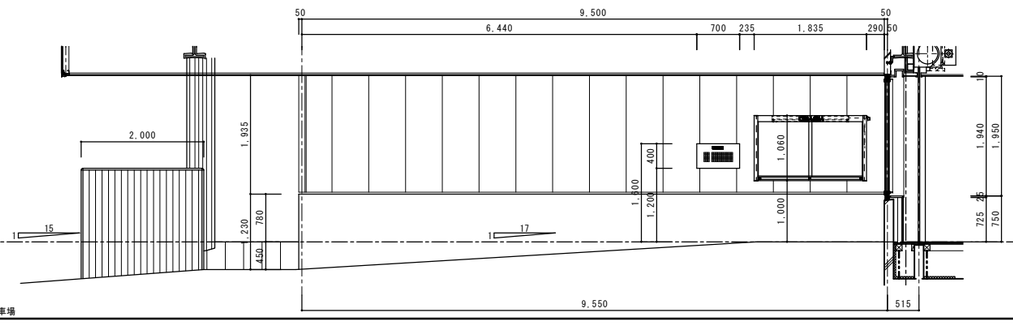
3階　廊下（8）



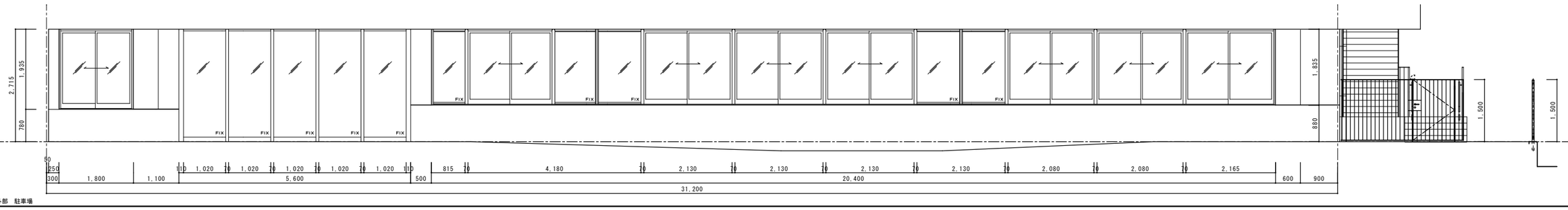
3階　前室（7）・職員WC（5）



3階　WC（7）



外部　駐車場



外部　駐車場

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

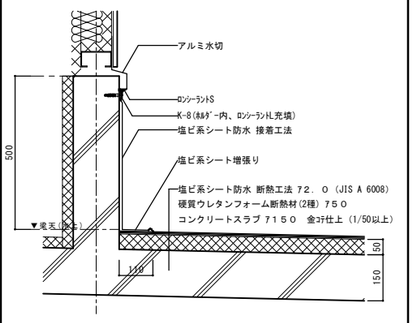
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
展開図（１３）　1:50

種別 建築
図面番号 A-66

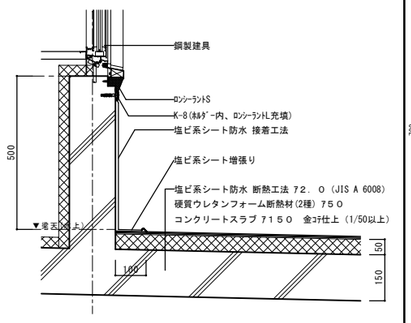
屋根１（大屋根）（耐火３０分） 1/10

H12年建告第1399号5ーー



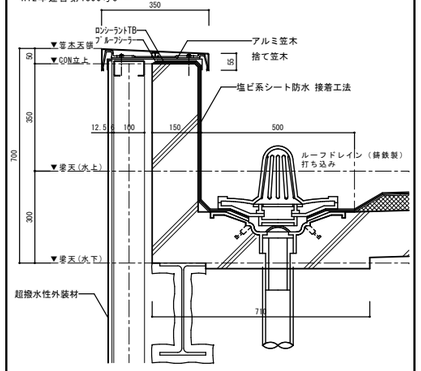
屋根２（大屋根）（耐火３０分） 1/10

H12年建告第1399号5ーー



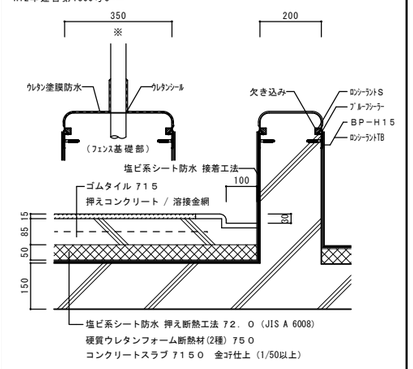
屋根３（大屋根）（耐火３０分） 1/10

H12年建告第1399号5ーー



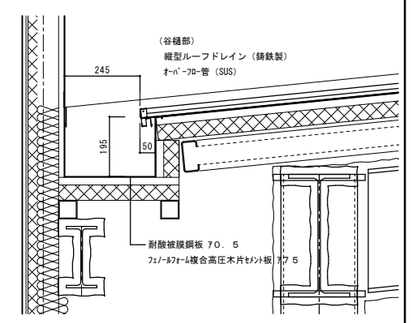
屋根４（プール）（耐火３０分） 1/10

H12年建告第1399号5ーー



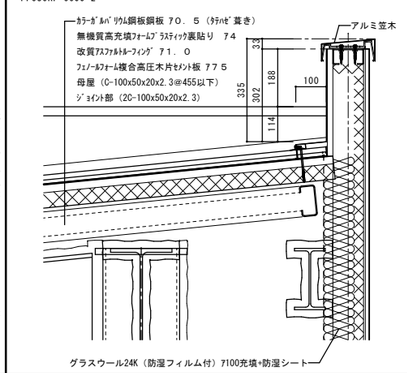
屋根５（塔屋）（耐火３０分） 1/10

FP030RF-0099-2



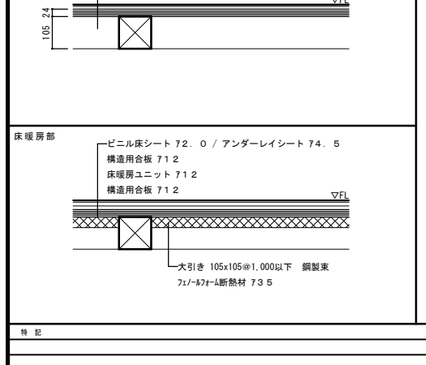
屋根６（塔屋）（耐火３０分） 1/10

FP030RF-0099-2



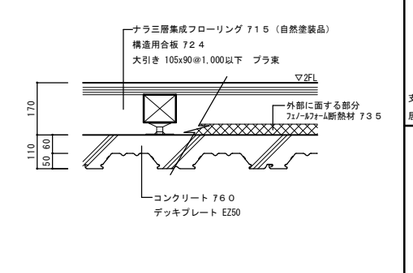
屋根７（塔屋）（耐火３０分） 1/10

FP030RF-0099-2



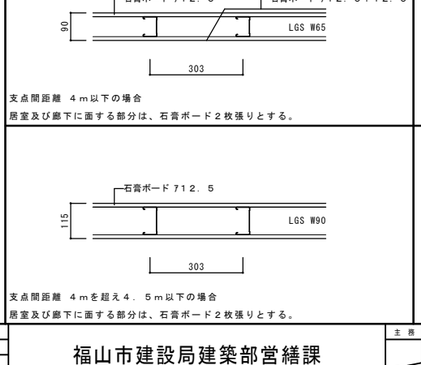
外壁１（一般部）（耐火１時間） 1/10

H12年建告第1399号1ート



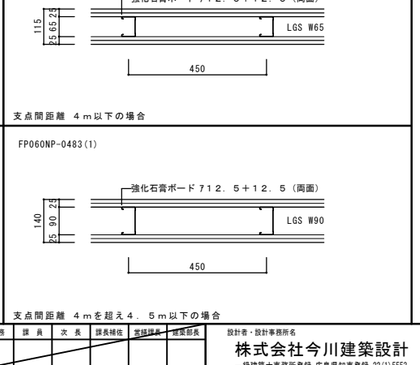
外壁２（柱部）（耐火１時間） 1/10

H12年建告第1399号1ート



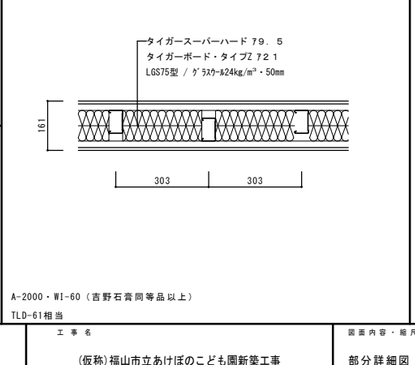
外壁３（柱部）（耐火１時間） 1/10

H12年建告第1399号1ート



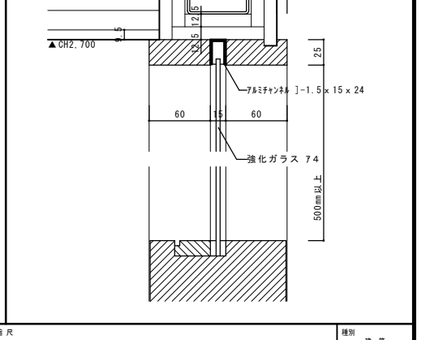
外壁４（立上り部）（耐火１時間） 1/10

H12年建告第1399号1ート



外壁５（開口部） 1/10

H12年建告第1399号1ート



外壁６ 1/10

H12年建告第1399号1ート

外壁７

FP060NE-9305

軒先 1/10

柱（耐火１時間） 1/10

FP060CN-9460

FP060CN-9472

梁（耐火１時間） 1/10

FP060BM-9408

FP060BM-9419

床１（フローリング） 1/10

床２（長尺シート） 1/10

床暖房部

床３ 1/10

FP060FL-0090

間仕切壁１（一般） 1/10

支点間距離 ４ｍ以下の場合
居室及び廊下に面する部分は、石膏ボード２枚張りとする。

支点間距離 ４ｍを超え４．５ｍ以下の場合
居室及び廊下に面する部分は、石膏ボード２枚張りとする。

間仕切壁２（防火上主要な間仕切） 1/10

FP060NP-0483(1)

支点間距離 ４ｍ以下の場合

FP060NP-0483(1)

支点間距離 ４ｍを超え４．５ｍ以下の場合

間仕切壁３（耐火防音壁） 1/10

FP060NP-0473-1(2)

A-2000・WI-60（吉野石膏同等品以上）
TLD-61相当

防煙壁 1/3

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕担当	営繕部長

設計年月日 2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

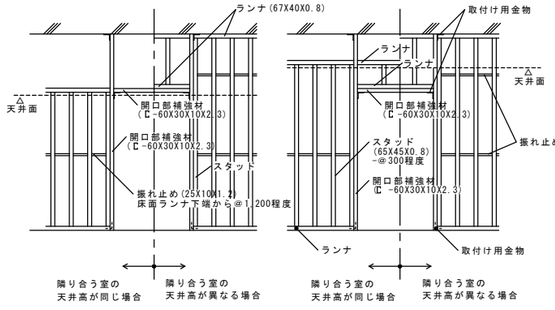
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

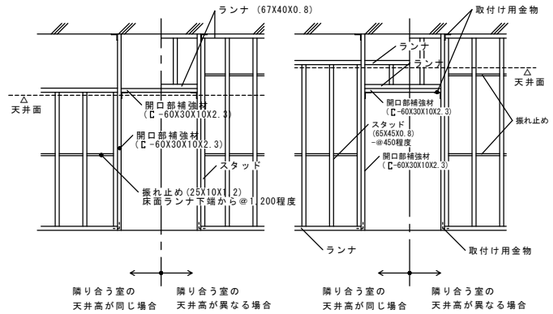
図面内容・縮尺
部分詳細図（１） 1:10

種別 建築
図面番号 A-67

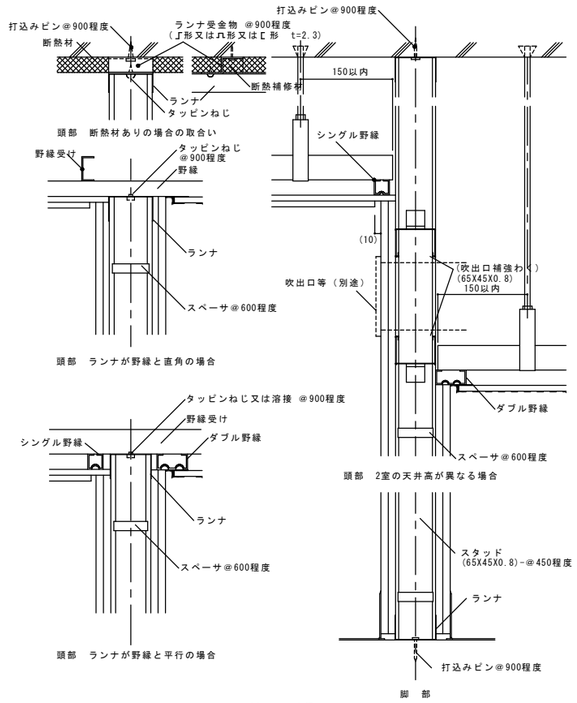
軽量鉄骨壁下地（１）　1/50



軽量鉄骨壁下地（２）　1/50

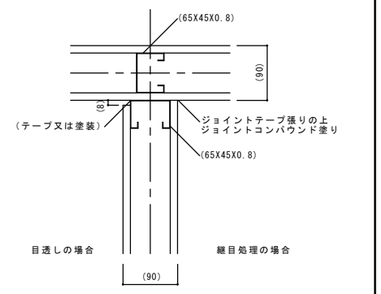


軽量鉄骨壁下地（３）　1/5

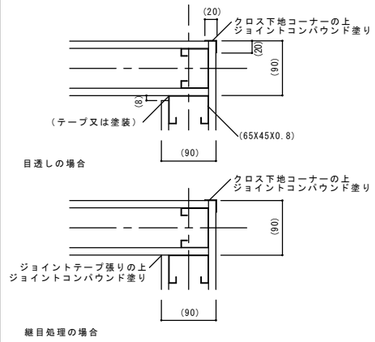


断　面　1/5

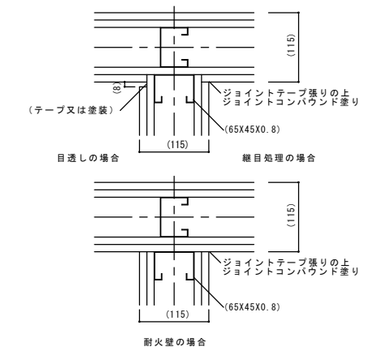
Ｔ字取合い　1/5



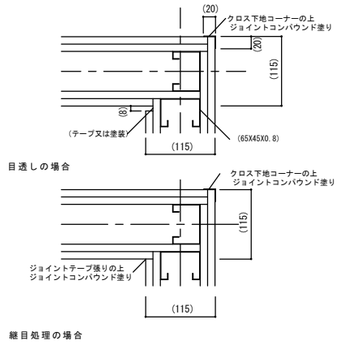
Ｌ字取合い　1/5



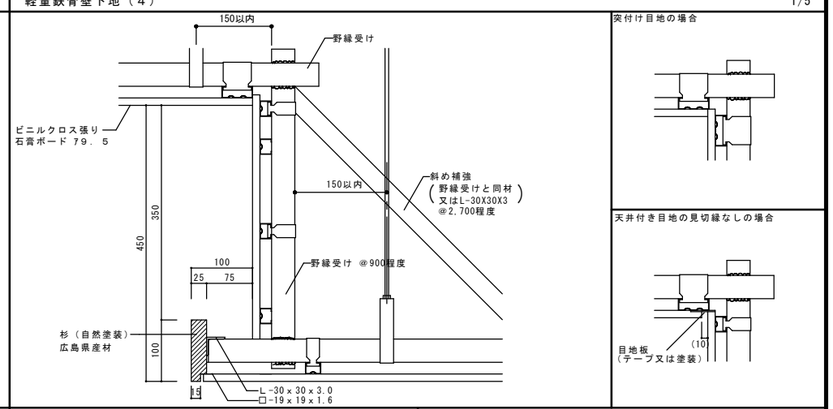
Ｔ字取合い　1/5



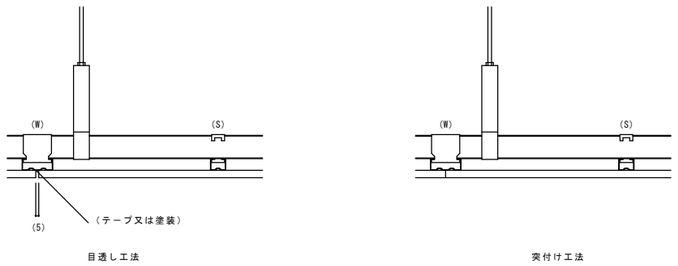
Ｌ字取合い　1/5



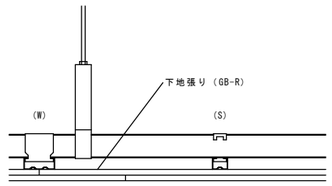
軽量鉄骨壁下地（４）　1/5



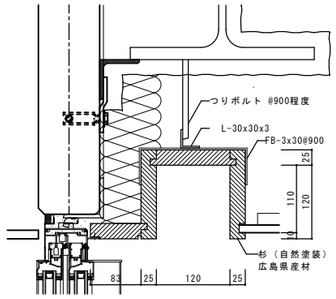
天井ボード（下地がない場合）　1/5



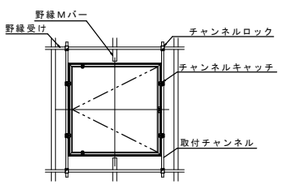
天井壁紙　1/5



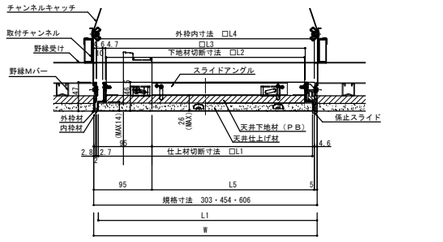
カーテンボックス　1/5



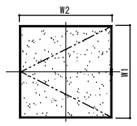
天井点検口



取付状態図　S=1/10



断面詳細図　S=1/5

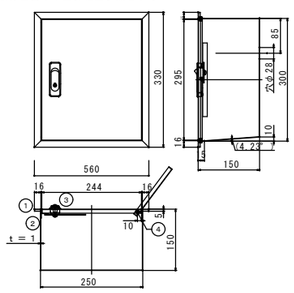


伏せ図　S=1/10

規格寸法　W1×W2　(mm)	L1	L2	L3	L4	L5
303×303	288	262	264.4	293.8	293.8×201.6
454×454	439	413	415.4	444.8	444.8×352.6
606×606	591	565	567.4	596.8	596.8×504.6

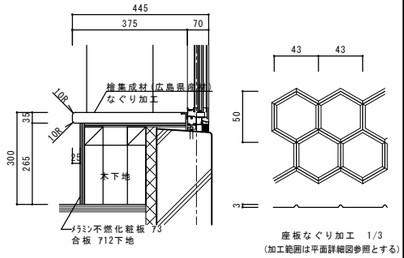
ステンレスボックス（外壁埋込）　1/15

計2ヶ所：取付位置は平面詳細図参照とする

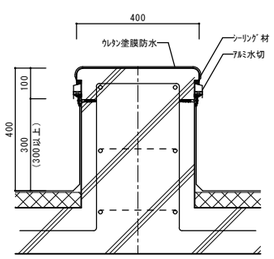


部番	部品名	材　質	備　考
①	蓋	SUS304ﾃﾝﾊﾟｽ	ヘアーライン仕上
②	本　体	SUS304ﾃﾝﾊﾟｽ	——
③	取　手（鍵付）	ＺＤＣ亜鉛合金	クロームメッキ
④	ビ　ス	SUS304ﾃﾝﾊﾟｽ	——

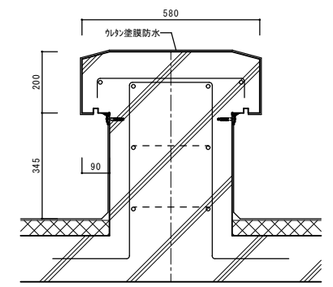
廊下ベンチ　1/10



屋上機械基礎（１）　1/10



屋上機械基礎（２）　1/10



特記

福山市建設局建築部営繕課

主　務	課　員	次　長	課長補佐	営繕担当	建築部長

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

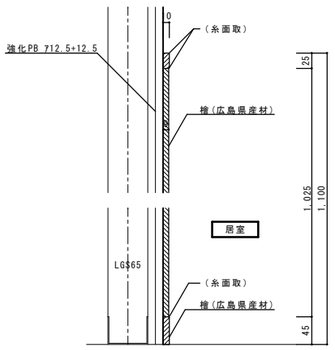
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
部分詳細図（２）　1:50

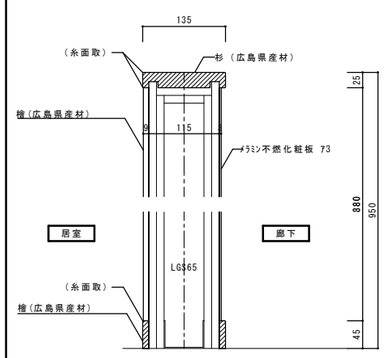
種別　建　築
図面番号　A-68

腰壁詳細図（１） 1/5



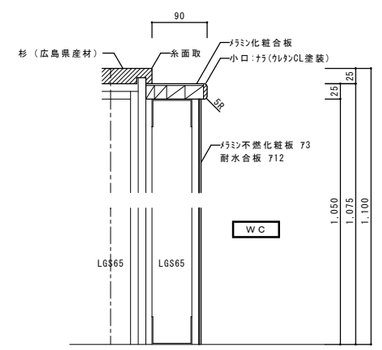
※ｼﾞｮｲﾝﾄ部分は、糸面取り突付け

腰壁詳細図（２） 1/5



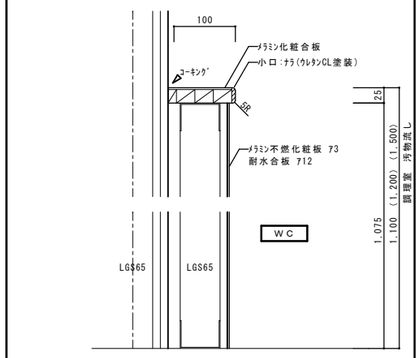
※ｼﾞｮｲﾝﾄ部分は、糸面取り突付け

腰壁詳細図（３） 1/5



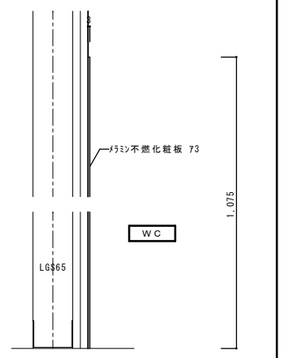
※ｼﾞｮｲﾝﾄ部分は、糸面取り突付け

腰壁詳細図（４） 1/5



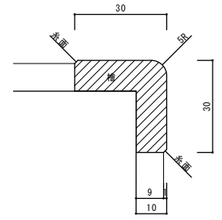
※ｼﾞｮｲﾝﾄ部分は、糸面取り突付け

腰壁詳細図（５） 1/5

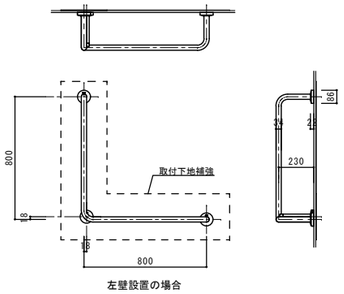


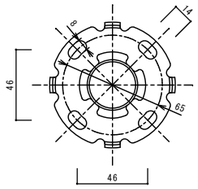
※ｼﾞｮｲﾝﾄ部分は、糸面取り突付け

コーナーガード 1/1



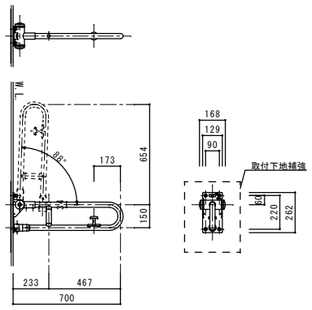
L型手摺 1/20

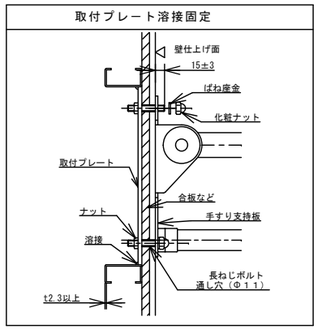




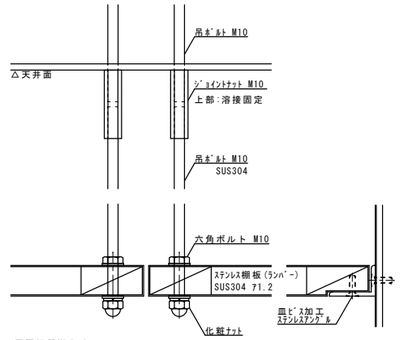
取付座詳細(1：2)

はね上げ手摺 1/20



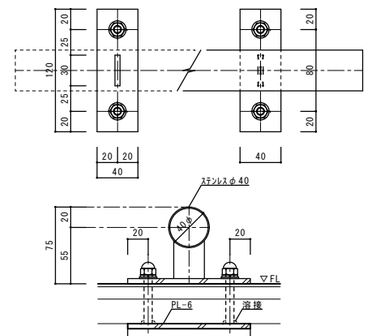


吊棚（ワゴン室） 1/3



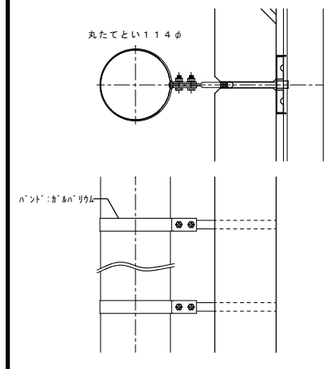
※厨房機器搬入時
取外し可能とする

ワゴンストッパー（ワゴン室） 1/3

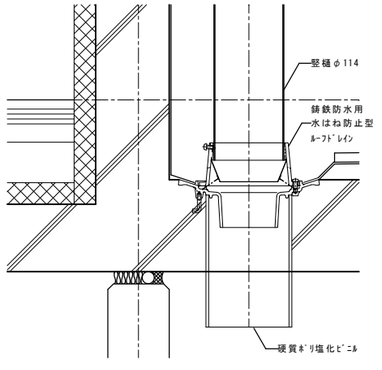


※厨房機器搬入時
取外し可能とする

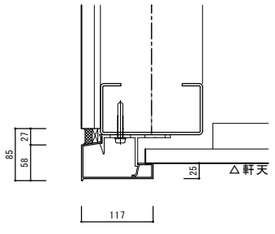
竪樋 1/5



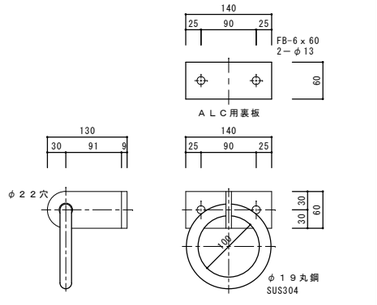
中継ドレイン 1/5



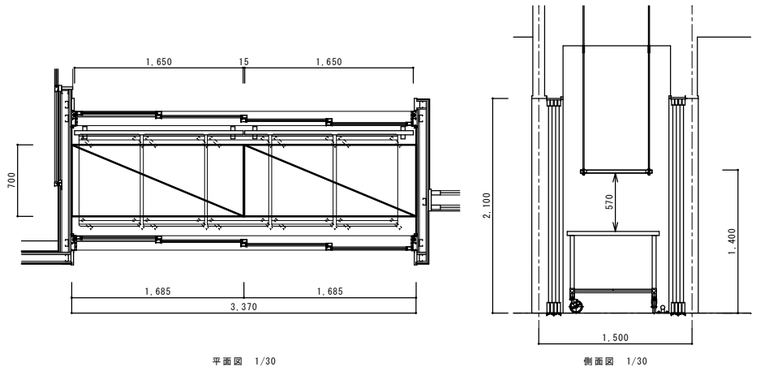
アルミ水切り 1/3



丸環 1/5



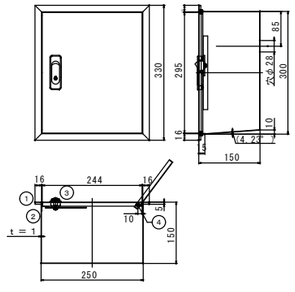
取付間隔：9m以下とする



平面図 1/30　　側面図 1/30

ステンレスボックス（外壁埋込） 1/15

1ヶ所：取付位置は平面詳細図参照とする



部番	部品名	材　質	備　考
①	扉	SUS304ﾍｱﾗｲﾝ	ヘアーライン仕上
②	本　体	SUS304ﾍｱﾗｲﾝ	――
③	取　手（鍵付）	ＺＤＣ亜鉛合金	クロームメッキ
④	ビ　ス	SUS304ﾍｱﾗｲﾝ	――

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

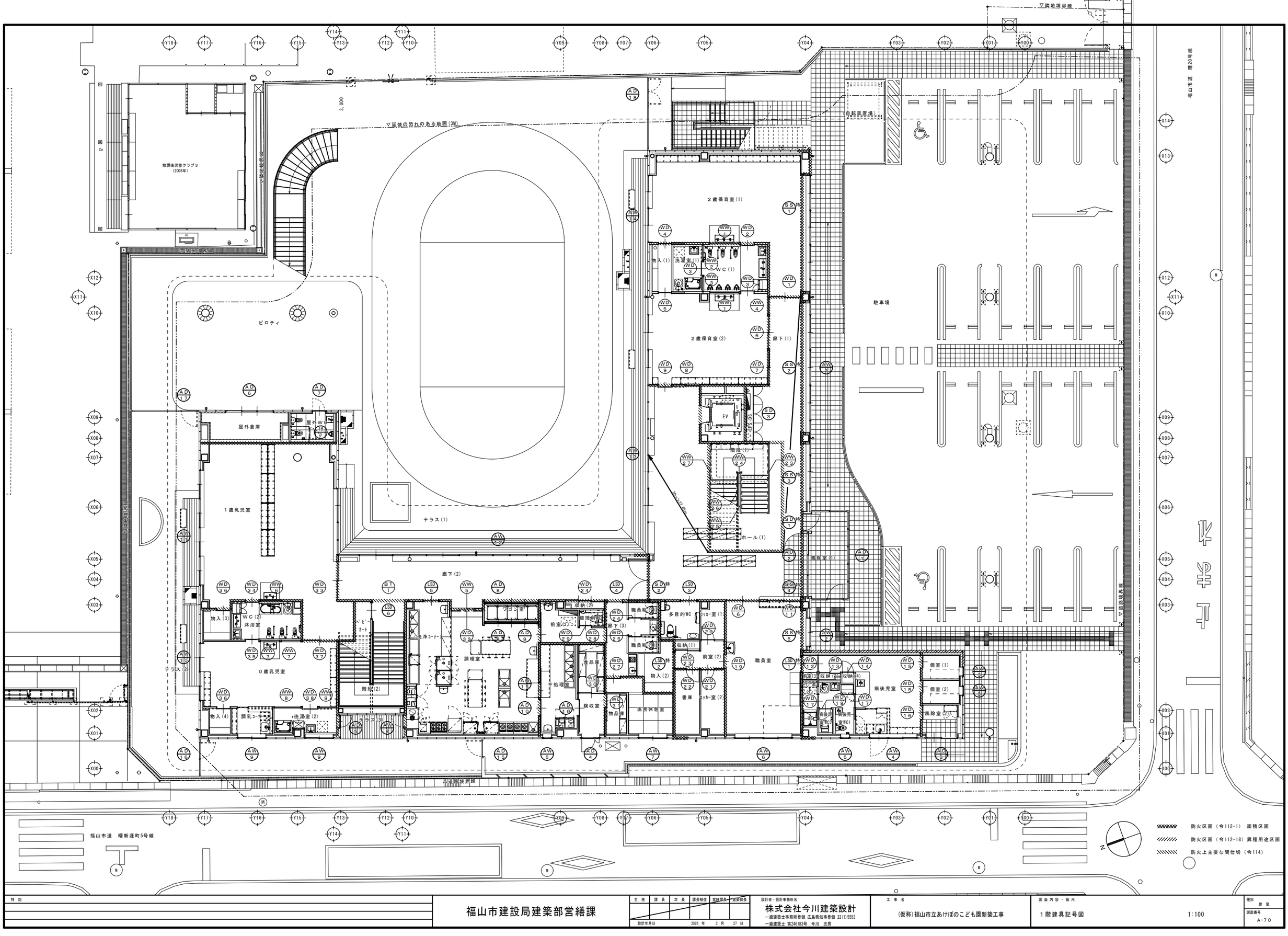
福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
部分詳細図（３）　図示

種別 建築
図面番号 A-69



特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

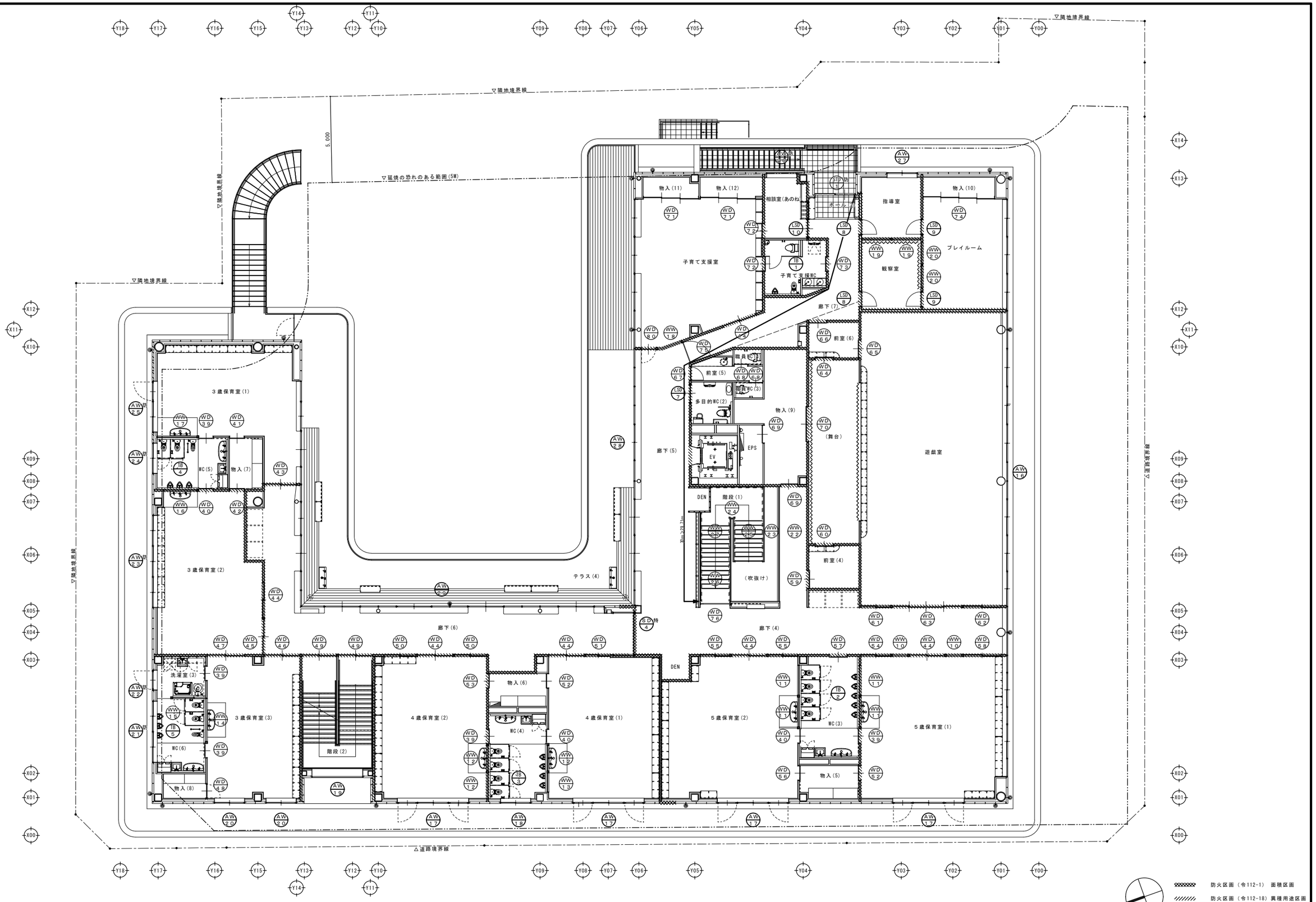
設計年月日 2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

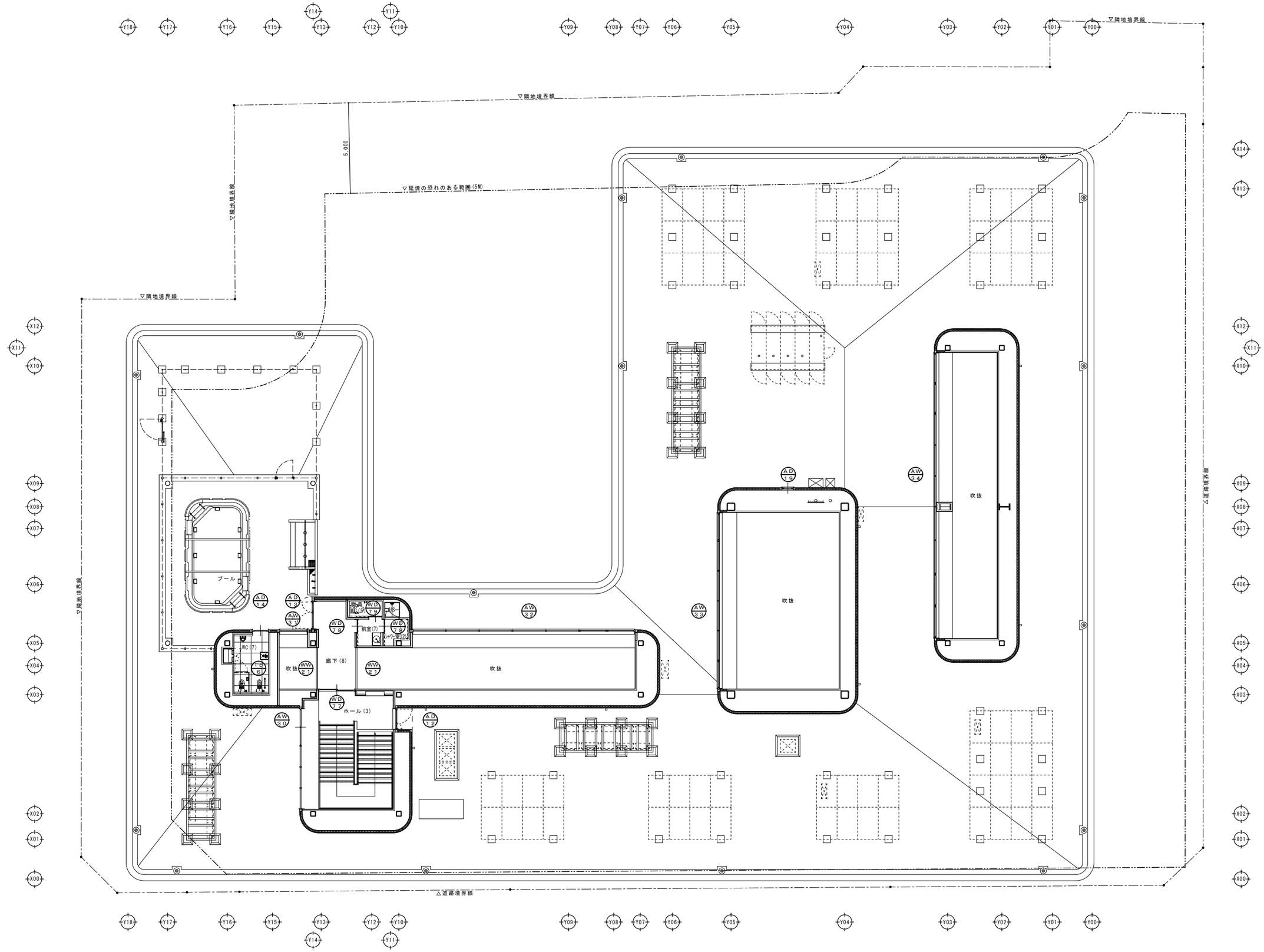
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
1階建具記号図 1:100

種別 建築
図面番号 A-70



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	一級建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	2階建具記号図 1:100	建築
		設計年月日	2026 年 2 月 27 日					一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男			図面番号 A-71



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補位 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別	
		設計年月日 2026 年 2 月 27 日	株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	3階建具記号図 1:100	建築	
						図面番号	A-72

記号	SS 特 1 1階 2歳保育室(2) 1ヶ所	SS 特 2 1階 廊下(1) 1ヶ所	SS 特 3 1階 ホール(1) 1ヶ所	SS 特 4 1階 ホール(1) 1ヶ所	SS 特 5 1階 職員室 1ヶ所
姿図	特定防火設備 煙感知器連動 建告1369、認定番号：CAS-1186 ▽CH 2,700 1,500 ▽FL 7,195	特定防火設備 煙感知器連動 建告1369、認定番号：CAS-1186 8,030	特定防火設備 煙感知器連動 建告1369、建告2564 4,165	特定防火設備 煙感知器連動 建告1369、建告2564 3,900	特定防火設備 煙感知器連動 建告1369、建告2564 2,415
形式	電動式防火・防煙シャッター（機械式避難時停止装置付）	電動式防火・防煙シャッター（機械式避難時停止装置付）	電動式防火・防煙シャッター（機械式避難時停止装置付）	**電動式防火・防煙シャッター（機械式避難時停止装置付）**	電動式防火・防煙シャッター（機械式避難時停止装置付）
寸法	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	ガイドレール１５０	ガイドレール１５０	ガイドレール１５０	ガイドレール１５０	ガイドレール１５０
材質 仕上げ	枠：スチール（DP塗装） スチール１．６ｔ（スラット）錆止め塗装	枠：スチール（DP塗装） スチール１．６ｔ（スラット）錆止め塗装	枠：スチール（DP塗装） スチール１．６ｔ（スラット）錆止め塗装	枠：スチール（DP塗装） スチール１．６ｔ（スラット）錆止め塗装	枠：スチール（DP塗装） スチール１．６ｔ（スラット）錆止め塗装
ガラス	－	－	－	－	－
金物・付属品	スラット・座板・ガイドレール・まぐさ・ケース 開閉機・巻取シャフト・手動閉鎖装置・解放装置 急降下停止装置・他標準金物一式	スラット・座板・ガイドレール・まぐさ・ケース 開閉機・巻取シャフト・手動閉鎖装置・解放装置 急降下停止装置・他標準金物一式	スラット・座板・ガイドレール・まぐさ・ケース 開閉機・巻取シャフト・手動閉鎖装置・解放装置 急降下停止装置・他標準金物一式	スラット・座板・ガイドレール・まぐさ・ケース 開閉機・巻取シャフト・手動閉鎖装置・解放装置 急降下停止装置・他標準金物一式	スラット・座板・ガイドレール・まぐさ・ケース 開閉機・巻取シャフト・手動閉鎖装置・解放装置 急降下停止装置・他標準金物一式

ガラスの種別と符号

FL	フロート板ガラス
F	型板ガラス
PW	網入り磨き板ガラス
PWL	線入り磨き板ガラス
FW	網入り型板ガラス
FWL	線入り型板ガラス
H	熱線吸収板ガラス
HW	熱線吸収網入り磨き板ガラス
HWL	熱線吸収線入り板ガラス
R	熱線反射ガラス
HR	高性能熱線反射ガラス
RH	熱線吸収反射板ガラス
T	強化ガラス
L	合せガラス
A	複層ガラス
HS	倍強度ガラス
TP	耐熱強化ガラス
AL	アルミパネル
ST	スクールテンパガラス

衝突防止フィルムはPET製、
厚み100μm以下とする。

記号	SD 特 1 1階 ホール(1) 1ヶ所	SD 特 2 1階 廊下(2) 1ヶ所	SD 3 1階 EPS-DS 1ヶ所	SD 特 4 2階 廊下(6) 1ヶ所	STD 防 1 2階 ホール（2） 1ヶ所		
姿図	特定防火設備、常閉 建告1369号1-六、建告2564 ▽CH 2,700 800 1,900 1,500 ▽FL 205 1,000 205	特定防火設備、煙感知器連動 建告1369号1-六、建告2564 262 766 262 1,500 1,000 1,790 2,700 2,390	1,500 2,700 25 1,648 55 1,648 25 3,400	特定防火設備、煙感知器連動 建告1369号1-六、建告2564 262 766 262 1,500 1,000 1,790 2,700 2,390	防火設備 建告1369、建告2564 2,700 180 595 25 1,900 650 950 1,600 FIX (内外) サムターン (内外) シリンダー 1,115 275 900 2,290		
形式	片開き防火戸（常時閉鎖）	戸袋付遮煙防火戸・潜り戸付	点検口扉	戸袋付遮煙防火戸・潜り戸付	片引きドア＋ＦＩＸ		
寸法	上記	上記	上記	上記	上記		
見込み	１１０	１３０	７０	１３０	１２０		
材質 仕上げ	スチール１．６ｔ（DP-3）	スチール１．６ｔ（DP-3）	スチール１．６ｔ（DP-3） 下枠:SUS304 １．５ｔ HL	スチール１．６ｔ（DP-3）	ステンレス１．５ｔ（ヘアライン）		
ガラス	－	－	－	－	ＰＷ６．８		
金物・付属品	丁番・ケースハンドル・戸当りゴム ドアクローザ・サムターン錠 他標準金物一式	ヒンジクローザ・ケースハンドル・キャッチロック 自動フランス落し・埋込型順位調整器 エアタイトゴム・扉下端気密材・表示シール・手動閉鎖装置・他標準金物一式	点検口ヒンジ・平面ハンドル・フランス落し ワイヤーストッパー・戸当りゴム 他標準金物一式	ヒンジクローザ・ケースハンドル・キャッチロック 自動フランス落し・埋込型順位調整器 エアタイトゴム・扉下端気密材・表示シール・手動閉鎖装置・他標準金物一式	オートクローザー・押棒・上吊車・錠錠 戸抉り、エアタイトゴム、扉下端気密材 ステンレス下枠・他標準金物一式		

記号	LSD 特 1 1階 前室(3) 1ヶ所	LSD 特 2 1階 物入(2) 1ヶ所	LSD 3 1階 多目的WC(1) 1ヶ所	LSD 4 1階 廊下(3) 1ヶ所	LSD 5 1階 洗浄コーナー 1ヶ所	LSD 6 1階 ベビーカート 1ヶ所	LSD 7 2階 多目的WC（2） 1ヶ所	LSD 8 2階 観察室・指導室 2ヶ所	LSD 9 2階 プレイルーム 2ヶ所	LSD 10 2階 相談室 1ヶ所
姿図	特定防火設備・遮煙性能付き扉(常時閉鎖) 建告2564、認定番号：EA-0440 1,925 1,900 ▽FL (有効) 130 850 980	特定防火設備・遮煙性能付き扉(常時閉鎖) 建告2564、認定番号：EA-0440 2,125 (有効) 870 130 1,000	1,925 (有効) 130 900 1,030	1,925 (有効) 850 130 980	1,925 (有効) 130 850 980	1,925 (有効) 900 130 1,030	1,925 (有効) 130 920 1,050	防音等級：T-3以上 1,900 850	防音等級：T-3以上 1,900 850	1,900 (有効) 130 920 1,050
形式	壁内蔵引き戸	壁内蔵引き戸	壁内蔵引き戸	壁内蔵引き戸	壁内蔵引き戸	壁内蔵引き戸	壁内蔵引き戸	片開き戸	片開き戸	壁内蔵引き戸
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	枠 160/扉厚 40	枠 175/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40	枠 135/扉厚 40
材質 仕上げ	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗	溶融亜鉛メッキ鋼板t=1.6 ＤＰ塗装 枠:スチール枠ＤＰ塗
ガラス	耐熱板ガラスt5.0	耐熱板ガラスt5.0	ＦＡ	ＳＴＡ（型）	ＳＴＡ（透明）	ＦＡ	ＦＡ	－	－	ＳＴＡ（型）
金物・付属品	引手ハンドル・引戸錠 コ型容掛ｔ2.0・他標準金物一式 枠気密材(SAT枠)・傾斜レール・エアダンパ（常閉）	引手ハンドル・引戸錠 コ型容掛ｔ2.0・他標準金物一式 枠気密材(SAT枠)・傾斜レール・エアダンパ（常閉）	引手ハンドル、引戸錠（表示錠） 自閉装置（ストップ付）、ガラリ FB容掛ｔ6.0、他標準金物一式	引手ハンドル、引戸錠、自閉装置（ストップ付） FB容掛ｔ6.0、他標準金物一式	引手ハンドル、引戸錠、自閉装置（ストップ付） FB容掛ｔ6.0、他標準金物一式	引手ハンドル、引戸錠、自閉装置（ストップ付） FB容掛ｔ6.0、他標準金物一式	引手ハンドル、引戸錠（表示錠） 自閉装置（ストップ付）、ガラリ FB容掛ｔ6.0、他標準金物一式	レバーハンドル、シリンダー錠、丁番 ドアチェック（ストップ付）、容掛、他標準金物一式 枠・扉：ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填	レバーハンドル、シリンダー錠、丁番 ドアチェック（ストップ付）、容掛、他標準金物一式 枠・扉：ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填	引手ハンドル、引戸錠、自閉装置（ストップ付） FB容掛ｔ6.0、他標準金物一式

記号	TB 1 2階 子育て支援WC 1ヶ所	TB 2 2階 WC(3) 1ヶ所	TB 3 2階 WC(4) 1ヶ所	TB 4 2階 WC(5) 1ヶ所	TB 5 2階 WC(6) 1ヶ所	TB 6 3階 WC(7) 1ヶ所	TB 7 1階 屋外WC 1ヶ所
姿図	1,900 ▽FL 285 700 1,100 2,085	1,075 780 145 500 310 500 310 500 310 500 83 3,258 660 1,100	1,075 70 500 270 500 290 500 290 500 150 3,170 700 1,100	1,075 70 500 270 500 140 1,580 700 1,100	1,075 70 500 270 500 140 1,580 700 1,100	1,075 75 500 205 880 700 1,100	1,075 335 500 140 975 700 1,100
形式	トイレブース	幼児用トイレブース	幼児用トイレブース	幼児用トイレブース	幼児用トイレブース	幼児用トイレブース	幼児用トイレブース
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	40	30	30	30	30	30	30
材質 仕上げ	高圧メラミン化粧板	高圧メラミン化粧板	高圧メラミン化粧板	高圧メラミン化粧板	高圧メラミン化粧板	高圧メラミン化粧板	高圧メラミン化粧板
ガラス	－	－	－	－	－	－	－
金物・付属品	ステンレス巾木、アルミ笠木、帽子掛け 非常時開錠付き表示錠	ステンレス巾木、アルミ笠木、ハンドル	ステンレス巾木、アルミ笠木、ハンドル	ステンレス巾木、アルミ笠木、ハンドル	ステンレス巾木、アルミ笠木、ハンドル	ステンレス巾木、アルミ笠木、ハンドル	ステンレス巾木、アルミ笠木、ハンドル

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日 2026年 2月 27日

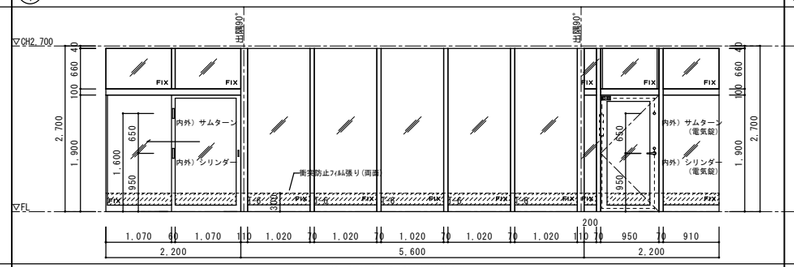
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建具表（１） 1:50

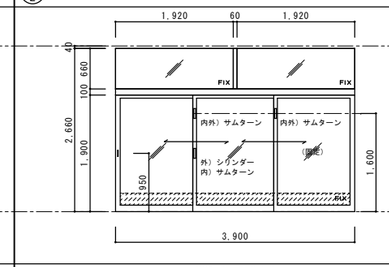
種別 建築
図面番号 A-73

AD1 1階 風除室(1) 1ヶ所



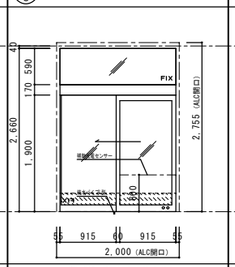
形式	片開きドア＋片引きドア＋ＦＩＸ
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	１００
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ５（透明）・ＴＦＬ６（透明）
金物・付属品	レバーハンドル（電気錠）・ドアクローザ・丁番・通電金具 引戸錠・引手・戸車 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）・ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD2 1階 ホール(1) 1ヶ所



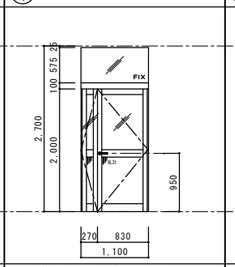
形式	３枚引き戸＋ＦＩＸ
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	１００
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ５（透明）
金物・付属品	引戸錠・引手・戸車 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面） ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD3 1階 風除室(2) 1ヶ所



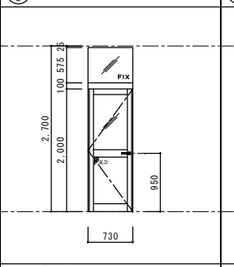
形式	自動片引きドア＋ＦＩＸ（両面）
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	１００
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ５（透明）
金物・付属品	本締り錠・エンジン装置・SUSﾚｰﾙ水抜きﾊﾟｲﾌﾟ 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）・ﾊﾟﾆｯｸｵｰﾌﾟﾝ 補助光電ｾﾝｻｰ・ｽﾃﾝﾚｽ下枠・ｱﾝｸﾞﾙ・他標準金物一式

AD4 1階 検収室 1ヶ所



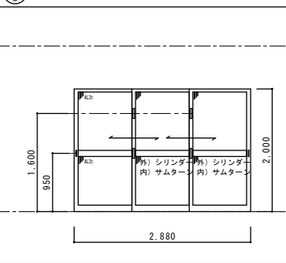
形式	中桟付かまちドア（親子開き）＋ＦＩＸ（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ST4（型）＋A6＋FL3-Low-E（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	丁番・本締り錠・レバーハンドル錠（内サムターン） ドアクローザ・フランス落し ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD5 1階 洗濯室(2) 1ヶ所



形式	中桟付かまちドア（片開き）＋ＦＩＸ
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ST4（型）＋A6+FL3-Low-E（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	丁番・本締り錠・レバーハンドル錠（内サムターン） ドアクローザ ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD6 1階 屋外倉庫 1ヶ所



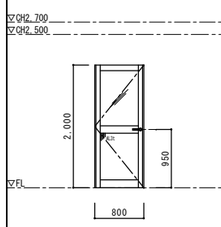
形式	３枚引き戸
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	１０５
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＡＬ平板３
金物・付属品	引手・引戸錠・戸車 ステンレス下枠・アングル・アルミ額縁・他標準金物一式

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り型板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

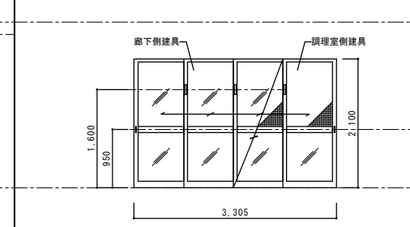
衝突防止フィルムはPET製、
厚み100μｍ以下とする。

AD7 1階 屋外WC 1ヶ所



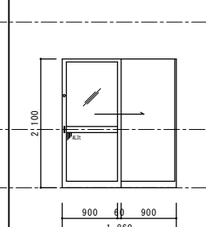
形式	中桟付かまちドア（片開き）（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ST4（型）＋A6+ST4-Low-E（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	丁番・レバーハンドル錠 ドアクローザ ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD8 1階 ワゴン室 2ヶ所



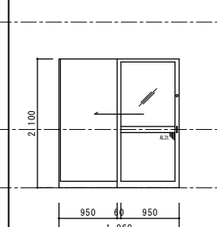
形式	４枚引き戸
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	１４０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ４（透明）
金物・付属品	引手・引戸錠・戸車 ステンレス下枠・アングル・飛散防止フィルム張り・アルミ額縁・他標準金物一式 調理室側のみ：網戸

AD9 1階 前室(1) 1ヶ所



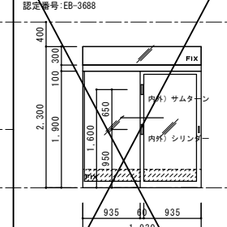
形式	片引き戸
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ４（型）・ＡＬ平板３
金物・付属品	引手・戸先錠・戸車 ステンレス下枠・アングル・アルミ額縁 他標準金物一式

AD10 1階 下処理室・検収室 2ヶ所



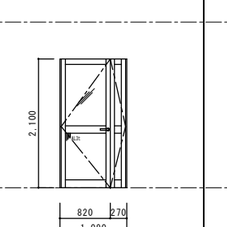
形式	片引き戸
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ４（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	引手・戸先錠・戸車 ステンレス下枠・アングル・アルミ額縁 他標準金物一式

AD11 2階 ホール(2) 1ヶ所



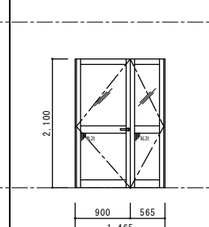
形式	片引きドア＋ＦＩＸ
寸法	上記（三協ｱﾙﾐSSTﾌﾛﾝﾄ同等品以上）
見込み	１００
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	ＳＴ４（透明）
金物・付属品	引戸錠・引手・戸車・防火ロールスクリーン 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面） ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD12 3階 階段(2) 1ヶ所



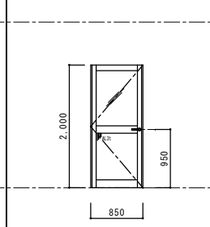
形式	中桟付かまちドア（親子開き）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ST4（透明）＋A6+ST4-Low-E（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	丁番・本締り錠・レバーハンドル錠（内サムターン） ドアクローザ・フランス落し ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD13 3階 廊下(8) 1ヶ所



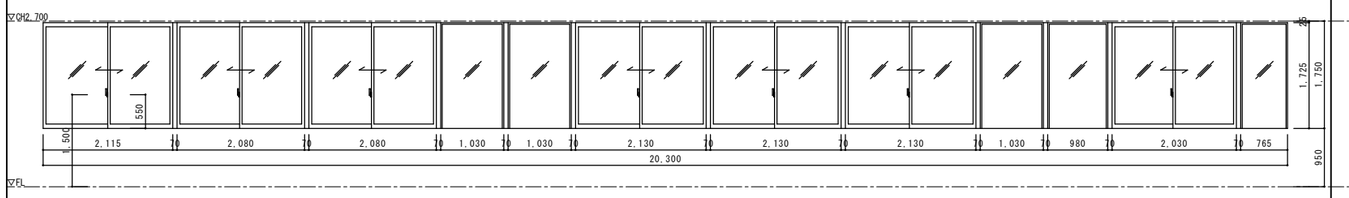
形式	中桟付かまちドア（親子開き）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ST4（透明）＋A6+ST4-Low-E（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	丁番・本締り錠・レバーハンドル錠（内サムターン） ドアクローザ・フランス落し ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AD14 3階 WC(7) 1ヶ所



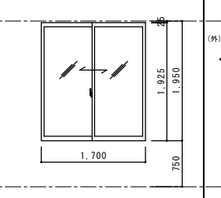
形式	中桟付かまちドア（片開き）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ST4（型）＋A6+ST4-Low-E（透明）・ＡＬ平板３
金物・付属品	丁番・レバーハンドル錠 ドアクローザ ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

AW1 1階 廊下(1) 1ヶ所



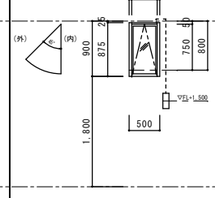
形式	引違い窓＋ＦＩＸ（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式

AW2 1階 職員室 1ヶ所



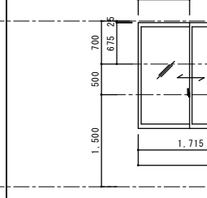
形式	引違い窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式

AW3 1階 個室(1)(2) 2ヶ所



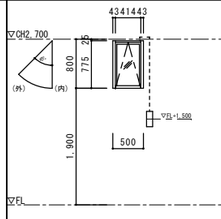
形式	突出し窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E
金物・付属品	隠蔽オペレーター・網戸 アングル・他標準金物一式

AW4 1階 病後児室 1ヶ所



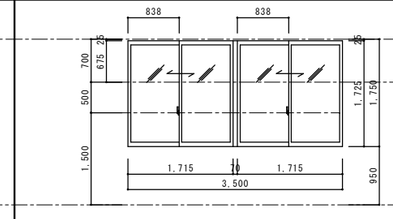
形式	引違い窓＋縦すべり出し窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸/ハンドル・内開き網戸・調整器 アングル・他標準金物一式

AW5 1階 病後児室WC(1)・下処理室 2ヶ所



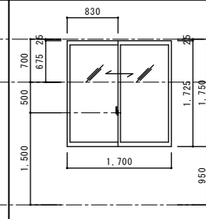
形式	突出し窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（型・透明）＋Ａ６+FL３（透明）Low-E
金物・付属品	隠蔽オペレーター・網戸 アングル・他標準金物一式

AW6 1階 職員室 1ヶ所



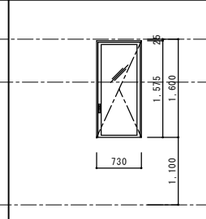
形式	引違い窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６+FL５（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式

AW7 1階 医務休憩室 1ヶ所



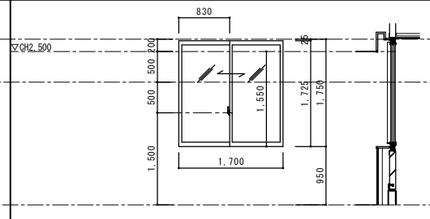
形式	引違い窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６+FL５（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式

AW8 1階 調理室 1ヶ所



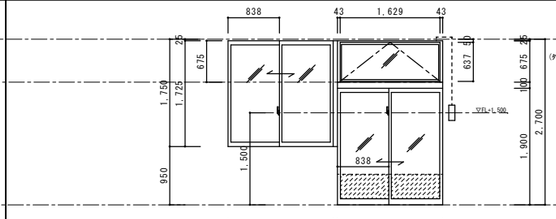
形式	縦すべり出し窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（型）＋Ａ６+FL５（透明）Low-E
金物・付属品	ハンドル・内開き網戸・調整器 アングル・他標準金物一式

AW9 1階 洗濯室(2)・調乳ｺｰﾅｰ 2ヶ所



形式	引違い窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（型）＋Ａ６+FL５（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式

AW10 1階 0歳調乳室 1ヶ所



形式	引違い窓＋引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋突出し窓（両面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E
金物・付属品	隠蔽オペレーター・クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）

特 記

福山市建設局建築部営繕課

主 務	課 員	次 長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

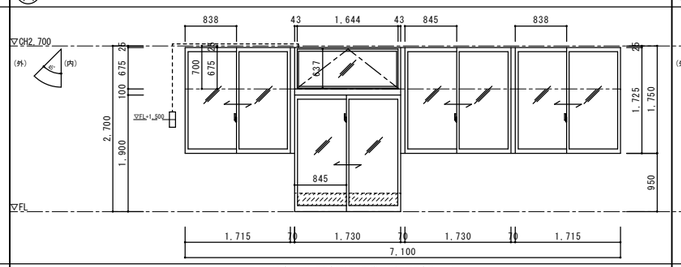
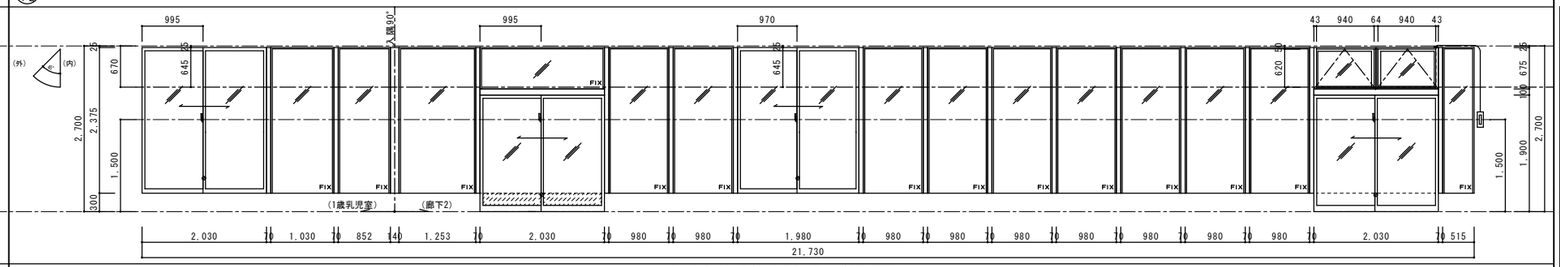
設計年月日 2026 年 2 月 27 日

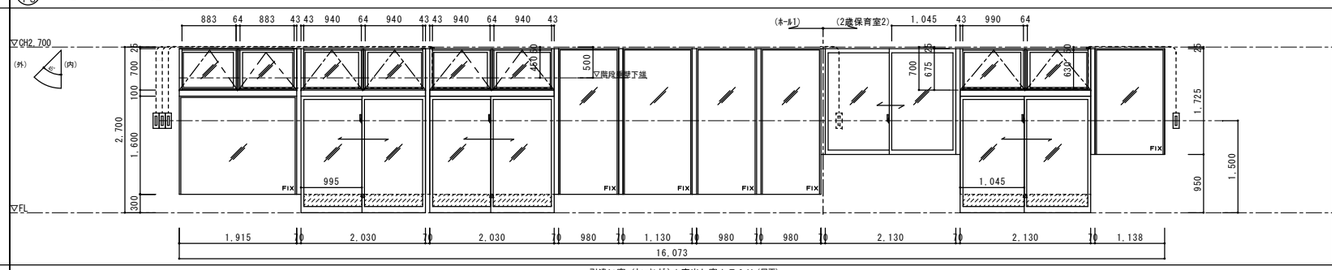
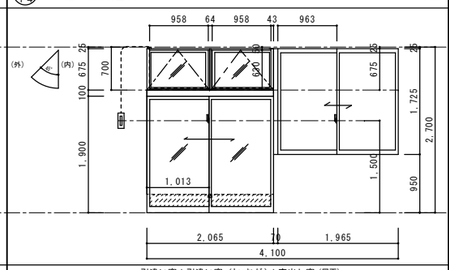
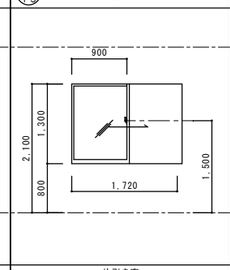
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

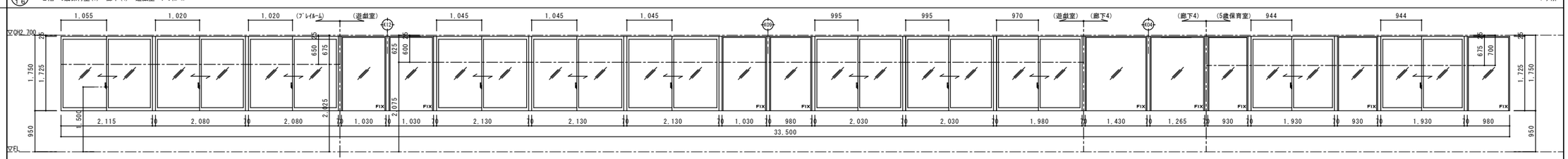
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

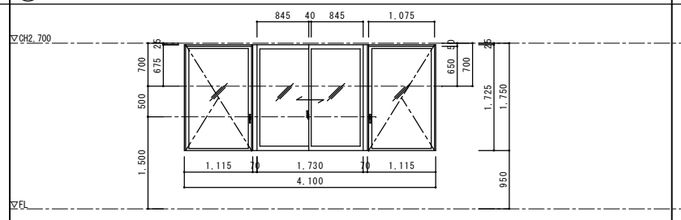
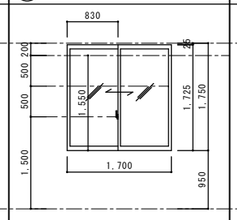
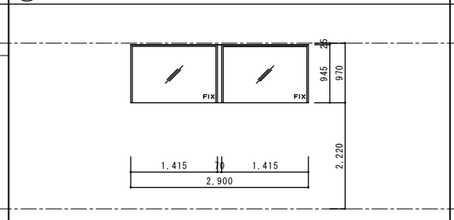
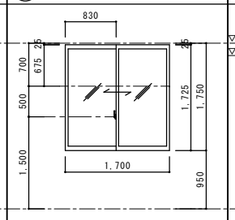
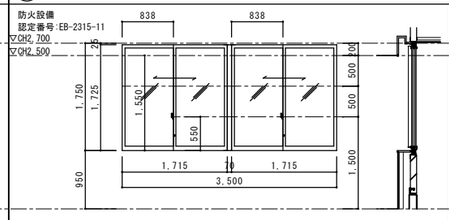
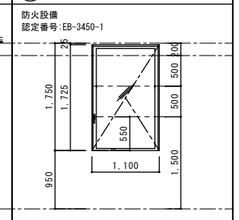
図面内容・縮尺
建具表（２） 1:50

種別 建築
図面番号 A-74

記号	AW11 1階 1歳乳児室 1ヶ所	AW12 1階 廊下(2)・1歳乳児室 1ヶ所
姿図		
形式	引違い窓＋引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋突出し窓（同面）	引違い窓＋引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋突出し窓＋ＦＩＸ（同面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E	複層）ＳＴ５（透明）＋Ａ６＋ＳＴ５（透明）Low-E
金物・付属品	隠蔽オペレーター・クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）	隠蔽オペレーター・クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）

記号	AW13 1階 ﾎｰﾙ(1)・2歳保育室(2) 1ヶ所	AW14 1階 2歳保育室(1) 1ヶ所	AW15 1階 下処理室 1ヶ所
姿図			
形式	引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋突出し窓＋ＦＩＸ（同面）	引違い窓＋引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋突出し窓（同面）	片引き窓
寸法	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協ST70ｯﾄ同等品以上）
見込み	７０	７０	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ５（透明）＋Ａ６＋ＳＴ５（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E	ＳＴ４
金物・付属品	隠蔽オペレーター・クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）	隠蔽オペレーター・クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り（両面）	クレセント・戸車 ステンレス下枠・アルミ額縁

記号	AW16 2階 5歳保育室(1)・廊下(4)・遊戯室・ﾌﾟﾚｲﾙｰﾑ 1ヶ所
姿図	
形式	引違い窓＋ＦＩＸ（同面） / 引違い窓＋ＦＩＸ（同面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上） / 上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０ / ７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色） / アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ５（型）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E / 複層）ＳＴ５（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式 / クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式

記号	AW17 2階 5歳保育室(1)(2)・4歳保育室(1)(2) 4ヶ所	AW18 2階 WC(4) 1ヶ所	AW19 2階 階段(2) 1ヶ所	AW20 2階 3歳保育室(3) 2ヶ所	AW21防 2階 WC(6) 1ヶ所	AW22防 2階 洗濯室(3) 1ヶ所
姿図						
形式	引違い窓＋縦すべり出し窓（同面）	引違い窓（同面）	ＦＩＸ（同面）	引違い窓（同面）	引違い窓（防火設備）（同面）	縦すべり出し窓（防火設備）（同面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０	７０	７０	７０	７０	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	複層）ＦＷ６．８＋Ａ１２＋ＦＬ５(Low-E)	複層）ＦＷ６．８＋Ａ１２＋ＦＬ５(Low-E)
金物・付属品	クレセント・網戸/ハンドル・内開き網戸・調整器 アングル・他標準金物一式	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式	アングル・他標準金物一式	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式	ハンドル・内開き網戸・調整器 アングル・他標準金物一式

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

衝突防止フィルムはPET製、
厚み100μm以下とする。

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

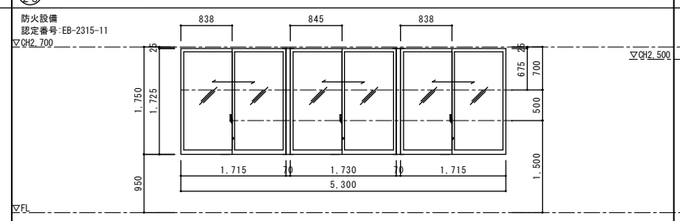
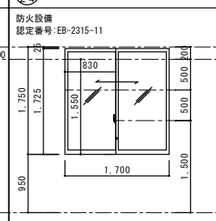
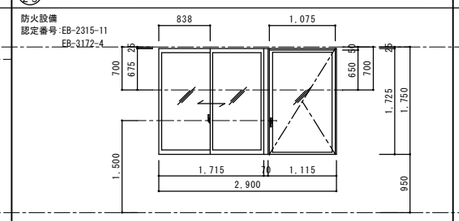
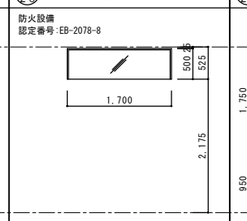
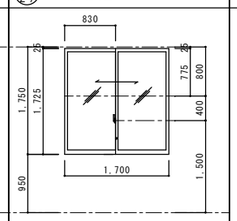
設計年月日 2026年 2月 27日

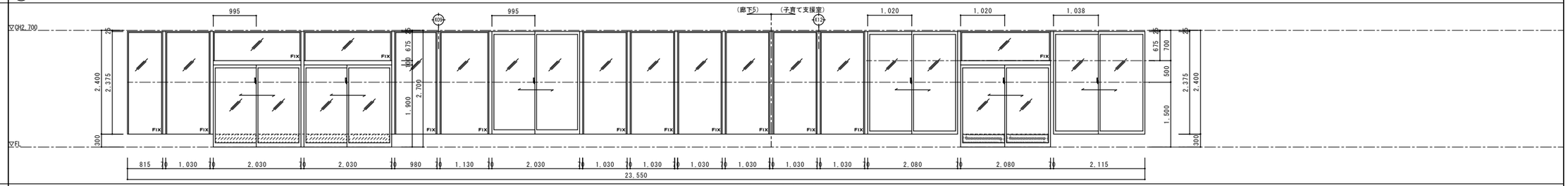
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

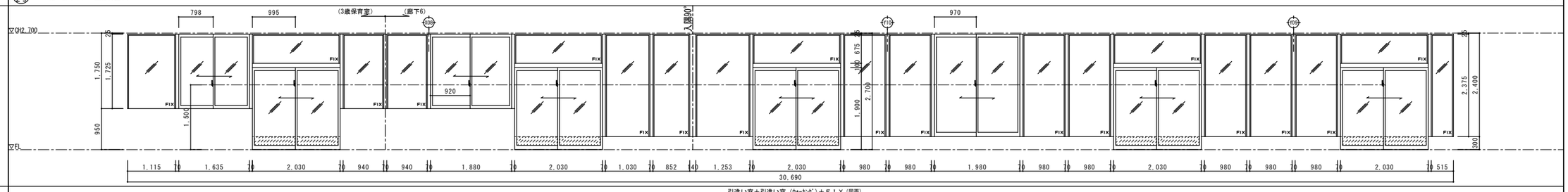
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

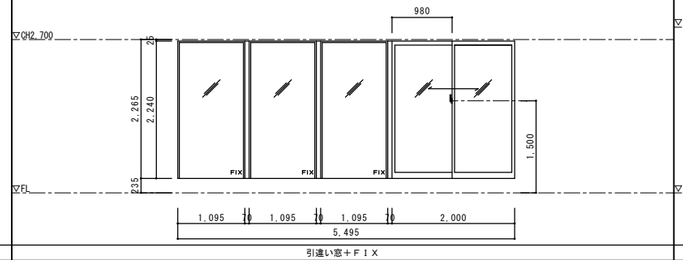
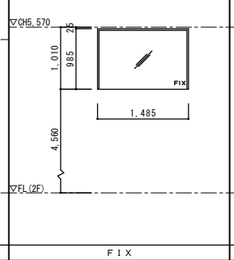
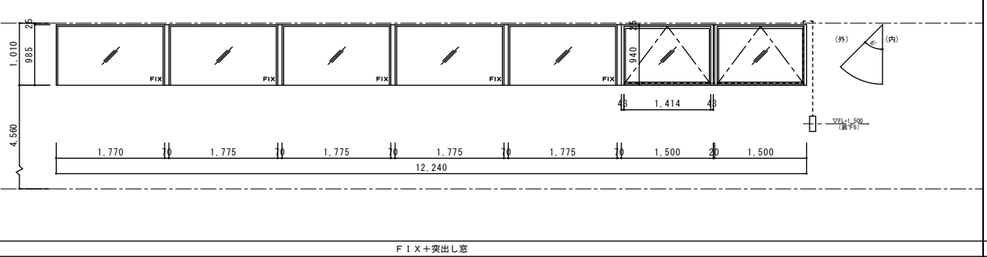
図面内容・縮尺
建具表（３） 1:50

種別 建築
図面番号 A-75

記号	AW 23 防 2階 3歳保育室(2) 1ヶ所	AW 24 防 2階 WC(5) 1ヶ所	AW 25 防 2階 3歳保育室(1) 1ヶ所	AW 25 防 2階 相談室(あのね) 1ヶ所	AW 27 2階 指導室 1ヶ所		
姿図							
形式	引違い窓（防火設備）(同面)	引違い窓（防火設備）(同面)	引違い窓＋縦すべり出し窓（防火設備）(同面)	ＦＩＸ(同面)	引違い窓（同面）		
寸法	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）		
見込み	７０	７０	７０	７０	７０		
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）		
ガラス	複層）ＦＷ６．８＋Ａ１２＋ＦＬ５(Low-E)	複層）ＦＷ６．８＋Ａ１２＋ＦＬ５(Low-E)	複層）ＦＷ６．８＋Ａ１２＋ＦＬ５(Low-E)	複層）ＦＷ６．８＋Ａ１２＋ＦＬ５(Low-E)	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E		
金物・付属品	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式	クレセント・網戸/ハンドル・内開き網戸・調整器 アングル・他標準金物一式	アングル・他標準金物一式	クレセント・網戸 アングル・他標準金物一式		

記号	AW 28 2階 子育て支援室・廊下(5) 1ヶ所
姿図	
形式	引違い窓＋引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋ＦＩＸ（同面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ５（透明）＋Ａ６＋ＳＴ５（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り(両面)

記号	AW 29 2階 廊下(6)・3歳保育室(1) 1ヶ所
姿図	
形式	引違い窓＋引違い窓（ｳｫｰｷﾝｸﾞ）＋ＦＩＸ（同面）
寸法	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ５（透明）＋Ａ６＋ＳＴ５（透明）Low-E
金物・付属品	クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 衝突防止ﾌｨﾙﾑ張り(両面)

記号	AW 30 3階 階段(2) 1ヶ所	AW 31 3階 吹抜け 1ヶ所	AW 32 3階 吹抜け 1ヶ所	
姿図				
形式	引違い窓＋ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ＋突出し窓	
寸法	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）	
見込み	７０	７０	７０	
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＳＴ４（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	
金物・付属品	クレセント・戸車・網戸 アングル・他標準金物一式 雨切（4周）	アングル・他標準金物一式 雨切（4周）	隠蔽オペレーター アングル・他標準金物一式 雨切（4周）	

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

衝突防止フィルムはPET製、
厚み100μm以下とする。

特記

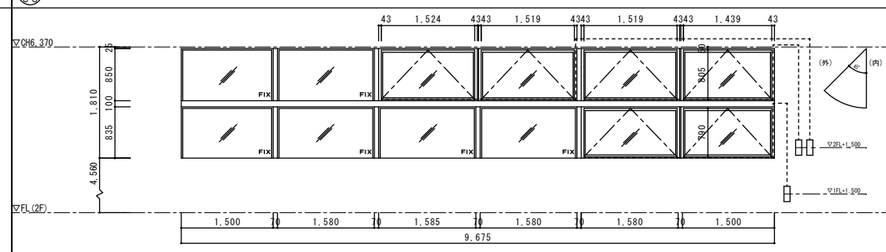
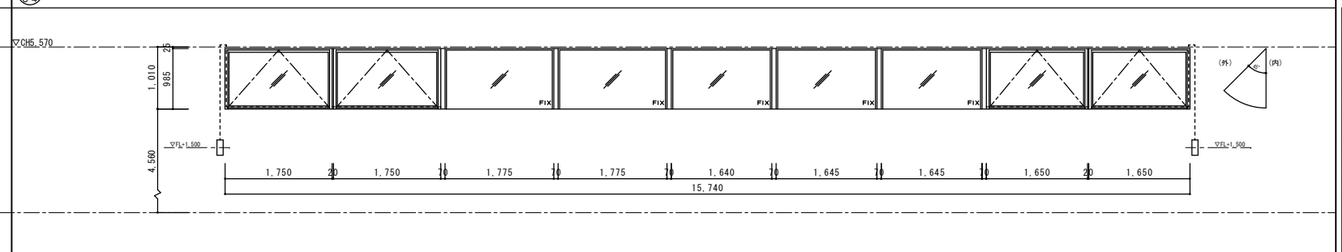
福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
設計年月日 2026 年 2 月 27 日						

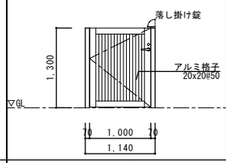
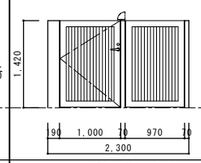
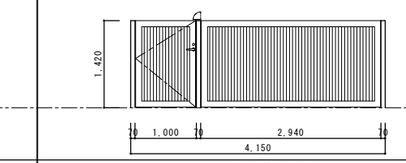
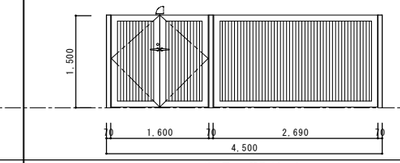
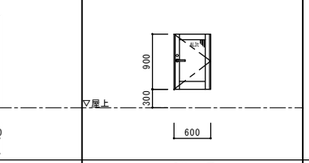
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建具表（４） 1:50

種別 建築
図面番号 A-76

記号	AW 03　3階　吹抜け　1ヶ所	AW 04　3階　吹抜け　1ヶ所
姿図		
形式	ＦＩＸ＋突出し窓	ＦＩＸ＋突出し窓
寸法	上記（三協MTG同等品以上）	上記（三協MTG同等品以上）
見込み	７０	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）
ガラス	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E	複層）ＳＴ４（透明）＋Ａ６＋ＦＬ５（透明）Low-E
金物・付属品	隠蔽オペレーター アングル・他標準金物一式 雨切（4周）	隠蔽オペレーター アングル・他標準金物一式 雨切（4周）

記号	AD 15　外部　1ヶ所	AD 16　外部　1ヶ所	AD 17　外部　1ヶ所	AD 18　外部　1ヶ所	AD 19　屋上-点検用　1ヶ所
姿図					
形式	片開きドア	片開きドア＋固定スクリーン	片開きドア＋固定スクリーン	両開きドア＋固定スクリーン	点検用ドア
寸法	上記(三協STフロント同等品以上)	上記(三協STフロント同等品以上)	上記(三協STフロント同等品以上)	上記(三協STフロント同等品以上)	上記
見込み	７０	７０	７０	７０	７０
材質 仕上げ	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色）	アルミ（複合被膜標準色） 断熱材裏貼り
ガラス	-	-	-	-	ＡＬ平板3
金物・付属品	ドアハンドル・アルミ支柱・落し掛け錠 鎌錠(ｼﾘﾝﾀﾞｰ・ｻﾑﾀｰﾝ) アルミ格子・標準金物一式	ドアハンドル・アルミ支柱・落し掛け錠 鎌錠(ｻﾑﾀｰﾝ) アルミ格子・標準金物一式	ドアハンドル・アルミ支柱・落し掛け錠 鎌錠(ｻﾑﾀｰﾝ) アルミ格子・標準金物一式	ドアハンドル・アルミ支柱・落し掛け錠 鎌錠(ｼﾘﾝﾀﾞｰ・ｻﾑﾀｰﾝ)・フランス落し アルミ格子・標準金物一式	丁番・本締り錠・レバーハンドル錠 ドアクローザ・雨切（4周） ステンレス下枠・アングル・他標準金物一式

記号		
姿図		
形式		
寸法		
見込み		
材質 仕上げ		
ガラス		
金物・付属品		

記号		
姿図		
形式		
寸法		
見込み		
材質 仕上げ		
ガラス		
金物・付属品		

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

衝突防止フィルムはPET製、
厚み100μm以下とする。

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

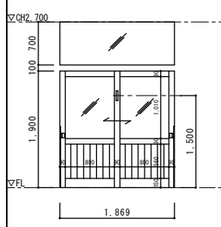
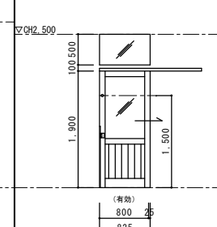
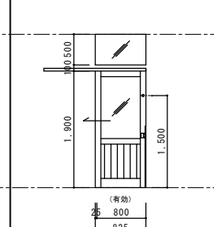
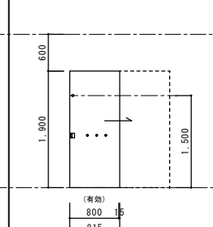
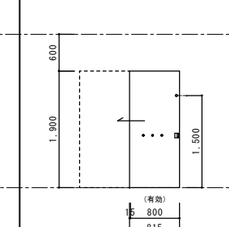
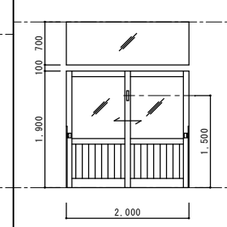
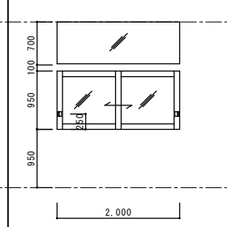
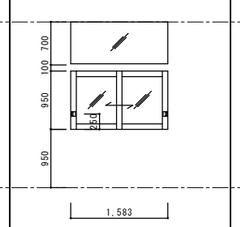
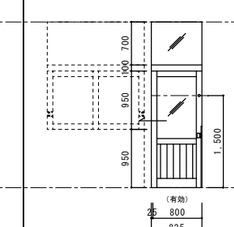
設計年月日　2026 年　2 月　27 日

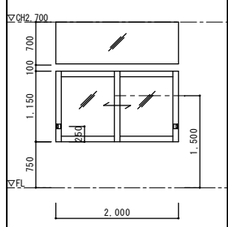
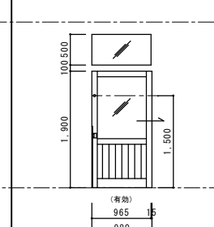
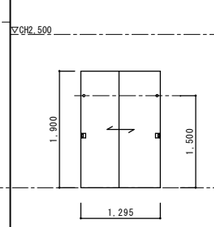
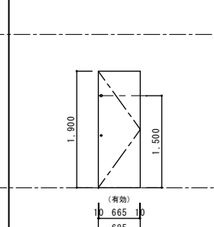
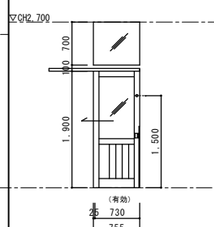
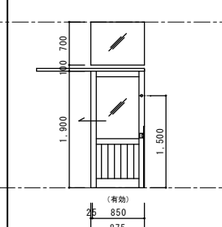
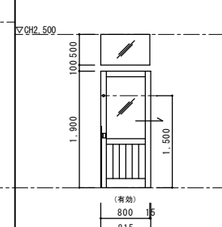
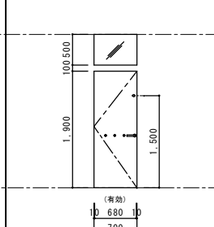
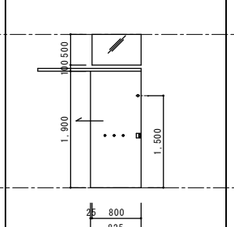
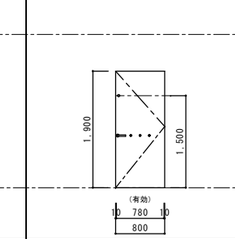
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

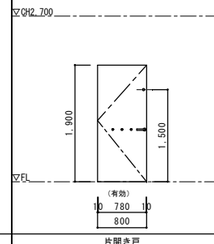
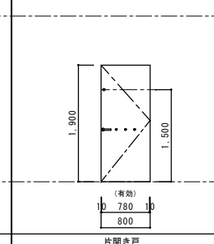
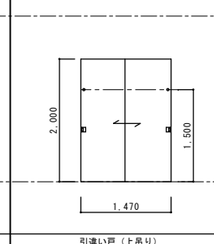
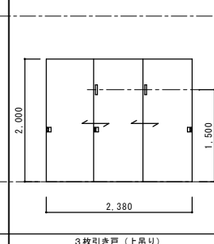
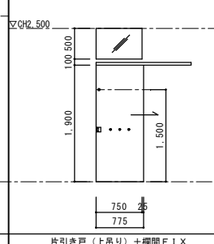
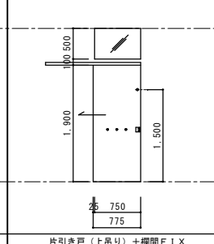
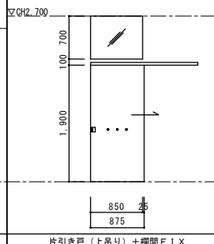
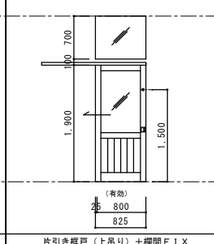
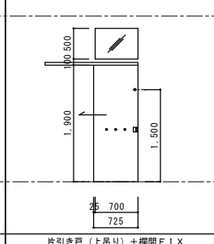
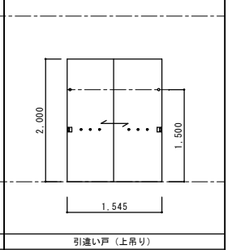
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

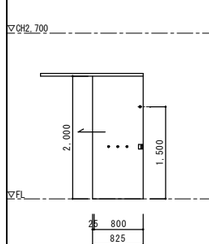
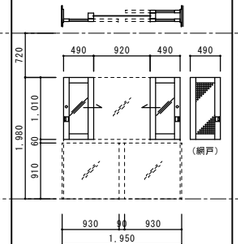
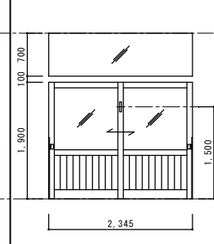
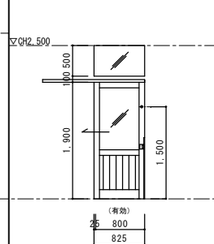
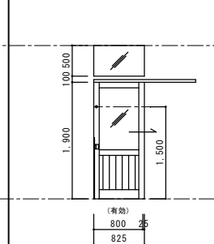
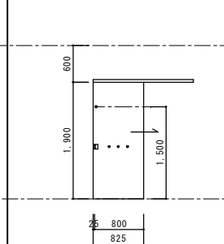
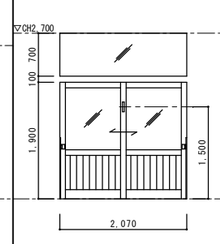
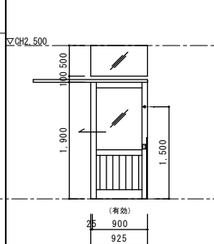
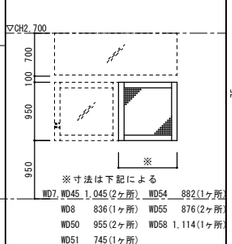
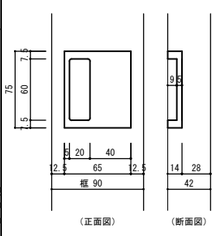
図面内容・縮尺
建具表（５）　1:50

種別 建築
図面番号 A-77

記号	WD 1 1階 2歳保育室(1) 1ヶ所	WD 2 1階 WC(1) 1ヶ所	WD 3 1階 WC(1)・洗濯室(1) 2ヶ所	WD 4 1階 物入(1) 1ヶ所	WD 5 1階 物入(1) 1ヶ所	WD 6 1階 2歳保育室(2)・職員室 2ヶ所	WD 7 1階 2歳保育室(2) 1ヶ所	WD 8 1階 2歳保育室(2) 1ヶ所	WD 9 1階 2歳保育室(2) 1ヶ所	WD 10
姿図										
形式	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引き込み戸	引き込み戸	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	
材質 仕上げ	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	
ガラス	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	
金物・付属品	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠・半回転取手	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠・半回転取手	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	平車・桜戸引手 固定網戸（框戸）	平車・桜戸引手 固定網戸（框戸）	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	

記号	WD 11 1階 職員室 1ヶ所	WD 12 1階 前室(3) 1ヶ所	WD 13 1階 病後児室 1ヶ所	WD 14 1階 病後児室 1ヶ所	WD 15 1階 個室(1)(2) 2ヶ所	WD 16 1階 風除室(2) 1ヶ所	WD 17 1階 病後児保育室WC(1)・ｼｬﾜｰ室(1) 2ヶ所	WD 18 1階 病後児室WC(2) 1ヶ所	WD 19 1階 前室(2) 1ヶ所	WD 20 1階 ﾛｯｶｰ室(1) 1ヶ所
姿図										
形式	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	引き込み框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い戸（上吊り）	片開き戸	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引き込み框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片開き戸＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片開き戸
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６
材質 仕上げ	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×42、下桟 150×42 腰板：杉縁甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装
ガラス	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	－	－	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ・ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ
金物・付属品	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠・半回転取手	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠	丁番・アームストッパー・つまみ・ﾏｸﾞﾈｯﾄｷｬｯﾁ 本締め錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠・半回転取手	丁番・アームストッパー・レバーハンドル 表示錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠	丁番・アームストッパー・レバーハンドル 表示錠

記号	WD 21 1階 ﾛｯｶｰ室(2) 1ヶ所	WD 22 1階 書庫 1ヶ所	WD 23 1階 前室(2) 1ヶ所	WD 24 1階 廊下(2) 1ヶ所	WD 25 1階 職員WC(1) 1ヶ所	WD 26 1階 職員WC(2) 1ヶ所	WD 27 1階 医務休憩室 1ヶ所	WD 28 1階 前室(1) 1ヶ所	WD 29 1階 調理用WC 1ヶ所	WD 30 1階 食品庫 1ヶ所
姿図										
形式	片開き戸	片開き戸	引違い戸（上吊り）	３枚引き戸（上吊り）	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い戸（上吊り）
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３３	３６
材質 仕上げ	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装
ガラス	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ	－	－	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	Ｔ４（型板）	ｱｸﾘﾙ棒30φ・ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ
金物・付属品	丁番・アームストッパー・レバーハンドル 表示錠	丁番・アームストッパー・レバーハンドル 本締め錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引違い錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 表示錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 表示錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 表示錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引違い錠

記号	WD 31 1階 物品庫 1ヶ所	WD 32 1階 調理室 1ヶ所	WD 33 1階 1歳乳児室 1ヶ所	WD 34 1階 WC(2) 1ヶ所	WD 35 1階 WC(2) 1ヶ所	WD 36 1階 物入(3)(4) 2ヶ所	WD 37 1階 0歳乳児室 1ヶ所	WD 38 1階 洗濯室(2) 1ヶ所	WD 網 固定網戸（共通） １０ヶ所	桜戸引手(木製)参考図 1:3
姿図										
形式	片引き戸（上吊り）	片引き框戸＋片引き網戸（上吊り）	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	固定網戸（ケンドン式）	
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	
材質 仕上げ	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×42、下桟 150×42 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×42、下桟 150×42 腰板：杉縁甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×42、下桟 150×42 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×42、下桟 150×42 腰板：杉縁甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×42 腰板：杉縁甲板 自然塗装	
ガラス	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）・サランネット	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	サランネット	
金物・付属品	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 網戸（框戸） 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	ハンガーレール（ソフトクローズ）・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠		

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕係長	営繕部長

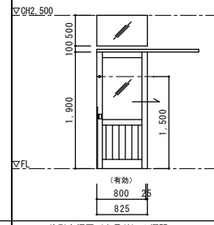
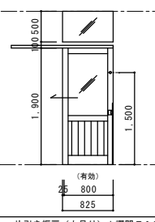
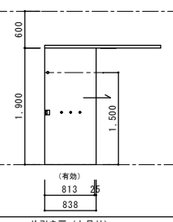
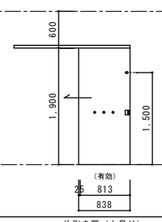
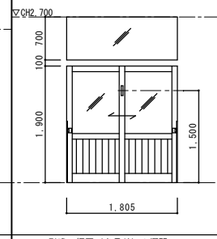
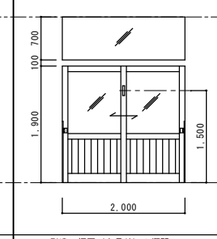
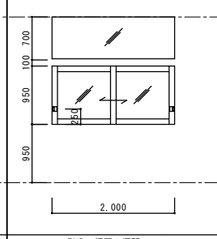
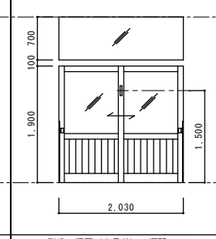
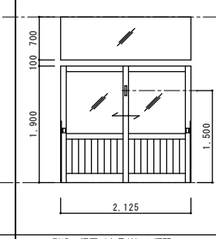
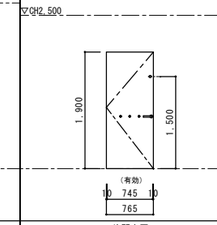
設計年月日 2026年 2月 27日

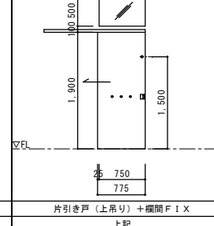
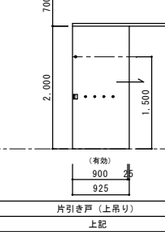
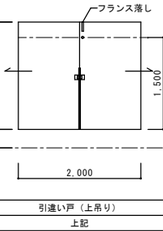
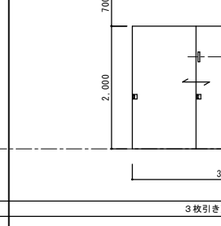
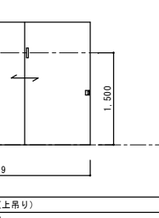
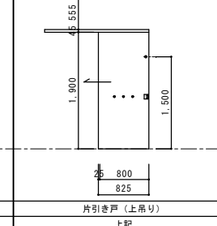
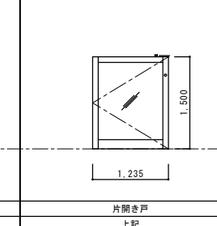
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

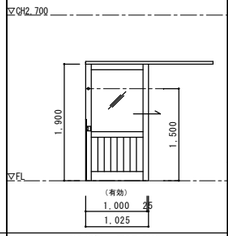
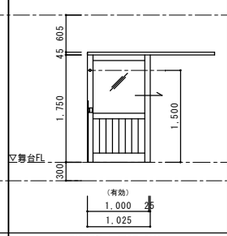
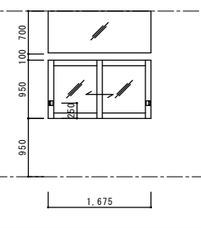
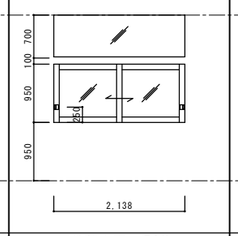
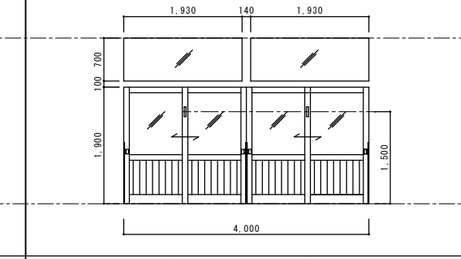
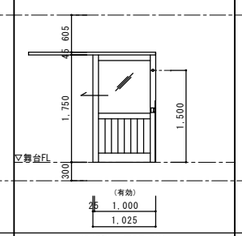
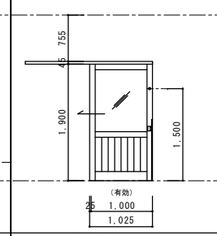
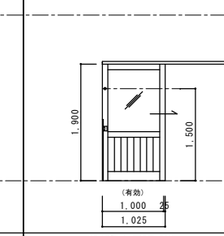
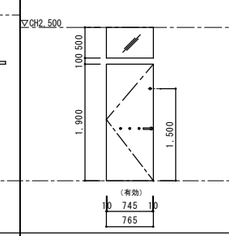
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

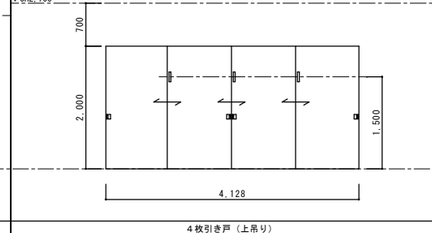
図面内容・縮尺
建具表（６） 1:50

種別 建築
図面番号 A-78

記号	WD 01	WD 02	WD 03	WD 04	WD 05	WD 06	WD 07	WD 08
	2階 WC(3)(4)(5)(6)・洗濯室(3) 5ヶ所	2階 WC(3)(4)(5) 3ヶ所	2階 物入(7) 1ヶ所	2階 物入(7) 1ヶ所	2階 3歳保育室(1) 1ヶ所	3歳保育室(2) 2階 4-5歳保育室(1)(2) 子育て支援室 6ヶ所	2階 3歳保育室(2) 1ヶ所	2階 3歳保育室(3) 1ヶ所	2階 3歳保育室(3) 1ヶ所	2階 物入(8) 1ヶ所
姿図										
形式	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）	片引き戸（上吊り）	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片開き戸
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６
材質 仕上げ	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装
ガラス	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ
金物・付属品	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	平車・桟戸引手 固定網戸（框戸）	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	丁番・アームストッパー・レバーハンドル 本締め錠

記号	WD 09	WD 10	WD 11	WD 12	WD 13	WD 14	WD 15	WD 16	WD 17	WD 18
	2階 階段(2) 2ヶ所	2階 4歳保育室(2) 2ヶ所	2階 4歳保育室(1) 1ヶ所	2階 物入(5)(6) 2ヶ所	2階 物入(6) 1ヶ所	2階 5歳保育室(1) 1ヶ所	2階 5歳保育室(2) 2ヶ所	2階 物入(5) 1ヶ所	2階 WC(3) 1ヶ所	2階 5歳保育室(1) 1ヶ所
姿図										
形式	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）	片引き戸（上吊り）	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）	片引き框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６
材質 仕上げ	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装
ガラス	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）		ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）
金物・付属品	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠(内外サムターン)	平車・桟戸引手 固定網戸（框戸）	平車・桟戸引手 固定網戸（框戸）	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引戸用鎌錠	平車・桟戸引手 固定網戸（框戸）	平車・桟戸引手 固定網戸（框戸）	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	平車・桟戸引手 固定網戸（框戸）

記号	WD 19	WD 20	WD 21	WD 22	WD 23	WD 24	WD 25	WD 26	WD 27
	2階 前室(4) 1ヶ所	2階 前室(4) 1ヶ所	2階 遊戯室 1ヶ所	2階 遊戯室 1ヶ所	2階 遊戯室 1ヶ所	2階 前室(6) 1ヶ所	2階 前室(6) 1ヶ所	2階 前室(6) 1ヶ所	2階 前室(5) 1ヶ所
姿図									
形式	片引き框戸（上吊り）	片引き框戸（上吊り）	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	引違い框戸＋欄間ＦＩＸ	４枚引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き框戸（上吊り）	片引き框戸（上吊り）	片引き框戸（上吊り）	片開き戸＋欄間ＦＩＸ
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６
材質 仕上げ	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・下桟・框 90×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縦甲板 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装
ガラス	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	平車・桟戸引手	平車・桟戸引手	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ・ＳＴ４（透明）
金物・付属品	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	平車・桟戸引手	平車・桟戸引手	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引違い錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠	丁番・アームストッパー・レバーハンドル 本締め錠

記号	WD 28	WD 29	WD 30	WD 31	WD 32	WD 33	WD 34	WD 35
	2階 職員WC(3)(4) 2ヶ所	2階 物入(9)・ＥＰＳ 2ヶ所	2階 物入(9) 1ヶ所	2階 子育て支援室 2ヶ所	2階 子育て支援室C・相談室 2ヶ所	2階 子育て支援室C 1ヶ所	2階 プレイルーム 1ヶ所	2階 廊下(7) 1ヶ所
姿図								
形式	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）	引違い戸（上吊り）	３枚引き戸（上吊り）	片引き戸（上吊り）	片引き戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	４枚引き戸（上吊り）	片開き戸
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６	３６
材質 仕上げ	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６ 自然塗装	杉：上桟・框 90×36、下桟 150×36 自然塗装
ガラス	ｱｸﾘﾙ棒30φ・ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ・ＳＴ４（透明）	－	－	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ	－	ＳＴ４（透明）
金物・付属品	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 表示錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引戸用鎌錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り 引戸用鎌錠・フランス落し	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引違い錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 表示錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 表示錠	ハンガーレール（ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ）・桟戸引手 引違い錠	丁番・小口つまみ（上部） サムターン錠・落し掛け錠・飛散防止ﾌｨﾙﾑ張り フランス落し（下部小口埋込・天端）

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

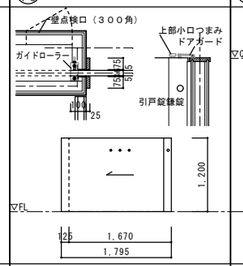
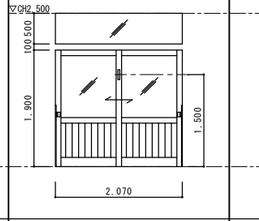
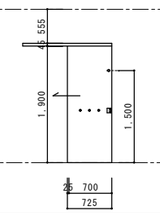
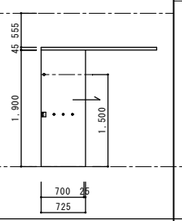
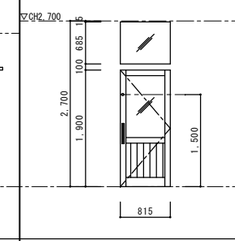
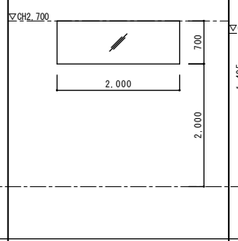
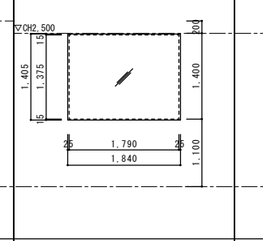
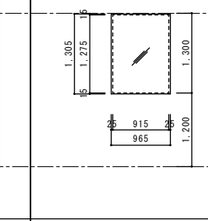
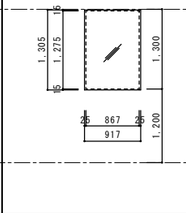
設計年月日 2026年 2月 27日

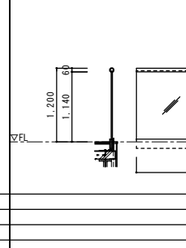
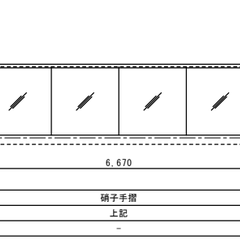
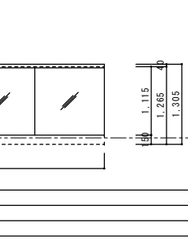
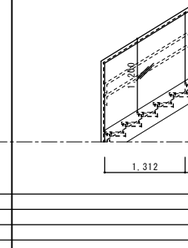
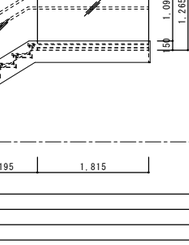
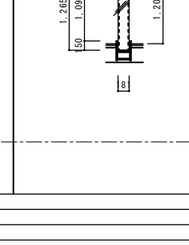
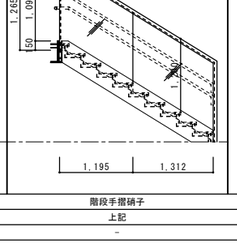
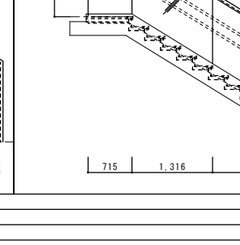
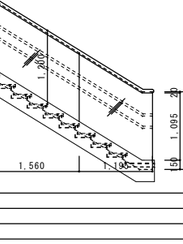
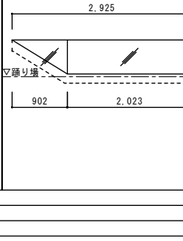
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

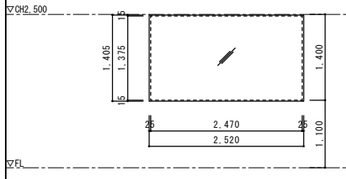
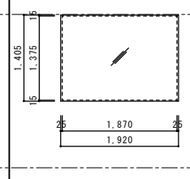
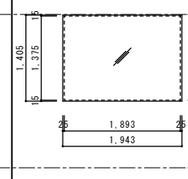
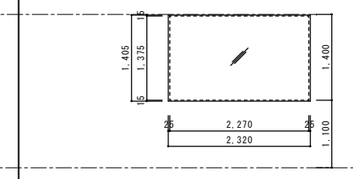
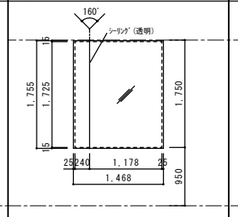
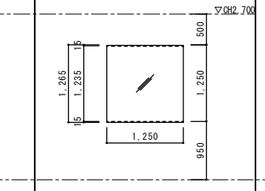
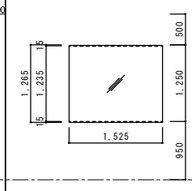
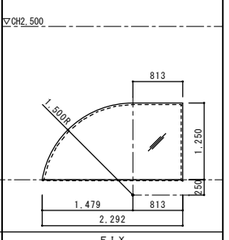
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

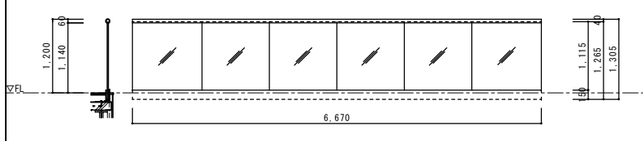
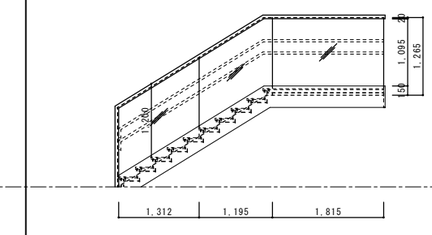
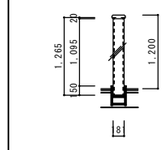
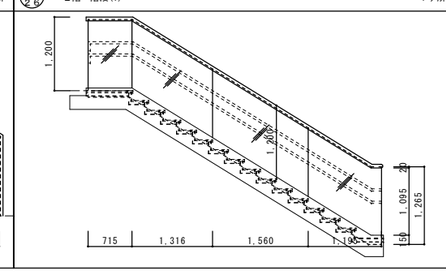
図面内容・縮尺
建具表（７） 1:50

種別 建築
図面番号 A-79

記号	WD 7 5　2階　階段(1)　1ヶ所	WD 7 7　3階　ﾎｰﾙ(3)　1ヶ所	WD 7 8　3階　前室(7)・ｼｬﾜｰ室(2)　2ヶ所	WD 7 9　3階　職員WC(5)　1ヶ所	WD 8 0　2階　子育て支援室　1ヶ所		BT 1　1階　階段(2)	WW 1　1階　WC(1)　2ヶ所	WW 2　1階　WC(1)　1ヶ所	WW 3　1階　WC(1)　1ヶ所
姿図										
形式	片引き戸	引違い框戸（上吊り）＋欄間ＦＩＸ	片引き戸（上吊り）	片引き戸（上吊り）	片開き戸		防煙垂れ壁	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ
寸法	上記	上記	上記	上記	上記		上記	上記	上記	上記
見込み	３６	３６	３６	３６	３６		－	－	－	－
材質 仕上げ	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６　自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板　自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６　自然塗装	ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ 化粧縁：ナラt６　自然塗装	杉：上桟・中桟・框 90×36、下桟 150×36 腰板：杉縁甲板　自然塗装		アルミ			
ガラス	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ｱｸﾘﾙ棒30φ	ＳＴ４（透明）		ＰＷＬ６．８	ＳＴ５（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）
金物・付属品	ガイドローラー・上部小口つまみ・ドアガード ステンレスＶレール・戸車	ハンガーレール(ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ)・桜戸引手 指挟み防止ｺﾞﾑ貼り	ハンガーレール(ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ)・桜戸引手 表示錠	ハンガーレール(ｿﾌﾄｸﾛｰｽﾞ)・桜戸引手 表示錠 引違い錠	丁番・アームストッパー 取手(ｸﾛﾑ:六角形加工) 鎌錠(両側ｻﾑﾀｰﾝ)		取付レール・吊り下げ金物 他標準金物一式	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)

記号	WW 4　1階　2歳保育室(2)　1ヶ所	WW 5　1階　調理室　1ヶ所	WW 6　1階　WC(2)・沐浴室　1ヶ所	WW 7　1階　WC(2)・沐浴室　2ヶ所	WW 8　1階　洗濯室(2)　1ヶ所	WW 9　1階　洗濯室(2)　1ヶ所	WW 10　2階　5歳保育室(1)　2ヶ所	WW 11　2階　WC(3)　4ヶ所	WW 12　2階　WC(4)　3ヶ所	WW 13　2階　WC(4)　1ヶ所
姿図										
形式	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
材質 仕上げ										
ガラス	ＳＴ４（透明）	ＳＴ４（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）
金物・付属品	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	**コノ字金物(アルミ)**	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)

記号	WW 14　2階　WC(6)　1ヶ所	WW 15　2階　洗濯室(3)　1ヶ所	WW 16　2階　WC(5)　1ヶ所	WW 17　2階　WC(5)　1ヶ所	WW 18　2階　子育て支援室　1ヶ所	WW 19　2階　観察室　2ヶ所	WW 20　2階　観察室　2ヶ所	WW 21　3階　廊下(8)　2ヶ所
姿図								
形式	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ	ＦＩＸ
寸法	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記	上記
見込み	－	－	－	－	－	－	－	－
材質 仕上げ								
ガラス	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	ＳＴ５（透明）	マジックミラー専用ガラス　t=5	マジックミラー専用ガラス　t=5	ＳＴ５（透明）
金物・付属品	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)	コノ字金物(アルミ)

記号	WW 22　2階　吹抜　1ヶ所	WW 23　2階　階段(1)　1ヶ所	WW 24　2階　階段(1)　1ヶ所	WW 25　2階　階段(1)　1ヶ所	WW 26　2階　階段(1)　1ヶ所	WW 27　2階　階段(1)　1ヶ所
姿図						
形式	硝子手摺	階段手摺硝子				
寸法	上記	上記				
見込み	－	－				
材質 仕上げ						
ガラス	ＴＬ１０＋１０（強化合硝子）	ＴＬ１０＋１０（強化合硝子）				
金物・付属品	飛散防止フィルム貼り	飛散防止フィルム貼り 手摺金物取付孔加工				

ガラスの種別と符号

ＦＬ	フロート板ガラス
Ｆ	型板ガラス
ＰＷ	網入り磨き板ガラス
ＰＷＬ	線入り磨き板ガラス
ＦＷ	網入り型板ガラス
ＦＷＬ	線入り型板ガラス
Ｈ	熱線吸収板ガラス
ＨＷ	熱線吸収網入り磨き板ガラス
ＨＷＬ	熱線吸収線入り板ガラス
Ｒ	熱線反射ガラス
ＨＲ	高性能熱線反射ガラス
ＲＨ	熱線吸収反射板ガラス
Ｔ	強化ガラス
Ｌ	合せガラス
Ａ	複層ガラス
ＨＳ	倍強度ガラス
ＴＰ	耐熱強化ガラス
ＡＬ	アルミパネル
ＳＴ	スクールテンパガラス

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

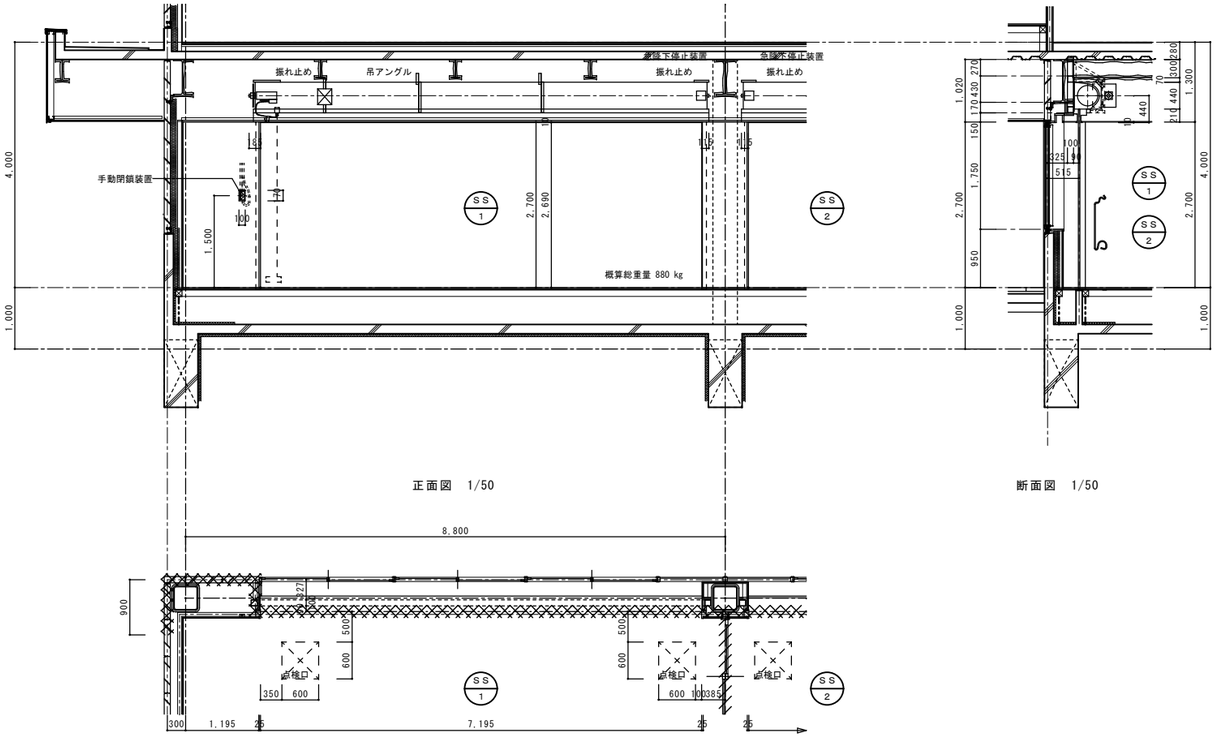
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建具表（８）　1:50

種別　建築
図面番号　A-80

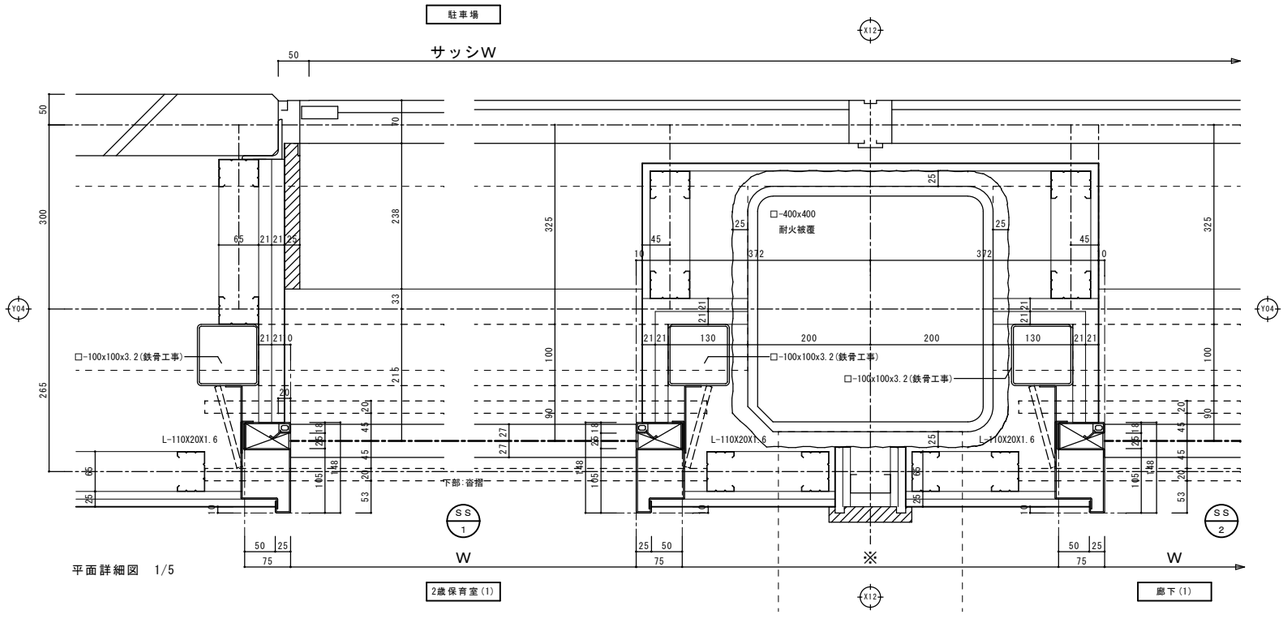
一次側電源 3φ200V専用電源
開閉機定格出力 0.5kw、定格電流 2.47A、起動電流 8A
解放装置用電源 DC24V 400mA
メカセーフ制御盤



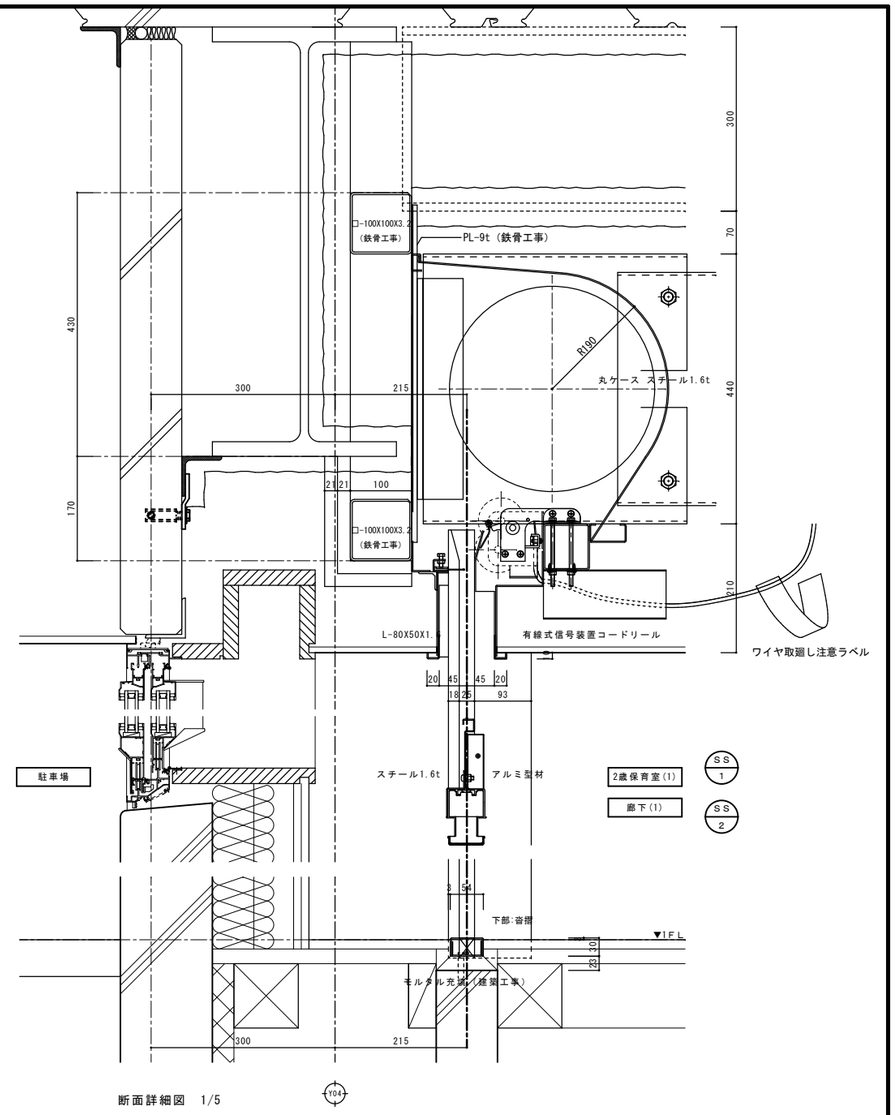
正面図 1/50

断面図 1/50

平面図 1/50

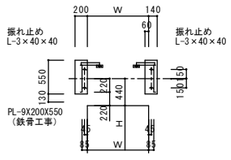


平面詳細図 1/5

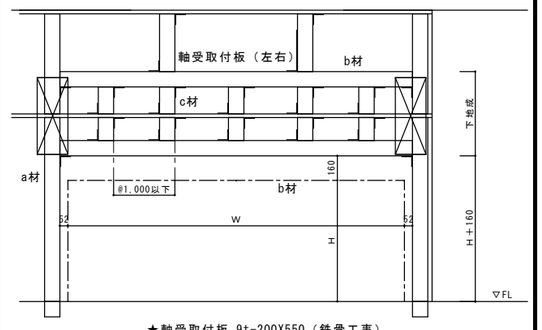


断面詳細図 1/5

プレート位置・アンカー芯図 1/50（鉄骨工事範囲）



シャッター取付下地 姿図（鉄骨工事範囲）



★軸受取付板 9t-200X550（鉄骨工事）

a,b,c材 : □-100X100X3.2（鉄骨工事）

電動式防火・防煙シャッター（避難時停止装置付） 煙感知器連動 特定防火設備

スラット	G-1	スチール1.6t	開閉機	SG40	定格出力	3φ200V 0.5kw 60Hz
座板		スチール	巻取シャフト	7"-50	押ボタン	
ガイドレール		スチール	軸受 駆	No.2	手動閉鎖装置	SEOSⅡ-ACT
まぐさ		スチール	軸受 従	No.2	解放装置	HS-MS-K
ケース		スチール	手動時操作	ハンドル式		DC24V 400mA

部材名	スラット	座板	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ	まぐさ	ケース	軸受	巻取ｼｬﾌﾄ	三方枠
塗装	①	①	③	③	①	②	②	③

塗装①	錆止め	JPMS-28	塗装仕様：C42
塗装②	錆止め	JIS K 5674	仕上げ塗装（ｼｬｯﾀｰ工事外）
塗装③	-	-	

備 考
大臣認定番号:CAS-1186
急降下停止装置付（50）

【重要事項】有線式避難時停止装置（避難時停止座板）
危害防止用連動中継器の蓄電池の寿命は約１０年（１０年に１度、電池交換）
※電池の寿命１０年を保証するものではない。

(注1) シャッター重量の1/2づつの荷重が左右のブラケットに加わるので下地のたわみ、座屈などが発生する恐れがあるため方杖や振れ止めなどの構造部材が必要か検証確認を行うこと。
(注2) シャッターのブラケットやケースがガセットプレートなどに干渉するとシャッターの取付が出来なくなりますので、ガセットプレートなどがシャッターの取付面より飛び出さないように加工すること。

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日 2026 年 2 月 27 日

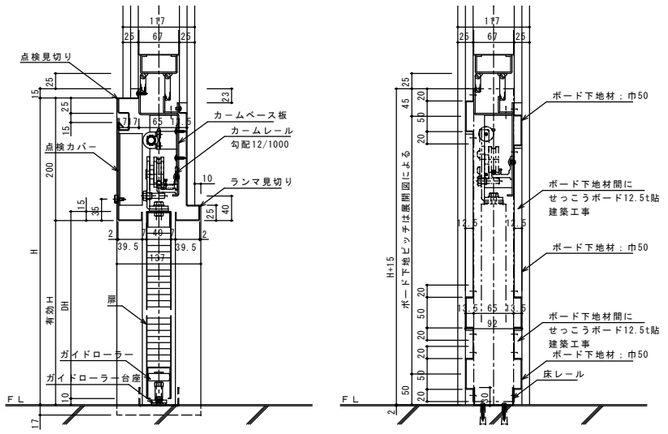
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

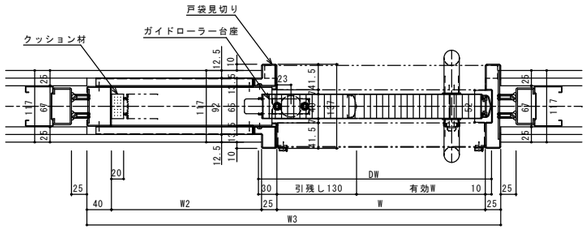
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
建具詳細図（１） 1:50

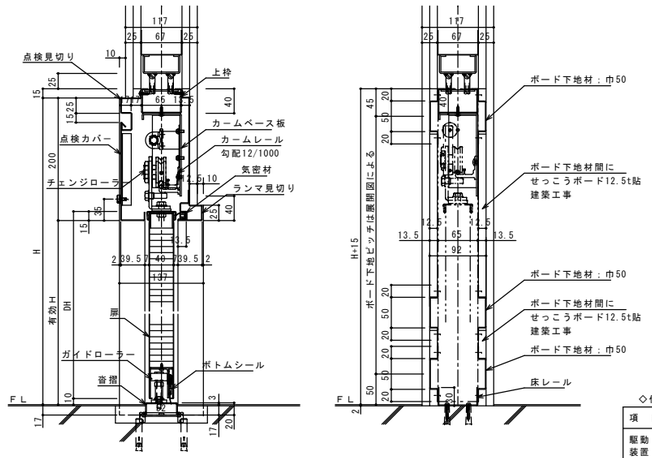
種別 建築
図面番号 A-81

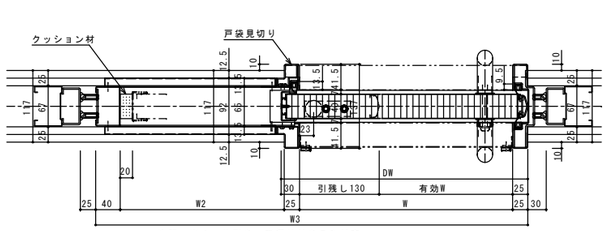
軽量鋼製建具詳細図（ＬＧＳ壁内蔵タイプ）





注記　※片引き有効W　ＭＡＸ１５００



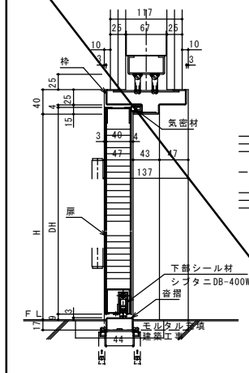


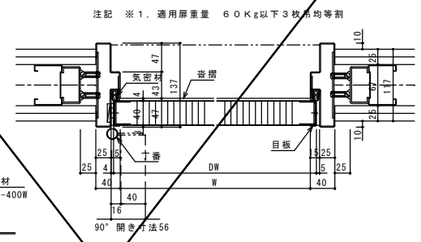
注記　※１．片引き　召摺り付きのみ対応
２．有効Ｗ　　ＭＡＸ１３００（ボトムシール長さ限界）

◇仕様表

項　目	部　材	材　料（板厚mm）
駆動装置	駆動方式	傾斜レール　制御装置エアダンパ
	カームベース板	亜鉛めっき鋼板　2.3mm　〈防錆塗装仕上〉
	カームレール	アルミ押出形材　〈アルマイト処理仕上〉
	ハンガー戸車	樹脂製戸車　ブラケットはめっき仕上
枠	先付け枠	亜鉛めっき鋼板　1.6mm　〈焼付塗装仕上〉
	点検カバー・見切り材	亜鉛めっき鋼板　1.2mm　〈焼付塗装仕上〉
	戸袋部ボード下地材	亜鉛めっき鋼板　1.2mm
扉	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板　0.6mm　〈焼付塗装仕上〉
	芯　材	ペーパーコア
	フロントゴム	ポリ塩化ビニル　〈ブラック色〉
金物	ロック	美和　ＰＯＳＴＥ錠／ゴール　ＡＤ錠
	取　手	ステンレス鏡面ハンドルφ25　L=450
切窓ガラリ	切窓・ガラリ	アルミ押出形材　〈焼付塗装仕上〉
	ガラス押え	ポリ塩化ビニル　対応ガラス厚3～6mm<グレー色>

軽量鋼製建具詳細図（開き戸）



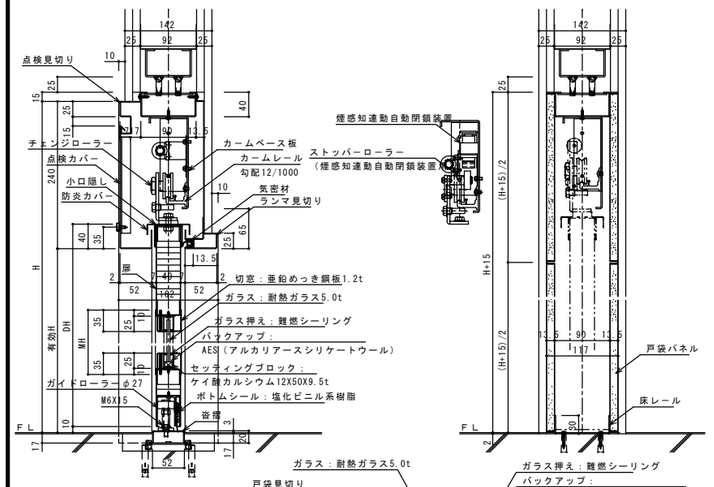


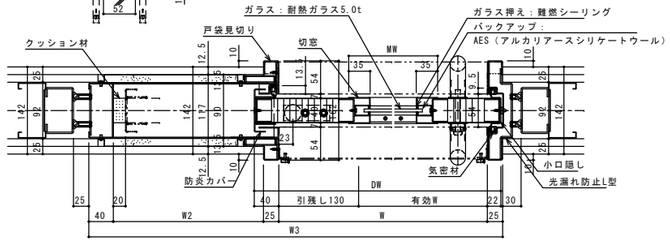
注記　※１．適用扉重量　６０Ｋｇ以下３枚均等割

◇仕様表

項　目	部　材	材　料（板厚mm）
枠	ドア枠	亜鉛めっき鋼板　1.6mm　〈焼付塗装仕上〉
	召摺	ステンレス
扉	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板　0.6mm　〈焼付塗装仕上〉
	芯　材	ペーパーコア
	目　板	亜鉛めっき鋼板　1.2mm　〈焼付塗装仕上〉
金物	ロック	美和　ＬＡ錠／ゴール　ＬＸ錠
	ドアクローザ	ニュースター　7000シリーズ
	吊り金物	旗丁番（ステンレス）
	戸当り	床付け戸当り
切窓	切窓	アルミ押出形材　〈焼付塗装仕上〉
	ガラス押え	ポリ塩化ビニル　対応ガラス厚3～6mm<グレー色>

軽量鋼製建具詳細図（特定防火設備）





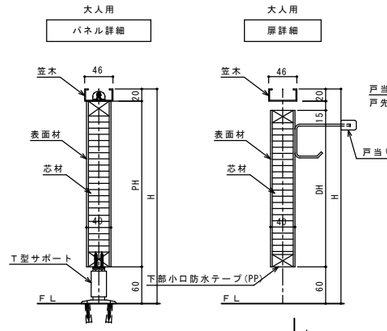
◇仕様表

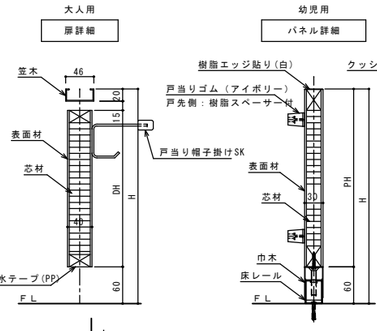
項　目	部　材	材　料（板厚mm）
駆動装置	駆動方式	傾斜レール　制御装置エアダンパ
	カームベース板	亜鉛めっき鋼板　2.3mm　〈防錆塗装仕上〉
	カームレール	アルミ押出形材　〈アルマイト処理仕上〉
	ハンガー戸車	樹脂製戸車　ブラケットはめっき仕上（チェンジローラー）
枠	先付け枠	亜鉛めっき鋼板　1.6mm　〈焼付塗装仕上〉
	点検カバー・見切り材	亜鉛めっき鋼板　1.2mm　〈焼付塗装仕上〉
	戸袋パネル	亜鉛めっき鋼板　0.4mm　〈芯材：せっこうボード12.5t〉
	召摺	ステンレス　〈ヘアライン〉
	気密材	クロロプレン
扉	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板　0.6mm　〈焼付塗装仕上〉
	芯　材	水酸化アルミコア
	防炎カバー、小口隠し、切窓	亜鉛めっき鋼板　1.2mm　〈焼付塗装仕上〉
金物	ロック	美和　ＰＯＳＴＥ錠／ゴール　ＡＤ錠
	取　手	ステンレス鏡面ハンドルφ25　L=450

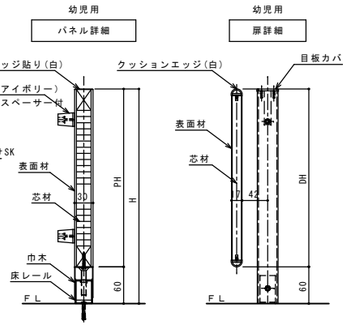
認定番号：ＥＡ－０４４０（窓付き）

遮煙（SAT）

トイレブース詳細図





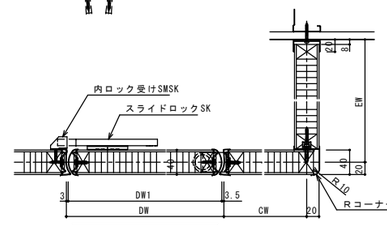


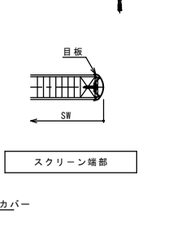
◇仕様表（幼児用）

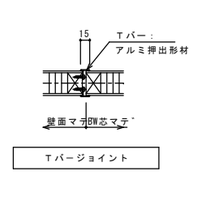
項　目	部　材	材　料（板厚mm）
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板（下地：ＭＤＦ）
	芯　材	ペーパーコア
	エッジ	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
ドア	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板
	芯　材	パーチクルボード15mm
付属品	巾木／床レール	ステンレス0.8mm　〈ヘアライン仕上〉
	ロック	ロック無：樹脂ハンドル
	ヒンジ	ＹＰヒンジ
	その他金物	亜鉛ダイキャスト

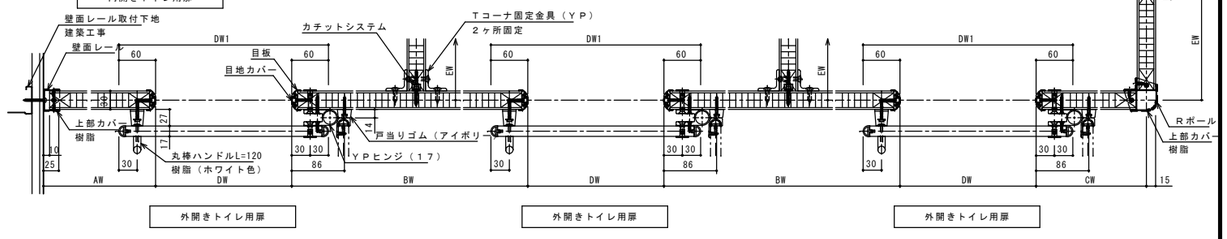
◇仕様表（大人用）

項　目	部　材	材　料（板厚mm）
パネル	パネル表面材	高圧メラミン樹脂化粧板（下地：MDF）
	芯　材	ペーパーコア
	目板／戸当り	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
付属品	脚金物	Ｔ型サポート　〈ヘアライン仕上〉
	笠木	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
	壁面レール／コーナーカバー	アルミ押出形材　〈アルマイトクリア処理仕上〉
	ヒンジ	中心吊グレビティヒンジ
	ロック	スライドロックSK
	その他金物	戸当り帽子掛けSK



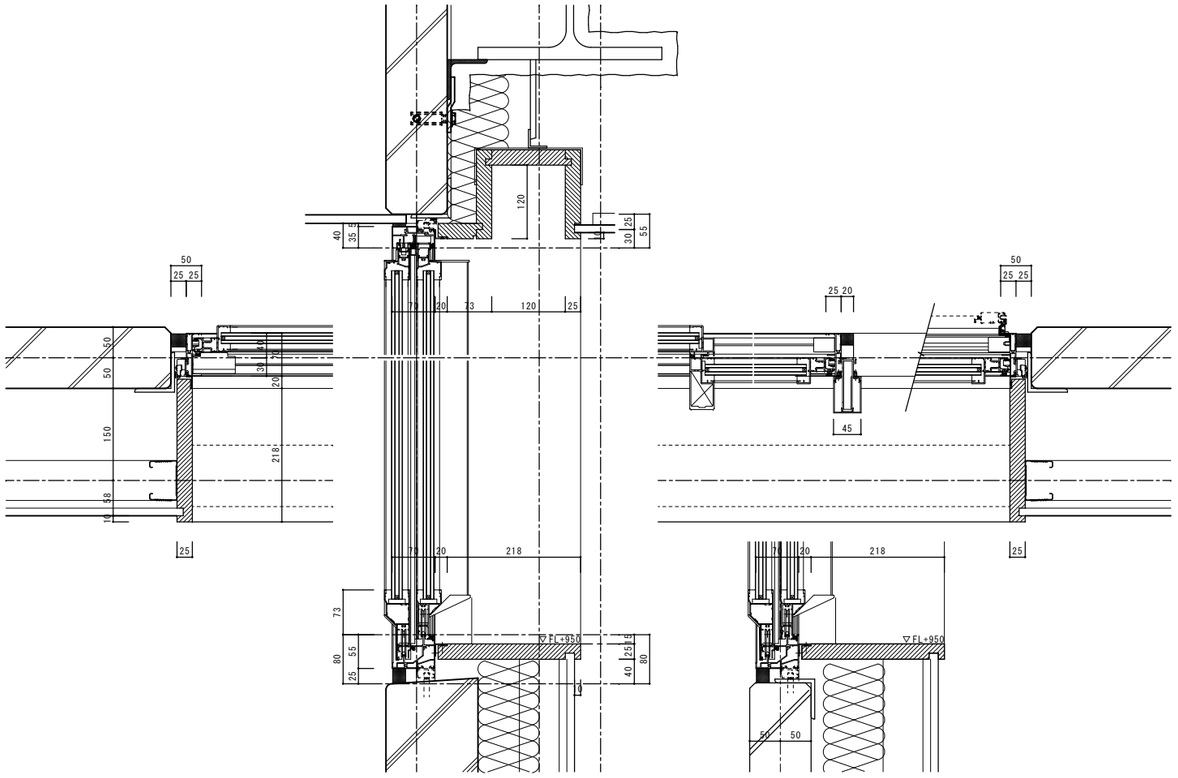






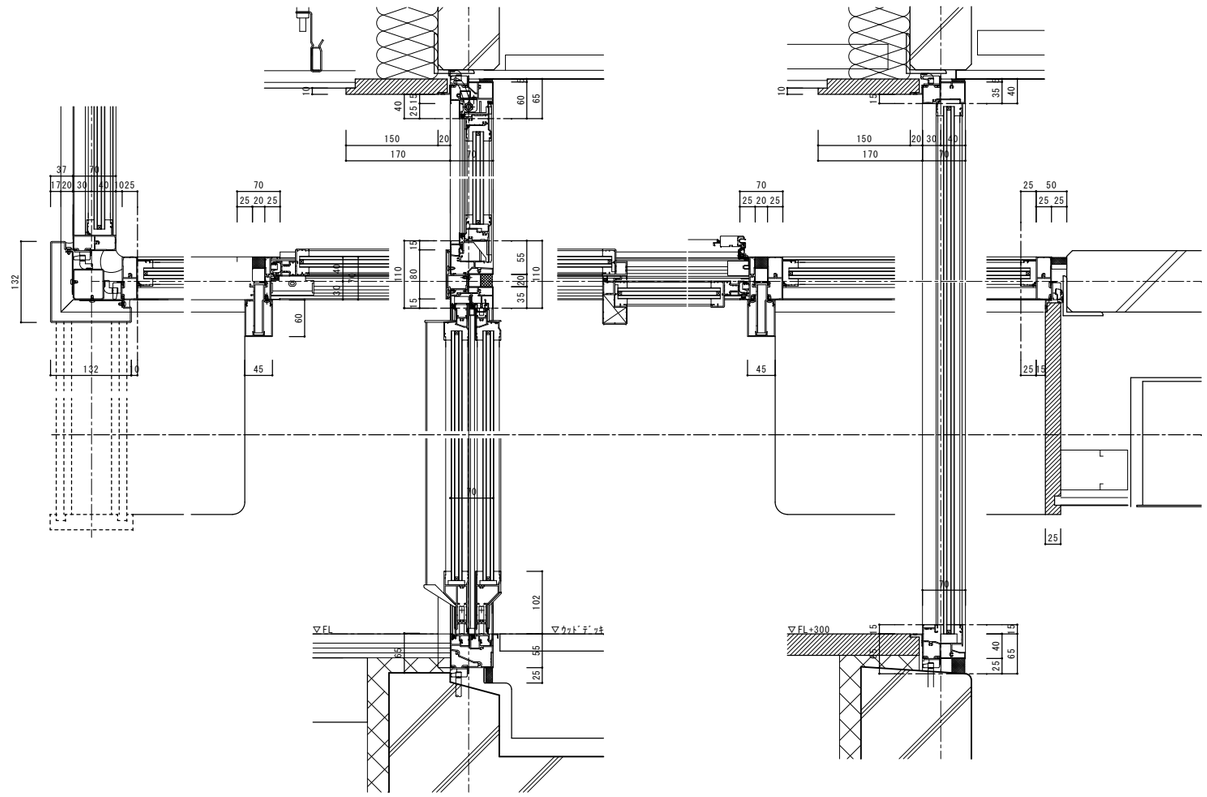
| 特記 | | |

鋼製建具詳細図１（一般部）

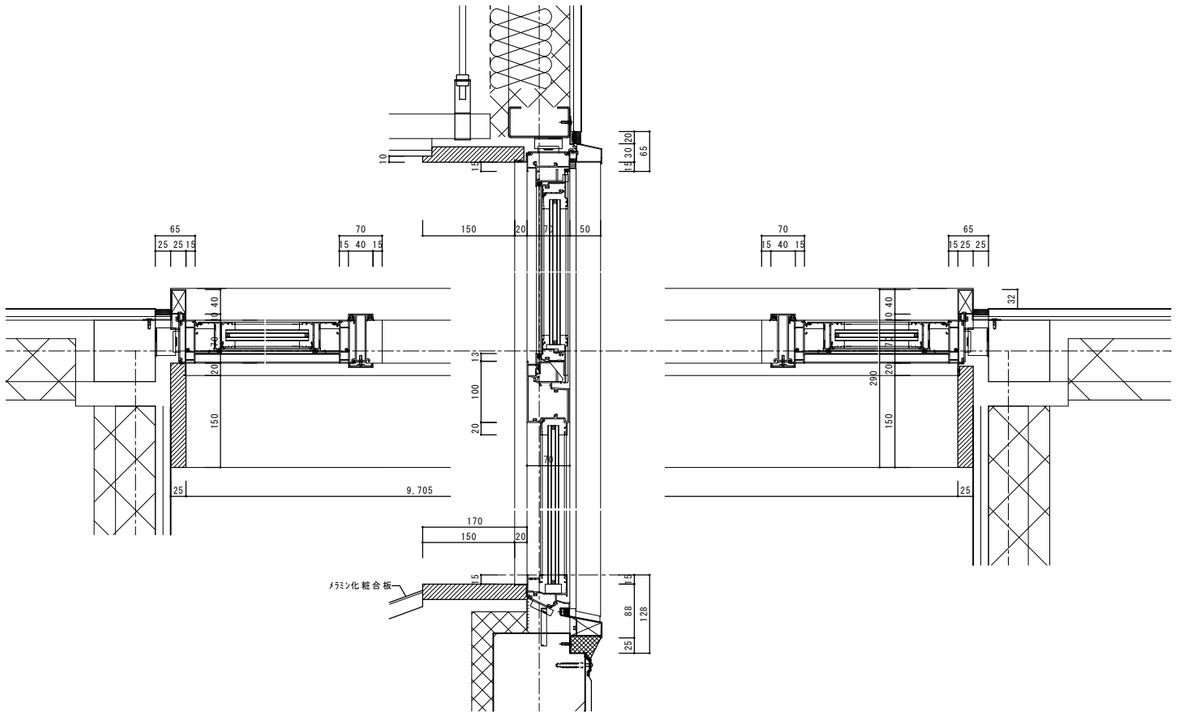


コンクリート納まりの場合　　ＡＬＣ納まりの場合

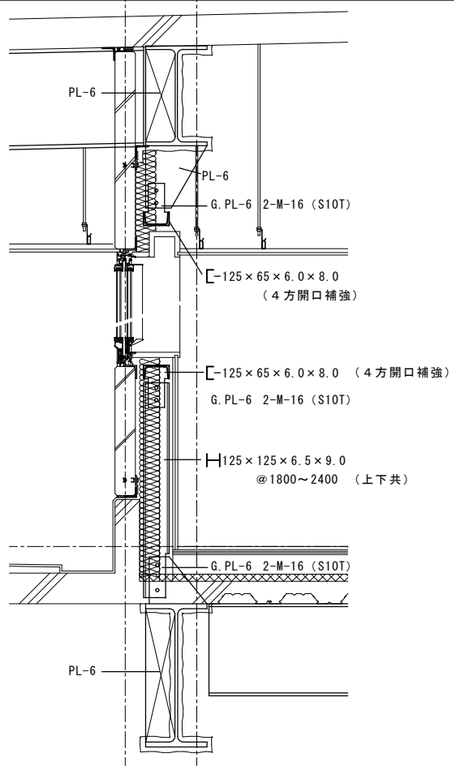
鋼製建具詳細図２（園庭側連窓部）



鋼製建具詳細図３（塔屋部）



アルミ鋼製建具（開口補強）　３Ｍを超える開口



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

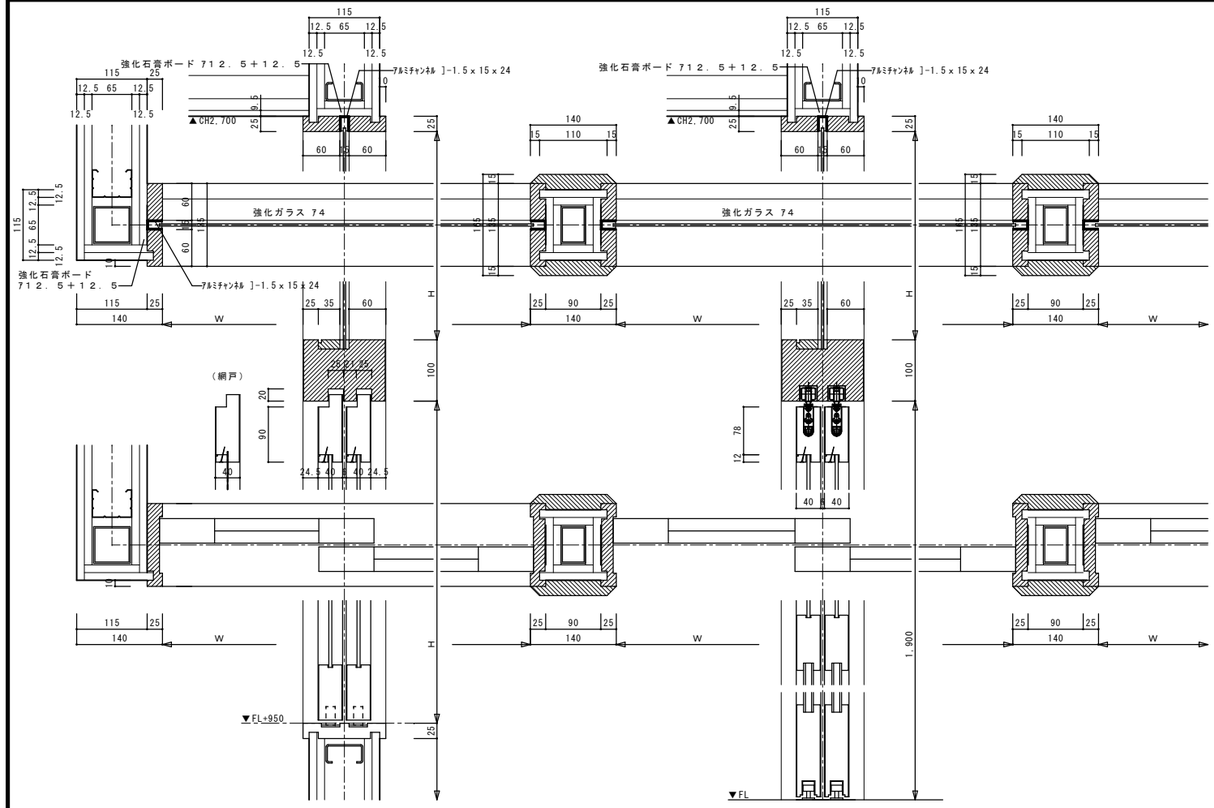
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

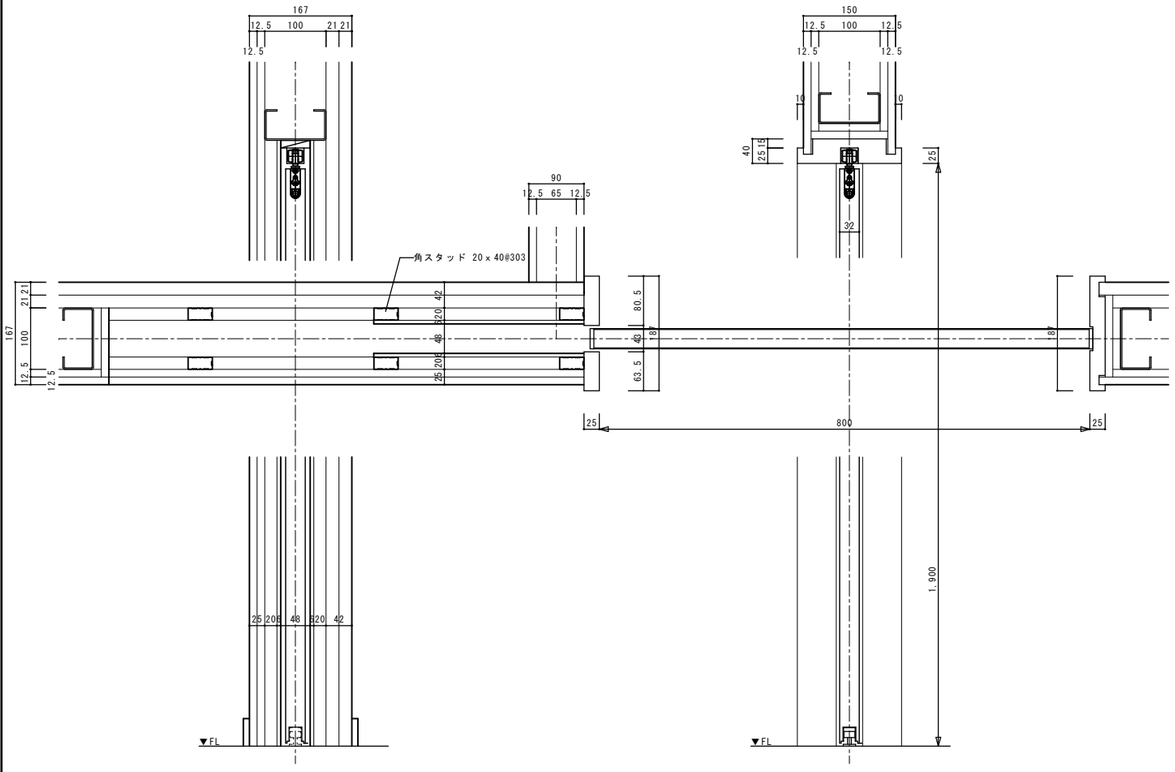
図面内容・縮尺
建具詳細図（３）　1:5

種別 建築
図面番号 A-83

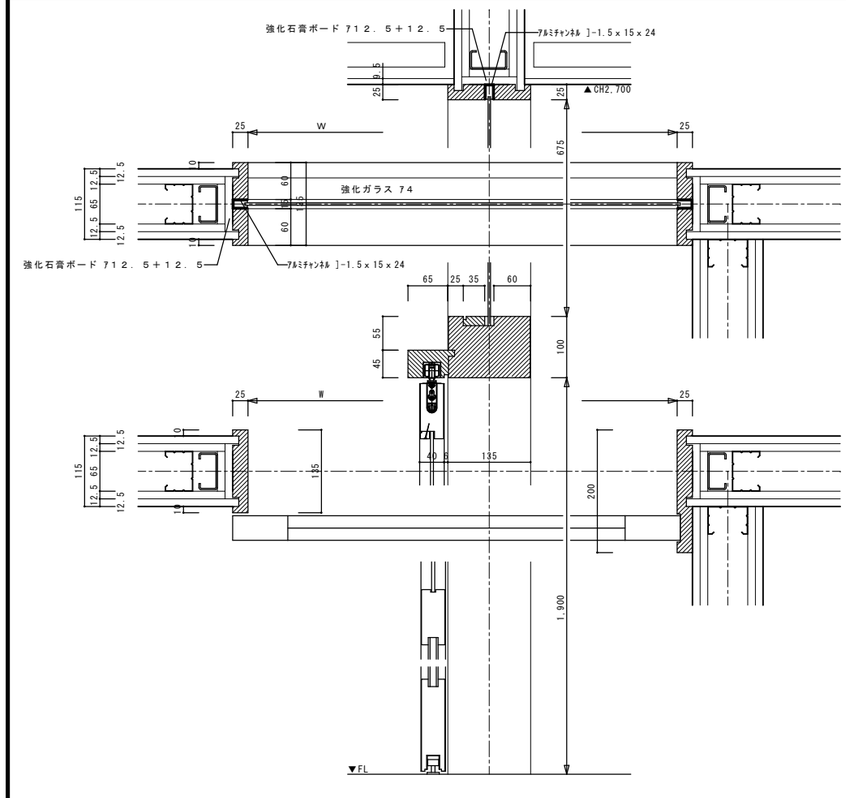
木製建具 詳細図（１） 1/5



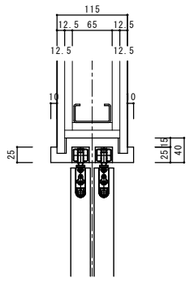
木製建具 詳細図（２） 1/5



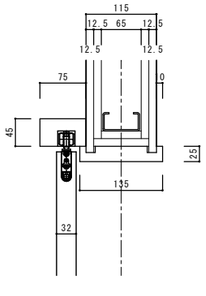
木製建具 詳細図（３） 1/5



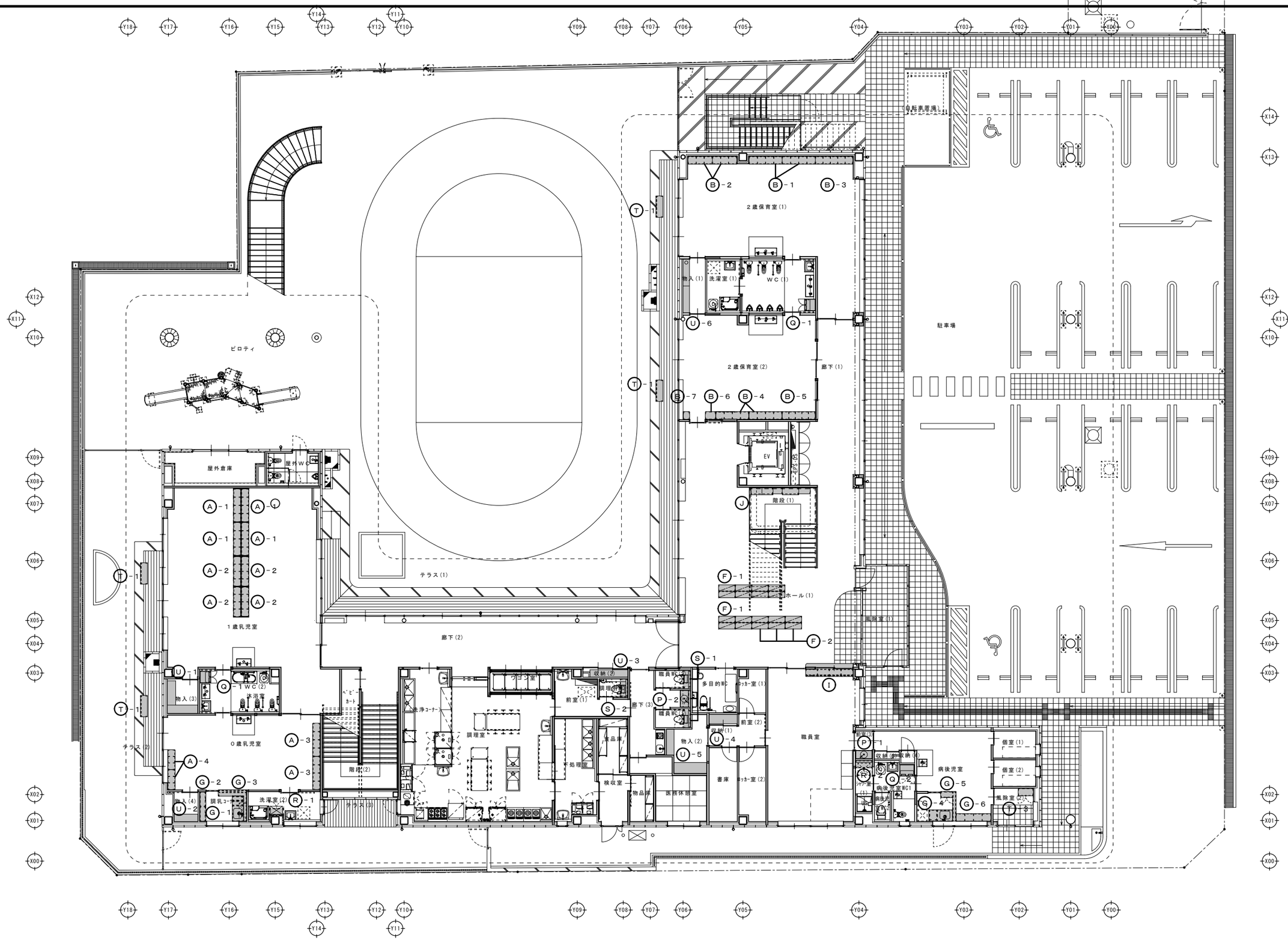
木製建具 詳細図（４） 1/5



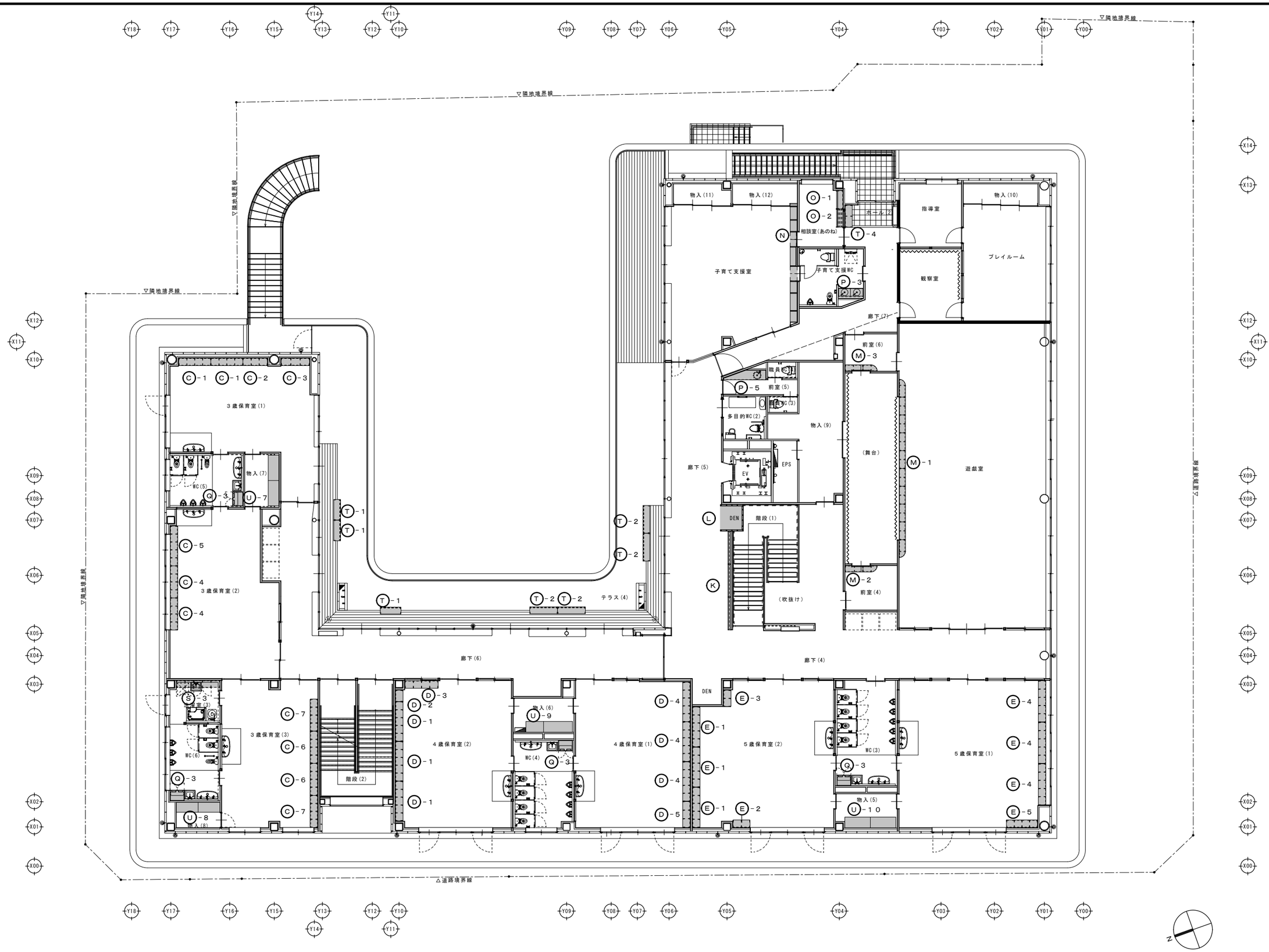
木製建具 詳細図（５） 1/5



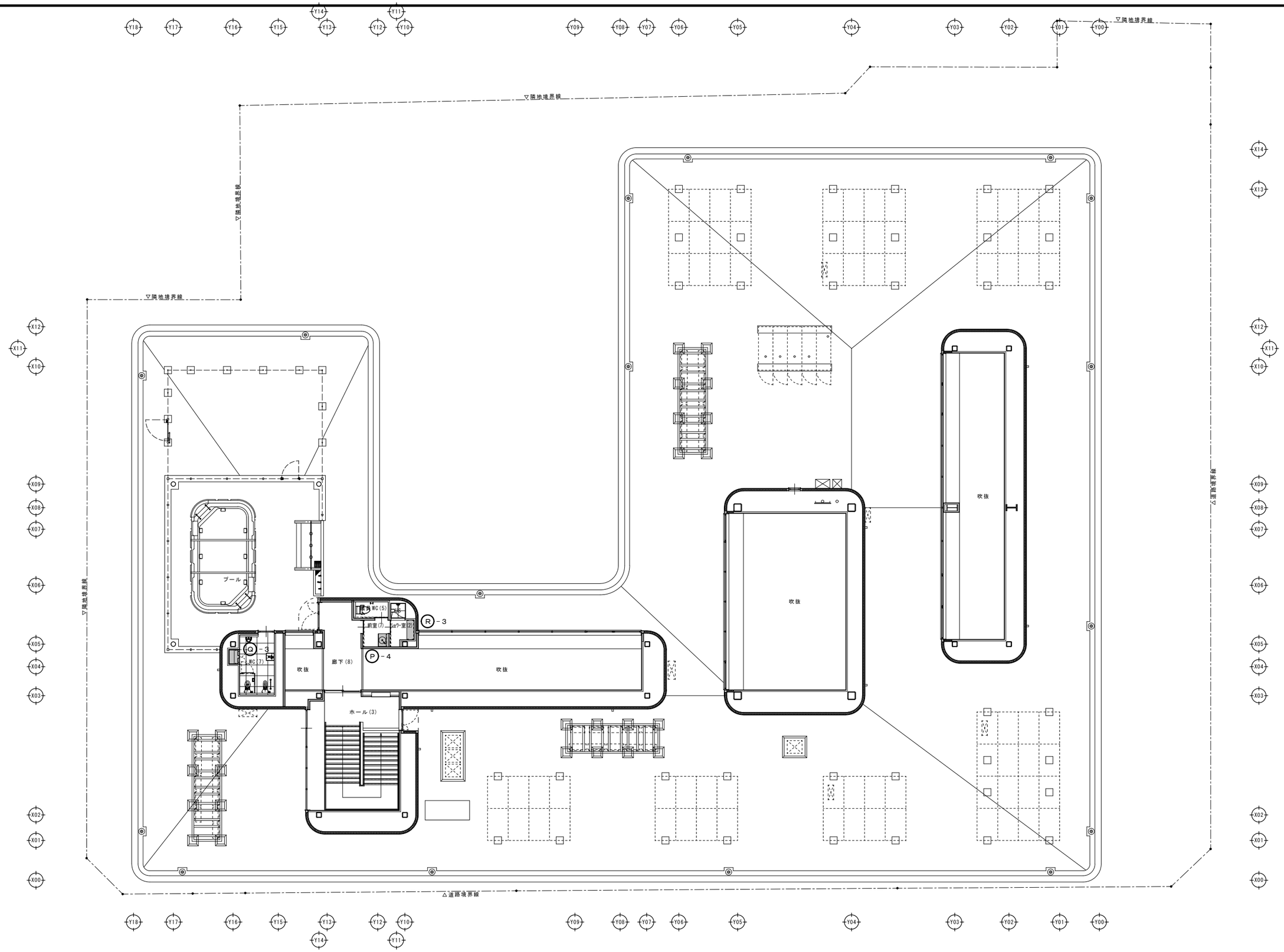
特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	建具詳細図（４） 1:5	建築
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日					図面番号 A-84



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 1階家具記号図 1:100	種別 建築
								設計年月日 2026年 2月 27日			図面番号 A-85

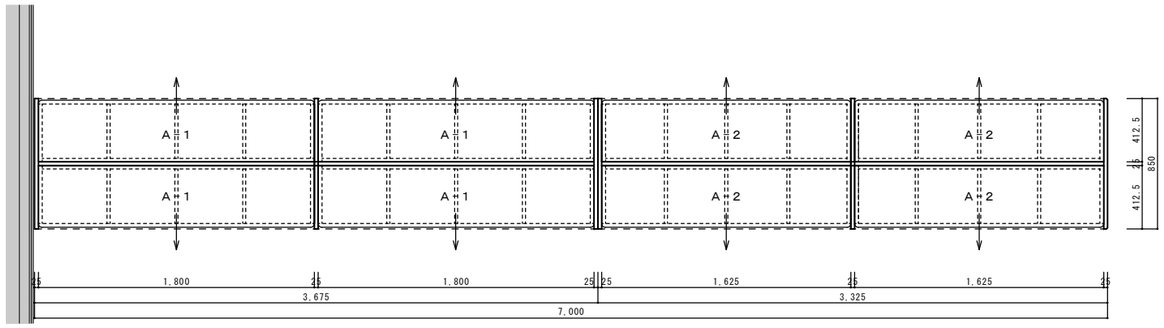


特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	設計者・設計事務所名	工事名	種別 建築
							株式会社今川建築設計	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 2階家具記号図 1:100
		設計年月日		2026年	2月	27日	一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男		図面番号 A-86

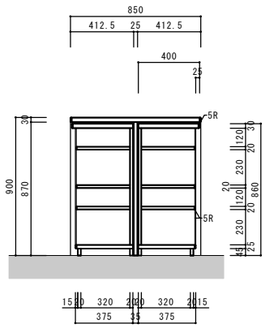

▽隣地境界線
▽隣地境界線
▽隣地境界線
▽隣地境界線
△道路境界線
プール
男子WC(5)
女子WC(5)
倉庫
副室(7)
女子室(2)
WC(7)
吹抜
廊下(8)
ホール(3)
吹抜
吹抜
吹抜
R-3
P-4
Q-3
Y18 Y17 Y16 Y15 Y14 Y13 Y12 Y11 Y10 Y09 Y08 Y07 Y06 Y05 Y04 Y03 Y02 Y01 Y00
X14 X13 X12 X11 X10 X09 X08 X07 X06 X05 X04 X03 X02 X01 X00
N

| | | |

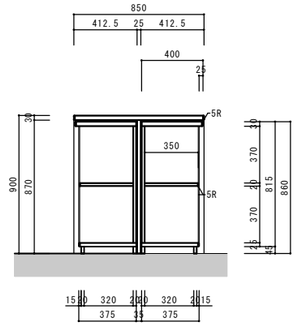
Ⓐ－１・２　１Ｆ　１歳保育室　　園児用ロッカー・本棚・カウンター



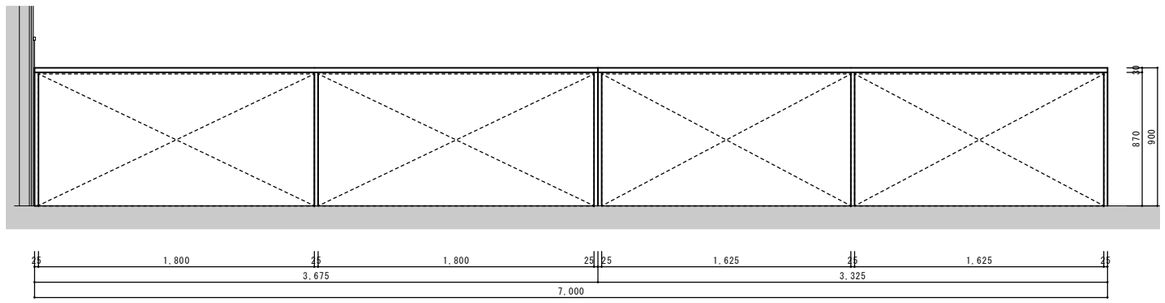
Ａ－１・２ 平面図
（１歳用）8人用×4台・本棚４台



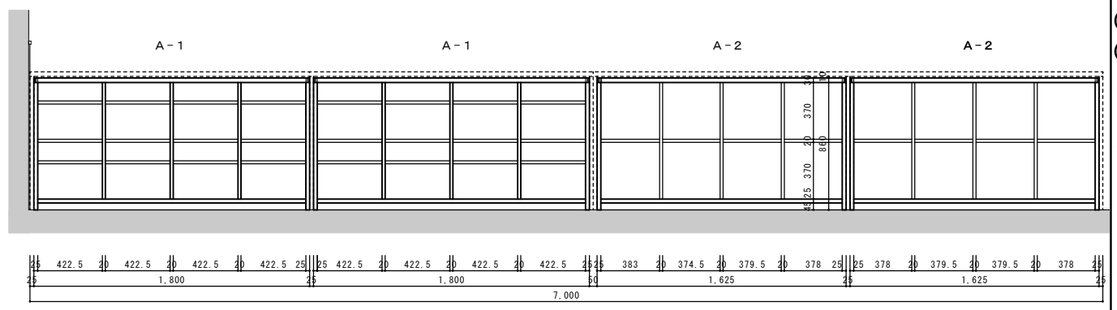
Ａ－１　断面図



Ａ－２　断面図



カウンター 正面図



ロッカー・本棚　正面図

Ⓐ－１　園児用ロッカー（1歳）
Ⓐ－３　園児用ロッカー（0歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=10

側板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

仕切・棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

背板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　(両面)

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

Ⓐ－２　園児用本棚（1歳）
Ⓐ－４　園児用本棚（0歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

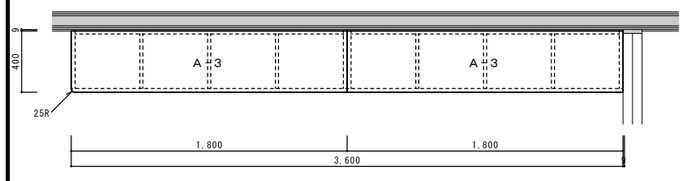
底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　(両面)

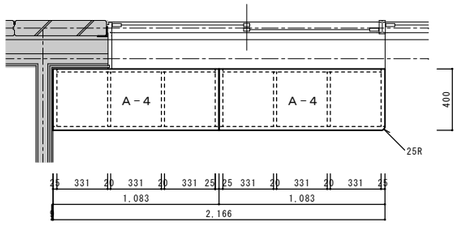
巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

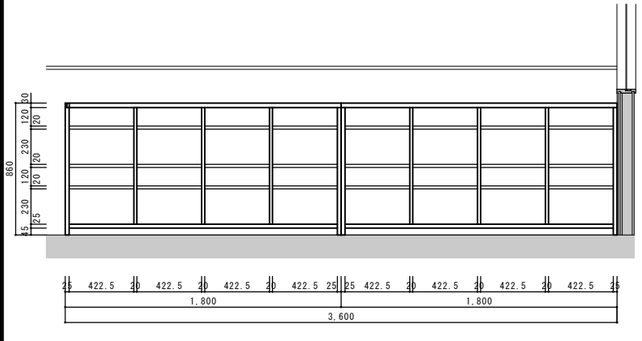
Ⓐ－３・４　１Ｆ　０歳保育室　　園児用ロッカー・本棚



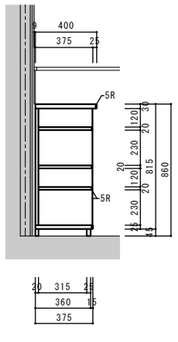
Ａ－３　平面図
（０歳用）8人用×2台



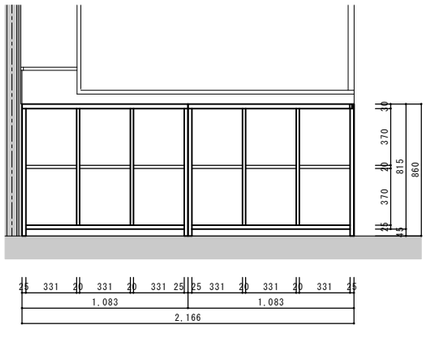
Ａ－４　平面図
（０歳用）本棚×2台



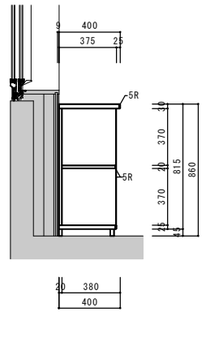
Ａ－３　正面図
（０歳用）8人用×2台



断面図
ロッカー



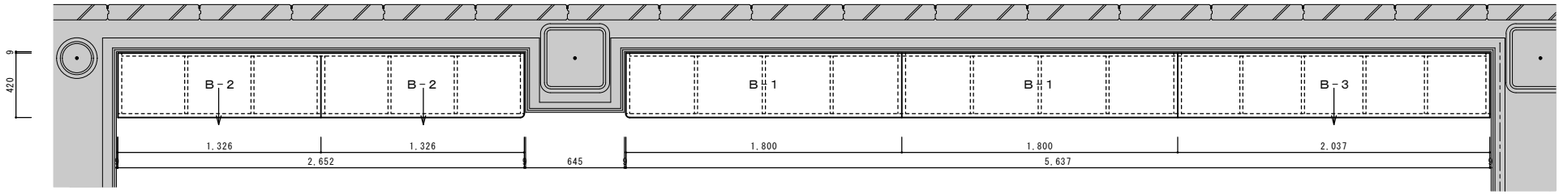
正面図　Ａ－４
（０歳用）本棚×2台



断面図
本棚

特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺		種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	家具図（１）	1:20	建築
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						図面番号 A-88

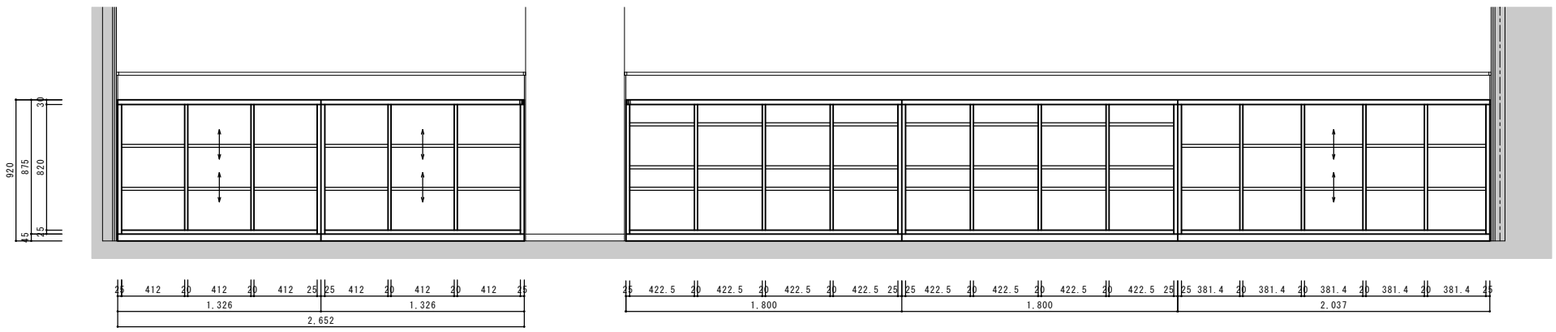
Ⓑ-1・2・3　1F　2歳保育室（1）　園児用ロッカー・本棚



B－2　平面図
本棚×2台

B－1　平面図
（2歳用）8人用×2台

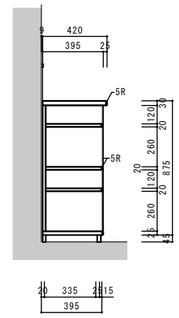
B－3　平面図
本棚×1台



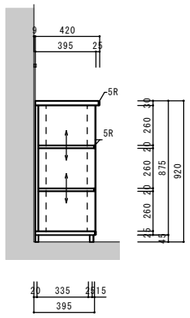
B－2　正面図
（2歳用）本棚×2台

B－1　正面図
（2歳用）8人用×2台

B－3　正面図
（2歳用）本棚×1台

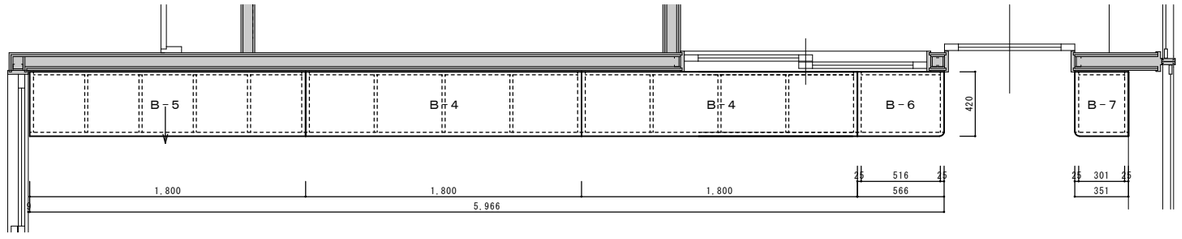


断面図
B-1



断面図
B-2・B-3

Ⓑ-4～7　1F　2歳保育室（2）　園児用ロッカー・本棚

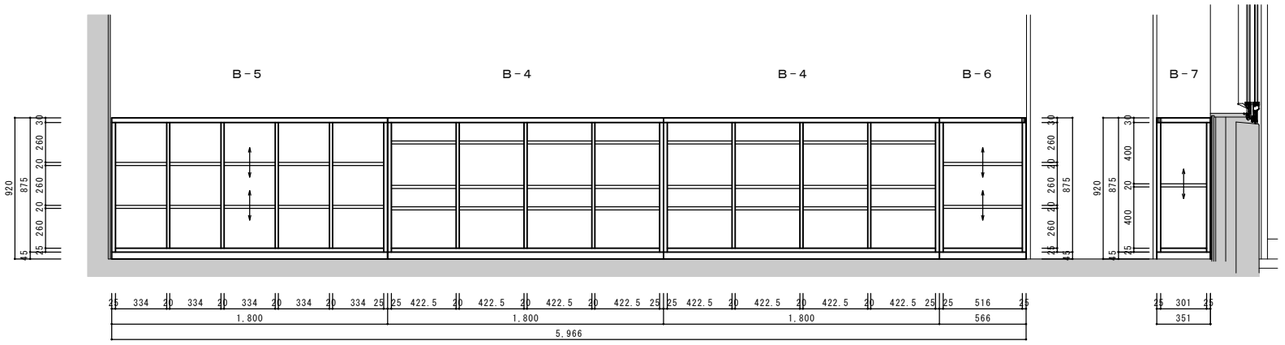


B－5　平面図
（2歳用）本棚

B－4　平面図
（2歳用）8人用×2台

B－6　平面図
（2歳用）本棚×1台

B－7　平面図
（2歳用）本棚×1台

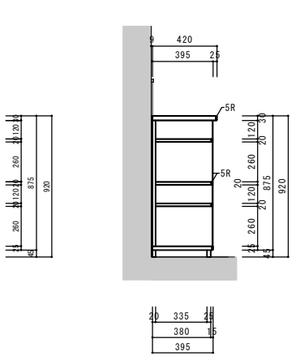


B－5　正面図
（2歳用）本棚×1台

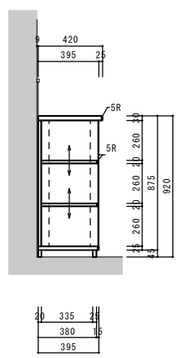
B－4　正面図
（2歳用）8人用×2台

B－6　正面図
（2歳用）本棚×1台

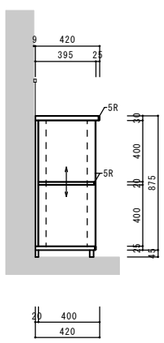
B－7　正面図
（2歳用）本棚×1台



断面図
B-4



断面図
B-5・B-6



断面図
B-7

Ⓑ-1　園児用ﾛｯｶｰ（2歳）

Ⓑ-4　園児用ﾛｯｶｰ（2歳）

天板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=10

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

仕切・棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　(両面)

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

Ⓑ-2・3
園児用本棚（2歳）

Ⓑ-4・6・7
園児用本棚（2歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　(両面)

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

金物
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

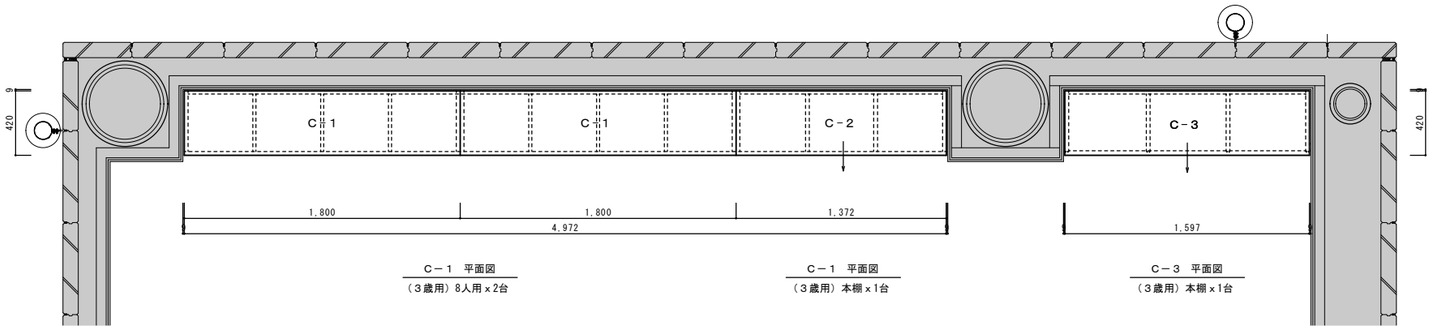
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（2）　1:20

種別　建築
図面番号　A-89

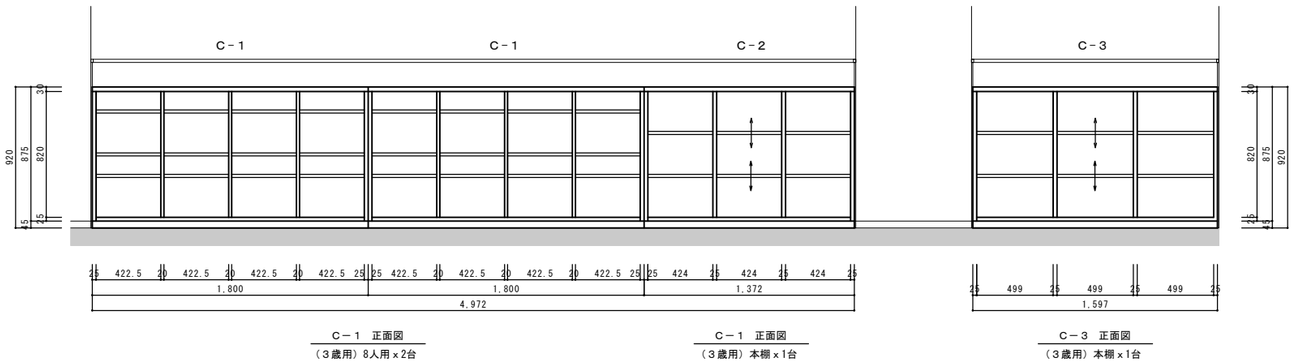
Ⓒ－１～３　２Ｆ　３歳保育室（１）　園児用ロッカー・本棚



Ｃ－１　平面図
（３歳用）8人用ｘ2台

Ｃ－１　平面図
（３歳用）本棚ｘ1台

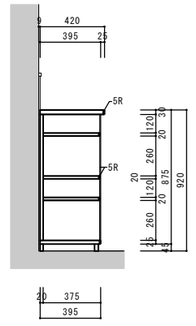
Ｃ－３　平面図
（３歳用）本棚ｘ1台



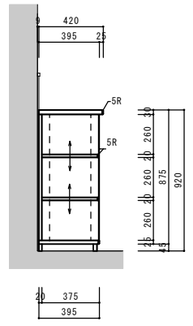
Ｃ－１　正面図
（３歳用）8人用ｘ2台

Ｃ－１　正面図
（３歳用）本棚ｘ1台

Ｃ－３　正面図
（３歳用）本棚ｘ1台

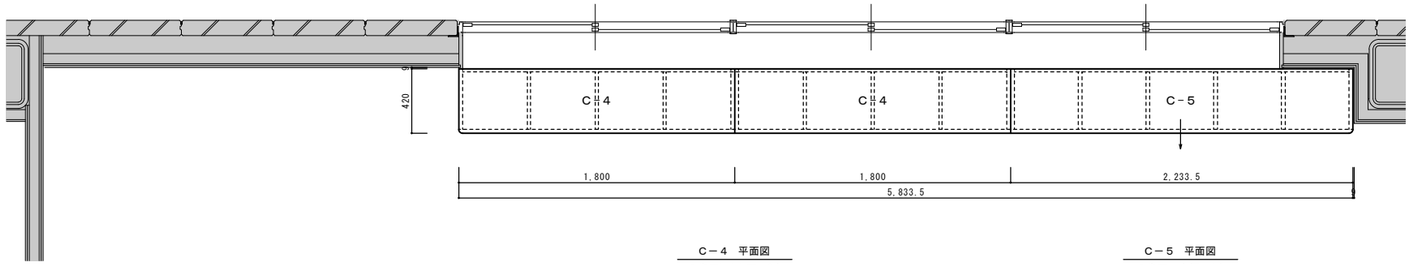


断面図
ロッカー　Ｃ－１



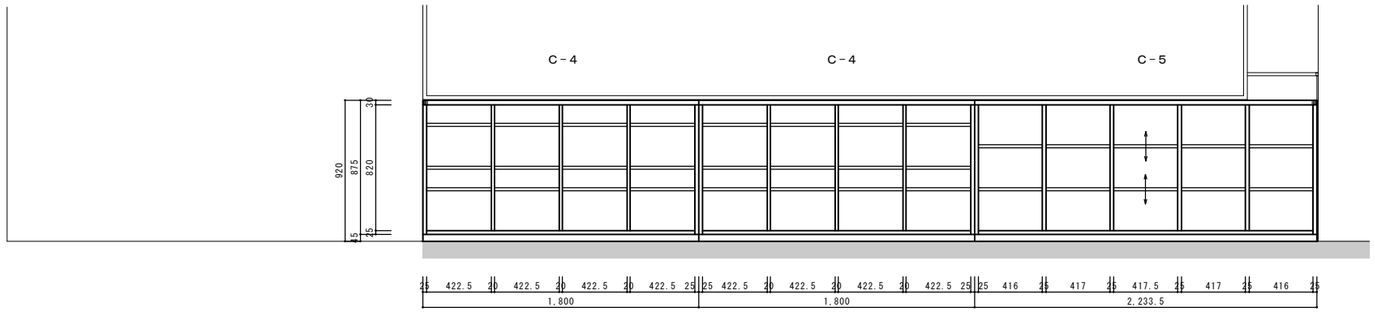
断面図
本棚　Ｃ－２・３

Ⓒ－４・５　２Ｆ　３歳保育室（２）　園児用ロッカー・本棚



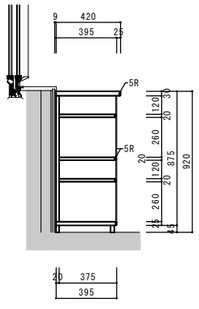
Ｃ－４　平面図
（３歳用）8人用ｘ2台

Ｃ－５　平面図
（３歳用）本棚ｘ1台

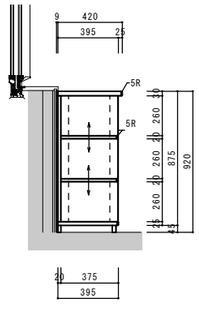


Ｃ－４　正面図
（３歳用）8人用ｘ2台

Ｃ－５　正面図
（３歳用）本棚ｘ1台



断面図
ロッカー　Ｃ－４



断面図
本棚　Ｃ－５

Ⓒ－１　園児用ﾛｯｶｰ（2歳）

Ⓒ－４　園児用ﾛｯｶｰ（2歳）

天板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=10

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

仕切・棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

Ⓒ－２・３
園児用本棚（3歳）

Ⓒ－５
園児用本棚（3歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

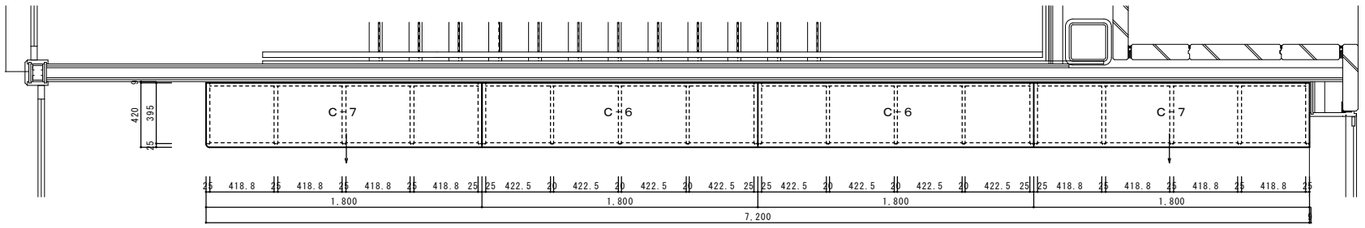
巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

金物
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

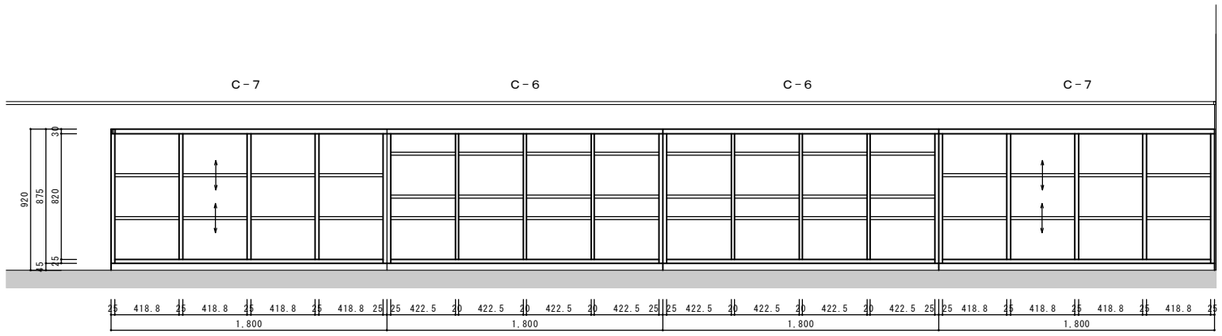
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺		種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	家具図（３）	1:20	建築
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						図面番号 A-90

Ⓒ－６・７　２Ｆ　３歳保育室（３）　　園児用ロッカー・本棚

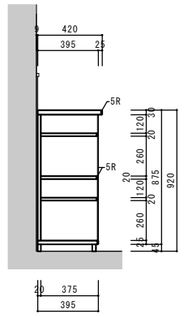


Ｃ－７　平面図
本棚ｘ2台

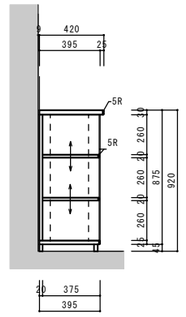
Ｃ－６　平面図
（３歳用）8人用ｘ2台



Ｃ－６・７　正面図

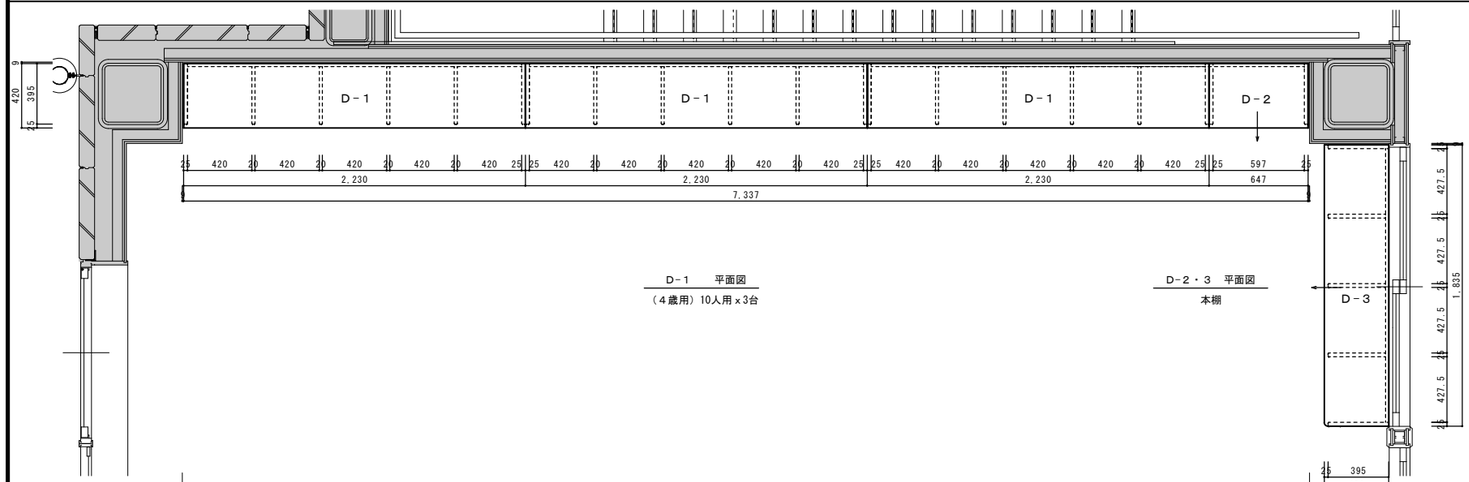


断面図
ロッカー　Ｃ－６



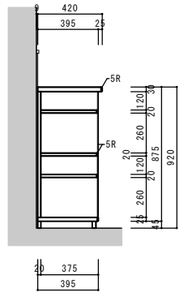
断面図
本棚　Ｃ－７

Ⓓ－１・２・３　２Ｆ　４歳保育室（２）　　園児用ロッカー・本棚

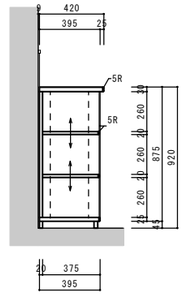


Ｄ－１　平面図
（４歳用）10人用ｘ3台

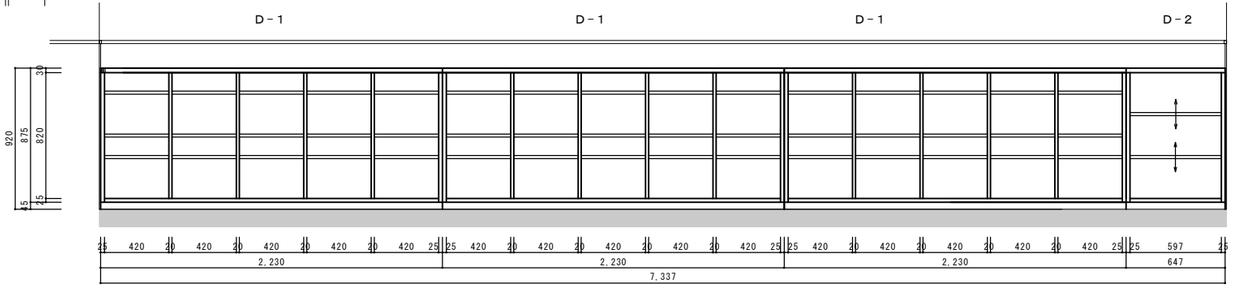
Ｄ－２・３　平面図
本棚



断面図
ロッカー　Ｄ－１

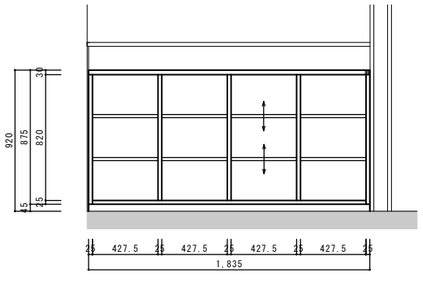


断面図
本棚　Ｄ－２・３



Ｄ－１　正面図

Ｄ－２　正面図



Ｄ－３　正面図

Ⓒ－６　園児用ﾛｯｶｰ（3歳）

Ⓓ－１　園児用ﾛｯｶｰ（4歳）

天板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=10

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

仕切・棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁(ﾅﾗ)貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　(両面)

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

Ⓒ－７
園児用本棚（3歳）

Ⓓ－２・３
園児用本棚（4歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　(両面)

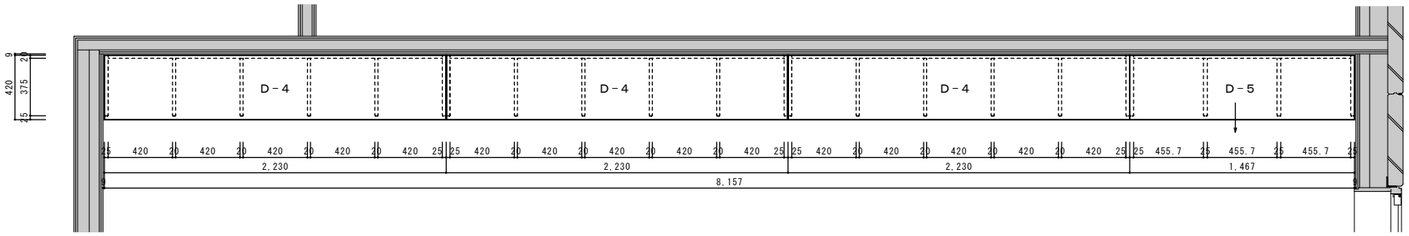
巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

金物
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

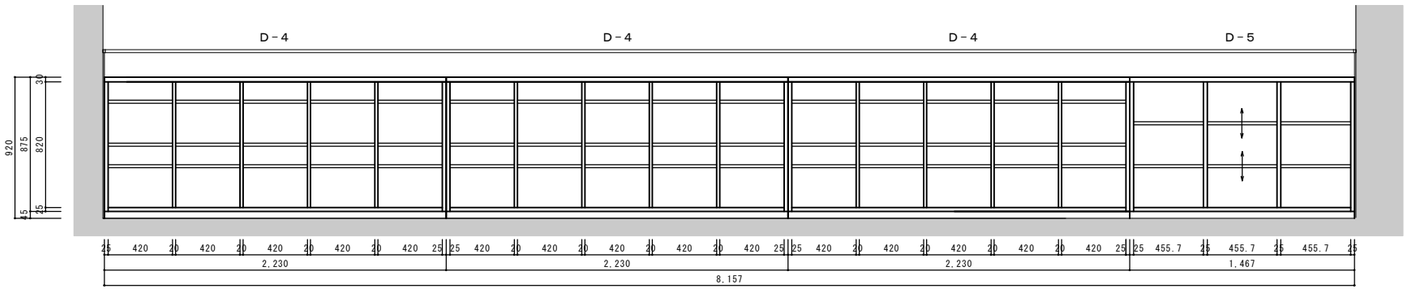
特記									
	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	家具図（４）	建築
		設計年月日	2026年	2月	27日			一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553		1:20	図面番号
								一級建築士 第246183号 今川 忠男			A-91

Ⓓ－４・５　２Ｆ　４歳保育室（１）　　園児用ロッカー・本棚



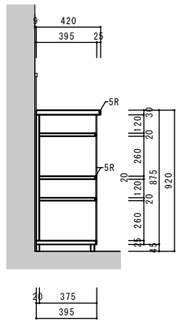
D－４　平面図
（４歳用）10人用ｘ3台

D－５　平面図
本棚ｘ1台

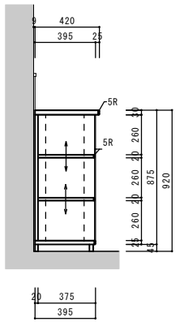


D－４　正面図
（４歳用）10人用ｘ3台

D－５　正面図
本棚ｘ1台

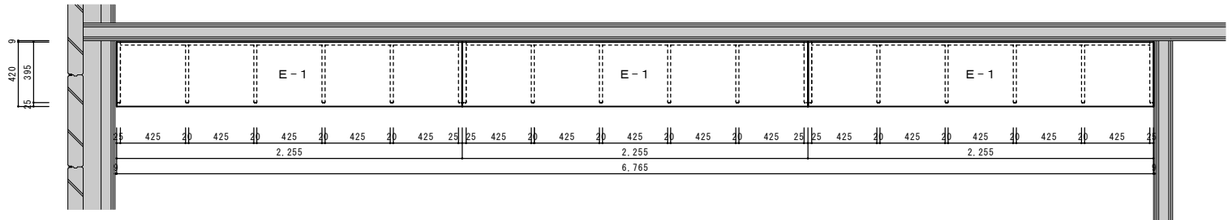


断面図
ロッカー　D－４

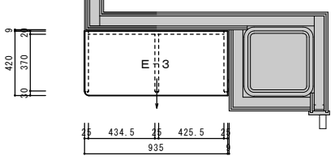


断面図
本棚　D－５

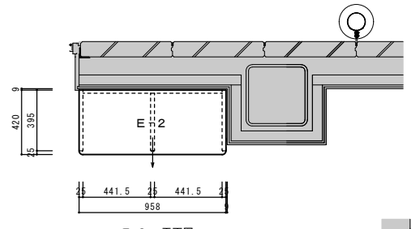
Ⓔ－１～３　２Ｆ　５歳保育室（２）　　園児用ロッカー・本棚



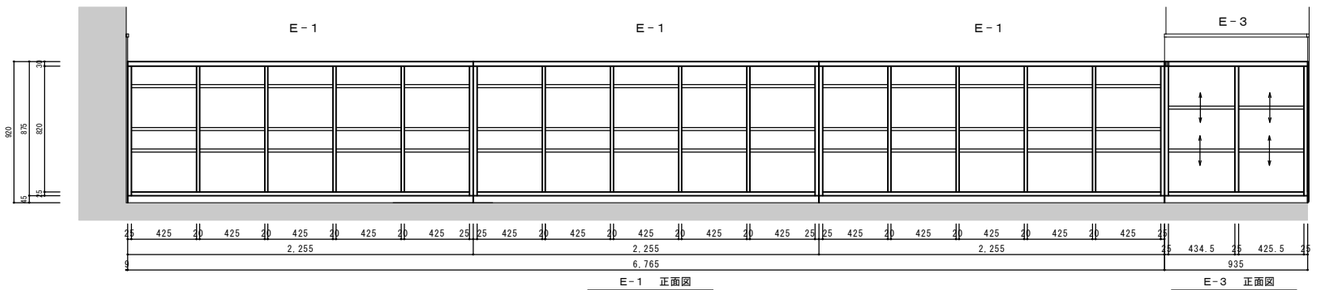
E－１　平面図
（５歳用）10人用ｘ3台



E－３　平面図
（５歳用）本棚

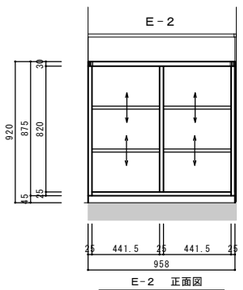


E－２　平面図
（５歳用）本棚

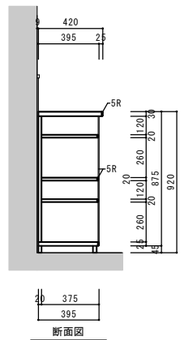


E－１　正面図
（５歳用）10人用ｘ3台

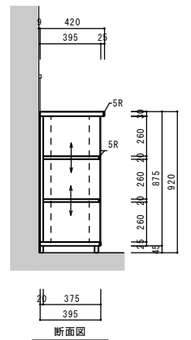
E－３　正面図
（５歳用）本棚



E－２　正面図
（５歳用）本棚



断面図
ロッカー　E－１



断面図
本棚　E－２・３

Ⓓ－４　園児用ﾛｯｶｰ（4歳）

Ⓔ－１　園児用ﾛｯｶｰ（5歳）

天板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=10

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

仕切・棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

Ⓓ－５
園児用本棚（4歳）

Ⓔ－２・３
園児用本棚（5歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

金物
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年　2月　27日

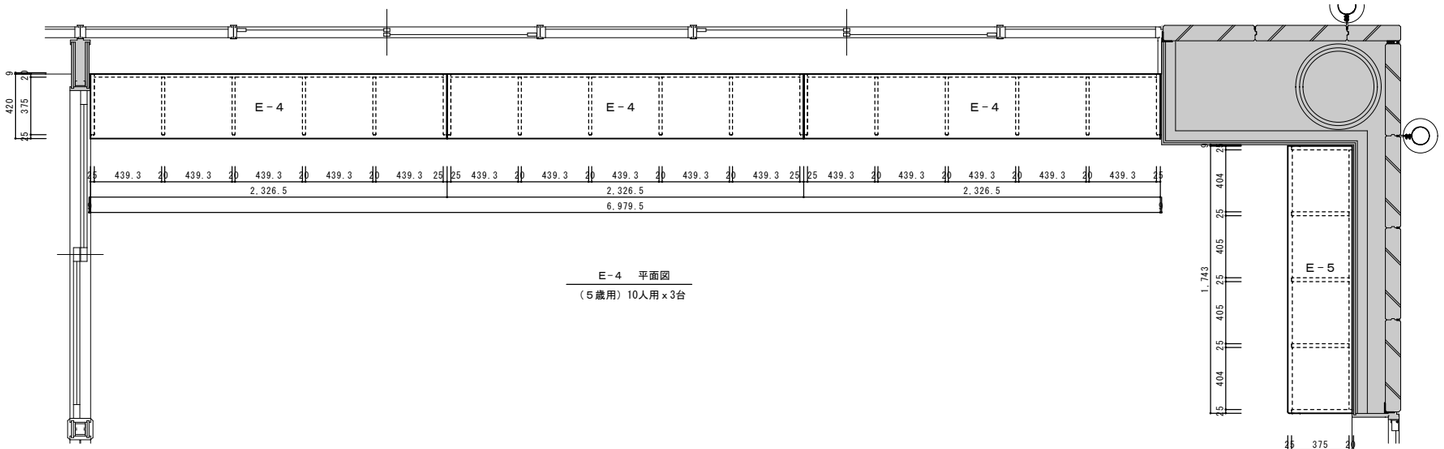
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（５）　1:20

種別　建築
図面番号　A-92

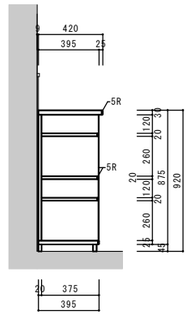
E-4・5　2F　5歳保育室（1）　園児用ロッカー・本棚



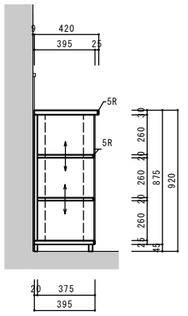
E－4　平面図
（5歳用）10人用x3台

E－4　正面図

E－5　正面図



断面図
ロッカー　E－4



断面図
本棚　E－5

E-4　園児用ﾛｯｶｰ（5歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=10

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

仕切・棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

E-5　園児用ﾛｯｶｰ（5歳）

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

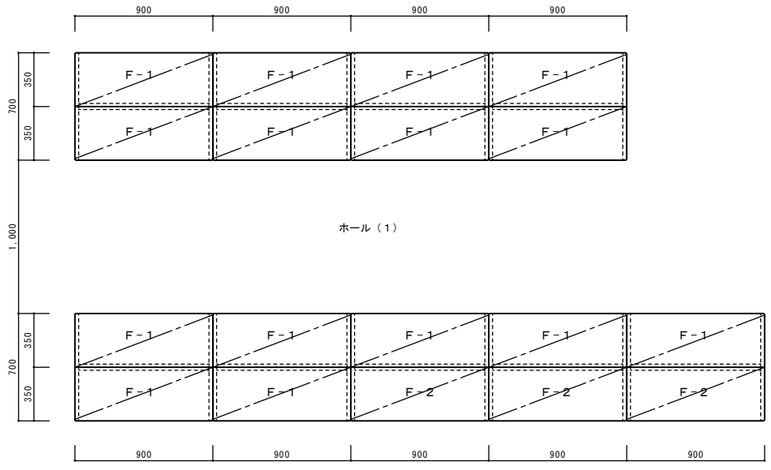
背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

巾木
メラミン化粧板　t=20

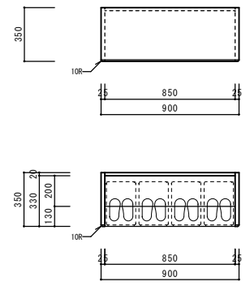
塗装（小口）
自然塗装

金物
ｹﾞﾎﾞﾚｰﾙ

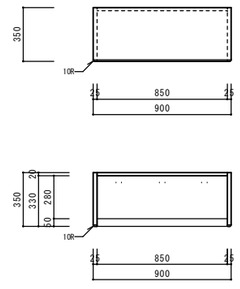
F-1・2　ホール（1）　下足入



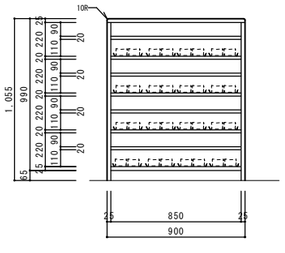
ホール（1）



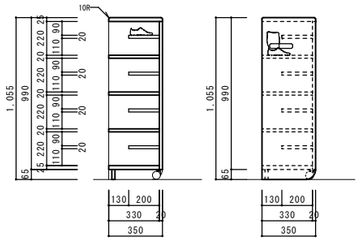
F－1　平面図
（園児用）16人用x15台
計240人分



F－2　平面図
（大人用）9人用x3台
計27人分

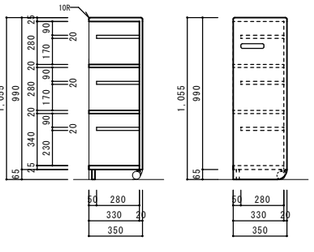


正面図



断面図

正面図



断面図

断面図

F-1・2　下足入

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20　（両面）

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
自然塗装

金物
キャスター

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026年　2月　27日

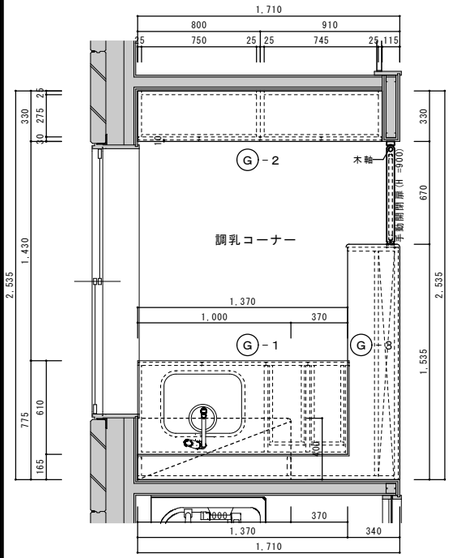
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録　広島県知事登録　22(1)5553
一級建築士　第246183号　今川　忠男

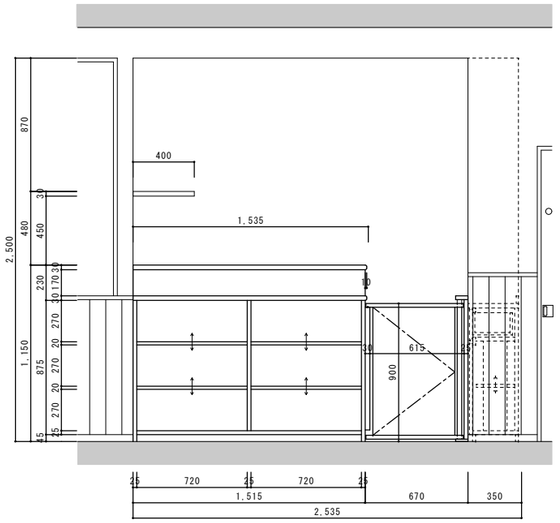
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

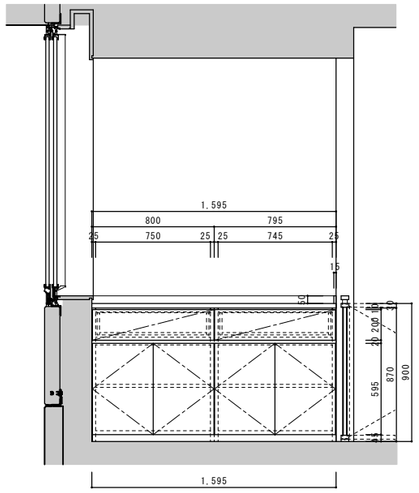
図面内容・縮尺
家具図（6）　1:20

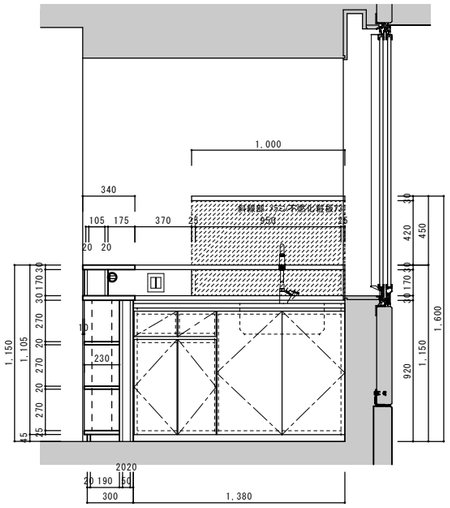
種別　建築
図面番号　A-93

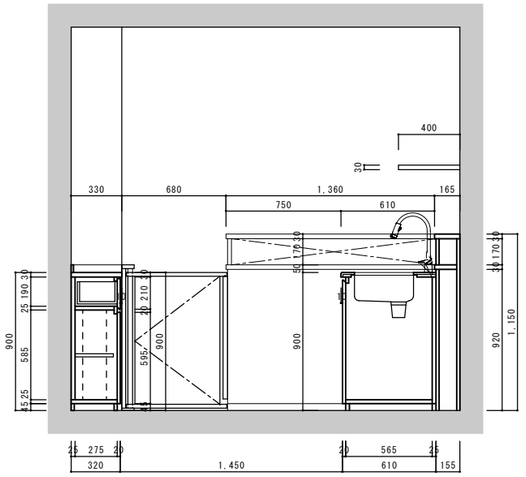
Ⓖ－１・２　１Ｆ　調乳コーナー

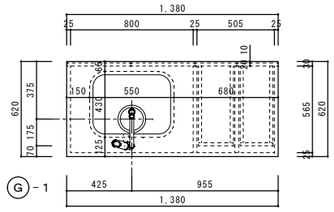


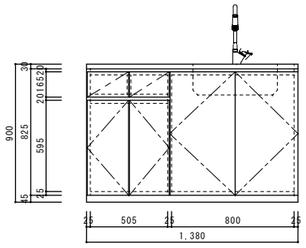


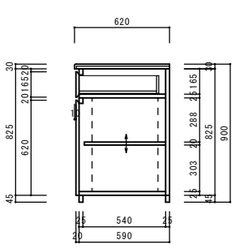












Ⓖ－１

天板
人工大理石　ｱ30

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板・扉
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
ウレタンＣＬ（３分つや）

金物・その他
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ
ｽﾗｲﾄﾞ丁番
ｼﾝｸ:550AD FS（ｼﾝｹﾞﾙ工業）
ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ混合栓:117-120K（ｶｸﾀﾞｲ）
ﾀｵﾙ掛け:YT903S4（TOTO）

Ⓖ－２

天板
人工大理石　ｱ30

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
ウレタンＣＬ（３分つや）

金物・その他
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ
ｽﾗｲﾄﾞ丁番

Ⓖ－３

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

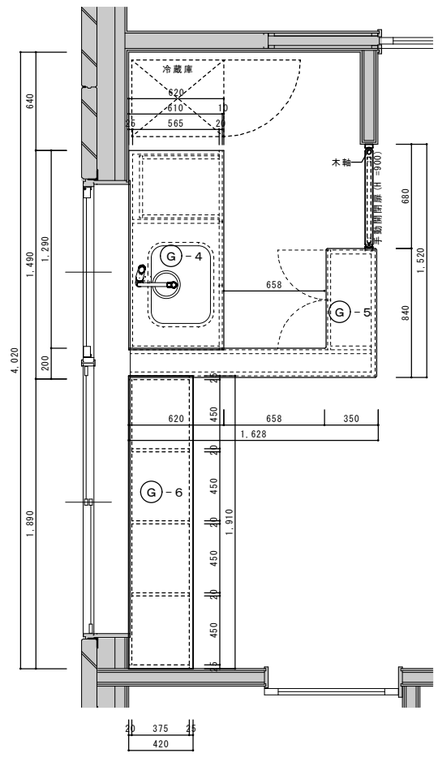
巾木
メラミン化粧板　t=20

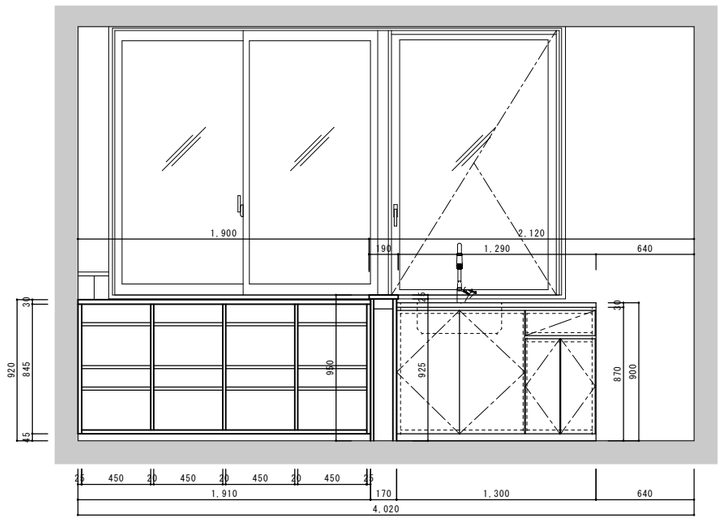
塗装（小口）
ウレタンＣＬ（３分つや）

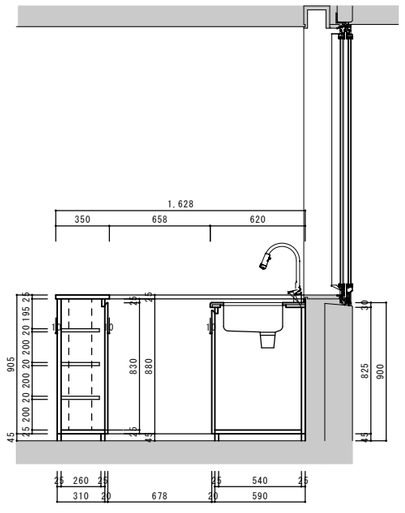
金物・その他
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

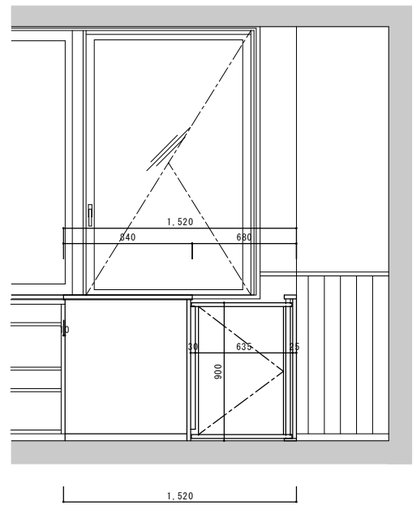
建具
シナベニアフラッシュ　ｱ30
化粧縁 スプルース
ウレタンＣＬ（３分つや）

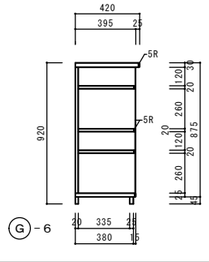
Ⓖ－４・５　１Ｆ　病後児室　保育ステーション

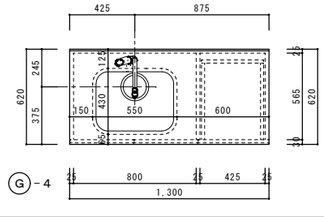


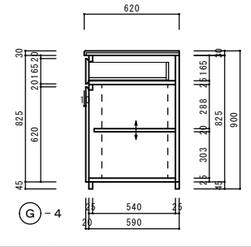












Ⓖ－４

天板
人工大理石　ｱ30

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板・扉
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
ウレタンＣＬ（３分つや）

金物・その他
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ
ｽﾗｲﾄﾞ丁番
ｼﾝｸ:550AD FS（ｼﾝｹﾞﾙ工業）
ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ混合栓:117-120K（ｶｸﾀﾞｲ）
ﾀｵﾙ掛け:YT903S4（TOTO）

Ⓖ－５

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
ウレタンＣＬ（３分つや）

金物・その他
ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

建具
シナベニアフラッシュ　ｱ30
化粧縁 スプルース
ウレタンＣＬ（３分つや）

Ⓖ－６

天板
メラミン化粧板ﾗﾝﾊﾞｰｺｱt=30
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

側板・仕切り板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

底板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
小口化粧縁（ナラ）貼りt=6

背板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
メラミン化粧板　t=20

塗装（小口）
ウレタンＣＬ（３分つや）

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

福山市建設局建築部営繕課

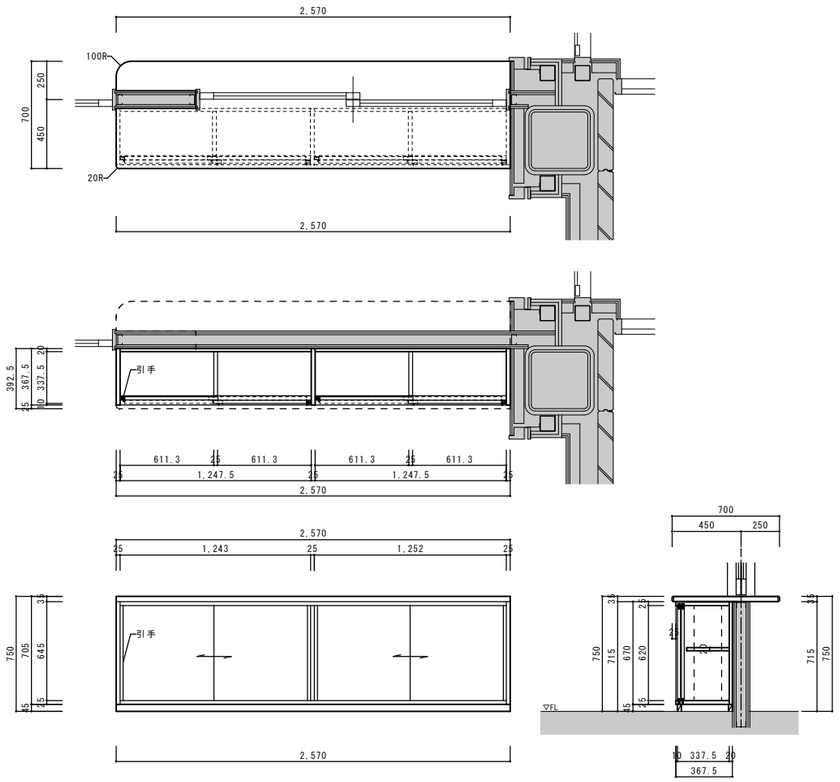
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（７）　1:50

種別　建築
図面番号　A-94

Ⓘ １Ｆ　職員室　収納付カウンター



Ⓘ 収納付きカウンター

天板
　ナラ集成　t=35
　ｳﾚﾀﾝCL（３分つや）

側板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
　小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

底板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25
　小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

仕切・棚板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20
　小口化粧縁（ﾅﾗ）貼りt=6

扉
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

取手
　ナラ

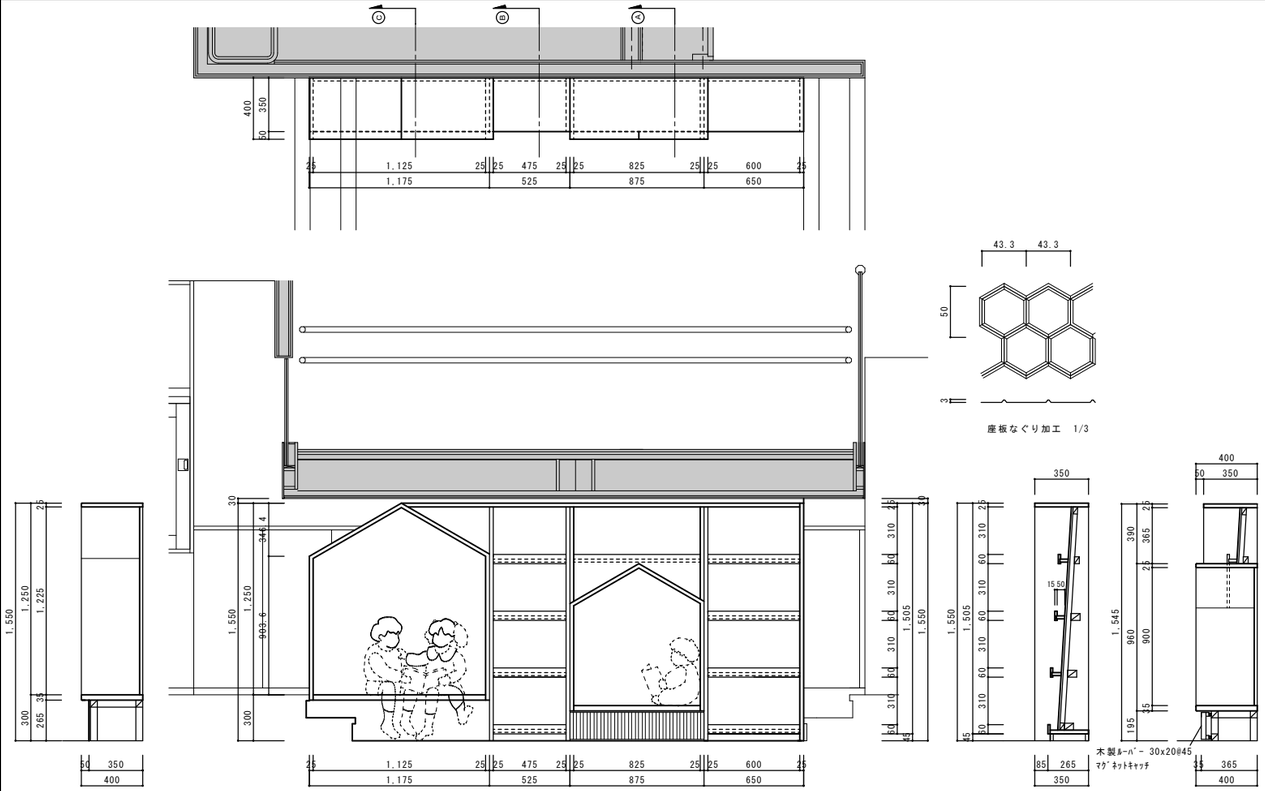
背板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=20

塗装
　自然塗装

金物
　ﾀﾞﾎﾞﾚｰﾙ

Ⓙ １Ｆ　階段下ホール　本棚



Ⓙ 本棚

座板
　複無垢板　t=35
　なぐり加工（亀甲）
　広島県産材

側板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

底板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

棚板・幕板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

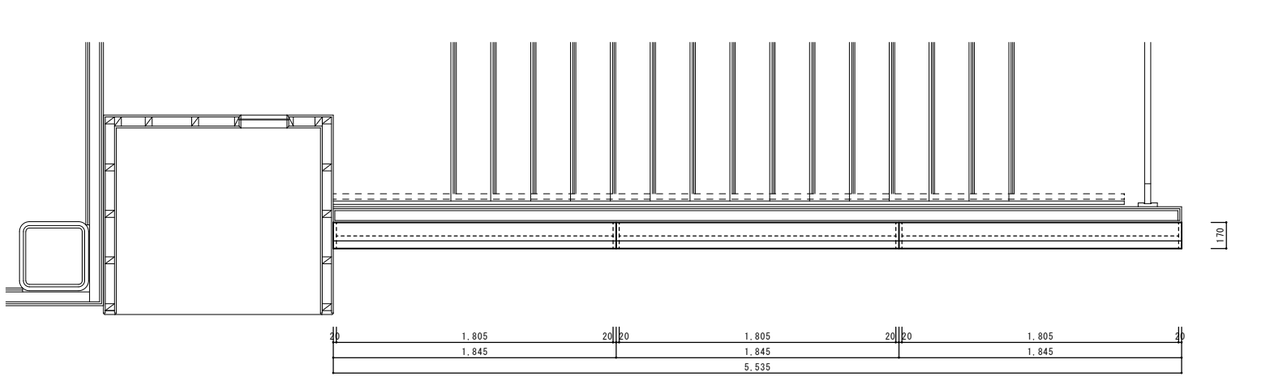
背板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
　巾はぎ板　t=20
　広島県産材

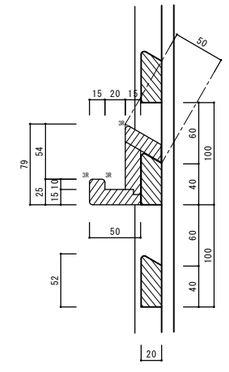
塗装
　自然塗装

金物
　ﾏｸﾞﾈｯﾄｷｬｯﾁ

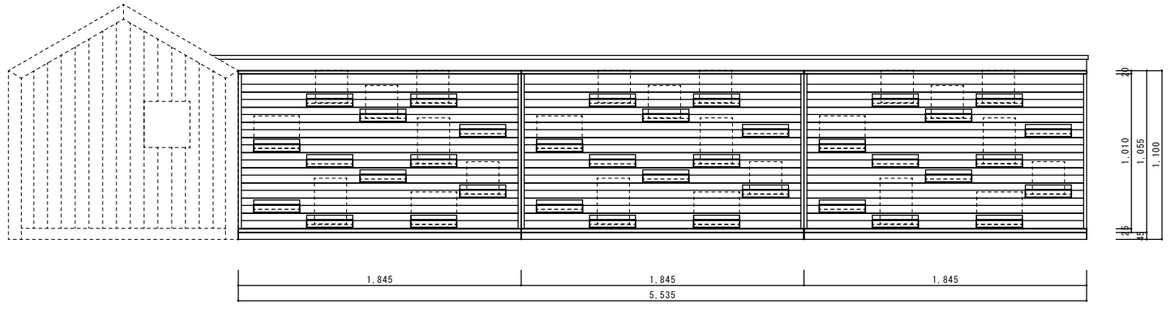
Ⓚ ２Ｆ　階段ホール　本棚



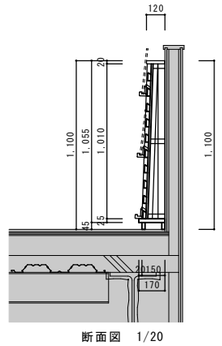
平面図　1/20



詳細図　1/3



正面図　1/20



断面図　1/20

Ⓚ 本棚

天板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

側板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

底板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

棚板・棚受
　ナラ　t=20

背板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
　巾はぎ板　t=20
　広島県産材

塗装
　自然塗装

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

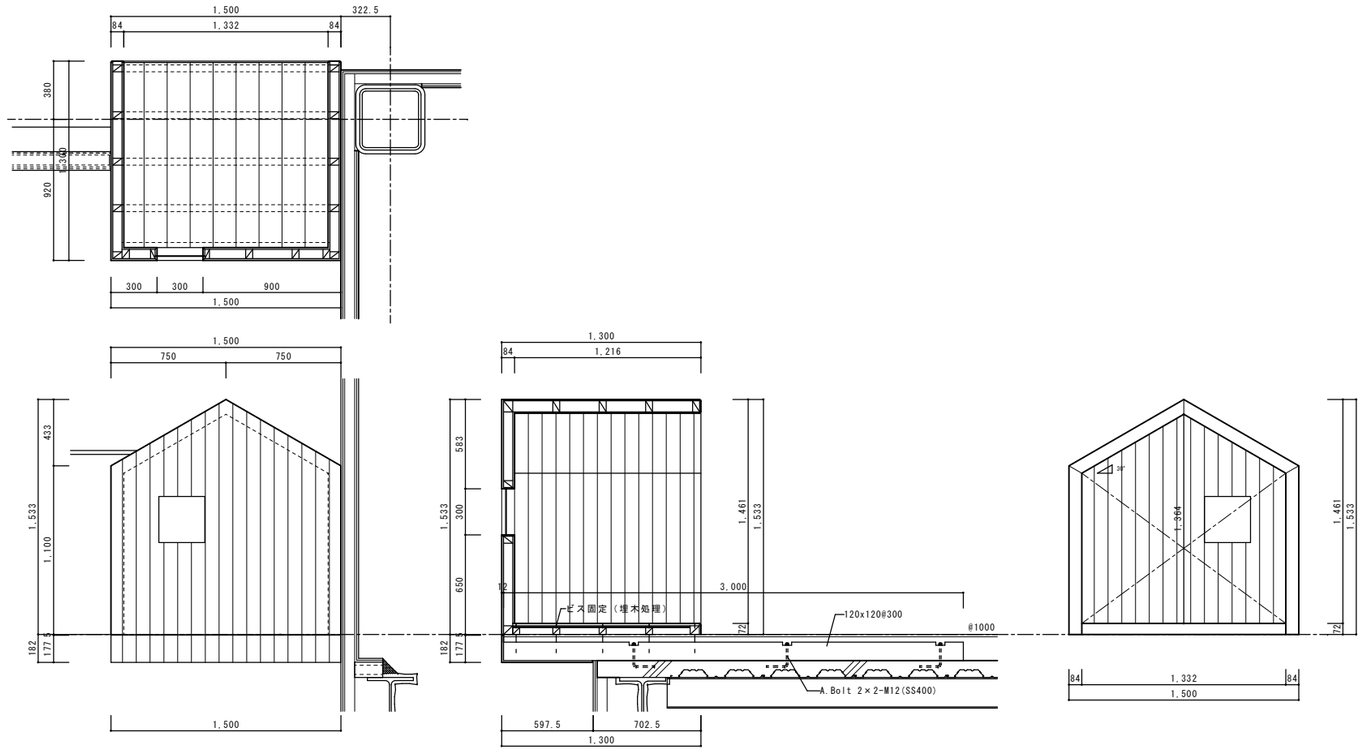
福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（８）　1:50

種別　建築
図面番号　A-95



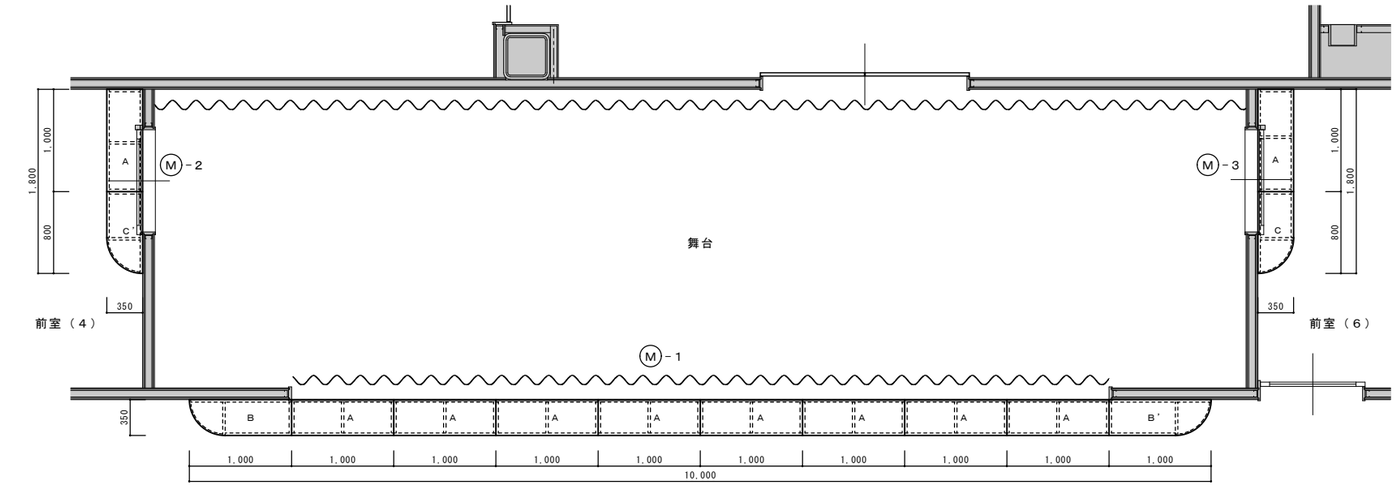
Ⓛ

床
檜フローリング 715
自然塗装

壁（内外共）
檜板張り 712
自然塗装

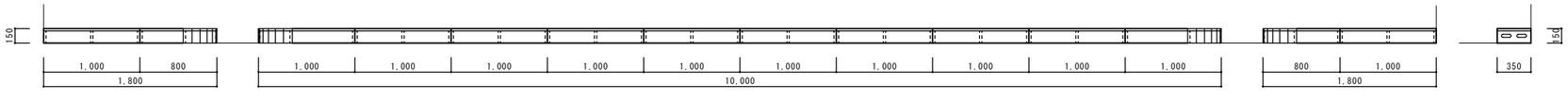
※コーナー部は全て面取り加工 10R

硝子
透明強化ガラス 74



平面図 1/30

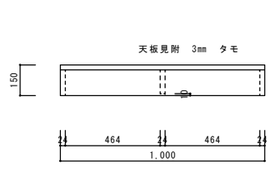
A：10台
B：2台（B'含む）
C：2台（C'含む）



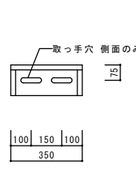
Ｍ－２ 正面図 1/30

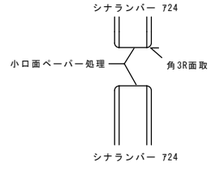
Ｍ－１ 正面図 1/30

Ｍ－３ 正面図 1/30



詳細図 1/15





詳細図 1/2

Ⓜ－１～３

天板
タモ無垢 73
自然塗装

側板
シナランバーコア 724
自然塗装

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
		設計年月日	2026 年 2 月 27 日				

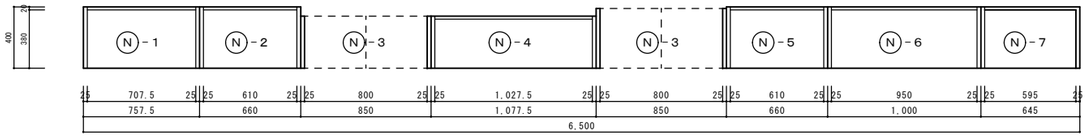
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

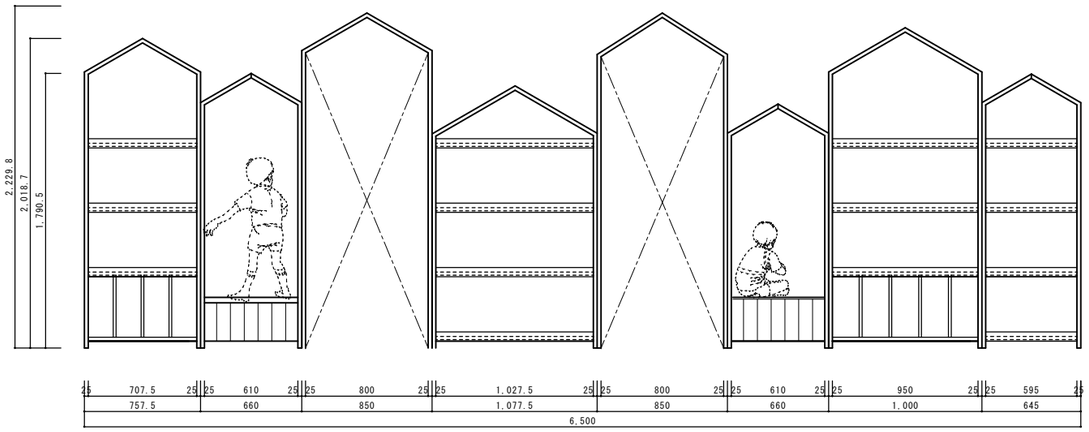
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

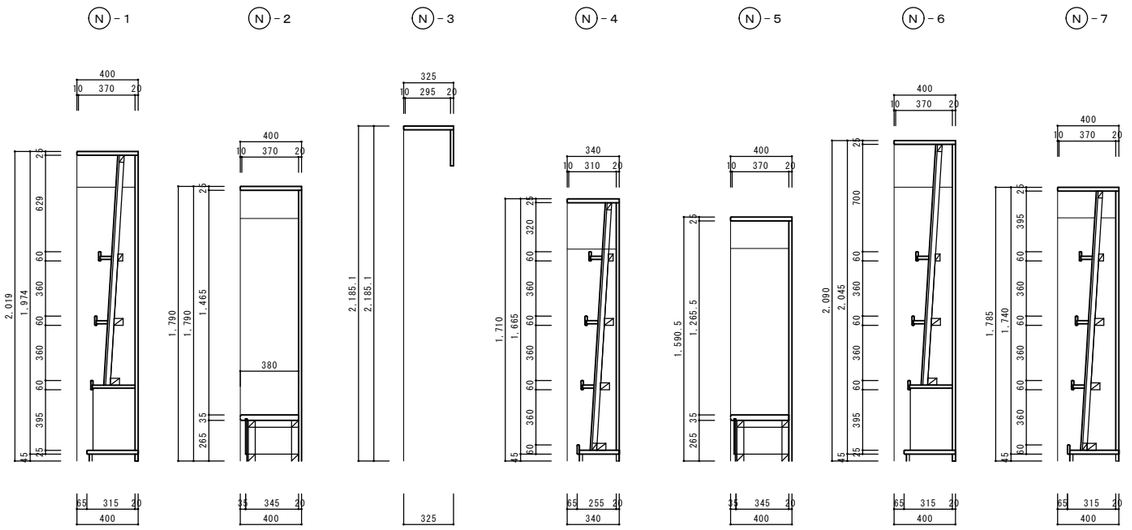
図面内容・縮尺
家具図（９） 1:20 1:30

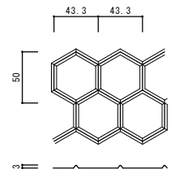
種別 建築
図面番号 A-96

Ⓝ　２Ｆ　子育て支援室　　本棚









座板なぐり加工　1/3

Ⓝ　本棚

座板
　檜無垢板　t=35
　なぐり加工（亀甲）
　広島県産材

側板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

底板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

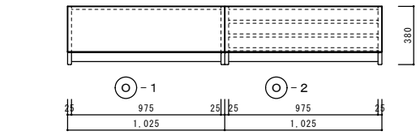
棚板・幕板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

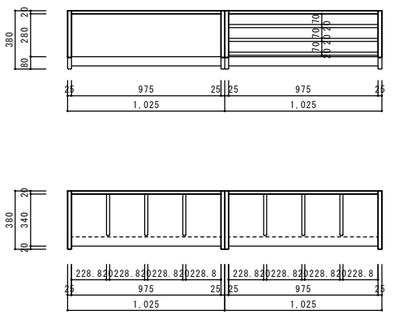
背板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
　巾はぎ板　t=20
　広島県産材

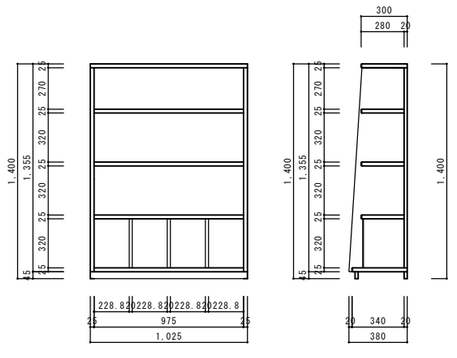
塗装
　自然塗装

Ⓞ－１・２　２Ｆ　相談室（あのね）　　本棚

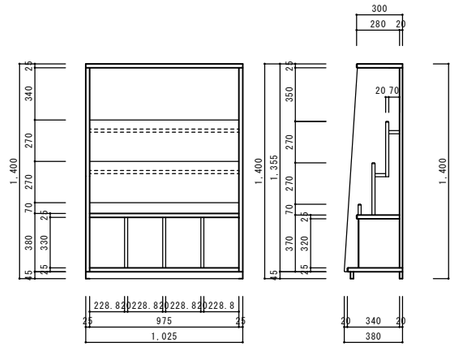




平面図



正面図　　断面図



正面図　　断面図

Ⓞ　本棚

天板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

側板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

底板
　巾はぎ板　t=25
　広島県産材

棚板・幕板
　巾はぎ板　t=20
　広島県産材

背板
　巾はぎ板　t=20
　広島県産材

巾木
　巾はぎ板　t=20
　広島県産材

塗装
　自然塗装

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

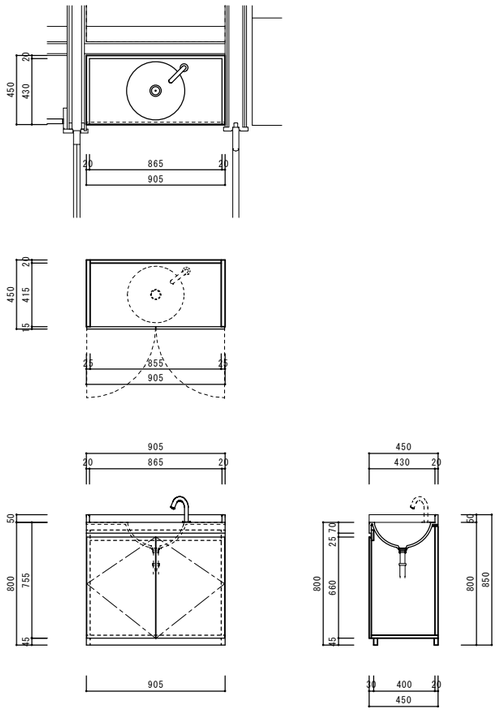
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

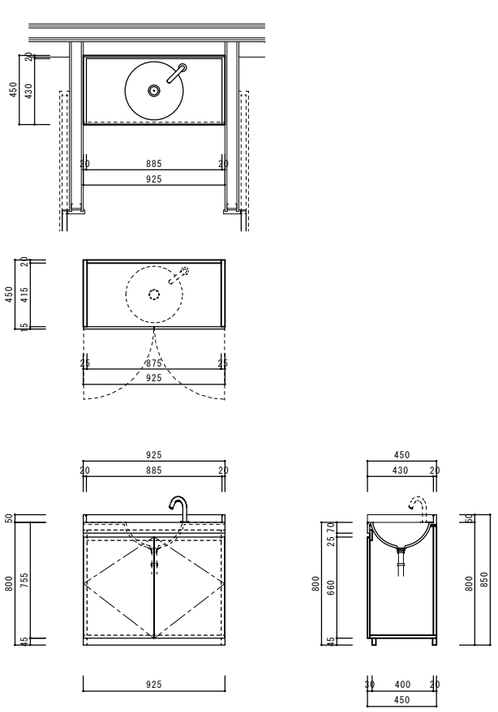
図面内容・縮尺
家具図（１０）　1:20

種別　建築
図面番号　A-97

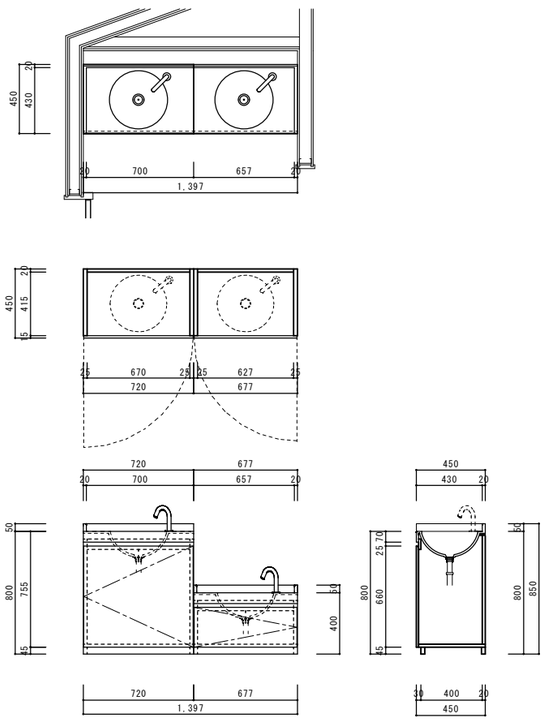
Ⓟ-1　１Ｆ　前室（３）　手洗いカウンター



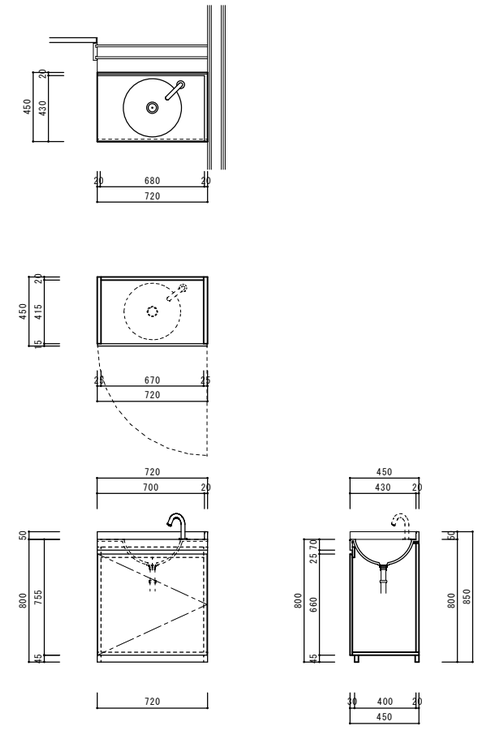
Ⓟ-2　１Ｆ　廊下（３）　手洗いカウンター



Ⓟ-3　２Ｆ　子育て支援ＷＣ　手洗いカウンター



Ⓟ-4　３Ｆ　前室（７）　手洗いカウンター



Ⓟ-1～4　手洗いカウンター

天板（設備工事）
ボウル一体型

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

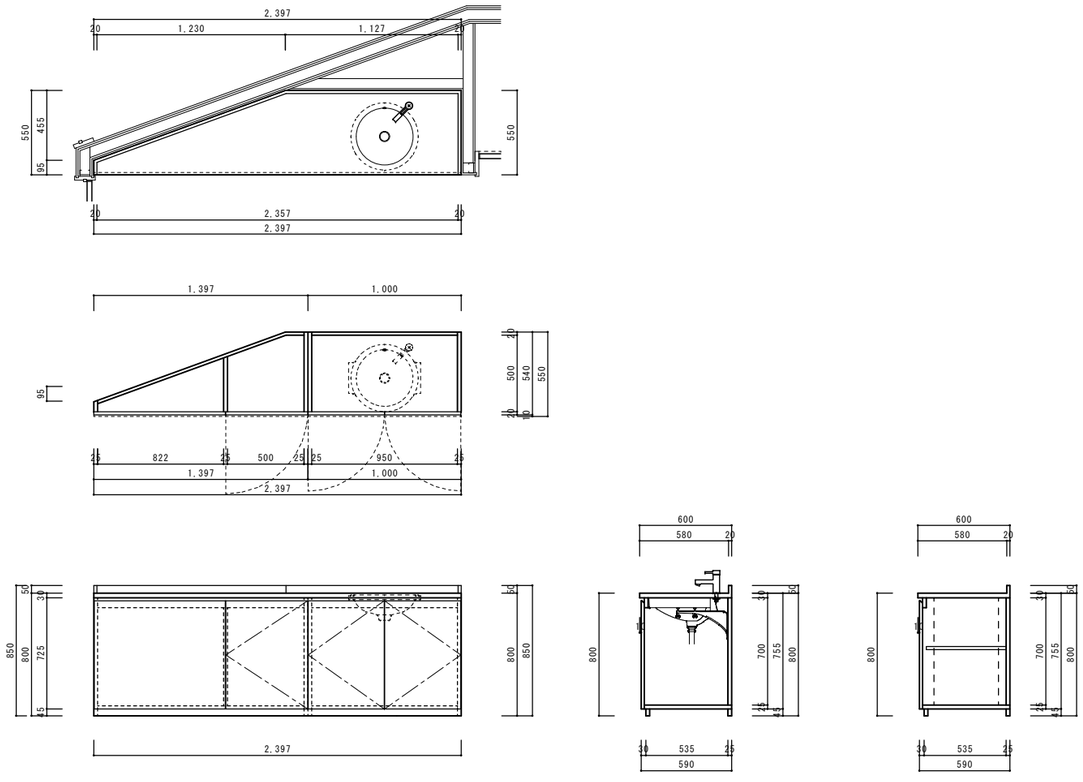
背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

扉
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=25

器具（設備工事）
ﾎﾞｳﾙ一体式洗面器：
ﾏｰﾌﾞﾗｲﾄｶｳﾝﾀｰ（MC45）
自動水栓

Ⓟ-5　２Ｆ　前室（５）　手洗いカウンター



Ⓟ-5　手洗いカウンター

天板
人工大理石　730

側板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

底板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

棚板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

背板
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

扉
ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

巾木
ﾒﾗﾐﾝ化粧板　t=25

金物
ｶﾞｵﾚｰﾙ

器具（設備工事）
ｱﾝﾀﾞｰｶｳﾝﾀｰ式洗面器:L530
自動水栓

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

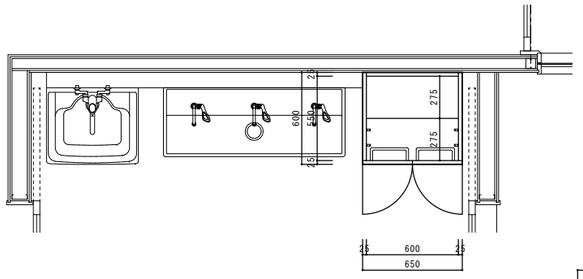
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

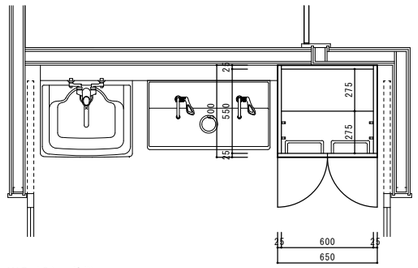
図面内容・縮尺
家具図（１１）　1:20

種別　建築
図面番号　A-98

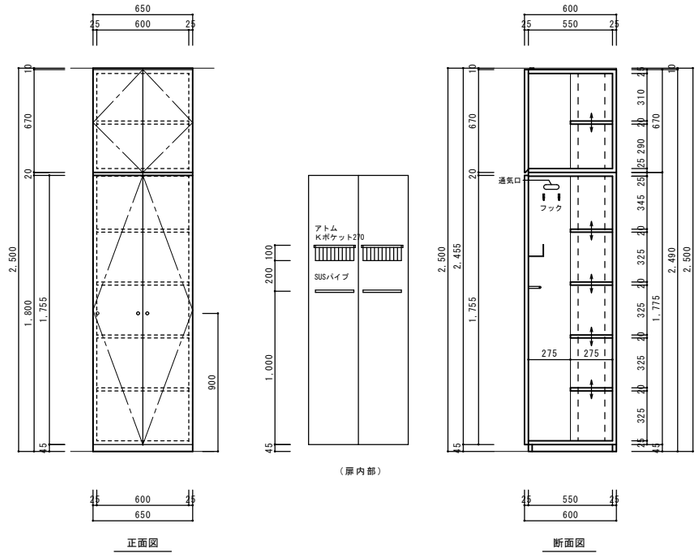
Q-1　1階　WC（1）（2）掃除具入



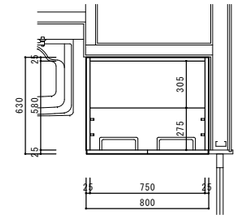
1F　WC（1）

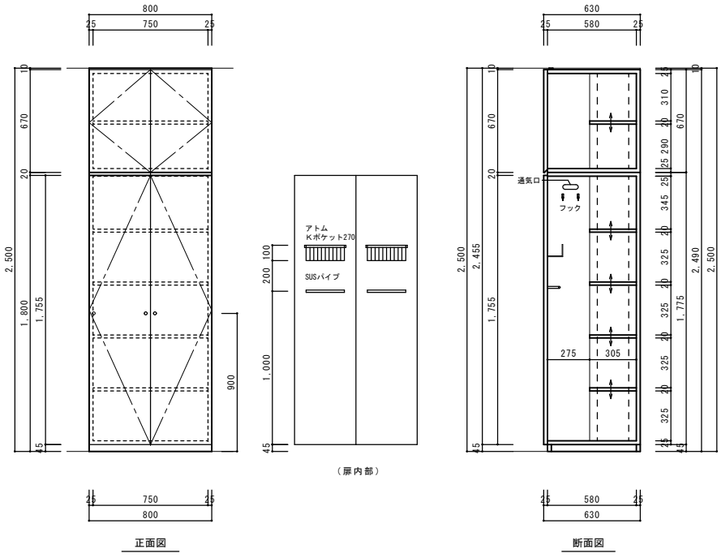


1F　WC（2）・沐浴



Q-2　1階　病後児室ＷＣ１　掃除具入





Q　掃除道具入

天板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

側板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

底板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

棚板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

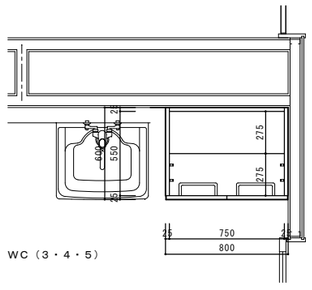
背板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

巾木
メラミン化粧板　t=25

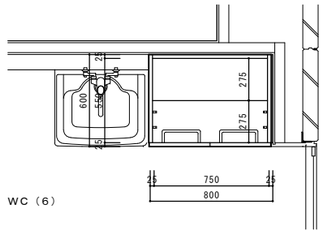
扉
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

金物
SUSパイプ
Kポケット270
フック
ダボレール
スライド丁番
プッシュつまみ

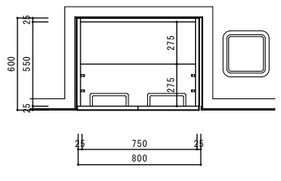
Q-3　2階　WC（3）（4）（5）（6）、3階WC（7）　掃除具入



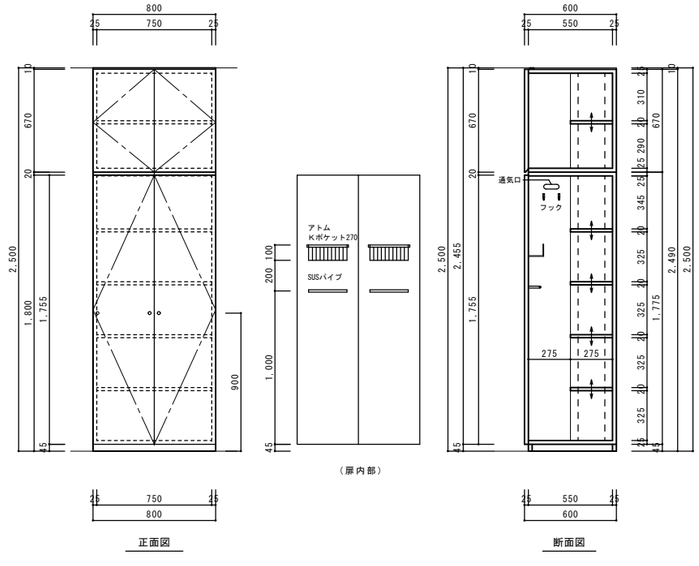
2F　WC（3・4・5）



2F　WC（6）

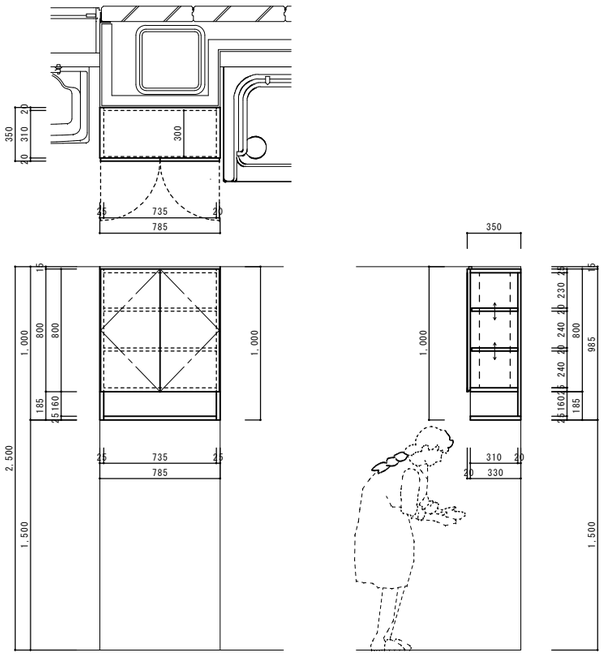


3F　WC（7）

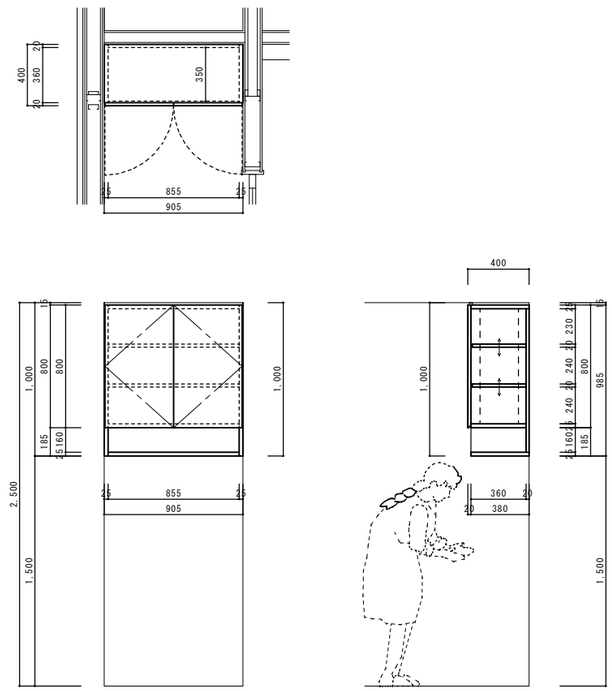


特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺		種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	家具図（１２）	1:20	建築
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						図面番号 A-99

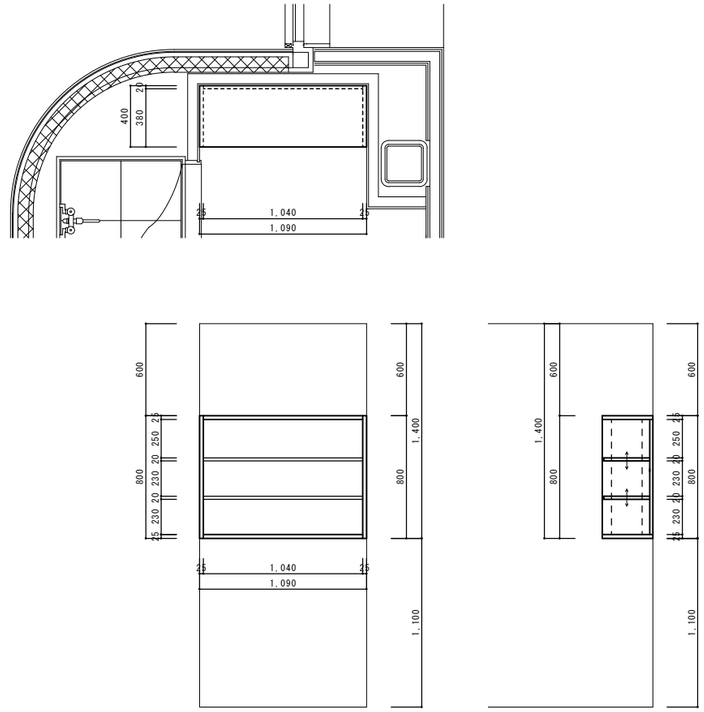
Ⓡ－１　１Ｆ　洗濯室（２）　収納棚



Ⓡ－２　１Ｆ　シャワー室（１）　収納棚



Ⓡ－３　３Ｆ　脱衣室　収納棚



Ⓡ　収納棚

天板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

側板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

底板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=25

棚板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

背板
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

扉
　ﾒﾗﾐﾝ化粧板ﾌﾗｯｼｭ　t=20

金物
　ダボレール
　スライド丁番

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

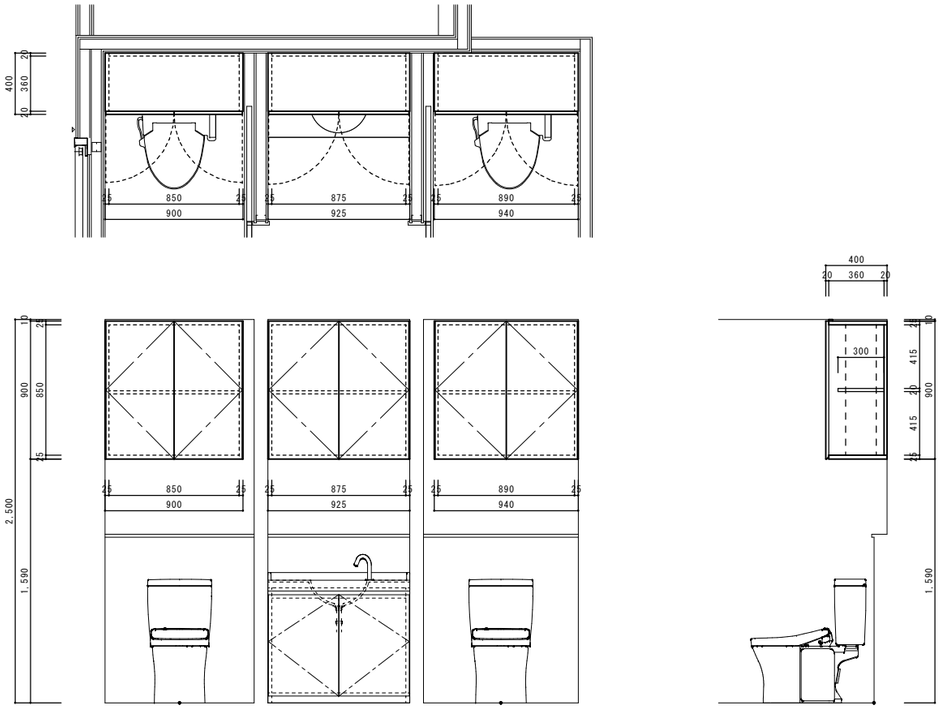
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（１３）　1:20

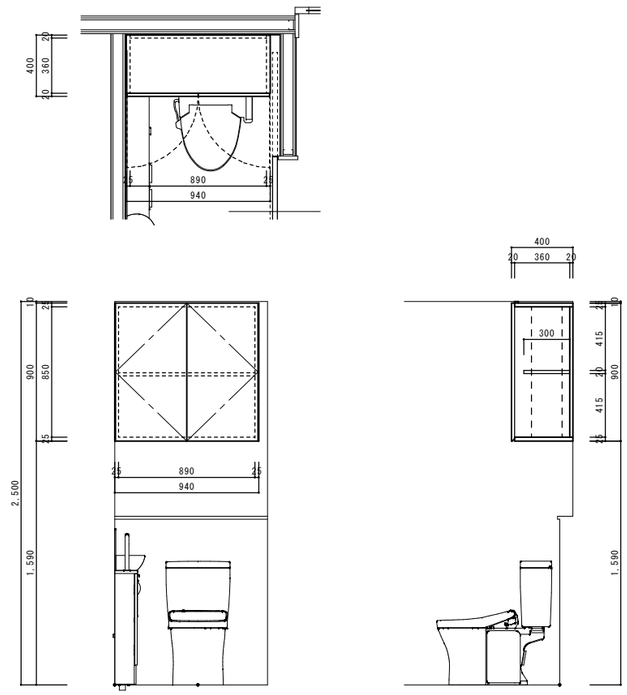
種別 建築

図面番号 A-100

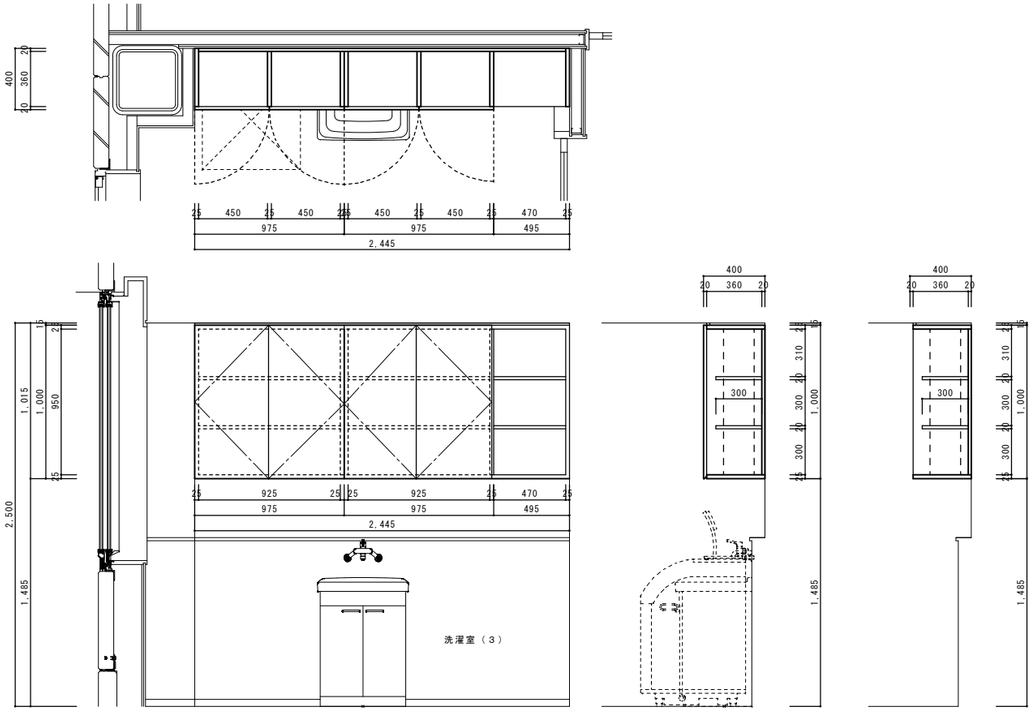
Ⓢ-1　１階　職員ＷＣ（１）（２）　吊り戸棚



Ⓢ-2　１階　調理用ＷＣ　吊り戸棚



Ⓢ-3　２Ｆ　洗濯室（３）　吊戸棚



Ⓢ　吊り戸棚

天板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

側板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

底板
メラミン化粧板フラッシュ　t=25

棚板
メラミン化粧板フラッシュ　t=20

背板
メラミン化粧板フラッシュ　t=20

扉
メラミン化粧板フラッシュ　t=20

金物
ダボレール
スライド丁番

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

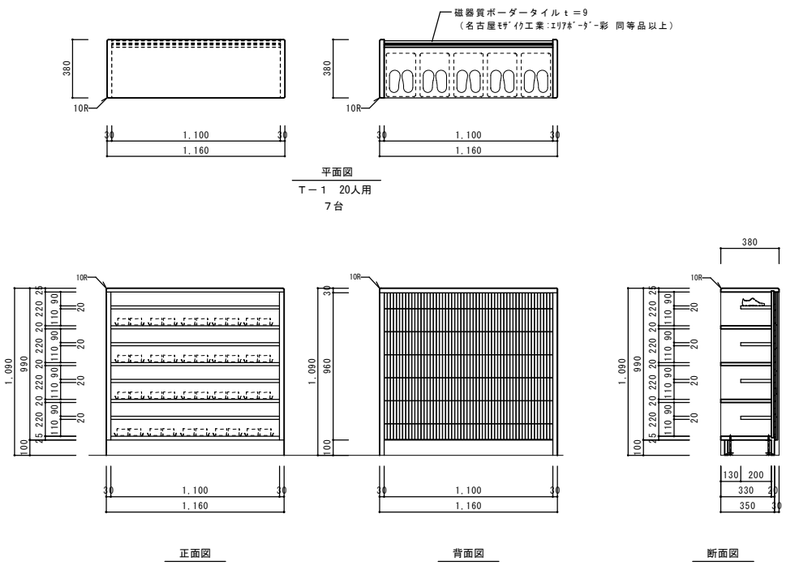
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

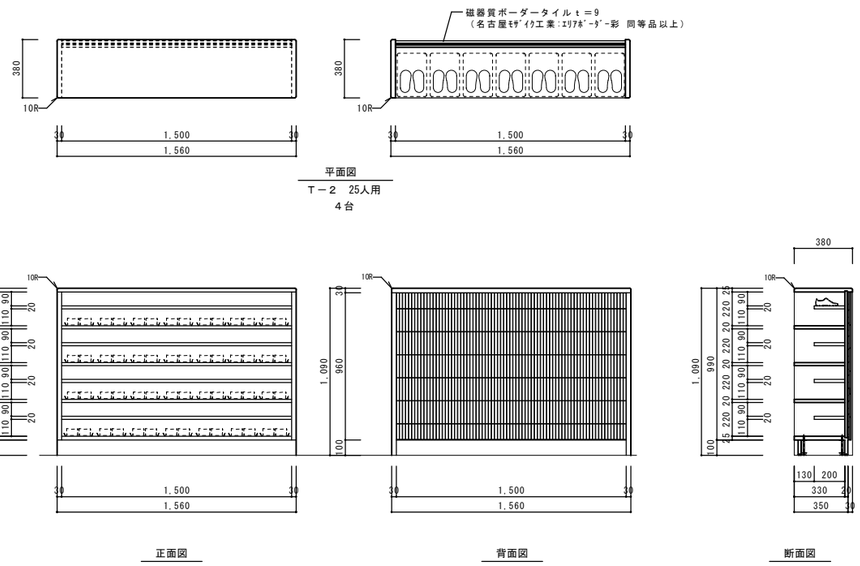
図面内容・縮尺
家具図（１４）　1:20

種別 建築
図面番号 A-101

Ⓣ-1　屋外用下足入



Ⓣ-2　屋外用下足入



Ⓣ-1～2
屋外用下足入

天板
杉無垢板　730(広島県産材)
自然塗装

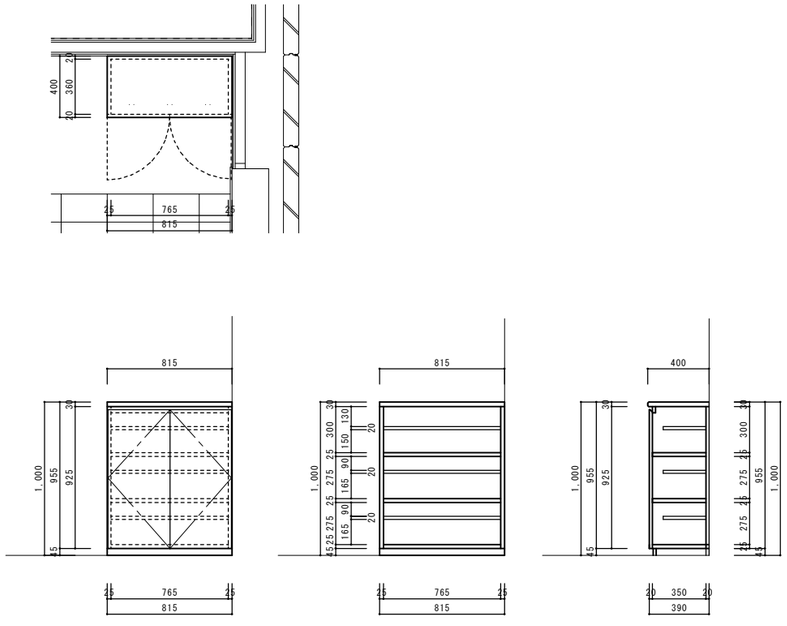
側板
杉無垢板　730(広島県産材)
自然塗装

棚板
杉無垢板　725(広島県産材)
自然塗装

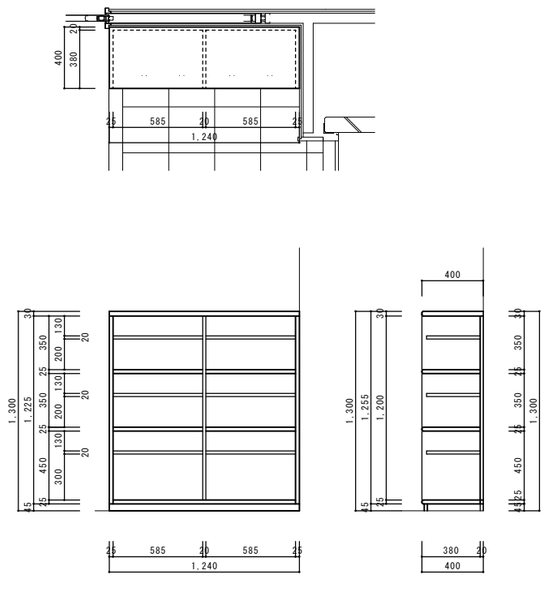
背板
杉無垢板　715(広島県産材)
ケイカル板　76　２枚張り
磁器質ボーダータイル貼り
自然塗装

巾木
杉無垢板　725(広島県産材)
自然塗装

Ⓣ-3　１階　風除室（２）　下足入



Ⓣ-4　２階　ホール（２）　下足入



Ⓣ-3～4
屋外用下足入

天板
杉無垢板　730(広島県産材)
自然塗装

側板
杉無垢板　730(広島県産材)
自然塗装

棚板
杉無垢板　725(広島県産材)
自然塗装

背板
杉無垢板　715(広島県産材)
自然塗装

巾木
杉無垢板　725(広島県産材)
自然塗装

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

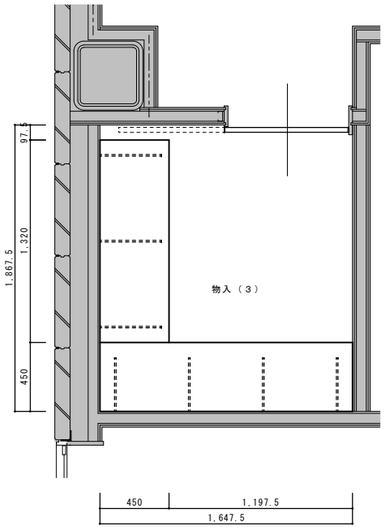
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

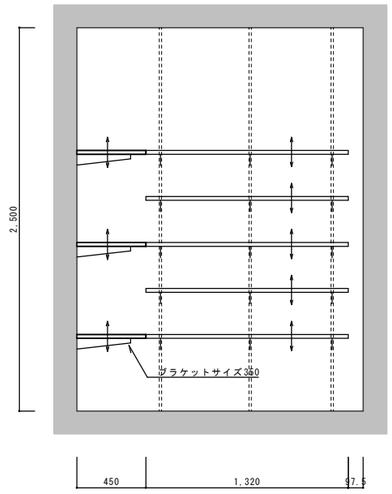
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

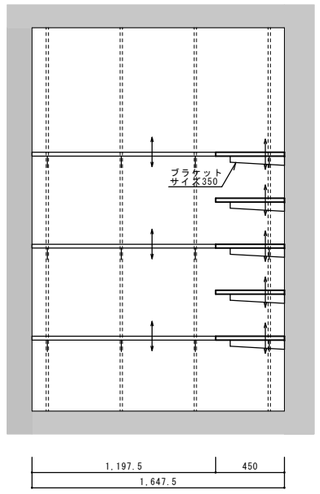
図面内容・縮尺
家具図（１５）　1:20

種別　建築
図面番号　A-102

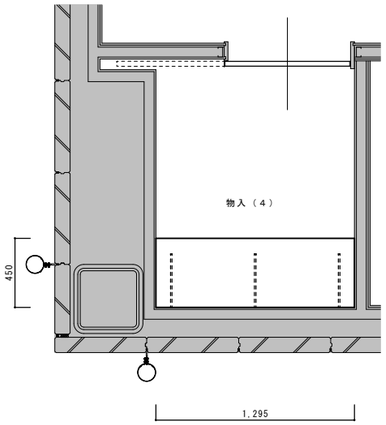
Ⓤ-1　１Ｆ　物入（３）　可動棚

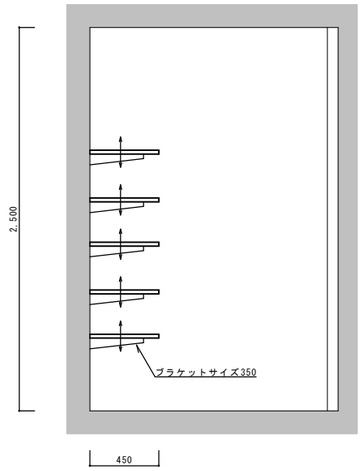


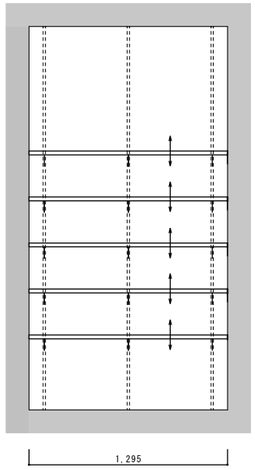




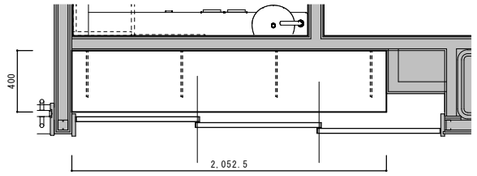
Ⓤ-2　１Ｆ　物入（４）　可動棚

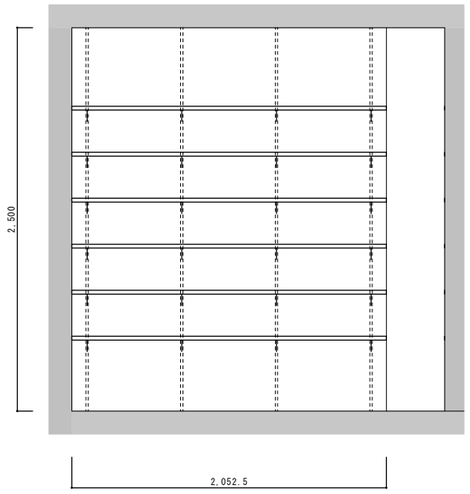


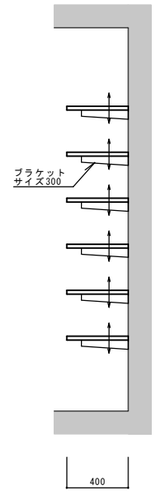




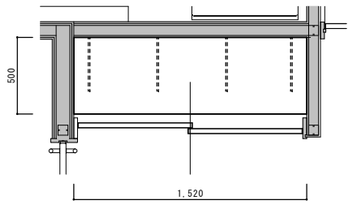
Ⓤ-3　１Ｆ　収納（２）　可動棚

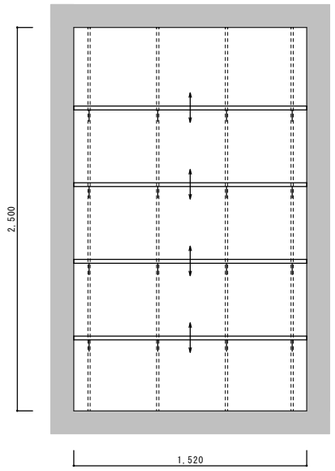


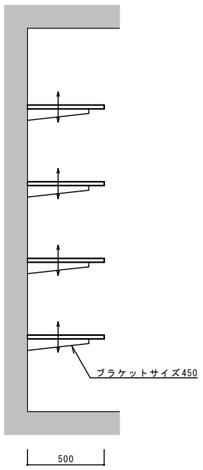




Ⓤ-4　１Ｆ　収納（１）　可動棚







Ⓤ 可動棚

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭt=30
（両面）

金物
サポート棚柱
ブラケット

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

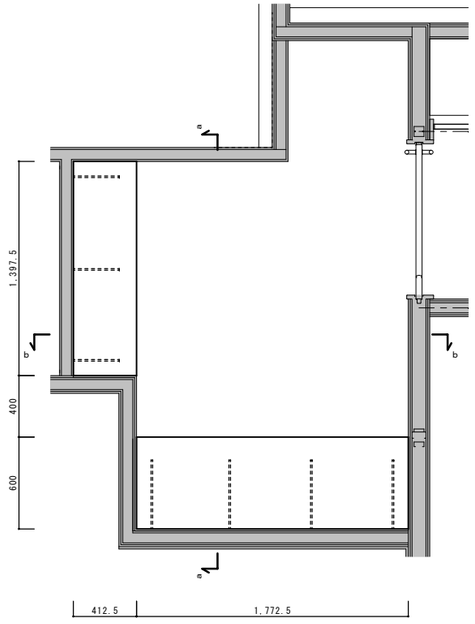
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

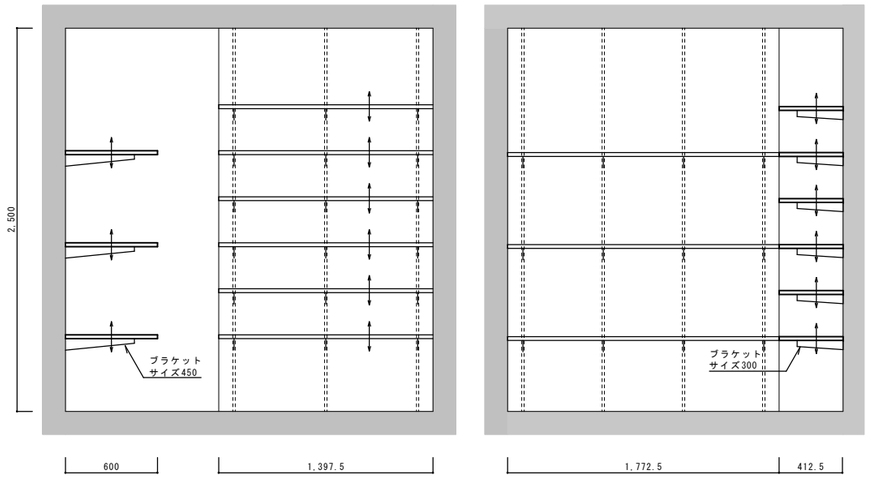
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（１６）　1:20

種別 建築
図面番号 A-103

Ⓤ-5　物入（２）　可動棚

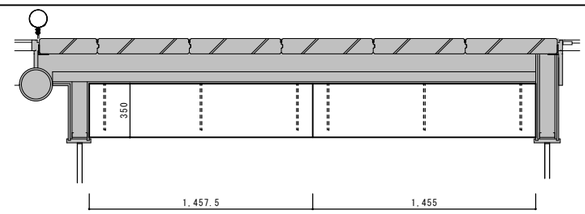


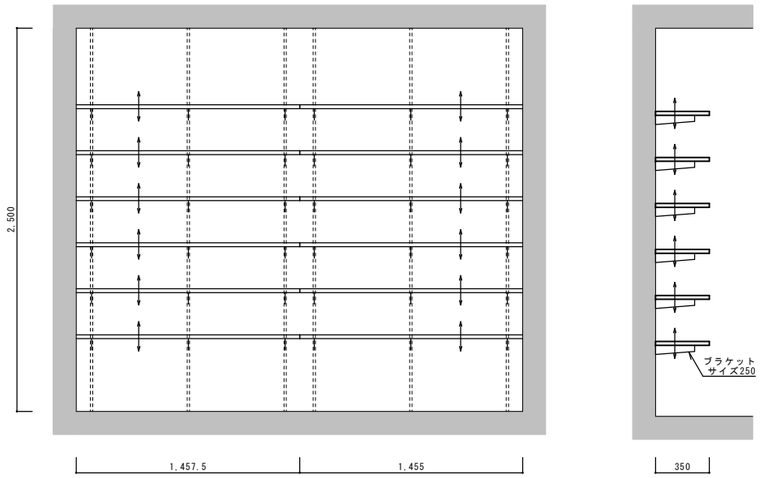


a － a断面

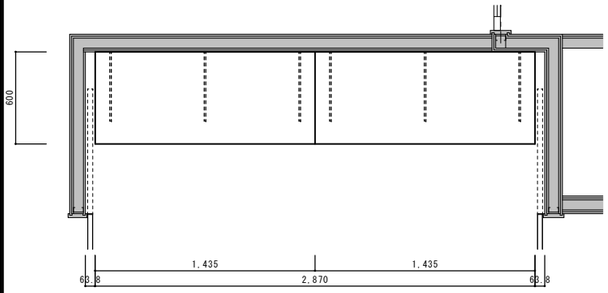
b － b断面

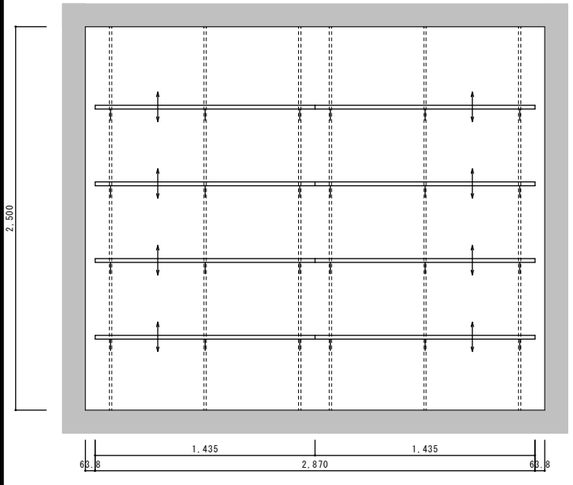
Ⓤ-6　物入（１）　可動棚

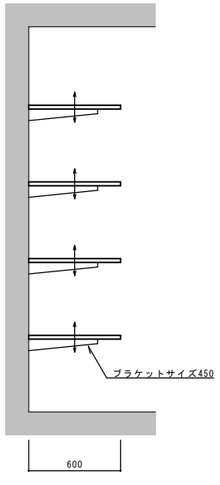




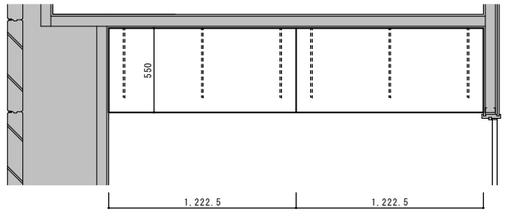
Ⓤ-7　物入（７）　可動棚

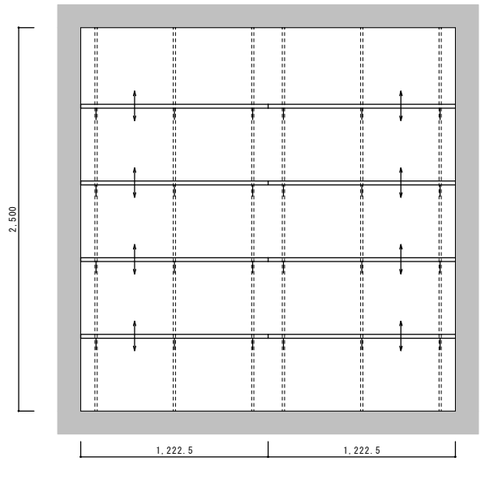


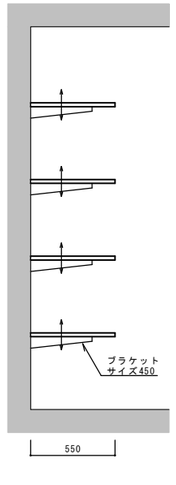




Ⓤ-8　物入（８）　可動棚







Ⓤ 可動棚

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭt=30
（両面）

金物
サポート棚柱
ブラケット

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

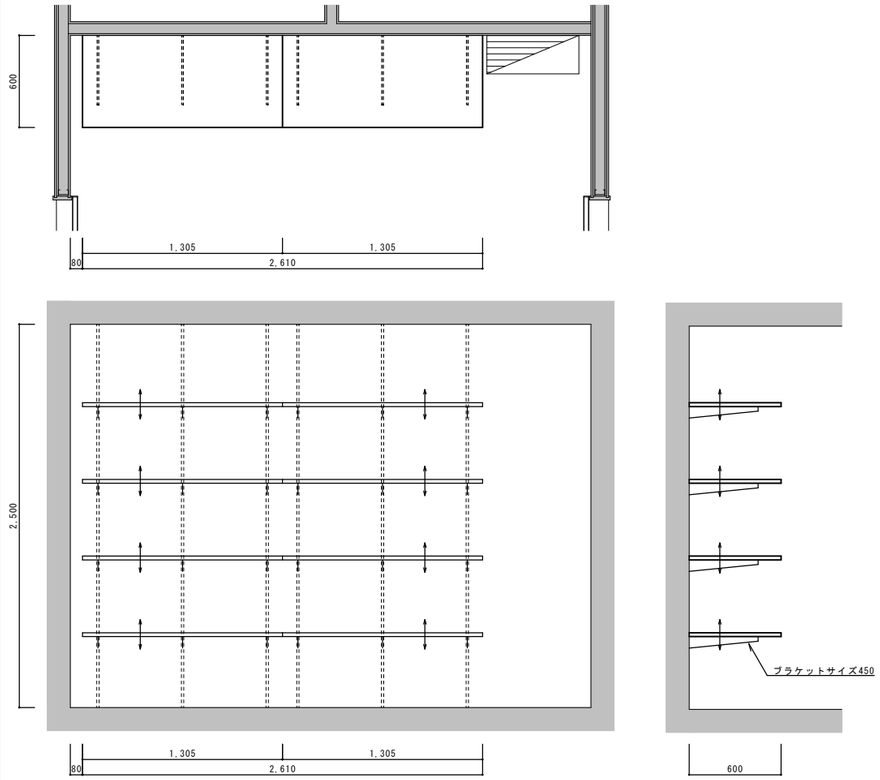
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

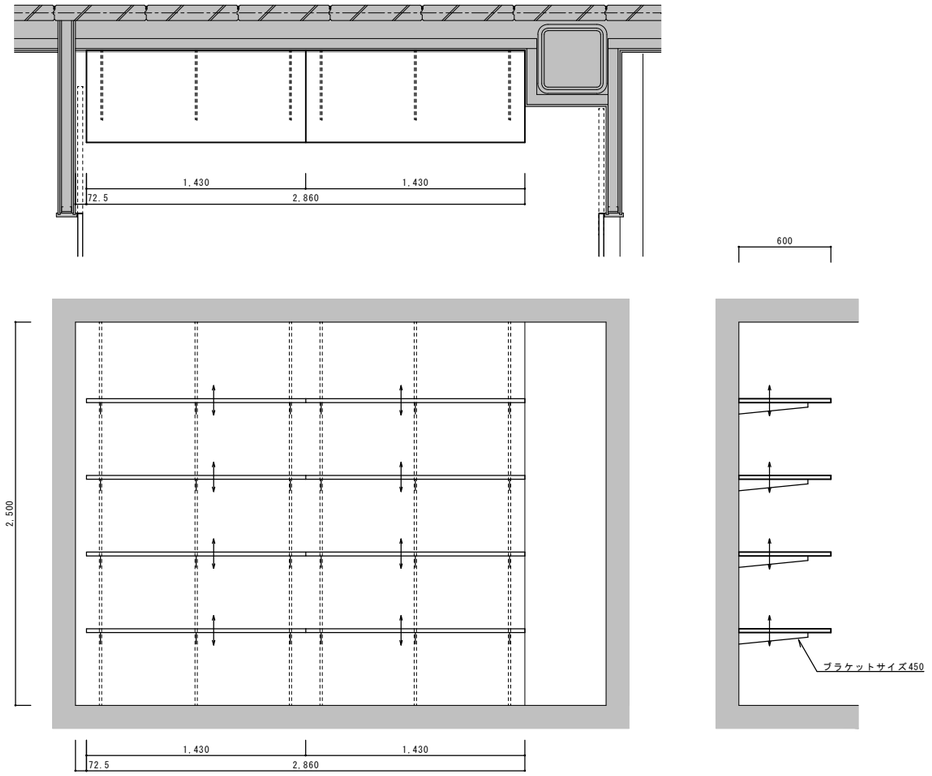
図面内容・縮尺
家具図（１７）　1:20

種別 建築
図面番号 A-１０４

Ⓤ-9　２Ｆ　物入（６）　可動棚



Ⓤ-10　物入（５）　可動棚



Ⓤ 可動棚

棚板
メラミン化粧板ﾌﾗｯｼｭ t=30
（両面）

金物
サポート棚柱
ブラケット

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 建築部長
		設計年月日 2026 年 2 月 27 日				

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
家具図（１８）　1:20

種別 建築
図面番号 A-105

＜サイン凡例＞

番号	種別	仕様		（設置箇所）
A	館銘サイン	SUS箱曲げ・箱文字		（壁）
B	子育て支援センター銘サイン	SUS切板		（壁）
C	施設案内サイン（１階）	アクリル切板		（壁）
D	施設案内サイン（２階）	アクリル切板		（壁）
E	室名サイン（突出）	アクリル	室名・ピクトグラム	（壁）
F	室名サイン（浮かし）	アクリル	室名	（壁）
G	室名サイン（一般）	カッティングシート	室名	（建具）
H	室名サイン（ピクト）	インクジェットシート	ピクトグラム	（建具）
a	案内表示	SUSプレート 72		（壁）
b	ポスターケース	アルミ押出し形状		（壁）
c～p	掲示板	サイン・インテリア詳細図参照		（壁）
q～r	ホワイトボード	サイン・インテリア詳細図参照		（壁）

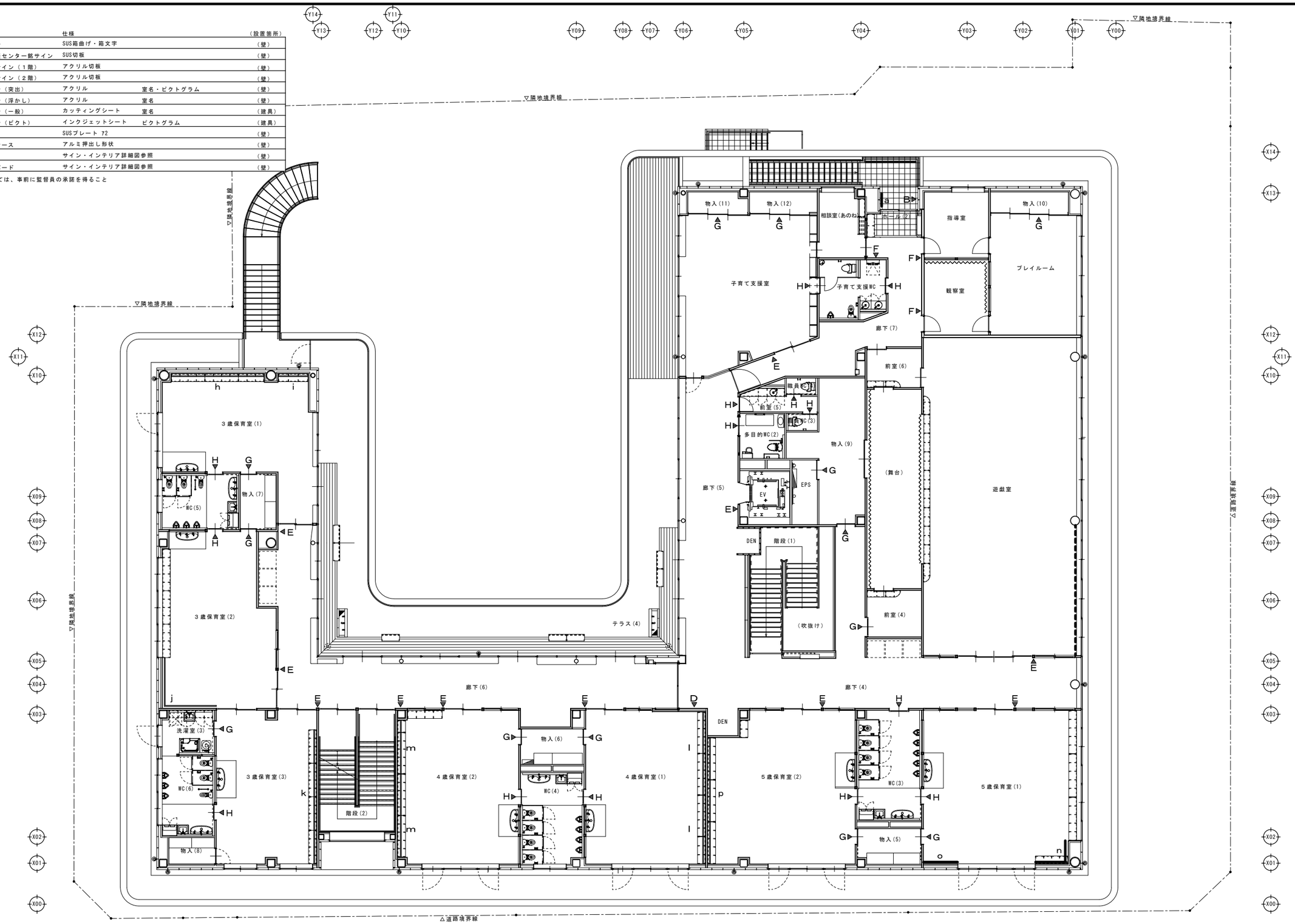
※各サインについては、事前に監督員の承諾を得ること

| 特記 | | |

＜サイン凡例＞

番号	種別	仕様		（設置箇所）
A	館銘サイン	SUS箱曲げ・箱文字		（壁）
B	子育て支援センター銘サイン	SUS切板		（壁）
C	施設案内サイン（１階）	アクリル切板		（壁）
D	施設案内サイン（２階）	アクリル切板		（壁）
E	室名サイン（突出）	アクリル	室名・ピクトグラム	（壁）
F	室名サイン（浮かし）	アクリル	室名	（壁）
G	室名サイン（一般）	カッティングシート	室名	（建具）
H	室名サイン（ピクト）	インクジェットシート	ピクトグラム	（建具）
a	案内表示	SUSプレート 72		（壁）
b	ポスターケース	アルミ押出し形状		（壁）
c～p	掲示板	サイン・インテリア詳細図参照		（壁）
q～r	ホワイトボード	サイン・インテリア詳細図参照		（壁）

※各サインについては、事前に監督員の承諾を得ること

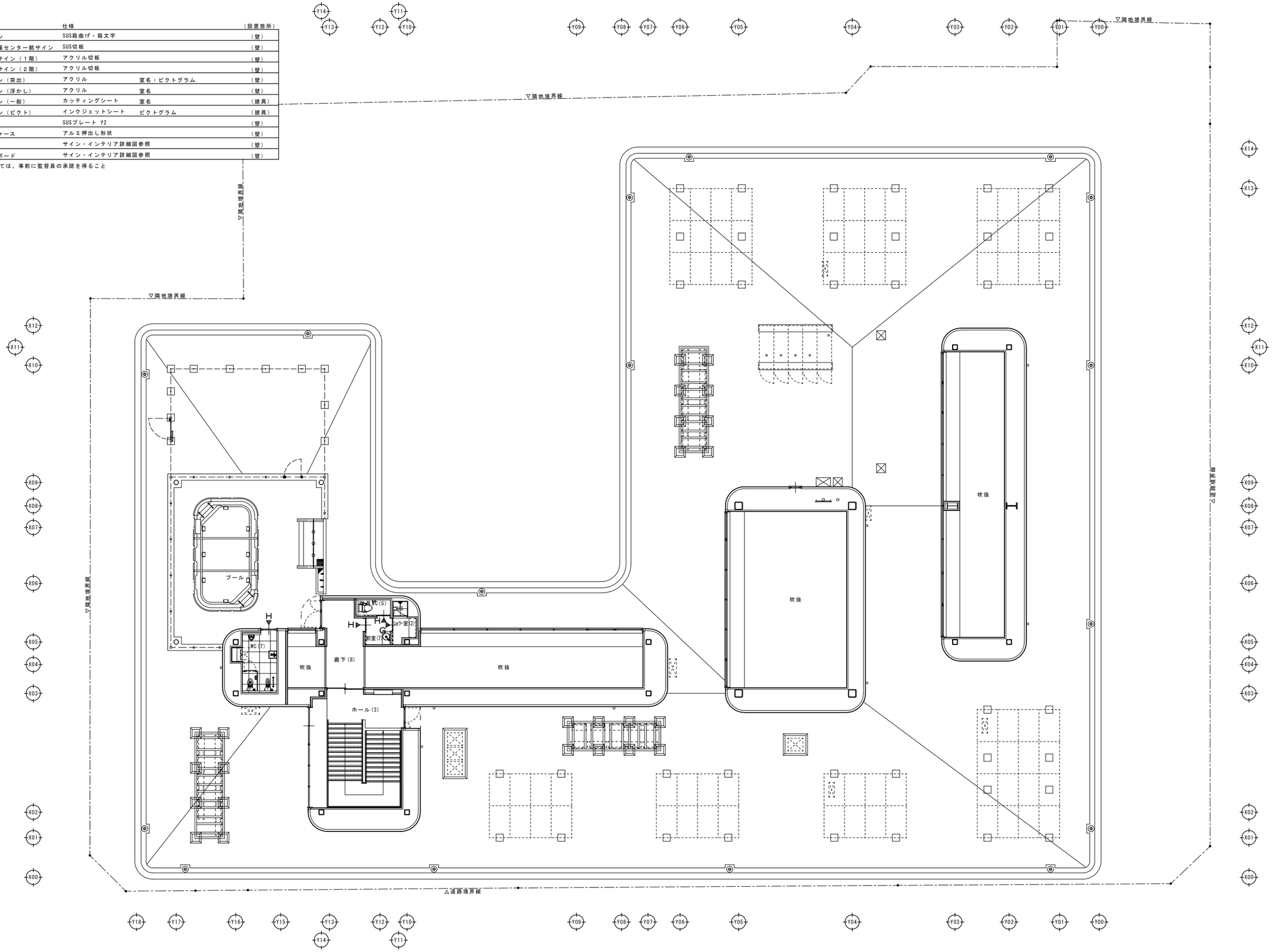


特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	２階サイン・インテリア位置図 1:100	建築
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日		一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553			図面番号 A-107
								一級建築士 第246183号 今川 忠男			

＜サイン凡例＞

番号	種別	仕様		（設置箇所）
A	館銘サイン	SUS箱曲げ・箱文字		（壁）
B	子育て支援センター銘サイン	SUS切板		（壁）
C	施設案内サイン（１階）	アクリル切板		（壁）
D	施設案内サイン（２階）	アクリル切板		（壁）
E	室名サイン（突出）	アクリル	室名・ピクトグラム	（壁）
F	室名サイン（浮かし）	アクリル	室名	（壁）
G	室名サイン（一般）	カッティングシート	室名	（建具）
H	室名サイン（ピクト）	インクジェットシート	ピクトグラム	（建具）
a	案内表示	SUSプレート 72		（壁）
b	ポスターケース	アルミ押出し形状		（壁）
c～p	掲示板	サイン・インテリア詳細図参照		（壁）
q～r	ホワイトボード	サイン・インテリア詳細図参照		（壁）

※各サインについては、事前に監督員の承諾を得ること



特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺		種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	３階サイン・インテリア位置図	1:100	建築 図面番号 A-108
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						

使用書体・ピクトグラム

書体　ー　Zen Kaku Gothic New (Medium)

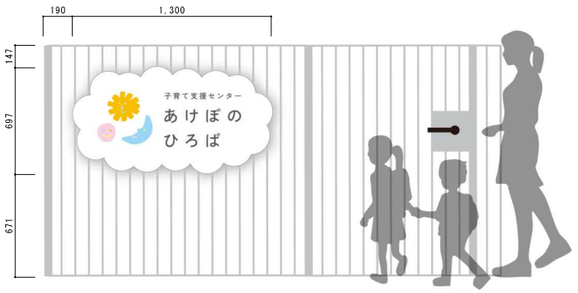
福山市立あけぼのこども園

記号 A 名称 館銘サイン　数量 2　縮尺 1/10・1/30

マーク：SUS箱曲げ 7３０　焼付塗装（ホワイト）　天面インクジェットシート
文　字：SUS箱文字 7３０　焼付塗装（マットグレー・Ｎ４０）

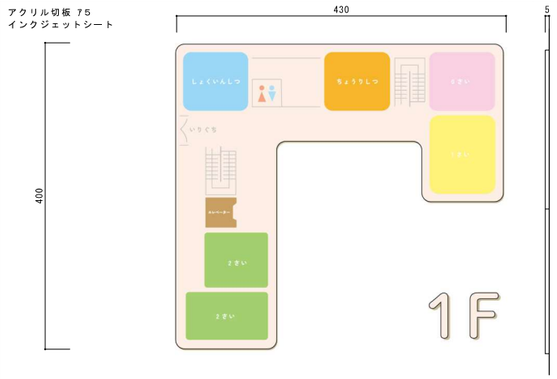
記号 B 記号 子育て支援センター銘サイン　数量 2　縮尺 1/10・1/20

SUS切板 7３．０　インクジェットシート



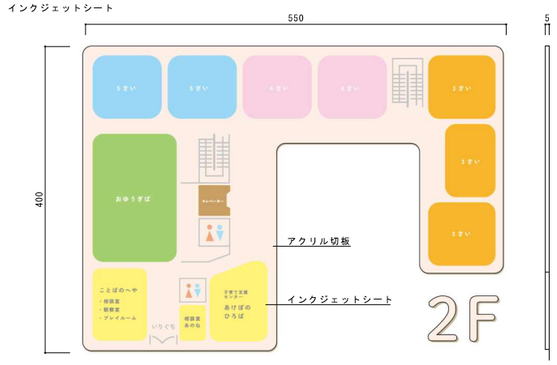
記号 C 記号 施設案内サイン（１階）　数量 1　縮尺 1/4

アクリル切板 7５
インクジェットシート

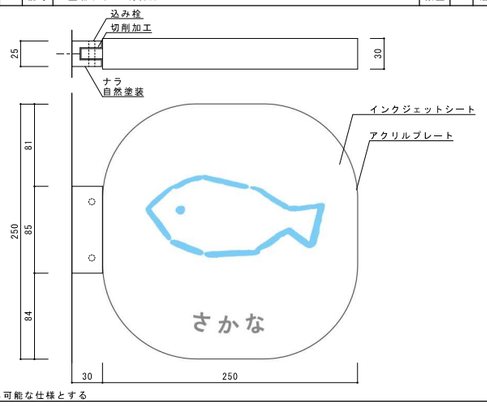


記号 D 記号 施設案内サイン（２階）　数量 2　縮尺 1/4

アクリル切板 7５
インクジェットシート

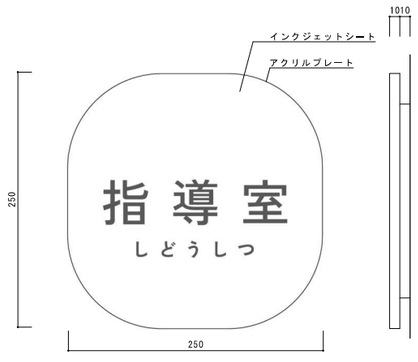


記号 E 記号 室名サイン（突出）　数量 １８　縮尺 1/3



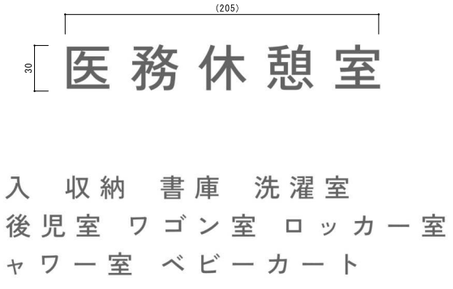
取外し可能な仕様とする

記号 F 記号 室名サイン（浮かし）　数量 3　縮尺 1/3



記号 G 記号 室名サイン（一般）　数量 ３９　縮尺 1/2

カッティングシート貼
書体：Zen Kaku Gothic New(Medium)

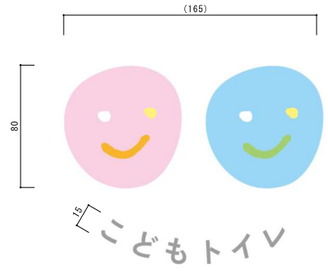


室名例

物入　収納　書庫　洗濯室
病後児室　ワゴン室　ロッカー室
シャワー室　ベビーカート

記号 H 記号 室名サイン（ピクト）　数量 ２７　縮尺 1/2

インクジェットシート貼



ピクトグラム

クラスピクトグラム　　トイレピクトグラム

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

福山市建設局建築部営繕課

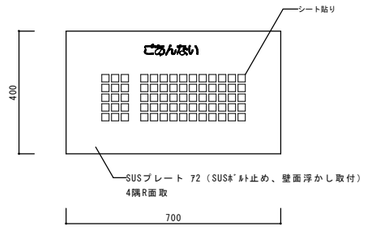
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
サイン・インテリア参考図　1:10

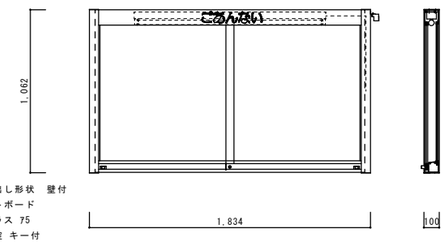
種別 建築
図面番号 A-109

記号	a	名称	案内表示	場所	図示	数量	2	縮尺	1/10



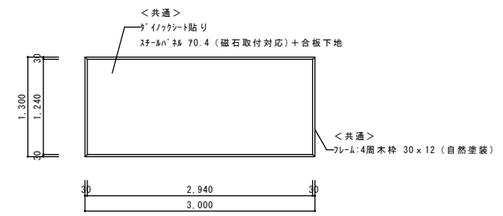
記号	b	名称	ポスターケース	場所	図示	数量	1	縮尺	1/20

PKA-H型（株）カシイ　同等品以上

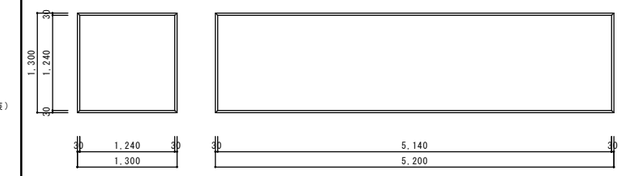


本体：アルミ押出し形状　壁付
掲示：マグネットボード
保護板：強化ガラス 75
錠前：プッシュ錠 キー付
照明：ＬＥＤ照明

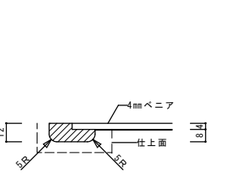
記号	c	名称	掲示板	場所	0歳乳児室	数量	1	縮尺	1/40



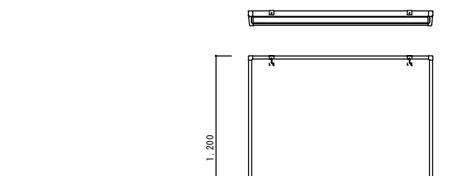
記号	d	名称	掲示板	場所	1歳乳児室	数量	1	縮尺	1/40



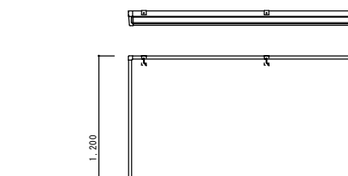
記号	e	名称	掲示板	場所	2歳保育室(1)	数量	1	縮尺	1/40



記号	f	名称	掲示板	場所	2歳保育室(1)	数量	1	縮尺	1/40



記号	g	名称	掲示板	場所	2歳乳児室(2)	数量	1	縮尺	1/40



記号	h	名称	掲示板	場所	3歳保育室(1)	数量	1	縮尺	1/40

記号	i	名称	掲示板	場所	3歳保育室(1)	数量	1	縮尺	1/40

記号	j	名称	掲示板	場所	3歳保育室(2)	数量	1	縮尺	1/40

記号	k	名称	掲示板	場所	3歳保育室(3)	数量	1	縮尺	1/40

記号	l	名称	掲示板	場所	4歳保育室(1)	数量	2	縮尺	1/40

記号	m	名称	掲示板	場所	4歳保育室(2)	数量	2	縮尺	1/40

記号	n	名称	掲示板	場所	5歳保育室(1)	数量	1	縮尺	1/40

記号	o	名称	掲示板	場所	5歳保育室(1)	数量	1	縮尺	1/40

記号	p	名称	掲示板	場所	5歳保育室(2)	数量	1	縮尺	1/40

記号	-	名称	掲示板 共通納まり図	場所	共通	数量	-	縮尺	1/2

記号	q	名称	ホワイトボード	場所	調理室・下処理室	数量	2	縮尺	1/20

表面素材	焼付ホーロー(ホワイト)
表面加工	無地
表面下地	普通合板・単板積層材(壁組)
枠・脚受材質	アルミ
その他部品	角パーツ・サイドパーツ(ABS樹脂グレー)
質　量	約14kg
付属品	取付金具

記号	r	名称	ホワイトボード	場所	職員室	数量	1	縮尺	1/20

表面素材	焼付ホーロー(ホワイト)
表面加工	無地
表面下地	普通合板・単板積層材(壁組)
枠・脚受材質	アルミ
その他部品	角パーツ・サイドパーツ(ABS樹脂グレー)
質　量	約21kg
付属品	取付金具

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

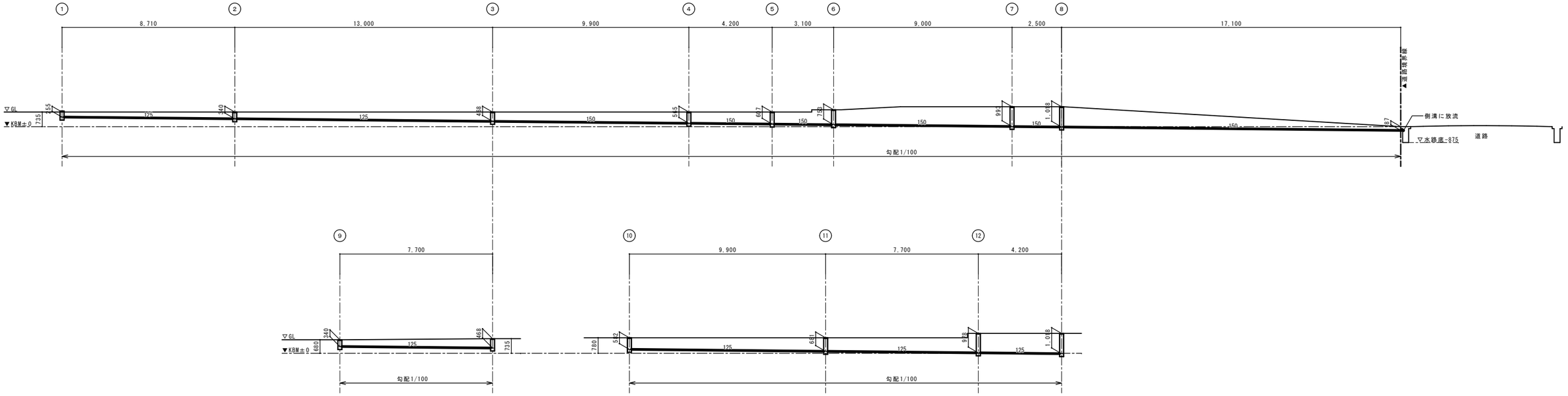
設計年月日　2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
サイン・インテリア詳細図　1:10

種別 建築
図面番号 A-110



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
雨水勾配図 1:100

種別 建築
図面番号 A-111

■凡例

	GL:114φ竪樋(ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ製)
	ルーフドレイン（鋳鉄製）
	ルーフドレイン（鋳鉄製）
	中継用ルーフドレイン　水はね防止型（鋳鉄製）
	SUS製トラフ排水
	雨水桝300型（塩化ビニル製）、耐圧レジコン蓋
	雨水桝300型（塩化ビニル製）、耐圧レジコン蓋、ゴムマット敷
	VP管
	U型側溝（溝幅300）、グレーチング細目(歩行用)

福山市道　曙新涯町5号線

ピロティ

屋外倉庫

屋外W

1歳乳児室

テラス(1)

廊下(2)

0歳乳児室

テラス(2)

物入(3)

WC(2)

沐浴室

ﾍﾞﾋﾞｰｶｰﾄ

階段(2)

物入(4)

調乳ｺｰﾅｰ

洗濯室(2)

洗浄ｺｰﾅｰ

調理室

ｳｫｰﾀｰｻｰﾊﾞｰ室

収納(2)

前室(1)

廊下(3)

下処理室

食品庫

検収室

物品庫

医務休憩室

職員室

多目的WC

ﾛｯｶｰ室(1)

前室(2)

収納(1)

物入(2)

書庫

ﾛｯｶｰ室(2)

2歳保育室(1)

物入(1)

洗濯室(1)

WC(1)

2歳保育室(2)

廊下(1)

EV

EPS

SD

階段(1)

ホール(1)

風除室(1)

駐車場

自転車置場

放流

前室(3)

収納(3)

収納(4)

ｼｬﾜｰ室(1)

病後児室WC

病後児室

個室(1)

個室(2)

風除室(2)

福山市道　曙新涯町20号線

公道境界線

GL:114φ

放流

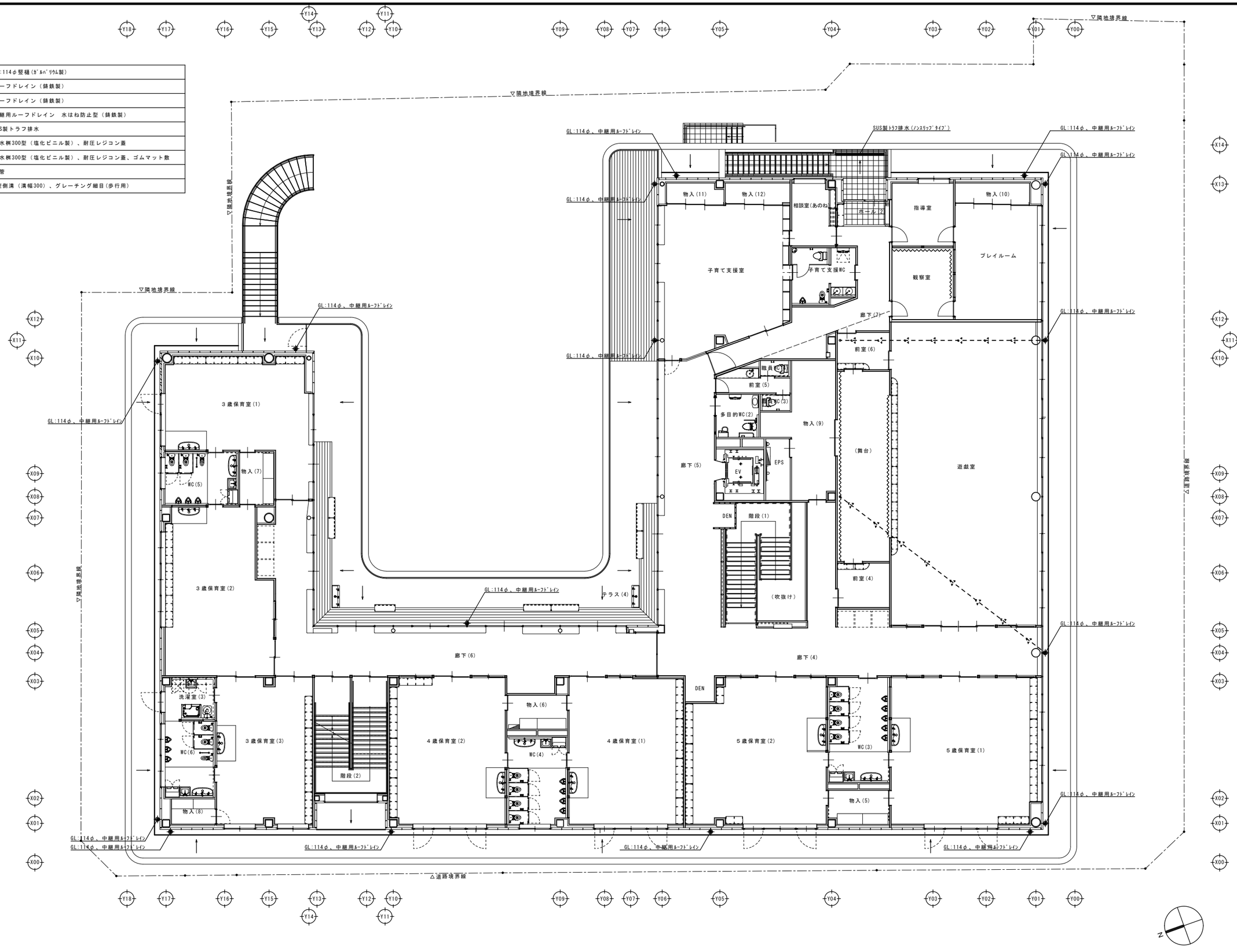
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

工事名	図面内容・縮尺	種別
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	1階雨水計画図　1:100	建築
		図面番号 A-112

■凡例

	GL:114φ 竪樋(ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ製)
	ルーフドレイン（鋳鉄製）
	ルーフドレイン（鋳鉄製）
	中継用ルーフドレイン　水はね防止型（鋳鉄製）
	SUS製トラフ排水
	雨水桝300型（塩化ビニル製）、耐圧レジコン蓋
	雨水桝300型（塩化ビニル製）、耐圧レジコン蓋、ゴムマット敷
	VP管
	U型側溝（溝幅300）、グレーチング細目(歩行用)

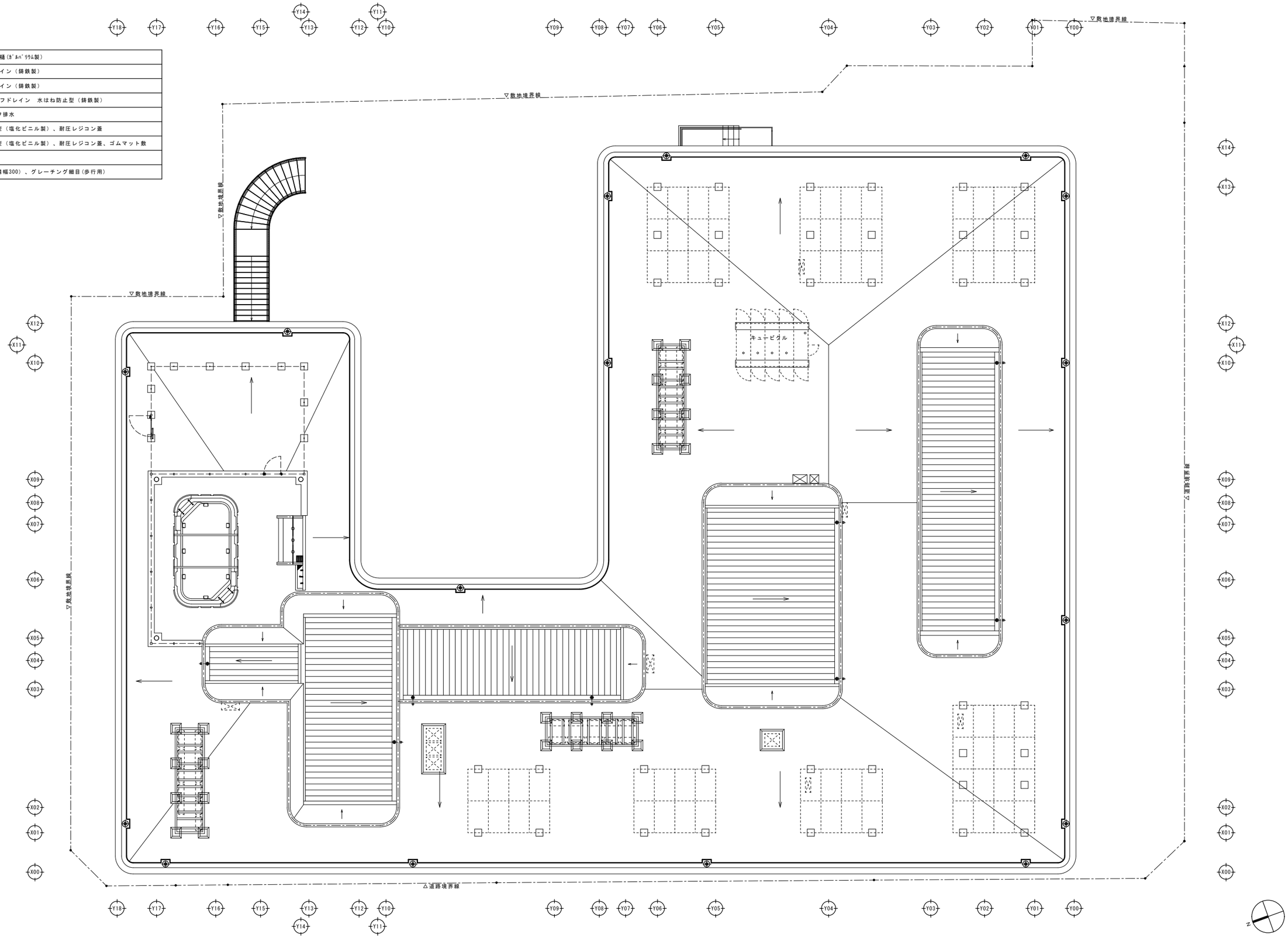


特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	２階雨水計画図　1:100	建築 図面番号 A-113

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

■凡例

	GL:114φ竪樋(ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ製)
	ルーフドレイン（鋳鉄製）
	ルーフドレイン（鋳鉄製）
	中継用ルーフドレイン　水はね防止型（鋳鉄製）
	SUS製トラフ排水
	雨水桝300型（塩化ビニル製）、耐圧レジコン蓋
	雨水桝300型（塩化ビニル製）、耐圧レジコン蓋、ゴムマット敷
	VP管
	U型側溝（溝幅300）、グレーチング細目(歩行用)



特記

福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
	設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

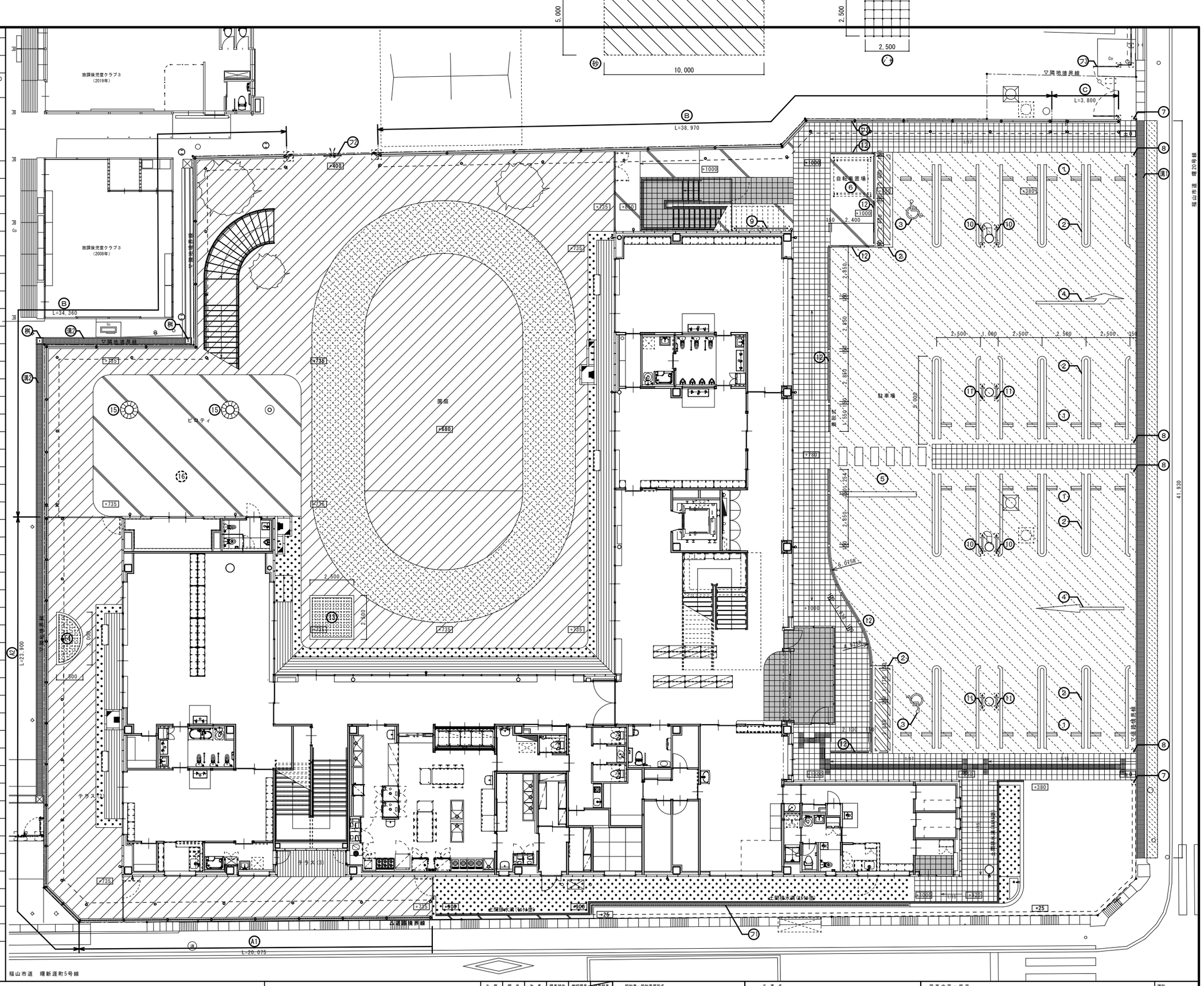
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
3階雨水計画図　1:100

種別 建築
図面番号 A-114

凡例	仕様
	真砂土敷き均し　表層 H300（盛土）
	半たわみ性舗装　表層H40　基層H40 再生クラッシャラン
	土間コンクリート 7120　金ゴテ仕上（溶接金網 6φ@150）　目地切@2,000 プライムコート PK-3 再生クラッシャラン
	インターロッキング（300×300×H60） 敷砂層 土間コンクリート 7120（溶接金網 6φ@150） 再生クラッシャラン
	磁器質タイル貼り（300x300x10） モルタル下地 土間コンクリート 7120（溶接金網 6φ@150） 再生クラッシャラン
	山砂（おろし砂）　表層H50 真砂土敷均しのうえ
	再生木製デッキ 中空片面リブ　小口フタ貼り加工　アルミ製大引き・調整束柱
	モルタル金ゴテ仕上 730 土間コンクリート 7120
	視覚障害者誘導用ブロック(300x300x60) 透水性（グレー）
	アスファルト復旧　表層 H50 プライムコート PK-3 再生クラッシャラン
	山砂（おろし砂）H300 砂場内部
①	車止めブロック　W=200　L=600
②	区画線
③	身障者マーク
④	交通誘導線
⑤	横断歩道・停止線
⑥	サイクルポートＳＣ（同等品以上） ｿｰﾗｰｽﾃｲﾝﾚｲﾄ(人感ｾﾝｻｰ)
⑦	ピラー（固定式） ﾌｯｸ（片）
⑧	ピラー（固定式） ﾌｯｸ（両）
⑨	自転車アーチ（ジョイント式） W3,000
⑩	アーチ（固定式） W1,000
⑪	アーチ（固定式） W700
⑫	横断防止柵
⑬	砂場（年中）
⑭	砂場（年小）
⑮	ベンチ
⑯	インクルーシブ遊具（別途工事）
A1 A2	Ｌ型擁壁（Ａ－１、Ａ－２） コンクリート打ち放し化粧　撥水材塗布　ルーバーフェンス H1,200共
B	Ｌ型擁壁（Ｂ） コンクリート打ち放し化粧　撥水材塗布　メッシュフェンス H1,500共
C	Ｌ型擁壁（Ｃ） コンクリート打ち放し化粧　撥水材塗布　メッシュフェンス H1,500共
フ1	ルーバーフェンス　H1,200
フ2	メッシュフェンス扉（両開き） 基礎共
フ3	金網フェンス扉（両開き） 基礎共
溝1	既存水路改修 横断用スチール製細目グレーチング（T-25）
溝2	Ｕ字溝側溝"300 スチール製細目グレーチング（T-2）
桝	側溝雨水ます（プレキャスト）
砂	砂場（小学校） W5,000×10,000
ジャ	ジャングルジム（小学校） W2,500×2,500×H2,500



主 務	課 員	次 長	課長補佐	管理課長	建築部長	
設計年月日	2026 年 2 月 27 日					

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
外構図　1:100

種別
建　築

図面番号
A-115

特記

凡例

◎ 鋼管杭を示す。

鋼管杭 φ114.3x3.5-139.8(DW350)-STK490 同等品
長期許容支持力72KN以上
L=12m x 81本

※最初の一本目を試験杭とする
試験方法、箇所等は事前に監督員の承諾を得ること

放課後児童クラブ3
(2008年)

福山市道 曙新涯町5号線

公道路境界線

▽隣地境界線

特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長 / 営繕部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

福山市建設局建築部営繕課

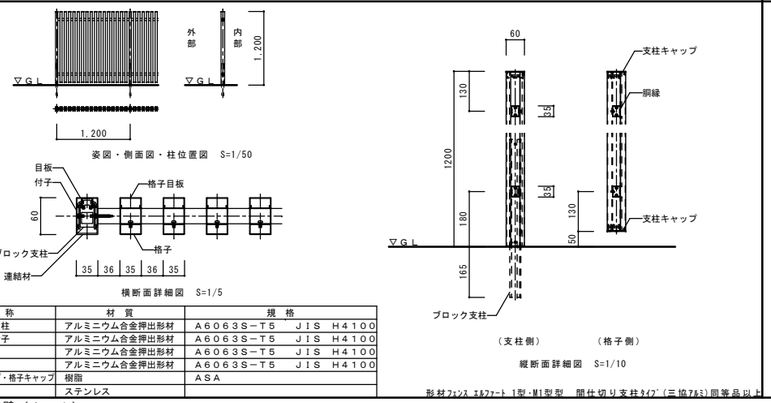
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
擁壁杭伏図 1:100

種別 建築
図面番号 A-116

ルーバーフェンス　1/5、1/10、1/50



姿図・側面図・柱位置図　S=1/50

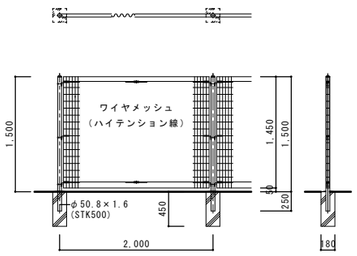
横断面詳細図　S=1/5

縦断面詳細図　S=1/10

名　称	材　質	規　格
ブロック支柱	アルミニウム合金押出形材	A6063S－T5　JIS　H4100
連結材・付子	アルミニウム合金押出形材	A6063S－T5　JIS　H4100
胴縁	アルミニウム合金押出形材	A6063S－T5　JIS　H4100
格子	アルミニウム合金押出形材	A6063S－T5　JIS　H4100
支柱キャップ・格子キャップ	樹脂	ASA
ボルト等	ステンレス	

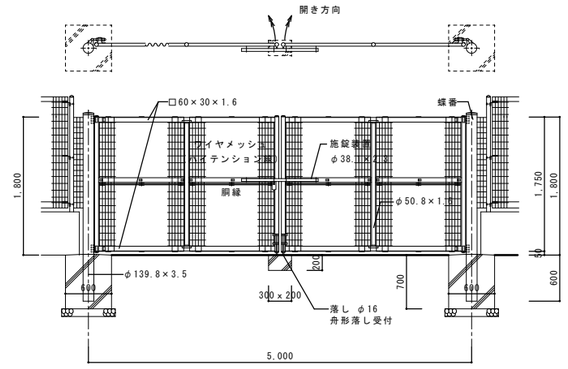
形材フェンス エルファート I型・M1型型　開仕切り支柱タイプ（三協アルミ）同等品以上

メッシュフェンス　1/40



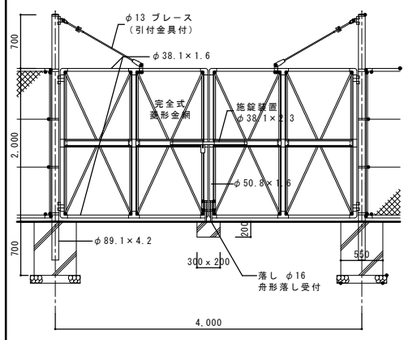
AR-A1500(800)-MS（朝日工業）同等品以上

メッシュフェンス両開き門扉　1/40

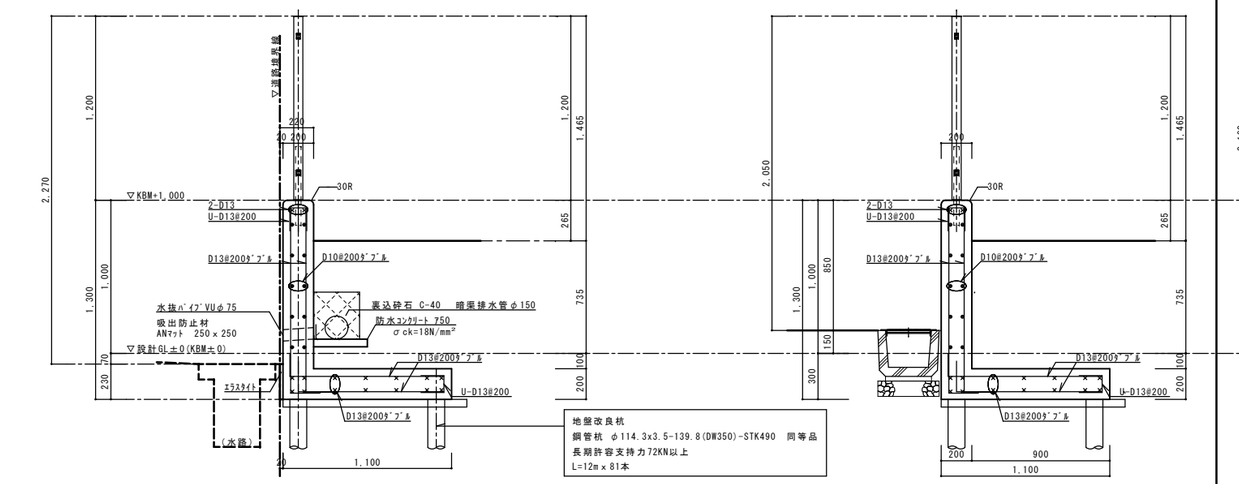


AR両開き門扉 H1800-MS×W5000（朝日工業）同等品以上

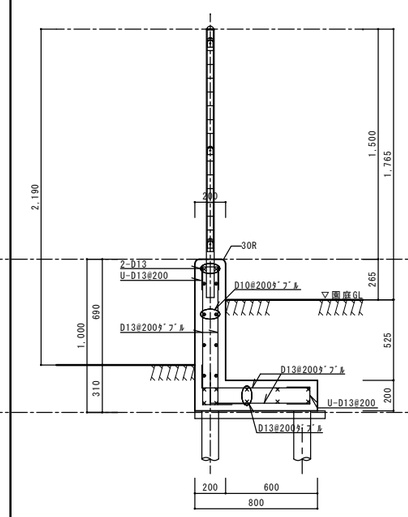
金網フェンス　1/40



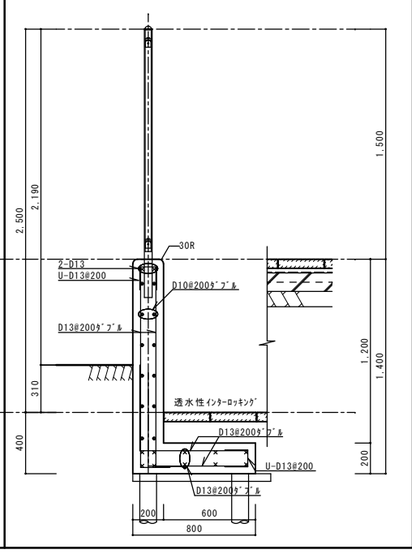
L型擁壁（A－1）　1/20



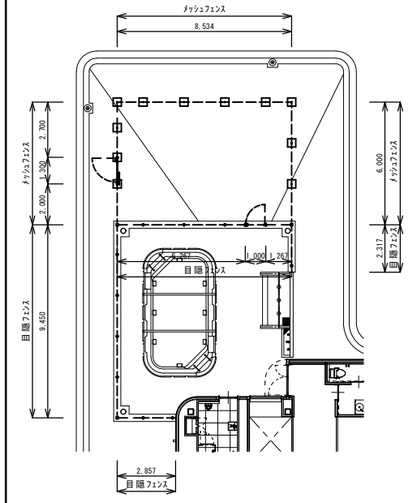
L型擁壁（B）　1/20



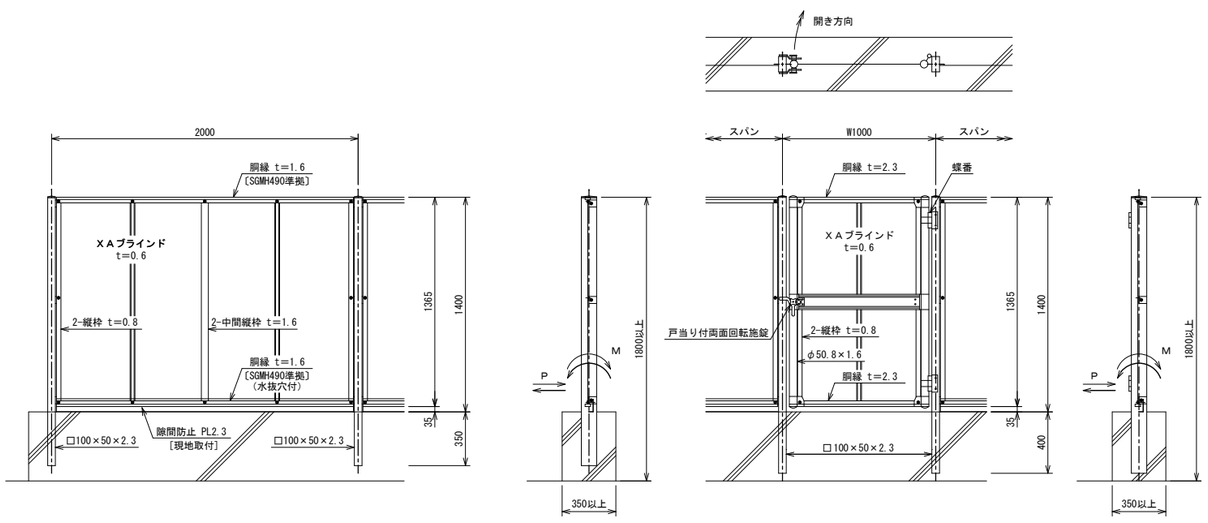
L型擁壁（C）　1/20



屋上フェンス位置図　1/150



屋上目隠しフェンス（下部隙間防止プレート付）　1/20



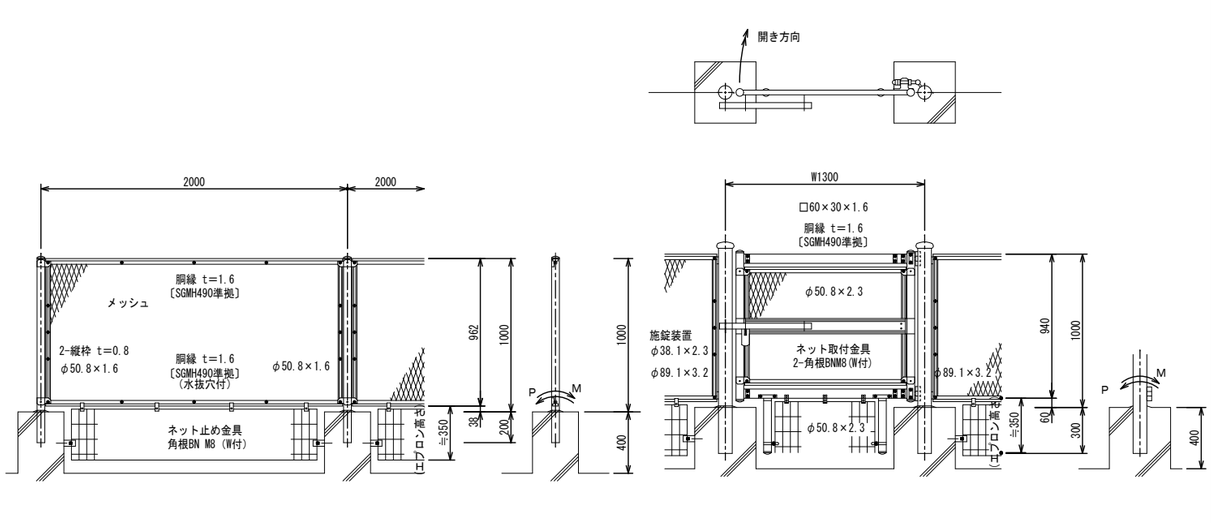
下部構造物に作用する風荷重（柱1本当り）

水　平　力	P≒3.9 kN
モーメント	M≒2.8 kN・m

下部構造物に作用する風荷重（門柱1本当り）

水　平　力	P≒3.0 kN
モーメント	M≒2.1 kN・m

屋上メッシュフェンス（下部隙間防止ネット付）　1/20



柱脚部に作用する荷重（主柱1本当り）

水平力	P≒1.1 kN
モーメント	M≒0.5 kN・m

柱脚部に作用する荷重（門柱1本当り）

水平力	P≒1.2 kN
モーメント	M≒0.6 kN・m

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年 2 月 27 日

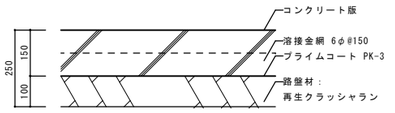
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

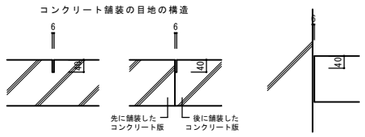
図面内容・縮尺
外構詳細図（1）　1:50

種別　建築
図面番号　A-117

コンクリート舗装 1/10

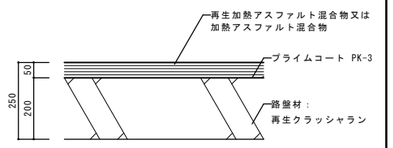


コンクリート舗装の目地の構造

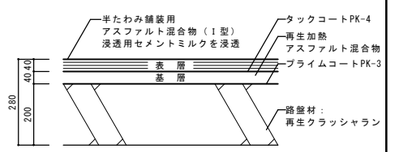


1.収縮目地　2.突合せ目地　3.伸縮調整目地

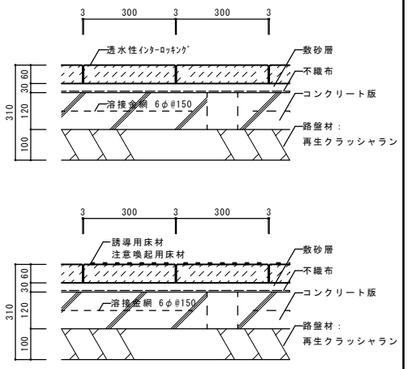
アスファルト舗装 1/10



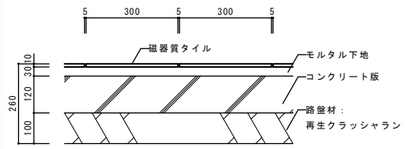
半たわみ舗装 1/10



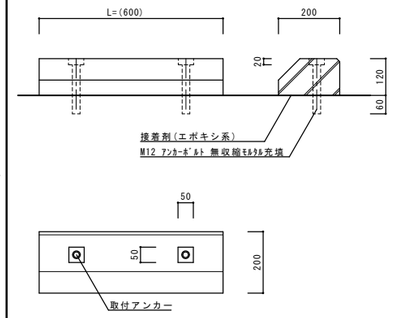
インターロッキングブロック舗装 1/10



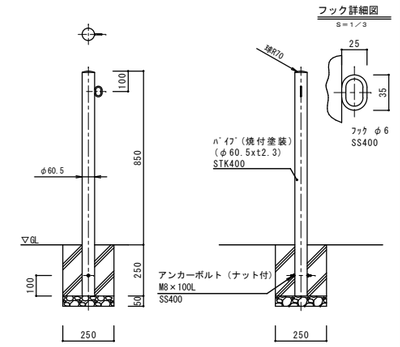
磁器質タイル舗装 1/10



車止めブロック 1/10

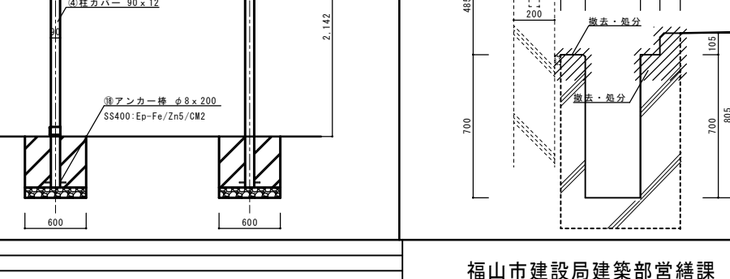


ピラー 1/15

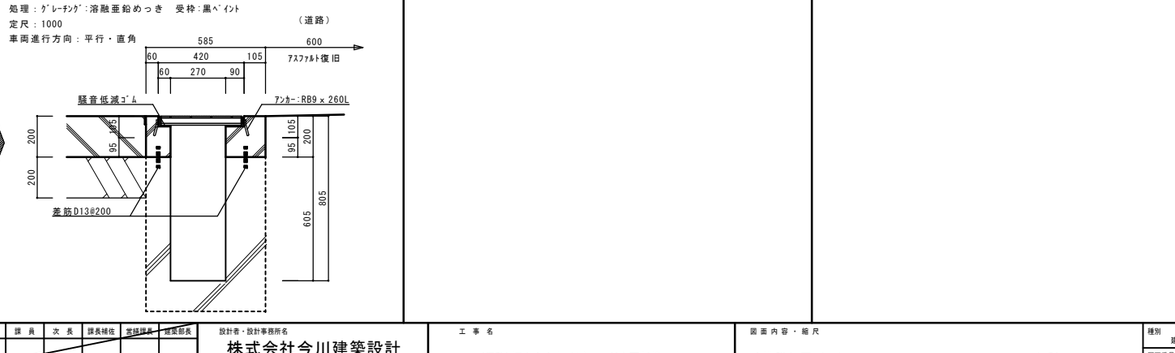


アーチ（固定式） 1/15

自転車アーチ（ジョイント式） 1/15

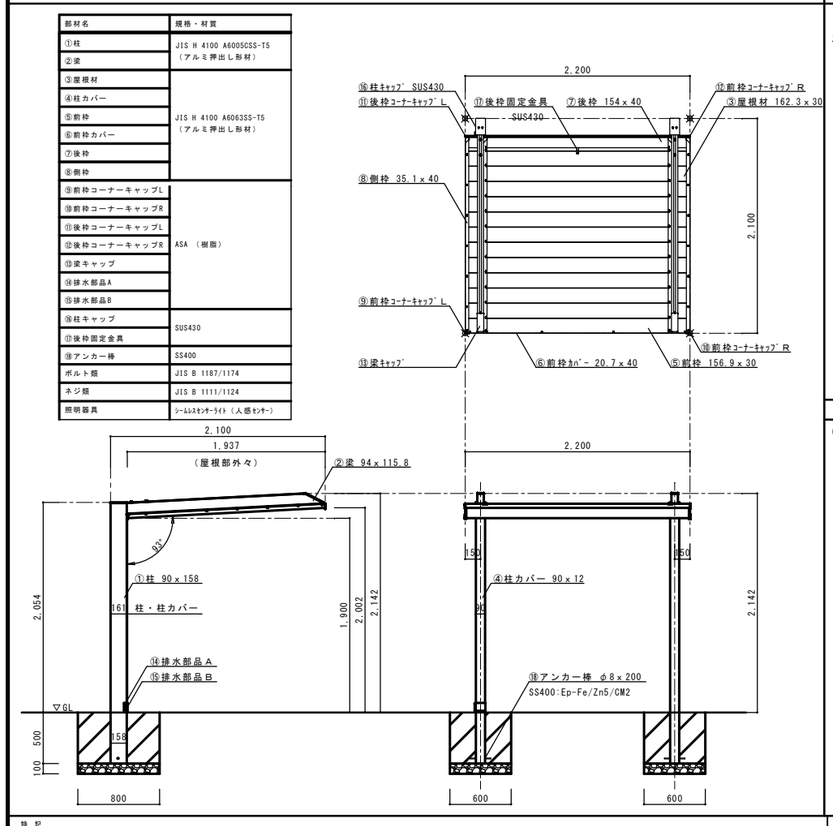


防護柵 1/15



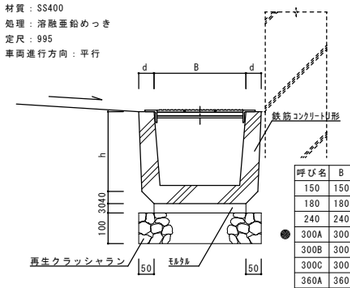
サイクルポート 1/30

部材名	規格・材質
①柱	JIS H 4100 A6005CSS-T5（アルミ押出し形材）
②梁	
③屋根材	JIS H 4100 A6063SS-T5（アルミ押出し形材）
④柱カバー	
⑤前枠	
⑥前枠カバー	
⑦後枠	
⑧側枠	
⑨前枠コーナーキャップL	ASA （樹脂）
⑩前枠コーナーキャップR	
⑪後枠コーナーキャップL	
⑫後枠コーナーキャップR	
⑬梁キャップ	
⑭排水部品A	
⑮排水部品B	
⑯柱キャップ	SUS430
⑰後枠固定金具	
⑱アンカー棒	SS400
ボルト類	JIS B 1187/1174
ネジ類	JIS B 1111/1124
照明器具	ｼｰﾑﾚｽｾﾝｻｰﾗｲﾄ（人感ｾﾝｻｰ）



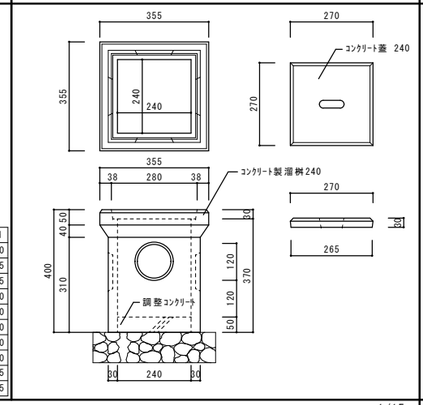
U字側溝（プレキャスト） 1/10

スチール製グレーチング 細目滑り止め模様付
適用荷重：歩行用（T-2） 溝幅=300
材質：SS400
処理：溶融亜鉛めっき
定尺：995
車両進行方向：平行

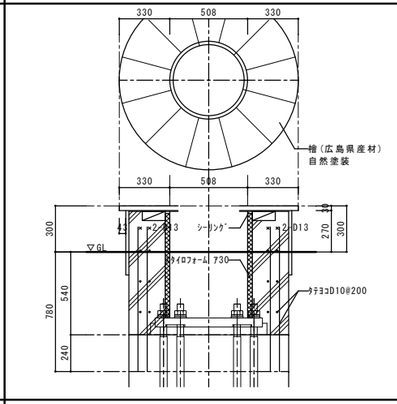


呼び名	B	h	d
150	150	150	30
180	180	180	35
240	240	240	45
300A	300	240	50
300B	300	300	50
300C	300	360	50
360A	360	300	50
360B	360	360	50
450	450	450	55
600	600	600	55

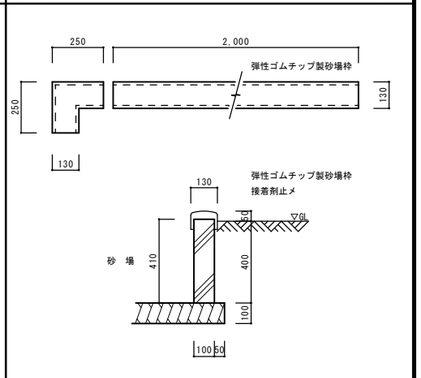
側溝雨水ます（プレキャスト） 1/10



ベンチ 1/20



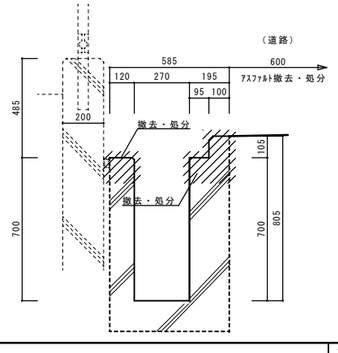
砂場 1/15



（一社）日本公園施設業協会・団体賠償責任保険に加入した製品とする。

既存水路改修断面図 1/15

（現状）



（改修後）

横断用 ｸﾞﾘｯﾌﾟ細目ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ
適用荷重：T-25 溝幅=300
材質：SS400
処理：ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ：溶融亜鉛めっき 受枠：黒ﾍﾟｲﾝﾄ
定尺：1000
車両進行方向：平行・直角

特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日 2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

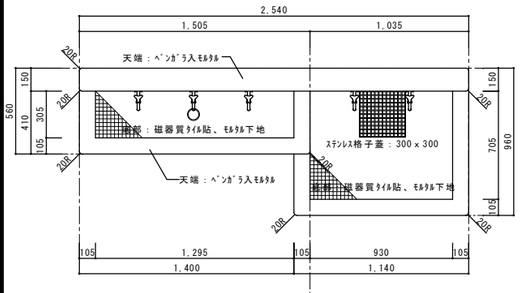
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

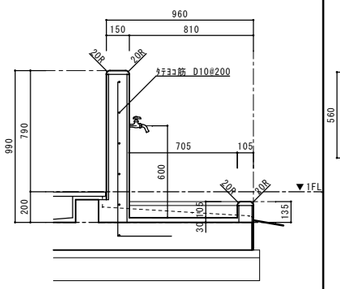
工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

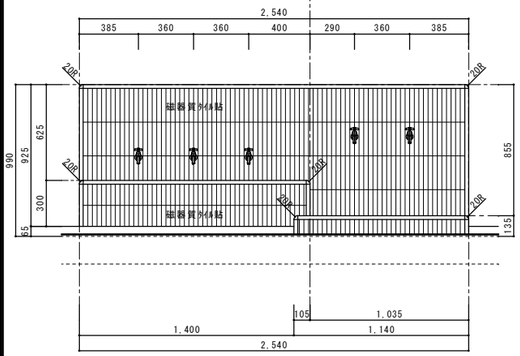
図面内容・縮尺
外構詳細図（２） 1:50

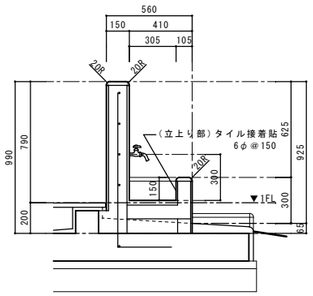
種別 建築
図面番号 A-118

2歳保育室　手洗い・足洗い



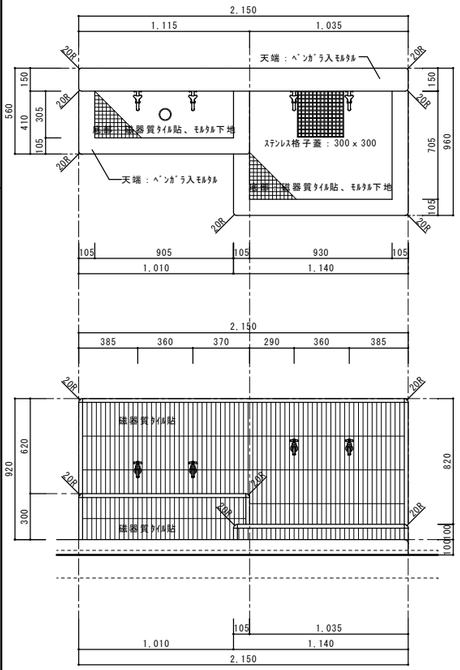


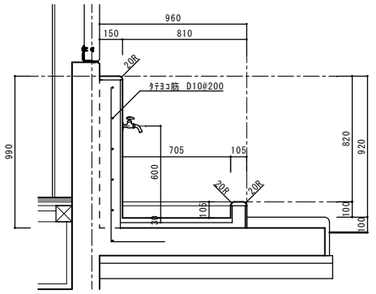


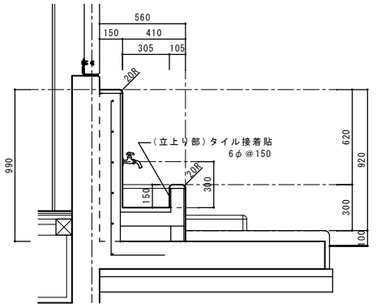


※ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｿﾙﾑｽ 同等品以上）
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｴﾘｱﾎﾞｰﾀﾞｰ彩 同等品以上）

1歳保育室南　手洗い・足洗い

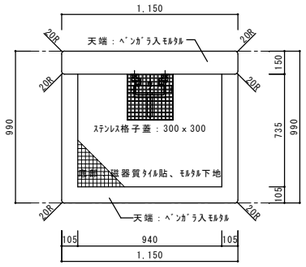


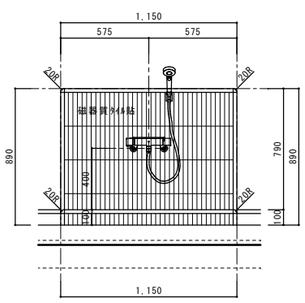


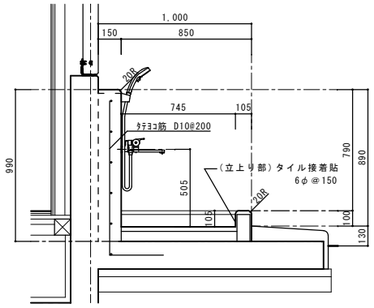


※ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｿﾙﾑｽ 同等品以上）
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｴﾘｱﾎﾞｰﾀﾞｰ彩 同等品以上）

1歳保育室北　足洗い





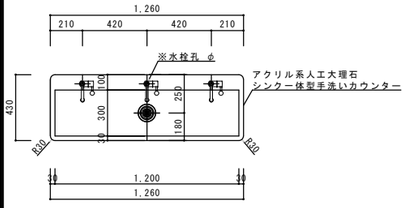


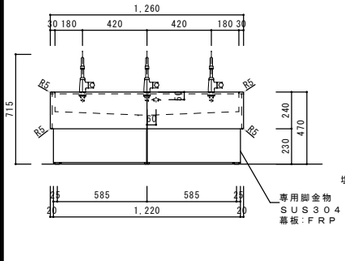
※ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｿﾙﾑｽ 同等品以上）
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｴﾘｱﾎﾞｰﾀﾞｰ彩 同等品以上）

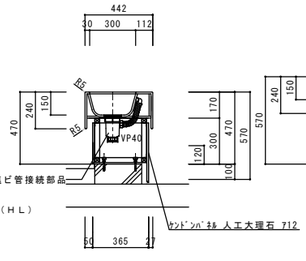
2階テラス　手洗い

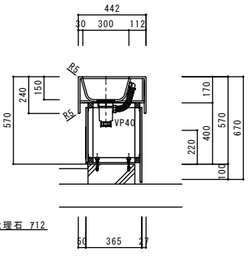
■カウンター高さ推奨値

年　　齢	～３歳児	４～５歳児	~~６～８歳児~~
カウンター　H	４７０㎜	５４０㎜	~~６００㎜~~
脚　金　物　H	３００㎜	３７０㎜	~~４３０㎜~~

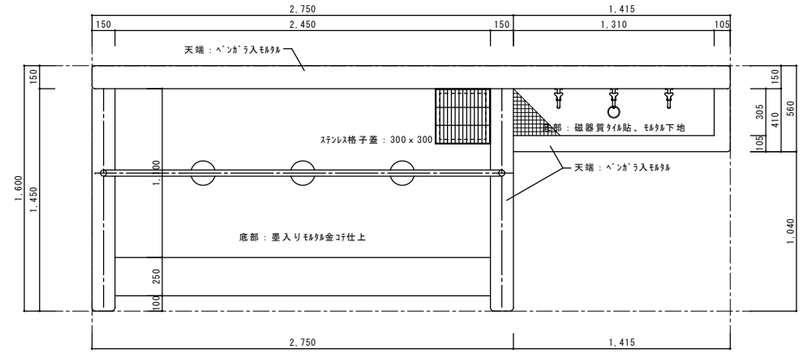


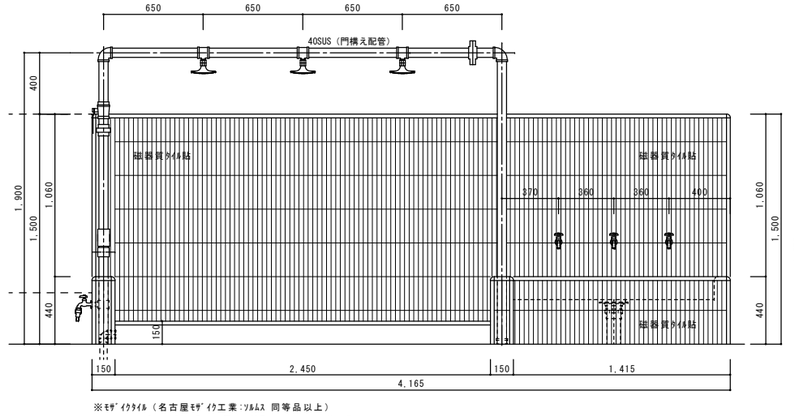




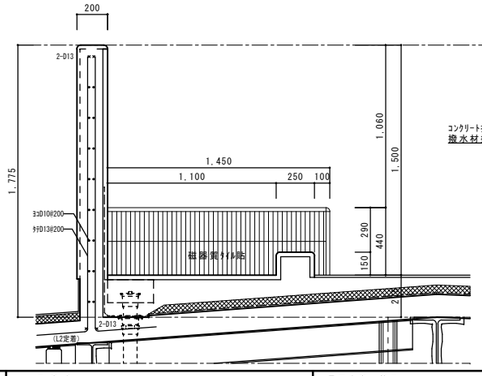


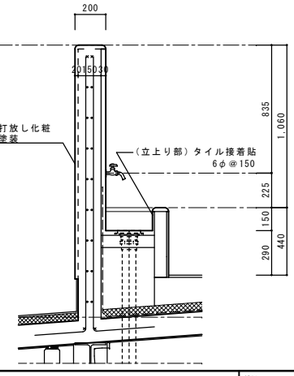
3階プール　シャワー・手洗い





※ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｿﾙﾑｽ 同等品以上）
ﾎﾞｰﾀﾞｰﾀｲﾙ（名古屋ﾓｻﾞｲｸ工業：ｴﾘｱﾎﾞｰﾀﾞｰ彩 同等品以上）





特記

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026年 2月 27日

福山市建設局建築部営繕課

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
手洗・足洗詳細図　1:50

種別 建築
図面番号 A-119

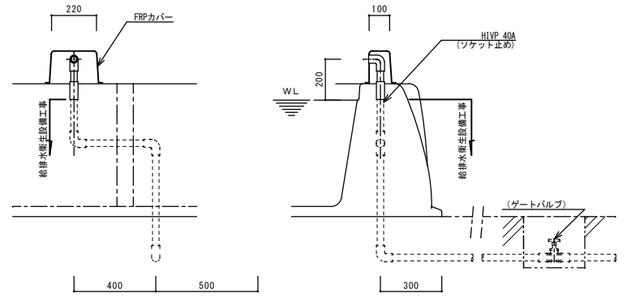
	内容		
区分	本体外寸	３６００Ｌ ｘ ６３００Ｗ ｘ ６５０Ｈ	
	本体内寸	２６００Ｌ ｘ ５３００Ｗ ｘ ６００Ｈ	
	水深	５２０ (mm)	
	水面積	１４．８ (m^2)	
	水量	７．１ (ｔｏｎ)	
	本体空重量	３１０ (ｋｇ)	
プール材質	ＦＲＰ	不飽和ポリエステル樹脂をガラス繊維で強化し	
		ハンドレイアップ成型したもの	
	内容	材質仕様	数量
構造部材	ハンドレール	φ２７．２ ＳＵＳ３０４ パイプ加工	４個
	オーバーフロー栓	３２Ａ ＹＢｓＣ	２個
	排水栓	４０Ａ ＹＢｓＣ ボールバルブ(ﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ式)付 (別途工事にて手配取付)	２個
	配管ホース	ブレードホース	１式
	初期給水栓	４０Ａ ＨＩＶＰ ＦＲＰカバー付	１個
	プールカバー	ターポリン 黄色	１式
表面色	本体上部：デッキパネル	イエロー	
	本体下部：サイドパネル及びフロアパネル	ブルー	
ノンスリップ加工	デッキ面	型彫	
	フロア面	型彫	
工事区分	建 築 工 事	プール本体組立工事、プール内部配管基礎工事	
	給排水衛生設備工事	プール内部配管より以降の配管工事 及び、排水ボールバルブの手配取付	

基礎工事・配管上の注意事項

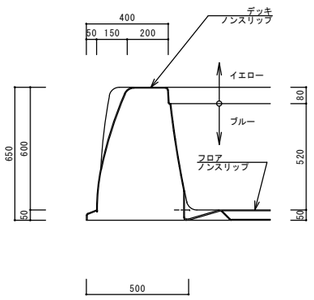
（１） 据付面はコンクリートコテ仕上げとし、所定寸法±5mm以内でレベル出しのこと。

（２） プール部材搬入について、プール設置場所近くまで4ton車が通行可能なこと。
又、搬入口にユニック車又はレッカー車が横付けできること。

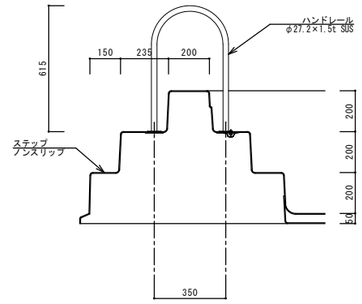
（３） プール工事は、プール組立、オーバーフロー栓・排水栓取付け及びそれらの内部配管までとする。
但し、排水ボールバルブは設備工事にて手配取付とする。



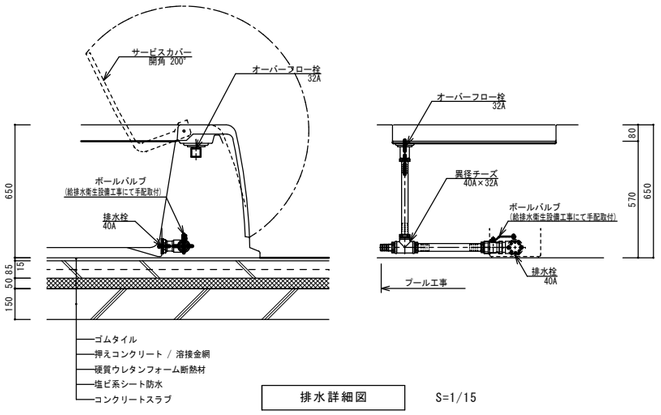
初期給水栓詳細図 S=1/15



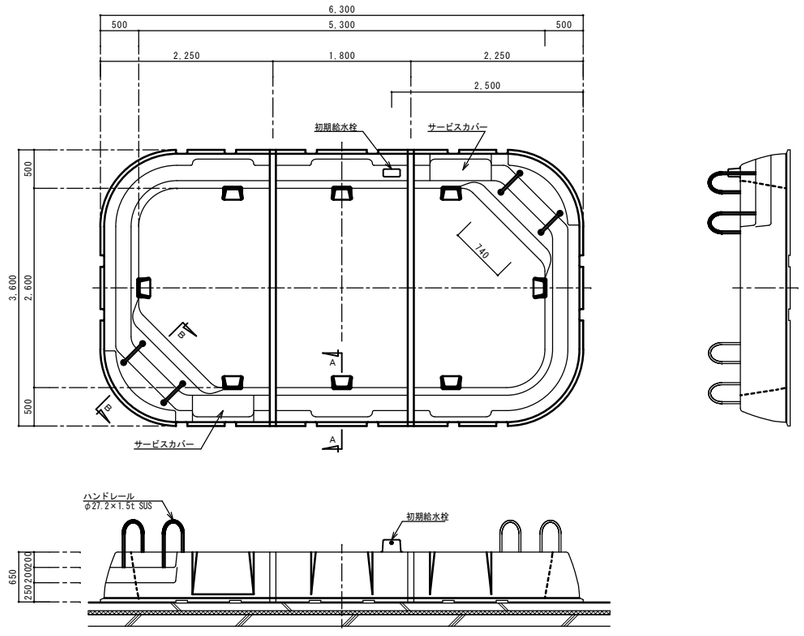
Ａ－Ａ断面詳細図 S=1/15



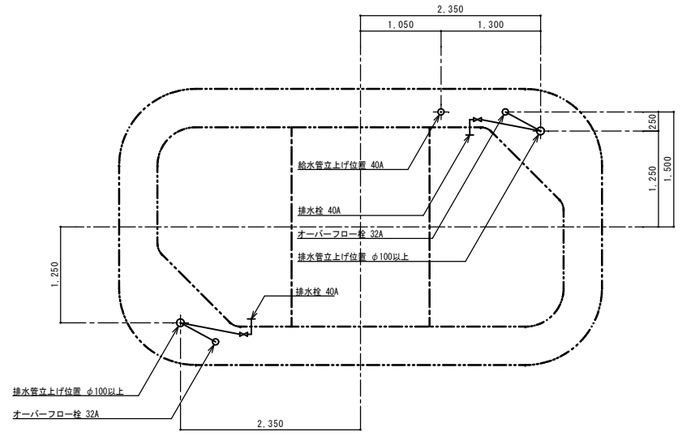
Ｂ－Ｂ断面詳細図 S=1/15



排水詳細図 S=1/15

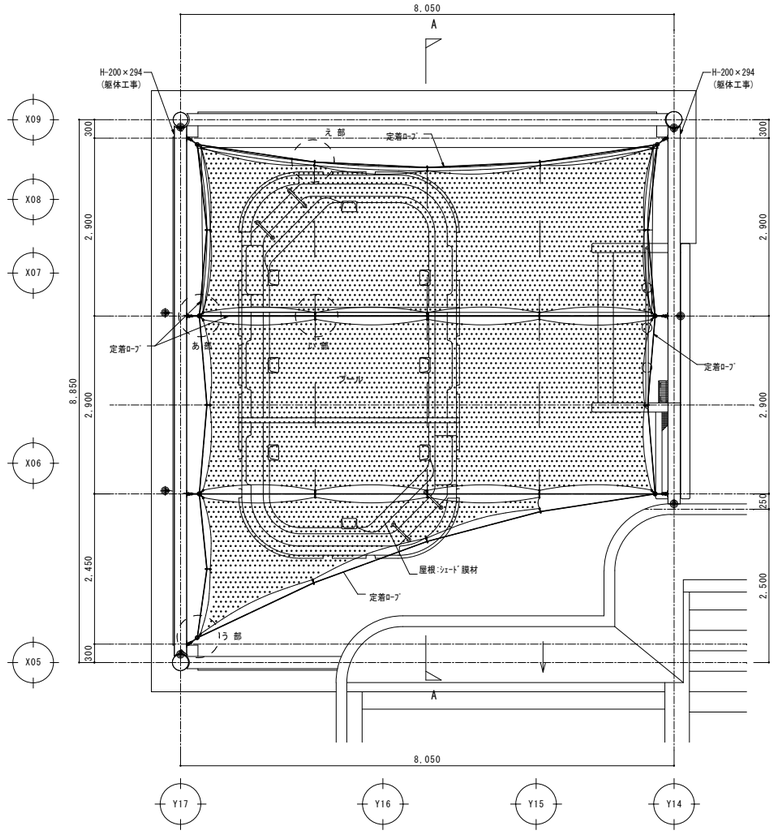


全 体 図



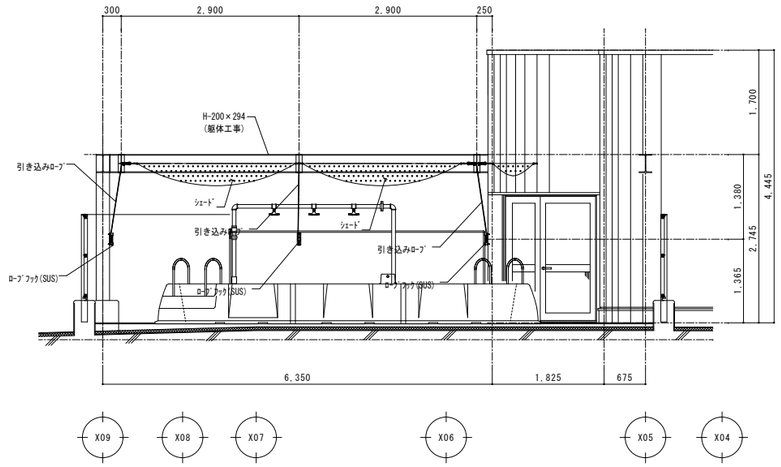
配 管 系 統 図

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
								株式会社今川建築設計	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	プール詳細図 1:40 1:15	建築
		設計年月日 2026年 2月 27日						一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553			図面番号 A-120
								一級建築士 第246183号 今川 忠男			

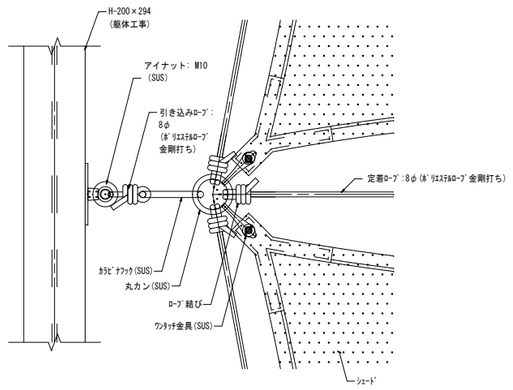


屋根伏図　S=1:50

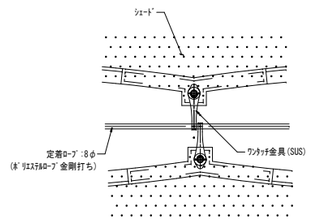
● 印は、ロープフック位置を示す。



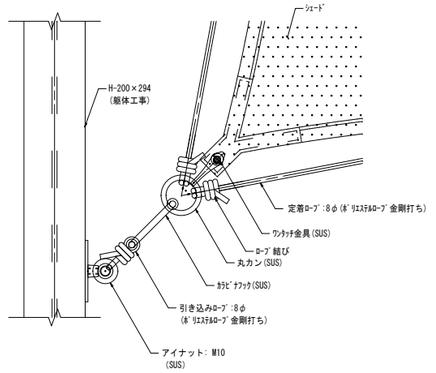
A-A 断面図　S=1:50



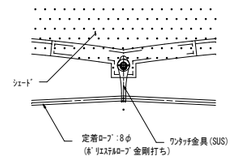
あ 部 詳細図　S=1:10



い 部 詳細図　S=1:10



う 部 詳細図　S=1:10



え 部 詳細図　S=1:10

特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長
			設計年月日	2026 年	2 月	27 日	

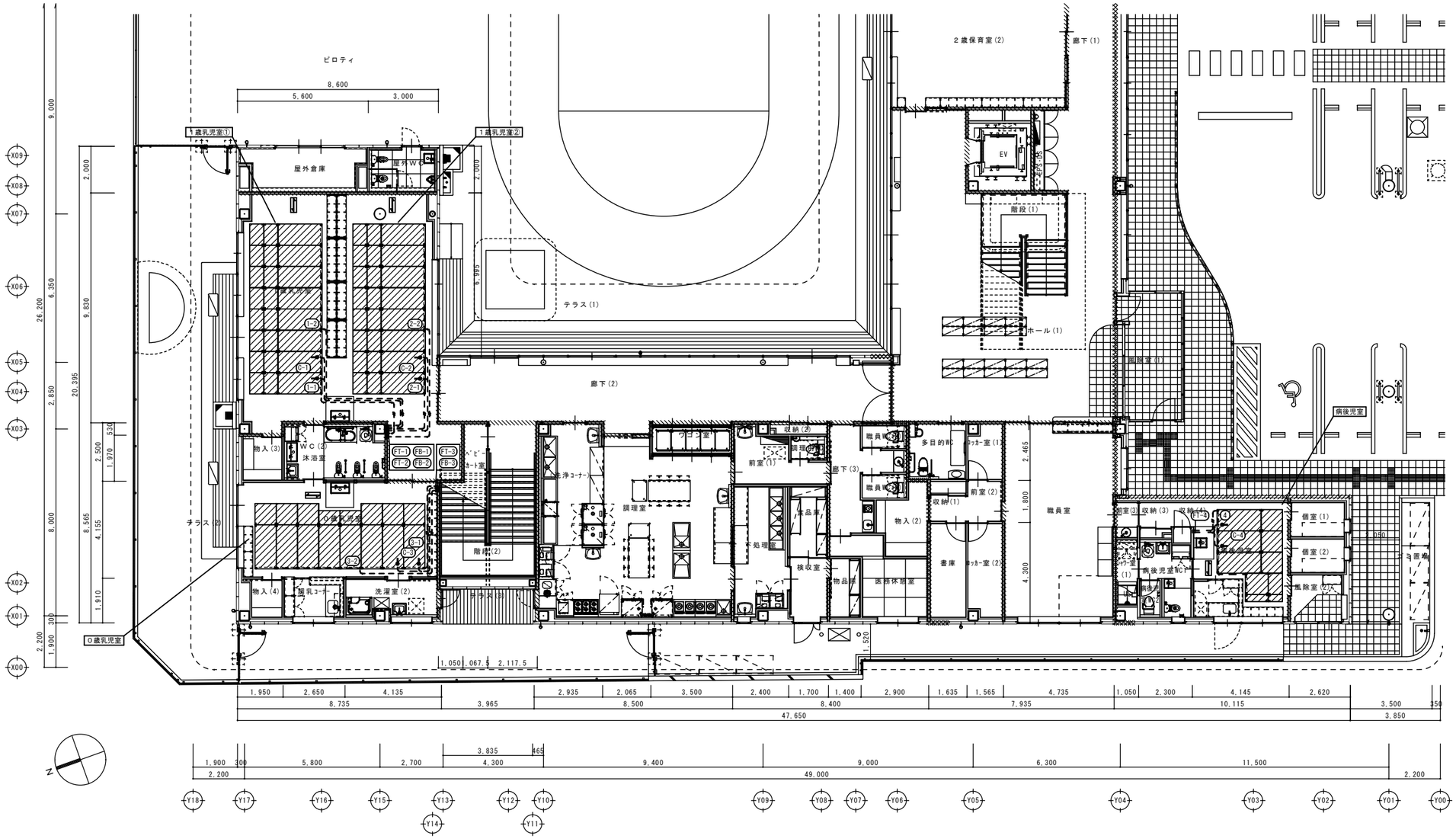
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
日除けシェード図　1:50　1:10

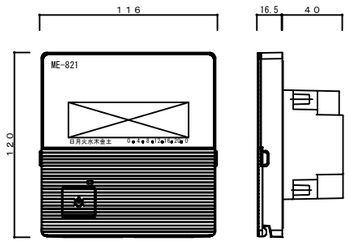
種別 建築
図面番号 A-121

床暖房設備平面図　S＝1／100

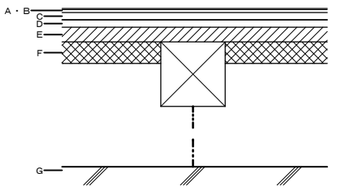


※　コントローラ等の取付け位置は監督員との打合せによる。

コントローラ姿図　S＝N



床暖房設備部の床断面図　S＝1／5　＜参考図＞



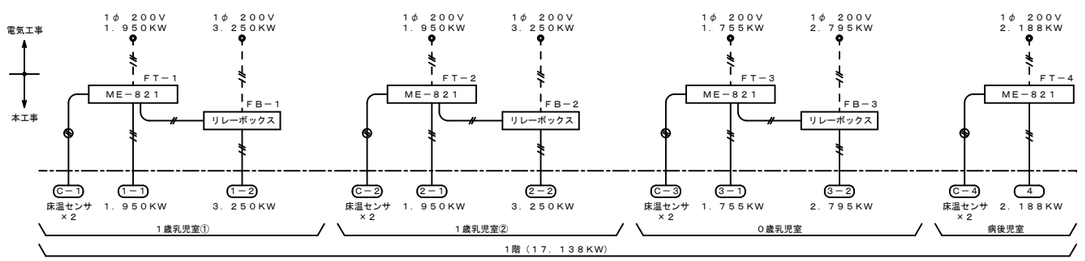
A	ビニル床シート	（2ｔ）　（建築工事）
B	アンダーレイ	（4．5ｔ）　（建築工事）
C	構造用合板	（12ｔ）　（建築工事）
D	床暖房パネル	（12ｔ）　（建築工事）
E	構造用合板	（24ｔ）　（建築工事）
F	フェノールフォーム断熱材	（建築工事）
G	大引	（建築工事）
H	コンクリートスラブ	（建築工事）

床暖房設備仕様

品名	型式	仕様	1階 1歳乳児室①	1歳乳児室②	0歳乳児室	病後児室	合計
パネルヒータMP－C型	MP－C236BS	1888×909×12　200V　390W　センサ付	2	2	2	2	8　枚
パネルヒータMP－C型	MP－C236B	1888×909×12　200V　390W	6	6	6	1	19　枚
パネルヒータMP－C型	MP－C233B	979×909×12　200V　195W				1	1　枚
パネルヒータMP－C型	MP－C233N	909×909×12　200V　195W			6	3	9　枚
パネルヒータMP－C型	MP－C232N	606×909×12　200V　130W	16	16	2	1	35　枚
パネルヒータMP－C型	MP－C213B	979×303×12　200V　65W				1	1　枚
パネルヒータMP－C型	MP－C212N	606×303×12　200V　43W				1	1　枚
コントローラ	ME－821	116W×120H　AC100／200V	1	1	1	1	4　台
リレーボックス		116W×120H	1	1	1		3　台
※　本工事は床暖房専門業者による責任施工とする。	設備容量(KW)	1φ　200V	5．200	5．200	4．550	2．188	17．138KW

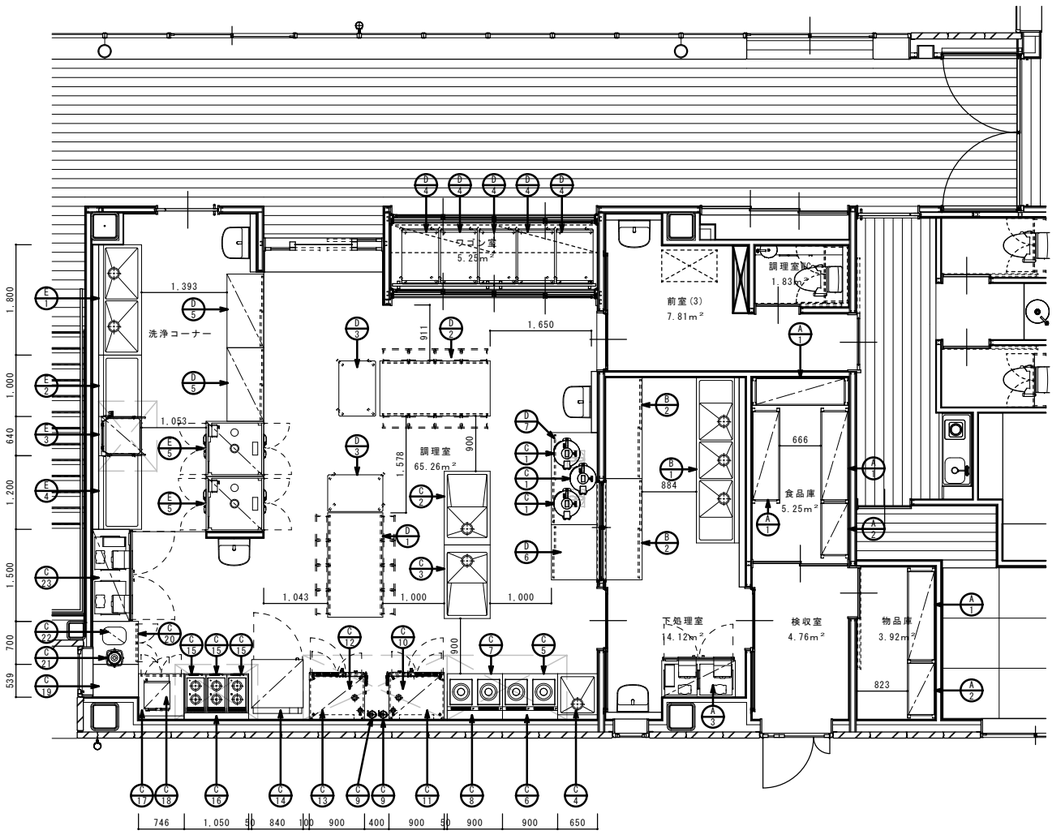
床暖房設備電気回路図

設備容量　1φ　200V　17．138KW
（対地電圧150V以下）



特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日		工事名 （仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺	床暖房計画図	1:100
種別	建築	
図面番号	A-122	



厨房動線計画

食材搬入 ⇨ A セクション 保存 ⇨ B セクション 下調理 ⇨ C セクション 主調理 ⇨ D セクション 盛付・配膳 ⇨⇦ E セクション 下膳・洗浄 ⇨ F セクション サービスコーナー　　G セクション 衛生管理

電化厨房

図示記号凡例	特記事項
フード（別途工事）	・燃焼器具設置面（壁・柱・天井・床）は下地・仕上げ共に不燃構造であることを前提とした器具配列とする
換気扇（別途工事）	・機器搬入経路は要打合せとする
手洗器（別途工事）	・給湯器取付位置は打合せにより決定とする（別途工事）
吊戸棚吊ボルト必要（別途工事）	・給水・給湯・排水・ガス・電気の一次側・二次側接続工事及び、カラン・フード・ダクト工事等は、別途工事とする
	・天吊・壁面取付用器具の取付部には、天井・壁内部に要補強材とする（別途工事）
	・（ ）内寸法は現場寸法とする
	・は既存品　は見積除外品　は現寸合せ品を示す

No.	品名	形式	台数	寸法(mm) W	D	H	配管口径(A) 給水	給湯	排水 機械側	排水 設備側	都市ガス 口径 A	都市ガス kW	電気(60Hz,kW) 単相100V	単相200V	三相200V	フード	備考
A-	〈 保存 〉																
1	スチールラック 5段	YS-M432S-W-05	4	1550	450	1800											300kg/段、転倒防止措置（建築工事）
2	スチールラック 5段	YS-M412S-W-05	2	950	450	1800											300kg/段、転倒防止措置（建築工事）
3	冷凍冷蔵庫	HRF-120BFT3	1	1200	650	1910			φ30	50					0.639		定格内容積：766L(冷蔵室383L、冷凍室383L) コネクトWi-Fi対応可
B-	〈 下調理 〉																
1	三槽水切付シンク		1	2570	700	800	15×3	15×3	40×3	50×3							脚6本
2	キャビネットテーブル(引戸式)	HCT-186-B(特)	2	1650	600	800											
C-	〈 主調理 〉																
1	IHジャー炊飯器 2升炊き	JIW-G361	3	502	429	344								2.7x3			
2	一槽水切付シンク	H1SM-127FL-A(特)	1	1200	750	800	15	15	40	50							
3	一槽水切付シンク	H1SM-127FL-A(特)	1	1200	750	800	15	15	40	50							
4	一槽シンク	H1S-77B8-B(特)	1	650	750	800	15	15	40	50							
5	電磁調理器	H1H-55LE-1	1	900	600	450	15x2								5.0×2	GF	
6	バックスプレッダー	BS-900	1	900	150	190											
7	電磁調理器	H1H-55TE-1	1	900	600	800									5.0×2	GF	
8	バックスプレッダー	BS-900	1	900	150	190											
9	軟水器	HK-55RS	2	150	123	495	GV15x2										
10	スチームコンベクションオーブン	M1C-6SC3-L	1	900	770	750	軟水器よりT15 GV15		φ38	耐熱耐薬50					10.1	GF	コネクトWi-Fi対応可
11	スチームコンベクション専用架台	TM1C-6SA3(特)	1	860	750	750											
12	スチームコンベクションオーブン	M1C-6SC3	1	900	770	750	軟水器よりT15 GV15		φ38	耐熱耐薬50					10.1	GF	コネクトWi-Fi対応可
13	スチームコンベクション専用架台	TM1C-6SA3(特)	1	860	750	750											
14	ブラストチラー＆ショックフリーザー	HBC-6B3-R-2	1	840	880	1425			φ37	50					2.055		
15	電磁調理器	H1H-33RE-1	3	340	600	200								3.0×6		GF	
16	コンロテーブル	HLT-127B-B(特)	1	1050	750	550											
17	キャビネットテーブル	HCT-77B-A(特)	1	(740)	750	800											
18	電子レンジ	HMN-18D	1	422	476	337								2.8			
19	ワークテーブル	HWT-67-B(特)	1	(538)	750	800											
20	キャビネットテーブル(引戸式)	HCT-77-A(特)	1	700	750	800											
21	フードブレンダー	CB-15T	1	275	290	660							1.4				
22	IH炊飯ジャー 1升炊き	JPW-L180	1	288	386	239							1.40				
23	冷凍冷蔵庫	HRF-150BFT3	1	1500	650	1910			φ30	50			0.645				定格内容積：999L(冷蔵室500L、冷凍室499L) コネクトWi-Fi対応可
D-	〈 盛付・配膳 〉																
1	引出付キャビネットテーブル	HCTW-1812-4D4D-2FC-A(特)	1	1700	900	800											
2	引出付キャビネットテーブル	HCTW-1812-4D4D-2FC-A(特)	1	1800	900	800											
3	移動テーブル	H1T-96-4F-A	2	900	600	800											
4	配膳カート	H1T-96-4F-A(特)	5	900	600	800											
5	食器戸棚	HC-126-B(特)	2	1200	600	1880											中棚付・取っ手付
6	キャビネットテーブル(引戸式)	HCT-96-B(特)	1	900	750	800											
7	キャビネットテーブル(引戸式)	HCT-156-B(特)	1	1500	750	650											
E-	〈 下膳・洗浄 〉																
1	二槽シンク	H2S-187BH-A(特)	1	1800	700	850	15×2	15×2	40×2	50×2							槽補強必要・脚6本
2	クリーンテーブル	HJWE-680B-12CSR-A(特)	1	1000	700	850											
3	食器洗浄機	JWE-680UC	1	640	655	1432		GV15	φ38.5×2	耐熱耐薬50x2					7.18	要	コネクトWi-Fi対応可・必要給湯温度 約60℃以上
4	クリーンテーブル	HJWE-680B-12CSL-A(特)	1	1200	700	850											
5	消毒保管庫	HSB-20DPC3	2	900	940	1880			25x2	50x2					7.12x2		
	予備コンセント		※										※				

※ 予備コンセントの、数量及び容量については、打合せにより決定とする。（別途工事）
※ 高調波利用設備許可申請ならびにその手続きを給排水衛生設備工事に含む。

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日 2026年 2月 27日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
厨房平面図・機器リスト（参考図） 1:50

種別 建築
図面番号 A-123

エレベーター参考仕様

概略仕様	号機名（台数）		Ｎｏ．１　（１台）	
	用途（形式）		乗用　　車いす仕様	
	積載量（定員）		７５０ｋｇ　（１１人）	
	速度		４５ｍ／ｍｉｎ	
	制御方式		交流インバータ制御方式（回生無）	
	操作方式		乗合全自動方式	
	停止ヶ所・出入口方向		（１，２ＦＬ）２ヶ所　　１方向	
	かご内法（ＷｘＤｘＨ）		１４００ｍｍｘ１３５０ｍｍｘ２３００ｍｍ	
	出入口寸法（ＷｘＨ）		９００ｍｍｘ２１００ｍｍ	
	ドア方式		２枚戸中央開き（電動式）	
	電動機出力		ＡＣ－３．５ＫＷ　　（ギアレス・参考値）	
	電源	動力	三相３線　２１０Ｖ　６０Ｈｚ	
		照明	単相　１００Ｖ　６０Ｈｚ	
	管制運転	地震時	有（Ｐ波＋Ｓ波感知器）	
		火災時	有	
		自家発時	無	
		浸水時/冠水時	有	
	停電時自動着床装置		有	
	耐震クラス		Ａ１４	
	かご内連絡装置		２４Ｖ同時通話インターホン	
	基本仕様及び標準装備仕様		ローラーガイド（かご、おもり） 照明・換気装置自動休止機能 長周期地震対策 多光軸ドアセンサー（マルチ） 行先階取消し機能 気配りアナウンス機能 故障時最寄階自動着床運転	
乗場仕様	三方枠		全階	フラットバー　ステンレス製ヘアライン仕上
	ドア		全階	鋼板製単色塗装仕上
		防犯窓	全階	なし
		遮煙	全階	無
	敷居		全階	硬質アルミ製　しきい間メーカー標準装備仕様
	乗場インジケータ	ボタン	全階	メーカー標準装備仕様
		インジケータ	全階	メーカー標準装備仕様
	ボタン	フェースプレート	全階	メーカー標準装備仕様
かご仕様	天井照明		メーカー標準装備仕様　ＬＥＤ照明	
	換気装置		ファン	
	リターンパネル		ステンレス製ヘアライン仕上	
	出入口柱		ステンレス製ヘアライン仕上	
	ドア		化粧鋼板＋化粧シート	
		防犯窓	なし	
	幕板		化粧鋼板	
	側板		化粧鋼板	
	幅木		化粧鋼板	
	床		樹脂タイル　（ｔ２）	
	敷居		硬質アルミ製	
	操作盤	ボタン	メーカー標準仕様	
		インジケータ	メーカー標準仕様	
		フェースプレート	ステンレス製ヘアライン仕上	

特記事項

非常呼びボタンカバー（透明樹脂製）
機械式ドアセフティ（両側）
お知らせドアセンサー
磁石式保護マット（分割形、３面、Ｈ１８００ｍｍ）
床マット
かご上ブザー（タイマー付）
インターホンと警報器リセットの連動
各階停止運転
外部インターホン：（　職員室　）に取付（警報盤１面）
故障接点支給
かご床補強（重荷重対応：５００ｋｇ）
高調波対策
フェッシャープレート
レール割付：４ｍレール（最下段レール：４．１ｍ）
国土交通省仕様
乗場呼び一時解除：２ボタン呼び登録　かご内操作盤運転手盤に「入・切スイッチ」取付
１階乗場インジケーターボタンに火災管制スイッチを取付
戸開延長ボタン

車いす仕様
　専用乗場ボタン
　かご内専用（主・副）操作盤
　かご側面手摺（ステンレス製ユニバーサル手摺、２方向）
　かご内鏡（合わせガラス）
　荷摺（ステンレスヘアライン、Ｈ３００ｍｍ）

視覚障がい者対策
　音声案内装置
　点字銘板（車いす用品を含む）
　乗場点字注意銘板

（電気工事）
火報信号　無電圧ａ接点：φ１．２×３本
ＢＧＭ放送用信号：φ１．２×３本
故障接点信号：φ１．２×３本

積込み荷重制限	荷重条件	500kg　(4輪台車を使用するものとし、台車の重量を含む)
	重量物の積込みは、一回当り荷重条件以下で積込み下さい。 ※フォークリフトの使用はできません。	
コンクリート強度	最小 FC２４N/mm^2　　最大 FC ２４N/mm^2	

※本図は参考であり、使用製品およびメーカーを特定するものではない。
　寸法・形状・能力等同等品とし、監督員の承諾を得て使用する。（昇降機設備工事）
※高調波利用設備設置申請ならびにその手続きは、昇降機設備工事に含む。

電源設備

（１台１回線）

号機名		Ｎｏ．１		
電源設備容量	動力	２１０Ｖ　４ｋＶＡ		
	照明	１００Ｖ　１．５ｋＶＡ		
最大電流		２０．３Ａ		
動力線サイズ（mm^2）		５．５	８	１４
最大引込み距離（m）		８４	１２９	２２６
建屋側ＭＣＣＢ		３０Ａ		
接地線最小サイズ		２mm^2		
インターホン用配線		φ０．９×１０本		
電話用配管・配線		φ１９配管・電話線１Ｐ		
ピットコンセント容量		１ｋＶＡ／台		

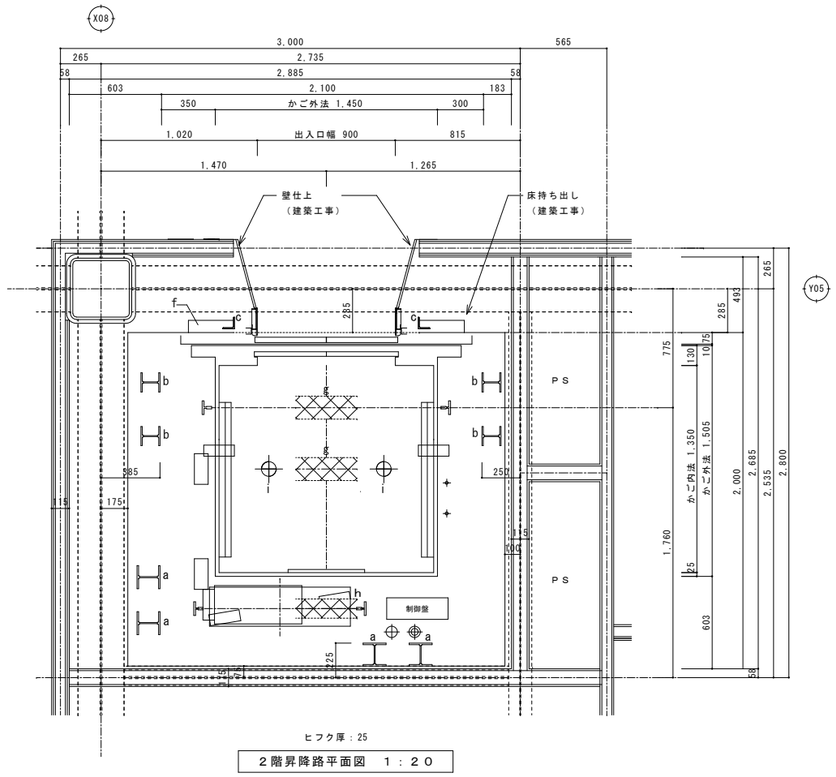
⊖	ピット点検用コンセント	（電気工事）
≀≀	Ｔ．Ｃ保護金網	（エレベーター工事）

レール反力リスト（地震時作用荷重）		Ｎｏ．１
かご側	Ｐｘ	４．１０ｋＮ
一般階	Ｐｙ	２．１０ｋＮ
かご側	Ｐｘ	４．７０ｋＮ
最上階	Ｐｙ	３．３０ｋＮ
おもり側	Ｐｘ	６．５０ｋＮ
一般階	Ｐｙ	３．３０ｋＮ
おもり側	Ｐｘ	９．８０ｋＮ
最上階	Ｐｙ	６．６０ｋＮ

上記　荷重による柱及び梁のたわみは５mm以下となるような選定とする。
※レール支持柱は各階梁にて固定とする。

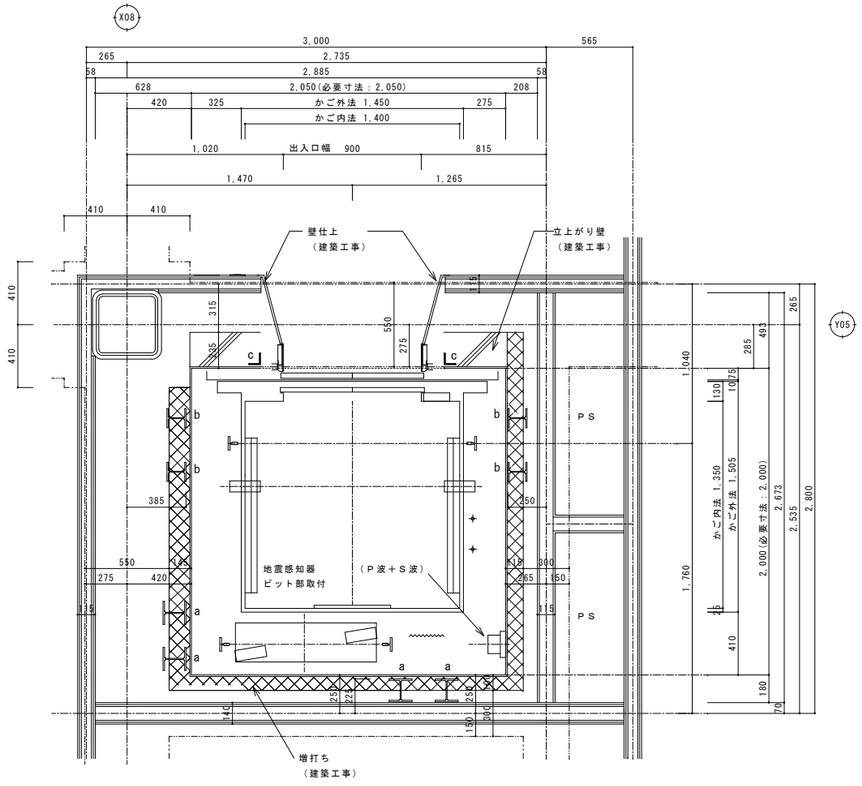
鉄骨部材記号表　（建築工事）		
部材記号	部材用途	部材サイズ
a	レール支持柱	H-150x150x7x10
b	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
c	三方枠取付材	L-75x75x6
d	バックアングル取付材	L-65x65x6
e	吊元（荷重9.8kN用）	t12（φ75穴付）
f	敷居取付材	[-200x80x7.5x11
g	トロリービーム（荷重19.6kN）	H-150x150x7x10
h	トロリービーム（荷重9.8kN）	H-125x125x6.5x9

⊕	吊元フック　【　ｉ　】 ・荷重：　９．８ｋＮ	（建築工事）
⊕	電源引込み（受電盤への接続） ・動力・照明、接地線 ２階ＦＬ－　１３５０ｍｍ　引出長さ３　ｍ	（電気工事）
⊕	配線引込み ・インターホン配線、電話線 ２階ＦＬ－　６５０ｍｍ　引出長さ３　ｍ	（電気工事）



ヒフク厚：25

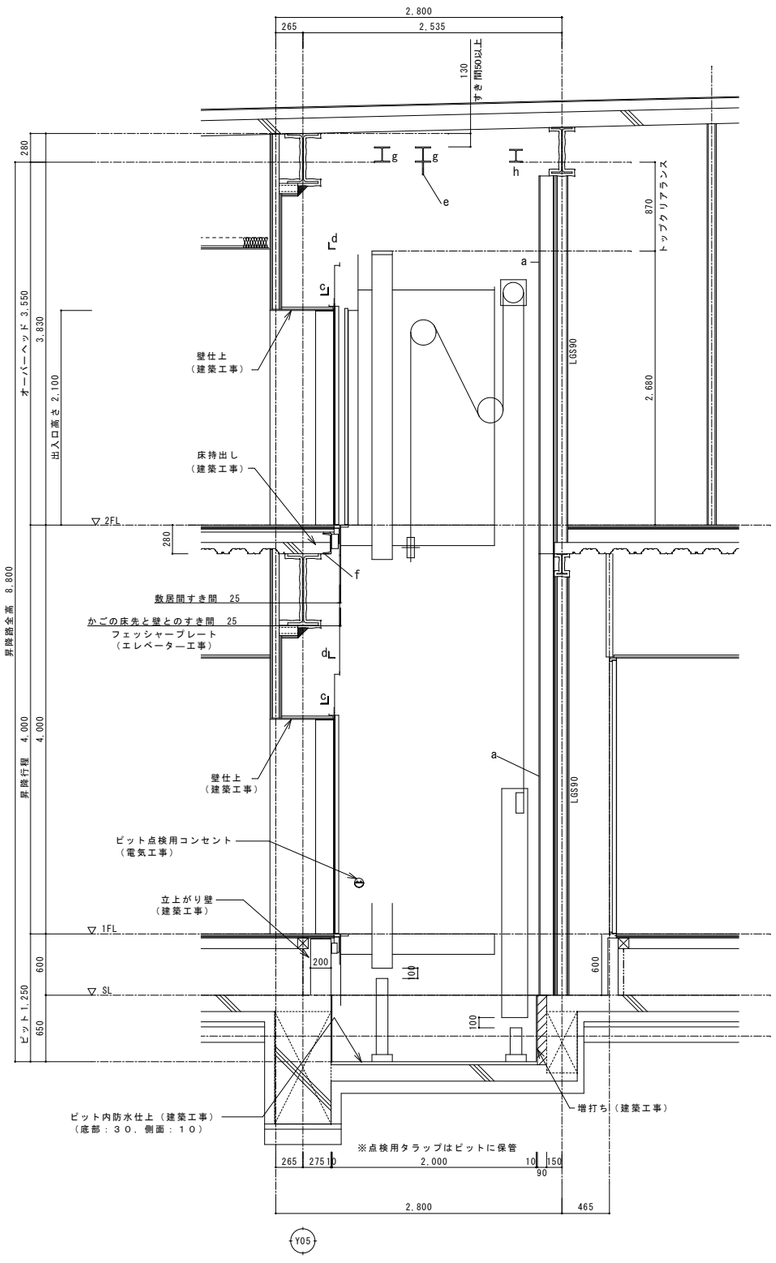
２階昇降路平面図　１：２０



１階昇降路平面図　１：２０

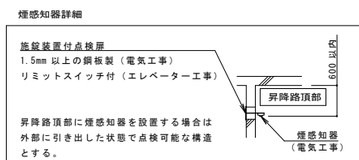
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日			

工事名	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	
図面内容・縮尺	昇降機設備建築工事図（１）	1:20
種別	建築	
図面番号	A-124	

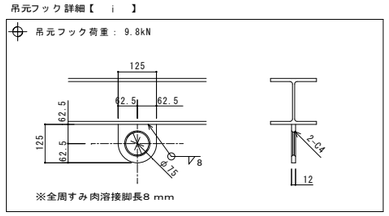


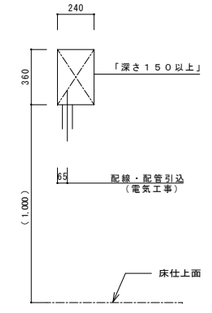
昇降路縦断面図　１：３０

煙感知器詳細

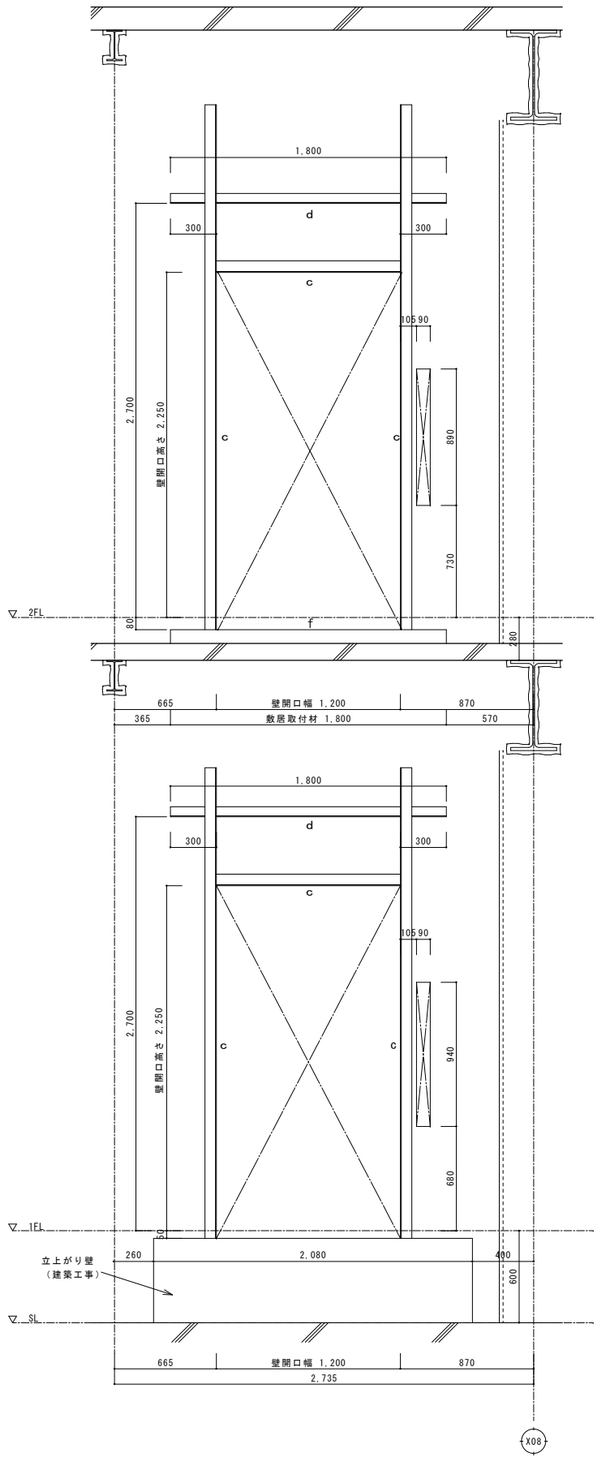


吊元フック詳細【　i　】

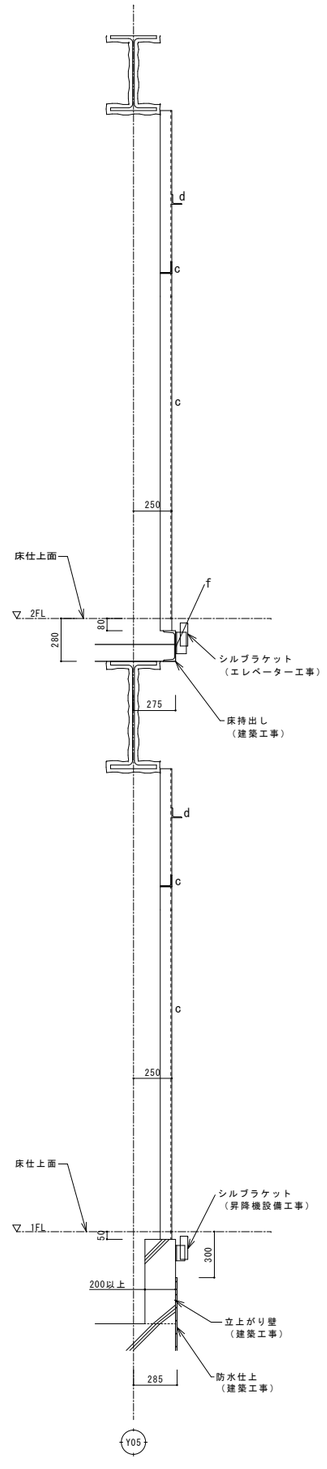




警報盤穴明参考図　１：４０



出入口壁穴明図　１：２０



断面図　１：２０

鉄骨部材記号表　（建築工事）		
部材記号	部材用途	部材サイズ
a	レール支持柱	H-150x150x7x10
b	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
c	三方枠取付材	L-75x75x6
d	バックアングル取付材	L-65x65x6
e	吊元（荷重9.8kN用）	t12（φ75穴付）
f	敷居取付材	[-200x80x7.5x11
g	トロリービーム（荷重19.6kN）	H-150x150x7x10
h	トロリービーム（荷重9.8kN）	H-125x125x6.5x9

Ｎｏ．１

ピット反力		７４．４０ｋＮ
ピット衝撃荷重	かご側	６２．８０ｋＮ
	Ｃ／Ｗ側	４９．５０ｋＮ

※本図は参考であり、使用製品およびメーカーを特定するものではない。
寸法・形状・能力等同等品とし、監督員の承諾を得て使用する。
※高調波利用設備設置申請ならびにその手続きは、昇降機設備工事に含む。

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

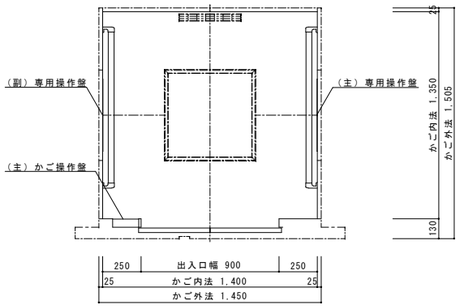
設計年月日　2026 年　2 月　27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号　今川　忠男

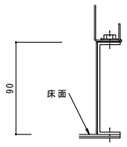
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
昇降機設備建築工事図（２）　図示

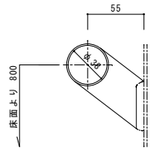
種別　建築
図面番号　A-125



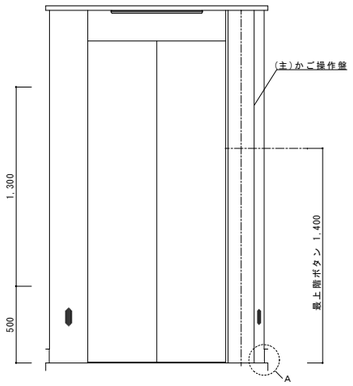
平面図　１：２０



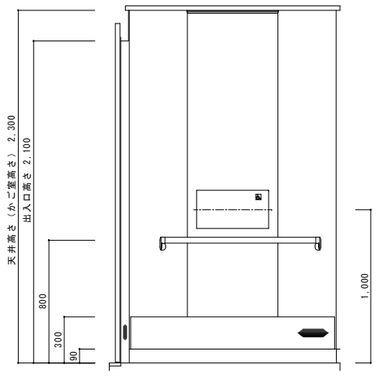
Ａ部詳細　１：３



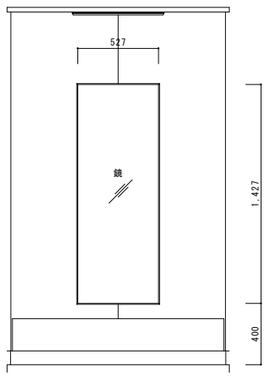
手摺詳細 １：３



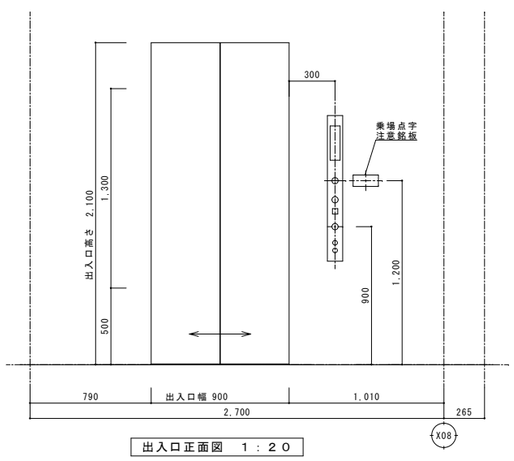
正面図　１：２０



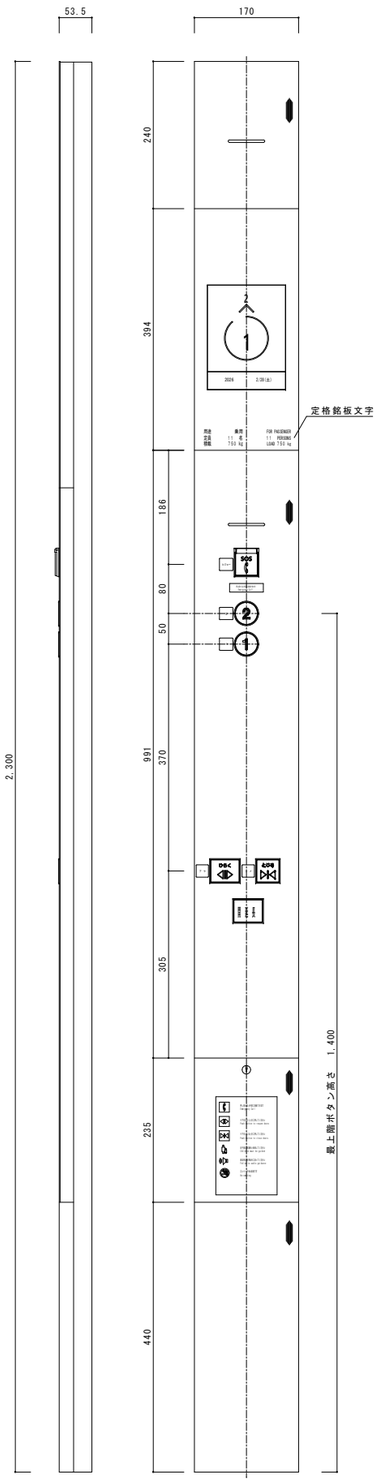
側面図　１：２０



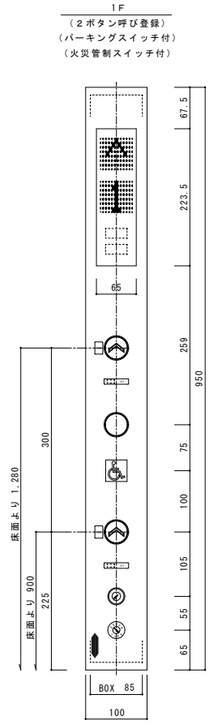
背面図　１：２０

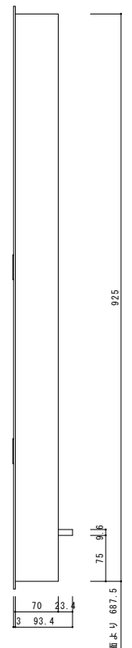


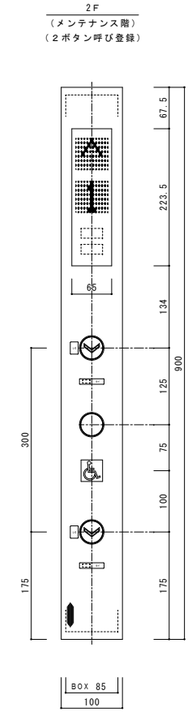
出入口正面図　１：２０

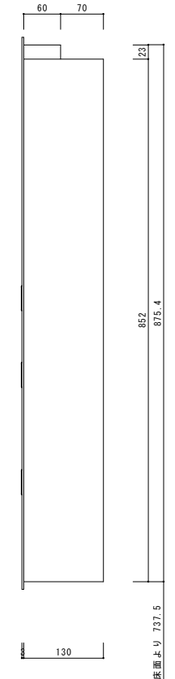


（主）かご操作盤　１：５

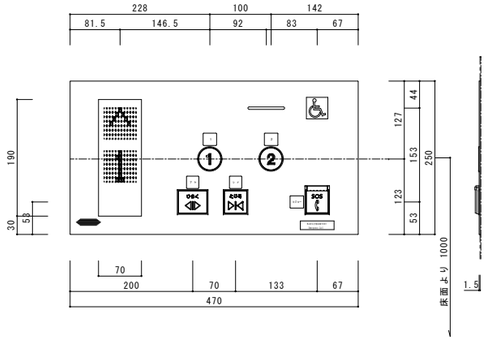




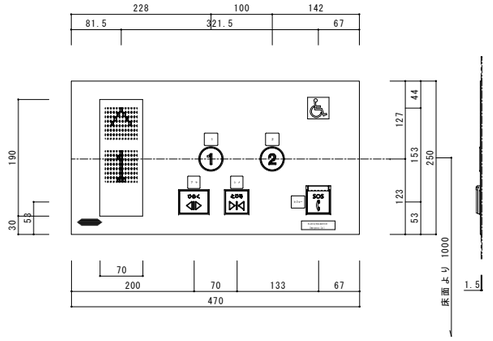




乗場インジケータボタン　１：５



（主）専用操作盤　１：５



（副）専用操作盤　１：５

※本図は参考であり、使用製品およびメーカーを特定するものではない。
寸法・形状・能力等同等品とし、監督員の承諾を得て使用する。（昇降機設備工事）
※高調波利用設備設置申請ならびにその手続きは、昇降機設備工事に含む。

特記	福山市建設局建築部営繕課	主席	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
昇降機設備建築工事図（３）　図示

種別 建築
図面番号 A-126

放課後児童クラブ３

放課後児童クラブ１

ゲート(6.0m)

25ｔ ラフタークレーン

外構工事時：フェンスバリケード設置

28.000

34.000
(ブーム使用時)

ゲート(6.0m)

至 府中

＜凡例＞

… 仮囲い(H=2.0m)

… ゲート(開口6.0m)

… 敷鉄板

… 枠組み足場

N

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日 2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
仮設計画図 1:300

種別 建築

図面番号 A-127

福　山　市　工　事　区　分　表

1. 区分は設計図書に明記なき限り、※印のついたものを適用する。
2. 複数の区分が適用となる場合は、関連工事別に施工する。

分類	項目	建築	電気	給排水	空調	ガス	昇降機
1 設備基礎	1. 建物内の機器類の基礎	※					
	2. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置、架台の製作及び設置		※	※	※	※	※
	3. 建物外部の機器類の基礎	※	※	※	※	※	※
	4. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置、架台の製作及び設置		※	※	※	※	※
	5. 外灯基礎の製作及び設置		※				
2 設備機器類取付下地	1. 設備機器類の取付け用インサート及び吊りボルトの製作及び設置		※	※	※	※	※
	2. 鉄骨造の設備機器類吊り下げ用取付け金物の製作及び設置	※	※	※	※	※	※
	3. 設備機器類の取付け用下地補強	※	※	※	※	※	※
3 躯体貫通	1. 地中梁の連通管、通気管及び人通孔の製作、設置及び開口補強	※					
	2. 地下室等の二重壁内の水抜き管の製作及び設置	※					
	3. S、SRC造梁貫通鋼管スリーブの製作、設置及び開口補強	※					
	4. RC造梁貫通スリーブの製作及び設置	※	※	※	※	※	※
	5. 同上開口補強	※					
	6. 床や壁の貫通、半貫通部分のスリーブ、箱等の製作及び設置	※	※	※	※	※	※
	7. 同上開口補強	※					
	8. 各貫通穴あけ箇所の空隙充填及び補修	※	※	※	※	※	※
	9. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理	※	※	※	※	※	※
4 躯体以外の貫通・開口	1. 工場製作の床パネル、間仕切り壁類の開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強（下地補強を含む）	※					
	2. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴う開口及び開口補強（下地補強を含む）	※					
	3. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴わない開口	※	※	※	※	※	※
	4. 間仕切り壁開口部の空隙充填及び補修	※	※	※	※	※	※
	5. ブロック、れんがへの設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強	※					
	6. ALC版、押出し成形セメント板、PC版類の設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強	※					
	7. 床や壁の石材面の設備機器取付け用開口	※					
	8. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理	※	※	※	※	※	※
	9. ユニットバスの換気扇の開口（メーカー規格外の場合）	※					
5 点検口・ガラリ	1. 床、壁及び天井の点検口の製作及び設置	※					
	2. 外壁ガラリのチャンバーの製作及び設置	※接続受			※		
	3. 内壁等に取りつく吹出口、吸込口の製作及び設置				※		
	4. 同上化粧用特殊ガラリの製作及び設置	※			※		
	5. 各室建具ガラリの製作及び設置	※					

分類	項目	建築	電気	給排水	空調	ガス	昇降機
6 建具等	1. 防火（煙）シャッター及び自動閉鎖装置の製作及び設置	※					
	2. 同上用連動制御器と感知器の製作・設置及び電気配管配線工事		※				
	3. 防火戸の扉、枠の製作・設置（自動閉鎖装置用切り込み補強共）	※					
	4. 同上用自動閉鎖装置の製作・設置	※					
	5. 同上用連動制御器及び感知器の製作・設置		※				
	6. 同上用自動閉鎖装置、連動制御器及び感知器の電気配管配線工事		※				
	7. 可動式防煙壁及び自動降下装置緩衝装置の製作・設置	※					
	8. 同上用連動制御器、感知器の製作・設置及び電気配管配線工事		※				
	9. 電動式排煙窓の開放装置の製作・設置及び二次側電気配管配線工事	※					
	10. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	11. 電動シャッター、自動ドアなどの制御盤及び二次側電気配管配線工事	※					
	12. 同上一次側電気配管配線工事		※				
7 排水工事	1. 屋内、敷地内雨水排水工事（側溝等への放流を含む）	※					
	2. 敷地内汚水、雑排水工事			※			
	3. 屋内汚水、雑排水工事			※	※		
	4. 下水道本管への接続（汚水・雑排水（雨水を除く））			※			
	5. 玄関マット等の排水管	※					
8 便所・浴室・湯沸室・調理室等	1. 流し台、ガス台、戸棚及びフードの製作及び設置	※		※			
	2. 同上給排水管及び排水金物の接続			※			
	3. 同上フードへのダクト接続				※		
	4. 洗面化粧台の製作及び設置	※					
	5. 同上給排水管接続			※			
	6. 同上陶製洗面器の設置（一体型を除く）			※			
	7. ユニットバス・ユニットシャワー類の設置	※					
	8. 同上給排水管接続			※			
	9. 同上ダクト接続				※		
	10. 同上一次側電気配管配線		※				
	11. オストメイト対応トイレパック（既製品）（汚物流し・シャワー・電気温水器・ライニング含む）			※			
	12. 同上給排水管接続			※			
	13. 同上一次側電気配管配線		※				
	14. 電気湯沸器、電気温水器、電磁ヒーターの設置			※			
	15. 同上一次側電気配管配線		※				
	16. 既製化粧鏡の設置	※		※			
	17. 特注化粧鏡の設置	※					
	18. 大便器等水平区画の耐火区画の製作及び設置			※			
	19. 手すり	※					
	20. ベビーシート、ベビーチェアー、介助用ベッド			※			
	21. ペーパーホルダー			※			
	22. 洗濯機パン			※			
	23. 同上給排水管接続			※			
	24. 洗面器・衛生陶器の設置及び給排水管接続			※			

分類	項目	建築	電気	給排水	空調	ガス	昇降機
9 ピット・マンホール・水槽等	1. 湧水槽、蓄熱槽等のRC造躯体、断熱層、内外の防水及び仕上げ	※					
	2. 同上マンホール蓋及びタラップの設置	※					
	3. 屋内の排水溝、配管ピット、配線ピットの内外の防水及び仕上げ	※					
	4. 同上付属蓋類及びタラップの設置	※					
	5. 同上内設備配管類の架台の製作及び設置		※	※	※	※	
	6. 屋内マンホールのRC造躯体、鋳鉄蓋及び化粧蓋の設置	※					
	7. 屋外マンホールのRC造躯体、鋳鉄蓋の設置	※	※	※	※	※	
	8. 屋外マンホールの化粧蓋の設置	※					
	9. 同上化粧蓋の仕上	※					
	10. 浄化槽設備のRC造躯体、内外防水及び仕上げ	※		※			
	11. 同上用マンホール蓋及びタラップの設置			※			
	12. FRP製浄化槽等の設置（RC造躯体は除く）			※			
	13. 排水槽、浄化槽等の内外装置の設置			※			
	14. 湧水槽、蓄熱槽等用液面電極取付け座の設置		※		※自動制御装置のみ		
	15. 同上用各種満減水警報、液面電極棒取付け		※				
	16. 同上電気配管配線工事		※				
10 電気設備等	1. 自家発電設備用オイルタンク、サービスタンクの製作・設置及び油配管工事		※				
	2. 同上用防油堤RC造躯体及び仕上げ	※					
	3. 自家発電設備用一次側給排水配管工事			※			
	4. 自家発電運転用給排気設備工事		※				
	5. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事			※	※	※	※
	6. 自動制御などの現場盤への電源接続		※				
	7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事		※				
11 空調・換気設備等	1. 一般換気扇（壁付型を含む）、全熱交換器の設置				※		
	2. 同上用の取付枠の製作及び設置	※建具付属の場合			※		
	3. 同上電気配管配線工事（スイッチ含む）		※				
	4. ユニットバスの換気扇の設置				※		
	5. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	6. 空調機器のスイッチの設置				※		
	7. 同上二次側電気配管工事		※				
	8. 同上二次側電気配線工事				※		
	9. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	10. 防火（煙）ダンパーの製作及び設置				※		
	11. 同上一次側電気配管配線工事		※				
12 消火設備等	1. 消火栓ボックスの設置			※			
	2. 同上起動押釦、表示灯、電話の設置及び電気配管配線工事		※				
	3. 消火ポンプ起動制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事			※			
	4. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	5. 排煙窓手動開放装置のリミットスイッチの設置	※					
	6. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	7. ガス漏れ警報設備		※			※壁給湯のみの場合	

分類	項目	建築	電気	給排水	空調	ガス	昇降機
13 昇降機	1. 昇降路内ピットの防水、集水桝の製作及び設置	※					
	2. 昇降路内点検用タラップの製作及び設置	※					
	3. 出入り口三方枠取付け用下地鉄骨の設置（S造に限る）	※					
	4. 出入り口扉三方枠、沓摺の製作及び設置						※
	5. 同上枠廻り空隙の充填及び補修	※					
	6. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造に限る）	※受金物					※
	7. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置（S造を除く）						※
	8. 機械室天井フックの製作及び設置（S造に限る）	※					
	9. 機械室天井フックの製作（S造を除く）						※
	10. 同上の設置	※					
	11. ホール押し釦、インジケーター、鋼索等の躯体開口の設置及び補強	※					
	12. 昇降路、ピット内の保守用コンセントの設置		※				
	13. 昇降機の制御盤及び二次側電気配管配線工事						※
	14. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	15. 昇降路内の換気設備の設置				※		
	16. 昇降路内の煙感知器の設置		※				
	17. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事		※				
	18. 昇降路外の遠方操作盤及び警報監視インターホン用電気配管配線工事		※				
	19. 遠方操作盤、警報監視盤及びインターホンの設置及び調整						※

分類	項目	建築	電気	ブラインド・カーテン			別途工事
14 その他	1. カーテンレール、カーテンの設置			※			
	2. ブラインドボックス、カーテンボックスの設置	※					
	3. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの設置			※			
	4. 電動ロールスクリーン、電動カーテンのスイッチの設置			※			
	5. 同上二次側電気配管配線工事（本体・スイッチとの結線を除く）		※				
	6. 同上本体・スイッチとの結線			※			
	7. 同上一次側電気配管配線工事		※				
	8. 同上取付け用の開口及び補強	※					
	9. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの取付け用下地補強	※					
	10. ブラインドボックス等の電気配線用開口	※					
	11. 消火器		※				
	12. 消火器ﾎﾞｯｸｽの設置　（発電設備及び変電設備分は電気設備工事）	※	※				

特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
工事区分表　－

種別 建築

図面番号 A-128

物件名称：（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

Ｓ－１．　図面リスト
Ｓ－２．　テノコラム地業特記仕様書
Ｓ－３．　JF75・JF75W　設計・施工標準
Ｓ－４．　合成デッキスラブ設計・施工標準仕様書
Ｓ－５．　鉄骨梁貫通孔補強工法　OSリング　工法設計施工標準
Ｓ－６．　地盤柱状図
Ｓ－７．　改良体伏図
Ｓ－８．　基礎伏図
Ｓ－９．　１階柱２階梁床伏図
Ｓ－１０．　２階柱R階梁床伏図
Ｓ－１１．　R階柱PHR階梁床伏図
Ｓ－１２．　PH階柱PHR階梁床伏図
Ｓ－１３．　軸組図（１）
Ｓ－１４．　軸組図（２）
Ｓ－１５．　軸組図（３）
Ｓ－１６．　軸組図（４）
Ｓ－１７．　軸組図（５）
Ｓ－１８．　軸組図（６）
Ｓ－１９．　軸組図（７）
Ｓ－２０．　鉄骨柱・柱脚リスト
Ｓ－２１．　鉄骨梁リスト
Ｓ－２２．　鉄骨部材リスト・鉄骨構造梁継手リスト表・スラブリスト
Ｓ－２３．　地中梁リスト
Ｓ－２４．　基礎リスト
Ｓ－２５．　鉄骨詳細図（１）
Ｓ－２６．　鉄骨詳細図（２）
Ｓ－２７．　鉄骨階段詳細図

※図面サイズ共通：Ａ１版原寸・Ａ３版50%縮小

特記											
	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号　今川　忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi DN Archi	一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 図面リスト	種別 構造 図面番号 S-1
							設計年月日　2026 年 2 月 27 日					

テノコラム地業特記仕様書

１．　工事概要

本地業は、テノコラム工法による地盤改良地業である。テノコラム工法は、スラリー状のセメント系固化材（以下、固化材液と称す）を地盤に注入しながら、共回り防止翼を装着した撹拌装置を用いて、原位置土と機械的に撹拌混合し、固化材の固化反応により所要の強度を持つ改良柱体（以下、コラムと称す）を築造するものである。

２．　一般事項

本工事は、本特記仕様書によるほか「改訂版　建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針(平成16年 4月)」(日本建築センター)による。

３．　特記事項

(1)　コラムの径、掘削深度（設計コラム長＋空掘長）、本数配置等は設計図書による。ただし、コラムの径・長さ・本数・位置及び固化材液の配合等について土質や地盤状況により変更した方が適切だと判断される場合は、監督員の承認の下に変更することができる。

(2)　コラムの設計基準強度はＦｃ ＝ 1200 kN/m2（ 1.20 N/mm2）とする。

(3)　設計の要求する性能を確保するため、適切な配合管理および品質検査を実施する。

(4)　本工事法は、テノコラム工法（　財団法人　先端建設技術センター先端建設技術・技術審査証明第2001号）とする。
又、品質確保の為、技術審査証明取得業者が常駐管理の元に施工を行う。

４．　施工計画

(1)　本工事施工業者は、本工法の施工技術に精通したもので、テノコラム協会に所属する会員とする。

(2)　施工計画書
工事に先立ち、施工計画書を監督員に提出する。施工計画書は、次の事項を明記する。

① 工事件名及び工事場所
② コラム仕様〔コラム径・掘削深度(設計コラム長＋空掘長)・本数・設計基準強度〕
③ 工事期間及び工程
④ 工事の組織(建築請負業者の本工事責任者、コラム施工業者名及び責任者、各種作業の主たる従事者)
⑤ 施工手順
⑥ 施工機器
⑦ 固化材配合条件
⑧ 施工管理（立会い、管理項目、施工記録）
⑨ 品質検査
⑩ 安全衛生対策
⑪ 地盤概要（土質柱状図）
⑫ コラム伏図
⑬ 技術審査証明書（写）

５．　施工

(1)　作業地盤は、施工機械が傾斜・転倒しないよう養生する。

(2)　基本的な施工手順を以下に示す。施工の障害になる事項が出現した場合は、別途検討する。
a. 撹拌混合装置をコラム心に合せる。
b. 固化材液を吐出せずに、空掘部を所定の深度まで掘進する。
c. 固化材液を吐出しながら掘進・撹拌混合する。
d. 注入掘進工程が終了したら、固化材液の吐出を停止し先端部の練り返しを行う。
e. 先端部練り返し工程が終了したら、撹拌軸を逆回転し引き上げ撹拌混合する。

(3)　実施コラム長は、設計図書で示された支持地盤に着底する長さとする。

(4)　本工事により排出される発生残土は場外処分とする。

６．　施工機械

(1)　共回り現象を防止する機構を有し、固化材液と原位置土を確実に撹拌混合できる撹拌装置を用いること。

(2)　所定の施工管理項目を計測、記録できる管理装置を用いること。

(3)　改良機本体は本工事の施工仕様を満足させる施工制御機器を装備したもので、自走式とする。

(4)　ミキシングプラントは、所定吐出量を十分供給できるものとする。

７．　配合管理

(1)　固化材液に使用する材料は、セメント又はセメント系固化材とする。

(2)　配合強度
変動係数を25%と想定し、９項に規定する抜取ヶ所数Ｎ、合格確率80%とした下表を用いて設定する。

Ｎ	1	2	3	4～6	7～8	9～
α	2.163	1.918	1.815	1.719	1.651	1.594

Ｘｆ＝α×Ｆｃ　［α：割り増し係数、Ｘｆ：配合強度］

(3)　室内配合試験
固化材液の配合（Ｗ/Ｃ）と使用量（添加量）は、室内配合試験の結果に基づいて、現場室内強度比を考慮して、配合強度を満足するように決定する。あるいは正確に土質を把握し、かつその土質に対する既存データがある場合は、その結果を用いて添加量を決定する。

８．　施工管理

(1)　施工の安定性を確保するため以下に示す項目について施工管理する。

① 形状・寸法　：鉛直性 ―― 改良機本体のリーダー内に設置された傾斜計で管理する。
　　コラム心 ―― 事前にコラム心にマークを設ける
　　掘削深度 ―― 深度計で計測し記録する
　　コラム径 ―― 撹拌装置の形状・寸法を記録する
② 固化材　：材料計量 ―― 水、固化材の重量
　　固化材液の密度 ―― マッドバランス（泥水比重計）等で計測する
　　固化材液の添加量 ―― スーパーシステムにて施工管理を行い、記録する。
③ 撹拌混合度　：撹拌混合回数 ―― スーパーシステムにて施工管理を行い、記録する
④ 支持地盤　：仕事量 ―― スーパーシステムにて施工管理を行い、記録する。
（施工管理装置は、施工時に管理基準値を満たない場合、警報等にて修正を促す装備とする。）

(2)　コラムの芯ズレ
コラムの芯ズレが許容値を超えた場合は、監督員（監理者）と協議し、設計検討により応力照査を行った上、安全であると判断した場合、合格とする。

(3)　施工の立会い
建築工事の請負者は、本地業責任者（請負業者の中から選定）及び施工責任者を定め、両者は本地業の施工中は立合うものとする。

９．　品質検査

(1)　検査対象群、検査対象層及び調査ヶ所数
① 検査対象群は概ねコラム300本を1単位とする。土層毎に検査対象層を決めるが、最小層厚を0.5mとする。
② 検査対象層は 砂質土 ・ 粘性土 ・ ＿＿＿＿ であり、設計対象層を 粘性土 とする。
設計対象層の平均強度は他の検査対象層の平均強度を超えないこと。
超えている場合は、最も低い平均強度の層を設計対象層とする。
③ 調査ヶ所数
頭部コア調査100本に1ヶ所とする。
深度コア調査100本に1ヶ所とする。

(2)　コア採取率による調査
深度コア調査の内、検査対象群に1ヶ所の割合でボーリングによりオールコアサンプリングを行い、コア採取率を調査する。
コア採取率が、全長に対して粘性土層90%、砂質土層95%以上、かつ深さ1m毎に粘性土層85%、砂質土層90%以上であることを確認する。

(3)　合否の判定
① 設計対象層についての抜取ヶ所数をＮとする。1抜取ヶ所当り3個のコア供試体を採取し、その平均強度をその抜取ヶ所の強度とする。
② 一軸圧縮強度は公的機関あるいは検査員立会いの下に行うものとする。
③ 検査手法は検査手法Ａ（品質のバラツキを想定する場合の検査手法）による。
④ 検査手法Ａによる品質検査
合否の判定は検査対象層におけるＮヶ所（抜取ヶ所）の一軸圧縮試験結果が下式を満足すれば合格とする。

$\overline{X}N \geq XL = Fc + ka \cdot \sigma d$

$\overline{X}N$ ：Ｎヶ所の一軸圧縮強度の平均値(N/mm2, kN/m2)
ＸＬ ：合格判定値(N/mm2, kN/m2)
Ｆｃ ：設計基準強度(N/mm2, kN/m2)
ｋａ ：合格判定係数
σd ：想定したコア強度の標準偏差(N/mm2, kN/m2)であり、$\sigma d = Vd \cdot \overline{q}ud$　（Ｖｄ ：変動係数、品質確認書により想定する ／ $\overline{q}ud$ ：想定した平均一軸圧縮強さ(N/mm2, kN/m2)）

抜取ヶ所数Ｎ	1	2	3	4～6	7～8	9～
合格判定係数ｋａ	1.9	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3

１０．　報告

工事完了後、次の事項について施工報告書をまとめ、監督員に提出する。

① コラムの伏図及び番号
② コラムの施工日
③ コラムの径及び実施コラム長
④ 掘削深度（実施コラム長＋空掘長）
⑤ 撹拌混合回数又は掘進速度及び引き上げ速度
⑥ 仕事量又は掘進速度及び電流値（又はトルク値）
⑦ 固化材液の配合と固化材の使用量
⑧ コア供試体の一軸圧縮強度試験結果及びボーリングコアを用いた採取率
⑨ 合否の判定結果

１１．　その他

施工にあたっては、セメント系固化材等を使用した改良土の六価クロム溶出試験を実施し、環境庁告示46号の土壌環境基準値(検液1Lにつき0.05mg)以下であるかを確認する。

試験方法は、平成13年4月20日付国官技第16号国営建第1号「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験要領(案)の一部変更について」による。

試験方法及び試験の個数：配合設計の段階で実施する環境庁告示46号溶出試験、1 検体

特記		主務	課員	次長	課長補佐	室練課長	建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	テノコラム地業特記仕様書	構造
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						図面番号 S-2

ＪＦ７５・ＪＦ７５Ｗ　設計・施工標準　JFE 建材 株式会社

1 型式・質量および断面性能

JF75 ⇒熊谷工場製造
JF75W⇒神戸工場製造

	型式	板厚[mm]	製品質量 亜鉛めっき(Z12) [kg/枚/m]	[kg/m²]	断面性能 I [x10⁴mm⁴/m]	Z [x10³mm³/m]
□	ＪＦ７５-０８	0.8	7.95	12.6	120	18.7
	ＪＦ７５Ｗ-０８		7.97	12.6		
☑	ＪＦ７５-１０	1.0	9.88	15.7	150	24.4
	ＪＦ７５Ｗ-１０		9.88	15.7		
□	ＪＦ７５-１２	1.2	11.8	18.7	180	29.4
	ＪＦ７５Ｗ-１２		11.8	18.7		
□	ＪＦ７５-１４	1.4	13.7	21.8	206	34.4
	ＪＦ７５Ｗ-１４		13.6	21.6		
□	ＪＦ７５-１６	1.6	15.7	24.9	232	39.3
	ＪＦ７５Ｗ-１６		15.5	24.6		

(注) JF75（熊谷工場）とJF75W（神戸工場）の使い分けについて：製品は原則、指定搬入先に近い工場にて製造し出荷致します

ＪＦ７５・ＪＦ７５Ｗの設計・施工は、(一社)公共建築協会「平成18年版 床型枠用鋼製デッキプレート(フラットデッキ)設計施工指針・同解説」による。
ＪＦ７５評価番号［評価 第911-0100A003号］

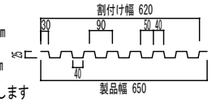
種類の記号および材料

種類記号	付着量記号	最小付着量(両面)[g/m²]	使用材料
SGCC	☑ Z12	120	JIS G 3302「溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯」 降伏点205N/mm²、引張強さ295N/mm² 以上
SGHC	□ Z27	275	
SZACC SZAHC	□ Y18	180	JIS G 3317「溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯」 降伏点205N/mm²、引張強さ295N/mm² 以上
□ その他（ ）			

(注) 断面性能のＩは、断面2次モーメント(全断面有効)、Ｚは断面係数(有効幅考慮50t)を示します
Y18及びその他製品については、事前にご相談下さい

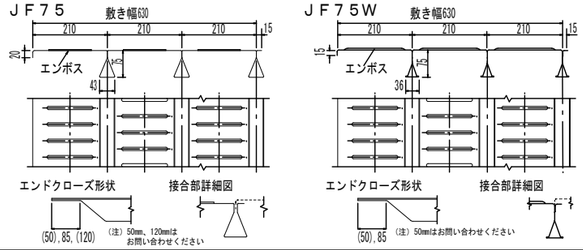
キーストンプレート

原則として、デッキ長さが1,000mm未満の場合に使用。
(L=350~1,200mm)※板厚：0.8mm



キーストンプレート				
板厚 mm	全断面有効 断面2次モーメント Ｉx10⁴mm⁴/m	有効幅考慮 断面係数 Zx10³mm³/m	製品質量 亜鉛めっき(Z12) kg/m	亜鉛めっき(Z27) kg/m
0.8	12.2	9.80	5.89	6.07

2 製品仕様

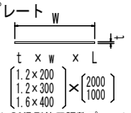


製品長さ・エンドクローズ寸法

種類	エンドクローズ長さ	製品長さ
ＪＦ７５	85、(50、120) mm	1000~4900 mm
ＪＦ７５Ｗ	85、(50) mm	1000~4900 mm

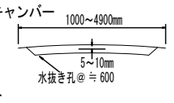
(注) 50mm、120mmはお問い合わせください

調整プレート

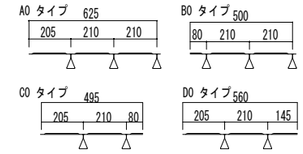


(注) RC梁型枠用調整プレートには釘孔加工(@600mm)有り

キャンバー



役物デッキプレート



3 断面応力・たわみの計算

断面応力・たわみの計算は、一般に単純支持梁モデルを用いて計算する
算定式および許容値は、下表とする

項目		算定式
曲げ応力 (N/mm²)	[Ｓ造]	$\sigma=\frac{M}{Z}=\frac{WL^2}{8Z}\times10^3\leqq f_b$
	[RC・SRC造]	$\sigma=\frac{M}{Z}=\frac{WL^2}{8Z}\times10^3\leqq\frac{f_b}{\alpha}$
たわみ (mm)		$\delta=\frac{C5WL^4}{384EI}\times10^3\leqq\frac{Lx10^2}{180}+5$
支圧耐力 (N/m)		P= WL ≦ Pa

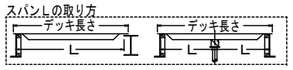
記号説明

σ	曲げ応力	(N/mm²)
f_b	許容曲げ応力度　f_b= 205	(N/mm²)
M	最大曲げモーメント	(N・mm/m)
Z	断面係数（有効幅５０ｔ考慮）	(mm³/m)
δ	最大たわみ	(mm)
C	たわみ算定用係数　(C=1.6)	
W	設計（上載）荷重	(N/m²)
L	スパン	(m)
E	鋼材のヤング係数E=2.05×10⁵ N/mm²	(N/mm²)
I	断面２次モーメント（全断面有効）	(mm⁴/m)
α	施工割増係数［別表参照］	
P	ＪＦデッキ1ヶ支圧荷重	(N/m)
Pa	許容支圧荷重［別表参照］	(N/m)

許容支圧荷重Pa（幅1m当たり）

板厚（mm）	0.8	1.0	1.2
許容支圧荷重（N/m）	9,800	14,700	19,600

スパンLの取り方



設計荷重 W

W=W₁＋ W₂＋ W₃　　W₁：スラブ自重＝（スラブ厚）×（鉄筋コンクリート単重）
W₂：フラットデッキ自重　　W₃：作業荷重(下記)

施工時作業荷重	☑ 1,470N/m²［ポンプ工法］　□ 2,450N/m²［ホッパー・バケット工法］ □（ ）N/m²）［ ］
コンクリート［鉄筋コンクリート単重］	☑ 普通コンクリート［ 24kN/m³ ］　□ 軽量コンクリート［ 20kN/m³ ］ □（ ）［ ］kN/m³ ］

施工割増係数（支持梁がＲＣ造またはＳＲＣ造の場合）

施工状況の種類	施工割増係数(α)	施工条件など
□ Ⅰ類	１．０	ＲＣ造またはＳＲＣ造の場合で、荷重条件、施工条件等の適切な設定、管理により施工上の安全性が確実に確保される場合
□ Ⅱ類	１．２５	Ⅰ類以外のＲＣ造またはＳＲＣ造の場合で、板厚１．０mmまたは板厚１．２mmのフラットデッキを使用する場合
□ Ⅲ類	１．５	Ⅰ類以外のＲＣ造またはＳＲＣ造の場合で、板厚０．８mmのフラットデッキを使用する場合

スラブ厚さ別許容スパン早見表［施工時作業荷重1,470N/m²、施工割増係数考慮］

建物の構造		S造、RC・SRC造					RC・SRC造		
RC・SRC造 施工状況の種類		Ⅰ類[施工割増係数：α=1.0]					Ⅱ類[α=1.25]		Ⅲ類[α=1.5]
スラブ厚S(mm) ＼ 板厚 t		0.8mm	1.0mm	1.2mm	1.4mm	1.6mm	1.0mm	1.2mm	0.8mm
普通コンクリート 24 kN/m³	120	2,610	2,870	3,040	3,160	3,270	2,660	2,910	2,130
	125	2,580	2,850	3,010	3,130	3,250	2,630	2,870	2,100
	130	2,540	2,830	2,990	3,110	3,220	2,590	2,840	2,080
	135	2,510	2,810	2,960	3,090	3,200	2,560	2,800	2,050
	140	2,480	2,790	2,940	3,060	3,170	2,530	2,770	2,030
	145	2,450	2,770	2,920	3,040	3,150	2,500	2,740	2,000
	150	2,420	2,750	2,900	3,020	3,130	2,470	2,700	1,980
	155	2,400	2,730	2,880	3,000	3,110	2,440	2,670	1,960
	160	2,370	2,700	2,860	2,980	3,080	2,410	2,640	1,930
	170	2,320	2,640	2,820	2,940	3,040	2,360	2,590	1,890
	180	2,270	2,590	2,790	2,900	3,010	2,320	2,540	1,850
	190	2,230	2,540	2,750	2,870	2,970	2,270	2,490	1,820
	200	2,180	2,490	2,720	2,830	2,940	2,230	2,440	1,780
	250	2,000	2,290	2,500	2,690	2,790	2,040	2,240	1,640
	300	1,860	2,120	2,330	2,510	2,660	1,900	2,080	1,520
軽量コンクリート 20 kN/m³	120	2,760	2,980	3,140	3,270	3,390	2,810	3,080	2,260
	125	2,730	2,950	3,120	3,250	3,360	2,780	3,040	2,230
	130	2,700	2,930	3,100	3,220	3,340	2,750	3,010	2,200
	135	2,670	2,910	3,070	3,200	3,310	2,710	2,970	2,180
	140	2,640	2,890	3,050	3,180	3,290	2,680	2,940	2,150
	145	2,610	2,870	3,030	3,150	3,270	2,650	2,900	2,130
	150	2,580	2,850	3,010	3,130	3,250	2,630	2,870	2,100
	155	2,550	2,830	2,990	3,110	3,220	2,600	2,840	2,080
	160	2,520	2,810	2,970	3,090	3,200	2,570	2,810	2,060
	170	2,470	2,780	2,940	3,060	3,160	2,520	2,760	2,020
	180	2,420	2,750	2,900	3,020	3,130	2,470	2,700	1,980
	190	2,380	2,710	2,870	2,980	3,090	2,420	2,650	1,940
	200	2,340	2,660	2,840	2,950	3,060	2,380	2,610	1,910
	250	2,150	2,450	2,690	2,810	2,910	2,190	2,400	1,760
	300	2,000	2,290	2,500	2,690	2,790	2,040	2,240	1,640

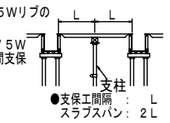
1) 部は、たわみで決定する範囲を示す。　（単位：mm）

中間支保工を設ける場合の許容スパン早見表［施工時作業荷重1,470N/m²］

施工状況の種類	Ⅰ類			Ⅱ類		Ⅲ類
施工割増係数	α=1.0			α=1.25		α=1.5
スラブ厚S(mm) ＼ 板厚 t	0.8mm	1.0mm	1.2mm	1.0mm	1.2mm	0.8mm
普通コンクリート 24 kN/m³	120	4,370	4,900	4,900	4,900	4,900	4,270
	130	4,150	4,900	4,900	4,900	4,900	4,150
	140	3,950	4,900	4,900	4,900	4,900	3,950
	150	3,770	4,900	4,900	4,900	4,900	3,770
	160	3,600	4,900	4,900	4,830	4,900	3,600
	170	3,450	4,900	4,900	4,730	4,900	3,450
	180	3,310	4,900	4,900	4,640	4,900	3,310
	190	3,180	4,750	4,900	4,540	4,900	3,180
	200	3,060	4,570	4,900	4,460	4,880	3,060
	250	2,570	3,850	4,900	3,850	4,480	2,570
	300	2,220	3,330	4,420	3,330	4,170	2,220
軽量コンクリート 20 kN/m³	120	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900	4,520
	130	4,670	4,900	4,900	4,900	4,900	4,410
	140	4,450	4,900	4,900	4,900	4,900	4,310
	150	4,260	4,900	4,900	4,900	4,900	4,210
	160	4,080	4,900	4,900	4,900	4,900	4,080
	170	3,920	4,900	4,900	4,900	4,900	3,920
	180	3,770	4,900	4,900	4,900	4,900	3,770
	190	3,630	4,900	4,900	4,850	4,900	3,630
	200	3,500	4,900	4,900	4,770	4,900	3,500
	250	2,970	4,430	4,900	4,390	4,810	2,970
	300	2,570	3,850	4,900	3,850	4,480	2,570

（単位：mm）

1) 上表の数値は、中間支保工を設ける場合のＪＦ７５・ＪＦ７５Ｗリブの許容支圧荷重によって決まる許容スラブスパン２Ｌを示す
2) ＲＣ造またはＳＲＣ造において梁側板型枠でＪＦ７５・ＪＦ７５Ｗを支持する場合、スラブスパンが３．０mを超えるときは中間支保工を設けることを原則とする
3) ＪＦ７５・ＪＦ７５Ｗ製品仕様の最大長さは４．９m

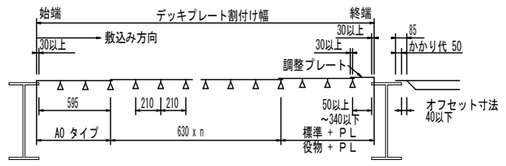


4 納まり例

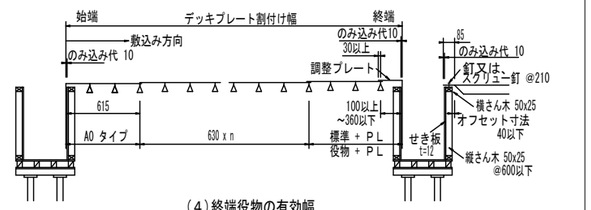
4-1 割付け

幅方向の割付けは、標準品（６３０幅）をベースに割付ける
始端・終端調整には役物、調整プレートを使用する

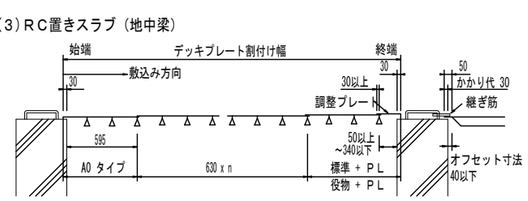
(1)鉄骨造（S造）



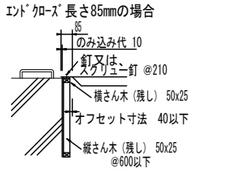
(2) 鉄筋コンクリート造（RC造） 鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）



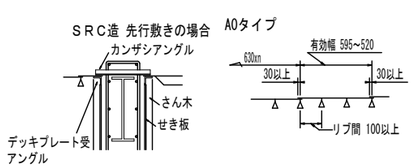
(3)ＲＣ置きスラブ（地中梁）



エンドクローズ長さ85mmの場合



(4)終端役物の有効幅

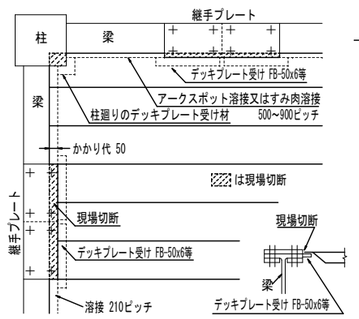


4-2 各所の納まり

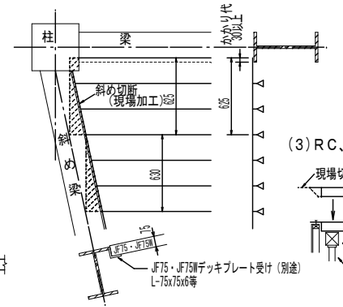
デッキプレート受けは、設計荷重を十分支持可能な部材及び取付方法とする
デッキプレート受けのサイズは監理者の承認を得て決定すること

(1)Ｓ造継手プレート部の納まり

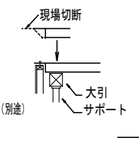
※柱コーナーおよび継手プレート部の切断は現場加工



(2)Ｓ造斜め梁の納まり

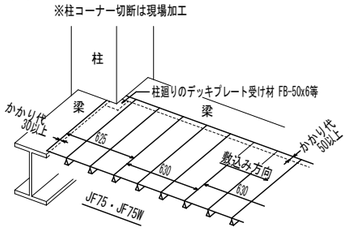


(3)RC、SRC造斜め梁

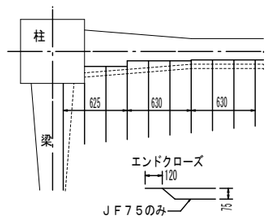


(4)Ｓ造柱廻りの納まり

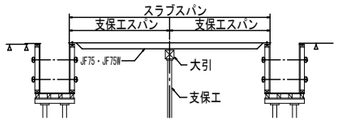
※柱コーナー切断は現場加工



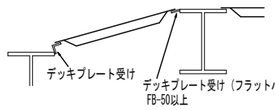
(5)Ｓ造水平ハンチの納まり



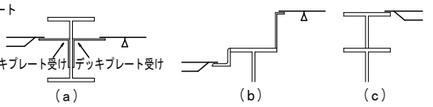
4-3 中間支保工設置



(6)Ｓ造梁の段差（レベル差）がある場合



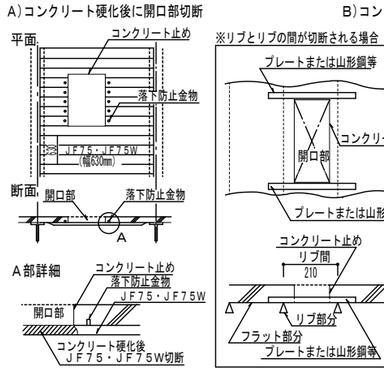
(7)Ｓ造床板と梁に段差のある場合



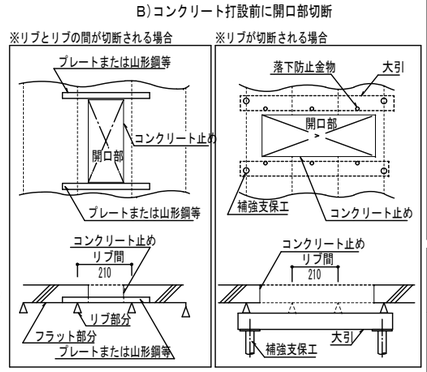
4-4 開口部納まり例

配線・配管・空調ダクト等の開口部の施工は、原則として下Ａ図のようにあらかじめ型枠で囲い、コンクリート打設硬化後にデッキプレートを切断する。開口部の大きさにより、デッキプレートとコンクリートが剥離する恐れがある場合、切断部周辺に「落下防止金物」を取り付ける

A)コンクリート硬化後に開口部切断



B)コンクリート打設前に開口部切断



5 施工の要点

施工の要点は、下表のとおりとする
特殊なケースの場合は、その都度施工法を十分に検討し施工すること

項目	内容
1 保管	(1)敷込みとの関連を考えて保管場所を決める (2)薄板製品であることを十分認識し変形に注意する
2 吊り込み	(1)骨組の組立順序との関連を十分検討する (2)壁、パネル等の取り付け作業との関連を十分検討する (3)クレーンの揚重能力の検討、パレットを用いる等安全対策を検討する (4)揚重枚数と敷込み順序の関係等検討する
3 敷込み	(1)始端かかり位置、中間位置(デッキ５枚位の位置)終端位置をマーキングする (2)割付方向は図面に従い、間違いの無いようにする (3)２枚目以降は最初のデッキプレートに倣うので最初の位置決めを正確に行い、確実に梁に固定する(落下防止等安全対策) (4)かかり寸法は厳守する (5)敷込み後は速やかに溶接等で固定する
4 作業床	(1)一時的な作業床で使用することも考えられるが、板厚が0.8~1.0mmのデッキプレートの場合は、接合部分の変形、破損しやすいので避ける (2)受圧面積が極端に小さい集中荷重は避ける。集中荷重がかかる場合は、厚板等を敷く等の措置により受圧面積を大きくする (3)油等コンクリートに有害なものは、コンクリート打設前までに取り除く (4)資材等の仮置は避ける。止むを得ず仮置する場合は、デッキプレートに負担がかからないよう十分配慮する。特に0.8~1.0mmは注意する
5 コンクリート打設	(1)打設は打設荷重等の施工荷重を極力低減するようにし、過荷重には十分注意する (2)打設は、コンクリートの山（集中荷重）をつくらないようにする

特記（施工）

2022/07/21

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	室長課長	建築部長
		設計年月日	2026 年 2 月 27 日				

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第111165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
JF75・JF75W 設計・施工標準

種別 構造
図面番号 S-3

日鉄建材株式会社

デッキ合成スラブ 設計・施工標準仕様書

タイプ Ⓒ

合成スラブの設計・施工は（一社）日本鋼構造協会編「デッキプレート床構造設計・施工規準」（一社）日本建築学会編「各種合成構造設計指針・同解説」（一社）日本建築学会編「建築工事標準仕様書・同解説のうちＪＡＳＳ５鉄筋コンクリート工事及びＪＡＳＳ６鉄骨工事」合成スラブ工業会編「大臣認定・無被覆耐火構法　合成スラブの設計・施工マニュアル」日鉄デッキプレートカタログ及び設計・施工便覧による。

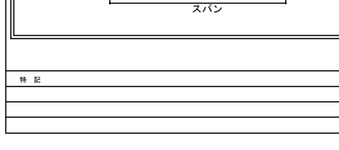
1. 設　計

☑デッキプレート	品名	☑EZ50				
	板厚および表面処理 ※板厚1.0mmはめっき仕様のみ	板厚（mm）	表面処理	仕様		種類の記号 *1
		☑ 1.0	☑めっき	☐ Z12 ☑Z27 ☐ K18 ☐ その他[　　]		SDP2G
		☐ 1.2	☐ なし			SDP1T
			☐ 塗装	*2		
			☐ めっき	☐ Z12 ☐Z27 ☐ K18 ☐ その他[　　]		SDP2G
		☐ 1.6	☐ なし			SDP2
			☐ 塗装	*2		
			☐ めっき	☐ Z12 ☐Z27 ☐ K18 ☐ その他[　　]		SDP2G
	（注） *1 JIS G3352 *2 JIS K5621(2008) 4種の防錆性を有した塗料					
☑コンクリート	種類	☑普通コンクリート				
	設計基準強度（N/mm²）	☐ 18 ☑21 ☐ 24				
	デッキ山上厚さ（mm）	☑ 60 ☐ 70 ☐ 80 ☐ 85 ☐ 90 ☐ 95 ☐ 100 ※100を超える分は仕上げとみなす。				
☑溶接金網または異形鉄筋	溶接金網（JIS G3551）	☐ φ6-150 ☑φ6-100 ☐ [　　]				
	異形鉄筋（JIS G3112,3117）	☐ D10-200 ☐ [　　]				
☑スーパーEデッキ用システム部品		☑SEスペーサー ☑SEハンガー				
☑デッキプレート端部仕様		☑エンドクローズ ☑小口ふさぎ				

	種類	注記
☑梁との接合形式	☑ 頭付きスタッド	径、長さ、ピッチは構造図による。梁とデッキとの接合はアークスポット溶接等による。（焼抜き栓溶接は不要）
	☐ 焼抜き栓溶接	☐ SPW　：標準溶接径 18mm以上 ※溶接位置等は特記による
	☐ びょう打ち	接合位置は特記による。構造認定を受けた発射打込みびょうを使用すること

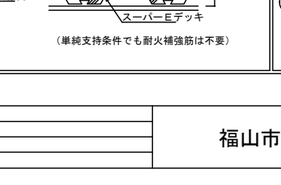
☐

デッキプレート形状・寸法



＊溝部換算スラブ厚さは 24mmです。

システム部品



2. 耐火設計　（耐火補強筋不要仕様）

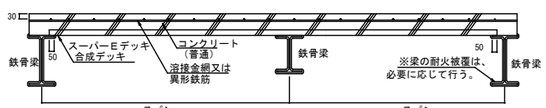
☑　☐ 耐火構造仕様（詳細は下記の通り）　☐ 耐火要求なし

耐火区分	品名	認定番号 *6	認定条件 断面仕様 コンクリート 種類 山上厚さ	基準強度	ひび割れ拡大防止筋 *3	使用条件 許容荷重 (N/m²) *4	許容スパン (m) *5	接合形式の適用 頭付きスタッド	焼抜き栓溶接	発射打込みびょう
床1時間	EZ50	FP060FL-0090	普通コン 60mm	Fc18～24	φ6mm以上 150×150以下 D10mm以上 200×200以下	3,500	2.5	○	○	○

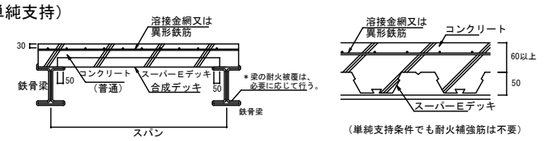
※注意
*3 鉄筋比は，０．２％以上。同時打ちでスラブ増打ちをする場合は注意すること。
*4 許容荷重は，全荷重（固定荷重+積載荷重）からスラブ自重を差し引いた数値である。
*5 許容スパンは，鉄骨梁の芯間距離とする。
　本表の許容スパンは耐火認定の条件であるので，別途施工時の許容スパンを確認すること。
*6 この耐火条件に適合しない場合は，FP060FL-0114（吹付けロックウール被覆耐火構造）を適用すること。

認定番号	耐火時間	吹付け厚さ (mm)	かさ比重 (g/cm³)
☐ FP060FL-0114	1時間	15以上	0.3以上

（連続支持）



（単純支持）

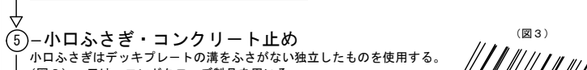


（単純支持条件でも耐火補強筋は不要）

3. 施　工　時　許　容　ス　パ　ン（単位：m）

品名	板厚 (mm)	山上コンクリート厚さ（γ=24kN/m³）（注3） 60mm 単梁	2連梁	3連梁	70mm 単梁	2連梁	3連梁	80mm 単梁	2連梁	3連梁	90mm 単梁	2連梁	3連梁
EZ50	1.0	2.40	3.16	2.97	2.35	3.06	2.90	2.30	2.97	2.85	2.26	2.89	2.79
	1.2	2.54	3.40	3.14	2.48	3.33	3.07	2.43	3.23	3.01	2.39	3.14	2.95
	1.6	2.76	3.68	3.42	2.71	3.62	3.35	2.65	3.56	3.28	2.60	3.49	3.22

※注意
1 算出方法は、「デッキプレート床構造設計・施工規準」に準拠しています。
2 単純支持条件の場合は単梁の欄を、連続支持条件の場合は2連梁、3連梁の欄の数値をご使用下さい。
3 支持スパンのとり方は下図を参考にして下さい※耐火設定上のスパンは梁芯間距離ですのでご注意下さい



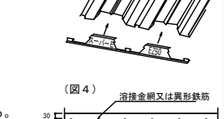
4. 施　工

○1－割付け計画
工法・工程・割付け計画をたてる。

②－搬入・保管・揚重・仮置・墨出し
（ａ）揚重は２点吊りとし、デッキプレートをワイヤで傷つけないようにする。
（ｂ）デッキプレートは梁上に安全な状態で仮置きし、風等で飛ばされないように養生する。
（ｃ）梁上を清掃し、所定の位置に墨出しをする。

③－敷込み・仮止め
（ａ）デッキ相互をカン合させながら敷込む接合部で幅調整をしてはならない。）
　コンクリートが漏れるおそれがある場合は、デッキプレート相互を溶接する。
（ｂ）幅方向の調整は、幅調整板（フラッシング）を用いる
（ｃ）デッキプレートと大梁との接合ができるようにデッキプレート山部が梁上にこないように納める（図１）

（図１）



④－デッキプレートと梁との接合
（ａ）敷込み完了後風等で飛ばないように、デッキと梁とをアークスポット溶接等で接合する。
（ｂ）頭付きスタッドの施工は　ＪＡＳＳ６　による。
（ｃ）焼抜き栓溶接の施工位置は特記による。特に指定がない場合には、図２の要領で行う。
（ｄ）施工者は焼抜き栓溶接講習会を受講した方が望ましい。
（e）発射打込みびょうの施工は発射打込みびょうメーカーの施工要領による。施工位置は特記による。
※構造認定を受けた発射打込みびょうメーカー：日本ヒルティ（株），日本パワーファスニング（株）

（図２）

☑ デッキプレート幅方向	☑ デッキプレート長手方向　溶接ピッチ（P）
☑特記無き限り下記とする。☐ 特記は括弧内に記す （大梁）接合部2箇所 中間1箇所 接合部2箇所 [ ] 箇所　[ ] 箇所 （小梁）　各谷1箇所	溶接ピッチ（P）：特記無き限り600mm以下とする。 ☐（特記）[　　]mm、下式による。 焼抜き栓溶接又は　P ＝ MIN （ 600 ， P1 ） 発射打込みびょう　P1 ＝ q ／ Qm × 1000 q：1個所当りの短期せん断耐力 Qm：1ｍ当りの設計水平せん断力

（ｆ）焼抜き栓溶接（SPW）の溶接条件及び溶接機器仕様

項目		溶接方法
溶接作業者資格		JIS Z 3801基本級以上又は JIS Z 3841基本級以上
溶接棒及び溶接材料		低水素系溶接棒 φ4mm
溶　接　機		交流アーク溶接機AW250A以上 又はエンジン溶接機230A以上
標準溶接条件	デッキ板厚（mm）	1.0～1.6
	梁フランジ板厚（mm）	6 以上
	溶接　電流（A）	190～230
	アークタイム（sec）	8～12
溶接径（mm）		18 以上

（ｇ）焼抜き栓溶接１箇所当り短期せん断耐力（単位：Ｎ）

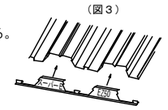
デッキ板厚			
SPW			

（ｈ）発射打込みびょう１箇所当り短期せん断耐力（単位：Ｎ）

デッキ板厚			
打込みびょう			

⑤－小口ふさぎ・コンクリート止め
小口ふさぎはデッキプレートの溝をふさがない独立したものを使用する。
（図３）　又は、エンドクローズ製品を用いる。

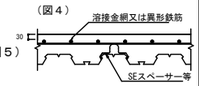
（図３）



⑥－開口部補強

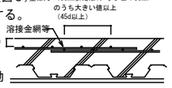
⑦－溶接金網又は異形鉄筋
（ａ）規定のサイズを床全面に配筋する。（図４）
（ｂ）かぶり厚さを確保するスペーサーを１ｍ以内に設置する。
（ｃ）溶接金網の継手は（１メッシュ＋５０mm）以上重ねる（図５）
（ｄ）異形鉄筋の継手はＪＡＳＳ５による。

（図４）



⑧－コンクリート打設
（ａ）コンクリート打設前にデッキプレート面を充分清掃する。
（ｂ）単位水量の少ないスランプの小さいコンクリートを入念に打設する。

（図５）重ね代　150mmまたは1メッシュ＋50mm のうち大きい値以上（45d以上）

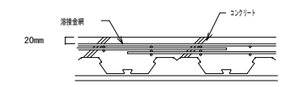


（　）は異形鉄筋の場合

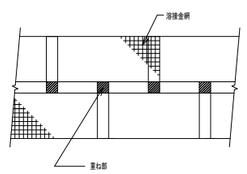
⑨－養　生
（ａ）コンクリートの初期乾燥収縮を防ぐ為、湿潤養生する。
（ｂ）コンクリートの強度がでるまでは、床面に重量物を置いたり振動を与えたりしない。

5-1. 溶接金網納り例

〈溶接金網3枚重ねの場合〉

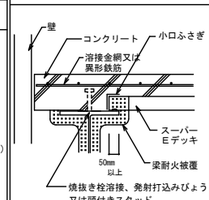


●溶接金網は3枚重ねとならないようにずらして配置し、かぶり厚さが20mm以上となるように納めます。（一般部のかぶり厚さは、原則30mm確保）
●異形鉄筋（D10）や、Q2メッシュ（異形溶接金網）を採用すれば無理なく納まります。
●スペーサーは、モルタルブロックを使用します。
※端部基準上の最小かぶり厚さ「20mm」は必ず確保する必要があります。（合成スラブ工業会）

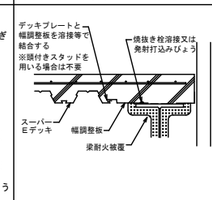


5-2. 標準納まり:S造（鉄骨造）の場合

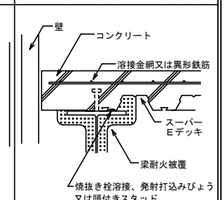
(1)建物外周部デッキ長手方向



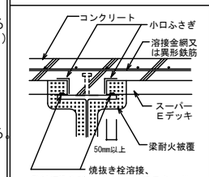
(2)建物外周部デッキ幅方向



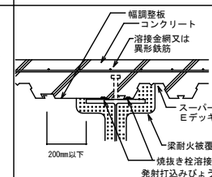
(3)建物外周部デッキ幅方向



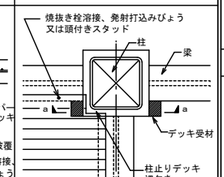
(4)建物内部デッキ長手方向



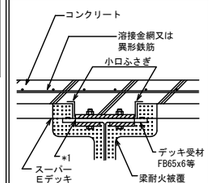
(5)デッキ幅方向デッキ振り分け



(6)柱廻り

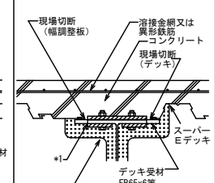


(7)デッキ長手方向梁継手部

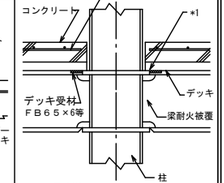


＊１溶接方法等は合成スラブ工業会Q&Aを参照

(8)デッキ幅方向梁継手部

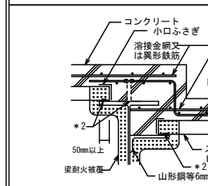


＊１溶接方法等は合成スラブ工業会Q&Aを参照



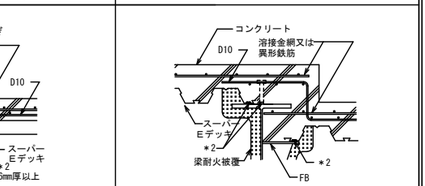
＊１溶接方法等は合成スラブ工業会Q&Aを参照

(9)デッキ長手方向段差部



＊2 焼抜き栓溶接、発射打込みびょう又は頭付きスタッド

(10)デッキ幅方向段差部



＊2 焼抜き栓溶接、発射打込みびょう又は頭付きスタッド

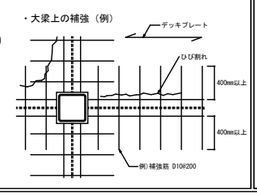
6. ひび割れ拡大防止のための留意点(参考)

以下のひび割れ拡大防止の対策は、必要に応じて行なって下さい。

（Ａ）設計上の留意点
１．小梁の剛性を大きくする。
２．ひびわれ拡大防止のため補強筋を設ける。(右図)
３．スパンとスラブ厚さの比を小さくし、配筋量を大きくする。

（Ｂ）施工上の留意点
１．デッキプレートは各溝で梁に接合する。
２．溶接金網は、所定の位置に配する。
３．水セメント比の小さいコンクリートを用いる。
４．コンクリート打設後初期には湿潤養生を行い、充分な養生期間を設ける。
５．早期に載荷したり、振動を与えない。

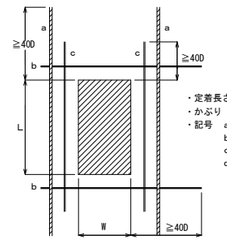
・大梁上の補強（例）



7. 開　口　部　補　強（例）

合成スラブの開口部補強
★原則としてコンクリート硬化後にデッキプレートを切断し、孔あけ（箱抜き）とする。
★先に孔をあける場合は、支保工を用いるか小梁でコンクリート打設時に必ずデッキを補強する。
★合成スラブ開口周辺の上端には開口補強（D10以上）を施す。
★本仕様の範囲外の場合は、イ）小梁を設ける、ロ）鉄筋コンクリートスラブとして補強する等の処置を施す。

ａ）溝配筋方法

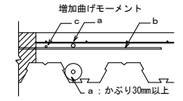


・定着長さ：開口端より40D以上
・かぶり　：30mm以上
・記号　ａ：耐力補強筋（上下端）
　　ｂ：開口補強（配力筋）、D13以上
　　ｃ：開口補強、D10以上
　　ｄ：耐火補強筋、D13以上

・耐力補強筋の所要断面積

$$at = \frac{M}{ft \cdot j}$$

M：開口によって生じる隣接スラブの増加曲げモーメント



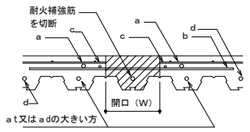
ｂ）耐火補強筋を切断する場合

・耐火補強筋　ｄ：

n	1	2	3
ad	D16	D19	D22 or 2-D16

ｎ　：　切断された耐火補強筋の本数
ａｄ　：　所要鉄筋サイズ

・所要配筋量は、ａｔ又は ａｄ の大きい方。



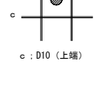
ｃ）開口の大きさが幅(w)600mm、奥行き(L)900mm程度を越える場合は、小梁を設けて補強する。尚、この場合連続支持条件などの通則的耐火指定による条件に留意する。（Ｗ はデッキ幅方向を、Ｌ はデッキ長手方向を示すものとする。）

ｄ）連続して３谷（デッキ溝）以上に渡って開口が生じ、耐力補強筋が配筋できないような場合は適用外とする。

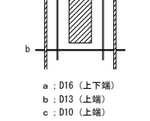
（Ａ）箱抜きの場合

１．開口が独立している場合

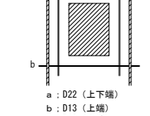
ａ）φ150mm程度



ｂ）□300程度



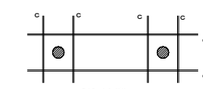
ｃ）□600x900程度



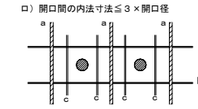
２．開口が連続している場合

ａ）φ150mm程度

イ）開口間の内法寸法≧3x開口径

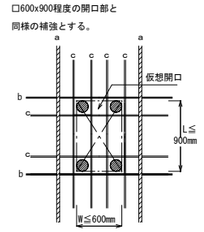


ロ）開口間の内法寸法≦３×開口径



ｂ）開口群

開口群を独立した一つの開口と見なし、
□600x900程度の開口部と
同様の補強とする。

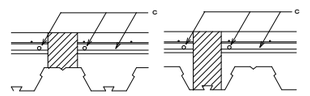


a：W,L≦300の場合はD16
　それ以外はD22（上下端）
b：D13(上端)、c：D10(上端)

（Ｂ）コンクリート打設前にデッキプレートを切断し、孔あけする場合

１．φ110mm程度で開口が独立している場合

イ）開口部がデッキプレートの上フランジ又は下フランジにあり、
　ウェブにかからない場合は補強の必要はない。



注：合成スラブの補強として、
　開口補強（ｃ：D10）は行う。
　（イ、ロ共通）

ロ）開口部がデッキプレートのウェブにかかる場合は、プレートあるいは山形鋼による補強を行う。

| 特記 | | | | | |

鉄骨梁貫通孔補強工法　OSリング®工法設計施工標準図

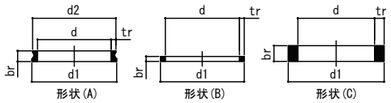
―般財団法人日本建築センターによる一般評定　「BCJ評定-ST0135-14」　（2025年1月17日付）

岡部株式会社
TEL:03(3624)6201

2025年9月作成

1. 形状寸法及び鋼種

標準貫通孔径(do)	適用貫通孔径(dw)*1	品名	形状	寸法 (mm) d	d1	d2	br	tr	S*4
φ100	φ 75～φ100	100SS	B	102	122	—	10	10	5(6)
		100S	A	100	122	120	20	11	5(6)
		100L		100	144	140	33	22	9
φ125	φ101～φ125	125SS	B	127	151	—	12	12	5(6)
		125S	A	125	151	149	24	13	5(6)
		125L		125	177	171	39	26	9
φ150	φ126～φ150	150SS	B	152	178	—	13	13	5(6)
		150S	A	150	178	176	27	14	5(6)
		150L		150	208	202	44	29	9
φ175	φ151～φ175	175SS	B	177	205	—	14	14	6
		175S	A	175	207	203	30	16	6
		175L		175	241	233	50	33	9
φ200	φ176～φ200	200SS	B	202	232	—	15	15	6
		200S	A	200	234	230	32	17	6
		200L		200	270	262	53	35	9
φ250	φ201～φ250	250SS	B	252	288	—	18	18	6
		250S	A	250	290	286	39	20	6
		250L		250	332	322	63	41	9
φ300	φ251～φ300	300SS*5	B	302	342	—	20	20	7
		300S	A	300	346	340	43	23	7
		300L	B	300	374	—	70	37	12
		300L*2	C	313*3	391	—	64	39	12
φ350	φ301～φ350	350SS	B	352	396	—	22	22	7
		350S	A	350	400	394	47	25	7
		350L	B	350	430	—	78	40	12
		350L*2	C	363*3	448	—	73	42.5	12
φ400	φ351～φ400	400S	B	400	446	—	51	23	7
		400S*2	C	413*3	461	—	48	24	7
		400L	B	400	490	—	89	45	13
		400L*2	C	413*3	508	—	84	47.5	13
φ450	φ401～φ450	450S	B	450	504	—	51	27	7
		450S*2	C	463*3	525	—	44	31	7
		450L	B	450	552	—	90	51	13
		450L*2	C	463*3	568	—	88	52.5	13
φ500	φ451～φ500	500S	B	500	558	—	55	29	8
		500S*2	C	513*3	575	—	51	31	8
φ600	φ501～φ600	600S	B	600	664	—	63	32	8
		600S*2	C	613*3	683	—	57	35	8



鋼材の種類および製造方法

形状(A/B) 建築基準法第37条二号 国土交通大臣認定材

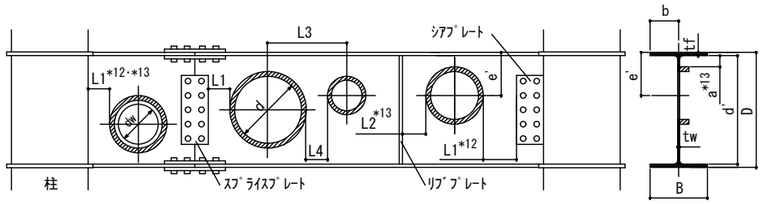
認定番号:MSTL-0561, 0601(SNR490B相当) ﾛｰﾘﾝｸﾞ鍛造加工

形状(C) STKN490B 鋼管切断加工 または SN490B 厚板切断加工

2. 設計 （OSﾘﾝｸﾞを検討の際は、「OSﾘﾝｸﾞ工法設計ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ」を必ず確認すること）

● 本工法は鉄骨造(以下S造)，または，鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造(以下SRC造)の鉄骨部分(以下S部分)のH形断面(ﾛｰﾙHまたはﾋﾞﾙﾄH)の鉄骨梁に適用する。

● 貫通孔無しで構造設計を行った結果から得られる貫通孔位置の存在応力に対して，OSﾘﾝｸﾞ工法を用いた貫通孔部分の耐力が上回る事を確認する必要があるので，OSﾘﾝｸﾞの使用の決定は構造設計者により行う。



記号の説明(ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ順)

A ：無孔梁断面積	dw ：鉄骨貫通孔径	E ：梁のﾔﾝｸﾞ係数	r ：ﾛｰﾙH形鋼のﾌｨﾚｯﾄ又は
Aw ：無孔梁ｳｪﾌﾞ断面積 (=d×tw)	d' ：D-2･tf	F ：梁の許容応力度の基準強度	ﾋﾞﾙﾄH形鋼の溶接ｻｲｽﾞ
b ：フランジ半幅(=B/2)	d'' ：D-2･tf-2･r (ﾋﾞﾙﾄHは，D-2･tf)	L ：ｽﾊﾟﾝ	S ：OSﾘﾝｸﾞのすみ肉溶接ｻｲｽﾞ
De ：De=D (D>1200は，De=1200)	SRCD：SRC梁せい	N ：作用軸力	tr ：OSﾘﾝｸﾞ肉厚
d ：OSﾘﾝｸﾞ内径	e' ：鉄骨天端から貫通孔中心までの距離	Ny ：無孔梁降伏軸力 (=A･F)	

● 梁の適用範囲

H形断面形状

梁せい (D)	梁幅*5 (B)	ｳｪﾌﾞ厚*6 (tw)	ﾌﾗﾝｼﾞ厚 (tf)	塑性域*7 に適用する場合の梁幅/梁せい(D/B)	SRC梁に適用する場合のS部分の梁せい(D/SRC D)
1800mm以下	600mm以下	32mm以下	100mm以下	1/4以上	0.37以上

鋼種

			SS400, SM400 SN400*9	SM490, SN490, F=325の認定材*8	SM520, F=355の認定材*8	F=385または F=440の認定材*8
S造	作用軸力	N/Ny≦0.05	○	○	○	○
		0.05＜N/Ny≦0.25	○	○		
SRC造の鉄骨部分			○	○	○	

幅厚比

				ﾌﾗﾝｼﾞ(b/tf)	ｳｪﾌﾞ(d'/tw, N/Ny≦0.25で弾性域は d''/tw)
S造	作用軸力	軸力無し			96√(235/F) 以下
		N/Ny ≦0.25	塑性域*7	0.33√(E/F) 以下	2.4√(E/F) - 0.9√(E/F)･A/Aw･N/Ny 以下
			弾性域	0.53√(E/F) 以下	2.4√(E/F) - 0.8√(E/F)･A/Aw･N/Ny 以下
SRC造の鉄骨部分		梁鋼種 235 N/mm²級		23以下	96以下
		梁鋼種 325 N/mm²級		20以下	81以下
		梁鋼種 355 N/mm²級		19以下	78以下

部材種別

FA･FB･FC･FD *9

OSリングと梁の組み合わせ

OSﾘﾝｸﾞ	大梁	小梁	片持梁
SSﾀｲﾌﾟ	×	○	○
Sﾀｲﾌﾟ	○	○	○
Lﾀｲﾌﾟ	○	○	○

SSﾀｲﾌﾟで補強する場合の適用ｽﾊﾟﾝ(L/D)

貫通孔径/梁せい	小梁	片持梁
1/2＜dw/D≦2/3	10.0以上	5.0以上
1/4＜dw/D≦1/2	6.4以上	3.2以上
1/6＜dw/D≦1/4	2.0以上	1.0以上

● 貫通孔およびOSﾘﾝｸﾞの適用範囲

貫通孔径/梁せい (dw/D)

S造	作用軸力	N/Ny≦0.05	2/3以下 (F＞385は，1/2以下)
		0.05＜N/Ny≦0.25	1/2以下
SRC造の鉄骨部分			2/3以下

梁長さ方向の連続孔中心間距離 (L3)･(L4)

平均径の1.5倍以上，かつ，OSﾘﾝｸﾞ同士のあき(L4)は70mm以上

dw/Dが1/2以上の貫通孔を最小連続孔中心間距離で連続して設ける場合は，下記適用ｽﾊﾟﾝ(L/D)を満足すること

OSﾘﾝｸﾞ補強仕様*14	両孔のdw/Dが1/2の場合	どちらかの孔のdw/Dが1/2超えの場合
S片面/両面，L片面	6.0以上	6.0以上
L両面	4.0以上	6.0以上

鉄骨天端から貫通孔中心までの距離 (e')

1/2･D-(1/3･De-1/2･dw)≦e'≦1/2･D+(1/3･De-1/2･dw)

【F＞385は，1/2･D-(1/4･De-1/2･dw)≦e'≦1/2･D+(1/4･De-1/2･dw)】

かつ，tf+a+tr+1/2･dw≦e'≦D-(tf+a+tr+1/2･dw)

a*13 は梁ﾌﾗﾝｼﾞ内面からOSﾘﾝｸﾞ外縁までの最小あきである。

600mm＜B	a=max(70mm, r+1.8S)
400mm＜B≦600mm	a=max(40mm, r+1.8S)
150mm＜B≦400mm	a=max(30mm, r+1.8S)
B≦150mm *10	a=max(24mm, r+1.8S)

各部材とOSﾘﾝｸﾞ外縁とのあき

柱面，ｳｪﾌﾞｽﾌﾟﾗｲｽﾌﾟﾚｰﾄ，ｼｱﾌﾟﾚｰﾄ	L1	50mm以上
ﾘﾌﾞﾌﾟﾚｰﾄ，ｶﾞｾｯﾄﾌﾟﾚｰﾄ	L2	30mm以上
OSﾘﾝｸﾞを後付けする場合は，梁ﾌﾗﾝｼﾞ内面からOSﾘﾝｸﾞ外縁までの最小あき(a)の考え方に準じる。*11･*13		

軸力が作用し，塑性域*7 に適用する場合の適用ｽﾊﾟﾝ(L/D)

OSﾘﾝｸﾞ補強仕様*14	作用軸力(0.05＜N/Ny≦0.25) 貫通孔径/梁せい(dw/D)	
	0.36以下	0.36超え0.50以下
S片面/両面	6.0以上	6.0以上
L片面	4.0以上	6.0以上
L両面	4.0以上	4.0以上

SRC梁の鉄骨部分に用いる場合のRC部分について

･RC梁貫通孔補強部分は，評定審査対象外で有り，別途検討を行う必要がある。

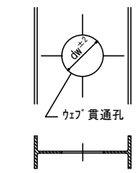
･本工法を適用できるSRC梁は，(一財)日本建築ｾﾝﾀｰなど第三者機関による評価(評定等)を取得したRC梁貫通孔補強工法で，SRC梁に適用することが認められたもの，または，SRC構造計算規準等の日本建築学会の規準や指針に基づいてRC梁貫通孔補強部分の計算を行ったものに限る。

･組み合わせるRC梁貫通孔補強工法の適用範囲を遵守する必要がある。

3. 施工 （鉄骨製作業者に属する鉄骨製作管理技術者による施工管理のもと，溶接施工を行うこと。OSﾘﾝｸﾞ納品時に付属している「OSﾘﾝｸﾞ溶接施工ﾏﾆｭｱﾙ」を必ず確認すること）

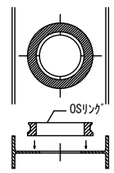
■施工手順

(1)けがき・孔あけ



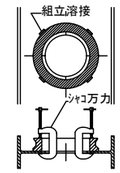
梁ｳｪﾌﾞ貫通孔径(dw)をけがく。梁ｳｪﾌﾞに円形貫通孔をあける。貫通孔径の管理許容差は±2mmとする。
貫通孔まわりの切断ﾊﾞﾘはｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰ等で除去する。

(2)位置決め



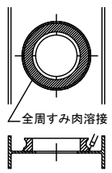
OSﾘﾝｸﾞと貫通孔の中心が合うように位置決めをする。刻印面を上に向ける(刻印が無いものはどちらでも可)。
OSﾘﾝｸﾞ中心と貫通孔中心のずれは2mm以下とする。

(3)組立溶接



ｼｬｺ万力等によりｳｪﾌﾞ面に密着させ，OSﾘﾝｸﾞ外周に組立溶接を行う。組立溶接は等間隔に3～4箇所，1箇所の長さは40mm以上，1ﾊﾟｽとし，ｼｮｰﾄﾋﾞｰﾄﾞにならないようにする。

(4)本溶接



ｼｬｺ万力等を取り外し、本溶接を行う。OSﾘﾝｸﾞの溶接部とH形鋼のﾌｨﾚｯﾄ部またはﾋﾞﾙﾄH形鋼のﾌﾗﾝｼﾞとｳｪﾌﾞの溶接部が重ならないように十分注意する。

(注)OSﾘﾝｸﾞの重量は、500S･300Lが約23kg、600S･350Lが約33kg、400Lは約47kg、450Lは約61kgと重量物のため、移動の際はｸﾚｰﾝを用いる等、取扱には十分に注意する。

■溶接方法

溶接はOSﾘﾝｸﾞ外周の全周すみ肉溶接とし，溶接姿勢は水平すみ肉溶接とする。必ず鉄骨ｳｪﾌﾞ面を上面に向け，溶接条件(溶接姿勢・溶接環境等)を確保する。

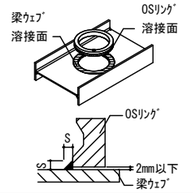
■溶接材料

下記の表に示す規格を満たし，かつ，490N/mm²級高張力鋼に適用可能なものを用いる。

溶接方法	種類
被覆ｱｰｸ溶接	軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用被覆ｱｰｸ溶接棒(JIS Z 3211)
ｶﾞｽｼｰﾙﾄﾞｱｰｸ溶接	軟鋼、高張力鋼および低温用鋼用ﾏｸﾞ溶接及びﾐｸﾞ溶接ｿﾘｯﾄﾞﾜｲﾔ(JIS Z 3312)
	軟鋼、高張力鋼および低温用鋼用ｱｰｸ溶接ﾌﾗｯｸｽ入りﾜｲﾔ(JIS Z 3313)

■溶接面の清掃

OSﾘﾝｸﾞおよび梁ｳｪﾌﾞ溶接面は溶接に先立ち，水分･ｽﾗｸﾞ･ごみ･さび油･塗料･はがれやすいｽｹｰﾙ，および，その他溶接に支障となるものは，あらかじめ適切な方法で除去する。



■検査

本溶接のすみ肉溶接ｻｲｽﾞは，OSﾘﾝｸﾞに規定する必要すみ肉溶接ｻｲｽﾞ(S)以上とすること。また，OSﾘﾝｸﾞと梁ｳｪﾌﾞのすき間は2mm以下とする。その他，外観･表面欠陥検査の合否判定は，「日本建築学会：鉄骨精度検査基準」による。不合格となった箇所は適切な処置を行う。

*1:原則，梁ｳｪﾌﾞ貫通孔径は標準貫通孔径とする。ただし，適用貫通孔径(dw)の範囲内で小さくすることができる。

*2:形状(C)において梁ｳｪﾌﾞ貫通孔径をOSﾘﾝｸﾞ内径(d)まで拡げたい場合は，必ず事前に岡部㈱に問い合わせること。

*3:形状(C)は製造上，最大11mm小さくなる事があるので納まりに注意すること。

*4:括弧内の数値は，梁鋼種がSA440の場合のすみ肉溶接ｻｲｽﾞを示す。

*5:D≧750mm，かつ，B＜0.9･Dの関係を満たせば，B≦1000mm。

*6:鋼種がSS材，SM材又はSN400Aの場合はtw≦25mmとする。

*7:塑性化が予想される領域(梁の材端から梁長さ×1/10，または，梁せいの2倍のうち大きい方の範囲，もしくは，長期荷重を考慮した上で地震力などによって塑性化が予想される範囲

*8:適用可能鋼材ﾘｽﾄは，設計ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸの4･5ﾍﾟｰｼﾞを参照すること。

*9:FC･FD，または，鋼種がSN400Aの場合は塑性域　に適用不可とする。

*10:すみ肉溶接サイズが6mm以下の仕様に限る。

*11:仮設金物等も含む。狭小部において障害物の高さによりあき寸法を確保する。

*12:梁端部近くは応力が大きく，設置不可となる場合があるので注意する。

*13:OSリングの溶接部は、H形鋼のフィレットや他の溶接部と重ねてはならない。

*14:両面取付の場合は同仕様とする。

特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
			設計年月日		2026 年	2 月	27 日	

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第111165号
一級建築士 第364433号
原田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
鉄骨梁貫通孔補強工法
OSリング　工法設計施工標準図

種別 構造
図面番号 S-5

ボーリングNo. 1

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.40	0.50	0.50		埋土(砂質土)	暗褐			0.4～0.5 まで表配合のマサ土主体。 以深、砂質分を多く含入する砂質土状を呈し、粗礫を点在する。
1									
2									
3									
4	-4.60	4.20	5.00		シルト質砂	褐灰	非常に緩い		シルトをやや不均質に11～13％程度含有する細や砂主体層。 高含水性で非常に緩い。
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11	-10.19	4.59	11.59		シルト質粘土	褐灰			概ね均質積状を呈する海成軟質粘性土層で、全般的に貝殻片を少量混入する。 部分的に薄層状やブロック状などで縞砂を介在する。 含水、粘性共に大位。
12	-10.79	0.60	12.19		砂質粘土	暗灰			半固結状を呈する礫質粘性土層。 含水低位、粘性中～低位。
13	-12.89	1.20	13.39		礫混り砂	青灰	中位		qu=1 kg/cm²以下の礫分 w=7％程度含有する細や砂主体層。 N値=11～12と粘土分を混入する。
14									
15									
16									
17									
18	-19.69	6.79	20.00		砂礫	青灰～暗青灰	密な		礫は φ3～15cm 程度の亜角～亜円礫を主体とし、礫率は約5～7％程度で地質を縞り返す。 礫間は細や砂を主体に充填し、部分的に細粒土分を含有する。 11.1～21.1/m 位に平面細かな細砂層を挟む。 細緻的に少量の湧水を確認。
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度 (m)	10cm ごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数 貫入量(cm)
1.00	1	1	1	2
2.00	1	1	1	2
3.00	1	1	1	2
4.00	1	1	1	2
5.00	ハンマー自重			50/0
6.00	ハンマー自重			50/0
7.00	ハンマー自重			50/0
8.00	ハンマー自重			50/0
9.00	ハンマー自重			50/0
10.00	1	1	1	2
11.00	6	5	10	15
12.00	3	7	12	19
13.00	10	11	11	22
14.00	11	10	11	21
15.00	11	15	16	31
16.00	13	12	12	24
17.00	12	12	13	25
18.00	1	2	1	3
19.00				

I 値 0 10 20 30 40 50

原位置試験 深度 (m)

試料採取 試料名および結果 深度 (m) 試料番号

採取方法 ( )

室内試験 ( )

掘進月日

ボーリングNo. 2

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.60	1.65	1.65		埋土(砂質土)	暗灰			1.6～1.7 まで表配合のマサ土主体。 以深、砂分に富む多く混入する砂質土状を呈し、陶器片や木片などを混入する。
1									
2									
3									
4	-4.80	4.15	5.80		シルト質砂	暗灰	非常に緩い		シルトをやや不均質に11～13％程度含有する細や砂主体層。 高含水性で非常に緩い。
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11	-10.97	6.95	11.75		シルト質粘土	暗灰	非常に軟らかい		概ね均質積状を呈する海成軟質粘性土層で、全般的に貝殻片を少量混入する。 部分的に薄層状やブロック状などで縞砂を介在する。 含水、粘性共に大位。
12	-12.40	1.43	13.18		砂質粘土	暗灰	非常に硬い		半固結状を呈する礫質粘性土層で、縞砂を11～13％程度不均質に含有する。 含水低位、粘性中～低位。
13	-13.23	0.83	13.98		礫混り砂	暗青灰	密な		qu=1 kg/cm²以下の礫分 w=7％程度含有する細や砂主体層。 N値=11～12と粘土分を混入する。
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27	-27.60	14.40	28.60		砂礫	青灰～暗青灰	密な～非常に密な		礫は φ3～15cm 程度の亜角～亜円礫を主体とし、礫率は約7～8％程度で地質を縞り返す。 礫間は細や砂を主体に充填し、部分的に細粒土分を含有する。 21.1～27.1/m 位に平面細かな細砂層を挟む。 細緻的に少量の湧水を確認。
28									
29									

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度 (m)	10cm ごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数 貫入量(cm)
1.00	1	1	1	2
2.00	1	1	1	2
3.00	1	1	1	2
4.00	1	1	1	2
5.00	ハンマー自重			50/0
6.00	ハンマー自重			50/0
7.00	ハンマー自重			50/0
8.00	ハンマー自重			50/0
9.00	ハンマー自重			50/0
10.00	1	1	1	2
11.00	3	4	5	9
12.00	5	6	7	13
13.00	10	12	13	25
14.00	11	13	17	30
15.00	12	14	15	29
16.00	15	16	15	31
17.00	18	22	20	42
18.00	9	12	13	25
19.00	15	18	16	34
20.00	15	15	13	28
21.00	16	14	12	26
22.00	12	13	14	27
23.00	12	12	12	24
24.00	15	17	15	32
25.00	18	21	21	42
26.00	18	21	21	42
27.00	19	22	21	43
28.00				

I 値 0 10 20 30 40 50

原位置試験 深度 (m)

試料採取 試料名および結果 深度 (m) 試料番号

採取方法 ( ) 2.00 1.00 4.00 6.00 13.00 14.40 土質試験用 コア採取 粒度 粒度 粒度 粒度

室内試験 ( )

掘進月日

ボーリングNo. 3

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.24	0.80	0.80		埋土(砂質土)	褐			表配合のマサ土主体。 0.8～1.0cm 程度のコンガラや陶器が混在する。
	-1.34	1.06	1.87		シルト混り砂	暗灰～黒	非常に緩い		シルトを11～13％程度含有する粗や砂主体層で、φ10～15cm 程度の礫を少量混入する。
1									
2									
3									
4	-4.84	3.46	5.33		シルト質砂	暗灰	非常に緩い		シルトをやや不均質に11～13％程度含有する細や砂主体層。 高含水性で非常に緩い。
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11	-10.84	6.00	11.33		シルト質粘土	暗灰	非常に軟らかい		概ね均質積状を呈する海成軟質粘性土層で、全般的に貝殻片を少量混入する。 部分的に薄層状やブロック状などで縞砂を介在する。 含水、粘性共に大位。
12	-12.24	1.39	12.72		砂質粘土	暗灰	非常に硬い		半固結状を呈する礫質粘性土層で、縞砂を11～13％程度不均質に含有する。 含水低位、粘性中～低位。
13									
14									
15									
16	-16.94	4.70	17.42		砂礫	暗青灰	密な～非常に密な		礫は φ3～15cm 程度の亜角～亜円礫を主体とし、礫率は約7～8％程度で地質を縞り返す。深度方向に漸少傾向を示す。 礫間は細や砂を主体に充填し、部分的に細粒土分を含有する。 細緻的に少量の湧水を確認。
17	-17.14	0.20	17.62		砂	暗灰	緩い		概ね均質な細や砂主体層。 軽度のボイリング現象を確認。
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24	-24.84	7.70	25.32		砂礫	暗青灰～暗灰	密な～非常に密な		礫は φ3～15cm 程度の亜角～亜円礫を主体とし、礫率は約7～8％程度で地質を縞り返す。深度方向に漸少傾向を示す。 礫間は細や砂を主体に充填し、部分的に細粒土分を含有する。 11.1～21.1/m 位に平面細かな細砂層を挟む。 細緻的に少量の湧水を確認。
25									
26									
27									
28									
29									

孔内水位(m)／測定月日

標準貫入試験

深度 (m)	10cm ごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数 貫入量(cm)
1.00	1	1	1	2
2.00	1	1	1	2
3.00	1	1	1	2
4.00	1	1	1	2
5.00	ハンマー自重			50/0
6.00	ハンマー自重			50/0
7.00	ハンマー自重			50/0
8.00	ハンマー自重			50/0
9.00	ハンマー自重			50/0
10.00	1	1	1	2
11.00	5	6	11	17
12.00	8	10	12	22
13.00	10	12	17	29
14.00	9	10	13	23
15.00	11	11	11	22
16.00	10	11	15	26
17.00	13	14	12	26
18.00	12	13	14	27
19.00	12	12	12	24
20.00	15	17	15	32
21.00	18	21	21	42
22.00	18	21	21	42
23.00	19	22	21	43
24.00	20	21	21	42
25.00	18	18	20	38
26.00	15	16	16	32
27.00	12	12	13	25
28.00	14	12	12	24
29.00	24	25	25	50

I 値 0 10 20 30 40 50

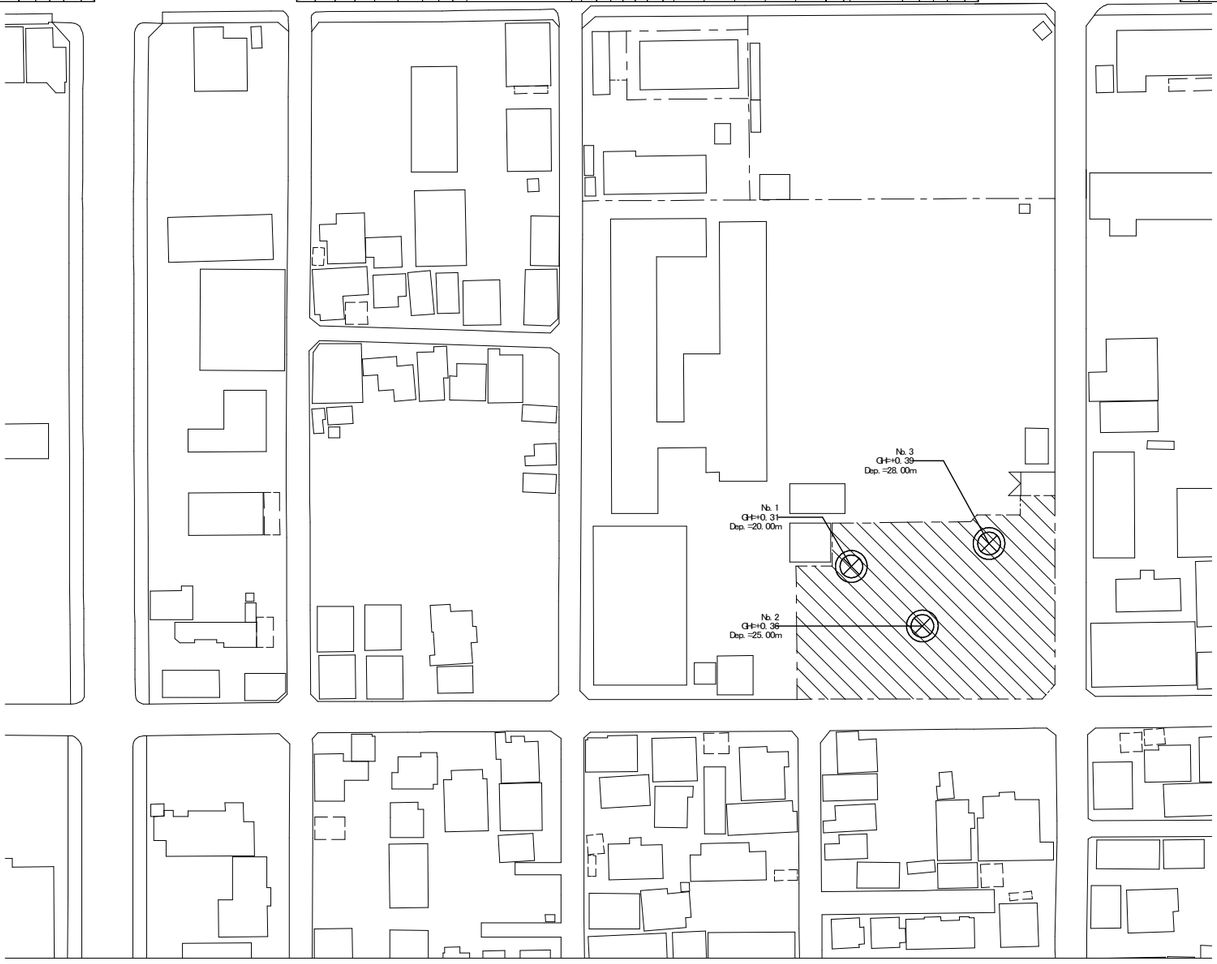
原位置試験 深度 (m)

試料採取 試料名および結果 深度 (m) 試料番号

採取方法 ( )

室内試験 ( )

掘進月日



特記

福山市建設局建築部営繕課

主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	営繕部長

設計年月日 2026 年 2 月 27 日

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

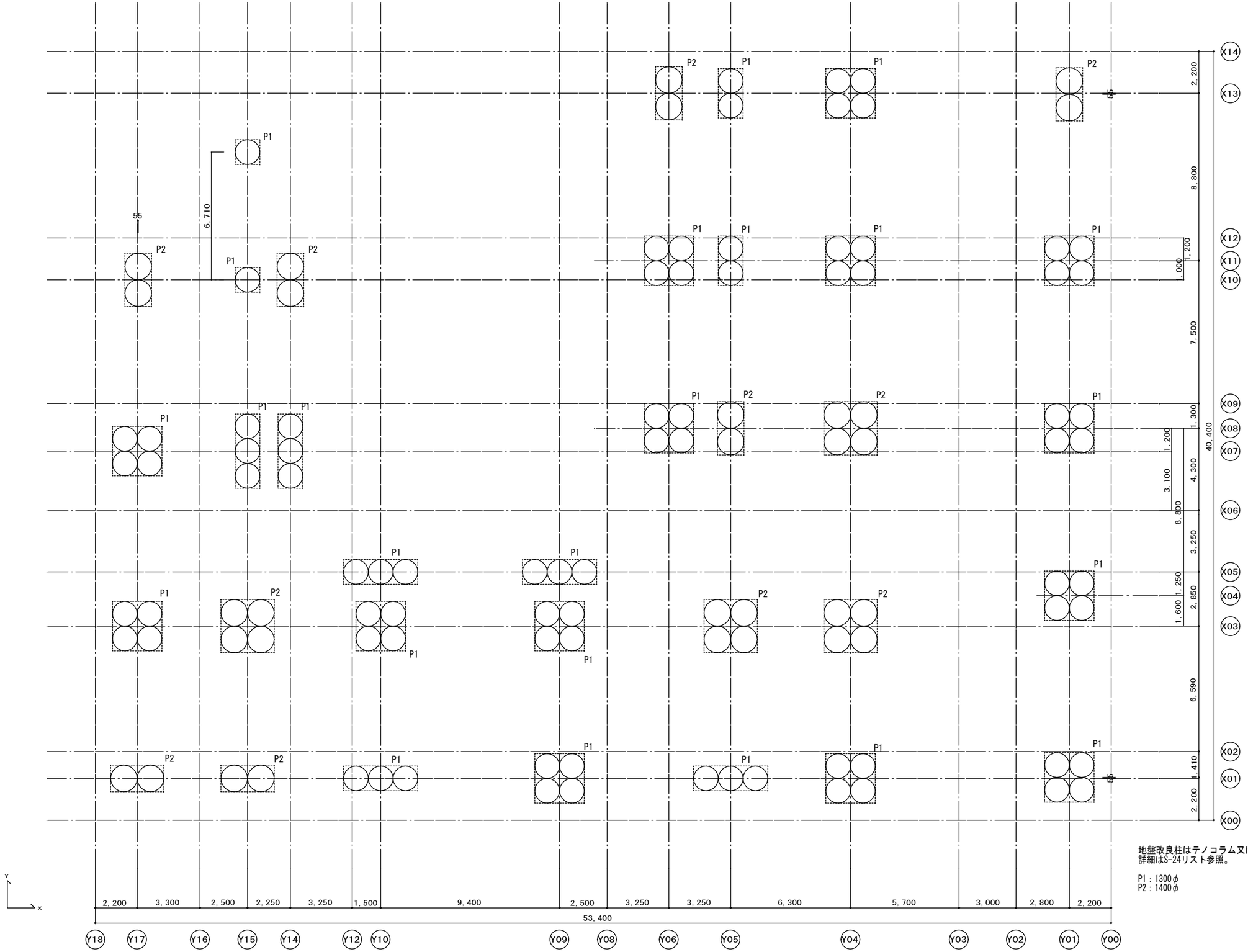
構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第111165号
一級建築士 第264433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
地盤柱状図

種別 構造

図面番号 S-6



地盤改良柱はテノコラム又は同等品とする。
詳細はS-24リスト参照。

P1 : 1300φ
P2 : 1400φ

改良体伏図　1 : 100

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日	

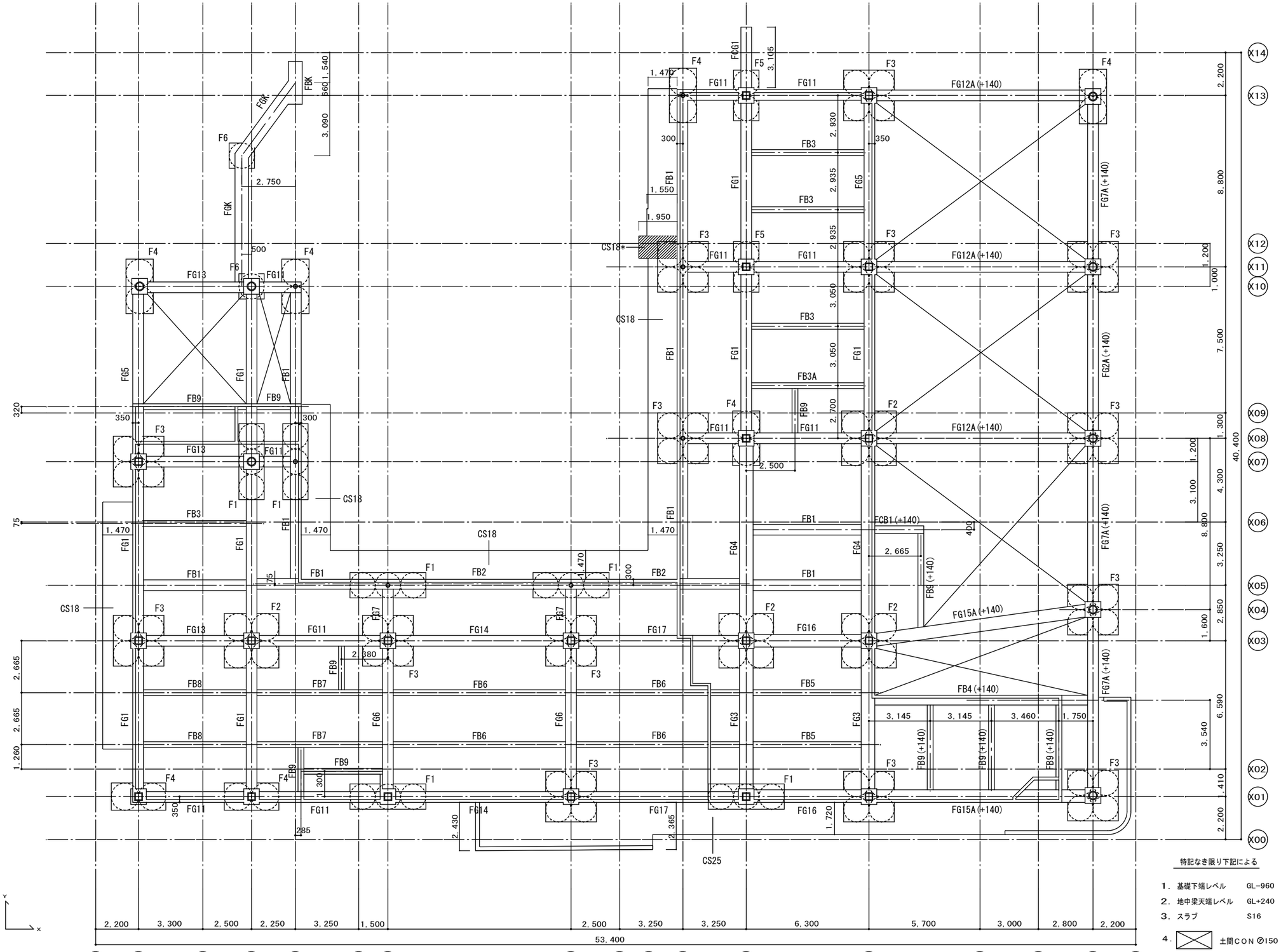
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
改良体伏図　1:100

種別 構造
図面番号 S-7



基礎伏図　1：100

特記なき限り下記による

1．基礎下端レベル　GL−960
2．地中梁天端レベル　GL+240
3．スラブ　S16
4．土間ＣＯＮ Ø150　砂利Ø100 を示す。
D10−@200　シングルクロス
差し筋　D10−@200　シングル
土間ＣＯＮ下は十分転圧のこと

ＸＹ方向梁主筋の上下関係（同面の場合）
≪FG−FG≫
上筋−X方向
下筋−Y方向

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年 2 月 27 日				

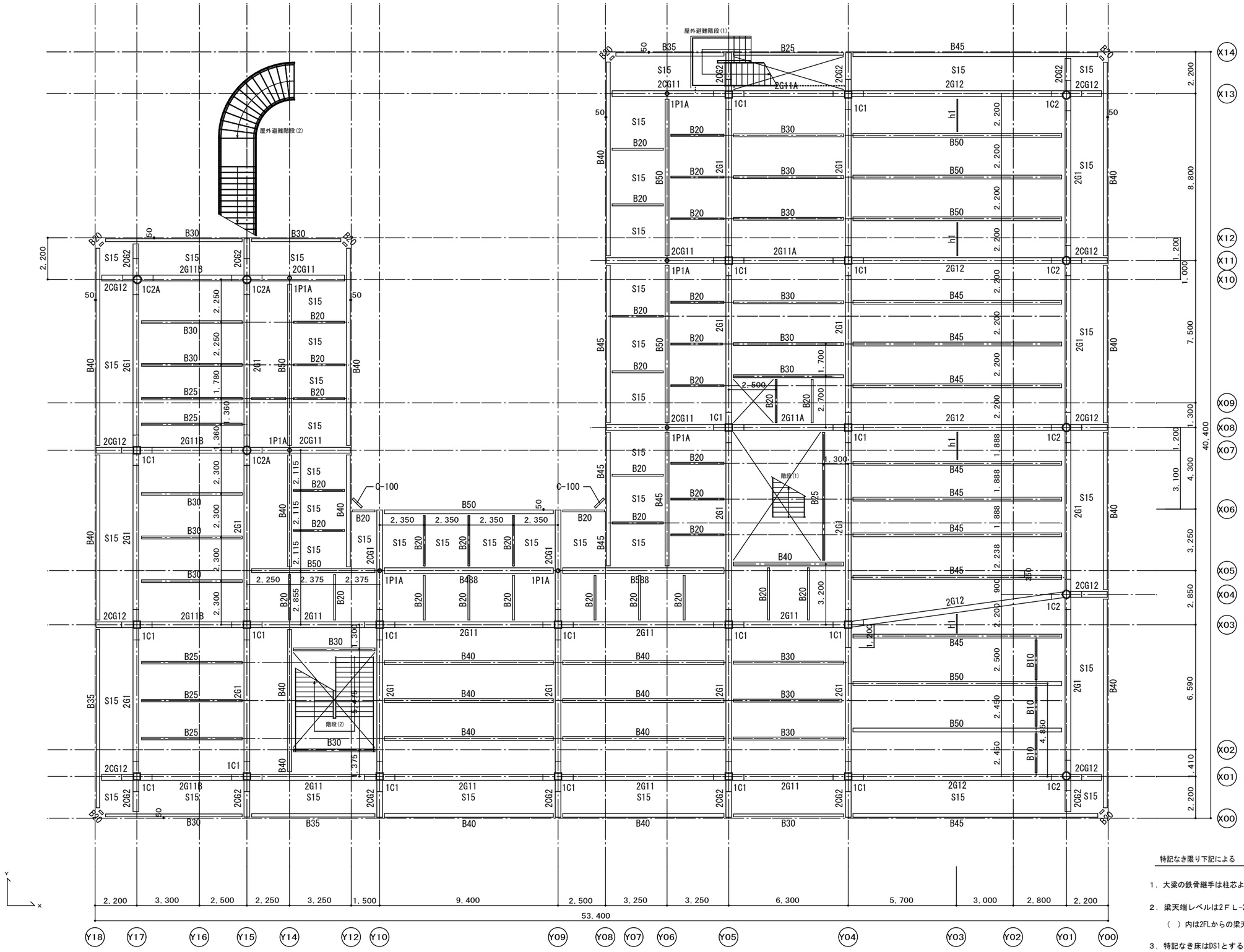
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
基礎伏図　1:100

種別 構造
図面番号 S-8



1階柱2階梁床伏図　1：100

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日	

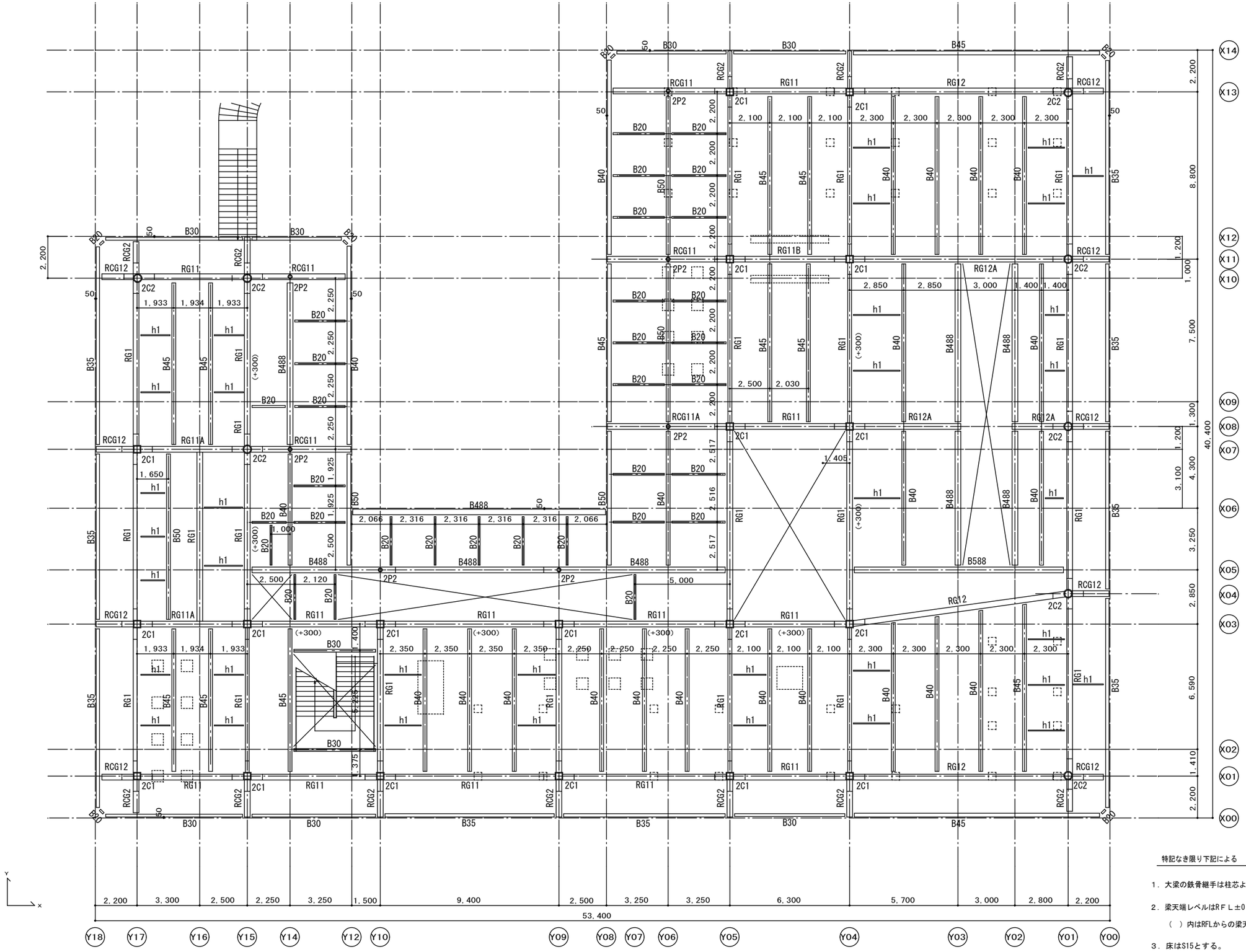
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
1階柱2階梁床伏図　1:100

種別 構造
図面番号 S-9



特記なき限り下記による

1．大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

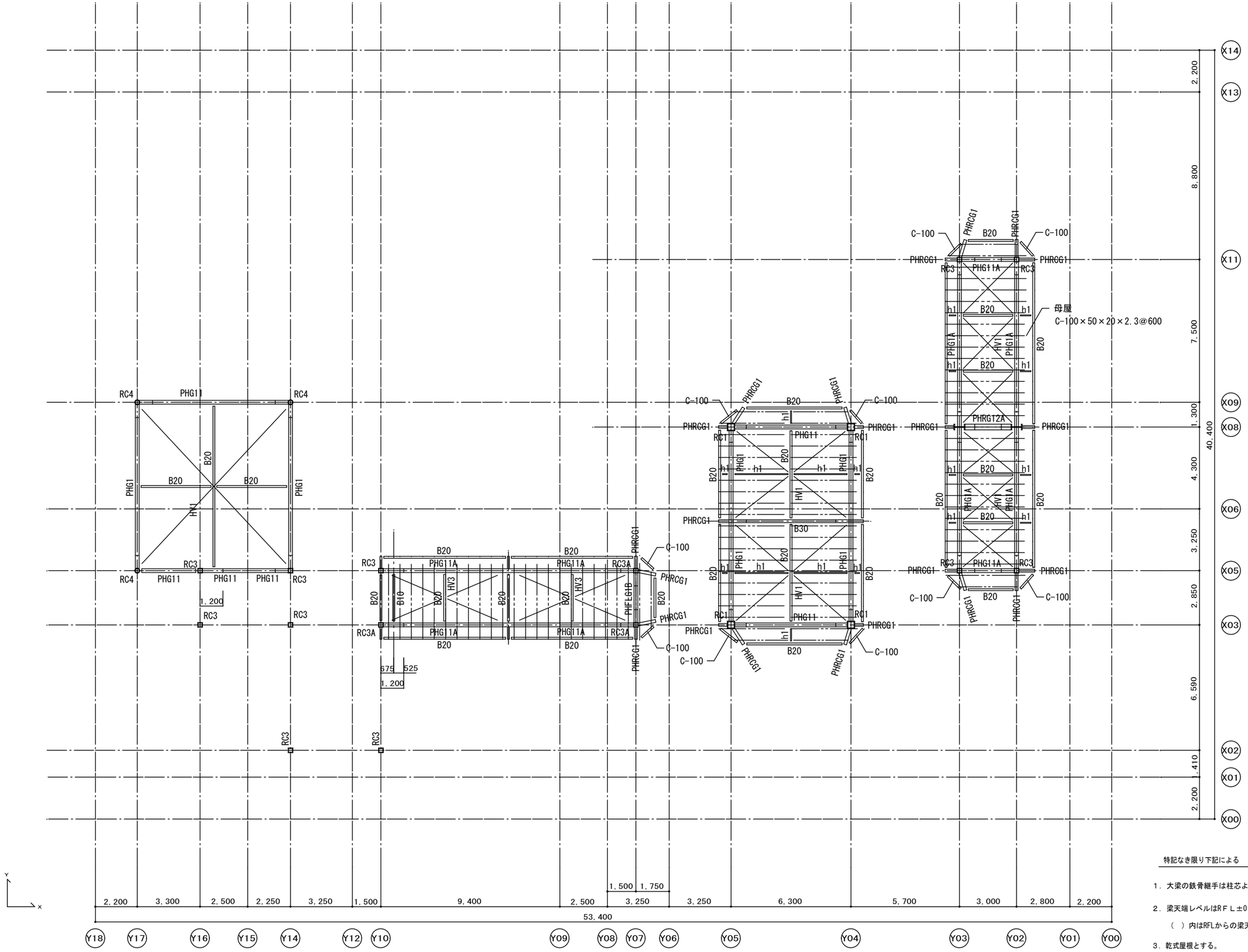
2．梁天端レベルはＲＦＬ±0とする。

（ ）内はRFLからの梁天端レベルを示す。

3．床はS15とする。

２階柱R階梁床伏図　　１：100

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 ２階柱R階梁床伏図 1:100	種別 構造 図面番号 S-10
		設計年月日 2026 年 2 月 27 日										



R階柱PHR階梁床伏図　　1：100

特記なき限り下記による

1．大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

2．梁天端レベルはＲＦＬ±0とする。
（　）内はRFLからの梁天端レベルを示す。

3．乾式屋根とする。

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日	

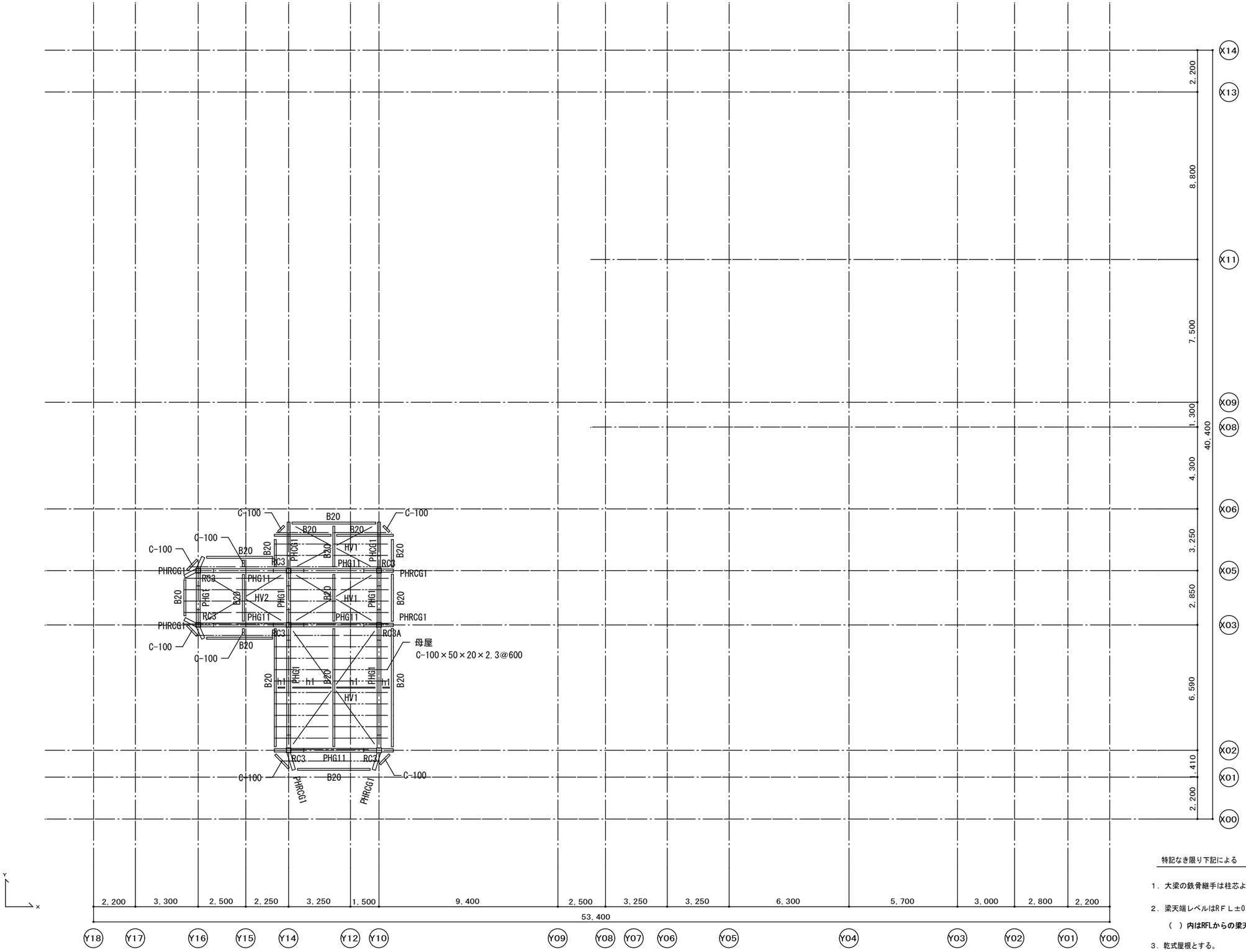
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
原田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
R階柱PHR階梁床伏図　1:100

種別 構造
図面番号 S-11



PH階柱PHR階梁床伏図　　1：100

特記なき限り下記による

1．大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

2．梁天端レベルはＲＦＬ±0とする。

（　）内はRFLからの梁天端レベルを示す。

3．乾式屋根とする。

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
		設計年月日	2026 年	2 月	27 日		

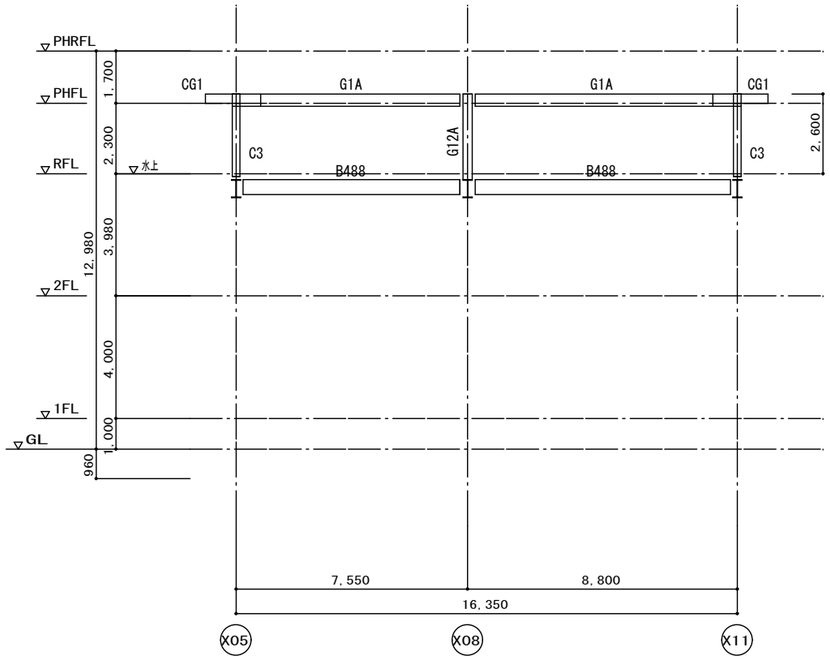
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

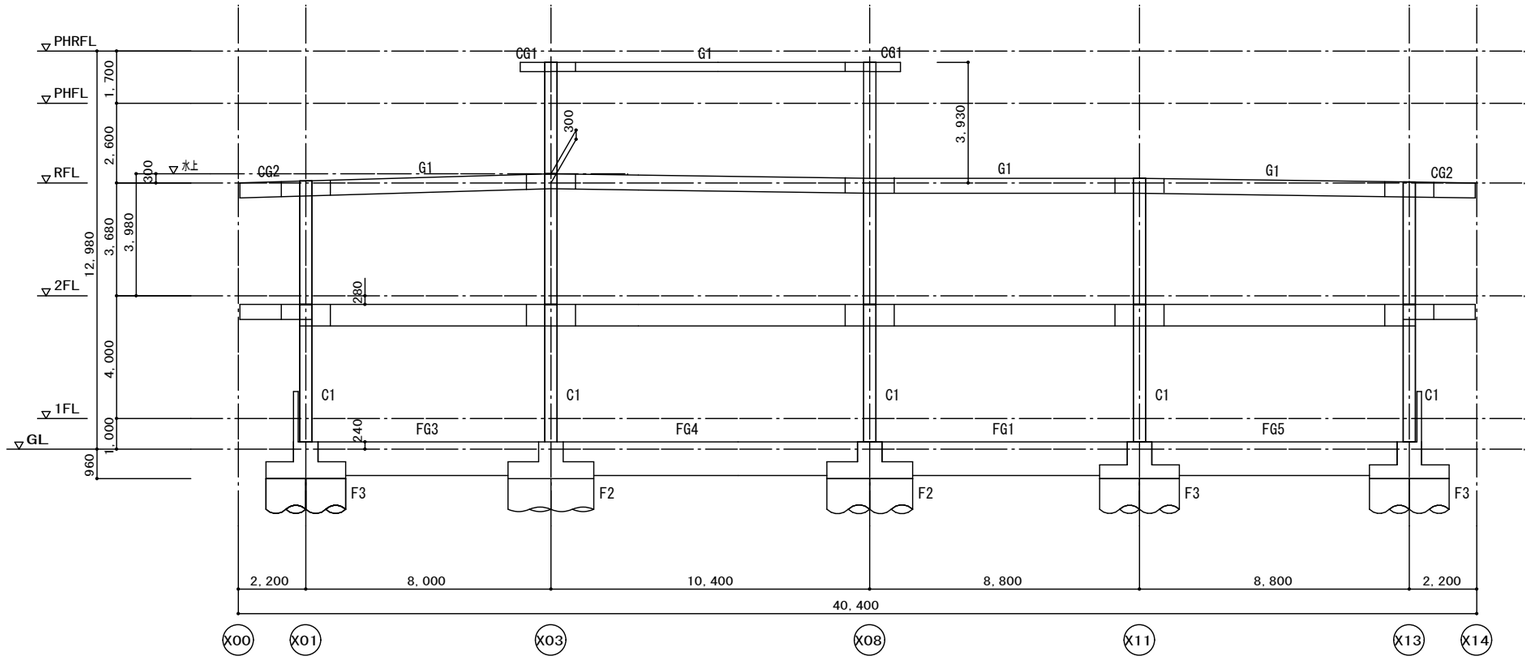
工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
PH階柱PHR階梁床伏図　1:100

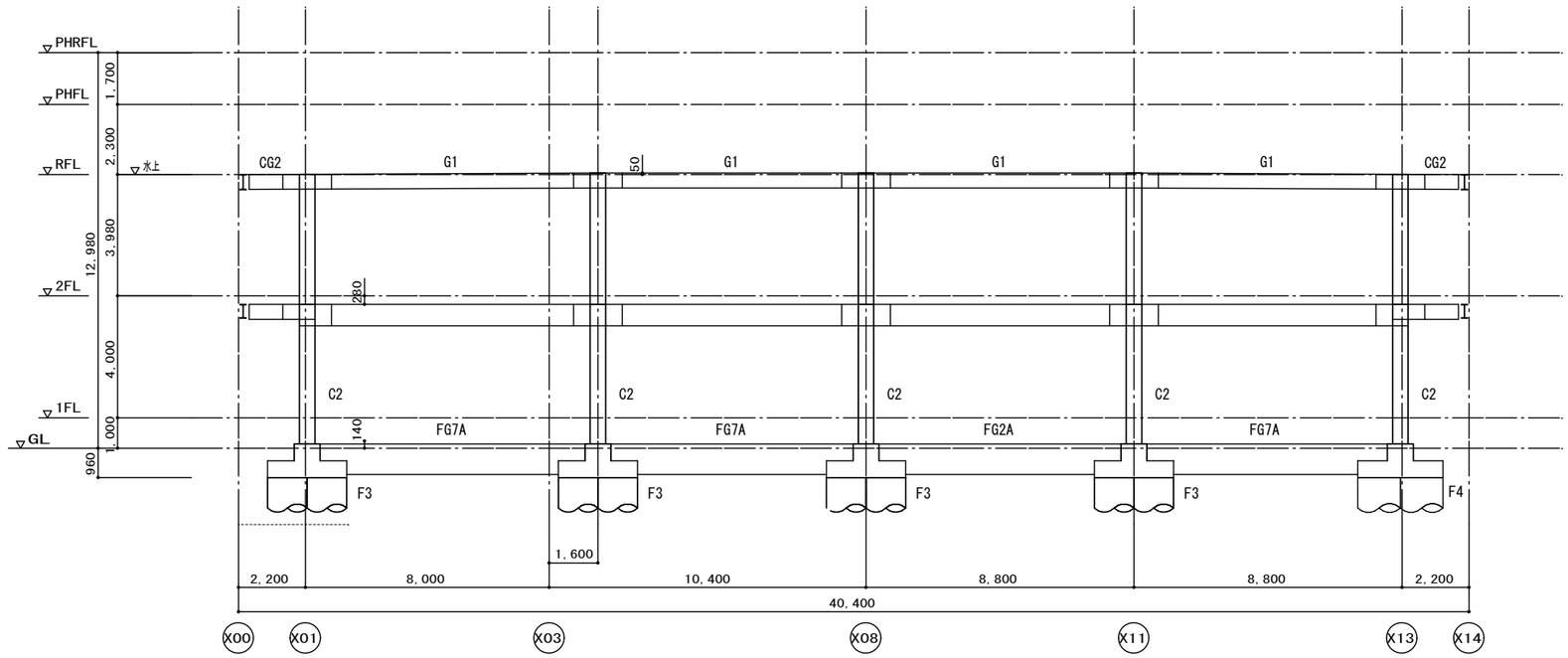
種別 構造
図面番号 S-12



Y03通り軸組図　1：100



Y04通り軸組図　1：100

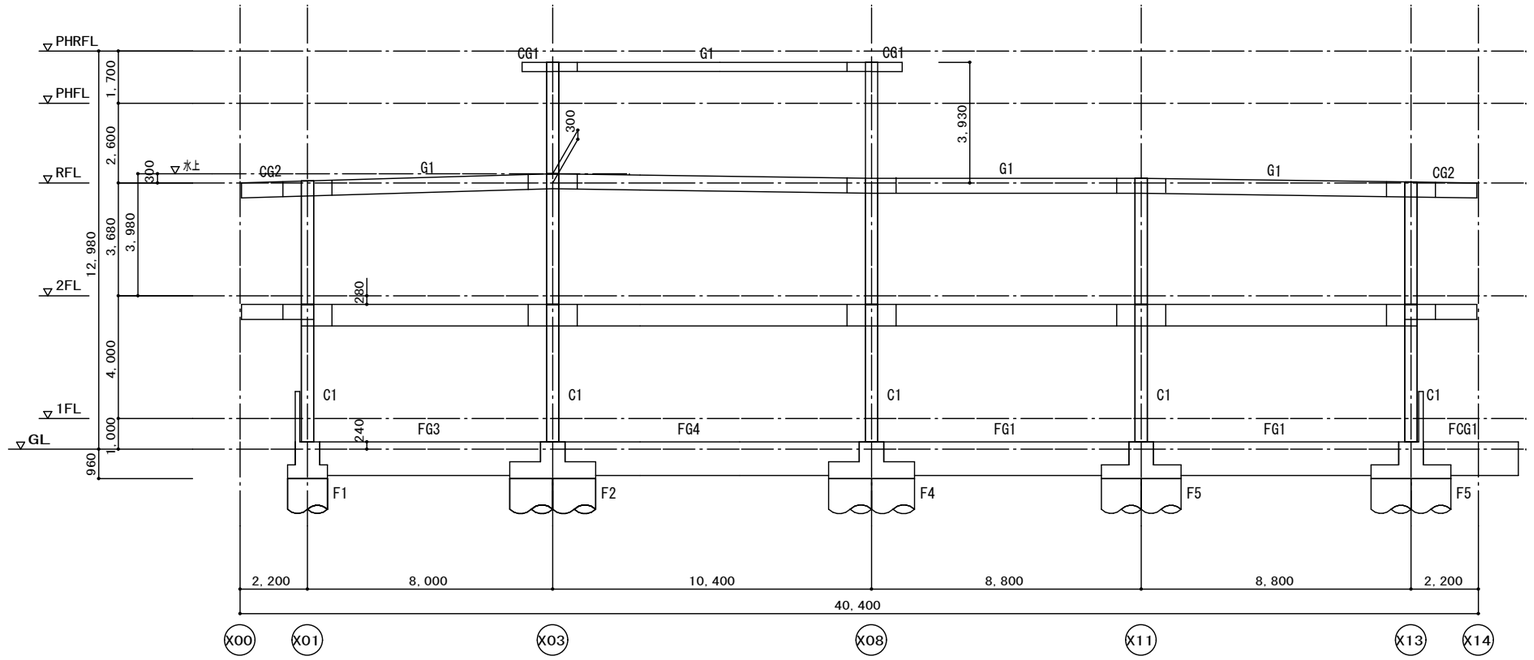


Y01通り軸組図　1：100

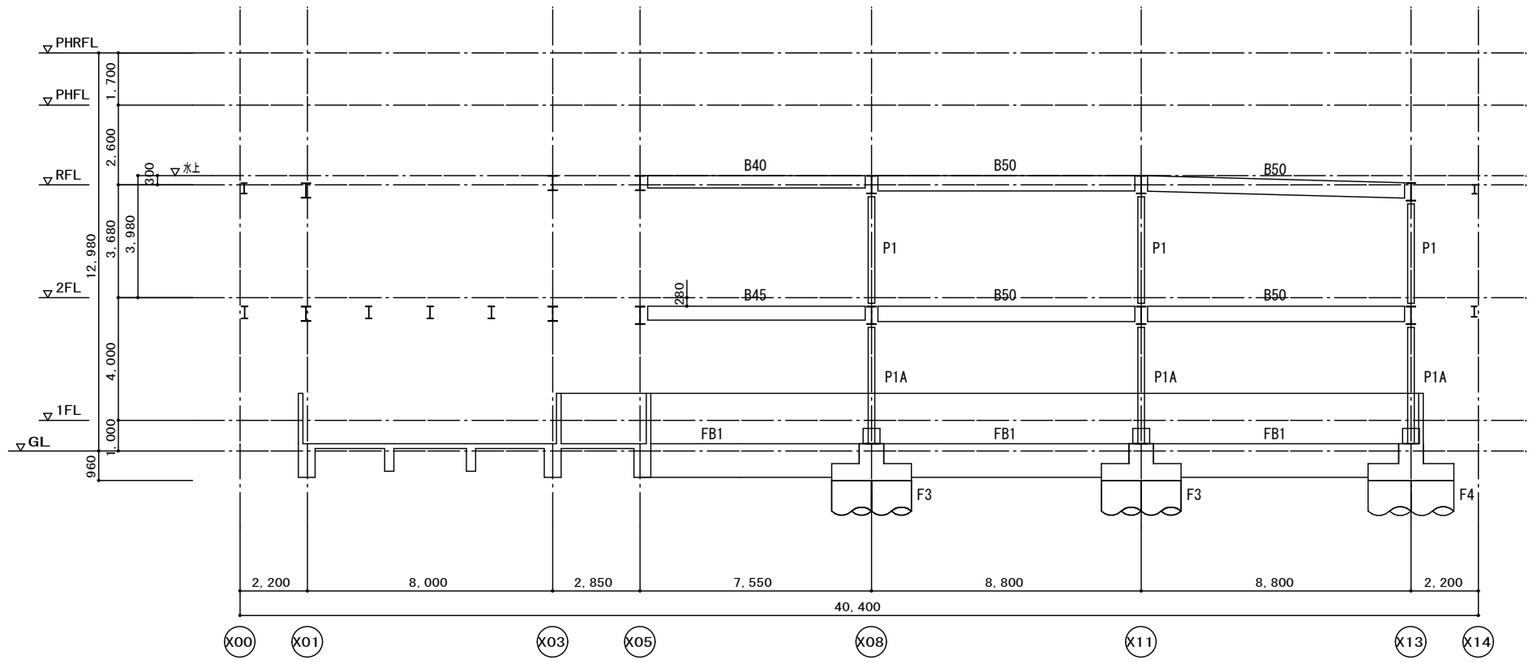
特記なき限り下記による

1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 軸組図（１） 1:100	種別 構造 図面番号 S-13
		設計年月日 2026 年 2 月 27 日					



Y05通り軸組図　1：100

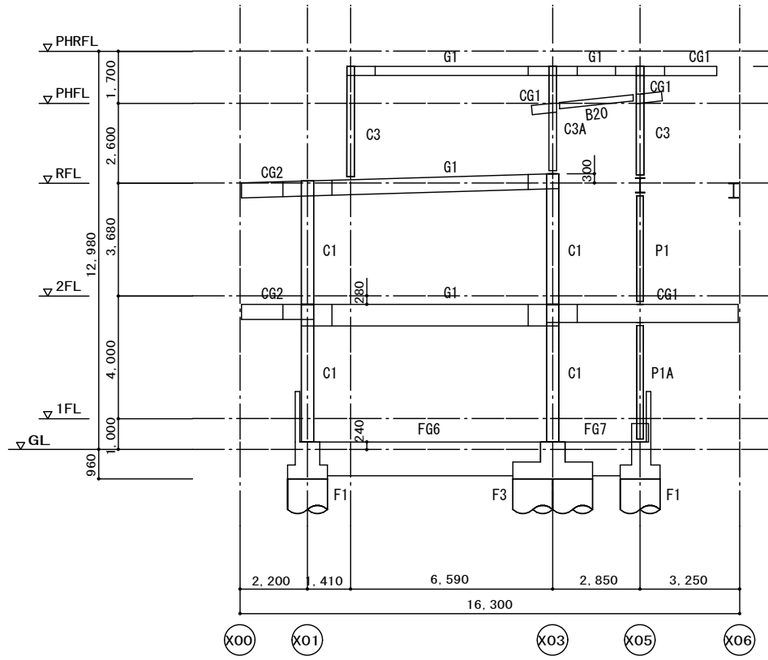


Y06通り軸組図　1：100

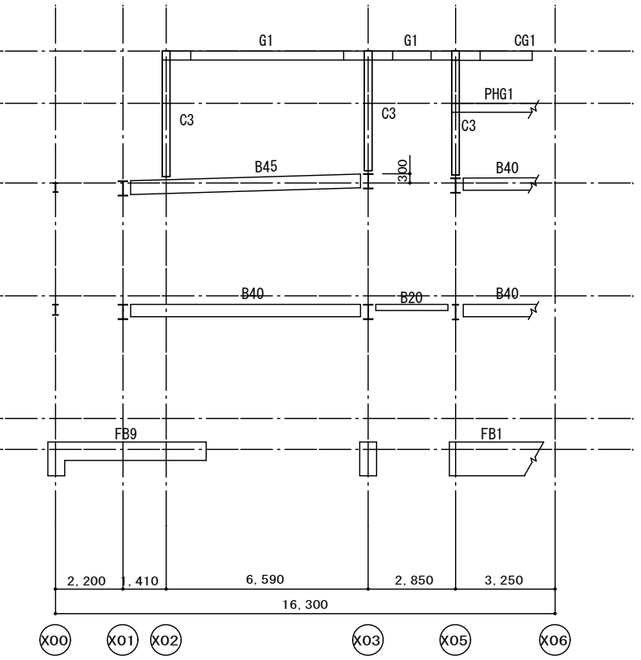
特記なき限り下記による

1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

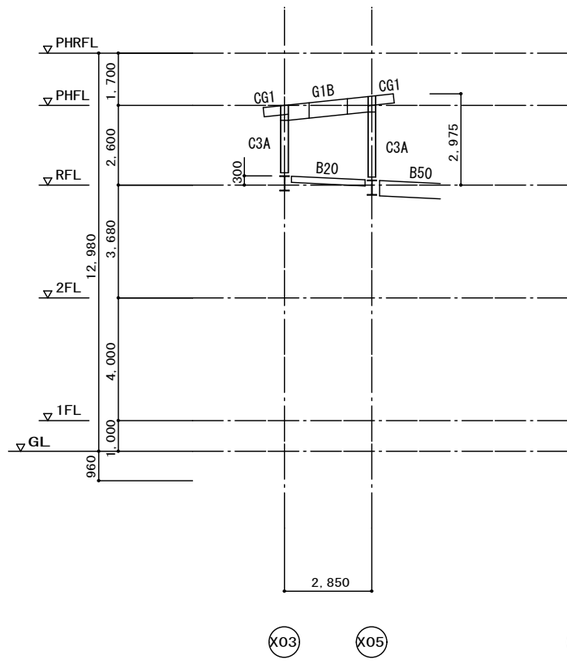
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺		種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	軸組図（２）	1:100	構造
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日							図面番号 S-14

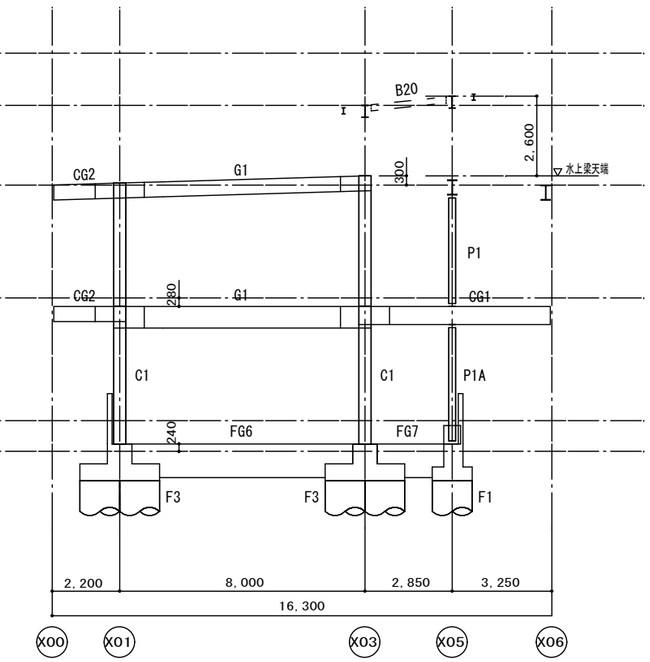


Y10通り軸組図　1：100



Y14通り軸組図　1：100





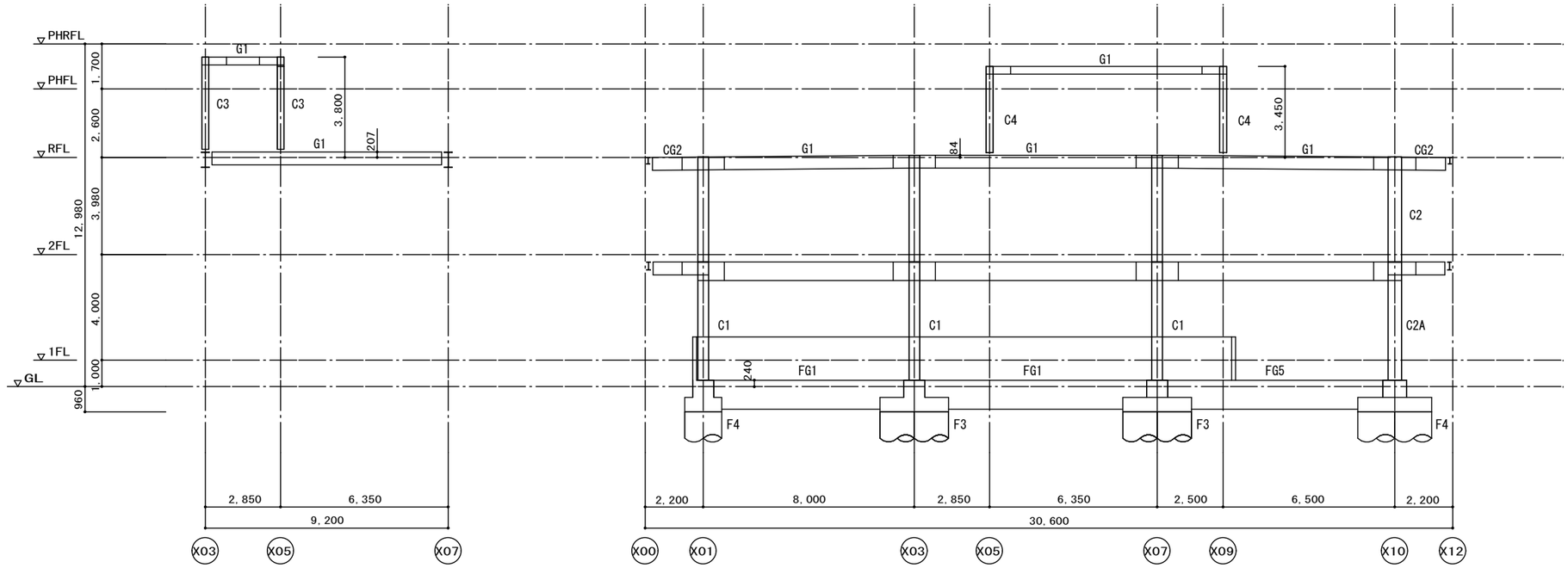
Y07通り軸組図　1：100

Y09通り軸組図　1：100

特記なき限り下記による

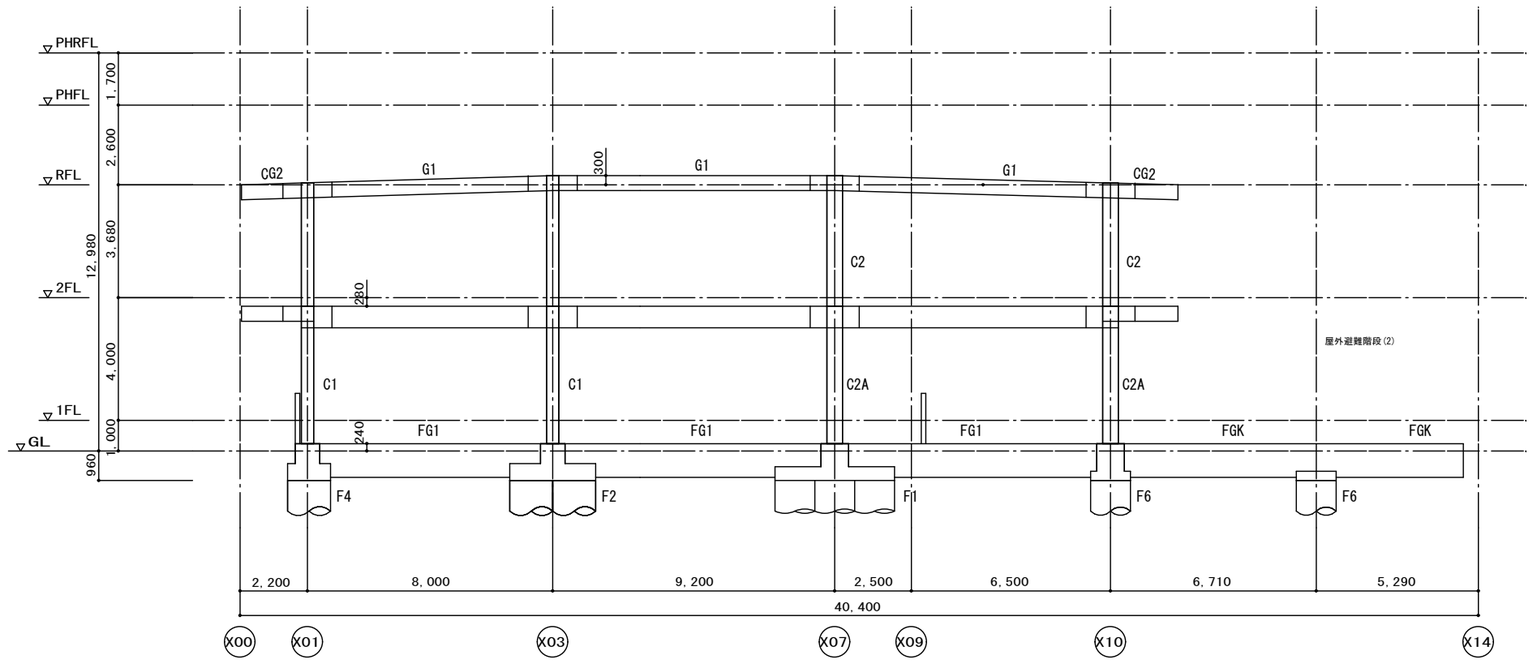
1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
		設計年月日　2026 年 2 月 27 日	株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	軸組図（３）　1:100	構造 図面番号 S-15



Y16通り軸組図　1：100

Y17通り軸組図　1：100

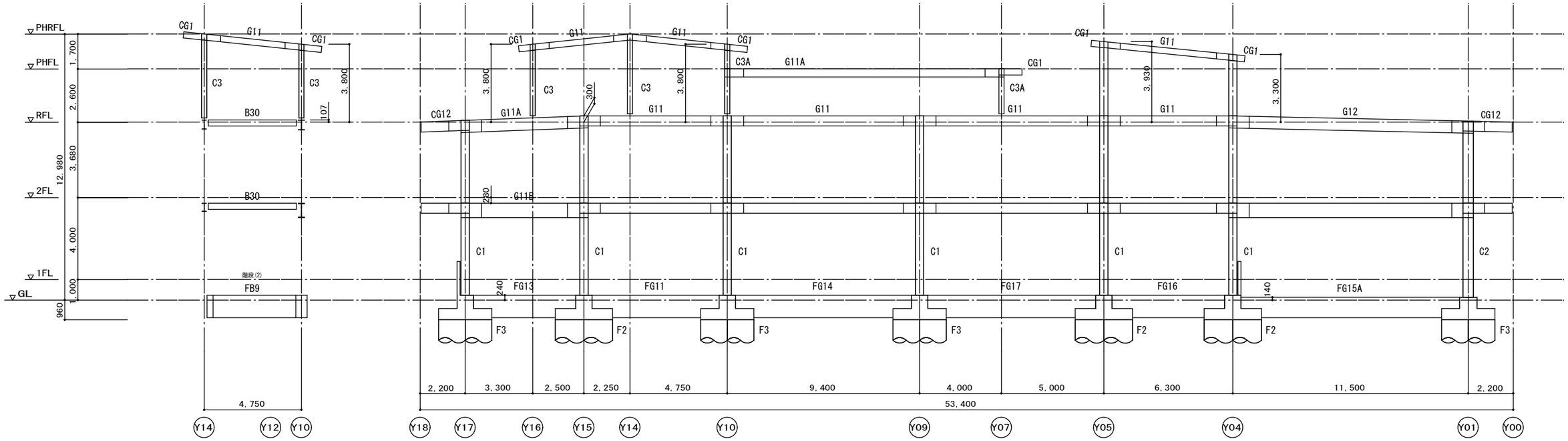


Y15通り軸組図　1：100

特記なき限り下記による

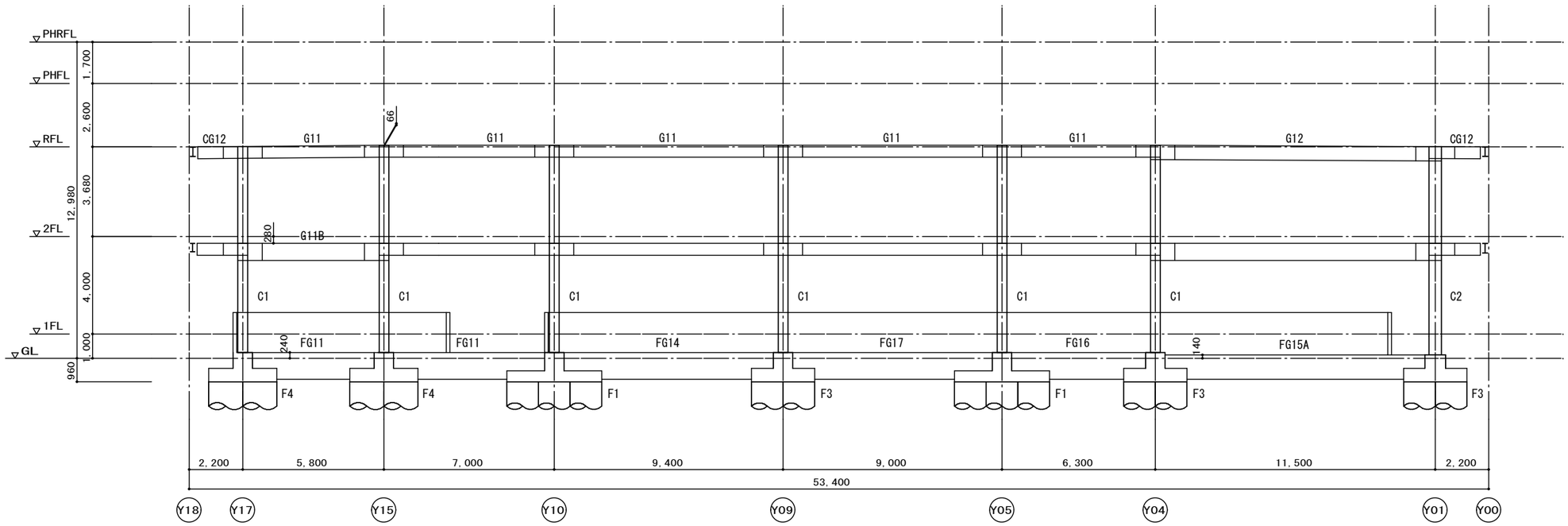
1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 軸組図（４） 1:100	種別 構造 図面番号 S-16
			設計年月日 2026 年 2 月 27 日										



X02通り軸組図　1：100

X03通り軸組図　1：100

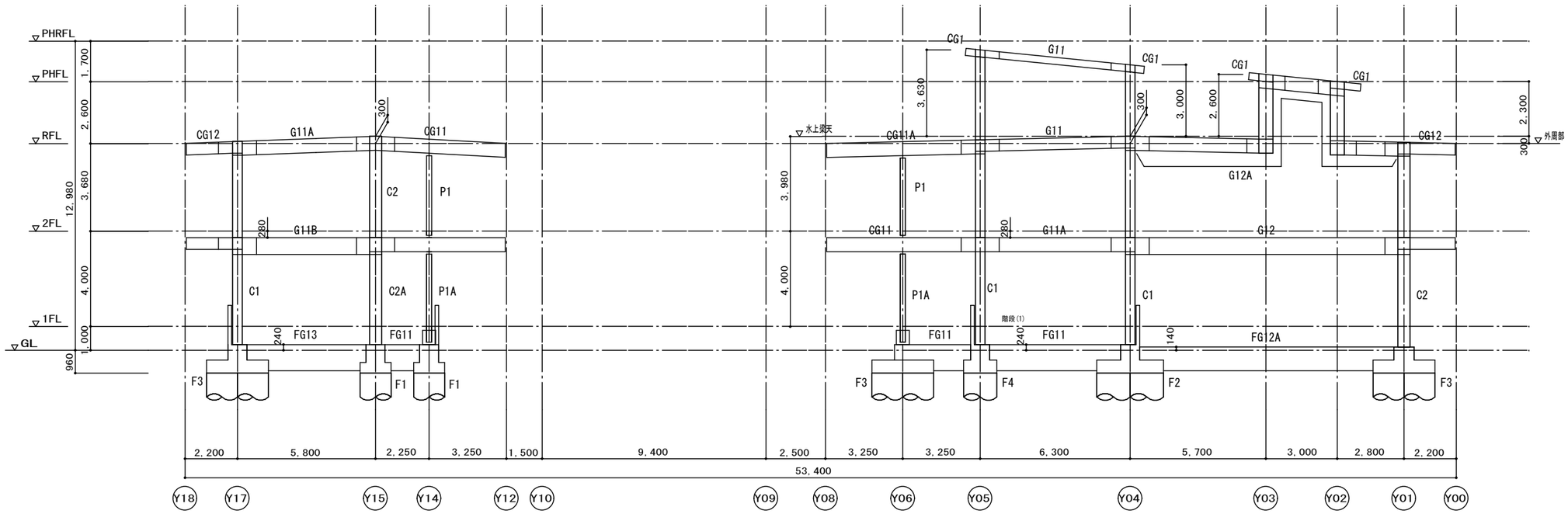


X01通り軸組図　1：100

特記なき限り下記による

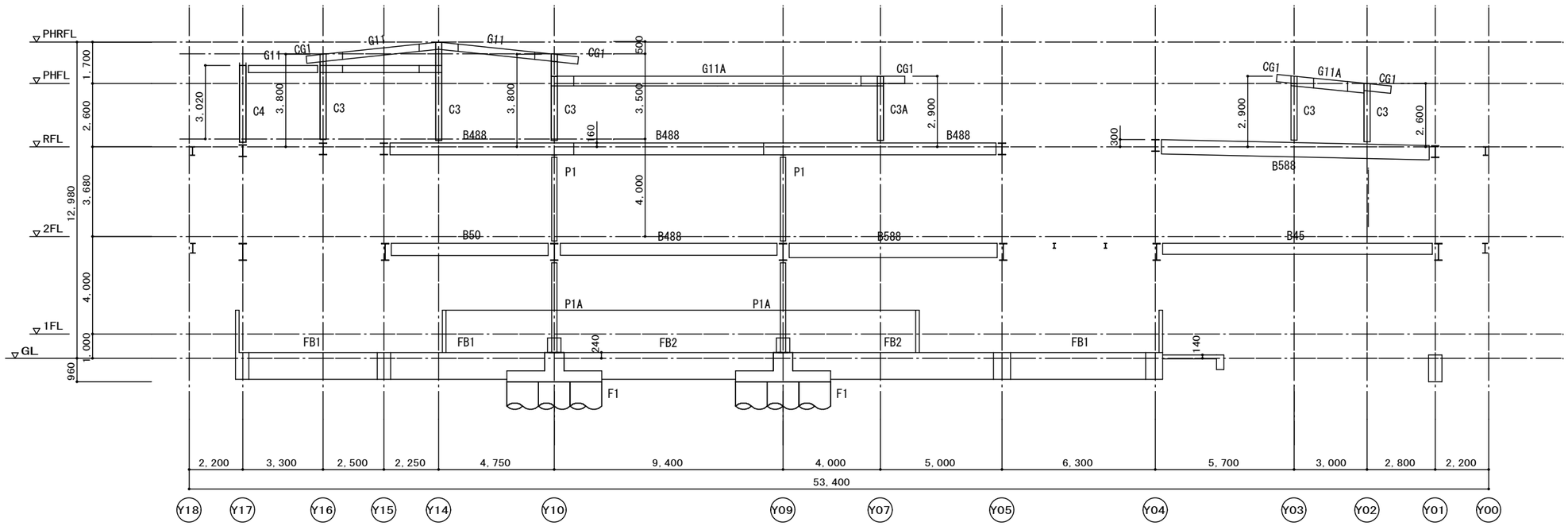
1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名		工事名	図面内容・縮尺		種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi DNArchi	一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	軸組図（５）	1:100	構造 図面番号 S-17
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日								



X07通り軸組図　1：100

X08通り軸組図　1：100

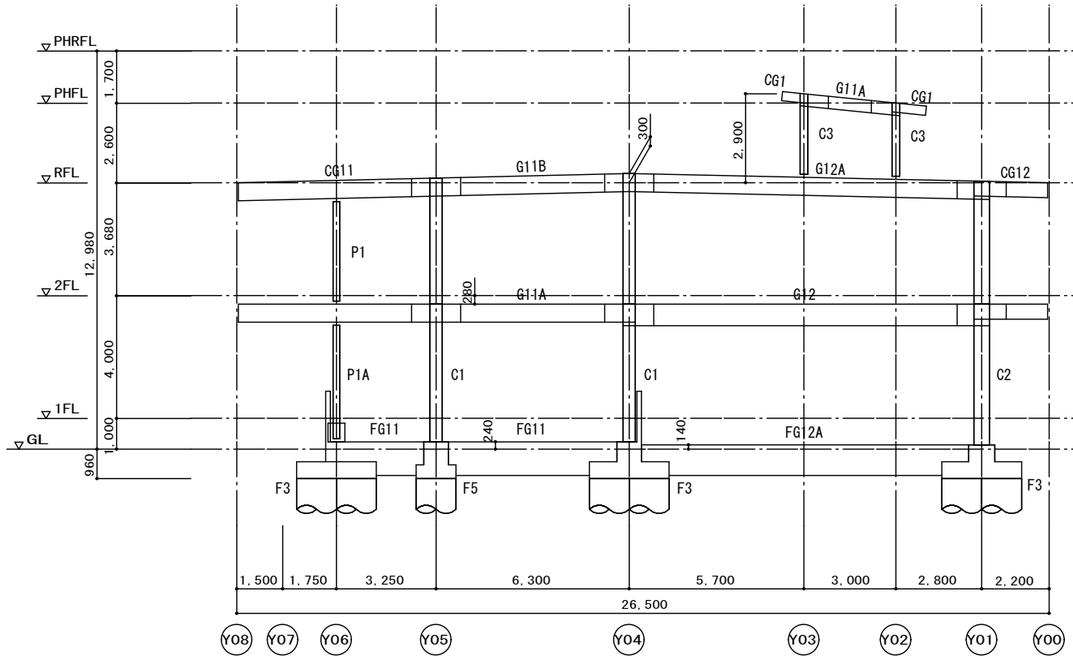


X05通り軸組図　1：100

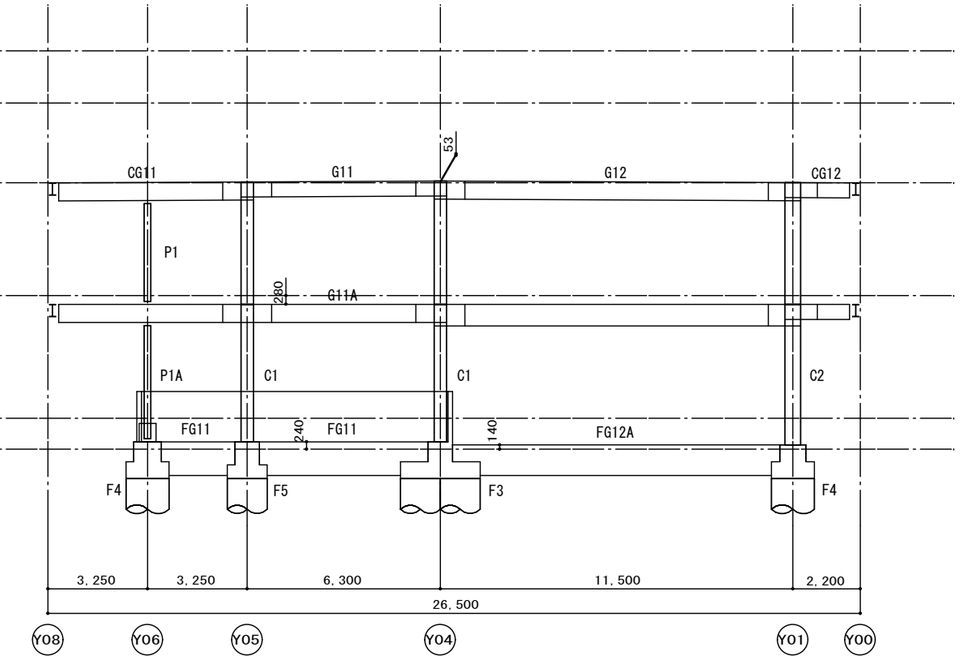
特記なき限り下記による

1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

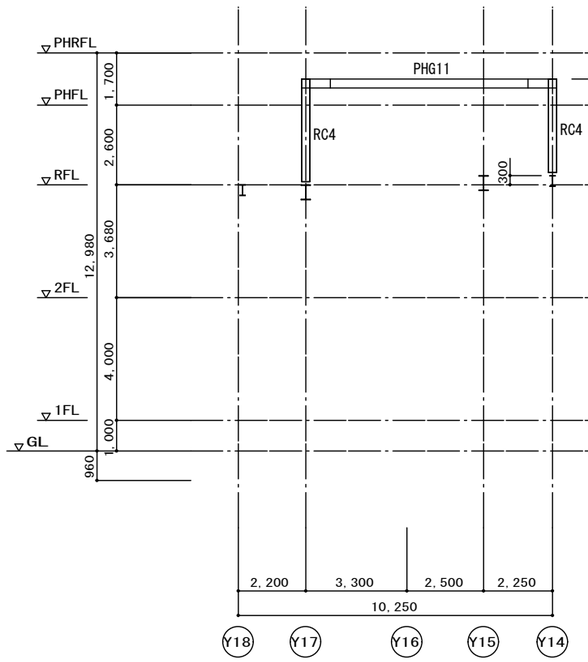
特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事	軸組図（６）　1:100	構造
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						図面番号 S-18



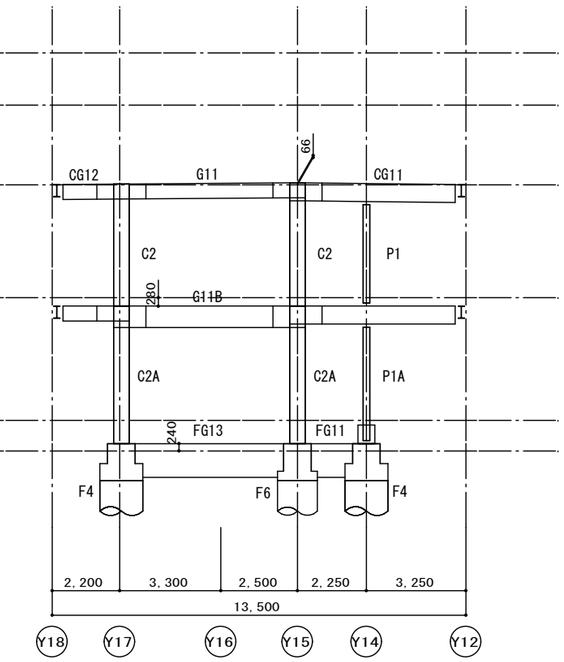
X11通り軸組図　1：100



X13通り軸組図　1：100



X09通り軸組図　1：100



X10通り軸組図　1：100

特記なき限り下記による

1．　大梁の鉄骨継手は柱芯より800とする。

特記		福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 軸組図（７） 1:100	種別 構造 図面番号 S-19

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

鉄骨柱リスト　1/30

階	符号	C1	C2	C2A	C3	C3A	C4
RF	断面	400 / 400			250 / 250	250 / 250	267.4 / 267.4
		λ_{max}=49			λ_{max}=103	λ_{max}=62	λ_{max}=115
	鉄骨	□-400x400x14			□-250x250x9	□-250x250x12	○-267.4x12.7
	鋼種	BCR295			BCR295	BCR295	STK400
2F	断面	400 / 400	508 / 508				
		λ_{max}=38	λ_{max}=30				
	鉄骨	□-400x400x14	○-508x16				
	鋼種	BCR295	STK400				
1F	断面	400 / 400	508 / 508	508 / 508			
		λ_{max}=32	λ_{max}=29	λ_{max}=27			
	鉄骨	□-400x400x16	○-508x19	○-508x19			
	鋼種	BCR295	STK400	STK400			
	柱脚	EB-400-8-36	EM-500-8-36	EM-500-8-42			

鉄骨間柱リスト　1/30

符号	詳細
P1 λ_{max}=58	C矢視 RPL-19 (中央は直交梁のGPLと兼用) BPL-25x300x380 HTB 4-M20 ○-216.3x12(400級材) BPL-25x300x380 HTB 4-M20 RPL-19 (中央は直交梁のGPLと兼用) BPL-25x300x380 HTB 4-M20 ○-216.3x12.7(400級材)
P1A λ_{max}=46	12-D16 □-D10@100 BPL-36x390x390(490級材) 無収縮モルタル(t30) 建方用A.BLT 4-M24(L≧200) A矢視 B矢視

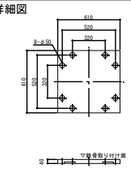
RF柱柱脚リスト　1/30

符号	詳細
RC4	○-267.4x12.7 PL-25 GPL-19 HTB 3-M20 2x2RPL-16
RC3A	□-250x12 PL-25 GPL-19 HTB 4-M20 2x2RPL-16
RC3	□-250x9 PL-25 GPL-19 HTB 3-M20 2x2RPL-16

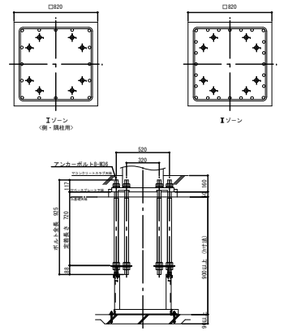
鉄骨柱脚リスト　1/30　※NEOハイベース同等品とする

EB400-8-36

ベースプレート詳細図



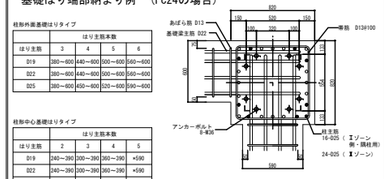
柱脚詳細例（Fc24の場合）



適用柱	角形鋼管柱　□400　（板厚範囲：9～25mm）						
アンカーボルト	B-M36						
	Ⅰ ゾーン			Ⅱゾーン			材質G 定着長さ (Lt)
	柱数	基礎梁主筋	帯筋	柱数	基礎梁主筋	帯筋	
（側・隅柱用）	820	16-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	820	24-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	530
（中柱用）	820	12-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	820	24-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	530

注1）Ⅰ Ⅱ ゾーン分けについてはハイベースNEO設計ハンドブックの各型式の耐力検証を参照下さい。
注2）表中の鉄筋量は基礎立よりのない場合（基礎ばり天端と基礎柱形天端が一致する場合）の設計例です。立上りがある場合、
独立基礎の場合は、ハイベースNEO設計ハンドブック第4章に従い、日本建築学会等の規準・指針に準拠した設計を行って下さい。
注3）○中柱用>の鉄筋量は、基礎梁のあばら筋をD13@250として算定しています。あばら筋断面積がこれよりも小さくなる場合、
あばら筋間隔がこれより大きくなる場合は○側・隅柱用>の鉄筋量としてください。
注4）トけ法は柱がない場合です。柱がある場合は表中のかけ法＋100mmとお捉保してください。
注5）アンカーボルト設置用型台は一例です。アンカーボルトサイズや柱の有無など諸条件により形状が異なります。
注6）鉄筋の定着長さには、表中の寸法以上確保して下さい。（上部下筋共通）

基礎はり端部納まり例　（Fc24の場合）



柱脚外面基礎はりタイプ

	はり主筋本数			
はり主筋	3	4	5	6
D19	380～600	440～600	500～600	560～600
D22	380～600	440～600	500～600	560～600
D25	380～600	450～600	520～600	590～600

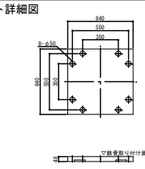
柱脚中心基礎はりタイプ

	はり主筋本数			
はり主筋	2	3	4	5
D19	240～280	300～390	360～390	+690
D22	240～280	300～390	360～390	+690
D25	250～280	320～390	390	+690

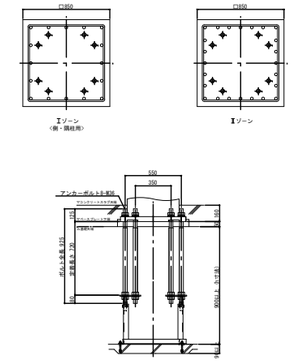
注1）上記柱主筋については、柱主筋Oは Ⅰゾーン(側・隅柱用)の場合の配筋量です。
　　割れ上、Ⅰゾーンの配筋量となる場合は、柱主筋Oと柱主筋●印を合わせた配筋量となります。
注2）×印つく基礎はり幅の場合、2本のアンカーボルト間に基礎はり主筋が配筋されますので、
　　この基礎はり幅寸法は変更できません。

EM500-8-36

ベースプレート詳細図



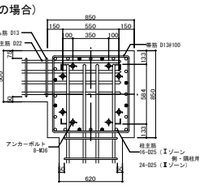
柱脚詳細例（Fc24の場合）



適用柱	円形鋼管柱　φ500, φ508　（最大板厚：25mm）						
アンカーボルト	B-M36						
	Ⅰ ゾーン			Ⅱゾーン			材質G 定着長さ (Lt)
	柱数	基礎梁主筋	帯筋	柱数	基礎梁主筋	帯筋	
（側・隅柱用）	850	16-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	850	24-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	530
（中柱用）	850	12-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	850	24-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	530

注1）Ⅰ Ⅱ ゾーン分けについてはハイベースNEO設計ハンドブックの各型式の耐力検証を参照下さい。
注2）表中の鉄筋量は基礎立よりのない場合（基礎ばり天端と基礎柱形天端が一致する場合）の設計例です。立上りがある場合、
独立基礎の場合は、ハイベースNEO設計ハンドブック第4章に従い、日本建築学会等の規準・指針に準拠した設計を行って下さい。
注3）○中柱用>の鉄筋量は、基礎梁のあばら筋をD13@250として算定しています。あばら筋断面積がこれよりも小さくなる場合、
あばら筋間隔がこれより大きくなる場合は○側・隅柱用>の鉄筋量としてください。
注4）トけ法は柱がない場合です。柱がある場合は表中のかけ法＋100mmとお捉保してください。
注5）アンカーボルト設置用型台は一例です。アンカーボルトサイズや柱の有無など諸条件により形状が異なります。
注6）鉄筋の定着長さには、表中の寸法以上確保して下さい。（上部下筋共通）

基礎はり端部納まり例　（Fc24の場合）



柱脚外面基礎はりタイプ

	はり主筋本数			
はり主筋	3	4	5	6
D19	380～630	440～630	500～630	560～630
D22	380～630	440～630	500～630	560～630
D25	380～630	450～630	520～630	590～630

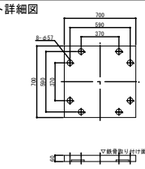
柱脚中心基礎はりタイプ

	はり主筋本数			
はり主筋	2	3	4	5
D19	240～420	300～420	360～420	420～420
D22	240～420	300～420	360～420	420～420
D25	250～420	320～420	390～420	+420

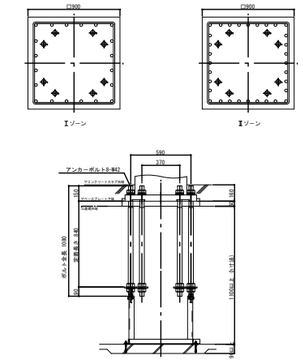
注1）上記柱主筋については、柱主筋Oは Ⅰゾーン(側・隅柱用)の場合の配筋量です。
　　割れ上、Ⅰゾーンの配筋量となる場合は、柱主筋Oと柱主筋●印を合わせた配筋量となります。
注2）×印つく基礎はり幅の場合、2本のアンカーボルト間に基礎はり主筋が配筋されますので、
　　この基礎はり幅寸法は変更できません。

EM500-8-42

ベースプレート詳細図



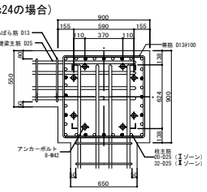
柱脚詳細例（Fc24の場合）



適用柱	円形鋼管柱　φ500, φ508　（最大板厚：22mm）						
アンカーボルト	B-M42						
	Ⅰ ゾーン			Ⅱゾーン			材質G 定着長さ (Lt)
	柱数	基礎梁主筋	帯筋	柱数	基礎梁主筋	帯筋	
（側・隅柱用）	900	20-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	900	32-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	670
（中柱用）	900	20-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	900	32-D25 (SD345)	D13@100 (SD295)	670

注1）Ⅰ Ⅱ ゾーン分けについてはハイベースNEO設計ハンドブックの各型式の耐力検証を参照下さい。
注2）表中の鉄筋量は基礎立よりのない場合（基礎ばり天端と基礎柱形天端が一致する場合）の設計例です。立上りがある場合、
独立基礎の場合は、ハイベースNEO設計ハンドブック第4章に従い、日本建築学会等の規準・指針に準拠した設計を行って下さい。
注3）○中柱用>の鉄筋量は、基礎梁のあばら筋をD13@250として算定しています。あばら筋断面積がこれよりも小さくなる場合、
あばら筋間隔がこれより大きくなる場合は○側・隅柱用>の鉄筋量としてください。
注4）トけ法は柱がない場合です。柱がある場合は表中のかけ法＋100mmとお捉保してください。
注5）アンカーボルト設置用型台は一例です。アンカーボルトサイズや柱の有無など諸条件により形状が異なります。
注6）鉄筋の定着長さには、表中の寸法以上確保して下さい。（上部下筋共通）

基礎はり端部納まり例　（Fc24の場合）



柱脚外面基礎はりタイプ

	はり主筋本数			
はり主筋	3	4	5	6
D22	400～660	460～660	520～660	580～660
D25	400～660	470～660	540～660	610～660
D29	400～660	480～660	560～660	640～660

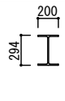
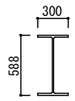
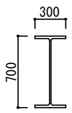
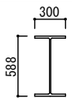
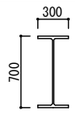
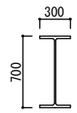
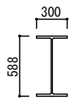
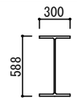
柱脚中心基礎はりタイプ

	はり主筋本数			
はり主筋	2	3	4	5
D22	240～430	300～430	360～430	420～430
D25	250～430	320～430	390～430	+650
D29	280～430	340～430	420～430	+650

注1）上記柱主筋について、柱主筋Oは Ⅰゾーンの場合の配筋量です。
　　割れ上、Ⅰゾーンの配筋量となる場合は、柱主筋Oと柱主筋●印を合わせた配筋量となります。
注2）×印つく基礎はり幅の場合、2本のアンカーボルト間に基礎はり主筋が配筋されますので、
　　この基礎はり幅寸法は変更できません。

| 特記 | | | | | |

鉄骨梁リスト　1/30

階	符号	G1	G1A	G1B	G11	G11A	G11B	G12	G12A	CG1	CG2	CG11	CG11A	CG12
PHFL	位置	全断面	全断面	全断面	全断面	全断面			全断面	全断面				
	断面													
	鉄骨	H-294x200x8x12	H-400x200x8x13	H-500x200x10x16	H-294x200x8x12	H-400x200x8x13			H-588x300x12x20	H-300x150x6.5x9				
	鋼種	SN400B	SN400B	SN400B	SN400B	SN400B			SN490B	SN400B				
RFL	位置	全断面			全断面	全断面	全断面	全断面	全断面		全断面	全断面	全断面	全断面
	断面													
	鉄骨	H-488x300x11x18			H-488x300x11x18	H-588x300x12x20	H-588x300x12x20	H-588x300x12x20	H-588x300x12x20		H-488x300x11x18	H-588x300x12x20	H-588x300x12x20	H-488x300x11x18
	鋼種	SN400B			SN400B	SN400B	SN490B	SN400B	SN490B		SN400B	SN400B	SN490B	SN400B
2FL	位置	全断面			全断面	全断面	全断面	全断面		全断面	全断面	全断面		全断面
	断面													
	鉄骨	H-700x300x13x24			H-488x300x11x18	H-588x300x12x20	H-700x300x13x24	H-700x300x13x24		H-588x300x12x20	H-488x300x11x18	H-588x300x12x20		H-488x300x11x18
	鋼種	SN400B			SN400B	SN400B	SN400B	SN400B		SN400B	SN400B	SN490B		SN400B

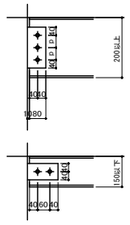
特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi DN Archi	一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 鉄骨梁リスト　1:30	種別 構造 図面番号 S-21

設計年月日　2026 年　2 月　27 日

鉄骨部材リスト

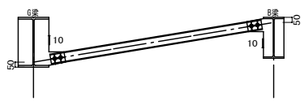
特記事項
・特記なき鋼材はSS400、ボルトはHTB S10Tとする。

符 号	断 面	接 合 部	備 考
B10	H-100x100x6x8	G. PL-6 2-M20 (p=60)	-
B15	H-150x75x5x7	G. PL-6 2-M20 (p=60)	-
B20	H-200x100x5. 5x8	G. PL-9 2-M20 (p=60)	-
B25	H-250x125x6x9	G. PL-9 2-M20 (p=90)	-
B30	H-300x150x6. 5x9	G. PL-9 3-M20 (p=60)	-
B35	H-350x175x7x11	G. PL-9 3-M20 (p=90)	-
B40	H-400x200x8x13	G. PL-9 4-M20 (p=60)	-
B45	H-450x200x9x14	G. PL-9 4-M20 (p=90)	-
B50	H-500x200x10x16	G. PL-12 4-M22 (p=90)	-
B60	H-600x200x11x17	G. PL-16 6-M22 (p=90)	-
B244	H-244x175x7x11	G. PL-9 2-M22 (p=90)	-
B488	H-488x300x11x18	G. PL-16 5-M22 (p=75)	-
B588	H-588x300x12x20	G. PL-16 5-M22 (p=75)	-
			-
h1	[-100x50x5x7. 5	G. PL-9 2-M16 (p=60)	横補剛材(スラブ荷重負担なし)
横胴縁	C-100×50×20×2. 3	G. PL-6 2-M12ﾊﾟﾝﾁﾎﾞﾙﾄ) @600	
胴縁受	2C-100×50×20×2. 3	G. PL-6 2-M12ﾊﾟﾝﾁﾎﾞﾙﾄ)	
母屋	C-100×50×20×2. 3	G. PL-6 2-M12ﾊﾟﾝﾁﾎﾞﾙﾄ) @600	
HV1	ターンバックルM20	G. PL-9 1-M20	JIS規格品 雨掛り部は亜鉛めっき+F8T G. PL片面隅肉有効溶接長80mm以上
HV2	ターンバックルM22	G. PL-12 1-M22	JIS規格品 雨掛り部は亜鉛めっき+F8T G. PL片面隅肉有効溶接長80mm以上
HV3	ターンバックルM27	G. PL-12 2-M20	JIS規格品 雨掛り部は亜鉛めっき+F8T G. PL片面隅肉有効溶接長80mm以上



鉄骨梁ピン接合部要領図

・ボルトピッチpは特記による。



h1横補剛要領図

鉄骨継手リスト

■ 梁鋼種 : SS400、SN400、SN490(下線部材のみ)　■ ボルト : HTB-F10T、HTB-S10T　※SCSS-H97準拠

採用	梁サイズ	フランジ							ウェブ				
		ボルト径	本数	配列	ゲージ(g1)	ゲージ(g2)	外添板(厚×幅×長さ,mm)	内添板(厚×幅×長さ,mm)	ボルト径	本数	配列	ピッチ(p)	添板(厚×幅×長さ,mm)
B20	H-200×100×5. 5×8	M16	2本	2列	56mm	—	sPL-16×100×290	—	M16	2本	1列	60mm	2sPL-6×140×170
B25	H-250×125×6×9	M16	3本	2列	75mm	—	sPL-12×125×410	—	M16	2本	2列	90mm	2sPL-6×170×290
PHG1, B30	H-300×150×6. 5×9	M20	2本	2列	90mm	—	sPL-9×150×290	2sPL-9×60×290	M20	2本	1列	120mm	2sPL-6×200×170
B35	H-350×175×7×11	M20	2本	2列	105mm	—	sPL-9×175×290	2sPL-9×70×290	M20	3本	1列	90mm	2sPL-6×260×170
PHG1A, PHG11A	H-400×200×8×13	M20	3本	2列	120mm	—	sPL-9×200×410	2sPL-9×80×410	M20	3本	1列	90mm	2sPL-9×260×170
B45	H-450×200×9×14	M22	3本	2列	120mm	—	sPL-12×200×410	2sPL-12×80×410	M22	4本	1列	60mm	2sPL-12×260×170
PHG1B, B50	H-500×200×10×16	M22	3本	2列	120mm	—	sPL-12×200×410	2sPL-12×80×410	M22	4本	1列	90mm	2sPL-9×350×170
	H-600×200×11×17	M22	3本	2列	120mm	—	sPL-12×200×410	2sPL-12×80×410	M22	7本	1列	60mm	2sPL-9×440×170
	H-194×150×6×9	M20	2本	2列	90mm	—	sPL-9×150×290	2sPL-9×60×290	M20	2本	1列	＊ 60mm	2sPL-6×140×230
	H-244×175×7×11	M20	2本	2列	105mm	—	sPL-9×175×290	2sPL-9×70×290	M20	2本	1列	60mm	2sPL-9×140×170
PHG1, PHG11	H-294×200×8×12	M20	3本	2列	120mm	—	sPL-9×200×410	2sPL-9×80×410	M20	2本	1列	120mm	2sPL-6×200×170
	H-340×250×9×14	M22	3本	2列	150mm	—	sPL-12×250×410	2sPL-12×100×410	M22	3本	1列	60mm	2sPL-9×200×170
	H-390×300×10×16	M22	3本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-12×300×350	2sPL-12×110×350	M22	3本	1列	90mm	2sPL-9×260×170
	H-440×300×11×18	M22	4本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-12×300×440	2sPL-12×110×440	M22	5本	1列	60mm	2sPL-9×320×170
RG1, RG1A, RG11, RCG2, RCG12, 2G11, 2CG2, 2CG12, B488	H-488×300×11×18	M22	4本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-12×300×440	2sPL-12×110×440	M22	5本	1列	60mm	2sPL-12×320×170
RG11A, RG12, RCG11, 2G1A, 2G11A, 2CG1, B588	H-588×300×12×20	M22	4本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-12×300×440	2sPL-16×110×440	M22	7本	1列	60mm	2sPL-9×440×170
2G1, 2G11B, 2G12	H-700×300×13×24	M22	5本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-19×300×530	2sPL-19×110×530	M22	9本	1列	60mm	2sPL-9×560×170
	H-800×300×14×26	M22	5本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-19×300×530	2sPL-19×110×530	M22	10本	1列	60mm	2sPL-12×620×170
	H-890×299×15×23	M22	5本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-16×300×530	2sPL-19×110×530	M22	12本	1列	60mm	2sPL-12×740×170
	H-900×300×16×28	M22	6本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-19×300×620	2sPL-22×110×620	M22	12本	1列	60mm	2sPL-12×740×170
	H-912×302×18×34	M22	7本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-25×300×710	2sPL-25×110×710	M22	10本	2列	60mm	2sPL-16×620×290
	H-918×303×19×37	M22	7本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-25×300×710	2sPL-28×110×710	M22	10本	2列	60mm	2sPL-16×620×290
PHG12A, RG12A, RG11B, RCG11A, 2CG11, 2CG11A	H-588×300×12×20	M22	5本	2列(千鳥)	150mm	40mm	sPL-12×300×530	2sPL-16×110×530	M22	10本	2列	90mm	2sPL-9×440×290

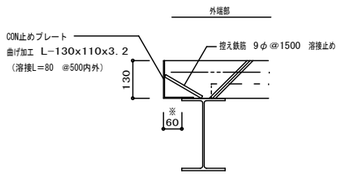
※　＊寸法はボルト配列を外側に半ピッチずらすことを表す。

スラブリスト

主筋は短辺方向、配力筋は長辺方向を原則とする。但し、梁との取合い等のためおさまりが悪い場合は監理者と協議の上、長辺方向を主筋としても良い。
(伏図中に ↕ のある箇所、また片持ちスラブは主筋方向の変更は不可。)

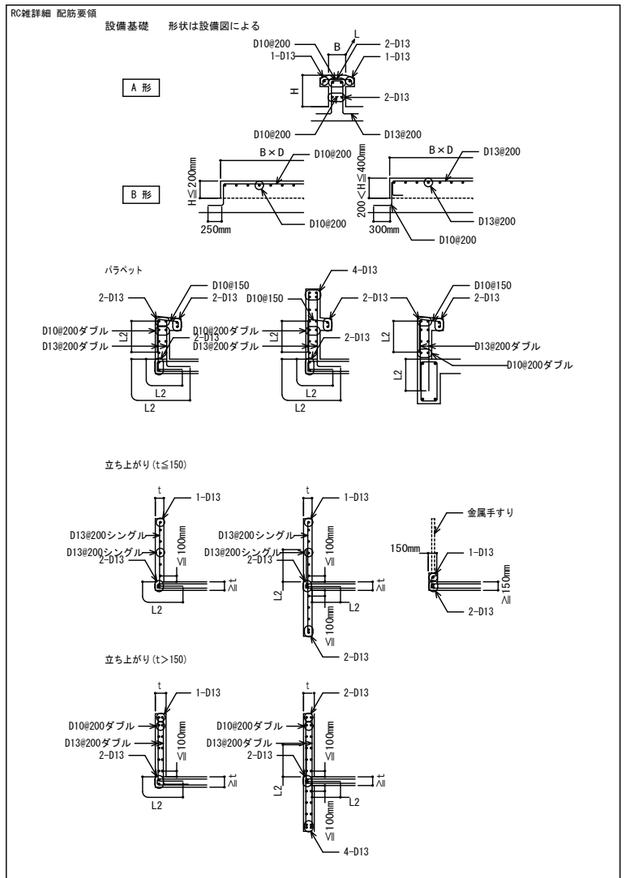
記号	スラブ厚	位置	主筋			配力筋			備考
			中央部		両端部	中央部		両端部	
			端部 Ⓐ	中央部 Ⓑ	全域 ⓒⓓ	端部 Ⓒ	中央部 Ⓑ	全域 ⒶⒹ	
S15	150	上	D10-D13-@200			D10 - @200			4辺固定 フラットデッキt=1.0
		下	D10 - @200			D10 - @200			
S16	160	上	D10-D13-@200			D10 - @200			4辺固定
		下	D10 - @200			D10 - @200			
S17	170	上	D13 - @200			D10 - @200			4辺固定
		下	D10 - @200			D10 - @200			
S18	180	上	D13 - @150			D10 - @200			4辺固定
		下	D10 - @200			D10 - @200			
S20	200	上	D10-D13-@200			D10 - @200			4辺固定
		下	D10 - @200			D10 - @200			
CS18 CS18*	180 200	上	D13 - @150			D10 - @200			片持スラブ ※CS18*範囲は厚み200mmとする 配力筋は緩やかに折り曲げ連続させること
		下	D10 - @200			D10 - @200			
CS25	250	上	D13 - @150			D10 - @200			片持スラブ
		下	D10 - @200			D10 - @200			

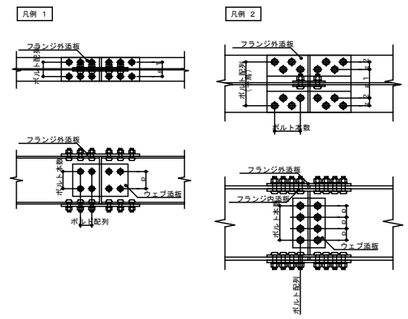
記号	部材	断面	備考
DS1 合成床 2階床	スーパーEﾃﾞｯｷ EZ50 t=1.0 大梁鉛手部は ﾃﾞｯｷ受 L-65×9 取付け	溶接金網又は異形鉄筋 コンクリート 60 50 スパーEデッキ	頭付スタッド 1-φ16@300以下 (L=80mm)



RC雑詳細 配筋要領

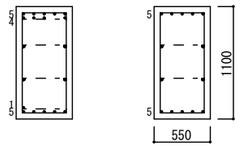
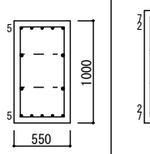
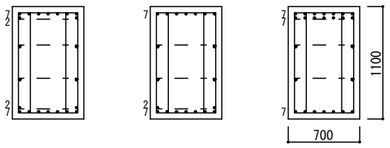
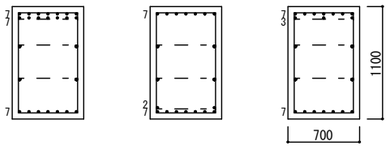
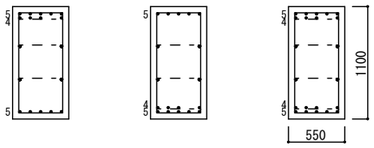
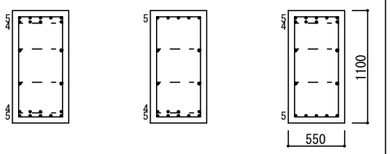
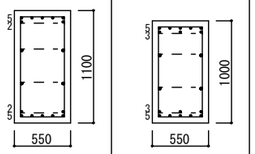
設備基礎　形状は設備図による

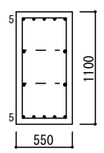
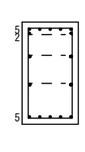
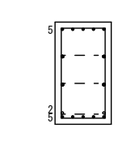
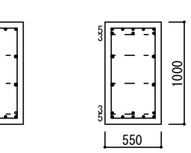
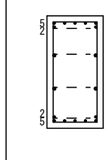
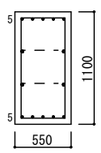
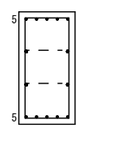
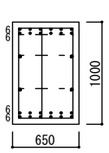
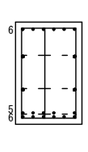
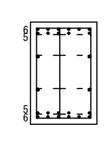
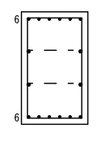
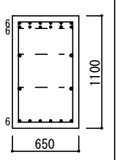
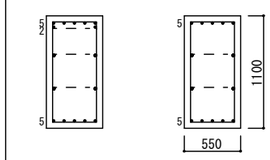
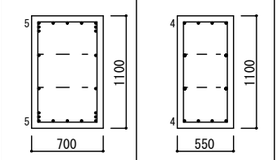




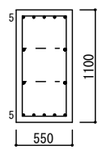
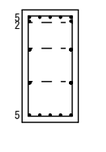
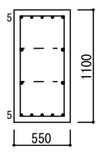
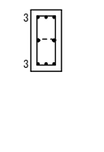
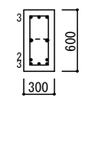
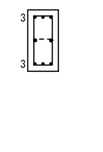
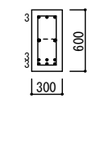
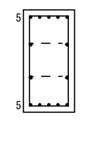
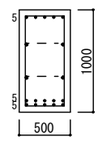
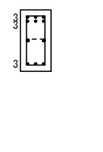
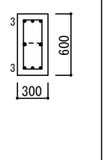
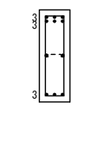
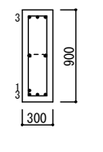
特記	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	鉄骨部材リスト・鉄骨構造梁継手リスト表 スラブリスト　1:30	構造
	福山市建設局建築部営繕課						設計年月日 2026 年 2 月 27 日				図面番号 S-22

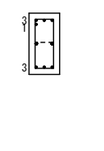
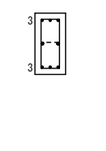
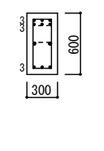
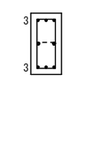
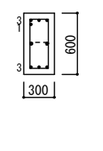
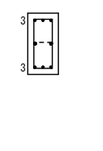
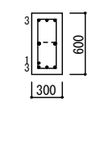
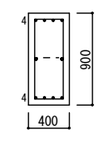
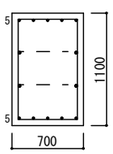
地中梁リスト　1/30

符号	FG1		FG2A	FG3			FG4			FG5			FG6			FG7	FG7A
位置	端部	中央	全断面	X01端	中央	X03端	X03端	中央	X08端	内端	中央	外端	X01端	中央	X03端	全断面	全断面
断面																	
ｺﾝｸﾘｰﾄ	550x1100		550x1000	700x1100			700x1100			550x1100			550x1100			550x1100	550x1000
上端筋	5/4-D25	5-D25	5-D25	7/2-D25	7-D25	7/7-D25	7/7-D25	7-D25	7/3-D25	5/4-D25	5-D25	5/4-D25	5/4-D25	5-D25	5/4-D25	5/2-D25	5/3-D25
下端筋	5/1-D25	5-D25	5-D25	7/2-D25	7/2-D25	7-D25	7-D25	7/2-D25	7-D25	5-D25	5/4-D25	5/4-D25	5/4-D25	5/4-D25	5-D25	5/2-D25	5/3-D25
あばら筋	□ -D13@200		□ -D13@200	▥ -D13@150			□ -D13@150			□ -D13@200			□ -D13@150			□ -D13@200	□ -D13@200
腹筋	2x2-D10		2x2-D10	2x2-D10			2x2-D10			2x2-D10			2x2-D10			2x2-D10	2x2-D10

符号	FG11	FG12A			FG13		FG14		FG15A			FG16		FG17		FGK	FGG1
位置	全断面	Y04端	中央	Y01端	Y17端	中央・Y15端	Y10端・中央	Y09端	Y04端	中央	Y01端	Y05端・中央	Y04端	Y09端	中央・Y05端	全断面	全断面
断面																	
ｺﾝｸﾘｰﾄ	550x1100	550x1000			550x1100		550x1100		650x1000			650x1100		550x1100		700x1100	550x1100
上端筋	5-D25	5/2-D25	5-D25	5/3-D25	5/2-D25	5-D25	5-D25	5/2-D25	6/6-D25	6-D25	6/5-D25	6-D25	6/6-D25	5/2-D25	5-D25	5/2/2-D25	4-D25
下端筋	5-D25	5-D25	5/2-D25	5/3-D25	5/2-D25	5-D25	5-D25	5-D25	6/6-D25	6/5-D25	6/5-D25	6-D25	6-D25	5-D25	5-D25	5/2/2-D25	4-D25
あばら筋	□ -D13@200	□ -D13@200			□ -D13@200		□ -D13@200		▥ -D13@150			□ -D13@175		□ -D13@200		□ -D13@125	□ -D13@200
腹筋	2x2-D10	2x2-D10			2x2-D10		2x2-D10		2x2-D10			2x2-D10		2x2-D10		2x2-D25	2x2-D10

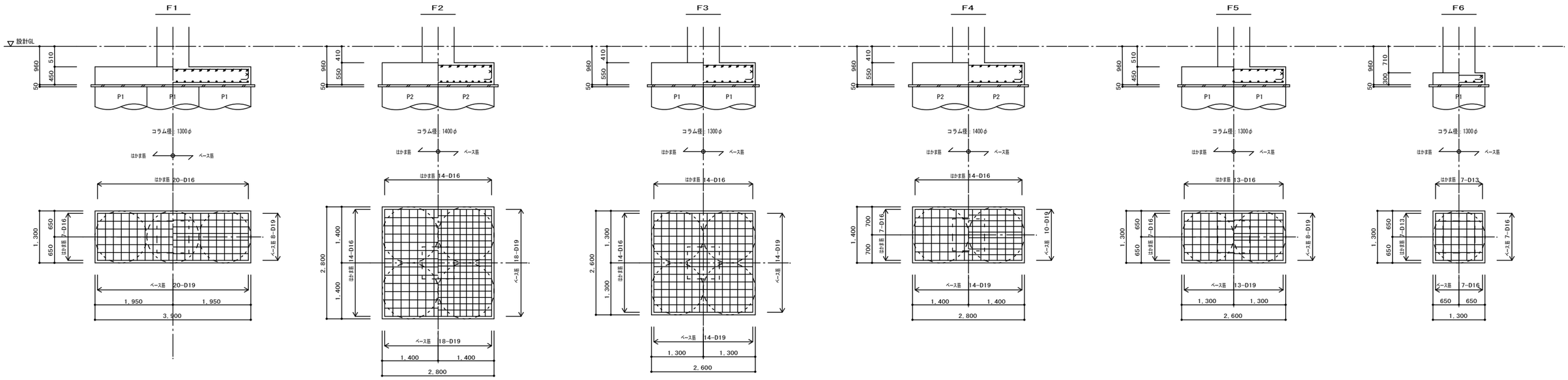
地中小梁リスト　1/30

符号	FB1	FB2		FB3		FB3A		FB4		FB5		FB6		
位置	全断面	両端	中央	両端	中央	両端	中央	両端	中央	Y05端	中央・Y04端	両端	中央	
断面														
ｺﾝｸﾘｰﾄ	550x1100	550x1100		300x600		300x600		500x1000		300x600		300x900		
上端筋	5-D25	5/2-D25	5-D25	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	5-D25	5-D25	3/3-D19	3-D19	3/3-D19	3-D19	
下端筋	5-D25	5-D25	5-D25	3-D19	3/2-D19	3-D19	3/3-D19	5-D25	5/5-D25	3-D19	3-D19	3-D19	3/1-D19	
あばら筋	□ -D13@200	□ -D13@200		□ -D10@200		□ -D10@200		□ -D13@200		□ -D10@200		□ -D10@200		
腹筋	2x2-D10	2x2-D10		1x2-D10		1x2-D10		2x2-D10		1x2-D10		1x2-D10		

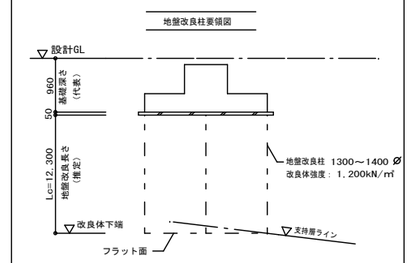
符号	FB7			FB8		FB9		FCB1	FBK
位置	Y15端	中央	Y10端	Y17端・中央	Y15端	両端	中央	全断面	全断面
断面									
ｺﾝｸﾘｰﾄ	300x600			300x600		300x600		400x900	700x1100
上端筋	3/1-D19	3-D19	3/3-D19	3-D19	3/1-D19	3-D19	3-D19	4-D25	5-D16
下端筋	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3-D19	3/1-D19	4-D25	5-D16
あばら筋	□ -D10@200			□ -D10@200		□ -D10@200		□ -D13@200	□ -D13@200
腹筋	1x2-D10			1x2-D10		1x2-D10		1x2-D10	2x2-D10

特記		主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名	構造設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	種別
	福山市建設局建築部営繕課							株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第11165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	地中梁リスト　1:30	構造
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日						図面番号 S-23

基礎リスト　　1/50



基礎下の改良方法について



1. 地盤改良柱はテノコラム又は同等品とする。
2. 地盤改良柱の間隙は、土間ＣＯＮ（ｔ＝50）敷とする。
3. 支持地盤はＮ＝20以上の砂質土層とし事前に充分
   確認のこと。
4. 地盤改良柱の柱頭面を乱さないこと。
5. 支持層ラインの傾斜している可能性に留意し、
   いずれの改良柱も確実に支持層に達するよう施工すること。

特記		主務	課員	次長	課長補佐	技術課長	建築部長
	福山市建設局建築部営繕課						
		設計年月日		2026 年	2 月	27 日	

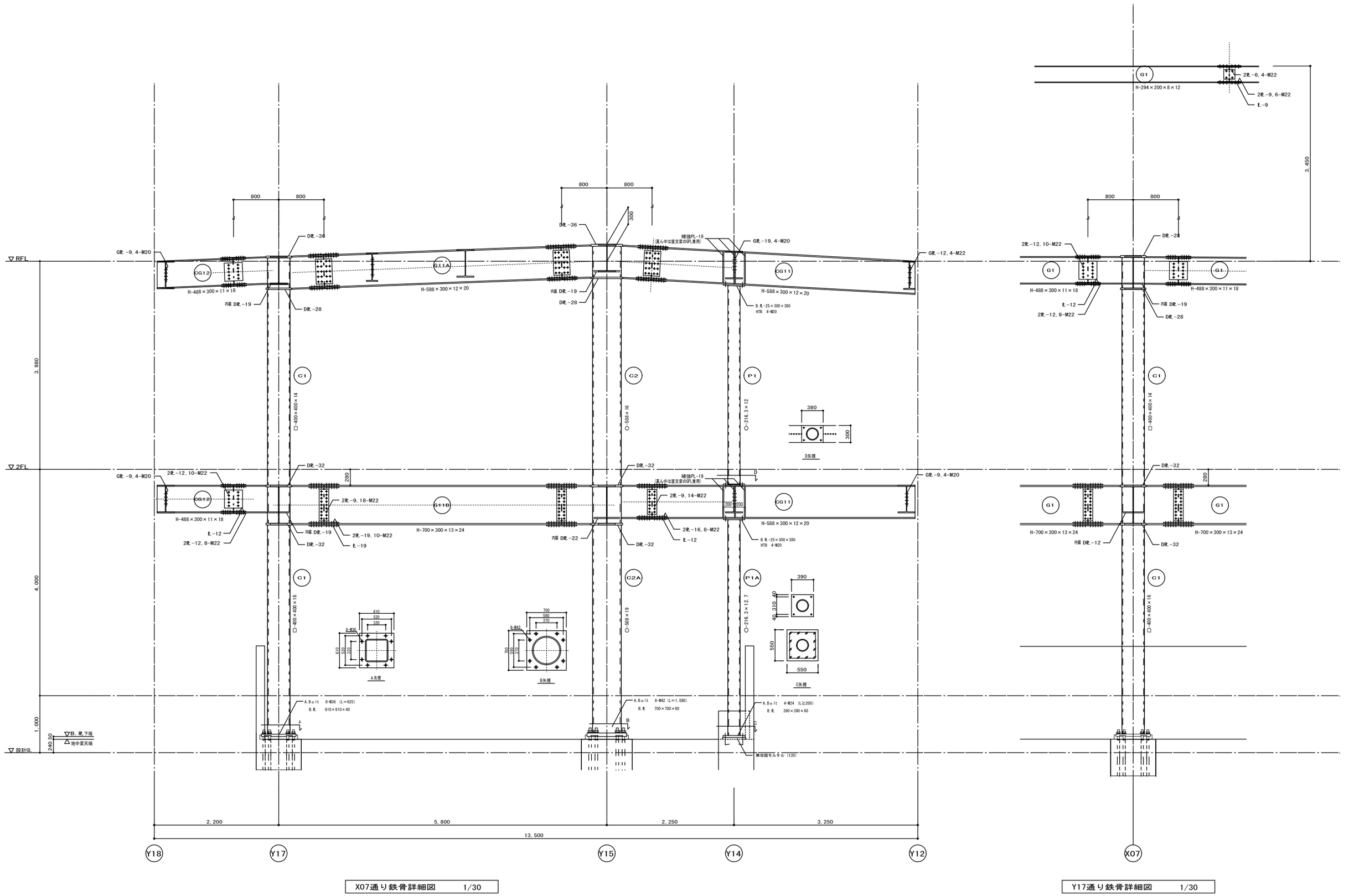
設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
基礎リスト　　1:50

種別 構造
図面番号 S-24

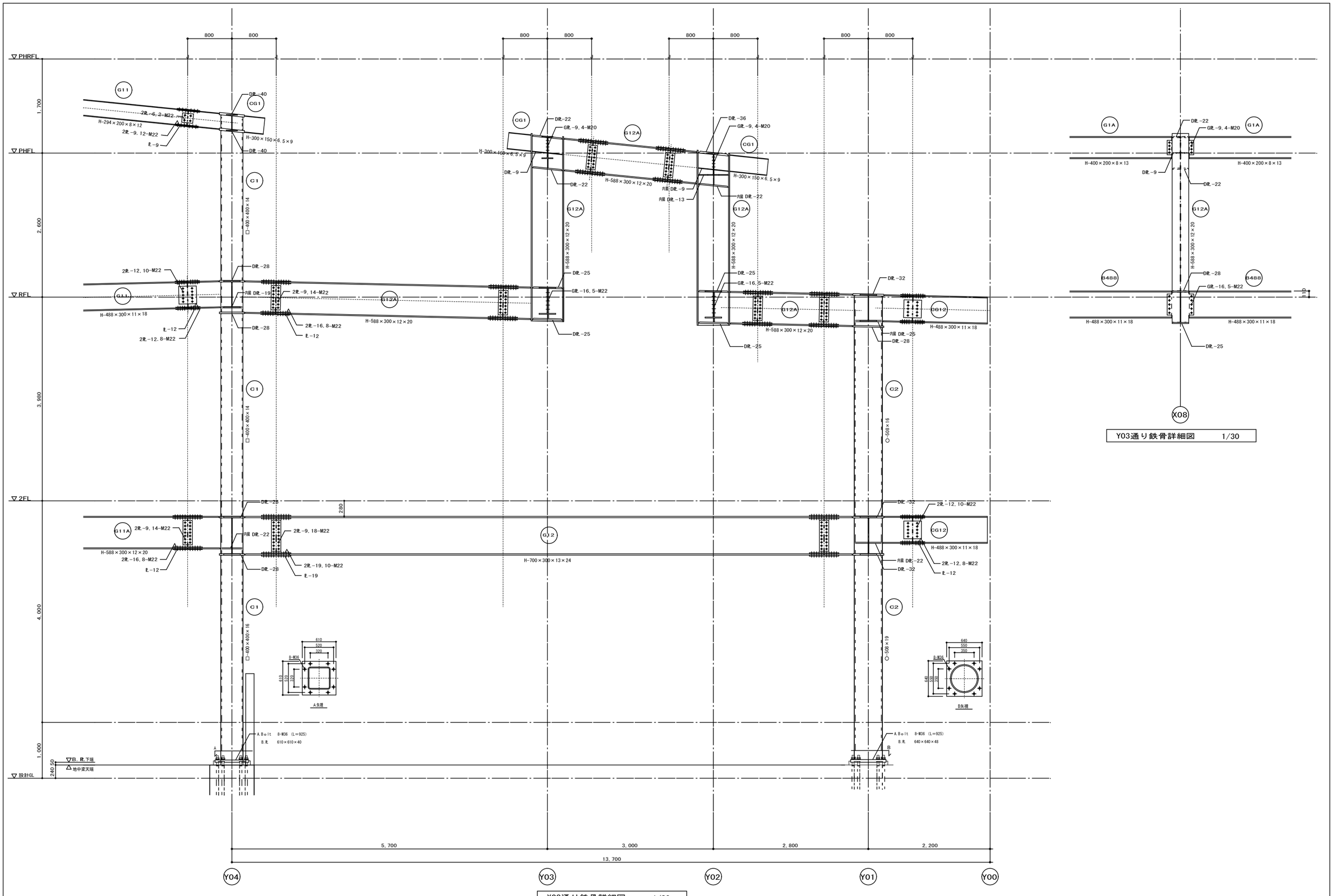


X07通り鉄骨詳細図　1/30

Y17通り鉄骨詳細図　1/30

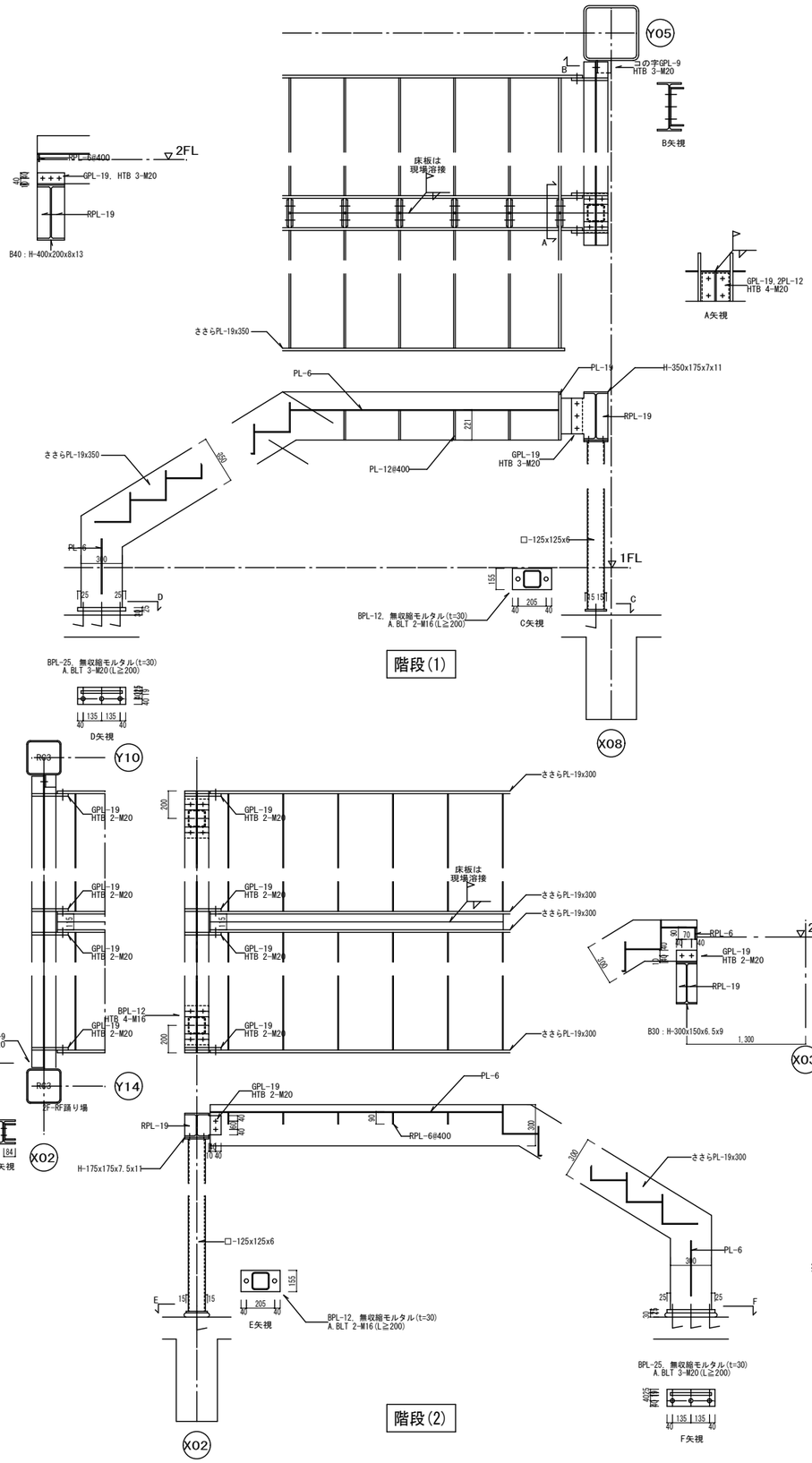
特記	福山市建設局建築部営繕課	主務 / 課員 / 次長 / 課長補佐 / 営繕課長 / 建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第264433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 鉄骨詳細図（1） 1:30	種別 構造 図面番号 S-25

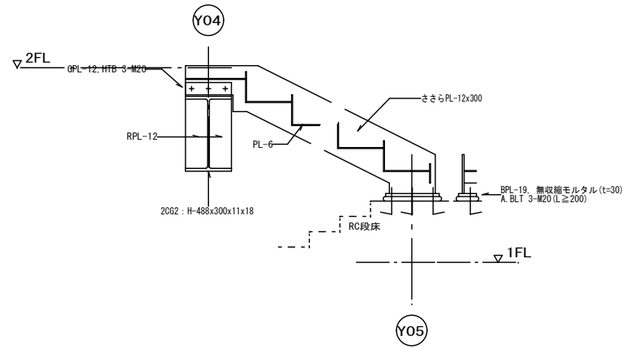
設計年月日　2026 年 2 月 27 日

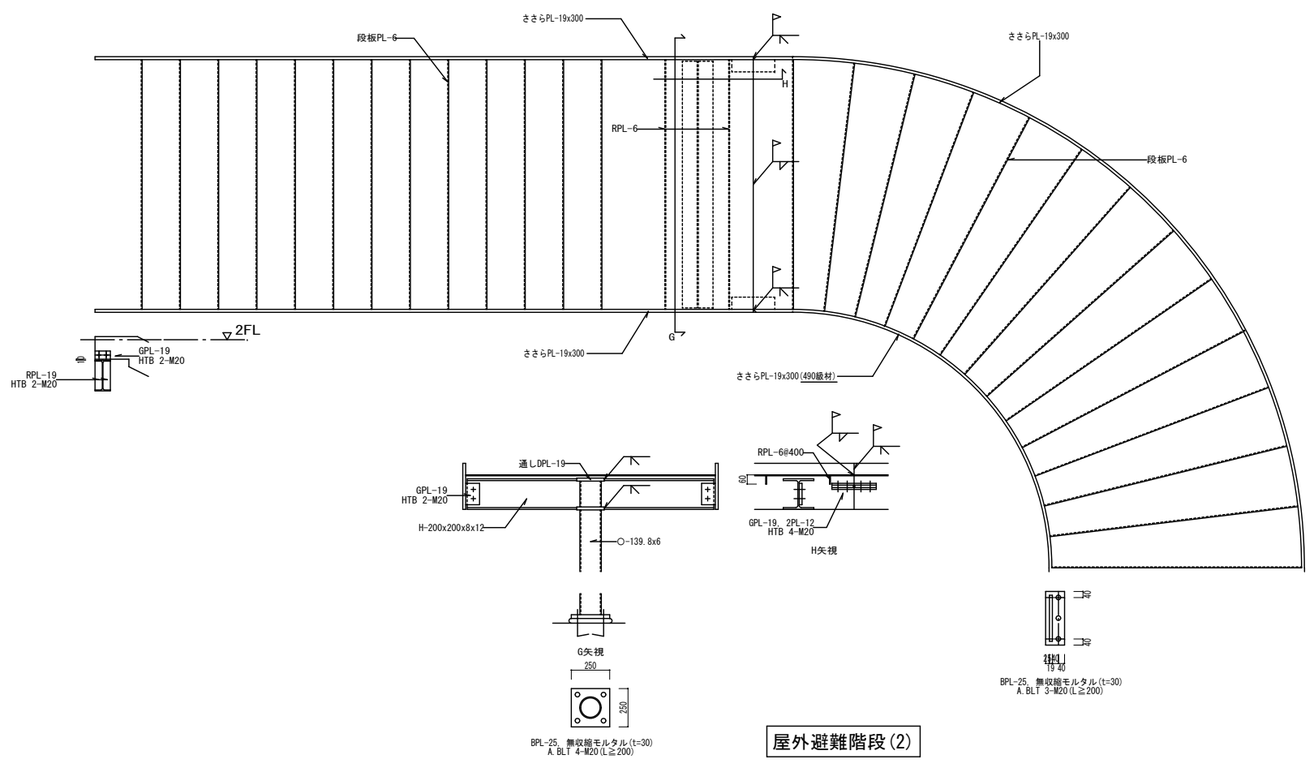


X08通り鉄骨詳細図　1/30

特記	福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	設計者・設計事務所名 株式会社今川建築設計 一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553 一級建築士 第246183号 今川 忠男	構造設計者・設計事務所名 株式会社 DN-Archi 一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号 構造設計一級建築士 第111165号 一級建築士 第364433号 藤田 慎之輔	工事名 (仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事	図面内容・縮尺 鉄骨詳細図（2） 1:30	種別 構造 図面番号 S-26
								設計年月日 2026 年 2 月 27 日				







特記		福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長
			設計年月日	2026年 2月 27日			

設計者・設計事務所名
株式会社今川建築設計
一級建築士事務所登録 広島県知事登録 22(1)5553
一級建築士 第246183号 今川 忠男

構造設計者・設計事務所名
株式会社 DN-Archi
一級建築士事務所 東京都知事登録 第63146号
構造設計一級建築士 第11165号
一級建築士 第364433号
藤田 慎之輔

工事名
(仮称)福山市立あけぼのこども園新築工事

図面内容・縮尺
鉄骨階段詳細図 1:20

種別 構造
図面番号 S-27

参考数量書

§工事名称　　（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

§工事場所　　福山市曙町五丁目地内

特記事項

1　この数量書は、福山市建設工事請負契約約款１条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。

2　数量の算出は次の基準によっています。

※「建築数量積算基準・同解説」　　（建築工事積算研究会制定）

設　　計　　書

工事名称　　（仮称）福山市立あけぼのこども園新築工事

工事場所　　福山市曙町五丁目地内

建築一式工事

【工事概要】

構造　鉄骨造　３階建
規模　延べ面積　2,773.77㎡

附属建物　自転車置場
アルミ合金造　平家建　延べ面積　4.62㎡

その他　外構

【別途工事】
電気設備工事
給排水衛生設備工事
冷暖房換気設備工事
昇降機設備工事
カーテン・ブラインド工事
植栽工事
遊具工事

福　山　市

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
建築工事	1	式		
計				

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
こども園	1	式		
外構	1	式		
計				

こども園

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接仮設	1	式		
土工	1	式		
地業	1	式		
鉄筋	1	式		
コンクリート	1	式		
型枠	1	式		
鉄骨	1	式		
既製コンクリート	1	式		
防水	1	式		
タイル	1	式		
木	1	式		
屋根及びとい	1	式		
金属	1	式		
左官	1	式		
建具	1	式		
塗装	1	式		
内外装	1	式		
ユニット及びその他	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

外構

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
囲障	1	式		
構内舗装	1	式		
屋外排水	1	式		
歩道改修	1	式		
そ の 他	1	式		
計				

こども園

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
土工		1	式		
計					
地業	地業	1	式		
計					
鉄筋	躯体	1	式		
計					
コンクリート	躯体	1	式		
計					
型枠	躯体	1	式		
計					
鉄骨	本体鉄骨	1	式		
鉄骨	付帯鉄骨等	1	式		
計					
既製コンクリート	外部	1	式		
計					
防水	外部	1	式		
防水	内部	1	式		
計					

こども園

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
タイル	外部	1	式		
タイル	内部	1	式		
計					
木	仕上(部位別)	1	式		
計					
屋根及びとい	外部	1	式		
計					
金属	外部	1	式		
金属	内部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		
左官	内部	1	式		
計					
建具	アルミニウム製建具	1	式		
建具	鋼製建具	1	式		
建具	鋼製軽量建具	1	式		
建具	ステンレス製建具	1	式		
建具	木製建具	1	式		
建具	シャッター	1	式		
建具	ガラス	1	式		

こども園

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
建具	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ	1	式		
建具	ｶﾞﾗｽ手摺･防煙垂れ壁	1	式		
計					
塗装	外部	1	式		
塗装	内部	1	式		
計					
内外装	外部	1	式		
内外装	内部	1	式		
計					
ユニット及びその他	外部	1	式		
ユニット及びその他	内部	1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

外構

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
囲障		1	式		
計					
構内舗装		1	式		
計					
屋外排水		1	式		
計					
歩道改修	撤去	1	式		
歩道改修	改修	1	式		
計					
そ の 他		1	式		
計					

こども園　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
遣方	一 般	1,581	㎡			
墨出し	一 般 -　　-	2,774	㎡			
養生	一 般 -　　-	2,774	㎡			
整理清掃 後片付け	一 般 -　　-	2,774	㎡			
外部足場		1	式			別紙 00-0001
内部足場		1	式			別紙 00-0002
災害防止		1	式			別紙 00-0003
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0004
計						

こども園　土工

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根切り	つぼ,布掘り 深さ2.5m程度	890	m3			
床付け	つぼ,布掘り	539	㎡			
埋戻し(B種)	-　発生土	526	m3			
盛土(B種)	発生土	137	m3			
建設発生土運搬		227	m3			
建設発生土処分費		227	m3			
土工機械運搬	根切り、埋戻し -	1	往復			
計						

こども園	地業			地業		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
砂利地業 （基礎）	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	32.4	m3			
砂利地業 （土間）	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	79.7	m3			
床下防湿層敷き	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚0.15	797	㎡			
土間下断熱材敷き	3種bA 厚さ50㎜	797	㎡			
地盤改良	深層混合処理工法（ﾃﾉｺﾗﾑ工法）	1	式			別紙 00-0005
発生土処分		414	m3			
計						

こども園	鉄筋	躯体				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295　D10	37.9	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295　D13	43.1	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295　D16	8.4	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD345　D19	8.5	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD345　D25	31.9	t			
貫通部補強筋	JIS G3112 SD295　D10	0.1	t			
貫通部補強筋	JIS G3112 SD295　D13	0.3	t			
鉄筋加工組立	RCﾗｰﾒﾝ構造 階高3.5～4.0m程度 形状単純	125	t			
貫通部補強	在来工法	6	か所			
鉄筋運搬費	10ｔ車 30km程度	125	t			
鉄筋ｶﾞｽ圧接	D19 -D19	75	か所			
鉄筋ｶﾞｽ圧接	D25 -D25	697	か所			
溶接金網敷 （防水押えｺﾝ）	径6.0 100×100	66	㎡			
溶接金網敷 （ﾃﾞｯｷ上床ｺﾝ）	径6.0 100×100	1,074	㎡			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		3.5	t			
計						

こども園　コンクリート　躯体

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ （捨てCON）	JIS A5308　FC=18　S15 粗骨材20	27	m3			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ （防水押え）	JIS A5308　FC=18　S15 粗骨材20	5.6	m3			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ （地上部）	JIS A5308　FC=21　S18 粗骨材20	545	m3			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ （基礎）	JIS A5308　FC=24　S18 粗骨材20	579	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	捨てｺﾝｸﾘｰﾄ　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 30m3/回程度　S15～S18 -　圧送費､基本料別途	27	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	防水保護ｺﾝｸﾘｰﾄ ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 50m3/回程度　S15～S18 -　圧送費､基本料別途	5.6	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 50m3/回程度　S15～S18 -　圧送費､基本料別途	133	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	基礎部　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 100m3/回以上　S15～S18 -　圧送費､基本料別途	446	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	躯体　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 100m3/回以上　S15～S18 標準階高 圧送費､基本料別途	545	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ 圧送	30m3以上 50m3/回未満 基本料金別途加算	32.6	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ 圧送	100m3/回以上 基本料金別途加算	1,123	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ圧送 基本料金	30m3以上 50m3/回未満	2	回			
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ圧送 基本料金	100m3/回以上	8	回			
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0006
計						

こども園	型枠			躯体		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
型枠	普通合板型枠 -　基礎部 -	1,449	㎡			
型枠	打放合板型枠A種　杉板化粧枠 ﾗｰﾒﾝ構造　地下軸部 階高5.0m程度	27.3	㎡			
型枠	普通合板型枠 壁式構造　地上軸部 階高2.8m程度	740	㎡			
型枠	打放合板型枠A種　杉板化粧枠 壁式構造　地上軸部 階高2.8m程度	158	㎡			
型枠	打放合板型枠B種 壁式構造　地上軸部 階高2.8m程度	323	㎡			
曲面普通型枠	普通型枠　曲面合板　厚12mm 1回使用　材工共	32.8	㎡			
曲面打放し型枠	打放し型枠　曲面合板　杉板化粧枠 厚12mm 1回使用　材工共	15.4	㎡			
型枠運搬費	10ｔ車 30km程度 往復	2,745	㎡			
打放し面補修	A 種 ｺｰﾝ処理　目違いばらい無	158	㎡			
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理　部分目違いばらい	339	㎡			
型枠目地棒	打継目地 幅20 ×深さ20程度	627	m			
ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷ	t=1.0 敷き込み手間共	2,076	㎡			
ﾌﾗｯﾄﾃﾞｯｷ運搬費	10ｔ車 30km程度 往復	2,076	㎡			
計						

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
(材料)						
角形鋼管	STKR400 □-125*125*6.0	0.1	t			
角形鋼管	BCR295 □-250*250*9.0	3.1	t			
角形鋼管	BCR295 □-250*250*12.0	0.8	t			
角形鋼管	BCR295 □-400*400*14.0	17	t			
角形鋼管	BCR295 □-400*400*16.0	16.6	t			
鋼管	STK400 φ-139.8*6.0	0.1	t			
鋼管	STK400 φ-216.3*12	1.6	t			
鋼管	STK400 φ-216.3*12.7	1.9	t			
鋼管	STK400 φ-267.4*12.7	0.9	t			
鋼管	STK400 φ-508.0*16	7.3	t			
鋼管	STK400 φ-508.0*19	8.5	t			
H形鋼	SS400 H-100*100*6*8	0.2	t			
H形鋼	SS400 H-125*125*6.5*9	0.9	t			
H形鋼	SS400 H-150*150*7*10	1.2	t			
H形鋼	SS400 H-175*175*7.5*11	0.3	t			
H形鋼	SS400 H-200*100*5.5*8	8.8	t			
H形鋼	SS400 H-200*200*8*12	0.1	t			
H形鋼	SS400 H-250*125*6*9	1.2	t			
H形鋼	SS400 H-300*150*6.5*9	6.5	t			

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
H形鋼	SS400 H-350*175*7*11	5.8	t			
H形鋼	SS400 H-400*200*8*13	25	t			
H形鋼	SS400 H-450*200*9*14	21.3	t			
H形鋼	SS400 H-488*300*11*18	11.4	t			
H形鋼	SS400 H-500*200*10*16	12.8	t			
H形鋼	SS400 H-588*300*12*20	3.1	t			
H形鋼	SN400B H-294*200*8*12	6.3	t			
H形鋼	SN400B H-300*150*6.5*9	1.2	t			
H形鋼	SN400B H-400*200*8*13	4.4	t			
H形鋼	SN400B H-488*300*11*18	52.5	t			
H形鋼	SN400B H-500*200*10*16	0.2	t			
H形鋼	SN400B H-588*300*12*20	14.9	t			
H形鋼	SN400B H-700*300*13*24	47	t			
H形鋼	SN490B H-588*300*12*20	10.6	t			
溝形鋼	SS400 [-100*50*5*7.5	1	t			
溝形鋼	SS400 [-200*80*7.5*11	0.1	t			
等辺山形鋼	SS400 L-65*65*6	0.1	t			
等辺山形鋼	SS400 L-75*75*6	0.1	t			
軽量ﾘｯﾌﾟ溝形鋼	SSC400 LC-100*50*20*2.3	19.2	t			
棒鋼	SS400 M-20	0.4	t			

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
棒鋼	SS400 M-22	0.1	t			
棒鋼	SS400 M-27	0.3	t			
鋼板	SS400 PL-6	4.9	t			
鋼板	SS400 PL-9	4.3	t			
鋼板	SS400 PL-12	0.3	t			
鋼板	SS400 PL-16	0.1	t			
鋼板	SS400 PL-19	0.2	t			
鋼板	SN400B PL-6	0.1	t			
鋼板	SN400B PL-9	2.3	t			
鋼板	SN400B PL-12	7.5	t			
鋼板	SN400B PL-16	0.6	t			
鋼板	SN400B PL-19	6.1	t			
鋼板	SN490B PL-9	0.2	t			
鋼板	SN490B PL-12	0.4	t			
鋼板	SN490B PL-16	0.4	t			
鋼板	SN490B PL-22	0.1	t			
鋼板	SN490B PL-25	0.1	t			
鋼板	SN490C PL-16	0.1	t			
鋼板	SN490C PL-19	1.5	t			
鋼板	SN490C PL-22	0.3	t			

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
鋼板	SN490C PL-25	1.4	t			
鋼板	SN490C PL-28	1.4	t			
鋼板	SN490C PL-32	3.3	t			
鋼板	SN490C PL-36	2.2	t			
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ	M16xL≧200	10	本			
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ	M20xL≧200	24	本			
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ	M24xL≧200	28	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M16x35	258	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x40	17	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x45	1,042	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x50	569	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x55	160	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x60	34	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x70	114	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M20x75	67	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x55	158	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x60	108	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x65	2,995	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x70	1,290	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x75	4,177	本			

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x80	1,265	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M22x115	1,997	本			
普通ﾎﾞﾙﾄ	M12x40	7,589	本			
ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ	M20用	40	か所			
ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ	M27用	8	か所			
ｽﾀｯﾄﾞﾎﾞﾙﾄ	φ16 H=80	2,589	本			
ﾊｲﾍﾞｰｽ	EB-400-8-36 ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ含む 材工共	19	か所			
ﾊｲﾍﾞｰｽ	EM-500-8-36 ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ含む 材工共	5	か所			
ﾊｲﾍﾞｰｽ	EM-500-8-42 ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ含む 材工共	3	か所			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		11.3	t			
（手間）						
鉄骨工場加工		318	t			
軽量鉄骨加工･取付		18.3	t			
鉄骨運搬		336	t			
鉄骨建方		336	t			
鉄骨建方機械(揚重機)	ｵﾍﾟﾚｰﾀｰ共	1	式			
鉄骨工場溶接	工場溶接 6mm換算	11,537	m			
鉄骨工場錆止め塗料塗り		7,988	㎡			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ締付		13,701	か所			
普通ﾎﾞﾙﾄ締付		7,297	か所			

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ埋込み(B種)	径16	12	本			
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ埋込み(B種)	径20	22	本			
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ埋込み(B種)	径24	28	本			
溶接試験		1	式			
室内鉄骨階段(1)	材工共　手摺別途	1	式			
室内鉄骨階段(2)	材工共　手摺別途	1	式			
屋外鉄骨階段(1)	材工共　手摺別途	1	式			
屋外鉄骨階段(2)	材工共　手摺別途	1	式			
ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ	ｽｰﾊﾟｰEﾃﾞｯｷ EZ50 t=1.0 敷き込み手間共	1,074	㎡			
ｺﾝｸﾘｰﾄ止めﾌﾟﾚｰﾄ	H=130	598	m			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 250x250	1	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 305x155	3	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 350x125	8	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 390x390	7	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 610x610	19	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 640x640	5	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 700x700	3	か所			
柱耐火塗料	発泡性耐火塗料　屋外1時間　厚1㎜ 材工共	69.2	㎡			
柱耐火被覆	吹付ﾛｯｸｳｰﾙ　半乾式　1時間耐火 厚25㎜ 材工共	364	㎡			
梁耐火被覆	吹付ﾛｯｸｳｰﾙ　半乾式　1時間耐火 厚25㎜ 材工共	5,925	㎡			

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
梁貫通孔補強		1	式			
鉄骨足場	単管吊り足場	2,774	㎡			
仮設材運搬 (鉄骨足場)	2節	2,774	㎡			
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ	1	式			別紙 00-0007
計						

こども園	鉄骨			付帯鉄骨等		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
（材料）						
溝形鋼	SS400 [-100*50*5*7.5	1.2	t			
溝形鋼	SS400 [-125*65*6*8	6.1	t			
鋼板	SS400 PL-6	0.3	t			
鋼板	SS400 PL-9	0.1	t			
鋼板	SS400 PL-12	0.04	t			
ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ	M12xL≧200	20	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M16x35	300	本			
ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T M16x45	279	本			
普通ﾎﾞﾙﾄ	M12x40	191	本			
普通ﾎﾞﾙﾄ	M12x45	21	本			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		0.3	t			
（手間）						
付帯鉄骨 鉄骨工場加工		7.3	t			
付帯鉄骨 鉄骨運搬		7.3	t			
付帯鉄骨 鉄骨建方		7.3	t			
鉄骨工場溶接	工場溶接 6mm換算	96.8	m			
鉄骨工場錆止め塗料塗り		283	㎡			
付帯鉄骨 ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ埋込み(B種)	径16	20	本			
付帯鉄骨 ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ締付		556	か所			

こども園	鉄骨			付帯鉄骨等		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
付帯鉄骨 普通ﾎﾞﾙﾄ締付		204	か所			
柱下均しﾓﾙﾀﾙ	A種 厚30 250x150	10	か所			
計						

こども園	既製コンクリート	外部				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
外壁ALC板	A種 t=100 縦壁ﾛｯｷﾝｸﾞ構法 塗装品 ﾊﾟﾈﾙ間ｼｰﾘﾝｸﾞ共　変性ｼﾘｺｰﾝ 材工共	803	㎡			
ALC板取付金物	L-65*65*6 足元 材工共	239	m			
ALC板取付金物	L-65*65*6 通し 材工共	388	m			
ALC板開口補強金物	L-65*65*6 材工共	587	m			
計						

こども園	防水	外部				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
塩ﾋﾞ系ｼｰﾄ防水	厚2.0 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材(2種)厚50	1,311	㎡			
塩ﾋﾞ系ｼｰﾄ防水	接着工法 厚2.0 立上り部	233	㎡			
防水押え金物	笠木天端押え	213	m			
防水押えｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ (材工共)	ｱﾙﾐ製 L-30×15×2.0 ｽﾃﾝﾚｽﾋﾞｽ@450含む	285	m			
塗膜防水	ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄ・ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系 平場	444	㎡			
塗膜防水	ｺﾞﾑｱｽﾌｧﾙﾄ・ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系 立上り部	130	㎡			
撥水材	撥水性超耐候特殊ｼﾘｺﾝ変性樹脂塗料 ｺﾝｸﾘｰﾄ面　2回塗り 材工共	158	㎡			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｻﾙﾌｧｲﾄﾞ系(PS-2) 20×10	627	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 15×10	413	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	499	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ (建具)	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	793	m			
計						

こども園	防水	内部				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｼｰﾘﾝｸﾞ （建具）	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	25.3	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ （ﾗｲﾆﾝｸﾞ）	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	52	m			
計						

こども園	タイル				外部	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
床ﾀｲﾙ張り	一般床ﾀｲﾙ張 Ⅰ類　無ゆう 300㎜角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	10.4	㎡			
階段床ﾀｲﾙ張り	一般床ﾀｲﾙ張 Ⅰ類　無ゆう 300㎜角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	8.5	㎡			
床ﾀｲﾙ (階段用ﾀｲﾙ張り)	垂れ付き段鼻 Ⅰ類　無ゆう 300㎜角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	28.6	m			
床ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り	ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り 磁器質 施ゆう 25㎜角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	3.1	㎡			
床立上りﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り	ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ ﾓｻﾞｲｸﾀｲﾙ張り 磁器質 施ゆう 25㎜角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	1.9	㎡			
壁ﾎﾞｰﾀﾞｰﾀｲﾙ張り	磁器質 施ゆう 15×145角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	15.9	㎡			
床ﾀｲﾙ張り	磁器質 施ゆう 600角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	6	㎡			
計						

こども園	タイル				内部	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
床ﾀｲﾙ張り	一般床ﾀｲﾙ張 Ⅰ類　　無ゆう 300㎜角 下地ﾓﾙﾀﾙ別途	31.6	㎡			
家具ﾎﾞｰﾀﾞｰﾀｲﾙ張り	磁器質 施ゆう 15×145角 接着張り	13.2	㎡			
計						

福　山　市

こども園	木			仕上(部位別)		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
床合板張り	耐水合板 厚9.0	218	㎡			
床合板張り	耐水合板 厚12.0	39.7	㎡			
床合板張り	構造用合板 厚12.0	167	㎡			
床合板張り	構造用合板 厚9.0	133	㎡			
床合板張り	構造用合板 厚24.0	1,873	㎡			
床組(つか立)	大引き:105x105@1000以下 H=600 鋼製束共	739	㎡			
床組(つか立)	大引き:105x105@1000以下 H=470 鋼製束共	29.8	㎡			
床組(つか立)	大引き:105x105@1000以下 H=300 鋼製束共	7.8	㎡			
床組(つか立)	大引き:105x105@1000以下 H=170 鋼製束共	1,096	㎡			
幅 木	高さ45.0(自然塗装)	822	m			
腰壁桧羽目板	厚9.0 上小節 相決り加工	473	㎡			
腰壁羽目板見切り縁		315	m			
腰壁見切り縁		295	m			
ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ	桧30x30	79.3	m			
上りかまち	ﾀﾓ100*40	2.7	m			
ﾎｰﾙ(1) 上りかまち	ﾀﾓ100*40	17.5	m			
舞台 上りかまち	ﾀﾓ155*90	8	m			
舞台開口枠	杉270*30	12	m			
一方枠	杉135*25	5	m			
折上げ見切り縁	杉135*25	86	m			

こども園	木			仕上(部位別)		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
折上げ見切り縁(曲面)	杉100*25	27.7	m			
階段段鼻	ﾀﾓﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ加工 100x33	131	m			
階段床下地		50.9	㎡			
踏面･蹴込 集成ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	ﾅﾗ三層 厚15.0(自然塗装品) 15*120	17.5	m			
蹴込下地		23.1	㎡			
手摺笠木	杉135x25	11	m			
手摺笠木	杉440x25	2.9	m			
額 縁	杉25x150	139	m			
額 縁	杉25x235	388	m			
額 縁	杉25x330	34.4	m			
額 縁	桧370x35	54	m			
額 縁	桧240x35	5.7	m			
敷居	40x170程度	179	m			
鴨居	25x170程度	59	m			
中鴨居	100x170程度	114	m			
建具枠	25x170程度	541	m			
Fix窓枠	25x170程度	197	m			
連窓縦枠	25x140程度	202	m			
計						

こども園	屋根及びとい			外部		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
屋根鋼板平葺き	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ複合高圧木片ｾﾒﾝﾄ板t=75	58	㎡			
屋根鋼板平葺き 水上･ｹﾗﾊﾞ押え	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ天端まで立上	66.8	m			
屋根鋼板平葺き 軒先水切り	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5	58.3	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞt=1 ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ複合高圧木片ｾﾒﾝﾄ板t=75	255	㎡			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き棟押え	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ｴﾌﾟﾛﾝ面戸共	2.2	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き水上壁取合い水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 W=100 ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ天端まで立上 ｴﾌﾟﾛﾝ面戸共	38.7	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き水上壁取合い水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ複合高圧木片ｾﾒﾝﾄ板t=75 屋根平葺きまで立上　ｴﾌﾟﾛﾝ面戸共	8.4	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺きｹﾗﾊﾞ壁取合い水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ複合高圧木片ｾﾒﾝﾄ板t=75 屋根平葺きまで立上	49.6	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺きｹﾗﾊﾞ壁取合い水切	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ複合高圧木片ｾﾒﾝﾄ板t=75 ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ天端まで立上	4.1	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き軒先水切り	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5	51.5	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き軒樋上部水切り	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板t=0.5 無機質高充填ﾌｫｰﾑﾌﾟﾗｽﾁｯｸ裏貼りt=4 ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ天端まで立上	51.5	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き軒樋	耐酸被覆鋼板 t=0.5 W295xH195 ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ複合高圧木片ｾﾒﾝﾄ板t=75	51.5	m			
屋根鋼板ﾀﾃﾊｾﾞ葺き 軒樋落し口	φ114φ用	8	か所			
ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ大型丸とい	114φ　継手、金具等含む	147	m			
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	ﾊﾞﾙｺﾆｰ中継用　塗膜防水用 SGP 100A　張掛け幅 100	16	か所			

こども園	屋根及びとい			外部		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	縦形ろく屋根用 ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｼｰﾄ防水用 SGP 100A　張掛け幅 100	16	か所			
計						

こども園	金属			外部		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井下地	25形(屋外) ふところ1.0m未満 下地張りなし @300 ｲﾝｻｰﾄ含む	1,302	㎡			
天井廻縁	ｱﾙﾐ製	403	m			
ｱﾙﾐ笠木	W=350 捨て笠木共	403	m			
ｱﾙﾐ笠木(曲面)	W=350 捨て笠木共 r=1000　1/4円	16	か所			
ｱﾙﾐ笠木端部役物	W=350 捨て笠木共	2	か所			
ｱﾙﾐ笠木	W=175	124	m			
ｱﾙﾐ笠木(曲面)	W=175 r=1000 1/4円	16	か所			
ｱﾙﾐ笠木	W=175　L型	2	か所			
外壁 下り壁見切縁	ｱﾙﾐ製	440	m			
外壁 下り壁見切縁	ｱﾙﾐ製　r=1000 1/4円	16	か所			
屋上 目隠しﾌｪﾝｽ	H=1400 (L22.2m程度) 下部隙間防止ﾌﾟﾚｰﾄ付 扉W1000×H1400共	1	式			
屋上 避難広場ﾌｪﾝｽ	H=1000 (19.2m程度) 下部エプロン付 片開き門扉 W1300×H1000共	1	式			
外壁 腰ｱﾙﾐ水切り		151	m			
階段手摺 屋外避難階段1	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100	5.7	m			
階段手摺 屋外避難階段1	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	8.1	m			
階段手摺 屋外避難階段1	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 斜め部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	2	m			
階段手摺(鉄骨取付) 屋外避難階段1	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 斜め部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	16.1	m			
階段手摺扉 屋外避難階段1	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 W1028xH1500 付属金物共	1	か所			
ﾎﾟｰﾁ手摺	ｽﾁｰﾙ製 H=1170 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	5.4	m			
階段手摺 屋外避難階段2	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100	0.5	m			

こども園	金属			外部		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
階段手摺(鉄骨取付) 屋外避難階段2	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	3.3	m			
階段手摺(鉄骨取付) 屋外避難階段2	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 斜め部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	8.7	m			
階段手摺(鉄骨取付)　曲面 屋外避難階段2	ｽﾁｰﾙ製 H=1200 溶融亜鉛ﾒｯｷ 斜め部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 2段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺共	14.2	m			
階段手摺扉 屋外避難階段2	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 W1028xH1500 付属金物共	1	か所			
ﾎﾟｰﾁ･ﾃﾗｽ手摺	ｽﾁｰﾙ製 H=1170 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100	53.6	m			
ﾎﾟｰﾁ･ﾃﾗｽ手摺	ｽﾁｰﾙ製 H=1170 溶融亜鉛ﾒｯｷ 水平部 笠木:FB-9x32、手摺子:FB-9x32@100 曲面	5.7	m			
ｽﾃﾝﾚｽ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ ますふた	枠付　　30mm@ 平型　T-2 ます幅300	4	か所			
計						

こども園	金属			内部		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	2,390	㎡			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300	605	㎡			
軽量鉄骨壁下地	90形 下地張りあり @450	71.6	㎡			
軽量鉄骨壁下地	90形 下地張りなし @300	43.2	㎡			
軽量鉄骨壁 開口部補強		1	式			別紙 00-0008
軽量鉄骨天井下地 (耐風圧対応)	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 ｲﾝｻｰﾄ含む	13.4	㎡			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 ｲﾝｻｰﾄ含む	1,807	㎡			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @225 ｲﾝｻｰﾄ含む	127	㎡			
軽量鉄骨下がり壁 下地	19形(屋内) H300～500程度	130	m			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450×　450㎜程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	63	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　600×　600㎜程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	10	か所			
天井廻縁	ｱﾙﾐ製	51.9	m			
天井廻縁	塩化ﾋﾞﾆﾙ製	1,713	m			
下り壁見切縁	塩化ﾋﾞﾆﾙ製	95.4	m			
床点検口	屋内用　一般型貼物用 ｱﾙﾐ製枠 ｽﾃﾝﾚｽ目地 鍵無　600角	4	か所			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	67	か所			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 600角	10	か所			
階段ﾌﾞﾗｹｯﾄ手摺	ﾀﾓ集成材 φ36(自然塗装) ﾌﾞﾗｹｯﾄ共	156	m			
Fix窓 コノ字金物	ｱﾙﾐ製	196	m			
計						

こども園	左官			外部		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 防水下地	1,341	㎡			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 厚張物下地	66	㎡			
ALC下端天端ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	W=100	239	m			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	幅150	420	m			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	厚30~50	344	㎡			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	木ごて 一般ﾀｲﾙ下地　厚37	16.4	㎡			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	木ごて ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ下地　厚22	5	㎡			
階段ﾓﾙﾀﾙ塗り	木ごて 一般ﾀｲﾙ下地 厚37	17.1	㎡			
階段ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾋﾞﾆﾙ系床材下地 厚39	19.6	㎡			
壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	木ごて 外壁ﾕﾆｯﾄﾀｲﾙ下地　厚20	15.9	㎡			
排水溝ﾓﾙﾀﾙ塗り	幅300	131	m			
建具周囲防水ﾓﾙﾀﾙ充填	外部建具	221	m			
笠木ﾍﾞﾝｶﾞﾗﾓﾙﾀﾙ塗り	幅150	12.9	m			
笠木ﾍﾞﾝｶﾞﾗﾓﾙﾀﾙ塗り	幅105	12.5	m			
笠木ﾍﾞﾝｶﾞﾗﾓﾙﾀﾙ塗り	幅250	2.5	m			
立上りﾍﾞﾝｶﾞﾗﾓﾙﾀﾙ塗り	高さ150	4.9	m			
床墨入りﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾓﾙﾀﾙ仕上げ 厚30	2.7	㎡			
計						

こども園	左官	内部				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
二重床下 床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	1,956	㎡			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾓﾙﾀﾙ仕上げ　厚30	9.3	㎡			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	木ごて 一般ﾀｲﾙ下地　厚37	31.6	㎡			
階段床ﾗｽﾓﾙﾀﾙ	厚30	50.9	㎡			
幅木ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 出幅木 高さ300	6.9	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 内壁　厚20	6.9	㎡			
建具周囲 ﾓﾙﾀﾙ充填	内部建具	24	m			
計						

こども園	建具	アルミニウム製建具				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
AD-1 片開き+片引き+FIX	W10,000×H2,660 付属金物一式共	1	か所			
AD-2 3枚引き戸+FIX	W3,900×H2,660 付属金物一式共	1	か所			
AD-3 自動片引きﾄﾞｱ+FIX	W2,000×H2,660 付属金物一式共	1	か所			
AD-4 親子開きﾄﾞｱ+FIX	W1,100×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AD-5 片開きﾄﾞｱ+FIX	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W730×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AD-6 3枚引き戸	ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W2,880×H2,000 付属金物一式共	1	か所			
AD-7 片開きﾄﾞｱ+FIX	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W800×H2,475 付属金物一式共	1	か所			
AD-8 4枚引き戸 （廊下側）	W3,305×H2,000 付属金物一式共	1	か所			
AD-8 4枚引き戸 （調理室側）	W3,305×H2,000 付属金物一式共	1	か所			
AD-9 片引き戸	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W960×H2,000 付属金物一式共	1	か所			
AD-10 片引き戸	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W10,100×H2,000付属金物一式共	2	か所			
AD-12 親子開きﾄﾞｱ	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W1,090×H2,100 付属金物一式共	1	か所			
AD-13 親子開きﾄﾞｱ	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W1,465×H2,100 付属金物一式共	1	か所			
AD-14 片開きﾄﾞｱ	腰ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ共 W850×H2,000 付属金物一式共	1	か所			
AD-15 片開きﾄﾞｱ	支柱共 W1,140×H1,300 付属金物一式共	1	か所			
AD-16 片開きﾄﾞｱ+固定ｽｸﾘｰﾝ	支柱共 W2,300×H1,420 付属金物一式共	1	か所			
AD-17 片開きﾄﾞｱ+固定ｽｸﾘｰﾝ	支柱共 W4,150×H1,420 付属金物一式共	1	か所			
AD-18 両開きﾄﾞｱ+固定ｽｸﾘｰﾝ	支柱共 W4,500×H1,500 付属金物一式共	1	か所			
AD-19 点検用ﾄﾞｱ	W600×H900 付属金物一式共	1	か所			
AW-1 引違い窓+Fix	W20,300×H1,725 付属金物一式共	1	か所			

こども園	建具	アルミニウム製建具				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
AW-2 引違い窓	W1,700×H1,950 付属金物一式共	1	か所			
AW-3 突出し窓	W500×H875 付属金物一式共	2	か所			
AW-4 引違い窓+縦すべり出し窓	W2,900×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-5 突出し窓	W500×H875 付属金物一式共	2	か所			
AW-6 引違い窓	W3,500×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-7 引違い窓	W1,700×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-8 縦すべり出し窓	W730×H1,575 付属金物一式共	1	か所			
AW-9 引違い窓	W1,700×H1,725 付属金物一式共	2	か所			
AW-10 引違い窓+突出し窓	W3,500×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-11 引違い窓+突出し窓	W7,100×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-12 引違い窓+突出し窓	W21,730×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-13 引違い窓+突出し窓	W16,073×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-14 引違い窓+突出し窓	W4,100×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-15 片引き窓	W900×H1,100 付属金物一式共	1	か所			
AW-16 引違い窓+Fix	W33,500×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-17 引違い窓+縦すべり出し窓	W4,100×H1,725 付属金物一式共	4	か所			
AW-18 引違い窓	W1,700×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-19 FiX	W2,900×H945 付属金物一式共	1	か所			
AW-20 引違い窓	W1,700×H1,725 付属金物一式共	2	か所			
AW-21 引違い窓	W3,500×H1,725 付属金物一式共	1	か所			

こども園	建具	アルミニウム製建具				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
AW-22 縦すべり出し窓	W1,100×H1,575 付属金物一式共	1	か所			
AW-23 引違い窓	W5,300×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-24 引違い窓	W1,700×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-25 引違い窓+縦すべり出し窓	W2,900×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-26 FiX	W2,900×H945 付属金物一式共	1	か所			
AW-27 引違い窓	W1,700×H1,725 付属金物一式共	1	か所			
AW-28 引違い窓+突出し窓	W23,550×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-29 引違い窓+突出し窓	W30,690×H2,675 付属金物一式共	1	か所			
AW-30 引違い窓+Fix	W5,495×H2,240 付属金物一式共	1	か所			
AW-31 FiX	W1,485×H985 付属金物一式共	1	か所			
AW-32 Fix+突出し窓	W12,240×H985 付属金物一式共	1	か所			
AW-33 Fix+突出し窓	W9,675×H1,785 付属金物一式共	1	か所			
AW-34 Fix+突出し窓	W15,740×H985 付属金物一式共	1	か所			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

こども園	建具			鋼製建具		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
SD-1 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	W1,410×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
SD-2 両開きﾌﾗｯｼｭ戸	W2,390×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
SD-3 両開きﾌﾗｯｼｭ戸	W3,400×H2,200 付属金物一式共	1	か所			
SD-4 両開きﾌﾗｯｼｭ戸	W2,390×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

こども園	建具	鋼製軽量建具				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
LSD-1 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W980×H1,900 付属金物一式共 （耐熱板ｶﾞﾗｽ含む）	1	か所			
LSD-2 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W1,000×H2,125 付属金物一式共 （耐熱板ｶﾞﾗｽ含む）	1	か所			
LSD-3 ｶﾞﾗﾘ付片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W1,030×H1,925 付属金物一式共	1	か所			
LSD-4 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W980×H1,925 付属金物一式共	1	か所			
LSD-5 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W1080×H1,925 付属金物一式共	1	か所			
LSD-6 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W1,030×H1,925 付属金物一式共	1	か所			
LSD-7 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W1,050×H1,925 付属金物一式共	1	か所			
LSD-8 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	W850×H1,900 付属金物一式共	2	か所			
LSD-9 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	W850×H1,900 付属金物一式共	2	か所			
LSD-10 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W1,050×H1,900 付属金物一式共	1	か所			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

こども園	建具			ステンレス製建具		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
STD-1 片引きﾌﾗｯｼｭ戸	W2,290×H2,700 付属金物一式共 防火手動自閉式 (ｶﾞﾗｽ含む)	1	か所			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

福　山　市

こども園	建具	木製建具				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
WD-1 引違い框戸+欄間Fix	W1,869×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-2 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-3 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	2	か所			
WD-4 引き込み戸	W815×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-5 引き込み戸	W815×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-6 引違い框戸+欄間Fix	W2,000×H2,700 建具枠共	2	か所			
WD-7 引違い框戸+欄間Fix	W2,000×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-8 引違い框戸+欄間Fix	W1,583×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-9 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-11 引違い窓+欄間Fix	W2,000×H1,950 建具枠共	1	か所			
WD-12 片引き框戸+欄間Fix	W980×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-13 引違い戸(上吊り)	W1,295×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-14 片開き戸	W685×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-15 片引き框戸+欄間Fix	W775×H2,700 建具枠共	2	か所			
WD-16 片引き框戸+欄間Fix	W875×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-17 片引き込み框戸+欄間Fix	W815×H2,500 建具枠共	2	か所			
WD-18 片開き戸+欄間Fix	W700×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-19 片引き戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-20 片開き戸	W800×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-21 片開き戸	W800×H1,900 建具枠共	1	か所			

こども園	建具			木製建具		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
WD-22 片開き戸	W800×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-23 引違い戸(上吊り)	W1,470×H2,000 建具枠共	1	か所			
WD-24 3枚引き戸(上吊り)	W2,380×H2,000 建具枠共	1	か所			
WD-25 片開き戸+欄間Fix	W775×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-26 片開き戸+欄間Fix	W775×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-27 片開き戸+欄間Fix	W875×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-28 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-29 片開き戸+欄間Fix	W725×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-30 引違い戸(上吊り)	W1,545×H2,000 建具枠共	1	か所			
WD-31 片引き戸(上吊り)	W825×H2,000 建具枠共	1	か所			
WD-32 片開き戸	W690×H955 網戸共	1	か所			
WD-33 引違い框戸+欄間Fix	W2,345×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-34 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-35 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-36 片引き戸(上吊り)	W825×H1,900 建具枠共	2	か所			
WD-37 引違い框戸+欄間Fix	W2,070×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-38 片引き框戸+欄間Fix	W925×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-39 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	5	か所			
WD-40 片引き框戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	3	か所			
WD-41 片引き戸(上吊り)	W838×H1,900 建具枠共	1	か所			

こども園	建具	木製建具				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
WD-42 片引き戸(上吊り)	W838×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-43 引違い框戸+欄間Fix	W1,805×H,2700 建具枠共	1	か所			
WD-44 引違い框戸+欄間Fix	W2,000×H2,700 建具枠共	6	か所			
WD-45 引違い框戸+欄間Fix	W2,000×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-46 引違い框戸+欄間Fix	W2,030×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-47 引違い框戸+欄間Fix	W2,125×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-48 片開き戸	W765×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-49 引違い框戸+欄間Fix	W1,953×H2,700 建具枠共	2	か所			
WD-50 引違い框戸+欄間Fix	W1,820×H1,750 建具枠共	2	か所			
WD-51 引違い框戸+欄間Fix	W1,400×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-52 片引き戸(上吊り)	W825×H1,900 建具枠共	2	か所			
WD-53 片引き戸(上吊り)	W825×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-54 引違い框戸+欄間Fix	W1,675×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-55 引違い框戸+欄間Fix	W1,663×H1,750 建具枠共	2	か所			
WD-56 片引き戸(上吊り)	W825×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-57 片引き框戸+欄間Fix	W1,025×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-58 引違い框戸+欄間Fix	W2,138×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-59 片引き框戸	W1,025×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-60 片引き框戸	W1,025×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-61 引違い框戸+欄間Fix	W1,675×H1,750 建具枠共	1	か所			

こども園	建具	木製建具				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
WD-62 引違い框戸+欄間Fix	W2,138×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-63 4枚引違い框戸+欄間Fix	W4,000×H2,700 建具枠共	1	か所			
WD-64 片引き框戸	W1,025×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-65 片引き框戸	W1,025×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-66 片引き框戸	W1,025×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-67 片開き戸+欄間Fix	W765×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-68 片開き戸+欄間Fix	W775×H2,500 建具枠共	2	か所			
WD-69 片引き戸(上吊り)	W925×H2,000 建具枠共	2	か所			
WD-70 引分け戸(上吊り)	W2,000×H1,750 建具枠共	1	か所			
WD-71 3枚引き戸(上吊り)	W3,179×H2,000 建具枠共	2	か所			
WD-72 片引き戸(上吊り)	W825×H1,900 建具枠共	2	か所			
WD-73 片開き戸+欄間Fix	W825×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-74 4枚引き戸(上吊り)	W4,128×H2,000 建具枠共	1	か所			
WD-75 片開き戸	W1,235×H1,500 建具枠共	1	か所			
WD-76 片引き戸(上吊り)	W1,795×H1,200 建具枠共	1	か所			
WD-77 引違い框戸+欄間Fix	W2,070×H2,500 建具枠共	1	か所			
WD-78 片引き戸(上吊り)	W725×H1,900 建具枠共	2	か所			
WD-79 片引き戸(上吊り)	W725×H1,900 建具枠共	1	か所			
WD-80 片開き框戸+欄間Fix	W815×H2,685 建具枠共	1	か所			
嵌め殺し網戸	W1045×H950×36	2	か所			

こども園	建具			木製建具		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
嵌め殺し網戸	W836×H950×36	1	か所			
嵌め殺し網戸	W955×H950×36	2	か所			
嵌め殺し網戸	W745×H950×36	1	か所			
嵌め殺し網戸	W882×H950×36	1	か所			
嵌め殺し網戸	W876×H950×36	2	か所			
嵌め殺し網戸	W1114×H950×36	1	か所			
金物	WW1～WW21含む	1	式			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

こども園	建具	シャッター				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
SS-1 ｼｬｯﾀｰ	W7,195×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
SS-2 ｼｬｯﾀｰ	W8,030×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
SS-3 ｼｬｯﾀｰ	W4,165×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
SS-4 ｼｬｯﾀｰ	W3,900×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
SS-5 ｼｬｯﾀｰ	W2,415×H2,700 付属金物一式共	1	か所			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

こども園	建具	ガラス				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
型板ｶﾞﾗｽ	厚さ4　特寸 2.18㎡以下 ｼｰﾘﾝｸﾞ　清掃共	0.1	㎡			
強化型ｶﾞﾗｽ(ｽｸｰﾙﾃﾝﾊﾟ)	厚さ 4　特寸2.00㎡以下	2.6	㎡			
強化ｶﾞﾗｽ(ｽｸｰﾙﾃﾝﾊﾟ)	厚さ 4　特寸2.00㎡以下	154	㎡			
強化ｶﾞﾗｽ(ｽｸｰﾙﾃﾝﾊﾟ)	厚さ 5　特寸2.00㎡以下	19.3	㎡			
強化ｶﾞﾗｽ(ｽｸｰﾙﾃﾝﾊﾟ)	厚さ 5　特寸4.00㎡以下	41	㎡			
強化ｶﾞﾗｽ(ｽｸｰﾙﾃﾝﾊﾟ)Low-E	厚さ 5　特寸2.00㎡以下	13.9	㎡			
強化ｶﾞﾗｽ Low-E	厚さ 6　特寸4.00㎡以下	13.1	㎡			
強化型ｶﾞﾗｽ	厚さ 4　特寸2.00㎡以下	1.2	㎡			
ﾏｼﾞｯｸﾐﾗｰ専用ｶﾞﾗｽ	厚さ 5　特寸2.00㎡以下	11.8	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 ST4(型)+A6+FL3(Low-E)	2.4	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 ST4(型)+A6+ST4(Low-E)	2	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 ST4+A6+ST4(Low-E)	75.9	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 ST4+A6+FL5(Low-E)	91.1	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸4.00㎡以下 ST4+A6+FL5(Low-E)	11.9	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 ST4(型)+A6+FL5(Low-E)	7	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 ST5+A6+ST5(Low-E)	139	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸4.00㎡以下 ST5+A6+ST5(Low-E)	116	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸4.00㎡以下 ST5+A6+FL5(Low-E)	4.7	㎡			
複層ｶﾞﾗｽ	特寸2.00㎡以下 FW6.8+A12+FL5(Low-E)	27.3	㎡			
BT-1 防煙垂れ壁	ｱﾙﾐ製､ｶﾞﾗｽPWL6.8共 W2000×H 700 付属金物一式共	1	か所			

こども園	建具	ガラス				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
衝突防止ﾌｨﾙﾑ貼		10.3	㎡			
飛散防止ﾌｨﾙﾑ貼		8	㎡			
ｶﾞﾗｽ突合せ(ｼｰﾘﾝｸﾞ)	ｼﾘｺﾝ 1成分形 SR-1	1.8	m			
ｶﾞﾗｽとめ(ｼｰﾘﾝｸﾞ)	ｼﾘｺﾝ 1成分形 SR-1 ﾊﾞｯｸｱｯﾌﾟ材共	7,859	m			
ｶﾞﾗｽ清掃		931	㎡			
運搬諸経費		1	式			
計						

こども園	建具	トイレブース				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
TB-1 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W2,085×H1,900 付属金物一式共	1	か所			
TB-2 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W3,258×H1,075 付属金物一式共 隔て660×1075-1枚.1100×1075-4枚	1	か所			
TB-3 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W3,170×H1,075 付属金物一式共 隔て1100×1075-4枚	1	か所			
TB-4 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W1,580×H1,075 付属金物一式共 隔て1100×1075-2枚	1	か所			
TB-5 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W1,580×H1,075 付属金物一式共 隔て1100×1075-2枚	1	か所			
TB-6 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W880×H1,075 付属金物一式共 隔て1100×1075-1枚	1	か所			
TB-7 トイレブース	高圧メラミン化粧板 W975×H1,075 付属金物一式共 隔て1100×1075-1枚	1	か所			
運搬費		1	式			
取付費		1	式			
計						

こども園	建具			ｶﾞﾗｽ手摺･防煙垂れ壁		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
WW-22 ｶﾞﾗｽ手摺	TL10+10 W6,670×H1,200 付属金物一式共	1	か所			
WW-23 階段ｶﾞﾗｽ手摺	TL10+10 W4,322×H1,200 付属金物一式共	1	か所			
WW-24 階段ｶﾞﾗｽ手摺	TL10+10 W181×H1,200 付属金物一式共	1	か所			
WW-25 階段ｶﾞﾗｽ手摺	TL10+10 W2,507×H1,200 付属金物一式共	1	か所			
WW-26 階段ｶﾞﾗｽ手摺	TL10+10 W4,786×H1,200 付属金物一式共	1	か所			
WW-27 階段ｶﾞﾗｽ手摺	TL10+10 W2,925×H555 付属金物一式共	1	か所			
自立手摺副資材		1	式			
計						

こども園	塗装	外部				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
DP塗り	鋼製建具面 3級 素地ごしらえ及び錆止め塗料塗り含む	11	㎡			
計						

こども園	塗装	内部				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ＳＯＰ塗り	鉄鋼面　　工程B種 塗料1種 錆止工程B塗料As種(鉛・ｸﾛﾑﾌﾘｰ1種)	8.1	㎡			
DP塗り	鋼製建具面 3級 素地ごしらえ及び錆止め塗料塗り含む	116	㎡			
自然塗装	木製建具面	482	㎡			
自然塗料塗り	木部	473	㎡			
自然塗料塗り(糸幅300㎜以下)	木部	1,696	m			
計						

こども園	内外装			外部		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
天井 繊維混入けい酸ｶﾙｼｳﾑ板張り	厚12.0 木目調	1,302	㎡			
外壁ｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙ板	厚12.5 両面ｶﾞﾗｽ繊維ﾈｯﾄ張	1,088	㎡			
透湿防水ｼｰﾄ		1,088	㎡			
超撥水性外装材	下地:ﾒｯｼｭ張り共	1,088	㎡			
再生木ﾃﾞｯｷ	中空片面ﾘﾌﾞ、小口ﾌﾀ貼り加工 ｱﾙﾐ製大引き・調整束柱共	73.7	㎡			
ｺﾞﾑﾀｲﾙ	厚15	66	㎡			
ｺﾞﾑﾁｯﾌﾟﾀｲﾙ	厚6.0	92	㎡			
階段ｺﾞﾑﾁｯﾌﾟﾀｲﾙ	厚6.0	19.6	㎡			
壁　けい酸カﾙｼｳﾑ板張り	ﾀｲﾌﾟ2(ﾉﾝｱｽ)0.8FK 厚 6 鋼製、木、ﾎﾞｰﾄﾞ下地 下地張り －　　－	1,088	㎡			
壁断熱材充填	ｸﾞﾗｽｳｰﾙ 厚100(防湿ﾌｨﾙﾑ付)	341	㎡			
壁ﾛｯｸｳｰﾙ吹付	厚30	478	㎡			
計						

こども園	内外装			内部		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
集成ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	ﾅﾗ三層 厚15.0(自然塗装品)	1,265	㎡			
踏込･蹴込 集成ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	ﾅﾗ三層 厚15.0(自然塗装品)	74	㎡			
床ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ	総厚6.5 500角 1種ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ 一般事務室用	7.8	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	ﾏｰﾌﾞﾙ 厚さ2.0 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄFS 一般床 突付け　－	170	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	厚2.0　消臭 ｱﾝﾀﾞｰﾚｲｼｰﾄ 厚4.5共	279	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	無 地 厚さ2.0 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄFS 一般床 突付け　防滑仕様	7.1	㎡			
防滑ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	厚2.0 ｱﾝﾀﾞｰﾚｲｼｰﾄ 厚4.5共	94.6	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ幅木	高さ60	157	m			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 －　－	545	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け －　－	204	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 下地張り －　－	166	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-R　厚12.5共	666	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け 下張GB-R　厚12.5共	299	㎡			
壁　ｼｰｼﾞﾝｸﾞ せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-S)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け －　－	51.4	㎡			
壁 強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-F)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-F　厚12.5共	1,004	㎡			
壁 強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-F)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け 下張GB-F　厚12.5共	1,724	㎡			
壁 硬質せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-RH)	厚9.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け 下張GB-F　厚21.0共	100	㎡			
壁　けい酸 ｶﾙｼｳﾑ板張り	ﾀｲﾌﾟ2(ﾉﾝｱｽ)0.8FK 厚 6 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 下地張り －　－	166	㎡			
壁　化粧けい酸 ｶﾙｼｳﾑ板張り	厚6.0	24	㎡			
壁 ﾒﾗﾐﾝ不燃化粧板張り	厚3.0　消臭ﾀｲﾌﾟ	723	㎡			

こども園	内外装			内部		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
天井 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚 9.5　準不燃 継目処理	1,708	㎡			
天井　不燃積層 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-NC)	厚 9.5　不燃 化粧無し　継目処理	24	㎡			
天井　ｼｰｼﾞﾝｸﾞ せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-S)	厚 9.5　準不燃 下地張り	44	㎡			
天井　ｼｰｼﾞﾝｸﾞ せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-S)	厚12.5　不燃　下地張り	79.5	㎡			
天井　化粧 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-D)	厚 9.5　準不燃 ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ 突付け	127	㎡			
天井 化粧けい酸ｶﾙｼｳﾑ板張り	厚 6 調湿機能付	124	㎡			
天井 繊維混入けい酸ｶﾙｼｳﾑ板張り	厚12.0 木目調	13.4	㎡			
壁ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	ﾎﾞｰﾄﾞ面	2,124	㎡			
天井ﾋﾞﾆﾙｸﾛｽ貼り	ﾎﾞｰﾄﾞ面	1,732	㎡			
畳敷き	縁なし半畳	9	枚			
床ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材	厚35	907	㎡			
壁ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材	厚35	181	㎡			
壁ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填	厚50 24kg/m2	55.9	㎡			
壁ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填	厚100 24kg/m2	632	㎡			
床暖房ﾕﾆｯﾄ	厚12.0	1	式			
計						

こども園	ユニット及びその他		外部			
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
幼児用ﾌﾟｰﾙ	FRP製　3600x6300xH520 横排水･階段･手摺共	1	か所			
日除けｼｪｰﾄﾞ		1	か所			
2階ﾃﾗｽ 手洗い	ｱｸﾘﾙ系人工大理石 3歳児用 W1260*D430*H470	1	か所			
2階ﾃﾗｽ 手洗い	ｱｸﾘﾙ系人工大理石 4~5歳児用 W1260*D430*H470	1	か所			
ｽﾃﾝﾚｽBOX	250*300*150	1	か所			
計						

こども園	ユニット及びその他		内部			
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽ	木製 W100xH110 上部額縁共	171	m			
ﾗｲﾆﾝｸﾞ面台	100*25 片面ﾒﾗﾐﾝ貼り小口ﾗﾗ材	52	m			
消火器ﾎﾞｯｸｽ		3	か所			
消火器ｽﾀﾝﾄﾞ		4	か所			
化粧鏡	W795*H675	3	か所			
化粧鏡	W1150*H675	3	か所			
化粧鏡	W900*H600	1	か所			
化粧鏡	W925*H600	2	か所			
化粧鏡	W1100*H575	3	か所			
化粧鏡	W1100*H475	6	か所			
化粧鏡	W1145*H600	1	か所			
化粧鏡	W1130*H575	1	か所			
ﾐﾆｷｯﾁﾝ	L=1200	1	か所			
A-1 1歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D400*H860	4	か所			
A-2 1歳保育 園児用本棚	W1,625*D400*H860	4	か所			
A-1･2 1歳保育 ｶｳﾝﾀｰ（天板）	L7,000*D850*t30	1	か所			
A-3 0歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D400*H860	2	か所			
A-4 0歳保育 園児用本棚	W1,083*D400*H860	2	か所			
B-1 2歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D420*H920	2	か所			
B-2 2歳保育 園児用本棚	W1,326*D420*H920	2	か所			

こども園	ユニット及びその他		内部			
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
B-3 2歳保育 園児用本棚	W2,037*D420*H920	1	か所			
B-4 2歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D400*H920	2	か所			
B-5 2歳保育 園児用本棚	W1,800*D420*H920	1	か所			
B-6 2歳保育 園児用本棚	W566*D420*H920	1	か所			
B-7 2歳保育 園児用本棚	W351*D420*H920	1	か所			
C-1 3歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D420*H920	2	か所			
C-2 3歳保育 園児用本棚	W1,372*D420*H920	1	か所			
C-3 3歳保育 園児用本棚	W1,597*D420*H920	1	か所			
C-4 3歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D420*H920	2	か所			
C-5 3歳保育 園児用本棚	W2,233.5*D420*H920	1	か所			
C-6 3歳保育 園児用本棚	W1,800*D420*H920	2	か所			
C-7 3歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W1,800*D420*H920	2	か所			
D-1 4歳保育 園児ﾛｯｶｰ	W2,230*D420*H920	3	か所			
D-2 4歳保育 園児用本棚	W647*D420*H920	1	か所			
D-3 4歳保育 園児用本棚	W1,835*D420*H920	1	か所			
D-4 4歳保育 園児用本棚	W2,230*D420*H920	3	か所			
D-5 4歳保育 園児用本棚	W1,467*D420*H920	1	か所			
E-1 5歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W2,255*D420*H920	3	か所			
E-2 5歳保育 園児用本棚	W958*D420*H920	1	か所			
E-3 5歳保育 園児用本棚	W935*D420*H920	1	か所			

こども園	ユニット及びその他		内部			
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
E-4 5歳保育 園児用ﾛｯｶｰ	W2,326.5*D420*H920	3	か所			
E-5 5歳保育 園児用本棚	W1,743*D420*H920	1	か所			
F-1 ﾎｰﾙ(1) 下足入	W900*D350*H1,055	15	か所			
F-2 ﾎｰﾙ(1) 下足入	W900*D350*H1,055	3	か所			
G-1 1F乳児ｺｰﾅｰ 流し台	W1,380*D620*H900	1	か所			
G-2 1F乳児ｺｰﾅｰ 背面ｶｳﾝﾀｰ	W1,595*D330*H900	1	か所			
G-3 1F乳児ｺｰﾅｰ 腰壁･上部棚	L1,370*D165*H1150 L1,535*D340*H1150	1	か所			
G-3 1F乳児ｺｰﾅｰ 自由扉	W670*H900	1	か所			
G-4 1F病後児室 流し台	W1,290*D610*H900	1	か所			
G-5 1F病後児室 腰壁	L1,278*D200*H950 L840*D350*H950	1	か所			
G-5 1F病後児室 自由扉	W680*H900	1	か所			
G-6 1F病後児室 収納ｶｳﾝﾀｰ	W1,910*D420*H950	1	か所			
I 1F職員室 収納付ｶｳﾝﾀｰ	W2,570*D700*H750	1	か所			
J 1F階段下ﾎｰﾙ 本棚		1	式			
K 2F階段ﾎｰﾙ 本棚		1	式			
L 2F廊下(5) DEN		1	式			
M-1 2F舞台 階段	W10,000*D350*H150	1	か所			
M-2 2F舞台 階段	W1,800*D350*H150	1	か所			
M-3 2F舞台 階段	W1,800*D350*H150	1	か所			
N-1 2F子育て支援室 本棚	W757.5*D400*H2,019	1	か所			

こども園	ユニット及びその他		内部			
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
N-2 2F子育て支援室 本棚	W660*D400*H1,790	1	か所			
N-3 2F子育て支援室 本棚	W850*D325*H2,185.1	2	か所			
N-4 2F子育て支援室 本棚	W1,077.5*D340*H1,710	1	か所			
N-5 2F子育て支援室 本棚	W660*D400*H1,590.5	1	か所			
N-6 2F子育て支援室 本棚	W1,000*D400*H2,090	1	か所			
N-7 2F子育て支援室 本棚	W645*D400*H1,785	1	か所			
O-1 2F相談室 本棚	W1,025*D380*H1,400	1	か所			
O-2 2F相談室 本棚	W1,025*D380*H1,400	1	か所			
P-1 1F相前室 手洗いｶｳﾝﾀｰ	W905*D450*H850	1	か所			
P-2 1F廊下(3) 手洗いｶｳﾝﾀｰ	W925*D450*H850	1	か所			
P-3 2F子育て支援WC 手洗いｶｳﾝﾀｰ	W720*D450*H850	1	か所			
P-3 2F子育て支援WC 手洗いｶｳﾝﾀｰ	W677*D450*H450	1	か所			
P-4 3F前室(7) 手洗いｶｳﾝﾀｰ	W720*D450*H850	1	か所			
P-5 2F前室(5) 手洗いｶｳﾝﾀｰ	W2,397*D550*H850	1	か所			
Q-1 1FWC(1)(2) 掃除具入	W650*D600*H2,500	2	か所			
Q-2 1F病後児室WC 掃除具入	W800*D630*H2,500	1	か所			
Q-3 2.3FWC 掃除具入	W800*D600*H2,500	5	か所			
R-1 1F洗濯室(2) 収納棚	W785*D350*H1,000	1	か所			
R-2 1Fｼｬﾜｰ室(1) 収納棚	W905*D400*H1,000	1	か所			
R-3 3F脱衣室 収納棚	W1,090*D400*H800	1	か所			

こども園	ユニット及びその他		内部			
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
S-1 1F職員WC 収納棚	W900.925.940*D400*H900	3	か所			
S-2 1F調理用WC 収納棚	W940*D400*H900	1	か所			
S-3 2F洗濯室(3(収納棚	W2,445*D400*H1,000	1	か所			
T-1 屋外用下足入	W1,160*D380*H1,090 ﾀｲﾙ別計上	7	か所			
T-2 屋外用下足入	W1,500*D380*H1,090 ﾀｲﾙ別計上	4	か所			
T-3 1F風除室(2) 下足入	W815*D400*H1,000	1	か所			
T-4 2Fﾎｰﾙ(2) 下足入	W1,240*D400*H1,300	1	か所			
U-1 1F物入(3) 可動棚	1,320*450*30	5	枚			
U-1 1F物入(3) 可動棚	1,647.5*450*30	3	枚			
U-2 1F物入(4) 可動棚	1,295*450*30	5	枚			
U-3 1F収納(2) 可動棚	2,052.5*400*30	6	枚			
U-4 1F収納(1) 可動棚	1,520*500*30	4	枚			
U-5 物入(2) 可動棚	1,772.5*600*30	3	枚			
U-5 物入(2) 可動棚	1,397.5*412.5*30	6	枚			
U-6 物入(4) 可動棚	1,455*350*30、1,457.5*350*30	12	枚			
U-7 物入(7) 可動棚	1,435*600*30	8	枚			
U-8 物入(8) 可動棚	1,222.5*550*30	8	枚			
U-9 物入(6) 可動棚	1,305*600*30	8	枚			
U-10 物入(5) 可動棚	1,430*600*30	8	枚			
棚柱	L=2500	55	本			

こども園	ユニット及びその他	内部				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ブラケット	L=300	42	本			
ブラケット	L=350	42	本			
ブラケット	L=400	16	本			
ブラケット	L=450	24	本			
ブラケット	L=500	84	本			
ブラケット	L=250	36	本			
運搬・搬入費		1	式			
施工費	副資材・家具塗装	1	式			
L型手摺		2	個			
はね上げ手摺		2	個			
ｼｬﾜｰﾕﾆｯﾄ	0808	2	か所			
ｽﾁｰﾙﾗｯｸ	W1550*D450*H1800	4	台			
ｽﾁｰﾙﾗｯｸ	W950*D450*H1800	2	台			
サイン工事		1	式			別紙 00-0009
木枠掲示板		1	式			別紙 00-0010
ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	ｱﾙﾐ枠　1200*1200	2	か所			
ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	ｱﾙﾐ枠　1800*1200	1	か所			
計						

こども園　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
(運搬)						
発生材運搬	木	0.4	m3			
発生材運搬	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	4.2	t			
(処分)						
発生材処分	木	0.4	m3			
発生材処分	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ	4.2	t			
計						

外構		囲障				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾙｰﾊﾞｰﾌｪﾝｽA-1,A-2	H=1200 擁壁別計上	48	m			
ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽB	H=1500 擁壁別計上	73.8	m			
ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽC	H=1500 擁壁別計上	3	m			
ﾙｰﾊﾞｰﾌｪﾝｽ　ﾌ1	H=1200	18.8	m			
ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ扉 ﾌ2	両開き W5000xH1800 基礎共	1	か所			
金網ﾌｪﾝｽ扉 ﾌ3	両開き W4000xH2000 基礎共	1	か所			
擁壁A		44	m			
擁壁B		73.3	m			
擁壁C	3.8m	1	式			
擁壁A 暗渠排水管	φ150	20.1	m			
鋼管杭工事 （擁壁）	L=12m　先端139.8mm　Dw350t=12mm	1	式			別紙 00-0011
計						

外構		構内舗装				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
真砂土敷き均し	表層H300(盛土)	668	㎡			
半たわみｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	C-40+40-20	559	㎡			
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	C-12-10 溶接金網6φ@150	149	㎡			
土間ｺﾝｸﾘｰﾄ	C-12-10 溶接金網6φ@150	230	㎡			
ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装	厚さ6cm 乾燥砂t=30、不織布共 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ別計上	175	㎡			
ﾀｲﾙ舗装	磁器質 無釉　300角 下地ﾓﾙﾀﾙ共 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ別計上 材工共	8	㎡			
山砂	表層H50(おろし砂)	167	㎡			
山砂	表層H300(おろし砂)	9.8	㎡			
再生木ﾃﾞｯｷ	中空片面ﾘﾌﾞ、小口ﾌﾀ貼り加工 ｱﾙﾐ製大引き・調整束柱共	56.3	㎡			
土間ﾓﾙﾀﾙ塗り	厚30	86.2	㎡			
視覚障害者用ﾌﾞﾛｯｸ	300角 透水性(ｸﾞﾚｰ) 乾燥砂t=30、不織布共　材工共 土間ｺﾝｸﾘｰﾄ別計上	7.3	㎡			
土間排水溝ﾓﾙﾀﾙ塗り	幅100	41	m			
車止めﾌﾞﾛｯｸ	W200xL600	36	か所			
区画線	白線W=150	217	m			
身障者ﾏｰｸ		2	か所			
通行方向表示	直進	1	か所			
通行方向表示	左折	1	か所			
横断歩道ﾗｲﾝ引き	歩道幅1050	5.8	m			
停止線	L4000	1	か所			
ｻｲｸﾙﾎﾟｰﾄ	ｱﾙﾐ押出し形材 W2,200xD2,100xH2,054 基礎含む	1	か所			

外構		構内舗装				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾋﾟﾗｰ	φ60.5x2.3xH850 焼付塗装 固定式 ﾌｯｸ片面　基礎共	2	か所			
ﾋﾟﾗｰ	φ60.5x2.3xH850 焼付塗装 固定式 ﾌｯｸ両面　基礎共	4	か所			
自転車ｱｰﾁ	φ42.7x2.3 焼付塗装 L3,000xH350　基礎共	1	か所			
ｱｰﾁ	φ60.5x2.8 焼付塗装 L700xH655　基礎共	4	か所			
ｱｰﾁ	φ60.5x2.8 焼付塗装 L1,000xH655　基礎共	4	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L2,400xH800	4	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L1,550xH800　着脱式	1	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L2,850xH800	5	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L1,254xH800	1	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L1,938xH800	1	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L1,770xH800	1	か所			
横断防止柵	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L2,130xH800	1	か所			
横断防止柵(曲面)	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L2,580xH800	1	か所			
横断防止柵(曲面)	ｽﾁｰﾙ製 溶融亜鉛ﾒｯｷ DP塗装 L2,510xH800	1	か所			
砂場	年中用	1	か所			
砂場	年小用	1	か所			
ﾍﾞﾝﾁ	φ1,168xH300 基礎共	2	か所			
計						

外構	屋外排水					
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
U形側溝ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋	細目滑り止め模様付 300A用　歩道用	33.7	m			
U形側溝	300A　－　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	33.7	m			
側溝雨水桝	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄ製 240角 ｺﾝｸﾘｰﾄ蓋 土工・地業共	2	か所			
小口径桝	管底300	2	か所			
小口径桝	管底400	5	か所			
小口径桝	管底500	1	か所			
小口径桝	管底600	3	か所			
小口径桝	管底700	2	か所			
小口径桝	管底800	1	か所			
小口径桝	管底1000	2	か所			
小口径桝	管底1100	1	か所			
屋外配管埋設	硬質塩化ビニル管 Φ100	36	m			
屋外配管埋設	硬質塩化ビニル管 Φ125	81	m			
屋外配管埋設	硬質塩化ビニル管 Φ150	49.3	m			
計						

外構	歩道改修				撤去	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
(撤去)						
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30㎜	83.9	m			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	鉄筋切断共 人力　集積共	1.8	m3			
ｱｽﾌｧﾙﾄｶｯﾀｰ入れ		43.1	m			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装とりこわし	ﾊﾝﾄﾞﾌﾞﾚｰｶ主体 集積共	1.3	m3			
舗装路盤材とりこわし	集積共	5	m3			
(運搬)						
撤去材運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ類	1.8	m3			
撤去材運搬	ｱｽﾌｧﾙﾄ	1.3	m3			
撤去材運搬	砕石	5	m3			
(処分)						
撤去材処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ類	1.8	m3			
撤去材処分	ｱｽﾌｧﾙﾄ	1.3	m3			
撤去材処分	砕石	5	m3			
計						

外構	歩道改修			改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
既存側溝桝改修用 鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ	横断用 ｸﾞﾘｯﾌﾟ 細目ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ 溝幅300(T-25)受枠共	41.9	m			
既存側溝桝改修		41.9	m			
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装	A-5-20 再生密粒 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ 特に狭い場所 人力	25.2	㎡			
計						

外構		その他				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
〈小学校遊具復旧〉						
砂場		1	式			
ジャングルジム		1	式			
計						

こども園　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
外部足場		1	式			別紙 00-0001
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700　布枠500+240 RC造標準日数 修理費含む 12m未満　2階建 建築面積1,500㎡	2,283	㎡			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700　布枠500+240 掛払い手間 12m未満 -　-	2,283	㎡			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700　布枠500+240 供用180日賃料 修理費含む 12m未満 -　-	2,283	㎡			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700　布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満 -　-	2,283	㎡			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 RC造標準日数 修理費含む 建築面積1,500㎡	170	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	170	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用180日賃料 修理費含む -	170	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	170	m			
外部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下　-	1,426	㎡			
外部仕上足場	供用150日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下	1,426	㎡			
外部仕上足場	基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下　転用数 2	1,426	㎡			
外部仕上足場	RC造標準日数 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下　転用数 2	1,426	㎡			
計						

こども園　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
内部足場		1	式			別紙 00-0002
内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下　－	2,640	㎡			
内部仕上足場	供用150日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下	2,640	㎡			
内部仕上足場	基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下　転用数 2	2,640	㎡			
内部仕上足場	RC造標準日数 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下　転用数 2	2,640	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	掛払い手間 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満　－	78.9	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	供用150日賃料 修理費含む 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満	78.9	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	基本料 修理費含む 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満　平家用	78.9	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満　平家用	78.9	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	掛払い手間 枠組棚足場 階高9.1m以上10.8m未満　－	55.1	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	供用120日賃料 修理費含む 枠組棚足場 階高9.1m以上10.8m未満	55.1	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	基本料 修理費含む 枠組棚足場 階高9.1m以上10.8m未満　平家用	55.1	㎡			
内部仕上足場 (手すり先行方式)	RC造標準日数 修理費含む 枠組棚足場 階高9.1m以上10.8m未満　平家用	55.1	㎡			
計						

こども園　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
災害防止		1	式			別紙 00-0003
養生ｼｰﾄ張り	防炎性能 JIS A 8952 Ⅰ類 掛払い手間 - -	2,283	㎡			
養生ｼｰﾄ張り	防炎性能 JIS A 8952 Ⅰ類 供用180日賃料 修理費含む -	2,283	㎡			
養生ｼｰﾄ張り	防炎性能 JIS A 8952 Ⅰ類 基本料 修理費含む - -	2,283	㎡			
養生ｼｰﾄ張り	防炎性能 JIS A 8952 Ⅰ類 RC造標準日数 修理費含む 2階建 建築面積1,500㎡	2,283	㎡			
計						
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0004
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	2,283	㎡			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	170	m			
仮設材運搬 (外部仕上足場 脚立足場)		1,426	㎡			
仮設材運搬 (ｼｰﾄ･ﾈｯﾄ類)		2,283	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	2階建	2,640	㎡			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.0m以上5.7m未満	78.9	㎡			
仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	9.1m以上10.8m未満	55.1	㎡			
計						

こども園	地業			地業		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
地盤改良	深層混合処理工法（ﾃﾉｺﾗﾑ工法）	1	式			別紙 00-0005
施工費	空堀部	111	m			
施工費	改良部	1,353	m			
材料費	固化材	647	t			
機械運搬費		1	式			
機械組立解体費		1	式			
室内配合試験費		1	式			
一軸圧縮試験		26	か所			
六価ｸﾛﾑ溶出試験		1	式			
頭部ｺｱ採取費		2	か所			
全長ｺｱﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ費		2	か所			
諸経費		1	式			
計						

こども園	コンクリート	躯体				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
構造体強度補正		1	式			別紙 00-0006
温度補正	3N/mm2	545	m3			
温度補正	6N/mm2	579	m3			
計						

こども園	鉄骨			本体鉄骨		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ	1	式			別紙 00-0007
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 掛払い手間	2,774	㎡			
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 供用60日賃料 修理費含む	2,774	㎡			
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 基本料 修理費含む	2,774	㎡			
仮設材運搬 (ｼｰﾄ･ﾈｯﾄ類)		2,774	㎡			
計						

こども園	金属	内部				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨壁 開口部補強		1	式			別紙 00-0008
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000㎜程度	46	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 1200×2000㎜程度	1	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 1800×2000㎜程度	18	か所			
軽量鉄骨壁開口部 補強	65形 扉等三方補強 900×2700㎜程度	31	か所			
軽量鉄骨壁開口部 補強	65形 扉等三方補強 1200×2700㎜程度	1	か所			
軽量鉄骨壁開口部 補強	65形 扉等三方補強 1800×2700㎜程度	22	か所			
軽量鉄骨壁開口部 補強	65形	810	m			
計						

こども園	ユニット及びその他			内部		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
サイン工事		1	式			別紙 00-0009
館名ｻｲﾝ	SUS箱文字　H535 D30 ﾎﾞﾙﾄ出し	2	か所			
子育て支援ｾﾝﾀｰ館ｻｲﾝ	SUS切板　H697 D3	2	か所			
施設案内ｻｲﾝ(1階)	ｱｸﾘﾙ5mmIJ	1	か所			
施設案内ｻｲﾝ(2階)	ｱｸﾘﾙ5mmIJ	2	か所			
室名ｻｲﾝ	ｱｸﾘﾙ 突出	18	か所			
室名ｻｲﾝ	ｱｸﾘﾙ 浮かし	3	か所			
室名ｻｲﾝ	ｱｸﾘﾙ切り文字	39	か所			
ﾋﾟｸﾄｻｲﾝ	IJ	27	か所			
案内表示	SUSﾌﾟﾚｰﾄ　400*700	2	か所			
ﾎﾟｽﾀｰｹｰｽ	1,062*1,834	1	か所			
計						

こども園	ユニット及びその他			内部		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
木枠掲示板		1	式			別紙 00-0010
木枠掲示板ｃ	3000*1300	1	か所			
木枠掲示板ｄ	1300*1300	1	か所			
木枠掲示板ｄ	5200*1300	1	か所			
木枠掲示板ｅ	2000*1300	1	か所			
木枠掲示板ｆ	5000*1300	1	か所			
木枠掲示板ｇ	3500*1300	1	か所			
木枠掲示板ｈ	4700*1300	1	か所			
木枠掲示板ｉ	1300*1300	1	か所			
木枠掲示板ｊ	4750*1300	1	か所			
木枠掲示板ｋ	7000*1300	1	か所			
木枠掲示板ｌ	3650*1300	2	か所			
木枠掲示板ｍ	3250*1300	2	か所			
木枠掲示板ｎ	2250*1300	1	か所			
木枠掲示板ｏ	1500*1300	1	か所			
木枠掲示板ｐ	6400*1300	1	か所			
計						

外構		囲障				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
鋼管杭工事 （擁壁）	L=12m　先端139.8mm　Dw350t=12mm	1	式			別紙 00-0011
鋼管杭	先端羽根付き(STK490)φ114.3*3.5 杭長L=12m(6+6)羽根径φ350*12	81	組			
杭運搬費		1	式			
機械運搬段取費		1	式			
鋼管圧入費	機械損料	7	日			
鋼管圧入費	労務費	7	日			
鋼管圧入費	溶接費	7	日			
鋼管圧入費	燃料油脂	7	日			
鋼管圧入費	雑器具損料	7	日			
杭頭補強費		81	か所			
施工管理費		7	日			
杭施工費		1	式			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ラフテレーンクレーン	25t	40	日			
交通誘導警備員		300	人			
仮囲い	仮囲鉄板　H=2.0m 設置費、撤去費、運搬費含む 材公費　15か月	217	m			
ﾊﾟﾈﾙｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄ	W6.0×H1.8m（15ヵ月）	2	か所			
仮設鉄板敷	敷鉄板　1524×6096×22mm 設置撤去費、運搬費 15か月	11.4	㎡			
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	W1,810×H1,800（4ヵ月） 37.1m分	21	台			
化学物質の濃度測定業務料	ﾊﾟｯｼﾌﾞ法・24時間測定 10室	1	式			
工事中情報共有システム利用料		1	式			
計						